

三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）

図 面 リ ス ト

意 匠 図		意 匠 図		機 械 設 備 図		電 気 設 備 図	
区分・図番	図 面 名 称		図 面 名 称		図 面 名 称		図 面 名 称
A - 00	表紙・図面リスト	A - 51	1階 東便所 平面詳細図・展開図（改修前）	M - 01	特記仕様書 建築機械設備 1	E - 01	特記仕様書 建築電気設備 1
A - 01	特記仕様書（改修1）	A - 52	1階 東便所 平面詳細図・展開図（改修後）	M - 02	特記仕様書 建築機械設備 2	E - 02	特記仕様書 建築電気設備 2
A - 02	特記仕様書（改修2）	A - 53	2階 東便所 平面詳細図・展開図（改修前）	M - 03	機械設備 教室棟 給排水衛生設備 付近見取り図・敷地配置図(改修前)	E - 03	案内図・配置図
A - 03	特記仕様書（改修3）	A - 54	2階 東便所 平面詳細図・展開図（改修後）	M - 04	機械設備 教室棟 給排水衛生設備 配置図(改修後)	E - 04	照明器具姿図
A - 04	特記仕様書（改修4）	A - 55	東便所 断面詳細図（改修前後）	M - 05	機械設備 教室棟 衛生機器・器具表	E - 05	教室棟 電灯設備 1階平面図（改修前）
A - 05	特記仕様書（改修5）	A - 56	1階 廊下展開図（改修前後）	M - 06	機械設備 教室棟 給排水衛生設備 系統図(改修前)	E - 06	教室棟 電灯設備 2階平面図（改修前）
A - 06	特記仕様書（改修6）	A - 57	2階 廊下展開図（改修前後）	M - 07	機械設備 教室棟 給排水衛生設備 系統図(改修後)	E - 07	教室棟 電灯設備 3階平面図（改修前）
A - 07	敷地案内図・配置図	A - 58	2-3階 廊下展開図（改修前後）	M - 08	機械設備 教室棟 給排水衛生設備 1階平面図（改修前）	E - 08	教室棟 電灯設備 1階平面図（改修後）
A - 08	外部仕上表・内部仕上表（1）	A - 59	1階 建具伏図	M - 09	機械設備 教室棟 給排水衛生設備 1階平面図（改修後）	E - 09	教室棟 電灯設備 2階平面図（改修後）
A - 09	内部仕上表（2）	A - 60	2階 建具伏図	M - 10	機械設備 教室棟 給排水衛生設備 2階平面図（改修前）	E - 10	教室棟 電灯設備 3階平面図（改修後）
A - 10	内部仕上表（3）	A - 61	3階 建具伏図	M - 11	機械設備 教室棟 給排水衛生設備 2階平面図（改修後）	E - 11	教室棟 コンセント設備 1階平面図（改修後）
	教室棟	A - 62	建具表（1）	M - 12	機械設備 教室棟 給排水設備 3階平面図（改修前後）	E - 12	教室棟 コンセント設備 2階平面図（改修後）
A - 11	教室棟 1階平面図（改修前）	A - 63	建具表（2）	M - 13	機械設備 教室棟 給排水・消火設備 屋上階平面図(改修前後)	E - 13	教室棟 コンセント設備・LAN設備 コンピュータ室平面図（改修前）
A - 12	教室棟 1階平面図（改修後）	A - 64	建具表（3）	M - 14	機械設備 教室棟 給排水衛生設備 各階手洗い詳細図（改修前後）	E - 14	拡声設備系統図（改修前後）
A - 13	教室棟 2階平面図（改修前）	A - 65	建具表（4）	M - 15	機械設備 教室棟 給排水衛生設備 東側1階便所・便所廻り平面詳細図（改修前後）	E - 15	教室棟 通信設備 1階平面図（改修前）
A - 14	教室棟 2階平面図（改修後）	A - 66	1階 天井伏図（改修前）	M - 16	機械設備 給排水衛生設備 東側2階便所 平面詳細図（改修前後）	E - 16	教室棟 通信設備 2階平面図（改修前）
A - 15	教室棟 3階平面図（改修前後）	A - 67	1階 天井伏図（改修後）	M - 17	機械設備 教室棟 給排水衛生設備 東側3階便所平面詳細図（改修前後）	E - 17	教室棟 通信設備 1階平面図（改修後）
A - 16	教室棟 立面図（改修前）	A - 68	2階 天井伏図（改修前）	M - 18	機械設備 教室棟 空気調和設備 機器表	E - 18	教室棟 通信設備 2階平面図（改修後）
A - 17	教室棟 立面図（改修後）	A - 69	2階 天井伏図（改修後）	M - 19	機械設備 教室棟 換気設備 機器表	E - 19	自動火災報知設備 系統図（改修前後）
A - 18	断面図	A - 70	3階 天井伏図（改修前）	M - 20	機械設備 教室棟 空調・換気設備 1階平面図（改修前後）	E - 20	教室棟 自火報設備 1階平面図（改修前）
A - 19	教室棟 矩計図（改修前）	A - 71	3階 天井伏図（改修後）	M - 21	機械設備 教室棟 空調・換気設備 2階平面図（改修前後）	E - 21	教室棟 自火報設備 2階平面図（改修前）
A - 20	教室棟 矩計図（改修後）	A - 72	部分詳細図（1）	M - 22	機械設備 教室棟 換気設備 東側便所 1、2階平面詳細図（改修前後）	E - 22	教室棟 自火報設備 3階平面図（改修前）
A - 21	昇降口 矩計図（改修前）	A - 73	部分詳細図（2）			E - 23	教室棟 自火報設備 1階平面図（改修後）
A - 22	昇降口 矩計図（改修後）	A - 74	部分詳細図（3）			E - 24	教室棟 自火報設備 2階平面図（改修後）
A - 23	1階 昇降口・玄関 平面詳細図（改修前）	A - 75	部分詳細図（4）			E - 25	教室棟 自火報設備 3階平面図（改修後）
A - 24	1階 昇降口・玄関 展開図（改修前）	A - 76	部分詳細図（5）				
A - 25	1階 昇降口・倉庫 平面詳細図（改修後）	A - 77	部分詳細図（6）				
A - 26	1階 昇降口・倉庫 展開図（改修後）	A - 78	部分詳細図（7）				
A - 27	1階 ランチルーム 平面詳細図（改修前）	A - 79	外構図				
A - 28	1階 ランチルーム（1） 展開図（改修前）	A - 80	仮設計画図				
A - 29	1階 ランチルーム（2） 展開図（改修前）	A - 81					
A - 30	1階 サポートルーム・学習室・給食倉庫 平面詳細図（改修後）	A - 82					
A - 31	1階 サポートルーム・学習室・給食倉庫 展開図（1）（改修後）	A - 83					
A - 32	1階 サポートルーム・学習室・給食倉庫 展開図（2）（改修後）	A - 84					
A - 33	1階 特別支援教室 なかよし 平面詳細図・展開図（改修前）	A - 85					
A - 34	1階 特別支援教室 なかよし 平面詳細図・展開図（改修後）	A - 86					
A - 35	1階 ブレイルーム 平面詳細図・展開図（改修前）	A - 87					
A - 36	1階 トレイルーム・資料室 平面詳細図・展開図（改修後）	A - 88					
A - 37	2階 学習室 平面詳細図・展開図（改修前）	A - 89					
A - 38	2階 地域交流室 平面詳細図・展開図（改修後）	A - 90					
A - 39	2階 郷土資料室・相談室 平面詳細図・展開図（改修前）	A - 91					
A - 40	2階 児童会室・相談室 平面詳細図・展開図（改修後）	A - 92					
A - 41	2階 コンピュータ室 平面詳細図・展開図（改修前）	A - 93					
A - 42	2階 少人数教室 平面詳細図・展開図（改修後）	A - 94					
A - 43	2階 地域交流室 平面詳細図・展開図（改修前）	A - 95					
A - 44	2階 普通教室(英語ルーム) 平面詳細図・展開図（改修後）	A - 96					
A - 45	東階段 平面詳細図（改修前）	A - 97					
A - 46	東階段 断面詳細図・展開図（1）（改修前）	A - 98					
A - 47	東階段 展開図（2）（改修前）	A - 99					
A - 48	東階段 平面詳細図（改修後）	A - 100					
A - 49	東階段 断面詳細図・展開図（1）（改修後）	A - 101					
A - 50	東階段 展開図（2）（改修後）						

三重北小学校教室棟長寿命化改修工事(2期工事)特記仕様書						
総 則 工 事 概 要 1. 工事場所 四日市市 山之一色町 地内 2. 工事種目 長寿命化改修工事(内部改修・外壁改修・便所改修・一部防水改修) 1. 共通仕様 (1)図面及び特記仕様に記載されてない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(令和7年版)」(以下「改修標仕」という。)による。ただし、改修標仕に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(令和7年版)(以下「標仕」という。)による。 2. 特記仕様 (1)項目は、○印の付いたものを適用する。 (2)特記事項は、⊙印の付いたものを適用する。 ⊙印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ⊙印と※印の付いた場合は、共に適用する。 (3)特記事項に記載の [. . .] 内表示番号は、改修標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4)特記事項に記載の (標 . . .) 内表示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。 部 分 完 成 ⊙無 ・有 () 部 分 引 渡 し ⊙無 ・有 () 1) 保険 及 び 保 証 ⊙建設工事保険 (保険証の写しを提出) ⊙請負業者賠償責任保険 (保険証の写しを提出) (⊙管理財物担保特約に加入のこと) ・任意にて加入 下記の制度について加入すること。 ⊙法定外労災補償制度 (加入証明書の写しを提出) ⊙建設業退職金共済制度 当初の請負金額が500万円以上の場合は、掛金収納書を提出すること。また、増額の契約変更があった場合についても、その分を提出すること。 共済証紙購入額 請負金額の 1/1000以上 なお、他の退職金制度に加入している等、共済証紙を購入する必要がない場合は、理由書の提出をもって共済証紙の購入を不要とする ・任意にて加入 ※資材の購入及び下請け業者の選定に際しての留意事項 資材の購入及び工事の一部を下請け業者にて施工する場合、業者の選定に際しては、出来る限り市内業者を優先させること。						
章	項 目	特 記 事 項				
1 章 一 般 共 通 事 項	① 適用基準等	⊙建築工事標準詳細図 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和 4 年版) ※工事写真撮影ガイドブック 建築工事編及び解体工事編 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 令和 5 年版)				
	② 工事実績情報の登録	※請負金額が 500万円以上の場合は、登録を行う。 [1. 1. 4]				
	③ 品質計画	※建築基準法に基づき定められる区分等の適用工事 ※風速 (Vo)=34 m毎秒 地表面粗度 ※Ⅲ (Zb=5 Zg=450 α=0.20) ・Ⅱ (Zb=5 Zg=350 α=0.15) 積雪区分 ※30 cm ・40 cm				
	④ 電気保安技術者	・適用する。 ⊙適用しない。 [1. 3. 3] 事業用電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、その電気工作物の工事に必要な電気主任技術者の資格を有する者又はこれと同等の知識及び経験を有する者とする。 一般電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、第一種又は第二種電気工事士の資格を有する者とする。 「四日市市週休2日制工事実施要領(営繕工事)」(令和6年7月19日改正適用)に基づく適用は下記による。 ⊙週休2日制工事対象 ・週休2日制工事(受注者希望型)対象 ・週休2日制対象外工事 (・工事の実働日数が30日未満の工事 ・現場閉所困難な工事)				
	⑤① 週休2日制工事	完全週休2日制工事(受注者希望型含む)の現場閉所日については下記による。 ※土日閉所 (ただし、 / ～ / については土日作業とすること。) ⊙土日以外閉所 ※土日以外閉所における現場閉所日は、着手前に監督職員と協議の上設定すること。 なお、現場閉所日については、原則として毎週連続する同一の曜日とすること。				
⑤② 施工条件	[1. 3. 5] ・週休2日制対象外工事の現場閉所日については下記による。 ※土日閉所 ・土日以外閉所 ⊙現場閉所日、祝日、夜間に作業を行う場合は、事前に「休日及び夜間工事承諾願」を提出し、監督職員の承諾を得ること。 ⊙工事用車両の駐車場及び資機材置場 ※敷地内 ・ ⊙工事着手前に周辺住民への工事説明会が開催される場合は資料作成等に協力すること。 ⊙施工作业時間は原則8:30～17:00とすること。清掃片付け等は18:00までとすること。 ⊙施工に際しては、工程及び施工内容について施設管理者と綿密な調整を行うこと。 ⊙工事に関わる法令手続きは受注者にて行うこと。手続きに係る手数料は受注者の負担(道路占用許可申請における占用料は除く)とする。 ⊙仮囲い等について施設利用者等の安全上、使用上支障がないように計画し、維持管理に努めること。 ⊙工程計画については、関係者等と十分に調整を行った上で進めること。					
		⑥ 発生材の処理	・引渡しを要するもの () [1. 3. 12] ・特別管理産業廃棄物 ※無 ・有 () 処理方法 () ⊙特定建設資材の搬出 再資源化等を行う(再資源化が困難な場合には縮減) ⊙特定建設資材以外の搬出 ⊙構外搬出適正処理 ※廃棄物管理票(マニフェスト)確認表を作成し、監督職員にA票及びD票もしくはE票の確認を受けるものとする。ただし、電子情報処理組織に登録(電子マニフェスト)により確認を行う場合は、この限りではない。 ※建設発生土を搬出する場合は、事前に書面にて処分地の報告(位置図等)を行い、処分地での処理状況が分かる写真を提出すること。また、処分地が民有地の場合、土地所有者からの建設発生土受入承諾書の写しを提出すること。			
		⑦ 交通安全管理	交通誘導員 ※配置する 名以上(大型車の出入は必ず) ⊙配置しない [1. 3. 9] ・交通誘導警備員A ※交通誘導警備員B			
		⑧ 建築材料等	※本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定するもの又は同等のものとする。 ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 ・品質及び性能を試験により証明を求める材料は以下の物とする。 [1. 4. 5] () 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の 1) から 5) を満たすものとする。 1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、パーティクルボード、MDF、その他木質建材、ユリア樹脂板及び仕上り塗料は、ホルムアルデヒドを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 2) 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 3) 接着剤は、フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエンキシレン、エチルベンゼンを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 5) 1) 及び 4) の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを発生しないか、発散が極めて少ないものとする。 また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。 規制対象外 ① J I S 及び J A S の F ☆ ☆ ☆ 規格品 ② 建築基準法施行令第 2 0 条の 7 第 4 項による国土交通大臣認定品 ③ 下記表示のある J A S 規格品 a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b. 接着剤等不使用 c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用 d. ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用 f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用 第三種 ① J I S 及び J A S の F ☆ ☆ ☆ 規格品 ② 建築基準法施行令第 2 0 条の 7 第 3 項による国土交通大臣認定品 ③ 旧 J I S の E o 規格品 ④ 旧 J A S の F c o 規格品			
		⑨ 化学物質を発散する建築材料等				
		⑩ 特別な材料の工法	改修標仕、標仕に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。			
			⑪ 石綿含有建材の調査	事前調査(有資格者) ※行う ・行わない [1. 5. 1] 調査結果報告書等の貸与 ⊙有 ・無 分析調査 ・行う(対象箇所:) ※行わない ※定性分析 ・定量分析 ※分析調査は「建材中の石綿含有率の分析方法について(令和3年12月22日改正)」に基づき行う。 ※事前調査及び分析調査は、それぞれ厚生労働大臣が定めるものが行う。 ※現地調査を行い、事前調査結果報告書を作成し、提出する。 調査の結果、設計図書と異なる場合は、監督職員と協議する。		
			12 技能士	※適用する ⊙適用しない [1. 7. 2] ・鉄筋施工 ・型枠施工 ・鉄工 ・塗装 ・左官 ※防水施工 ・建築大工 ・サッシ施工 ・内装仕上げ施工		
			⑬ 化学物質の濃度測定	施行完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン [1. 7. 10] エチルベンゼン、パラジクロロベンゼン、スチレンの濃度を測定し報告すること。 測定は、パッシブ型採集機器により行う。 着工前測定 ⊙行う ・行わない 測定対象室 ・図示 ⊙普通教室、サポートルーム 測定箇所数 ・図示 ⊙2箇所 採取方法 ・文部科学省の定めるところによる。 ・ 報告書の様式 濃度測定記録表の記載事項は、次のとおり 1. 工事名 2. 測定年月日 3. 天候 4. 測定前の換気及び閉鎖時間 5. 測定時間 6. 室名と測定時間 7. 測定器具 8. 化学物質採取方法 9. 分析装置		
			⑭ 完成図	・提出する ※提出しない [1. 9. 1～3] 種類 ※改修標仕 表 1. 9. 1)による ・ ・配置図及び案内図 ・各階平面図 ・各立面図 ・断面図 ・仕上表 ・施工図 ・施工計画書 ・ ※C A D データの提出 ※提出する ・提出しない ・保全に関する資料 提出部数 ※1部 ・ ・製本図面 提出部数 ※1部 ・2部 ・3部		
			⑮ 記 録	工事記録については以下による。(A4版) ※工事着手前写真 1 部 ※工程写真 各工程毎 1 部 ※竣工写真 ※内部、外部 2 部 ※工事の各記録写真については、デジタル画像にて整備編集を行うよう努めること。 ※工事日報・納品伝票等の写しは、監督職員が提出を求めた場合は提出すること。		
			⑯ 設備工事との取合い	施工範囲 ※図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の補強 ※図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強		
			17 設計 G L	※図示のベンチマーク (B. M) mm (現状地盤はB. M mm)		
			⑰ 完成引渡し後の点検	かし期間は、別に定めた特約(責任施工による保証期間など)を除き、四日市市工事請負契約書に準拠する。 ⊙工事完成引渡し後、必要に応じて一年又は二年を超えない範囲の適当な時期に、双方立ち会いて工事目的物のかし点検を実施する。		
			⑱ 随時検査	予定価格(税込)3000万円以上の工事は、四日市市検査規程第8条第6項の規定により、発注者が随時検査を求めた場合、監督職員の指示に従い受検すること		
			⑳ 施工体制台帳の提出	公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律の定めにより、施工体制台帳の写しを提出すること。なお、警備事業者についても記載すべき下請負の範囲に含むものとする。		
			㉑ 資源有効利用促進	※本工事が資源の有効な利用の促進に関する法律(平成三年法律第四十八号)の規定により再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合(下記内容該当工事)は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用促進計画を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成後に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。 ・建設副産物を搬出する際の計画 1. 土砂500m3以上 2. コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材の合計が200t以上 ・再生資材を利用する際の計画 1. 土砂500m3以上 3. 加熱アスファルト200t以上 2. 碎石500t以上		
工 事 名				三重北小学校教室棟長寿命化改修工事(2期工事)		
日 付				図 面 名	縮 尺	図 面 番 号
令和7年 11月				特記仕様書(改修1)	—	A-01 /
				令和7年11月版		

※産業廃棄物税 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、 受注者が本工事により生じた産業廃棄物が、課税対象とな った場合には、翌年度に産業廃棄物税納税証明書等を添付 して、本工事により生じた産業廃棄物税相当分を請求する ことができる。		四日市市都市整備部営繕工務課	
一級建築士 登録 第 号			
四日市市諏訪町 1 番 5 号			

2章 仮設 工事	①足場その他	内部足場 種別 ※きやつた、足場板等 〔2.2.1〕 外部足場 種別 ※くさび緊結式（手すり先行工法） 〔2.2.1〕 防護シートによる養生 ・行わない 騒音・粉じん等の対策 ○行う ※1類 （・帆布製 ※網地製） ○行わない ・行う（・防音パネル ・防音シート） 〔2.1.3〕 材料、撤去材等の運搬 ・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・E種 〔2.2.1〕〔表2.2.1〕	⑤塗膜防水	〔表3.1.1〕〔3.6.2～3〕〔表3.6.1～表3.6.2〕				⑤浮き部改修工法	〔4.1.4〕〔4.3.11～16〕〔表4.3.5～6〕				
	②養生その他	既存部分の養生 ※ビニルシート、合板等 〔2.3.1〕 固定家具等の移動 ※行わない ・行う（図示）		防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種別 仕上げ塗料等 図示による 庇 X-2 有					改修工法の種類 （モルタルを撤去しない場合）	アンカーピンの本数（本/㎡）	注入口の箇所数（箇所/㎡）	充てん量	
	③仮設間仕切り	（a）設置箇所 ※図示 〔2.3.2〕〔表2.3.1〕 種別 下 地 仕上材（厚さ mm） 充てん材 塗 装 ・A種 ※軽量鉄骨 ・合板（※9.0 ） ※無し ○B種 ・木下地 ※せっこうボード（※9.5 ） 厚さ mm ・片面 ・C種 単管下地 防災シート 仮設厚 ※木製扉 ・合板張り程度 ※無し ・鋼製扉 ・片面フラッシュ程度 ・有り		⑥保証期間 ⑦シーリング ○シーリング充填工法 ○シーリング再充填工法 〔3.1.4〕〔表3.1.2〕 ・拡幅シーリング再充填工法 ・ブリッジ工法 シーリング材の種類、施工箇所 〔3.7.2〕〔表3.7.1〕 ※下表以外は、改修標仕表 3.7.1を標準とする 施 工 箇 所 シーリング材の種類（記号） 図示による SR-1、MS-2、PU-2					○アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法 ※ 16 ※ 25 ・アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法 ※ 13 ※ 20 ※ 12 ※ 20 ※25ml ・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法 ※ 13 ※ 20 ※ 12 ※ 20 ・25ml ※50ml ・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法 ※ 9 ※ 16 ・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法 ※ 9 ※ 16 ※ 9 ※ 16 ※25ml ・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法 ※ 9 ※ 16 ※ 9 ※ 16 ※50ml				
	4 監督職員事務所	・設ける 規模等は以下による ・既存施設の一部を使用する ※設けない 〔2.4.1〕 （・規模 ㎡程度 ・仕上げ：床 ・壁 ・天井 程度） 構内既存の施設 ※利用できる（・有償 ※無償） ・利用できない ⑤工事用水 ⑥工事用電力 構内既存の施設 ※利用できる（・有償 ※無償） ・利用できない		⑧と い 9 アルミニウム製笠木					※狭幅部におけるアンカーピン本数は、幅中央に5本/㎡とする アンカーピン 〔4.3.5〕 材質 ※ステンレス SUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの ・ 注入口付アンカーピン 〔4.3.5〕 材質 ※ステンレス SUS304、呼び径外径6mm				
3章 防水改修 工事	1 既存下地の補修及び 処置	※図示による 〔3.2.6〕 既存露出防水層表面の仕上塗装の除去 ・する ・しない	4章 外壁改修 工事	①施工数量調査				⑥既存塗膜等の除去及び 下地処理	既存塗膜劣化部の除去及び下地処理の工法 〔4.5.4〕〔表4.5.4～7〕				
	2 アスファルト防水	〔3.3.2～3〕〔表3.1.1〕〔表3.3.3～10〕 防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種別 アスファルトの種類 ※3種 ・ 押え金物 ※アルミニウム製（L-30x15x2.0程度） 脱気装置 ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量（ ）箇所 改修用ドレン ※設ける（ 箇所）※鋼製 ・鉛製 ・設けない 〔3.2.5〕 屋根保護防水断熱工法に用いる断熱材 材質 ※押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA（スキン層付き） 厚さ（mm） ※35 屋根露出防水断熱工法に用いる断熱材 材質 ※JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 厚さ（mm） ※35 乾式保護材 製造所の仕様による・ 防水保護のれんがの種類 ※市販品のレンガ又は市販品のレンガ形コンクリートブロック 保護コンクリート仕上り平たんさ種別 ・a種 ・b種 ・c種 〔3.3.5〕〔8.1.4〕〔表8.1.5〕 仕上塗装（M4C、M3D、POD、POD1、M3D1、M4D1、工法） ※種類および使用量は製造所の仕様による 施工標識 ※設ける ・設けない		②改修工法の種類					工 法 処 理 範 囲 下地面の補修 ・サンダー工法 ※既存仕上面全体 ・ ・高圧水洗工法 ※既存仕上面全体 ・ ・塗膜はく離剤工法 ※既存仕上面全体 ・ ○水洗い工法 ※上記処理範囲以外の既存仕上面全体 下地調整材 〔4.3.5〕〔4.5.4〕 ※下地調整塗材 ・ポリマーセメントモルタル ・防水形仕上げ塗材材を使用				
	3 改質アスファルト シート防水	〔表3.1.1〕〔3.4.2～3〕〔表3.4.1～3〕 防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種別（厚さmm） 仕上げ塗料等 仕上げ塗料の使用量 ※製造所の仕様による ・ 脱気装置 ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量（ ）箇所 屋根露出防水断熱工法に用いる断熱材 ※製造所の指定する製品 ・JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 施工標識 ※設ける ・設けない		③ひび割れ部改修工法					種類、仕上げの形状、工法 〔4.5.1〕〔4.5.2〕〔表4.5.1～2〕 種 類 呼 び 名 仕 上 の 形 状 ○薄付け仕上塗材 ・外装薄塗材E ・砂壁状 ・着色骨材砂壁状 ・可とう形外装薄塗材E ・砂壁状 ・ゆず肌状 ・ ○防水形外装薄塗材E ○ゆず肌状 ・凹凸状 ・複層仕上塗材 ・複層塗材CE ・ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸状 ・可とう形複層塗材CE 上塗材 ・水系アクリル ・複層塗材E ・水系アクリルシリコン ・複層塗材RE 外観 ※つやあり ・つやなし ・防水形複層塗材CE ・メタリック ・防水形複層塗材E 防水形の増塗材 ・行う ・可とう形改修用 仕上塗材 ※可とう形改修塗材E ・平たん状 ・さざ波状 ※ゆず肌状 ・可とう形改修塗材RE 上塗材 ・アクリル ・ウレタン ※シリコン ・ふっ素 外観 ・吹付 ※ローラー 仕上 ※薄付け ・厚付け				
	4 合成高分子系 ルーフィングシート 防水	〔表3.1.1〕〔3.5.2～3〕〔表3.5.1～2〕 防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種別（厚さmm） 仕上げ塗料等 仕上げ塗料の使用量 ※製造所の仕様による ・ 絶縁用シートの材質 ※発泡ポリエチレンシート 〔3.5.2〕 可塑性移行防止用シートの材質 ※発泡ポリエチレンシート 〔3.5.2〕 脱気装置 ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量（ ）箇所 機械固定工法に用いる断熱材 ※次のいずれかによる ・ ※JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 接着工法に用いる断熱材 ※JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 ・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号 ・ポリエチレンフォーム断熱材 改修用ドレン ※設ける（ 箇所） ・設けない ※製造所の指定する製品 ・鋼製 ・鉛製 施工標識 ※設ける ・設けない		④欠損部改修工法				5章 建具改修 工事	①改修工法 ②見本の製作等				
				〔表3.1.1〕〔3.6.2～3〕〔表3.6.1～表3.6.2〕 防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種別 仕上げ塗料等 図示による 庇 X-2 有					⑦仕上塗材仕上げ				
				〔表3.1.1〕〔3.6.2～3〕〔表3.6.1～表3.6.2〕 防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種別 仕上げ塗料等 図示による 庇 X-2 有					⑧設計数量				
				〔表3.1.1〕〔3.6.2～3〕〔表3.6.1～表3.6.2〕 防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種別 仕上げ塗料等 図示による 庇 X-2 有					①かぶせ工法 ○撤去工法（・引き抜き工法 ○はつり工法） 〔5.1.3〕 ・建具見本の製作 ・特殊な建具の仮組 〔5.1.5〕				
				〔表3.1.1〕〔3.6.2～3〕〔表3.6.1～表3.6.2〕 防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種別 仕上げ塗料等 図示による 庇 X-2 有				工事名 三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）					
				〔表3.1.1〕〔3.6.2～3〕〔表3.6.1～表3.6.2〕 防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種別 仕上げ塗料等 図示による 庇 X-2 有				日付 図面名 縮尺 図面番号 令和7年 11月 特記仕様書（改修2） 1/1 令和7年11月版					
				〔表3.1.1〕〔3.6.2～3〕〔表3.6.1～表3.6.2〕 防水改修工法の種類 施 工 箇 所 新規防水層の種別 仕上げ塗料等 図示による 庇 X-2 有				一級建築士 登録 第 号 四日市市諏訪町1番5号					

5章

建具改修工事

③ アルミニウム製建具

外部に面する建具（フロントサッシは除く）

種 別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み (mm)	施工箇所
○A種	S－4	A－3	W－4	※ 70	※図示
・B種	S－5			・100	
・C種	S－6	A－4	W－5	・70 ・100 ・	

表面処理 ※BB-1種 ・BB-2種(※ﾌﾞﾛｽﾞ系 ・ﾌﾞﾗｯｸ ・ｽﾃﾝｶｰ)

内部建具

表面処理 ※AC-1又はBB-1種 ・AC-2又はBB-2種(※ﾌﾞﾛｽﾞ系 ・ﾌﾞﾗｯｸ ・ｽﾃﾝｶｰ)

防虫網

網の種類 ※ステンレス(SUS316)製 ・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製

形 式 ※可動式 ・固定式

外部に面する建具（ﾌﾛﾝﾄｻｯｼは製造所の仕様による）

種 別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み (mm)	施工箇所
・A種	S－4	A－4	W－4	・ 70	※図示
・B種	S－5		W－5	・100	
・C種	S－6			・	

・防音ドアセット及び防音サッシの適用 種別 ・T-1種 ・T-2種

・断熱ドアセット及び断熱サッシの適用 種別 ・H-4種 ・H-5種

・H-6種 ・H-7種 ・H-8種

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

品質規格 ※改修標準表5.5.1による

・製造所標準仕様による

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

表面仕上げ ※H.L仕上げ ・鏡面仕上げ

曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

材料の含水率

種 別	加工及び組み立て時の含水率
※A種	1 5 %以下
・B種	1 8 %以下

④ 網戸

表面処理 ※BB-1種 ・BB-2種(※ﾌﾞﾛｽﾞ系 ・ﾌﾞﾗｯｸ ・ｽﾃﾝｶｰ)

内部建具

表面処理 ※AC-1又はBB-1種 ・AC-2又はBB-2種(※ﾌﾞﾛｽﾞ系 ・ﾌﾞﾗｯｸ ・ｽﾃﾝｶｰ)

防虫網

網の種類 ※ステンレス(SUS316)製 ・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製

形 式 ※可動式 ・固定式

外部に面する建具（ﾌﾛﾝﾄｻｯｼは製造所の仕様による）

種 別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み (mm)	施工箇所
・A種	S－4	A－4	W－4	・ 70	※図示
・B種	S－5		W－5	・100	
・C種	S－6			・	

・防音ドアセット及び防音サッシの適用 種別 ・T-1種 ・T-2種

・断熱ドアセット及び断熱サッシの適用 種別 ・H-4種 ・H-5種

・H-6種 ・H-7種 ・H-8種

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

品質規格 ※改修標準表5.5.1による

・製造所標準仕様による

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

表面仕上げ ※H.L仕上げ ・鏡面仕上げ

曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

材料の含水率

種 別	加工及び組み立て時の含水率
※A種	1 5 %以下
・B種	1 8 %以下

⑤ 樹脂製建具

外部に面する建具（ﾌﾛﾝﾄｻｯｼは製造所の仕様による）

種 別	耐風圧性	気密性	水密性	枠見込み (mm)	施工箇所
・A種	S－4	A－4	W－4	・ 70	※図示
・B種	S－5		W－5	・100	
・C種	S－6			・	

・防音ドアセット及び防音サッシの適用 種別 ・T-1種 ・T-2種

・断熱ドアセット及び断熱サッシの適用 種別 ・H-4種 ・H-5種

・H-6種 ・H-7種 ・H-8種

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

品質規格 ※改修標準表5.5.1による

・製造所標準仕様による

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

表面仕上げ ※H.L仕上げ ・鏡面仕上げ

曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

材料の含水率

種 別	加工及び組み立て時の含水率
※A種	1 5 %以下
・B種	1 8 %以下

⑥ 銅製建具

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

品質規格 ※改修標準表5.5.1による

・製造所標準仕様による

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

表面仕上げ ※H.L仕上げ ・鏡面仕上げ

曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

材料の含水率

種 別	加工及び組み立て時の含水率
※A種	1 5 %以下
・B種	1 8 %以下

⑦ 銅製軽量建具

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

品質規格 ※改修標準表5.5.1による

・製造所標準仕様による

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

表面仕上げ ※H.L仕上げ ・鏡面仕上げ

曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

材料の含水率

種 別	加工及び組み立て時の含水率
※A種	1 5 %以下
・B種	1 8 %以下

8 ステンレス製建具

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

品質規格 ※改修標準表5.5.1による

・製造所標準仕様による

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

表面仕上げ ※H.L仕上げ ・鏡面仕上げ

曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

材料の含水率

種 別	加工及び組み立て時の含水率
※A種	1 5 %以下
・B種	1 8 %以下

9 木製建具

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

品質規格 ※改修標準表5.5.1による

・製造所標準仕様による

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

表面仕上げ ※H.L仕上げ ・鏡面仕上げ

曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ

簡易気密型ドア ・使用する ※使用しない

材料の含水率

種 別	加工及び組み立て時の含水率
※A種	1 5 %以下
・B種	1 8 %以下

⑩ 建具用金物

マスターキー ・製作する ○製作しない（既存マスターキーに合わせる）

モノロック ゴール（ ） 美和ロック（ ）

シリンダー箱錠 ゴール（ ） 美和ロック（ ）

シリンダー本締り錠 ゴール（ ） 美和ロック（ ）

ドアクローザー 大鳥機工、日本ドアチェック製造、美和ロック、リョービ

フロアヒンジ 大鳥機工、日本ドアチェック製造、美和ロック、リョービ

ヒンジクローザー 大鳥機工、日本ドアチェック製造、美和ロック、リョービ

押板、取手 ユニオン、DAIKEN

11 自動ドア開閉装置

開閉方法 ※引き戸 ・多機能トイレ用引き戸

センサーの種類 ・光線センサー ・熱線センサー ・

12 自閉式上吊り引戸装置

品質規格 ※改修標準5.10.3による

・製造所標準仕様による

⑬ 重量シャッター

種類 ・管理用シャッター ・外壁用防火シャッター

○屋内用防火シャッター ○屋内用防煙シャッター

開閉機能 ※上部電動式(手動併用) ・上部手動式

スラット 材質 ※塗装溶融亜鉛めっき鋼板 ・溶融亜鉛めっき鋼板

形状 ※インターロッキング形 ・オーバーラッピング形

シャッターケース(防火・防煙以外のもの) ・設ける ○設けない

危害防止機構 ○障害物感知装置（自動閉鎖型）

○「防火区画に用いる防火設備等の構造方法を定める件」に適合するもの

耐風圧性能（ ）N/m²（一般重量・外壁用防火のもの）

開閉形式 ※手動式 ・上部電動式(手動併用)

スラット 材質 ※塗装溶融亜鉛めっき鋼板 ・

形状 ・インターロッキング形 ・オーバーラッピング形

耐風圧性能（ ）N/m²

・オーバーヘッドドア

・リンググリルシャッター

⑭ ガラス

種類・厚さ ※ 建具表による

⑮ ガラスの留め材

種別(区分は図示による)

※シーリング材(SR-1、シリコン系、9030G) ・ガasket

品質は、JIS A5759による

※ガラス飛散防止フィルム 種類（・第2種 ・ ） 張り面（※内張 ・外張）

性能値 ※層間変位試験に適合するもの（B法）

18 ガラス用フィルム

品質は、JIS A5759による

※ガラス飛散防止フィルム 種類（・第2種 ・ ） 張り面（※内張 ・外張）

性能値 ※層間変位試験に適合するもの（B法）

② 既存床の撤去並びに下地補修

③ 既存壁の撤去並びに下地補修

④ 木下地等

⑤ 集成材等

⑥ 接着剤

7 床板張り

⑧ 軽量鉄骨天井下地

⑨ 軽量鉄骨壁下地

⑩ ビニル床シート

11 ビニル床タイル

12 帯電防止ビニル床タイル

⑨ ニル床シート等の撤去

※仕上げ材のみ(接着剤とも)

8章 耐震 改修 工事	4 継手及び定着	鉄筋の継手方法 ・ 径D19mm以上の柱、梁の主筋はガス圧接、その他は重ね継手 ・ 重ね継手 継手位置 ※ 標仕各部配筋参考図による ・ 図示 定着長さ ※改標仕[表8.3.4]による ・ 図示	[8.3.4][表8.3.3] [8.3.4] [8.3.4][表8.3.4]	18 鋼材 19 高力ボルト 20 鋼材の材料試験 21 溶接施工 22 溶接部の試験 23 錆止め塗料 24 耐火被覆材 25 既存コンクリート面の目荒し 26 あと施工アンカーの材料 27 あと施工アンカーの施工 28 あと施工アンカーの穿孔 29 あと施工アンカーの確認試験	鋼材の材質、規格は下表による。 <table><tr><th>材 質</th><th>品名又は使用箇所</th><th>規 格</th></tr><tr><td></td><td></td><td>※JISの規格品</td></tr><tr><td></td><td></td><td>※JISの規格品</td></tr><tr><td></td><td></td><td>※JISの規格品</td></tr></table> ※トルシア形高力ボルト ・ JIS形高力ボルト ・ 溶融亜鉛めっき高力ボルト 径（ ） すべり係数試験 ・ 実施する ※実施しない 試験方法（ ）、試験片の摩擦面の状態（ ） ※JIS規格品については種類の異なるごとに1 t 未満の場合は規格証明書の提出を省略することができる。 エンドタブの種類 ※鋼製タブ 代替タブを使用する場合は、セラミックスタブとし、以下の書類を提出し、監督職員の承諾を得ること。 ・ セラミックスタブの使用実績 ・ AW検定協議会の代替エンドタブ技量認定資格者または日本エンドタブ協会によるエンドタブ施工講習（溶接技能者・ 固形タブ・ A級）修了者の資格証 ・ 鉄骨製作工場における施工実績 エンドタブの切断 ・ 行う（ ） ・ 行わない スカラップ ※改良型スカラップ 完全溶込み溶接部の超音波探傷試験 ※行う(9mm以上) ・ 行わない 試験箇所数 耐震ブレース ※改修標仕8.15.12による ・ その他 ※標仕7.6.12(4)による ・ ・ 鉄骨造の鉄部錆止め塗料の種類は、下記とする。 ・ JIS K 5674 ・ DP塗装の場合 JIS K 5552 + JIS K 5551(2回) 耐火被覆材の接着する面の塗装 ・ 行う ※行わない <table><tr><th>種 別</th><th>所要性能及び適用構造部位</th></tr><tr><td rowspan="3">・ 耐火材 吹付け</td><td>・ 乾式吹付けロックウール</td></tr><tr><td>・ 半乾式吹付けロックウール</td></tr><tr><td>・ 湿式ロックウール</td></tr><tr><td colspan="2">・ 耐火板張り</td></tr><tr><td colspan="2">・ ラス張りモルタル塗り</td></tr><tr><td colspan="2">・ 耐火塗料</td></tr></table> 適用範囲 ※既存コンクリートとの打継ぎ面 ※既存コンクリートとモルタル又はグラウト材充填部の接合面 ・ 目荒らしの範囲 ※柱、梁面 打継ぎ面又は接合面全体の3/4 以上 ※壁面 打継ぎ面又は接合面全面の1/3 程度 ・ 目荒らしの程度 ※平均深さ5 ～ 1 0 mmで最大深さ1 5 mm程度の凹部を施す ①金属拡張アンカー ※接着系アンカー 接着剤の材質及びカプセルの種類（ガラス管タイプ） 日本デコラックス（株） ケミカルアンカーR、RSタイプ 旭化成ジオテック（株） ARケミカルセッターSUPER L L A P 日本ヒルティ（株） H V U-G / E A もしくは同等品以上 接合筋の種類 ※鉄筋コンクリート用棒鋼（ D 1 6 以上 S D 3 4 5 ） ・ 全ねじボルト 施工管理技術者 ※置く ①置かない 穿孔前の埋込み配管等の探索 範囲 ①あと施工アンカー施工部分全て ・ 図示 方法 ・ 探索機により探索し、配管等の位置の墨出しを行う。 ・ はつり出しによる 穿孔方法 ・ 低騒音、低振動工法とする（工法については、監督員の承諾を得ること） 施工確認試験 ※全数打音試験を行う。 ・ 引張試験は増設壁又は鉄骨ブレス1箇所あたり1本とし、引張荷重は設計強度の2/3以上とする。場所については監督職員の指示による。	材 質	品名又は使用箇所	規 格			※JISの規格品			※JISの規格品			※JISの規格品	種 別	所要性能及び適用構造部位	・ 耐火材 吹付け	・ 乾式吹付けロックウール	・ 半乾式吹付けロックウール	・ 湿式ロックウール	・ 耐火板張り		・ ラス張りモルタル塗り		・ 耐火塗料		9章 環境 配慮 改修 工事	30 既存構造体との 取り合い	グラウト材の品質管理 ※圧縮強度試験を行う（3日、28日、封かん養生） ※コンシステンシー試験を行う。 ① 一般事項 労働安全衛生法第28条第1項の規定に基づく技術上の指針（建築物等の解体等の作業及び労働者が石綿等にはく露するおそれがある建築物等における業務での労働者の石綿ばく露防止に関する記述上の指針）を遵守すること。 ①アスベスト除去に伴う官公署等への届出申請を行うこと。 石綿障害予防規則及び大気汚染防止法の各規定に基づく官公署等への届出等を行うこと。 ①石綿含有事前調査結果の都道府県知事及び労働基準監督署への報告を行うこと。 ①事前調査結果及び特定粉塵排出等作業の掲示を行うこと。 ①アスベスト除去に伴う作業計画の作成を行うこと。 ①アスベスト除去完了に伴う発注者への報告を書面にて行うこと。 ② アスベスト含有建材の処理工事 アスベスト含有吹付け材の封じ込め処理 ・ 行う ①行わない アスベスト含有吹付け材の囲い込み処理 ・ 行う ①行わない アスベスト含有建材除去後の仕上げ ・ 行う ①行わない 施工箇所及び工法 ※図示 ③ アスベストの含有調査 分析による確認 ・ 行う（下表による） ①行わない <table><tr><th>材 料 名</th><th>調査方法</th><th>1材料あたりの試料数</th></tr><tr><td></td><td>※定性分析(3 ・)</td><td>※定量分析(※3 ・)</td></tr><tr><td></td><td>※定性分析(3 ・)</td><td>※定量分析(※3 ・)</td></tr><tr><td></td><td>※定性分析(3 ・)</td><td>※定量分析(※3 ・)</td></tr></table> ④ アスベスト含有吹付け材の除去 アスベスト含有吹付材の有無 ・ 有 ①無 除去吹付材（ ）含有場所（ ） 吹付けアスベストの施工数量調査 ※行う アスベスト粉じん濃度測定 ※行う 表9.1.1 アスベスト粉じん濃度測定 <table><tr><th>測定時期</th><th>測定名称</th><th>測 定 場 所</th><th>測 定 点（各施工箇所ごと）</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="2">処理作業前</td><td>測定 1</td><td>処理作業室内</td><td>各 2 点又は 3 点</td><td>(注) 1</td></tr><tr><td>測定 2</td><td>施行区画周辺又は、敷地境界</td><td>計 2 点</td><td>大気</td></tr><tr><td rowspan="3">処理作業中</td><td>測定 3</td><td>処理作業室内</td><td>各 2 点又は 3 点</td><td>(注) 1</td></tr><tr><td>測定 4</td><td>集じん・排気装置の排出口</td><td>1 点</td><td>空気の流れを確認</td></tr><tr><td>測定 5</td><td>（処理作業室外の場合）</td><td>1 点</td><td>(注) 2</td></tr><tr><td rowspan="2">処理作業後 (隔離シート撤去前)</td><td>測定 6</td><td>施行区画周辺又は、敷地境界</td><td>4 方向各 1 点</td><td>－</td></tr><tr><td>測定 7</td><td>処理作業室内</td><td>各 2 点又は 3 点</td><td>(注) 1</td></tr><tr><td>測定 8</td><td>施行区画周辺又は、敷地境界</td><td>4 方向各 1 点</td><td>大気</td><td></td></tr></table> (注) 1. 各施工箇所ごとの室内面積が50㎡以下までは2点、300㎡以下までは3点とする。 300㎡を超えるものは、監督職員と協議する。 (注) 2. 集じん・排気装置の性能確認 表9.1.2 アスベスト粉じん濃度測定方法 <table><tr><th></th><th>測 定 3</th><th>測定1 , 2 , 4 , 6 , 7 , 8</th><th>測 定 5</th></tr><tr><td>計数機器</td><td colspan="3">位相差顕微鏡</td></tr><tr><td>メンブレンフィルタの直径</td><td colspan="3">25mm</td></tr><tr><td>試料の吸引流量</td><td>1 l / min</td><td>5 l / min</td><td>10 l / min</td></tr><tr><td>試料の吸引時間</td><td>5 min</td><td>120 min</td><td>210 min</td></tr><tr><td>試料の透明化</td><td colspan="3">アセトン・トリアセチン法又は、シュウ酸ジエチル法</td></tr><tr><td>計数条件</td><td colspan="3">総アスベスト繊維数 200本又は視野数50視野</td></tr><tr><td>計数アスベスト</td><td colspan="3">直径3 μ m未満、長さ5 μ m以上、長さ÷直径比3 : 1 以上</td></tr><tr><td>定量限界</td><td>50 f / l</td><td>0.5 f / l</td><td>0.3 f / l</td></tr></table> 作業場の負圧隔離養生 ※行う 除去工法 ※除去工法については、工法に関する資料を監督職員に提出し、承諾を得ること。 処分方法 ・ 埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。 ・ 中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う。	材 料 名	調査方法	1材料あたりの試料数		※定性分析(3 ・)	※定量分析(※3 ・)		※定性分析(3 ・)	※定量分析(※3 ・)		※定性分析(3 ・)	※定量分析(※3 ・)	測定時期	測定名称	測 定 場 所	測 定 点（各施工箇所ごと）	備考	処理作業前	測定 1	処理作業室内	各 2 点又は 3 点	(注) 1	測定 2	施行区画周辺又は、敷地境界	計 2 点	大気	処理作業中	測定 3	処理作業室内	各 2 点又は 3 点	(注) 1	測定 4	集じん・排気装置の排出口	1 点	空気の流れを確認	測定 5	（処理作業室外の場合）	1 点	(注) 2	処理作業後 (隔離シート撤去前)	測定 6	施行区画周辺又は、敷地境界	4 方向各 1 点	－	測定 7	処理作業室内	各 2 点又は 3 点	(注) 1	測定 8	施行区画周辺又は、敷地境界	4 方向各 1 点	大気			測 定 3	測定1 , 2 , 4 , 6 , 7 , 8	測 定 5	計数機器	位相差顕微鏡			メンブレンフィルタの直径	25mm			試料の吸引流量	1 l / min	5 l / min	10 l / min	試料の吸引時間	5 min	120 min	210 min	試料の透明化	アセトン・トリアセチン法又は、シュウ酸ジエチル法			計数条件	総アスベスト繊維数 200本又は視野数50視野			計数アスベスト	直径3 μ m未満、長さ5 μ m以上、長さ÷直径比3 : 1 以上			定量限界	50 f / l	0.5 f / l	0.3 f / l
	材 質	品名又は使用箇所	規 格																																																																																																																						
			※JISの規格品																																																																																																																						
			※JISの規格品																																																																																																																						
			※JISの規格品																																																																																																																						
	種 別	所要性能及び適用構造部位																																																																																																																							
	・ 耐火材 吹付け	・ 乾式吹付けロックウール																																																																																																																							
		・ 半乾式吹付けロックウール																																																																																																																							
		・ 湿式ロックウール																																																																																																																							
	・ 耐火板張り																																																																																																																								
	・ ラス張りモルタル塗り																																																																																																																								
	・ 耐火塗料																																																																																																																								
	材 料 名	調査方法	1材料あたりの試料数																																																																																																																						
		※定性分析(3 ・)	※定量分析(※3 ・)																																																																																																																						
		※定性分析(3 ・)	※定量分析(※3 ・)																																																																																																																						
		※定性分析(3 ・)	※定量分析(※3 ・)																																																																																																																						
	測定時期	測定名称	測 定 場 所		測 定 点（各施工箇所ごと）	備考																																																																																																																			
処理作業前	測定 1	処理作業室内	各 2 点又は 3 点	(注) 1																																																																																																																					
	測定 2	施行区画周辺又は、敷地境界	計 2 点	大気																																																																																																																					
処理作業中	測定 3	処理作業室内	各 2 点又は 3 点	(注) 1																																																																																																																					
	測定 4	集じん・排気装置の排出口	1 点	空気の流れを確認																																																																																																																					
	測定 5	（処理作業室外の場合）	1 点	(注) 2																																																																																																																					
処理作業後 (隔離シート撤去前)	測定 6	施行区画周辺又は、敷地境界	4 方向各 1 点	－																																																																																																																					
	測定 7	処理作業室内	各 2 点又は 3 点	(注) 1																																																																																																																					
測定 8	施行区画周辺又は、敷地境界	4 方向各 1 点	大気																																																																																																																						
	測 定 3	測定1 , 2 , 4 , 6 , 7 , 8	測 定 5																																																																																																																						
計数機器	位相差顕微鏡																																																																																																																								
メンブレンフィルタの直径	25mm																																																																																																																								
試料の吸引流量	1 l / min	5 l / min	10 l / min																																																																																																																						
試料の吸引時間	5 min	120 min	210 min																																																																																																																						
試料の透明化	アセトン・トリアセチン法又は、シュウ酸ジエチル法																																																																																																																								
計数条件	総アスベスト繊維数 200本又は視野数50視野																																																																																																																								
計数アスベスト	直径3 μ m未満、長さ5 μ m以上、長さ÷直径比3 : 1 以上																																																																																																																								
定量限界	50 f / l	0.5 f / l	0.3 f / l																																																																																																																						
5 帯筋組立の形	※各部配筋参考図図1.1による ・ 図示	[8.3.4]																																																																																																																							
6 壁の配筋及び補強	※標仕各部配筋参考図4 節による ・ 図示	[8.3.7]																																																																																																																							
7 ガス圧接	圧接部の確認試験 ※超音波探傷試験 ・ 引張試験	[8.3.8]																																																																																																																							
8 コンクリートの種類及び強度	コンクリートの種類 ※普通コンクリート ・ 軽量コンクリート 普通コンクリートの類別 ※I類 ・ II類 仕上りの平たんさ種別 ・ a 種 ・ b 種 ・ c 種 普通コンクリートの設計基準強度 設計基準強度 F o 施 工 箇 所 ※ 21 (N/mm ²) ・ 軽量コンクリートの設計基準強度 設計基準強度 F o 気乾単位容積質量 種 別 施 工 箇 所 (N/mm ²) (t/m ³) ※ 21 (N/mm) ※1.9程度 ※1 種	[8.1.3] [8.1.3][表8.1.1] [8.1.4][表8.1.5] [8.1.4] [8.1.3～4][8.9.1～2][表8.9.1] [8.1.3][表8.1.1] [8.1.4][表8.1.5] [8.1.3][表8.1.1] [8.1.4][表8.1.5]																																																																																																																							
9 コンクリートの材料	※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 ・ 高炉セメントB種 適用箇所（ ） ・ フライアッシュセメントB種 適用箇所（ ） ・ アルカリシリカ反応による区分 ※A ・ フェロニッケルスラグ細骨材は使用しない	[8.2.5][表8.2.3]																																																																																																																							
10 モルタル及びグラウト材	グラウト材 ※無収縮グラウト材（圧縮強度 45N/mm ² 以上） 太平洋ブルーロック（太平洋マテリアル） マスターフロー540グラウト（BASFポゾリス） ノンシュリンクライトグラウト（A B C 商会） デンカ プレタスコン TYPE-1（電気化学工業） 社団法人 公共建築協会の評価を受けているもの 柱底等の均しモルタル ※無収縮モルタル ・ モルタル 太平洋ブルーロック（太平洋マテリアル） マスターフロー870グラウト（BASFポゾリス） ノンシュリンクライトグラウト（A B C 商会） デンカ プレタスコン TYPE-1（電気化学工業） 社団法人 公共建築協会の評価を受けているもの	[8.2.6][8.2.12] [8.2.6][8.2.12] [8.2.6][8.2.12] [8.11.1～3]																																																																																																																							
11 無筋コンクリート	<table><tr><th>種 類</th><th>設計基準強度 F o (N/mm²)</th><th>スランブ (cm)</th><th>粗骨材の最大寸法</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>※普通コンクリート</td><td>※18</td><td>※15又は18</td><td>※25</td><td></td></tr></table>	種 類	設計基準強度 F o (N/mm ²)	スランブ (cm)	粗骨材の最大寸法	適用箇所	※普通コンクリート	※18	※15又は18	※25		[8.11.1～3]																																																																																																													
種 類	設計基準強度 F o (N/mm ²)	スランブ (cm)	粗骨材の最大寸法	適用箇所																																																																																																																					
※普通コンクリート	※18	※15又は18	※25																																																																																																																						
12 調合管理強度	構造体強度補正值（ S ） （普通ポルトランドセメント） <table><tr><th>打 設 期 間</th><th>補正值(N/mm²)</th><th>備 考</th></tr><tr><td>2/25～7/ 7 9/ 7～11/22</td><td>3.0</td><td></td></tr><tr><td>11/23～2/24</td><td>6.0</td><td></td></tr><tr><td>7/ 8～9/ 6</td><td>6.0</td><td>暑中コンクリート</td></tr></table>	打 設 期 間	補正值(N/mm ²)	備 考	2/25～7/ 7 9/ 7～11/22	3.0		11/23～2/24	6.0		7/ 8～9/ 6	6.0	暑中コンクリート	[8.2.5][表8.2.4]																																																																																																											
打 設 期 間	補正值(N/mm ²)	備 考																																																																																																																							
2/25～7/ 7 9/ 7～11/22	3.0																																																																																																																								
11/23～2/24	6.0																																																																																																																								
7/ 8～9/ 6	6.0	暑中コンクリート																																																																																																																							
13 コンクリートの試験	※コンクリートの強度試験の試験回数は、下記による。 20m ³ 以下の場合の試験については、監督職員の指示による。 20～50m ³ の場合は任意の一車より試料を採取し、各3個供試体を作成する。 50m ³ 以上は 改修標仕8.8.3による。	[8.8.2～3]																																																																																																																							
14 型枠	打ち放し仕上げの種別 <table><tr><th>種 別</th><th>施 工 箇 所</th></tr><tr><td>・ A 種</td><td></td></tr><tr><td>※B 種</td><td></td></tr><tr><td>・ C 種</td><td></td></tr></table> 外部に面するコンクリート打ち放し仕上げの打増し ・ 20 ※図示	種 別	施 工 箇 所	・ A 種		※B 種		・ C 種		[8.7.8] [8.7.8]																																																																																																															
種 別	施 工 箇 所																																																																																																																								
・ A 種																																																																																																																									
※B 種																																																																																																																									
・ C 種																																																																																																																									
15 鉄骨製作工場	・ 監督職員の承諾する工場 ・ (社)全国鉄構工業協会、(株)日本鉄骨評価センター認定工場（下記認定グレード以上） （・ S ・ H ・ M ・ R ・ J ） 施工管理技術者 ・ 配置する ・ 配置しない	[8.1.5] [8.1.6]																																																																																																																							
16 鉄骨工作図	※高力ボルト、普通ボルト及びアンカーボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等は、 国土交通省大臣官房官庁営繕部「建築鉄骨設計基準」による。	[8.13.2]																																																																																																																							
17 溶接管理技術者	・ 配置する ・ 配置しない	[8.15.2]																																																																																																																							

四日市市都市整備部営繕工務課 一級建築士 登録 第 号 四日市市諏訪町1番5号		工事名 三重北小学校教室棟長寿命化改修工事(2期工事)			
		日付	図面名	縮尺	図面番号
		令和7年 11月	特記仕様書（改修5）	—	A-05 /

9章環境配慮改修工事

⑤ アスベスト含有仕上塗材の除去(除去工法、養生、粉じん飛散防止措置、呼吸用保護具・保護衣等)については、「建築物の改修、解体時における石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉じん飛散防止処理技術指針」による。
アスベスト含有仕上塗材の有無　○有　・無
除去仕上塗材（ラフトン吹付）含有場所（昇降口、玄関）

撤去の範囲　・全面撤去　○図示による
除去工法（原則湿潤化し、下記工法とする）
・水洗い工法　・手工具ケレン工法
・集じん装置付高圧水洗工法　・集じん装置付超高圧水洗工法　・超音波ケレン工法
・剥離材併用高圧水洗工法　・剥離材併用超高圧水洗工法　○剥離材併用手工具ケレン工法
・剥離材併用超音波ケレン工法　○集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法
上記工法によらない場合は監督職員と協議の上、承諾を得ること。
除去工法の試験施工　・行う　※行わない
作業場の隔離及び養生
「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」による。
・隔離養生不要　○隔離養生必要(負担不要)・その他（ ）
処分方法
○埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。
・中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う

⑥ アスベスト含有保温材等の除去
アスベスト含有保温材の有無　・有　○無 [9.1.4]
除去保温材料（ ）含有場所（ ）
作業場の隔離　※行う
・埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。
・中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う

⑦ アスベスト含有成形板の除去
アスベスト含有成形板の有無　・有　○無 [9.1.5]
除去成形板（ ）含有場所（ ）
作業場の養生　・行う　・行わない
石綿含有ケイカル板第一種の除去は、隔離養生（負担不要）を行う
※その他成形板については、切断・穿孔・研磨等の作業を伴う場合は、隔離養生（負担不要）を行う

処分方法
石綿含有石膏ボード
※管理型最終処分場で埋立処分する。
石綿含有石膏ボード以外
・埋立処分の場合は、石綿含有産業廃棄物として、安定型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。
・中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う。

⑧ 特記事項
※本工事に配置管理させる者（有資格者）
※特定化学物質等作業主任者（H18.3.31以前の講習修了者）
又は石綿作業主任者（H18.4.1以降の講習修了者）

個人情報取扱注意事項

暴力団等不当介入に関する事項

障害者差別解消に関する事項

2 乙は、前項の承諾により再提供する場合は、再提供先における個人情報の適正な取り扱いのために必要な措置を講じなければならない。

3 前項の場合において、乙は、再提供先と本注意事項に準じた個人情報の取り扱いに関する契約を交わすものとする。（複写、複製の禁止）

第7 乙及び乙の従事者は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、この契約による工事を施工するに当たって、甲から提供された個人情報が記録された資料等（以下「資料等」という）を複写し、又は複製してはならない。（持ち出しの禁止）

第8 乙及び乙の従事者は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、資料等（複写又は複製したものを含む。第9において同じ。）を契約書に指定された作業場所から持ち出してはならない。

2 甲及び乙は、乙が前項の指示又は承諾により資料等を持ち出す場合、その内容、期間、持ち出し先、輸送方法等を書面により確認するものとする。

3 前項の場合において、乙は、資料等に旋錠又は暗号化等を施して関係者以外の者がアクセスできないようにするとともに、資料等を善良なる管理者の注意をもって保管又は管理し、漏えい、滅失及びき損の防止その他適切な管理を行わなければならない。（資料等の返還）

第9 乙は、この契約による工事を施工するに当たって、甲から提供された個人情報が記録された資料等を、当該工事の終了後速やかに甲に返還、又は引き渡さなければならない。ただし、甲の指示により廃棄、又は消去する場合を除く。

2 前項の廃棄又は消去は、次の各号に定めるほか、他に漏えいしないよう適切な方法により行うものとする。
(1) 紙媒体 シュレッダーによる裁断
(2) 電子媒体 データ完全消去ツールによる無意味なデータの上書き、もしくは媒体の破砕

3 乙は、第6の規定により甲の承諾を得てこの契約による工事に係る個人情報第三者に再提供したときは、当該工事の終了後速やかに当該第三者から資料等を回収のうえ甲に返還し、又は引き渡さなければならない。ただし、甲の指示により、乙又は第三者が資料等を廃棄し、又は消去する場合を除く。

4 前項ただし書の規定により、第三者が資料等を廃棄し、又は消去する場合においては、乙は、当該資料等が廃棄、又は消去されたことを直接確認しなければならない。（研修・教育の実施）

第10 乙は、乙の従事者に対し、個人情報の重要性についての認識を深めるとともに、この契約による工事における個人情報の適正な取り扱いに資するための研修・教育を行うものとする。（苦情の処理）

第11 乙は、この契約による工事の施工に当たって、個人情報の取り扱いに関して苦情があったときは、適切かつ迅速な処理に努めるものとする。
(定期報告及び事故発生時における報告)

第12 乙は、甲から個人情報の取扱の状況について報告を求められた場合は、直ちに報告しなければならない。
2 乙は、この個人情報取扱注意事項に違反する事故が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、甲の指示に従うものとする。（監査及び検査）

第13 甲は、この契約による業務に係る個人情報の取り扱いについて、この契約の規定に基づき必要な措置が講じられていることを検証および確認するため、乙及び第6の規定により甲の承諾を得てこの契約による業務を受託し、又は請け負った第三者に対して、監査又は検査を行うことができる。
2 甲は、前項の目的を達するため、乙に対して必要な情報を求め、又はこの契約による業務の処理に関して必要な指示をすることができる。（契約解除及び損害賠償）

第14 甲は、乙又は乙の従事者がこの個人情報取扱注意事項に違反していると認めたときは、契約の解除及び損害賠償の請求をすることができる。

1. 契約の解除
四日市市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱（平成20年四日市市告示第28号）第3条又は第4条の規定により、四日市市建設工事等入札参加資格停止基準に基づく入札参加資格停止措置を受けたときは、契約を解除することがある。

2. 暴力団等による不当介入を受けたときの義務
(1) 不当介入には、断固拒否するとともに、速やかに警察へ通報並びに業務発注所属へ報告し、警察への捜査協力を行うこと。
(2) 契約の履行において、不当介入を受けたことにより、業務遂行に支障が生じたり、納期等に遅れが生じるおそれがあるときには、業務発注所属と協議を行うこと。
(3) (1)(2)の義務を怠ったときは、四日市市建設工事等入札参加資格停止基準に基づく入札参加資格停止等の措置を講ずる。

1. 対応要領に沿った対応
(1) この契約による事務・事業の実施（以下「本業務」という。）の請負（委託）を受けた者（以下「受注者（受託者）」という。）は、本業務を履行するに当たり、障害を理由とする差別的解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号。以下「法」という。）に定めるもののほか、障害を理由とする差別的解消の推進に関する四日市市職員対応要領（平成29年2月28日策定。以下「対応要領」という。）に準じて、「障害を理由とする不当な差別的取扱いの禁止」及び「社会的障壁の除去のための合理的な配慮の提供」等、障害者に対する適切な対応を行うものとする。
(2) (1)に規定する適切な対応を行うに当たっては、対応要領に示されている障害種別の特性について十分に留意するものとする。

2. 対応指針に沿った対応
上記1に定めるもののほか、受注者（受託者）は、本業務を履行するに当たり、本業務に係る対応指針（法第11条の規定により主務大臣が定める指針をいう。）に則り、障害者に対して適切な対応を行うよう努めなければならない。

特記仕様書

項目特記事項

鉄筋の種類
(5.2.1)(表5.2.1)
種類の記号呼び名(mm)
○S D295※D16以下
・SD345※D19以上

溶接金網
網目の形状（※正方形）
鉄線の径（6Φ）mm寸法（150×150）
(5.2.2)

材料試験
※JIS規格品については径の異なるごとに2t未満の場合は規格証明書
の提出を省略することができる。
(5.2.3)

継手及び定着
鉄筋の継手方法
※径D19mm以上の柱、梁の主筋はガス圧接、その他は重ね継手
○重ね継手
・柱、はり主筋のかさね継手長さ（ ）
定着
※表5.3.4による。ただし、設計図書にて別記のあるものは設計図書による。
(5.3.4)

6章コンクリート工事

①コンクリートの種類
種別
※Ⅰ類・Ⅱ類
(6.2.1)(6.4.1)(6.4.3)(表6.2.1)
普通コンクリートの気乾単位容積質量・2.1t/m³を超え2.5t/m³以下
(6.2.3)
仕上りの平たんさ種別・a種・b種・c種
(6.2.5)(表6.2.5)

②設計基準強度
普通コンクリート
(6.2.2)
設計基準強度F_c(N/mm²)
※21東階段(ｽﾎｰﾌﾞ)、東便所(土間ｺﾝｸﾘｰﾄ)、
昇降口(ｽﾎｰﾌﾞ・階段)
犬走

③セメントの種別
※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種
(6.3.1)(6.13.2)(表6.3.1)
・高炉セメントB種・フライアッシュセメントB種
・早強ポルトランドセメント・普通エコセメント

④骨材の種類
アルカリシリカ反応による区分※A
(6.3.1)(6.5.4)
フェロニッケルスラグ細骨材等※使用しない・使用(部位：)

⑤混和材料
※混和剤は、JIS A 6204（コンクリート用化学混和剤）によるAE剤、
(6.3.1)(6.3.2)
AE減水剤又は高性能AE減水剤とする。
・混和材※フライアッシュ(JIS A 6201)

6 調査管理強度
構造体強度補正值(S)
(6.3.2)(表6.3.2)(6.12.2)
(普通ポルトランドセメント)
打設期間補正值(N/mm²備考
2/25～7/79/7～11/223.0
11/23～2/246.0
7/8～9/66.0暑中コンクリート

⑦型枠
外部に面するコンクリート打ち放し仕上げの打増し・20 ※図示
(6.8.1)
打ち継ぎ目地※幅20×深さ10・図示
(6.6.4)(9.7.3)
ひび割れ誘発目地※幅20×深さ10・図示
(6.8.1)(9.7.3)
せき板の種類※厚さ12mm・
(6.8.2)
※下記のいずれかとする。
(1)「コンクリート型枠用合板の農林規格」による表面加工品
(2)「コンクリート型枠用合板の農林規格」によるB-C
(3)床型枠用鋼製デッキプレート
打ち放し仕上げの種類
(6.2.5)(表6.2.4)
種別施工箇所
・A種
※B種
・C種

・スリーブ材料
材質※横仕6.8.2(9)による
・鋼管・硬質塩化ビニール管・溶融亜鉛めっき鋼板・つば付鋼管
(6.8.2)(表6.8.1)

⑧フレッシュコンクリート試験・強度試験
(6.9.2)(6.9.3)(表6.9.1)(表6.9.2)
※コンクリートの強度試験の試験回数は、下記による。
20m³以下の場合の試験については、監督職員の指示による。
20～50m³の場合は任意の一車より試料を採取し、各3個供試体を作成する。
50m³以上は標仕6.9.3(1)による。

9 軽量コンクリートの種別
設計基準強度F_c(N/mm²)・18・21
(6.10.2)(表6.10.1)
種別※1種・2種施工場所()
気乾単位容積重量(t/m³)(※1.8～2.1t/m³程度・)

10 マスコンクリート
・適用箇所()
(6.13.1)
セメントの種類※高炉セメントB種
(6.13.2)
スランプ※15cm
(6.13.2)

⑨無筋コンクリート
材料・品質
(6.14.2)(6.14.3)
粗骨材の最大寸法(mm)(捨ｺﾝｸﾘｰﾄ及ｳｲﾝﾀｰ水押ｴｺﾝｸﾘｰﾄの場合※25・)
種類スランプ設計基準強度F_c(N/mm²)施工箇所
普通コンクリート※15又は18※18
・・

四日市市都市整備部営繕工務課

一級建築士登録第号

四日市市諏訪町1番5号

工事名

三重北小学校教室棟長寿命化改修工事(2期工事)

日付図面名縮尺図面番号

令和7年11月特記仕様書(改修6)—A-06

令和7年11月版

工 事 建 物 概 要

工 事 名	三重北小学校校長寿命化改修工事（2期工事）
学 校 名	四日市市立 三重北小学校
工事場所	四日市市 山之一色町 地内
用途地域	指定なし（建蔽率60% 容積率200%） （市街化調整区域）
防火地域	指定なし 建築基準法22条区域

建物概要

【教室棟】 鉄筋コンクリート造、地上3階建
延べ面積：2,899㎡ 建築年月：昭和52年

【昇降口棟】鉄筋コンクリート造、平屋建て
延べ面積：180.8㎡ 建築年月：昭和52年

工事概要

- ・長寿命命化改修工事
【教室棟】 【昇降口棟】
- ＜建築工事＞
 - ・防水改修工事
庇防水改修一式
 - ・外壁改修工事
外壁改修（劣化部補修、塗装塗替え等）
シーリング打替え
 - ・建具改修工事
銅製スクールバーテーション改修工事
アルミ建具シーリング打ち替え
防火扉の全面更新 など
 - ・内装改修工事
内装改修工事一式（補修が主体）
掲示板・黒板・ホワイトボード改修 など
 - ・便所改修工事
乾式化及び便器の洋式化
出入口引き戸の設置
水洗の自動化 など
- ＜設備工事＞
 - 電気改修工事一式
（照明LED化、スイッチ取替え、受変電設備の更新等）
給排水改修工事一式
（水栓、排水、受水槽、消化水槽の更新等）

 共通：内部改修範囲を示す

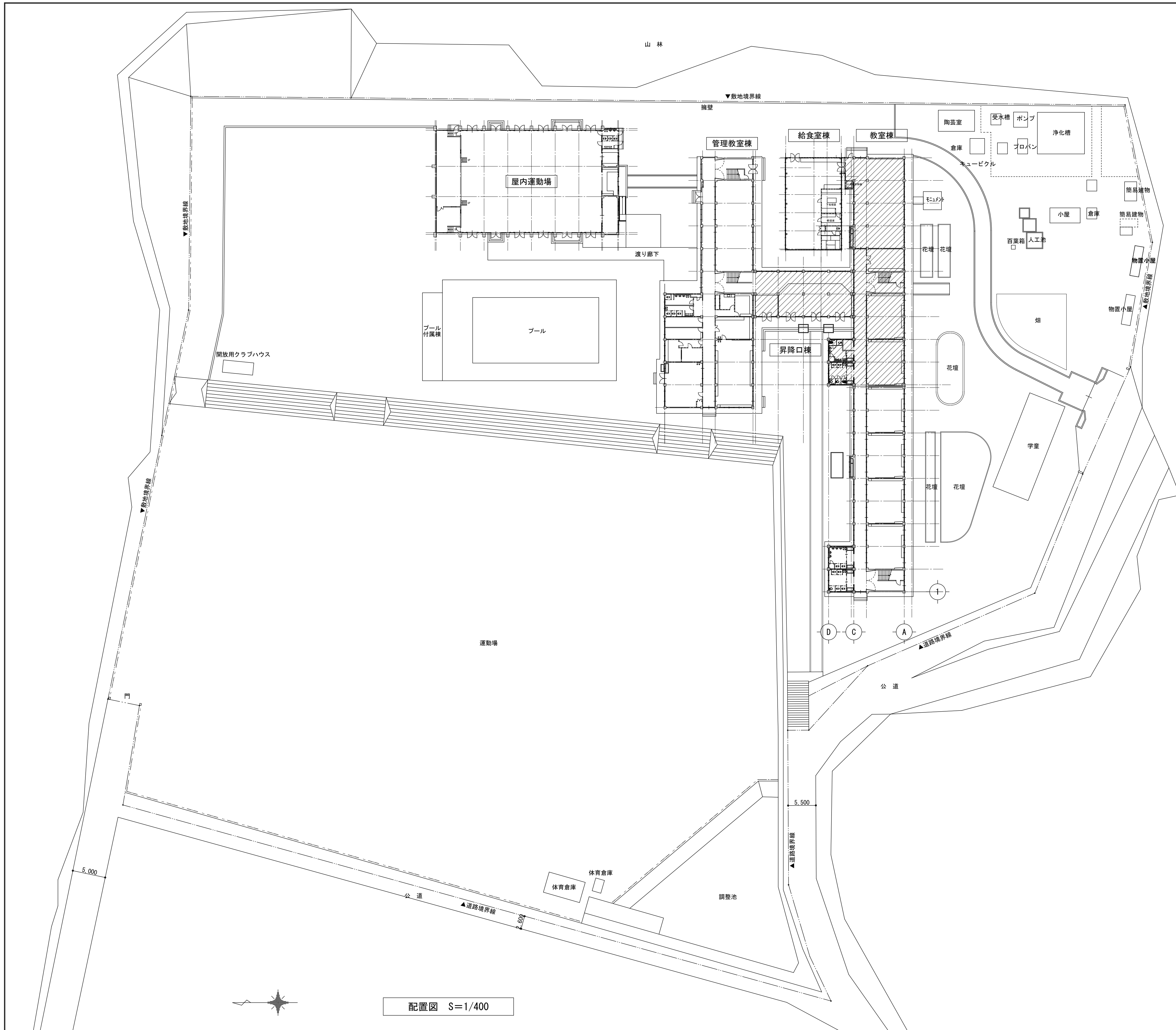


付近見取図 S=1/2500

縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）	NO.
-----	-------------------------	-----

AI 1/400	數據室中國：配學圖	A — 07
----------	-----------	--------

A3 1/800	敷地案内図・配置図	
----------	-----------	--



配置図 S=1/400

株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037
管理建築士 一級建築士 第 138033 号 埴野 豊

設計	一級建築士	第 311436 号	錦 克則
	一級建築士	第 390253 号	古堅巴葉

整理番号	
------	--

年 月 日

縮尺

A1	1/400
A3	1/800

三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）

敷地案内図・配置図

内 部 仕 上 表																								●：有無を示す																																																																																																																																																					
階	部 位 室 名		床					巾 木				壁				柱型				梁型		天 井							黒板	ホワイトボード	掲示板	ブラインド	ボックステン	カーテン（レール共）	レール共	暗幕	備 考 凡例：【既】：既設のまま 【撤】：撤去 【新】：新設																																																																																																																																								
			FL	下地	仕 上	撤去・新設 下地 仕上	仕 上	高さ	撤去・新設	下地	仕 上	撤去・新設 下地 仕上	下地	仕 上	撤去・新設 下地 仕上	下地	仕 上	廻縁	下地	仕 上	撤去・新設 廻縁 下地 仕上	高さ																																																																																																																																																							
	1 階	改修前	±0	MO	ウレタン系塗床	－ ●	木製巾木	100	－	MO	AEP塗装	－	－	MO	AEP塗装	－	－	－	W	LGS	有孔石膏ボード t9.0 EP	●	－	●	3050																																																																																																																																																				
	改修後	±0	MO	ケレン清掃（※ リッシャー）の上、 長尺ビニル床シート2.0【新設】	－ ●	SOP塗替	100	－	MO	EP-G塗替	－	－	MO	EP-G塗替	－	－	－	SOP塗替	LGS	EP塗替	●	－	●	3050																																																																																																																																																					
	特別支援教室 なかよし	改修前	±0	MO	フローリングボードt15 一部：フローリングボードt15 【撤去（下地共）】 畳敷きt55【撤去】	－ ● ● ● － ●	木製巾木 木製巾木【撤去】	100 100	－ ●	MO W W	AEP塗装 ジョイントt6.0 OP 一部：ジョイントt6.0 OP 【撤去（下地共）】	－ ● － ● ● ●	MO	AEP塗装	－	－	MO	AEP塗装	W	LGS	有孔石膏ボード t9.0 EP	－	－	－	3050	●	●	●		●	●	●	アコーディオンカーテン【撤】																																																																																																																																												
改修後		±0	MO	サッター掛けの上、PU塗り 一部：フローリングボードt15（無塗装品） PU塗り【新設（下地共）】	－ ● ● ●	SOP塗替 －	100 －	－ －	MO W W	EP-G塗替 SOP塗替 全面掲示板【新設（下地共）】 （正面上部・背面上部）	－ ● － ● ● ●	MO	EP-G塗替	－	－	MO	EP-G塗替	SOP塗替	LGS	EP塗替	－	－	－	3050	●	●	●		●	●	●	アコーディオンカーテン【新】																																																																																																																																													
	ブレイルーム	改修前	±0	MO	フローリングボードt15 一部：フローリングボードt15 【撤去（下地共）】	－ ● ● ●	木製巾木 木製巾木【撤去】	100 100	－ ●	MO W W	AEP塗装 ジョイントt6.0 OP 一部：ジョイントt6.0 OP 【撤去（下地共）】	－ ● － ● ● ●	MO	AEP塗装	－	－	MO	AEP塗装	W	LGS	有孔石膏ボード t9.0 EP	－	－	－	3050	●		●		●	●	●																																																																																																																																													
改修後		±0	MO	サッター掛けの上、PU塗り 一部：フローリングボードt15（無塗装品） PU塗り【新設（下地共）】	－ ● ● ●	SOP塗替 －	100 －	－ －	MO W W	EP-G塗替 SOP塗替 全面掲示板【新設（下地共）】 （正面上部・背面上部）	－ ● － ● ● ●	MO	EP-G塗替	－	－	MO	EP-G塗替	SOP塗替	LGS	EP塗替	－	－	－	3050		●	●		●	●	●	移動間仕切【新】																																																																																																																																													
2 階	学習室 ↓ 地域交流室	改修前	±0	MO	フローリングボードt15 一部：フローリングボードt15 【撤去（下地共）】	－ ● ● ●	木製巾木 木製巾木【撤去】	100 100	－ ●	MO W W	AEP塗装 ジョイントt6.0 OP 一部：ジョイントt6.0 OP 【撤去（下地共）】	－ ● － ● ● ●	MO	AEP塗装	－	－	MO	AEP塗装	W	LGS	有孔石膏ボード t9.0 EP	－	－	－	3050	●		●		●	●	●	扇風機【仮撤】、 生徒用ロッカー【撤】、 教師用ロッカー【撤】 掃除用具入れ【撤】、 アコーディオンカーテン【撤】																																																																																																																																												
		改修後	±0	MO	サッター掛けの上、PU塗り 一部：フローリングボードt15（無塗装品） PU塗り【新設（下地共）】	－ ● ● ●	SOP塗替 －	100 －	－ －	MO W W	EP-G塗替 SOP塗替 全面掲示板【新設（下地共）】 （正面上部・背面上部）	－ ● － ● ● ●	MO	EP-G塗替	－	－	MO	EP-G塗替	SOP塗替	LGS	EP塗替	－	－	－	3050	●		●		●	●	扇風機【復旧】、 生徒用ロッカー【新】、 教師用ロッカー【新】 物入れ【新】、 掃除用具入れ【新】 アコーディオンカーテン【新】																																																																																																																																													
	相談室 郷土資料室 ↓ 相談室 児童会室	改修前	±0	MO	フローリングボードt15 一部：フローリングボードt15 撤去（下地共）】	－ ● ● ●	木製巾木 木製巾木【撤去】	100 100	－ ●	MO W W	AEP塗装 ジョイントt6.0 OP 一部：ジョイントt6.0 OP 【撤去（下地共）】	－ ● － ● ● ●	MO	AEP塗装	－	－	MO	AEP塗装	W	LGS	有孔石膏ボード t9.0 EP	－	－	－	3050	●		●		●	●	●	扇風機【仮撤】、 生徒用ロッカー【撤】、 教師用ロッカー【撤】 掃除用具入れ【撤】、 アコーディオンカーテン【撤】																																																																																																																																												
		改修後	±0	MO	サッター掛けの上、PU塗り 一部：フローリングボードt15（無塗装品） PU塗り【新設（下地共）】	－ ● ● ●	SOP塗替 －	100 －	－ －	MO W W	EP-G塗替 SOP塗替 全面掲示板【新設（下地共）】 （正面上部・背面上部）	－ ● － ● ● ●	MO	EP-G塗替	－	－	MO	EP-G塗替	SOP塗替	LGS	EP塗替	－	－	－		●		●		●	●	扇風機【復旧】、 生徒用ロッカー【新】、 教師用ロッカー【新】 物入れ【新】、 掃除用具入れ【新】 移動間仕切（遮音仕様）【新】																																																																																																																																													
	コンピュータ室 ↓ 少人数教室	改修前	±0	MO	フローリングボードt15 一部：フローリングボードt15 【撤去（下地共）】	－ ● ● ●	木製巾木 木製巾木【撤去】	100 100	－ ●	MO W W	AEP塗装 ジョイントt6.0 OP 一部：ジョイントt6.0 OP 【撤去（下地共）】	－ ● － ● ● ●	MO	AEP塗装	－	－	MO	AEP塗装	W	LGS	有孔石膏ボード t9.0 EP	－	－	－	3050	●	●	●		●	●	扇風機【仮撤】、 生徒用ロッカー【撤】、 教師用ロッカー【撤】 掃除用具入れ【撤】																																																																																																																																													
		改修後	±0	MO	サッター掛けの上、PU塗り 一部：フローリングボードt15（無塗装品） PU塗り【新設（下地共）】	－ ● ● ●	SOP塗替 －	100 －	－ －	MO W W	EP-G塗替 SOP塗替 全面掲示板【新設（下地共）】 （正面上部・背面上部）	－ ● － ● ● ●	MO	EP-G塗替	－	－	MO	EP-G塗替	SOP塗替	LGS	EP塗替	－	－	－	3050	●	●	●		●	●	扇風機【復旧】、 生徒用ロッカー【新】、 教師用ロッカー【新】 物入れ【新】、 掃除用具入れ【新】																																																																																																																																													
	地域交流室 ↓ 普通教室 （英語ルーム）	改修前	±0	MO	フローリングボードt15 一部：フローリングボードt15 【撤去（下地共）】	－ ● ● ●	木製巾木 木製巾木【撤去】	100 100	－ ●	MO W W	AEP塗装 ジョイントt6.0 OP 一部：ジョイントt6.0 OP 【撤去（下地共）】	－ ● － ● ● ●	MO	AEP塗装	－	－	MO	AEP塗装	W	LGS	有孔石膏ボード t9.0 EP	－	－	－	3050	●		●		●	●	扇風機【仮撤】 生徒用ロッカー【撤】、 教師用ロッカー【撤】 掃除用具入れ【撤】																																																																																																																																													
		改修後	±0	MO	サッター掛けの上、PU塗り 一部：フローリングボードt15（無塗装品） PU塗り【新設（下地共）】	－ ● ● ●	SOP塗替 －	100 －	－ －	MO W W	EP-G塗替 SOP塗替 全面掲示板【新設（下地共）】 （正面上部・背面上部）	－ ● － ● ● ●	MO	EP-G塗替	－	－	MO	EP-G塗替	SOP塗替	LGS	EP塗替	－	－	－	3050	●		●		●	●	扇風機【復旧】、 生徒用ロッカー【新】、 教師用ロッカー【新】 物入れ【新】、 掃除用具入れ【新】																																																																																																																																													
凡 例																																																																																																																																																																													
<table><tr><td colspan="2"></td><td colspan="4">72x72に含有建材を示す</td><td colspan="4">撤去する場合は、72x72に含有建材として適切な処理を行うこと</td><td colspan="4">材質種別</td></tr><tr><td colspan="2">CB</td><td colspan="2">コンクリートブロック積み</td><td colspan="2">SOP</td><td colspan="2">合成樹脂調合ペイント塗り</td><td colspan="2">MO</td><td colspan="2">モルタル</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">ALC</td><td colspan="2">軽量気泡コンクリート・ALC</td><td colspan="2">DP</td><td colspan="2">耐候性塗料塗り</td><td colspan="2">V</td><td colspan="2">ビニル</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">RC（軽量）</td><td colspan="2">軽量コンクリート</td><td colspan="2">EP-G</td><td colspan="2">つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り</td><td colspan="2">SUS</td><td colspan="2">ステンレス</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">LGS</td><td colspan="2">軽量鉄骨下地</td><td colspan="2">EP</td><td colspan="2">合成樹脂エマルジョンペイント塗り</td><td colspan="2">AL</td><td colspan="2">アルミ</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">SL</td><td colspan="2">セメント系繊維強化樹脂（圧縮42N/mm2 高強度・超遠隔型）</td><td colspan="2">UC</td><td colspan="2">ウレタン樹脂ニス塗</td><td colspan="2">ST</td><td colspan="2">スチール</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2">RC</td><td colspan="2">コンクリート</td><td colspan="2">PU</td><td colspan="2">通気硬化型ウレタン樹脂塗装（3回）</td><td colspan="2">W</td><td colspan="2">木</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2">VP</td><td colspan="2">硬質ポリ塩化ビニル管</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr></table>																																		72x72に含有建材を示す				撤去する場合は、72x72に含有建材として適切な処理を行うこと				材質種別				CB		コンクリートブロック積み		SOP		合成樹脂調合ペイント塗り		MO		モルタル				ALC		軽量気泡コンクリート・ALC		DP		耐候性塗料塗り		V		ビニル				RC（軽量）		軽量コンクリート		EP-G		つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り		SUS		ステンレス				LGS		軽量鉄骨下地		EP		合成樹脂エマルジョンペイント塗り		AL		アルミ				SL		セメント系繊維強化樹脂（圧縮42N/mm2 高強度・超遠隔型）		UC		ウレタン樹脂ニス塗		ST		スチール				RC		コンクリート		PU		通気硬化型ウレタン樹脂塗装（3回）		W		木								VP		硬質ポリ塩化ビニル管																																					
		72x72に含有建材を示す				撤去する場合は、72x72に含有建材として適切な処理を行うこと				材質種別																																																																																																																																																																			
CB		コンクリートブロック積み		SOP		合成樹脂調合ペイント塗り		MO		モルタル																																																																																																																																																																			
ALC		軽量気泡コンクリート・ALC		DP		耐候性塗料塗り		V		ビニル																																																																																																																																																																			
RC（軽量）		軽量コンクリート		EP-G		つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り		SUS		ステンレス																																																																																																																																																																			
LGS		軽量鉄骨下地		EP		合成樹脂エマルジョンペイント塗り		AL		アルミ																																																																																																																																																																			
SL		セメント系繊維強化樹脂（圧縮42N/mm2 高強度・超遠隔型）		UC		ウレタン樹脂ニス塗		ST		スチール																																																																																																																																																																			
RC		コンクリート		PU		通気硬化型ウレタン樹脂塗装（3回）		W		木																																																																																																																																																																			
				VP		硬質ポリ塩化ビニル管																																																																																																																																																																							
<table><tr><td colspan="4"></td><td colspan="4">月 日</td><td colspan="12"></td><td colspan="4">株式会社 市川三千男建築設計事務所</td><td colspan="4">設 計</td><td colspan="2">整理番号</td><td colspan="2">縮 尺</td><td colspan="4">三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）</td><td colspan="2">No.</td></tr><tr><td colspan="4"></td><td colspan="4">・</td><td colspan="12"></td><td colspan="4">三重支店</td><td colspan="4">一級建築士 第 311436 号 錦 克剛</td><td colspan="2">年 月 日</td><td colspan="2">A1 NS</td><td colspan="4" rowspan="2">内部仕上表（2）</td><td colspan="2" rowspan="2">A ― 09</td></tr><tr><td colspan="4"></td><td colspan="4">・</td><td colspan="12"></td><td colspan="4">管理建築士 一級建築士 第 138033 号 錦野 豊</td><td colspan="2"></td><td colspan="2">A3 NS</td></tr><tr><td colspan="4"></td><td colspan="4">・</td><td colspan="12"></td><td colspan="4"></td><td colspan="4"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="4"></td><td colspan="2"></td></tr></table>																																				月 日																株式会社 市川三千男建築設計事務所				設 計				整理番号		縮 尺		三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）				No.						・																三重支店				一級建築士 第 311436 号 錦 克剛				年 月 日		A1 NS		内部仕上表（2）				A ― 09						・																管理建築士 一級建築士 第 138033 号 錦野 豊						A3 NS						・																																	
				月 日																株式会社 市川三千男建築設計事務所				設 計				整理番号		縮 尺		三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）				No.																																																																																																																																									
				・																三重支店				一級建築士 第 311436 号 錦 克剛				年 月 日		A1 NS		内部仕上表（2）				A ― 09																																																																																																																																									
				・																管理建築士 一級建築士 第 138033 号 錦野 豊						A3 NS																																																																																																																																																			
				・																																																																																																																																																																									

内 部 仕 上 表																				●：有無を示す																				
階	部 位 室 名		床				巾 木				壁				柱型				梁型				天 井								黒板	ホワイトボード	掲示板	ブラインド	ボックス	カーテン (レール共)	カーテン (レール共)	暗幕	備 考 凡例：【既】：既設のまま 【撤】：撤去 【新】：新設	
			FL	下地	仕 上	撤去・新設 下地 仕上	仕 上	高さ	撤去・新設	下地	仕 上	撤去・新設 下地 仕上	下地	仕 上	撤去・新設 下地 仕上	下地	仕 上	廻縁	下地	仕 上	撤去・新設 廻縁 下地 仕上	高さ																		
	共通	東階段	改修前	±0	MO	ビニル床タイル【撤去】	－ －	● －	100	－	MO	AEP塗装	－ －	MO	AEP塗装	－ －	MO	AEP塗装	W W	LGS LGS	AEP塗装 有孔石膏ボード t9.0 EP	－ －	－ －	－ －	2725 ※最上階															
		改修後	±0	MO	クレン清掃(※リッシャー)の上、 長尺ビニル床シート2.0 (2色分け) 【新設】	－ －	● －	100	－	MO	EP-G塗替	－ －	MO	EP-G塗替	－ －	MO	EP-G塗替	SOP塗替 SOP塗替	LGS LGS	EP塗替 EP塗替	－ －	－ －	－ －	2725 ※最上階																
	1階東便所	改修前	-50 ±0	MO MO	磁器タイルイタイル貼+土間コンクリートt120 【撤去】+砕石 t100 ビニル床タイル【撤去】	● ●	● ●	100	－	MO	100角タイル貼	－ －	MO	100角タイル貼	－ －	－ －	－ －	W【撤去】	LGS	フレキシブルボード t4.0 撤去(下地共) フロン吹付	● ●	● ●	● ●	2500											トイレ・ス【撤】、三方栓【撤】 PS扉【撤】					
		改修後	±0	MO	防汚防滑性ビニルシート2.0 +土間コンクリート金ゴテ仕上げt120 (ウレタンφ6@150) +ポリエステルφt0.15+砕石 (再生材) t80【新設】 クレン清掃(※リッシャー)の上、 防汚防滑性ビニル床シート2.0【新設】	● ●	● ●	100	●	－	化粧タイル板t6.0(接着貼) 【新設】(7&8シヨイター共)	－ －	● －	－	化粧タイル板t6.0(接着貼) 【新設】(7&8シヨイター共)	－ －	● －	－ －	V【新設】	LGS	化粧石膏ボード t9.5 【新設(下地共)】	● ●	● ●	● ●	2450										トイレ・ス【新】、三方栓【新】 PS扉【新】					
		±0	MO		－ －	● ●																																		
	2階東便所	改修前	-50 ±0	MO MO	磁器タイルイタイル貼t5 +押えもみt25【撤去】 +軽量コンクリートt60 ウレタン系塗床	－ －	－ －	100	－	MO	100角タイル貼	－ －	MO	100角タイル貼	－ －	－ －	－ －	W【撤去】	LGS	フレキシブルボード t4.0 【撤去(下地共)】 フロン吹付	● ●	● ●	● ●	2500											トイレ・ス【撤】、三方栓【撤】 PS扉【撤】					
		改修後	±0	MO	防汚防滑性ビニルシート2.0 +構造用合板1類t12 +乾式二重床(鋼製+バネイタイルボード t20)	● ●	● ●	100	●	－	化粧タイル板t6.0(接着貼) 【新設】(7&8シヨイター共)	－ －	● －	－	化粧タイル板t6.0(接着貼) 【新設】(7&8シヨイター共)	－ －	● －	－ －	V【新設】	LGS	化粧石膏ボード t9.5 【新設(下地共)】	● ●	● ●	● ●	2450										トイレ・ス【新】、三方栓【新】 PS扉【新】					
		±0	MO		－ －	● ●																																		
	3階東便所	改修前	-50 ±0	MO MO	磁器タイルイタイル貼 ウレタン系塗床	－ －	－ －	100	－	MO	100角タイル貼 一部：100角タイル貼 【撤去(下地共)】	－ ●	－ ●	MO	100角タイル貼	－ ●	－ ●	W【撤去】	LGS LGS	フレキシブルボード t4.0【撤去】 フレキシブルボード t4.0 +フロン吹付【撤去】	● ●	－ －	● ●	2500											PS扉【撤】					
		改修後	±0	MO	既設のまま	－ －	－ －	－	－	－	既設のまま 一部：LGS65+耐水PB t12.5 +化粧タイル板 t6【新設】	－ ●	－ ●	－	既設のまま	－ －	－ －	－ －	V【新設】	LGS LGS	化粧石膏ボード t9.5【新設】 化粧石膏ボード t9.5【新設】	● ●	－ －	● ●	2500										PS扉【新】					
		±0	MO		－ －	● ●																																		
	資料室	改修前	±0	MO	一部：ウレタン系塗床【撤去(下地共)】	● ●	● ●	100	●	MO	AEP塗装	－ －	MO W W	AEP塗装 シナベニートt6.0 OP シナベニートt6.0 OP【撤去】	－ － ●	－ － ●	MO W W	AEP塗装 シナベニートt6.0 OP	W	LGS	有孔石膏ボード t9.0 EP	－ －	－ －	－ －	3050										●	木製建具【撤】				
		改修後	±0	MO	一部：ウレタン系塗床【新設(下地共)】	● ●	● ●	－	－	MO	既設のまま	－ －	MO W W	既設のまま 既設のまま	－ － －	－ － －	MO W W	既設のまま 既設のまま	既設のまま	LGS	既設のまま	－ ●	－ －	－ ●	3050										●	スクリーン・デーション【新】				
	廊下	改修前	±0	MO	1階：ビニル床タイル【撤去】 一部：ビニル床タイル【撤去(下地共)】 2.3階：ウレタン系塗床 一部：ウレタン系塗床【撤去(下地共)】	－ ● ● ●	● ● ● ●	100 100	－ ● W W	MO W W	AEP塗装 シナベニートt6.0 OP 一部：シナベニートt6.0 OP 【撤去(下地共)】	－ － ● ●	MO W W	AEP塗装 シナベニートt6.0 OP	－ － － －	－ － － －	－ － － －	W W【撤去】	LGS LGS	有孔石膏ボード t9.0 EP 有孔石膏ボード t9.0 EP【撤去】	－ ● －	－ － －	－ ● －	2725											手洗い【撤】					
		改修後	±0	MO	1階：クレン清掃(※リッシャー)の上、 長尺ビニル床シート2.0 (2色分け) 【新設】 一部： 長尺ビニル床シート2.0 (2色分け) 【新設(下地共)】 2階：クレン清掃(※リッシャー)の上、 長尺ビニル床シート2.0 (2色分け) 【新設】 一部： 長尺ビニル床シート2.0 (2色分け) 【新設(下地共)】	－ ● ● ● ● ● ● ●	● ● ● ● ● ● ● ●	100 －	－ － MO W W W	EP-G塗替 SOP塗替 － － － － － － －	－ － － － － － － －	MO W W W W W W	EP-G塗替 SOP塗替 － － － － － － －	－ － － － － － － －	－ － － － － － － －	－ － － － － － － －	－ － － － － － － －	－ － － － － － － －	SOP塗替 W SOP塗替 W SOP塗替 【新設】	LGS LGS	既設のまま 化粧石膏ボード t9.5【新設】	－ ● －	－ － －	－ ● －	2725										手洗い【新】、掲示板【新】、 図掛けフイー【新】					

凡 例

72x72含有建材を示す

撤去する場合は、72x72含有建材として適切な処理を行うこと

材質種別

OB	コンクリートブロック積み	SOP	合成樹脂調合ペイント塗り	MO	モルタル
ALC	軽量気泡コンクリートパネル	DP	耐候性塗料塗り	V	ビニル
RC(軽量)	軽量コンクリート	EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り	SUS	ステンレス
LGS	軽量鉄骨下地	EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗り	AL	アルミ
SL	サントセルフレリク (圧縮42N/mm2 高強度・超速硬型)	UC	ウレタン樹脂カシ塗	ST	スチール
RC	コンクリート	PU	通気硬化型ウレタン樹脂塗装(3回)	W	木
		VP	硬質ポリ塩化ビニル管		

	月	日	
	・		
	・		
	・		

株式会社
市川三千男建築設計事務所

三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1
管理建築士 一般建築士 第138033号 横野 豊

設計
一般建築士 第311436号 錦 克剛
一般建築士 第390253号 吉野 巴葉

整理番号
年 月 日

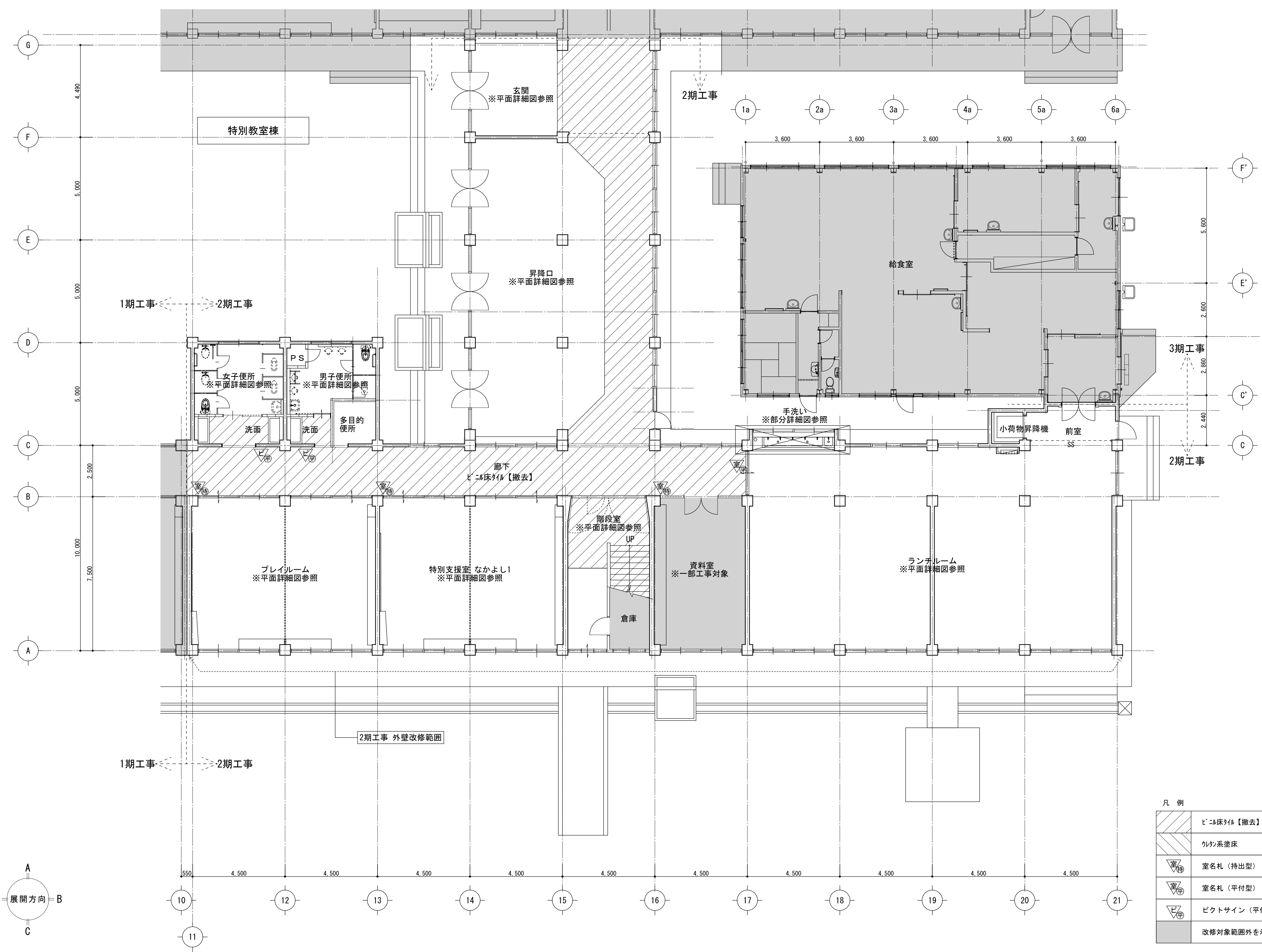
縮 尺
A1 NS
A3 NS

三重北小学校教室棟長寿命化改修工事 (2期工事)

内部仕上表 (3)

NO.
A ― 10

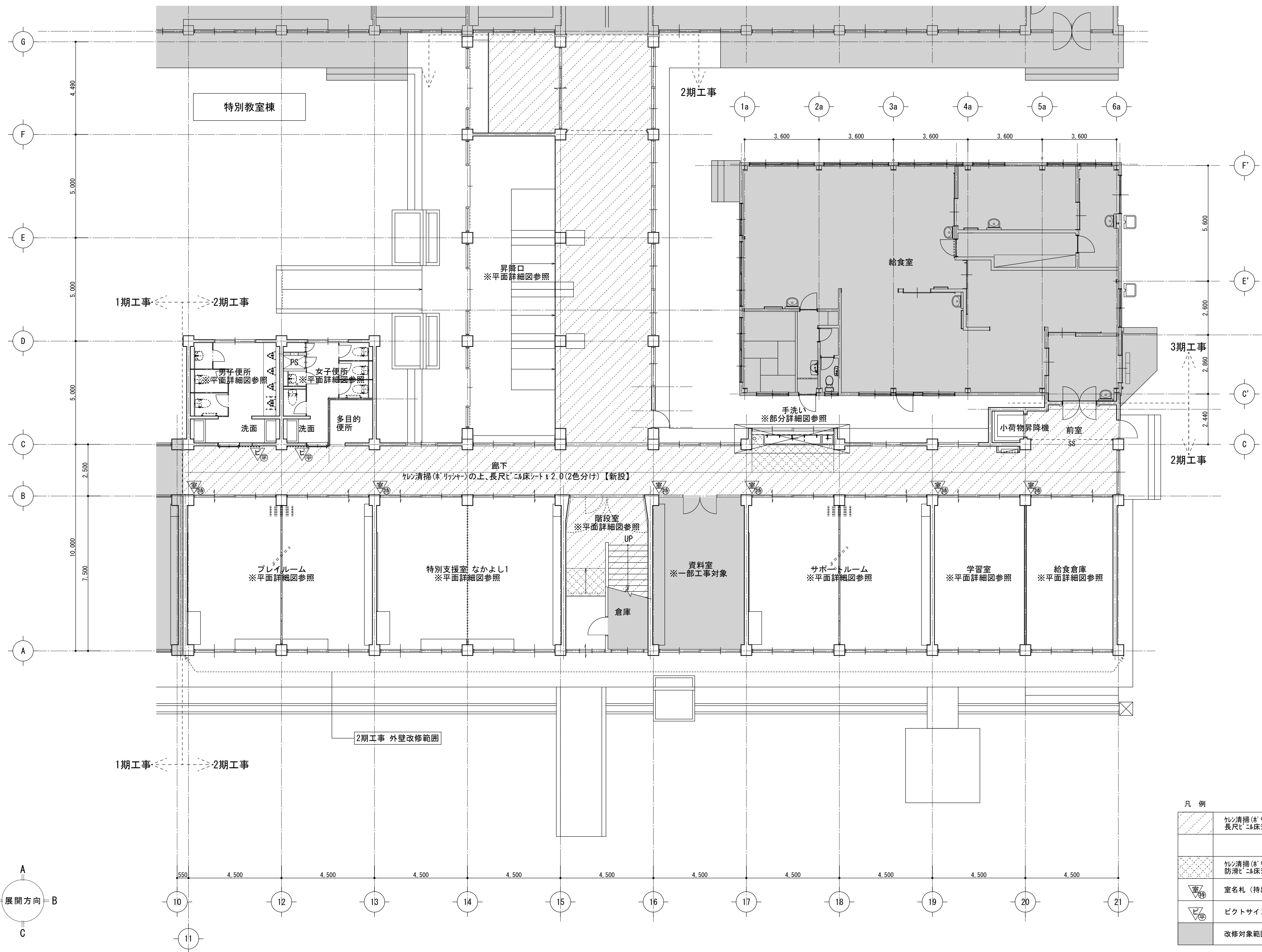
改修前



凡 例	
	ビニル床タイル【撤去】
	カラム系塗床
	室名札（持出型）【撤去】
	室名札（平付型）【撤去】
	ピクトサイン（平付型）【撤去】
	改修対象範囲外を示す

1階平面図 S=1/100

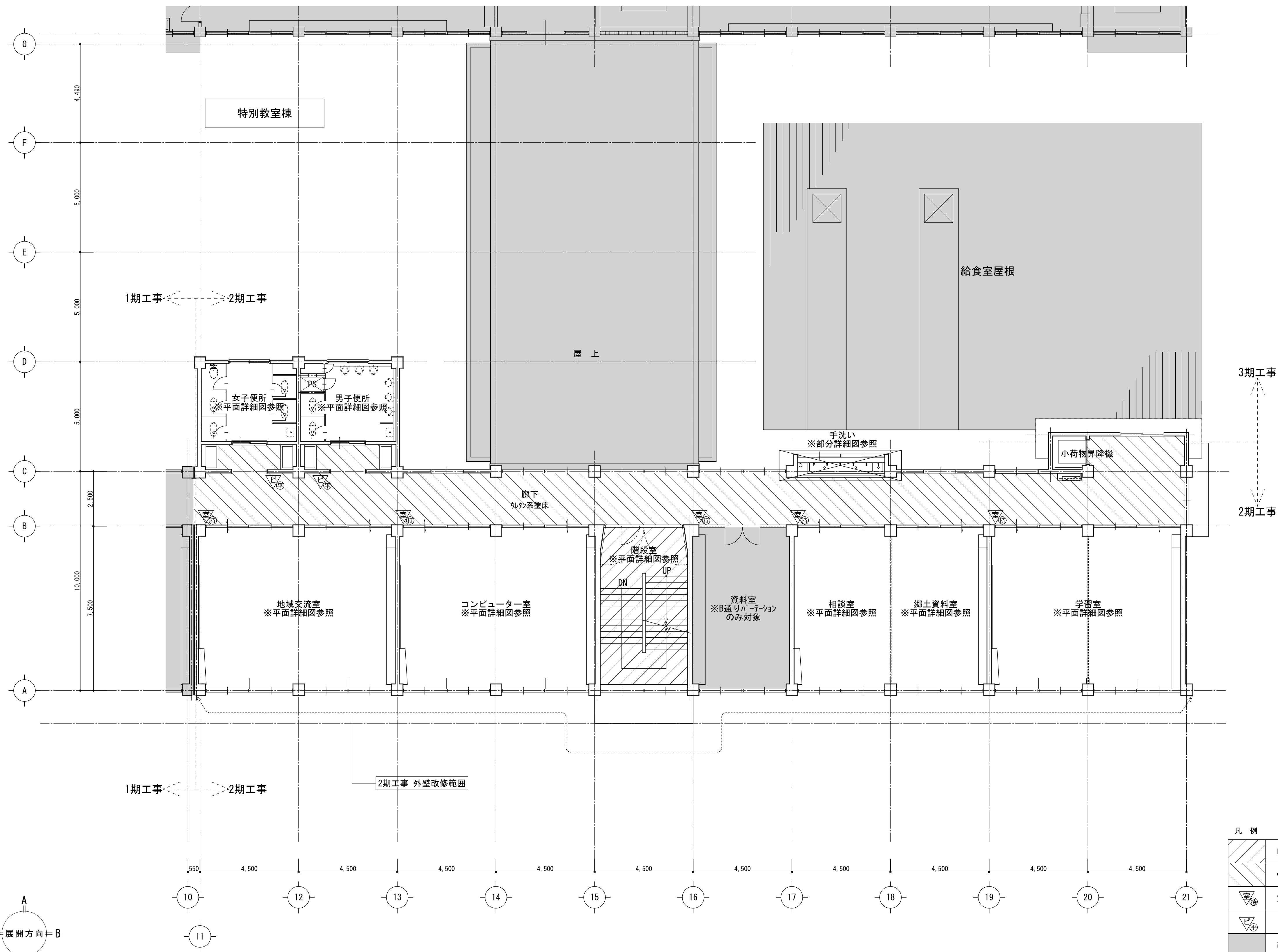
改修後



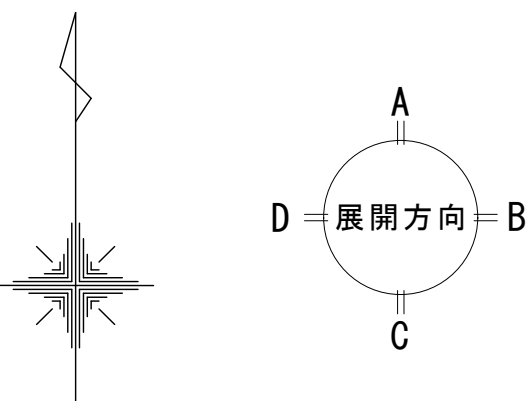
1階平面図 S=1/100

	月・日		株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 雄野 豊	設 計 一級建築士 第 311436 号 錦 克剛 一級建築士 第 390253 号 古賀巴果	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事 (2期工事)	NO. A — 12
	.				年 月 日	A1 1/100	教室棟 1階平面図 (改修後)	
	.					A3 1/200		

改修前



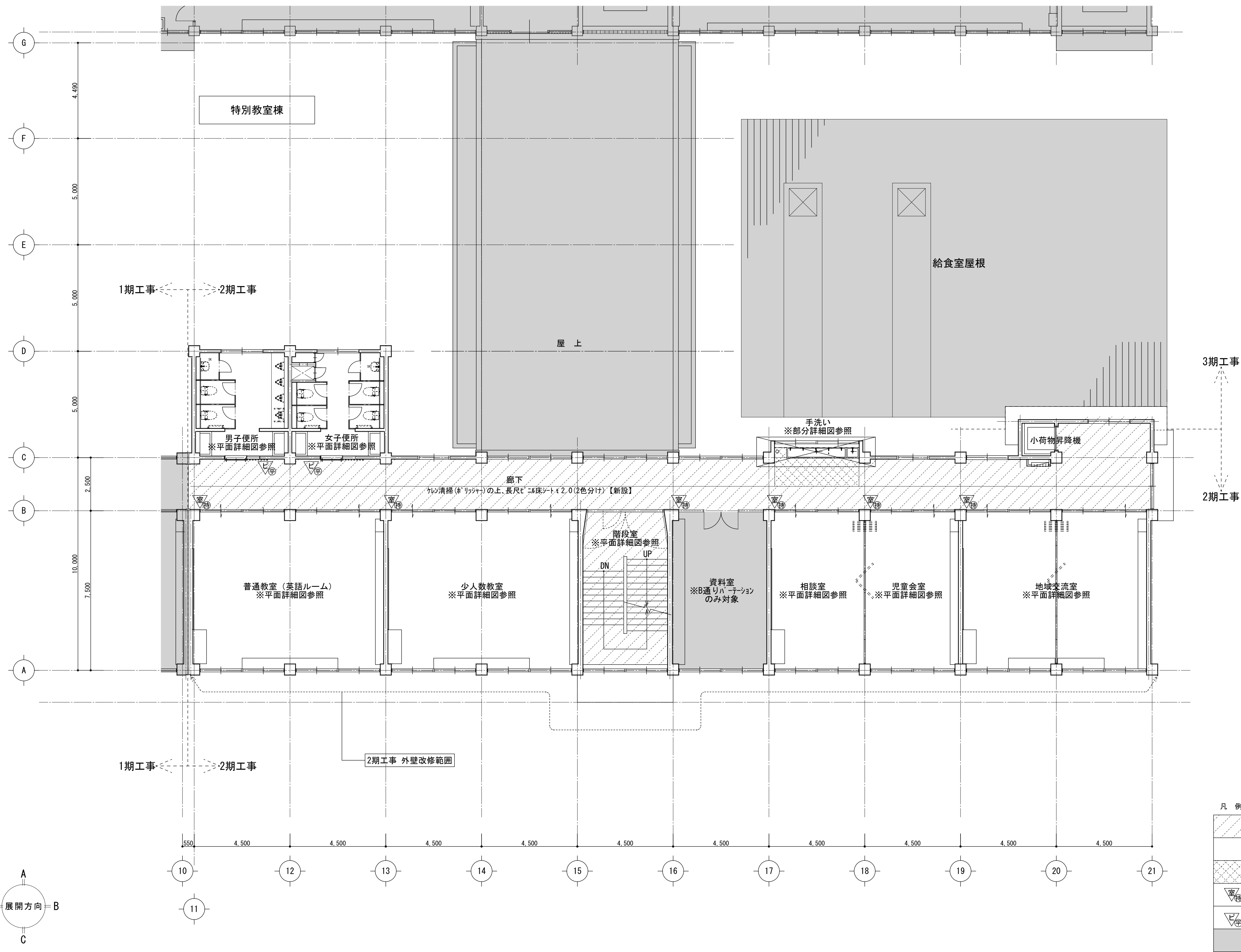
凡 例	
	ビニル床タイル【撤去】
	リリッ系塗床
	室名札（持出型）【撤去】
	ピクトサイン（平付型）【撤去】
	改修対象範囲外を示す



2階平面図 S=1/100

	月	日	株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 雄野 豊	設 計 一級建築士 第 311436 号 錦 克剛 一級建築士 第 390253 号 吉野 巴葉	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事(2期工事)	NO. A — 13	
	.	.			年 月 日	A1 1/100			教室棟 2階平面図 (改修前)
	.	.				A3 1/200			
	.	.							

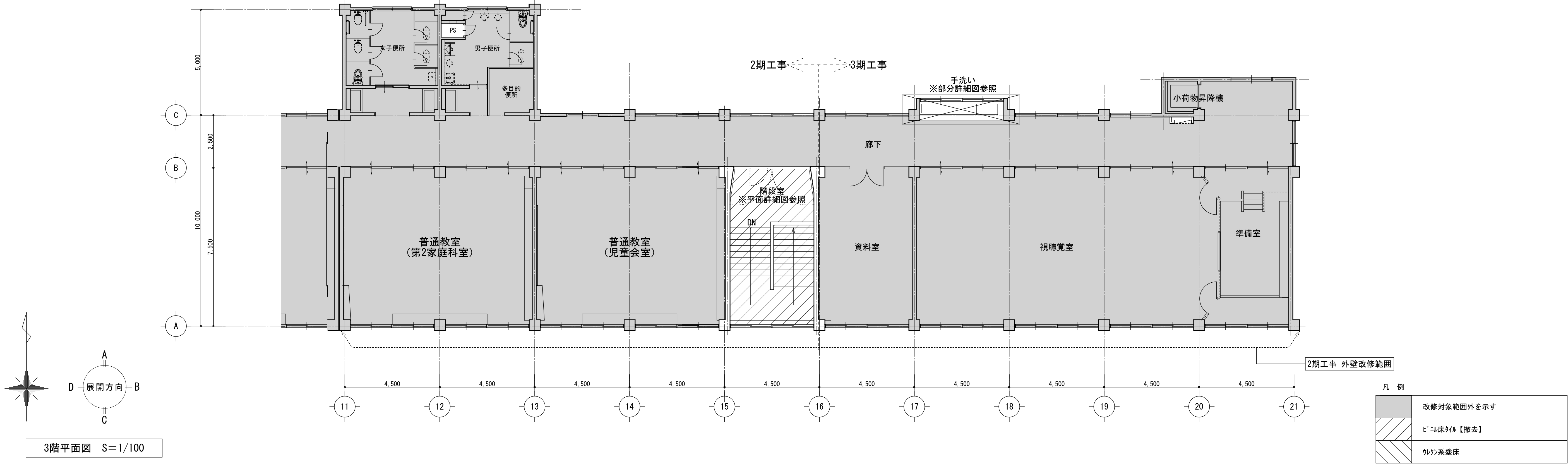
改修後



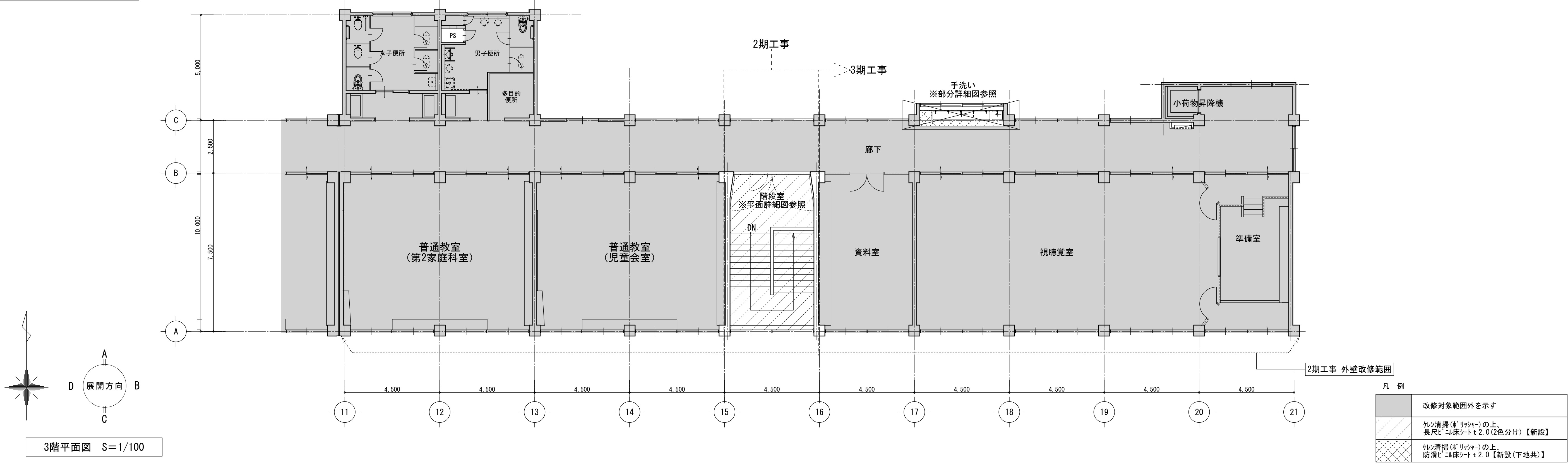
凡 例	
	ケレン清掃(ホリッヤ)の上、長尺ビニル床シート 2.0 (2色分け) 【新設】
	ケレン清掃(ホリッヤ)の上、防消ビニル床シート 2.0 【新設(下地共)】
	室名札(持出型) 【新設】
	ピクトサイン(平付型) 【新設】
	改修対象範囲外を示す

2階平面図 S=1/100

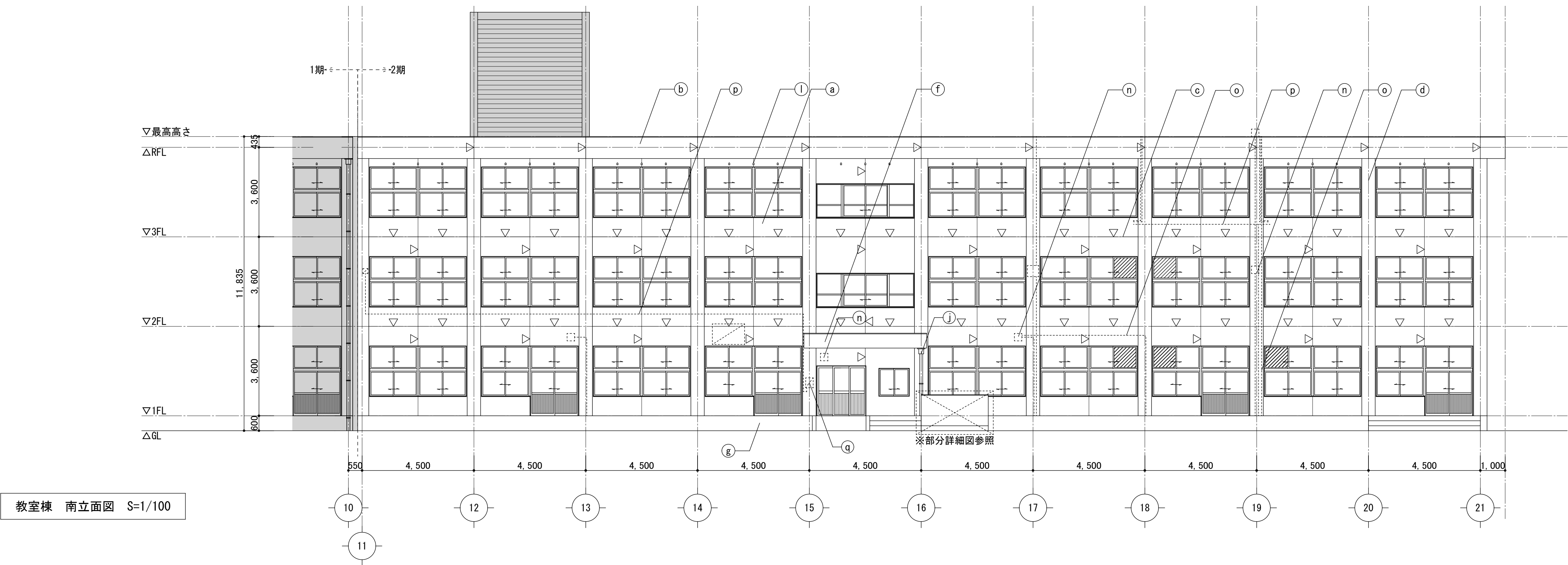
改修前



改修後

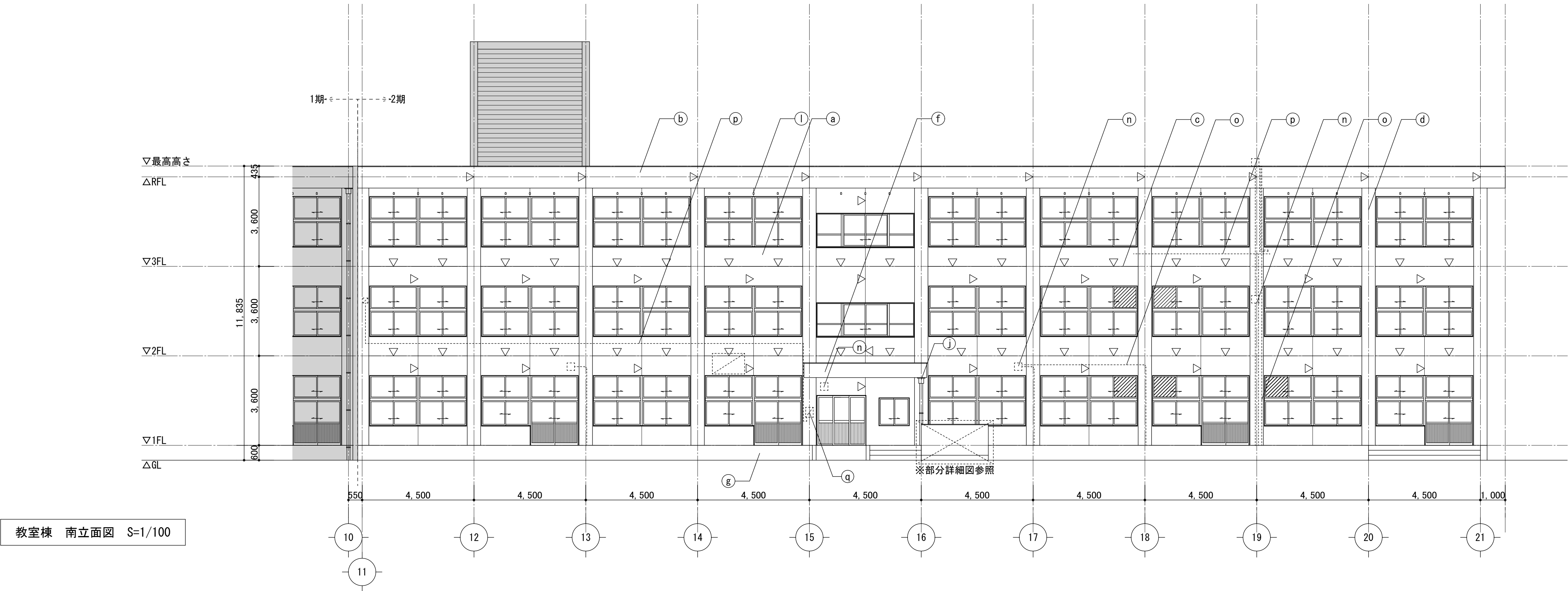


改修前

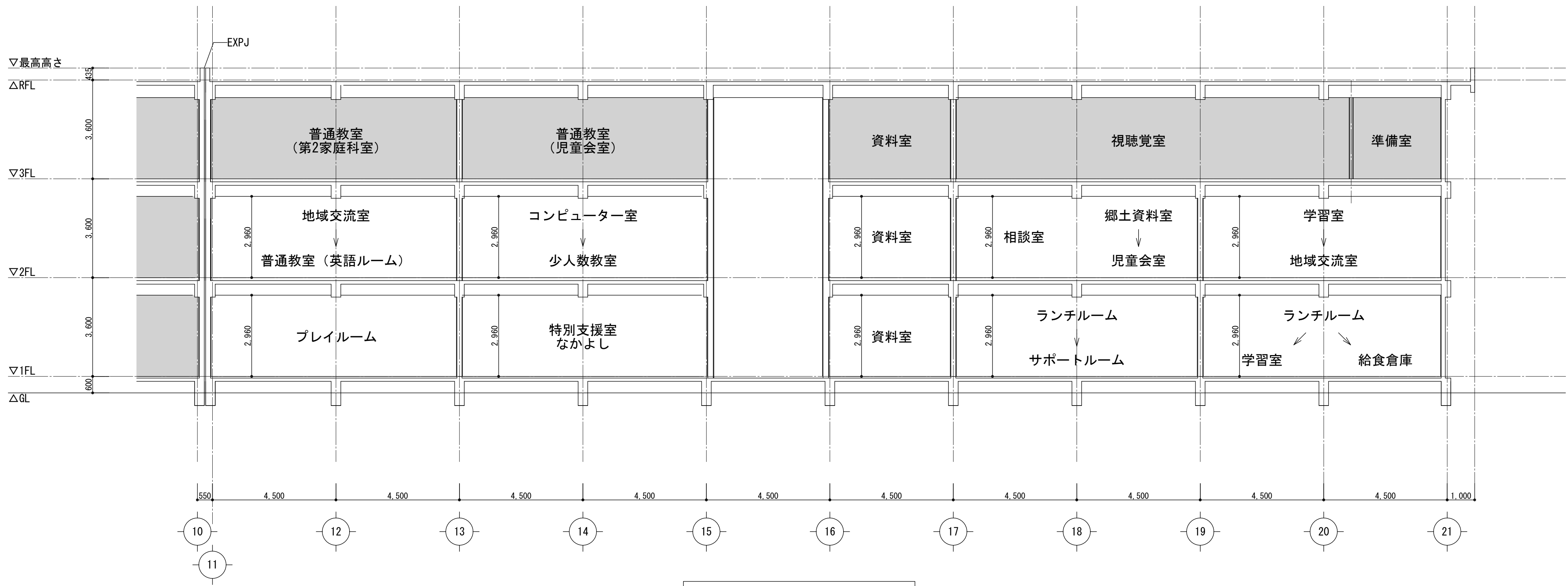


凡例									
(a)	外壁:モルタル刷毛引き7リリシ吹付	(f)	庇見付:モルタル刷毛引き7リリシ吹付	(k)	ベントキャップ:鋼製	(p)	設備配管40φ	▽ 外壁目地シーリング:PU-2【撤去】  ガラス【撤去】	
(b)	バルコニー見付:モルタル刷毛引き7リリシ吹付	(g)	巾木:モルタル金ゴテ仕上げ	(l)	換気パイプ50φ:防虫網付き3か所/サイン	(q)	盤 300×400×150		
(c)	外壁目地シーリング:PU-2【撤去】	(h)	EXPJ:7&S製【撤去】	(m)	ルーバー:鋼製	(r)			
(d)	柱型:モルタル刷毛引き7リリシ吹付	(i)	EXPJ:7&S製	(n)	ブラケット:SUS製	(s)			
(e)	梁型天端:防水モルタル金ゴテ仕上げ 梁型見付:モルタル刷毛引き7リリシ吹付 梁型上裏:モルタル刷毛引き7リリシ吹付	(j)	縦樋:VP100φ【撤去】 取付金物:スチール製φ1200【撤去】(支持金物共) 飾り珪藻土製150角【撤去】	(o)	設備配管	(t)			
				株式会社 市川三千男建築設計事務所	設計	整理番号	縮尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事 (2期工事)	
				三重県桑名市桑栄町1番地1 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037	一般建築士 第 311436 号 錦 克剛 一般建築士 第 390253 号 吉野 豊	年月日	A1 1/100 A3 1/200	教室棟 立面図 (改修前)	
				管理建築士 一般建築士 第 138033 号 錦野 豊				A — 16	

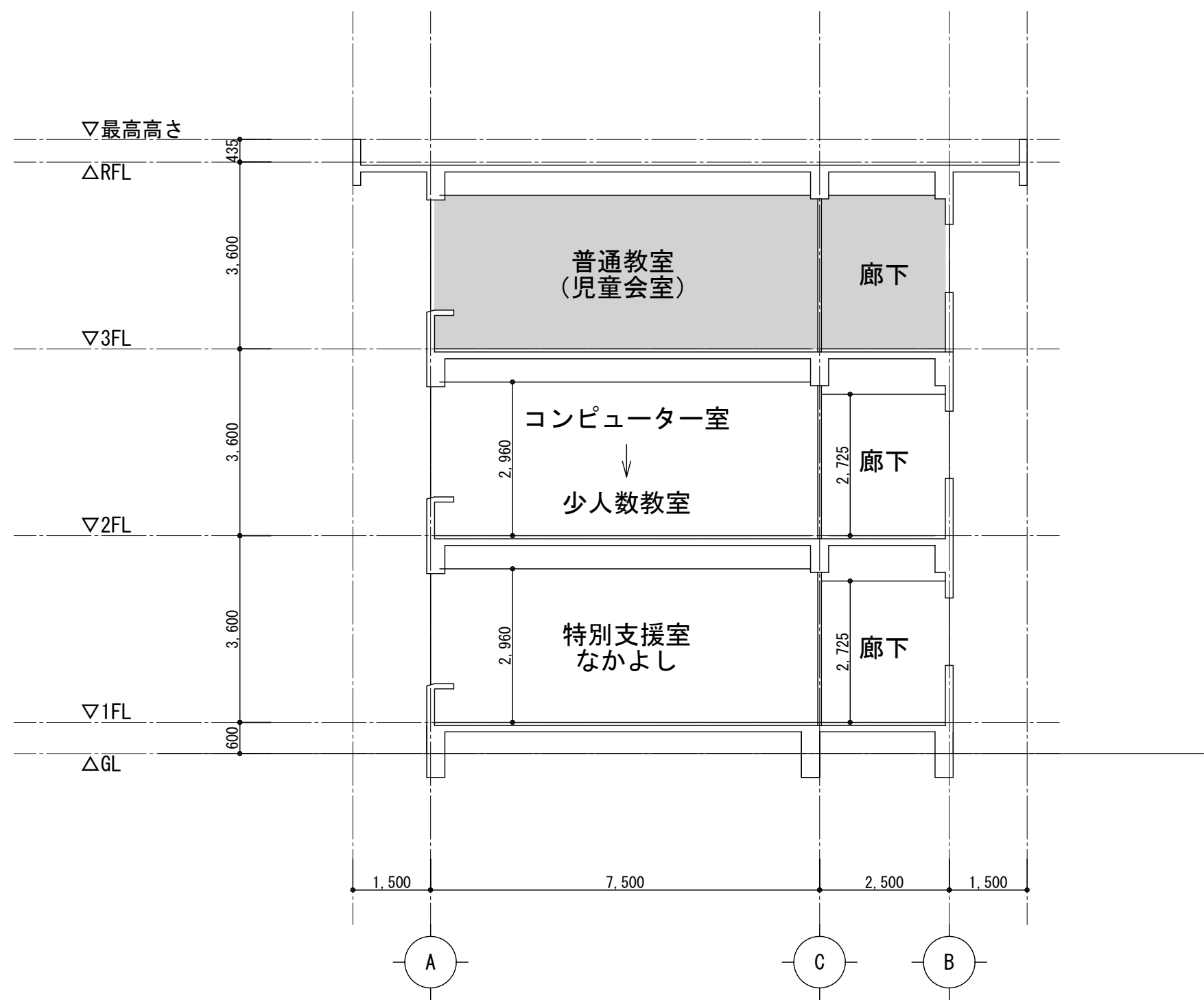
改修後



凡例									
Ⓐ	外壁:水洗いの上、防水形外装薄塗材E塗替(ローラー塗)	Ⓕ	庇見付:水洗いの上、防水形外装薄塗材E塗替(ローラー塗)	Ⓚ	ベントキャップ:鋼製 既設のまま	Ⓟ	設備配管40φ:DP塗替	▽ 外壁目地シーリング:PU-2(20×10)【新設】 7mm厚 斜め3.0【新設】	
Ⓑ	バルコニー見付:水洗いの上、防水形外装薄塗材E塗替(ローラー塗)	Ⓖ	巾木:水洗い	Ⓛ	換気パイプ50φ:DP塗替 (周囲シーリングMS-2共)	Ⓠ	盤 300×400×150:DP塗替		
Ⓒ	外壁目地シーリング:PU-2(20×10)【新設】	Ⓖ	EXPJ:7mm製【新設】	Ⓜ	ルーバー:DP塗替	Ⓡ			
Ⓓ	柱型:水洗いの上、防水形外装薄塗材E塗替(ローラー塗)	Ⓡ	EXPJ:7mm製 既設のまま	Ⓝ	ブラケット:SUS製 既設のまま	Ⓢ			
Ⓔ	塗型天端:水洗いの上、UV塗膜防水(X-2) 塗型見付:水洗いの上、防水形外装薄塗材E塗替(ローラー塗) 塗型上裏:水洗いの上、NAD塗替	Ⓙ	堅幅:カーVP100φ【新設】 取付金物:SUS製取付金物φ1200【新設】(支持金物共) 飾り枠:塩ビ製150角【新設】	Ⓛ	設備配管 既設のまま	Ⓣ			
				株式会社 市川三千男建築設計事務所		設計		整理番号	縮尺
				三重県桑名市桑栄町1番地1 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037		一般建築士 第311436号 錦 克剛 一般建築士 第390253号 吉野 巴葉		年月日	A1 1/100 A3 1/200
				管理建築士 一般建築士 第138033号 横野 豊				三重北小学校教室棟長寿命化改修工事 (2期工事)	
								教室棟 立面図 (改修後)	
								NO. A-17	

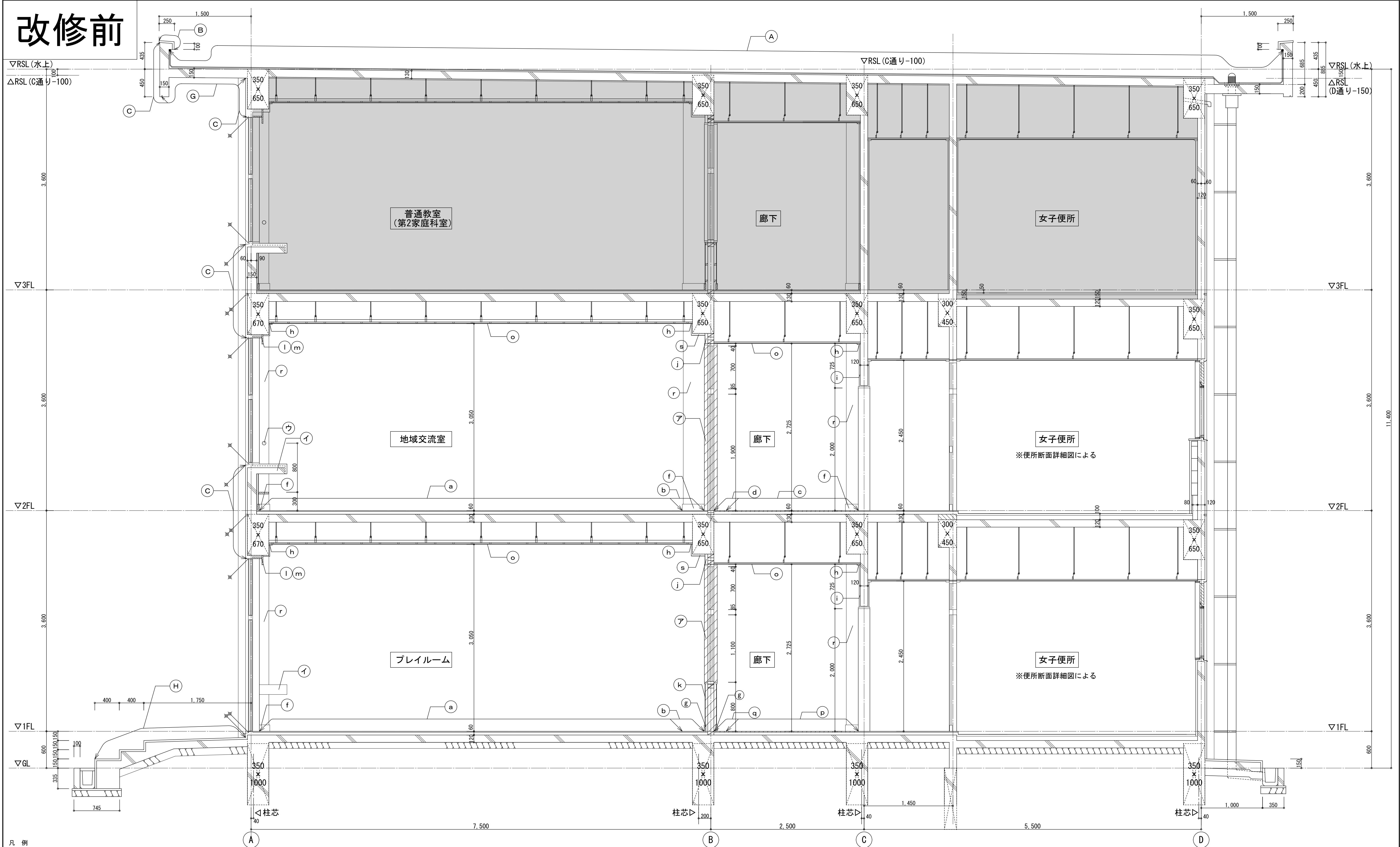


教室棟 X方向断面図 S=1/100

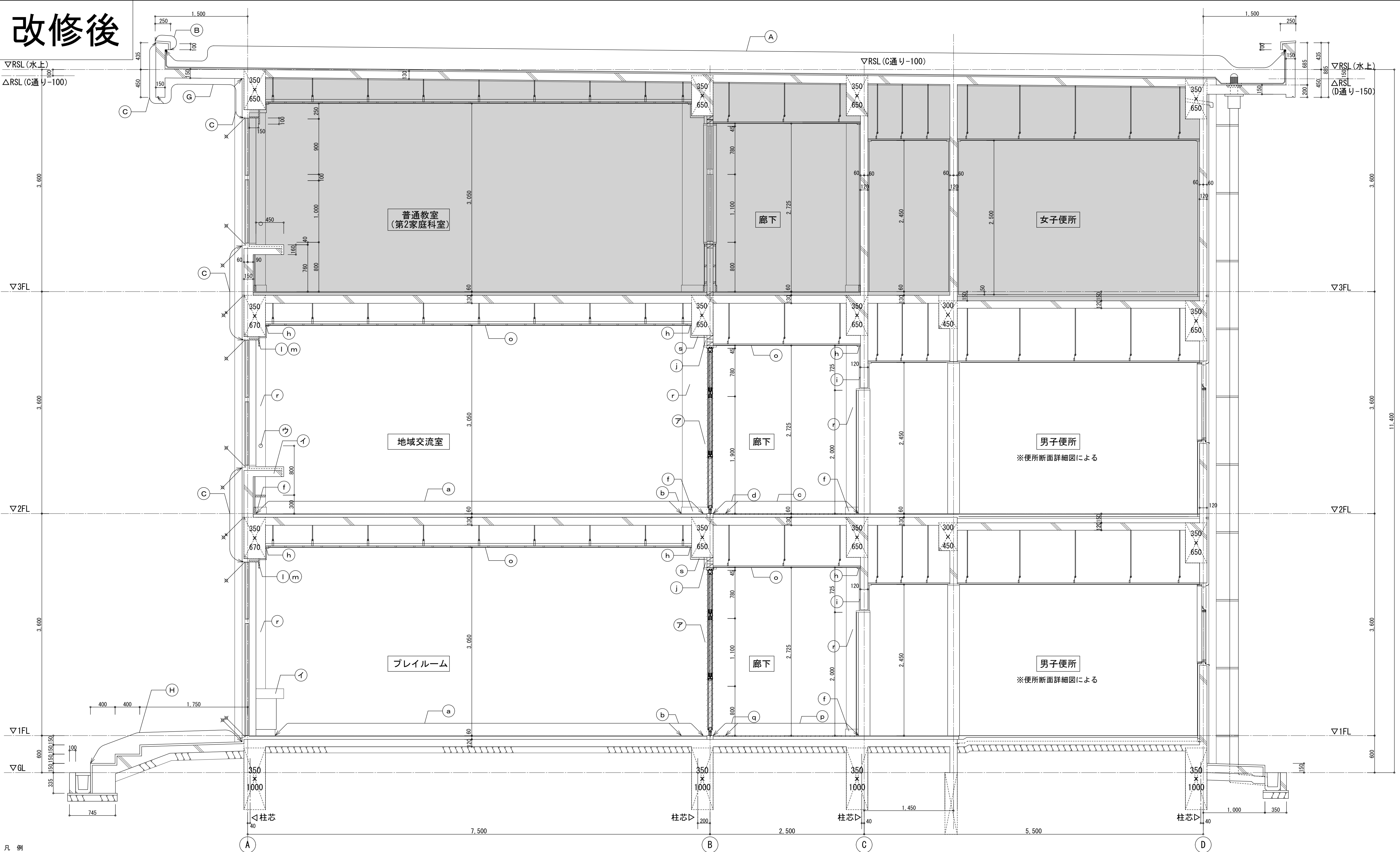


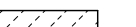
教室棟 Y方向断面図 S=1/100

改修前

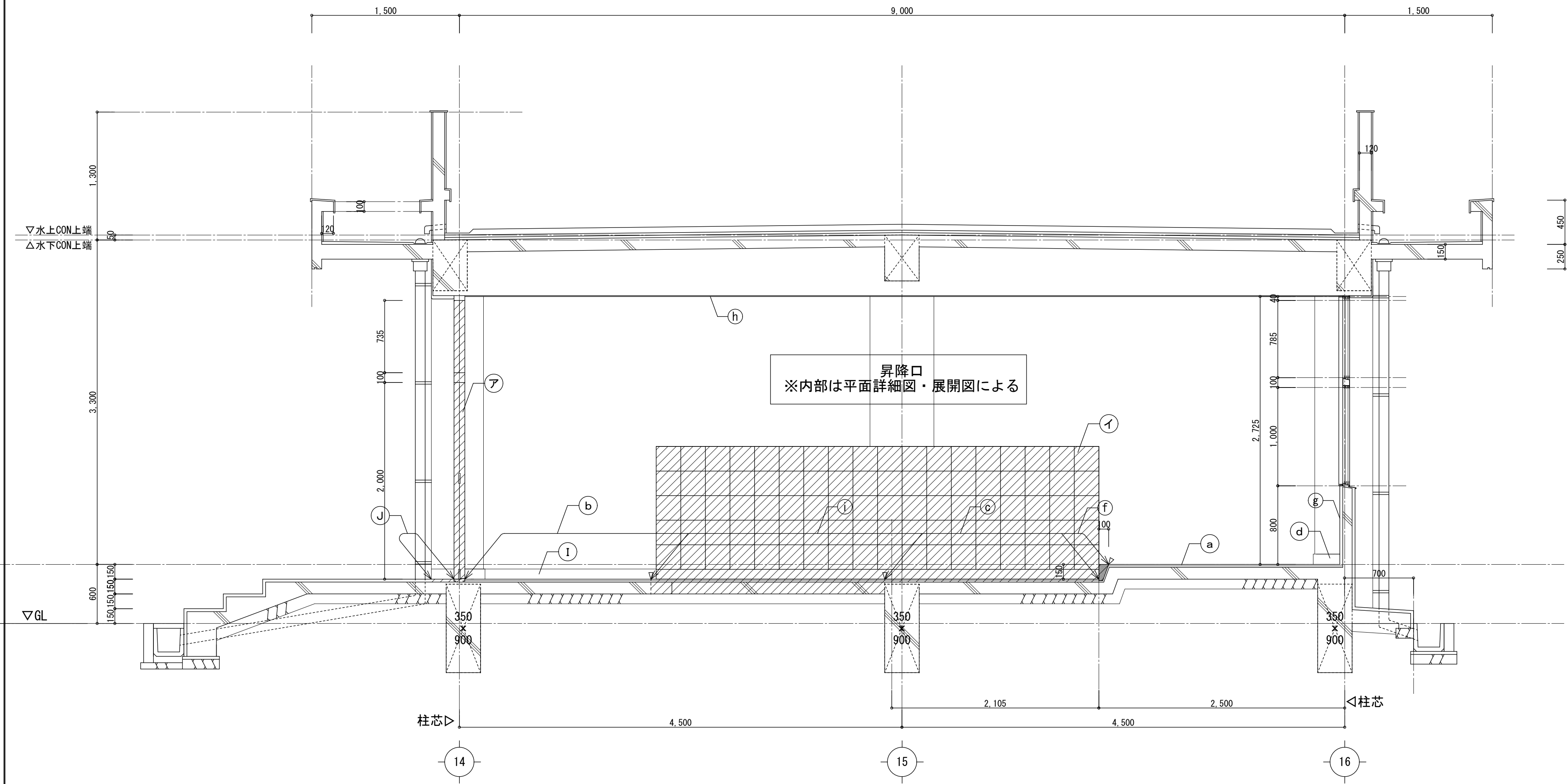


凡 例		A		B		C		D									
<外部>		<床・壁・天井・巾木・廻り縁>		<その他>		シーリング【撤去】 共通：撤去部分を示す 目地シーリング：【新設】を示す 共通：改修対象範囲外を示す ※天井仕上げ撤去範囲は天井伏図による											
A	屋上：改質アスファルト防水	F	-	a	床：フローリングブロック15			f	巾木：木製巾木H100	k	壁：シタニキ t 6.0 OP【撤去（下地共）】	p	床：ビニル床タイル【撤去】	A	木製建具（枠残し）【撤去】		
B	笠木：樹脂系塗膜防水	G	上裏：コンクリート打ち放し、アクリルシン吹付	b	床：フローリングブロック15【撤去（モルタル下地共）】			g	巾木：木製巾木H100【撤去】	i	カンパックス OP SUSカーテンレール【撤去】カーテン【撤去】	q	床：ビニル床タイル【撤去（モルタル下地共）】	U	人研ぎ観察台		
C	外壁：モルタル刷毛引きアクリル吹付	H	犬走：モルタル金ゴテ仕上げ	c	床：樹脂系塗床			h	廻縁：木廻縁30角 OP【撤去】	m	カンパックス OP SUSカーテンレール【撤去】カーテン・暗幕【撤去】	r	柱型：AEP塗装	ウ	落下防止手すり60φ		
D	巾木：モルタル金ゴテ仕上げ	I	壁：VP100φ【撤去】 取付金物：鉄製φ1100【撤去（支持金物共）】	d	床：樹脂系塗床【撤去（モルタル下地共）】			j	壁：AEP塗装	n	天井：有孔石膏ボード t 9.0 EP	s	梁型：AEP塗装	E	*		
E	-	J	飾り樹：塩ビ製150角【撤去】	e	-	i	壁：シタニキ t 6.0 OP	o	天井：有孔石膏ボード t 9.0 EP（一部【撤去】）	t		O	*				
		月 日				株式会社 市川三千男建築設計事務所		設 計		整理番号		縮 尺		三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）		NO.	
		-				三 重 支 店		一級建築士 第 311436 号 錦 克剛		年 月 日		A1 1/30		教室棟 矩計図（改修前）		A — 19	
		-				三重県桑名市桑栄町1番地1 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037		一級建築士 第 390253 号 吉野 巴葉		年 月 日		A3 1/60					
		-				管理建築士 一級建築士 第 138033 号 錦野 豊											

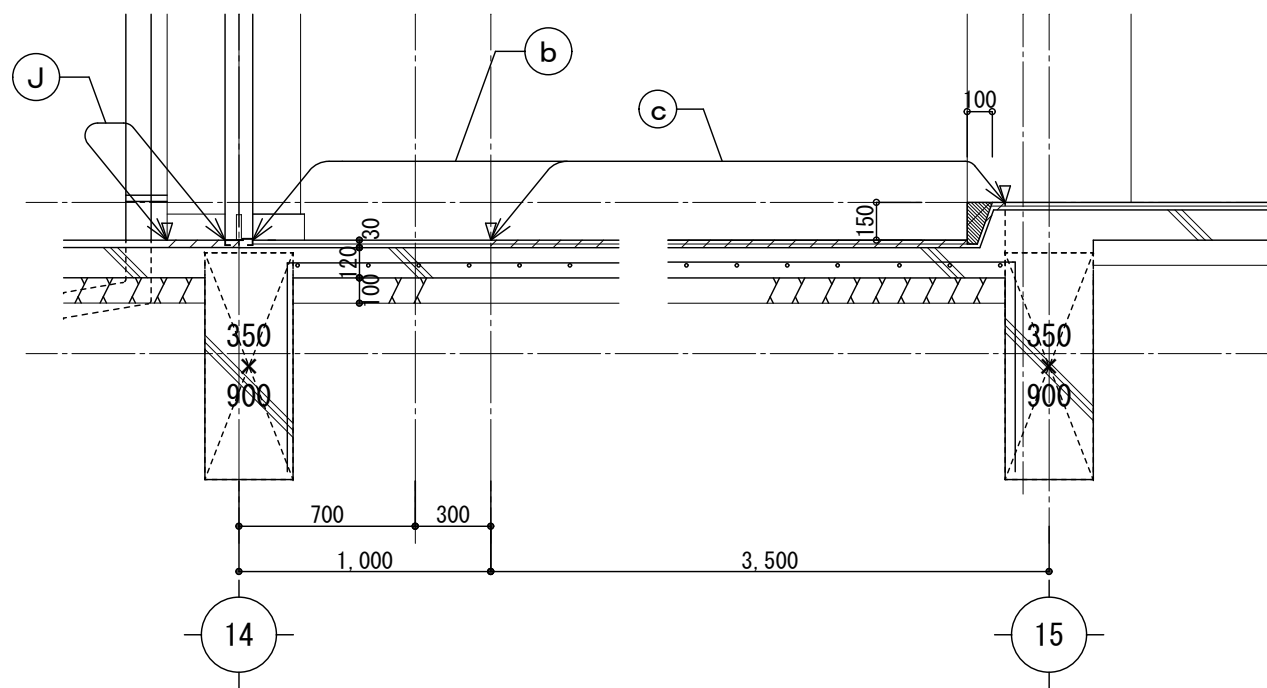


凡 例			A			B			C			D					
＜外部＞			＜床・壁・天井・巾木・廻り縁＞						＜その他＞								
A	屋上：既設のまま	F	-	a	床：サガ-掛けの上、PU塗り	f	巾木：SOP塗替	k	-	d	床：ｸﾚﾝ清掃(ﾎﾞｯｸｽﾘｯﾅｰ)の上、 長尺ﾋﾞｰﾐ床ｼｰﾄt2.0【新設】	a	ｽﾃｰﾙﾊﾞｰﾃｰｼｮﾝ (ｶﾊﾞｰ工法) 【新設】	✕	建具周囲ｼｰﾘﾝｸﾞ:MS-2(15×10)【新設】を示す 水切りｼｰﾘﾝｸﾞ:MS-2(10×10)【新設】を示す		共通：新設部分を示す
B	笠木：既設のまま	G	上裏：水洗いの上、NAD塗替	b	床：ｸﾚﾝ清掃(ﾎﾞｯｸｽﾘｯﾅｰ)の上、 PU塗り【新設(下地共)】	g	巾木：木製巾木H100 SOP塗装【新設】	i	ｶｰﾈｯｸｽ SOP塗替 SUSｶｰﾅﾚﾙ【新設】 ｶｰﾈﾝ【新設】	q	床：長尺ﾋﾞｰﾐ床ｼｰﾄt2.0 【新設(下地共)】	e	人研ぎ観察台 既設のまま	✕	目地ｼｰﾘﾝｸﾞ:PU-2(20×10)【新設】を示す		共通：改修対象範囲外を示す
C	外壁：水洗いの上、 防水形外装薄塗材E塗替(ﾎｰﾅｰ塗)	H	犬走：既設のまま	c	床：ｸﾚﾝ清掃(ﾎﾞｯｸｽﾘｯﾅｰ)の上、 長尺ﾋﾞｰﾐ床ｼｰﾄt2.0【新設】	h	塩ﾋﾞｰ製廻縁【新設】	m	ｶｰﾈｯｸｽ SOP塗替 SUSｶｰﾅﾚﾙ【新設】 ｶｰﾈﾝ・暗幕【新設】	r	柱型：EP-G塗替	u	DP塗替				
D	巾木：水洗い	I	縦樋: ｶｰｰVP100φ【新設】 取付金物:SUS製φ1200【新設】(支持金物共)	d	床：ｸﾚﾝ清掃(ﾎﾞｯｸｽﾘｯﾅｰ)の上、 長尺ﾋﾞｰﾐ床ｼｰﾄt2.0【新設(下地共)】	i	壁：EP-G塗替	n	天井：EP塗替	s	梁型：EP-G塗替	w	*				
E	-	J	飾り樹: 塩ﾋﾞ製150角【新設】	e	-	j	壁：SOP塗替	o	天井：EP塗装 (一部:化粧石膏ボードt9.5【新設】)	t		y	*				
			月 日				株式会社 市川三千男建築設計事務所			設 計			整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事 (2期工事)		NO.
			.				三重支店			一般建築士 第 311436 号 錦 克剛			年 月 日	A1 1/30			A — 20
			.				三重県桑名市桑栄町1番地1 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037			一般建築士 第 390253 号 吉野 豊				A3 1/60	教室棟 矩計図 (改修後)		
			.				管理建築士 一般建築士 第 138033 号 錦野 豊										

改修前



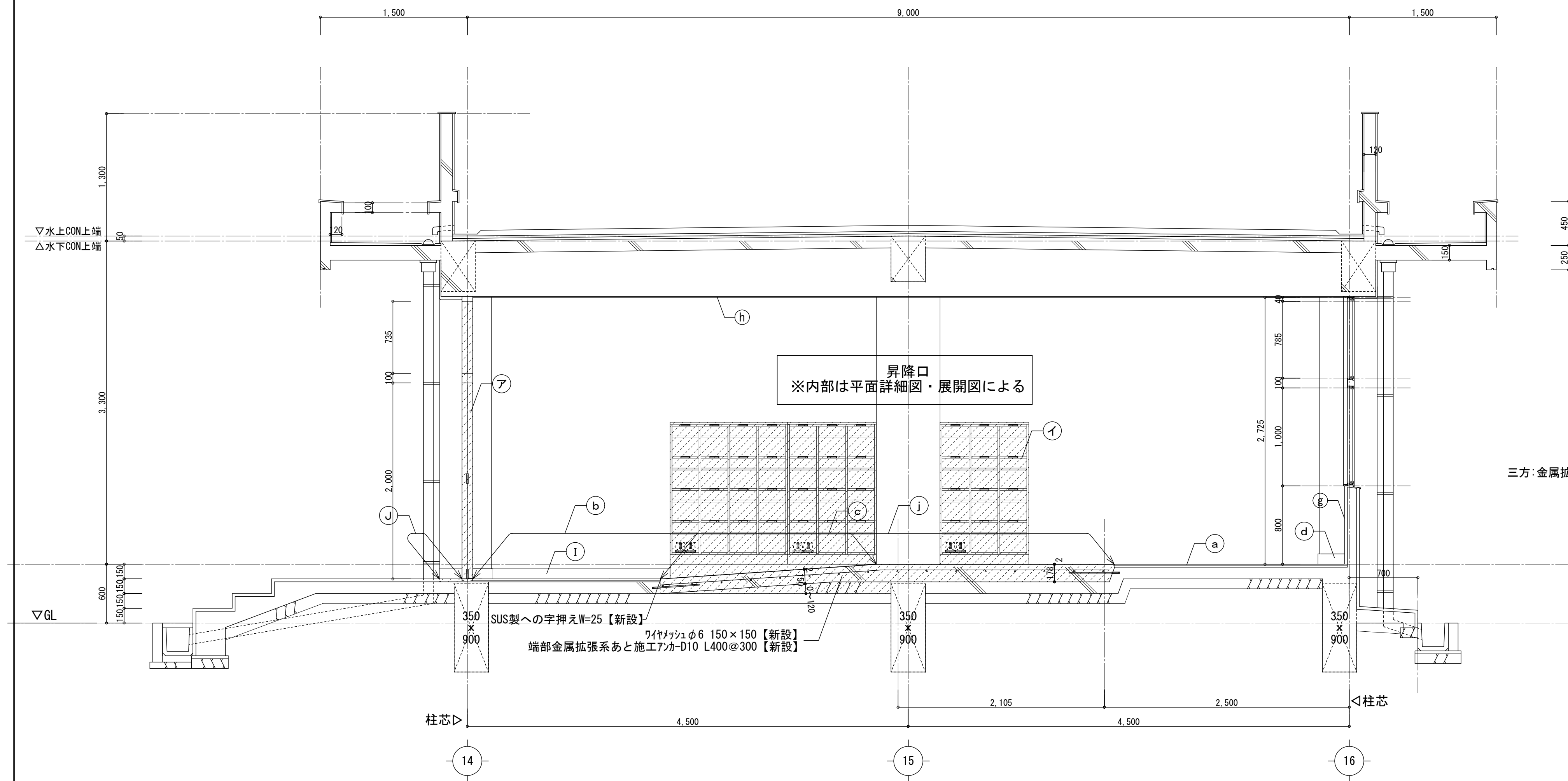
矩計図 S=1/30



玄関床 詳細図 S=1/30

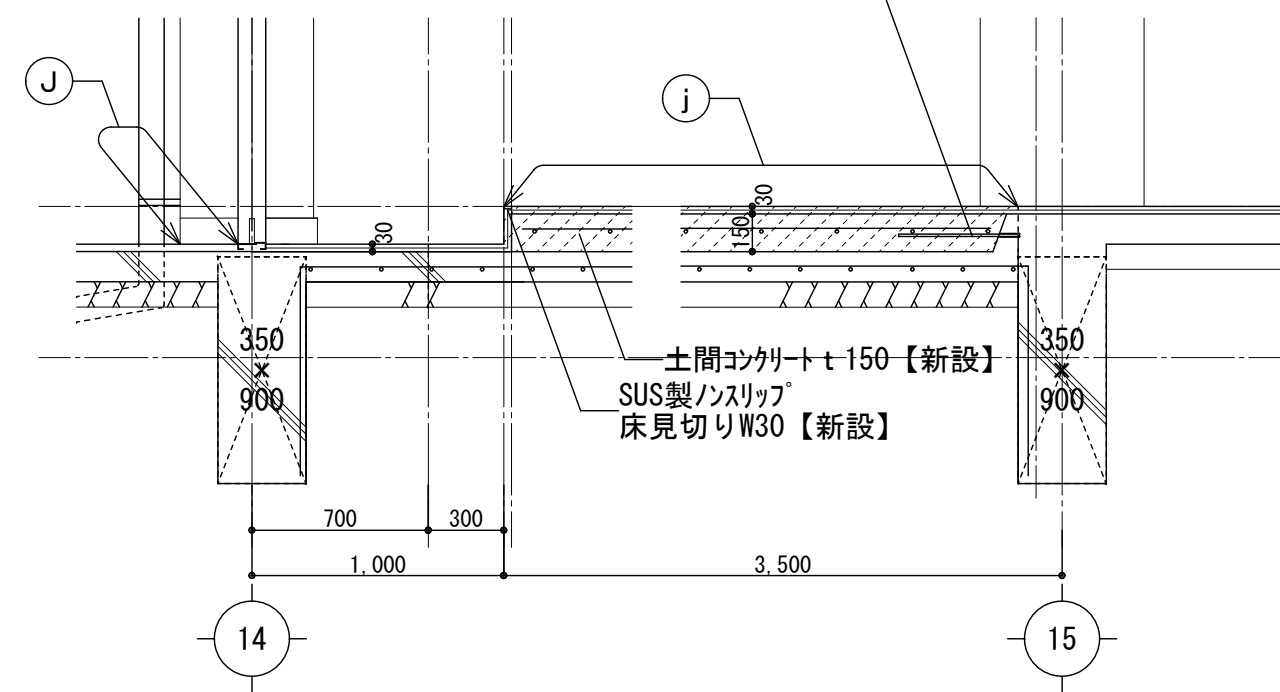
凡 例																		
<外部>			<床・壁・天井・巾木・廻り縁>				<その他>				共通：撤去部分を示す ▽ カッター入れを示す							
(A) 屋上平場：外気塗装防水(X-1) 屋上立上り：外気塗装防水(X-2)	(F) 梁型：鉄筋剛毛引きアクリルシ吹付	(a) 床：ビニル床タイル	(f) 巾木：フロー・ブ ロック【撤去】	(k) -	(7) 外部開き戸【撤去】(枠残し)	(カ) -	(サ) -											
(B) 底：外気塗装防水(X-2)	(G) 犬走・階段：鉄筋金ゴ 仕上げ	(b) 床：タリカータイル貼	(g) 壁：AEP塗装	(l) -	(イ) 下足入れ【撤去】	(キ) -	(シ) -											
(C) 笠木：防水鉄筋金ゴ 仕上げ	(H) 整地：VP100φ【撤去】 取付金物：スチール製φ1100【撤去】(支持金物共)	(c) 床：タリカータイル貼【撤去(下地共)】	(h) 天井：有孔石膏ボード t9.0EP	(m) -	(ウ) -	(ク) -	(ス) -											
(D) 外壁：鉄筋剛毛引きアクリルシ吹付	(I) 巾木：フロー・巾木H100	(d) 巾木：木製巾木	(i) 床：タリカータイル貼【撤去(下地共)】 土間コンクリート t120【撤去】	(n) -	(エ) -	(ケ) -	(セ) -											
(E) 上裏：コンクリート打ち放し、アクリルシ吹付	(J) 巾木：鉄筋金ゴ 仕上げ t 30【撤去】	(e) 巾木：フロー・ブ ロック	(j) -	(o) -	(オ) -	(コ) -	(ソ) -											
							設 計				整理番号		縮 尺		三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）		NO.	
							株式会社 市川三千男建築設計事務所 一級建築士 第 311436 号 錦 克明 三重支店 一級建築士 第 390253 号 古壁巴風				年 月 日		A1 1/30 A3 1/60		昇降口 短計図（改修前）		A — 21	
							三重県桑名市桑栄町1番地1 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 堀野 豊											

改修後



矩計図 1/30

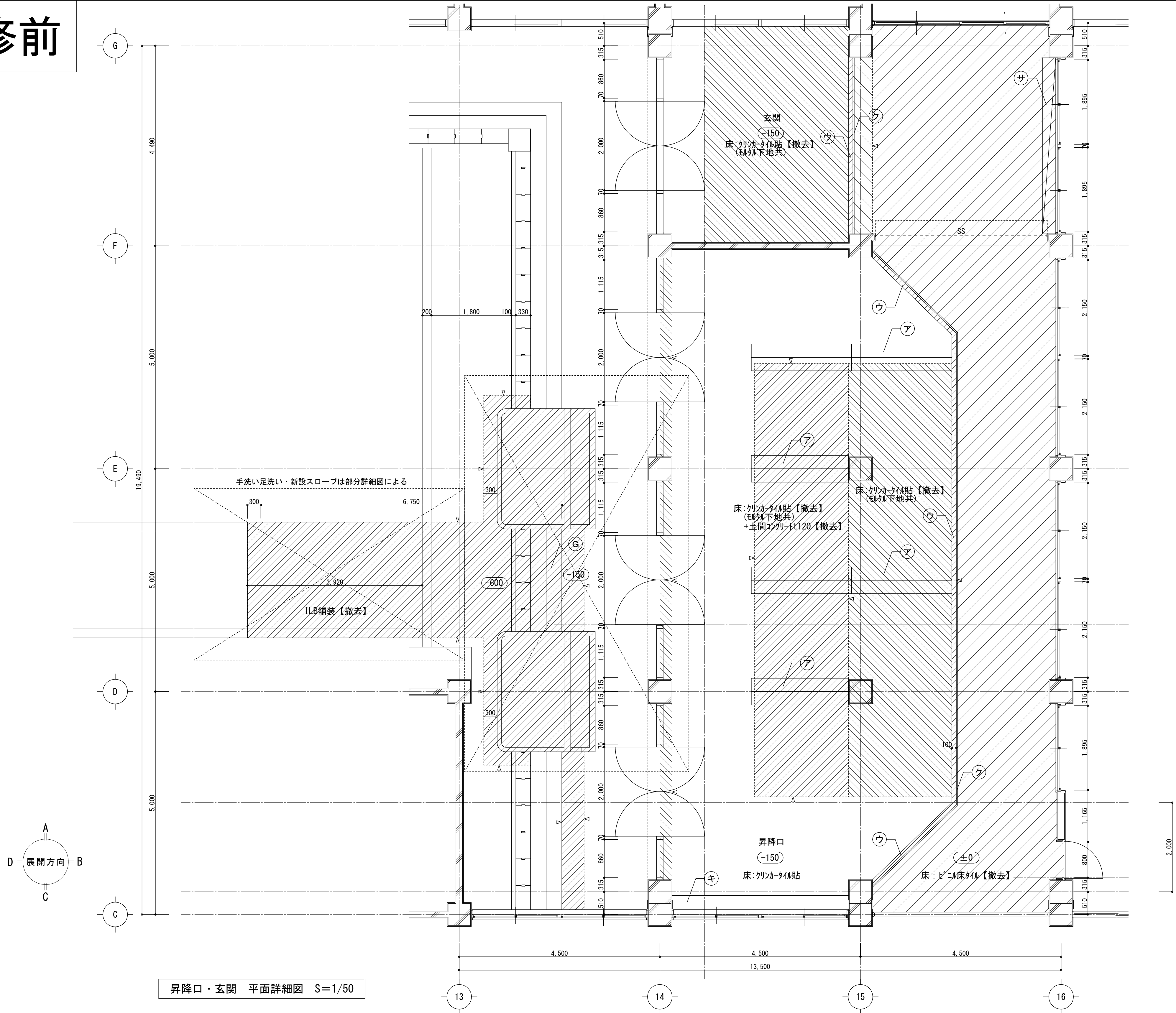
ワイヤメッシュφ6 150×150 【新設】
三方・金属拡張系あと施工アンカー-D10 L400@300 【新設】



倉庫床 詳細図 S=1/30

凡 例				共通：新設部分を示す			
<外部>				<床・壁・天井・巾木・廻り縁>			
(A) 屋上平場：既設のまま	(F) 梁型：水洗いの上、防水形外装薄塗材E塗替 (a-ラ-塗)	(a) 床：クレン清掃 (床リッシャー) の上、長尺ビニル床シートt2.0 【新設】	(f) -	(k) -	(7) 外部両引き戸 【新設】 (加ハ-工法)	(カ) -	(サ) -
(B) 庇：既設のまま	(G) 犬走・階段：既設のまま	(b) 床：既設のまま	(g) 壁：EP-G塗替	(l) -	(イ) 下足入れ 【新設】	(キ) -	(シ) -
(C) 笠木：クレン塗装防水 (X-2)	(H) 整地：VP100φ- 【新設】	(c) 床：防滑ビニル床シートt2.0 土間コンクリートt150+砕石RC-40 t100 【新設】	(h) 天井：EP塗替	(m) -	(ウ) -	(ク) -	(ス) -
(D) 外壁：水洗いの上、防水形外装薄塗材E塗替 (a-ラ-塗)	(I) 巾木：水洗い	(d) 巾木：SOP塗替	(i) 床：コンクリート打ち、磁器質タイル 【新設 (下地共)】	(n) -	(エ) -	(ケ) -	(セ) -
(E) 上裏：水洗いの土、NAD塗替	(J) 床：モルタル仕上げt30 【新設】	(e) 巾木：清掃	(j) 床：長尺ビニル床シートt2.0 土間コンクリートt150 【新設】	(o) -	(オ) -	(コ) -	(ソ) -
月 日				設計			
年 月 日				整理番号			
縮 尺				縮 尺			
A1 1/30				A1 1/30			
A3 1/60				A3 1/60			
三重北小学校教室棟長寿命化改修工事 (2期工事)				昇降口 矩計図 (改修後)			
NO.				A — 22			

改修前



凡 例

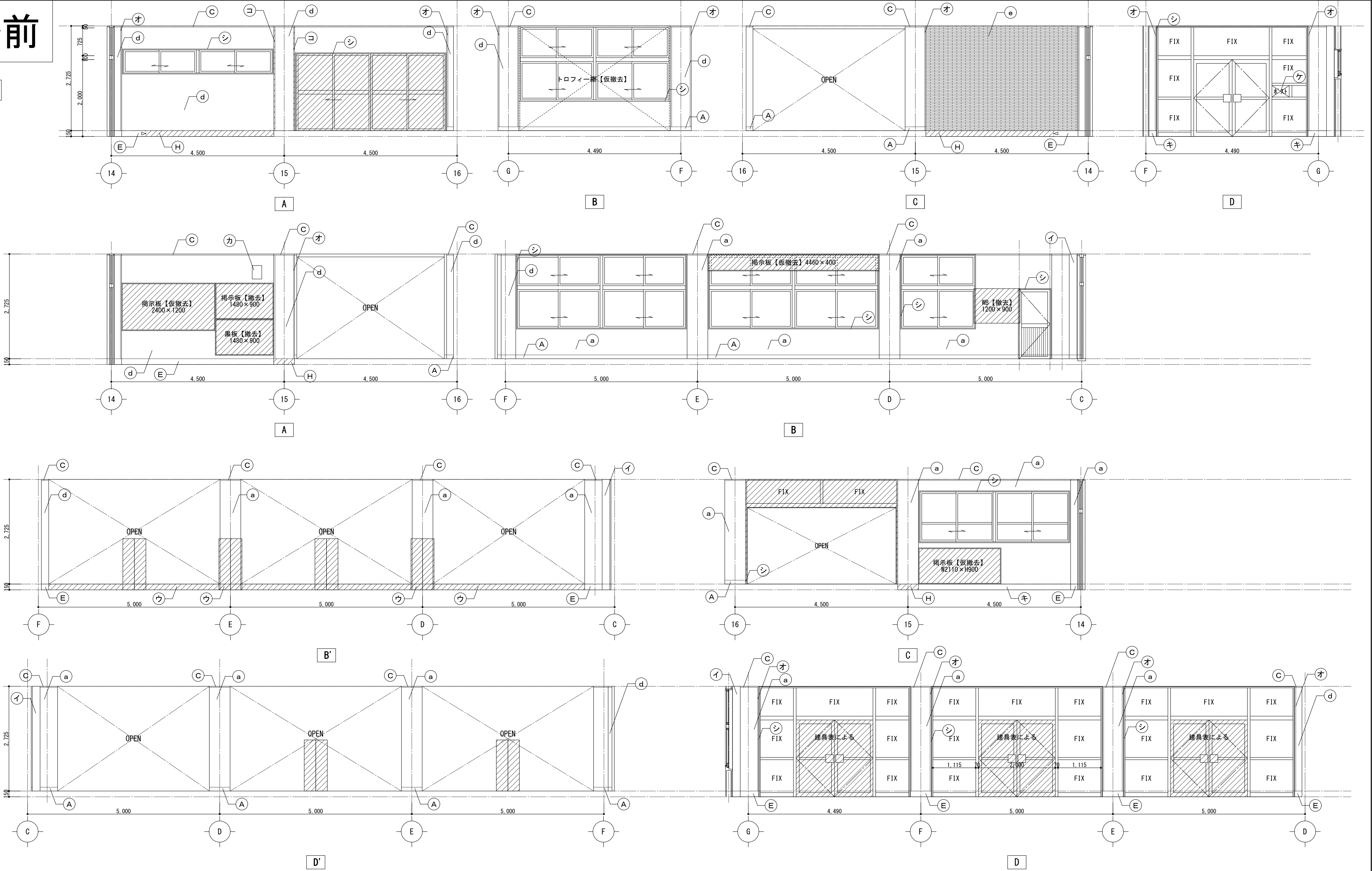
<床・巾木・廻縁>		<壁・柱型・梁型>		<その他>	
Ⓐ 木製巾木H100	Ⓕ 床:クリンカータイル貼【撤去(下地共)】	Ⓐ AEP塗装	Ⓐ 下足入れ2250×300×H1330【撤去】	Ⓐ シャッター電源用盤250×350×130	Ⓐ トワイ-棚【仮撤去】
Ⓑ 木製巾木H100【撤去】	Ⓖ 床:土間コンクリート【撤去(下地共)】 部分詳細図による	Ⓑ シパ-ニキ t 6.0 OP	Ⓐ EXP. J	Ⓐ コンクリ-ト立上りH150	Ⓐ 木窓額縁 OP
Ⓒ 木廻縁30角 OP	Ⓖ 巾木:テラゾ-ブ-ロツH150【撤去】	Ⓒ シパ-ニキ t 6.0 OP【撤去(下地共)】	Ⓐ 樞:テラゾ-ブ-ロツ【撤去】	Ⓐ 7&製床見切りW30【撤去】	Ⓐ
Ⓓ 木廻縁30角 OP【撤去】	Ⓖ	Ⓓ 571吹付	Ⓐ 樞:テラゾ-ブ-ロツ	Ⓐ 6'スト【仮撤去】	Ⓐ
Ⓔ 巾木:テラゾ-ブ-ロツH150	Ⓖ 床:モザ-イクテ仕上げ t 30【撤去】	Ⓔ 6'-ダ-タイル貼	Ⓐ 7&製コーナーダ-ト	Ⓐ 7&製コーナーダ-ト	Ⓐ

	床:ビニル床タイル【撤去】		共通:撤去部分(下地共)を示す
	床:ビニル床タイル【撤去(下地共)】		共通:撤去部分を示す
		▽	カッター入れを示す

改修前

玄関

昇降口



凡 例

<床・巾木・廻縁>				<壁・柱型・梁型>				<その他>			
(A) 木製巾木H100	(F) 床：クランク材貼【撤去(下地共)】	(a) AEP塗装	(ア) 下足入れ2250×300×H1330【撤去】	(カ) シャッター電源用盤250×350×130	(サ)		(タ)				
(B) 木製巾木H100【撤去】	(G) 床：土間コンクリート【撤去(下地共)】 部分詳細図による	(b) シパベニヤt6.0 OP	(イ) EXP. J	(キ) コンクリート立上りH150	(シ)	木窓額縁 OP	(チ)				
(C) 木廻縁30角 OP	(H) 巾木：テラゾー・ブ ロックH150【撤去】	(c) シパベニヤt6.0 OP【撤去(下地共)】	(ウ) 樞：テラゾー・ブ ロック【撤去】	(ク) 7ø製床見切りW30【撤去】	(ス)		(ツ)				
(D) 木廻縁30角 OP【撤去】	(I)	(d) 57mm吹付	(エ) 樞：テラゾー・ブ ロック	(ケ) ボー スト	(セ)		(テ)				
(E) 巾木：テラゾー・ブ ロックH150	(J)	(e) ボーダー・タイル貼	(オ) 7ø製コーナーガード	(コ) 7ø製コーナーガード	(ソ)		(ト)				

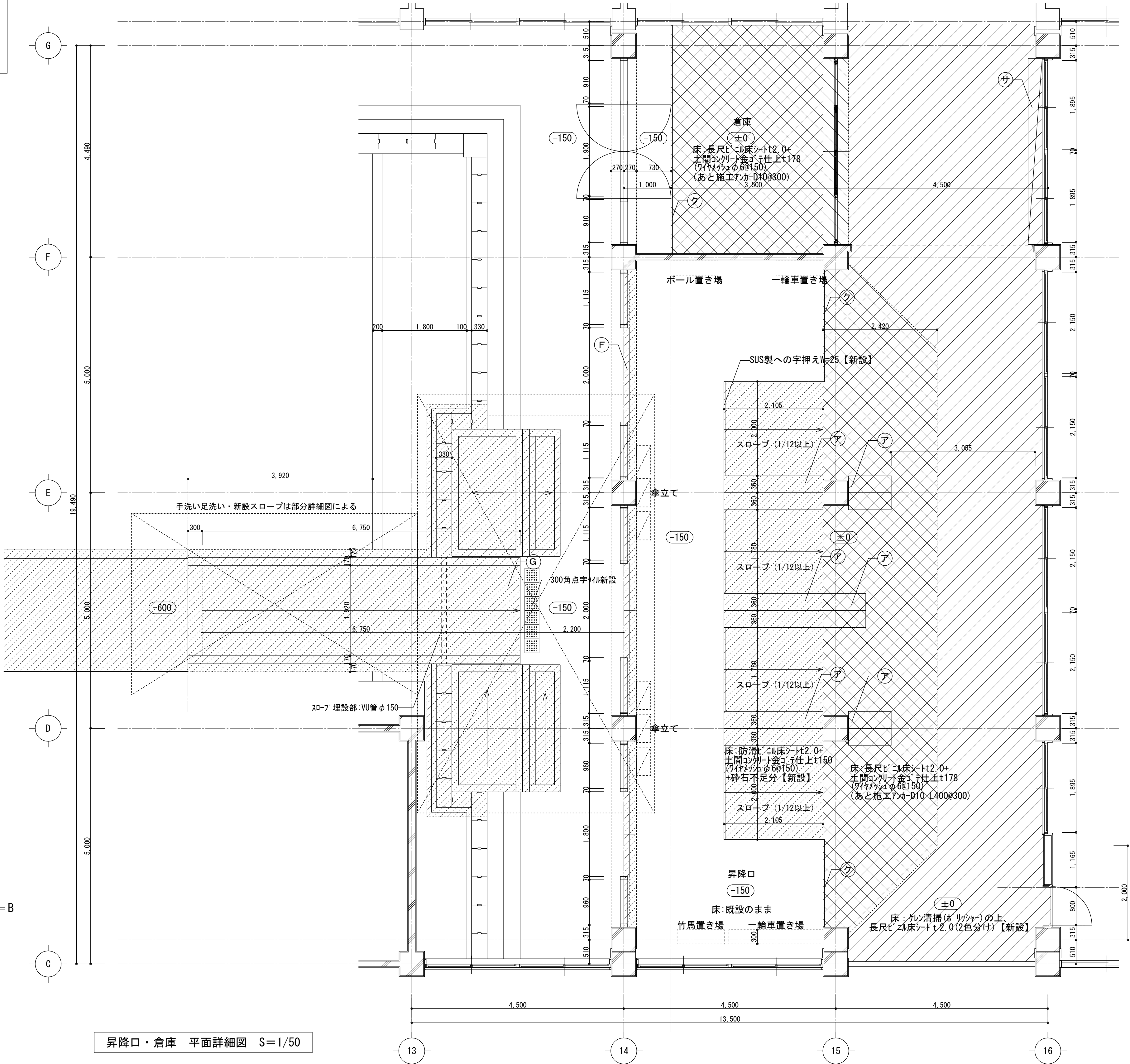
床：ビニル床材貼【撤去】

共通：撤去部分を示す

V

カッター入れを示す

改修後



昇降口・倉庫 平面詳細図 S=1/50

凡 例

<床・巾木・廻縁>		<壁・柱型・梁型>		<その他>	
(A) SOP塗替	(F) 床:クレンパッド貼【新設(下地共)】	(a) EP-G塗替	(ア) 下足入れ【新設】詳細図による	(カ) DP塗替	(サ) トリハ棚【復旧】
(B) 木製巾木H100 SOP【新設】	(G) 床:土間コンクリート【新設(下地共)】 部分詳細図による	(b) -	(イ) 清掃	(キ) 清掃	(シ) SOP塗替
(C) SOP塗替	(H)	(c) -	(ウ) -	(ク) SUS製/スリッパ 床見切りW30【新設】	(ス)
(D) 塩ビ製廻縁【新設】	(I)	(d) EP-G塗替	(エ) 樞: 清掃	(ケ) 木ノ【復旧】	(セ)
(E) 清掃	(J) 床:木製金ゴテ仕上げt30【新設】	(e) 清掃	(オ) 清掃	(コ) 7mm製コーナガード【既設のまま】	(ソ)

床:クレン清掃(ホリッパ)の上、
長尺ビニル床シートt2.0【新設】

床:コンクリート金ゴテ押えの上、
長尺ビニル床シートt2.0【新設】
部分詳細図による

床:磁器質タイル貼【新設(下地共)】

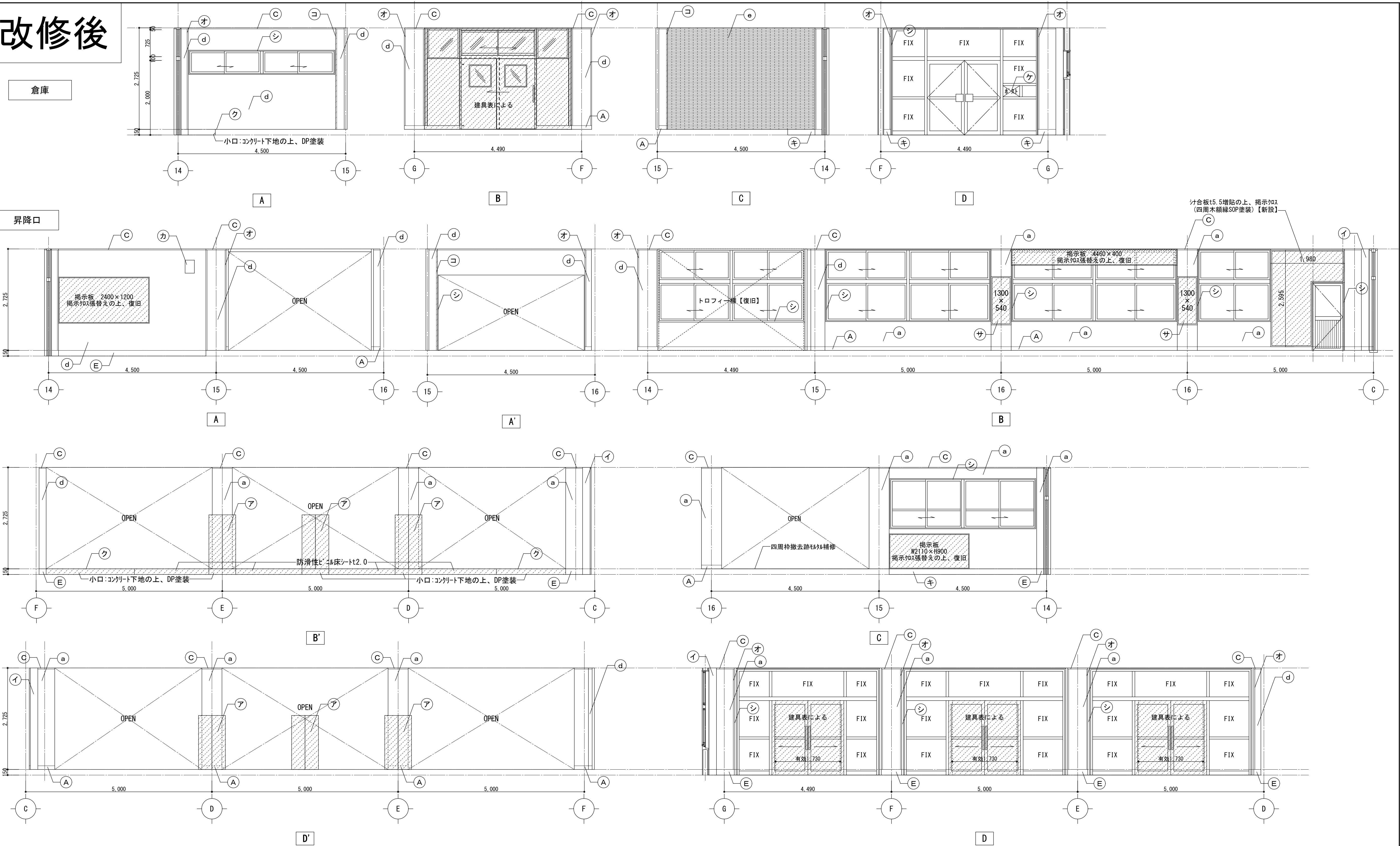
共通:新設部分を示す

床:木製補修の上、
長尺ビニル床シートt2.0【新設】

改修後

倉庫

昇降口



凡 例

<床・巾木・廻縁>			<壁・柱型・梁型>			<その他>		
(A) SOP塗替	(F) 床：クinkerタイム貼【新設(下地共)】	(a) EP-G塗替	(ア) 下足入れ【新設】詳細図による	(カ) DP塗替	(サ) 掲示板【新設】	(タ)		
(B) 木製巾木H100 SOP【新設】	(G) 床：土間コンクリート【新設(下地共)】 部分詳細図による	(b) -	(イ) 清掃	(キ) 清掃	(シ) SOP塗替	(チ)		
(C) SOP塗替	(H)	(c) -	(ウ) -	(ク) SUS製ノスリッパ 床見切りW30【新設】	(ス)	(ツ)		
(D) 塩ビ製廻縁【新設】	(I)	(d) EP-G塗替	(エ) 櫃：清掃	(ケ) ボスト	(セ)	(テ)		
(E) 清掃	(J) 清掃	(e) 清掃	(オ) 清掃	(コ) 7mm製コーナーガード【既設のまま】	(ソ)	(ト)		

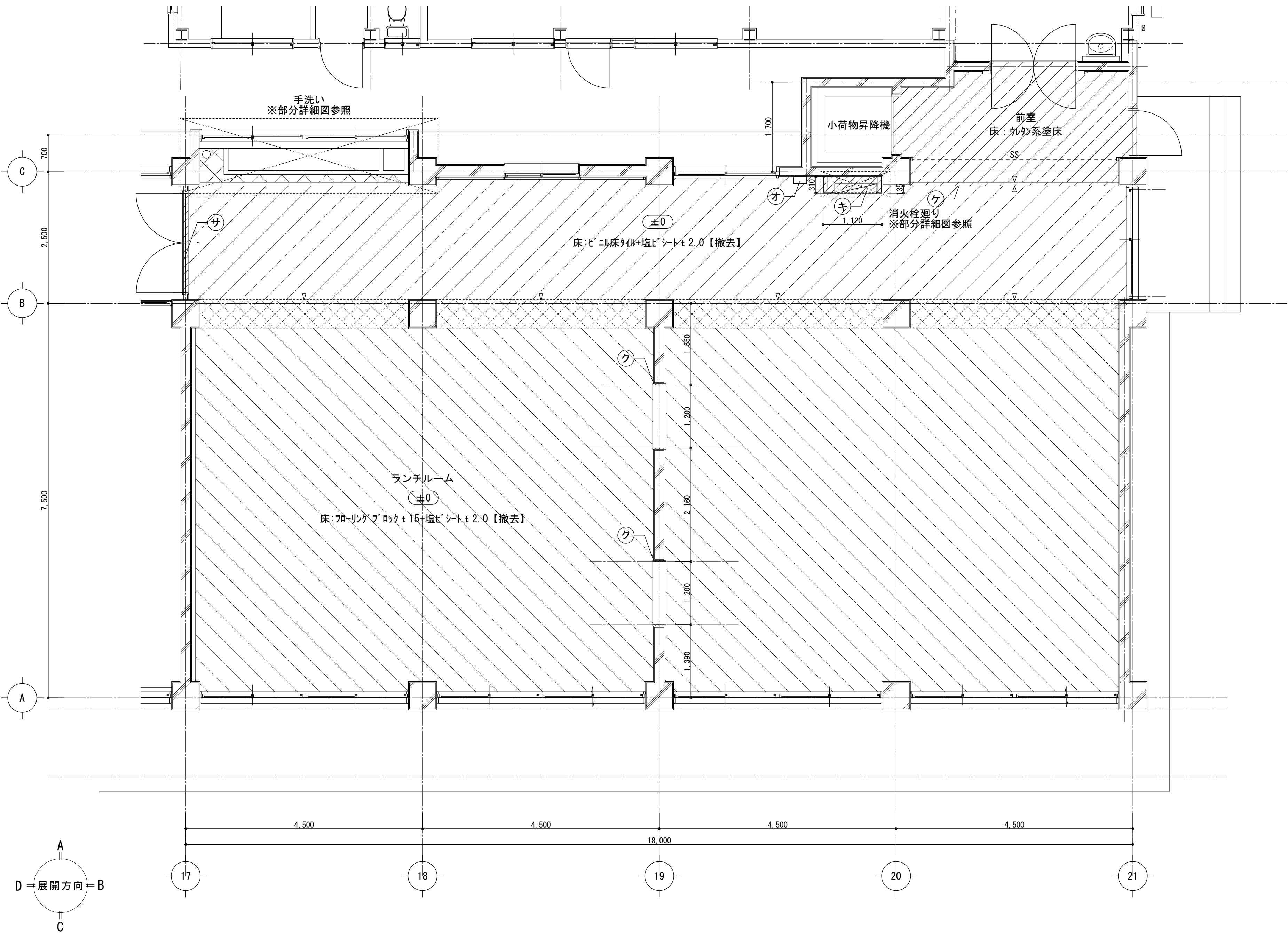
床：クliner清掃(ホリッパ)の上、
長尺ビニル床シートt2.0【新設(下地共)】

床：コンクリート打ちの上、
長尺ビニル床シートt2.0【新設(下地共)】
部分詳細図による

床：クinkerタイム貼【新設(下地共)】

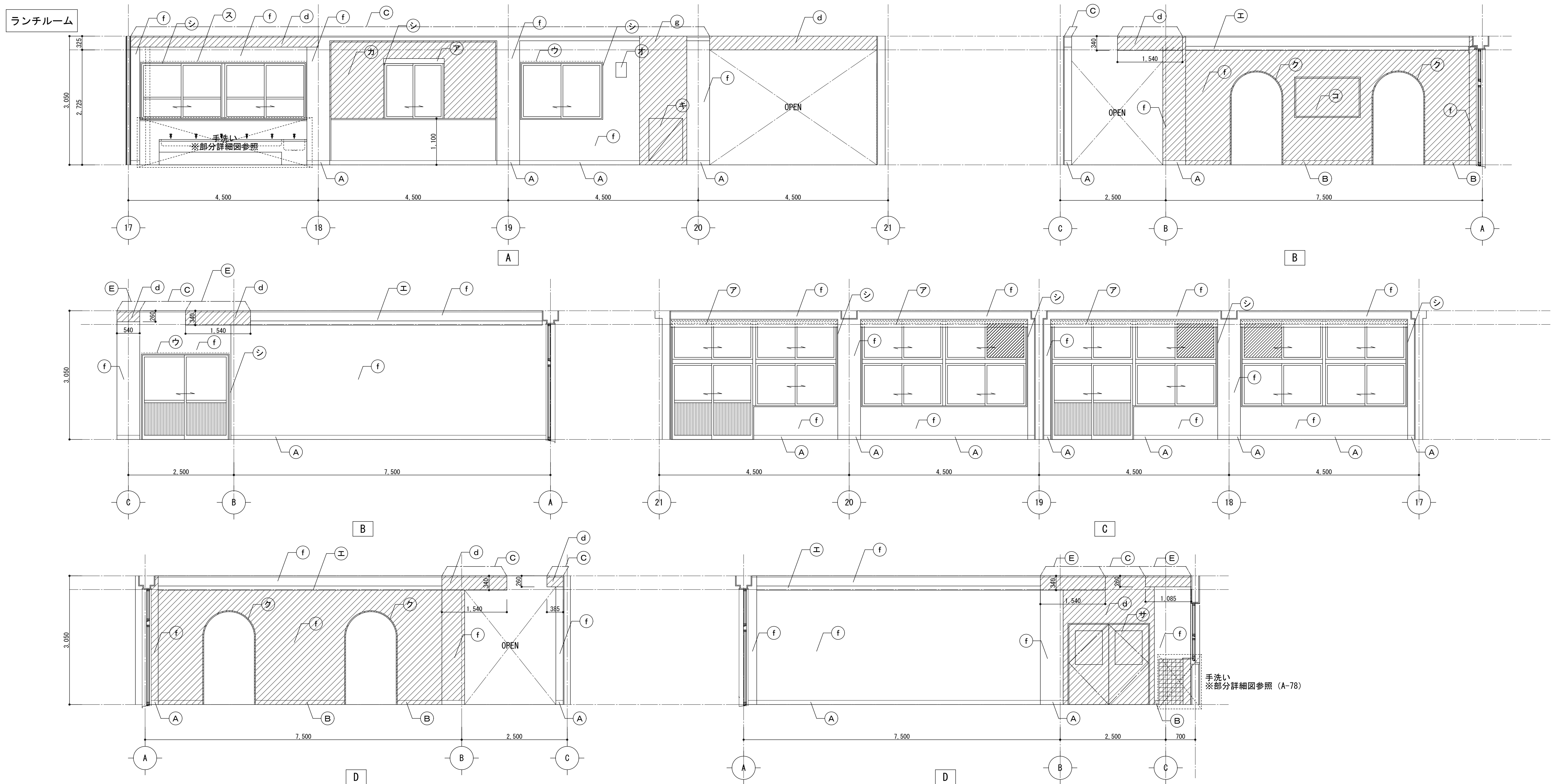
共通：新設部分を示す

改修前



凡 例																			
<巾木・廻縁>				<壁・柱型・梁型>				<その他>											
Ⓐ	木製巾木H100	Ⓕ	木廻縁30角 OP	Ⓐ	AEP塗装	㉑	カーテンボックスW150 OP SUSカーテンレール【撤去】カーテン【撤去】	㉒	間接板【加撤去(引き押さえ系)】 木廻縁25×30	㉓	木製建具【撤去】	㉔	ガラス t 3【撤去】 (詳細は建具表による)	㉕					
Ⓑ	木製巾木H100【撤去】	Ⓖ		Ⓑ	シタベニヤ t 6.0 OP	㉖	カーテンボックスW150 OP SUSカーテンレール【撤去】カーテン・暗幕【撤去】	㉗	消火栓【撤去】 (設備工事)	㉘	木窓額縁 OP	㉙		Ⓗ					
Ⓒ	木廻縁30角 OP【撤去】	Ⓖ		Ⓒ	シタベニヤ t 6.0-OP【撤去(下地共)】	㉚	レール直付け【撤去】	㉛	木額縁255×25【撤去】	㉜	ブラインド【撤去】	㉝		Ⓗ					
Ⓓ	塩ビ 廻縁	Ⓖ		Ⓓ	合板 t 6+ビニルタタミ【撤去(下地共)】	㉞	木製機根100×30	㉟	SUS製床見切りW70	㊱	小荷物昇降機鋼製扉	㊲		Ⓗ					
Ⓔ	塩ビ 廻縁【撤去】	Ⓖ		Ⓔ	合板 t 6+ビニルタタミ	㊳	シャッター電源用盤250×350×130	㊴	ホワイトボード【撤去】	㊵	シャッターボックス 250×350×250	㊶		Ⓗ					

改修前

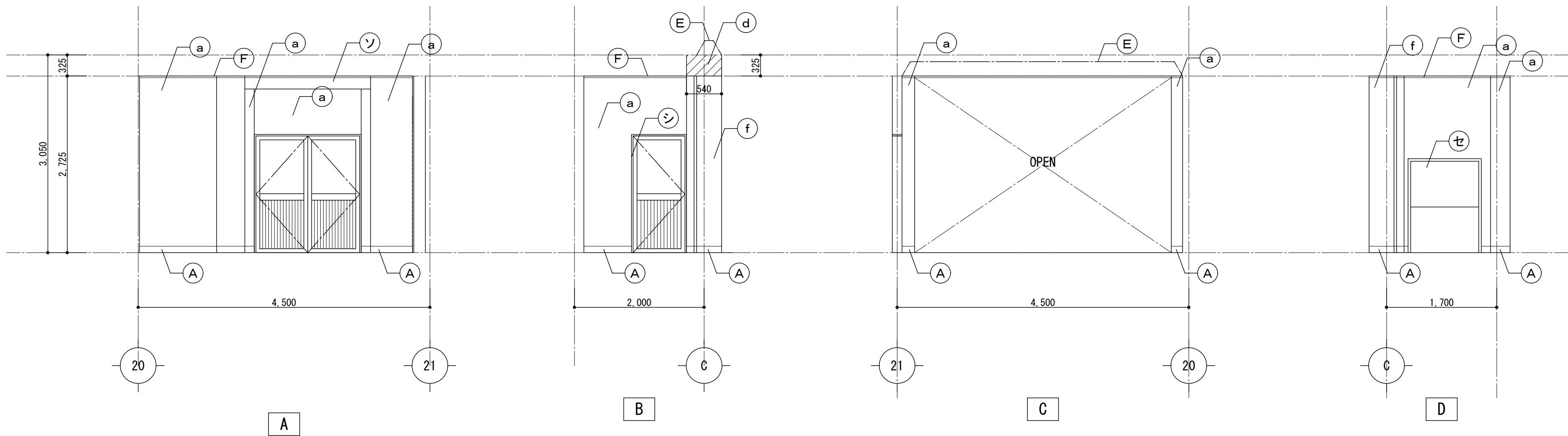
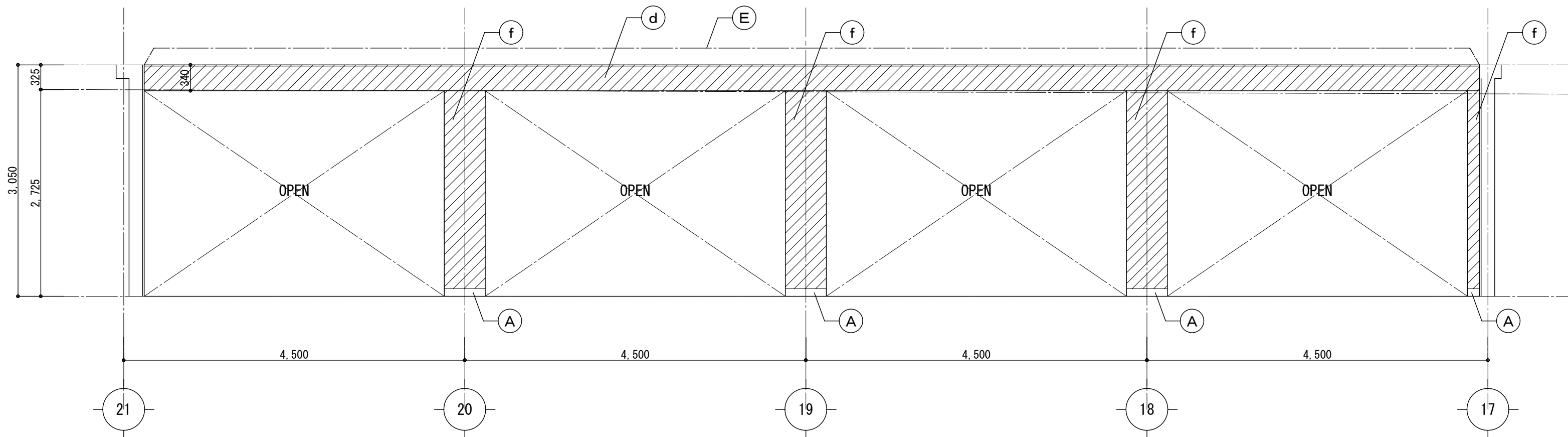
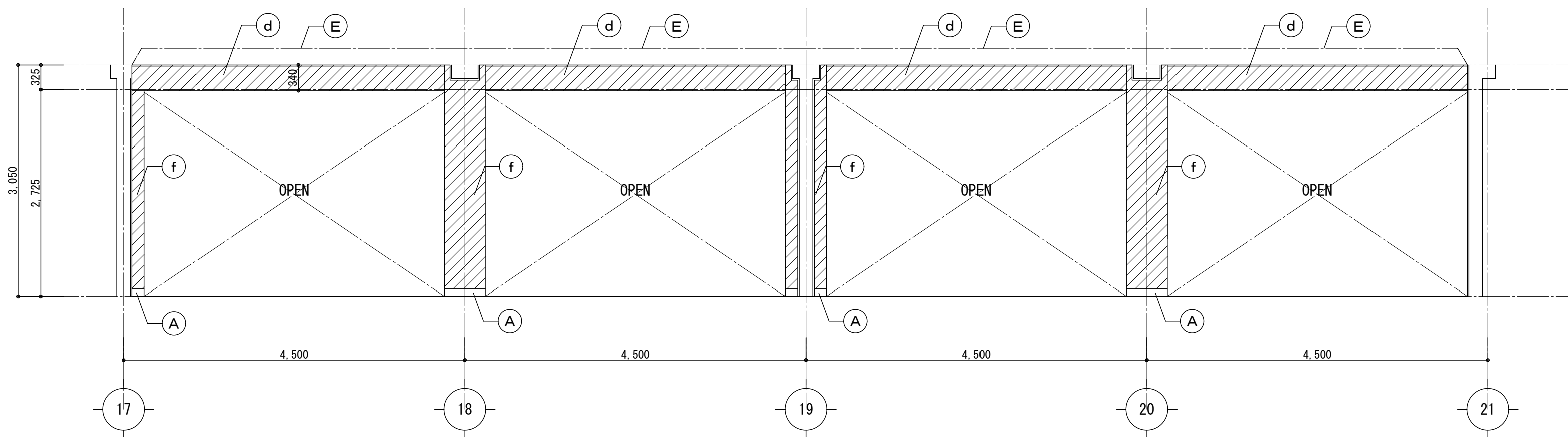


凡 例

＜巾木・廻線＞		＜壁・柱型・梁型＞		＜その他＞																			
(A)	木製巾木H100	(F)	木廻線30角 OP	(a)	AFP塗装	(f)	ビニルクロス【撤去】	(ア)	カーポート・ツカミW150 OP SUSカーテンレール【撤去】	(カ)	開示板【取組む(7に押さえ具)】 木廻線25×30	(サ)	木製建具【撤去】	(タ)	ガラス t 3【撤去】 (詳細は建具表による)	(ナ)		(ネ)			床: フローリング・P・ロケット t15 +塩ビシート t 2.0【撤去】		共通: 撤去部分を示す
(B)	木製巾木H100【撤去】	(G)		(b)	シナ・ヒヤ t 6.0 OP	(g)	LGS下地+合板 t 6【撤去】	(イ)	カーポート・ツカミW150 OP SUSカーテンレール【撤去】	(キ)	消火栓【撤去】 (設備工事)	(シ)	木窓廻線 OP	(チ)		(ニ)		(ホ)			床: クラタ系塗床【撤去】		カッター入れを示す
(C)	木廻線30角 OP【撤去】	(H)		(c)	シナ・ヒヤ t 6.0-OP【撤去(下地共)】	(h)		(ウ)	レール直付け【撤去】	(ク)	木廻線255×25【撤去】	(ス)	ブラインド【撤去】	(ツ)		(ヌ)		(セ)			床: 磁器タイル貼【撤去】		廻線 撤去部分を示す
(D)	塩ビ 廻線	(I)		(d)	合板 t 6+ビニルクロス【撤去(下地共)】	(i)		(エ)	木製横桟100×30	(ケ)	SUS製床見切りW70	(セ)	小荷物昇降機鋼製扉	(テ)		(ホ)							
(E)	塩ビ 廻線【撤去】	(J)		(e)	合板 t 6+ビニルクロス	(j)		(オ)	シャッター・電源用盤250×350×130	(コ)	シャッター・ボード【撤去】	(ソ)	シャッター・ガラス 250×350×250	(ト)		(ハ)		(チ)			床: 磁器タイル貼【撤去】		ガラス【撤去】

	月	日		株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理棟築士 一級建築士 第 138033 号 嶋野 豊	設 計	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事） 1階 ランチルーム（1） 展開図（改修前）	NO. A—28
	.				一級建築士 第 311436 号 錦 克則	年 月 日	A1 1/50		
	.				一級建築士 第 390253 号 古賀巴菜		A3 1/100		
	.								
	.								
	.								

改修前



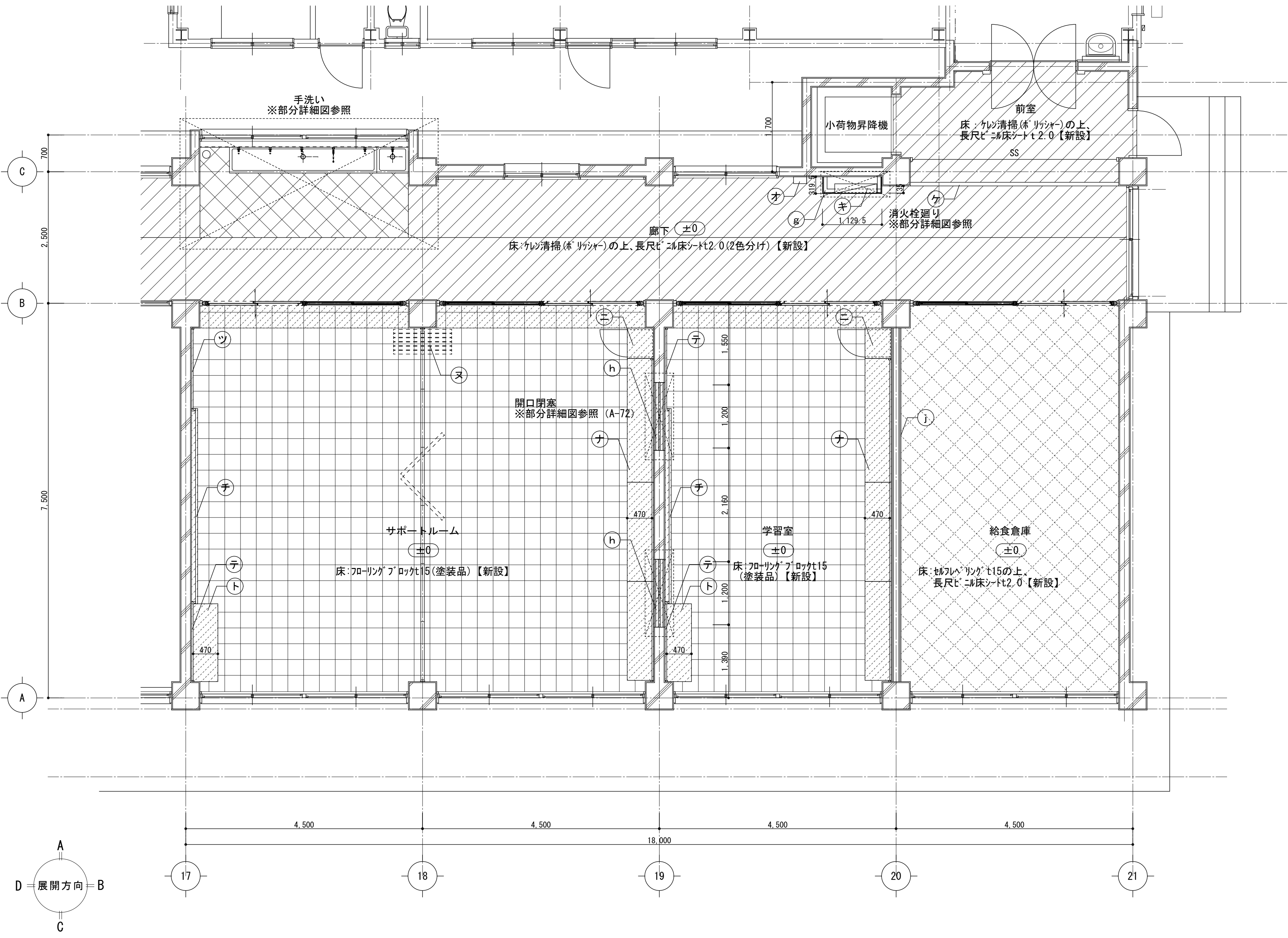
凡 例

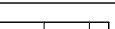
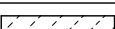
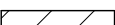
<巾木・廻縁>				<壁・柱型・梁型>				<その他>											
(A) 木製巾木H100	(F) 木廻縁30角 OP	(a) AEP塗装	(f) ビニルクロス【撤去】	(ア) カートンボードW150 OP SUSカーテンレール【撤去】カーテン【撤去】	(カ) 間接板【加撤去(7/15押さえる)】木廻縁25×30	(サ) 木製建具【撤去】	(タ) ガラス t 3【撤去】(詳細は建具表による)	(ナ)	(ネ)	(ノ)	(ト)	(チ)	(リ)	(ル)	(ロ)	(ハ)	(ヘ)	(ホ)	(ヘ)
(B) 木製巾木H100【撤去】	(G)	(b) シタペニヤ t 6.0 OP	(g) LGS下地+合板 t 6【撤去】	(イ) カートンボードW150 OP SUSカーテンレール【撤去】カーテン・暗幕【撤去】	(キ) 消火栓【撤去】(設備工事)	(シ) 木窓額縁 OP	(テ)	(ニ)	(ネ)	(ノ)	(ト)	(チ)	(リ)	(ル)	(ロ)	(ハ)	(ヘ)	(ホ)	(ヘ)
(C) 木廻縁30角 OP【撤去】	(H)	(c) シタペニヤ t 6.0-OP【撤去(下地共)】	(h)	(ウ) レール直付け【撤去】	(ク) 木額縁255×25【撤去】	(ス) プライント【撤去】	(ツ)	(ハ)	(ヘ)	(ホ)	(ヘ)	(チ)	(リ)	(ル)	(ロ)	(ハ)	(ヘ)	(ホ)	(ヘ)
(D) 塩ビ 廻縁	(I)	(d) 合板 t 6+ビニルクロス【撤去(下地共)】	(i)	(エ) 木製横棧100×30	(ケ) SUS製床見切りW70	(セ) 小荷物昇降機鋼製扉	(テ)	(ニ)	(ネ)	(ノ)	(ト)	(チ)	(リ)	(ル)	(ロ)	(ハ)	(ヘ)	(ホ)	(ヘ)
(E) 塩ビ 廻縁【撤去】	(J)	(e) 合板 t 6+ビニルクロス	(j)	(オ) シャッター電源用盤250×350×130	(コ) カートンボード【撤去】	(ソ) シャッターボックス250×350×250	(ト)	(ハ)	(ヘ)	(ホ)	(ヘ)	(チ)	(リ)	(ル)	(ロ)	(ハ)	(ヘ)	(ホ)	(ヘ)

	床:フロアリングボード t 15 +塩ビシート t 2.0【撤去】		共通:撤去部分を示す
	床:ウレタン系塗床【撤去】		カッター入れを示す
	床:磁器タイル貼【撤去】		廻縁 撤去部分を示す

	月・日		株式会社 市川三千男建築設計事務所	設 計	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）	NO. A — 29
	・		三重大店	一級建築士 第 311436 号 錦 克剛	年 月 日	A1 1/50	1階 ランチルーム（2） 展開図（改修前）	
	・		三重県桑名市桑栄町1番地1 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037	一級建築士 第 390253 号 吉野 巴葉		A3 1/100		
	・		管理建築士 一級建築士 第 138033 号 嬉野 豊					

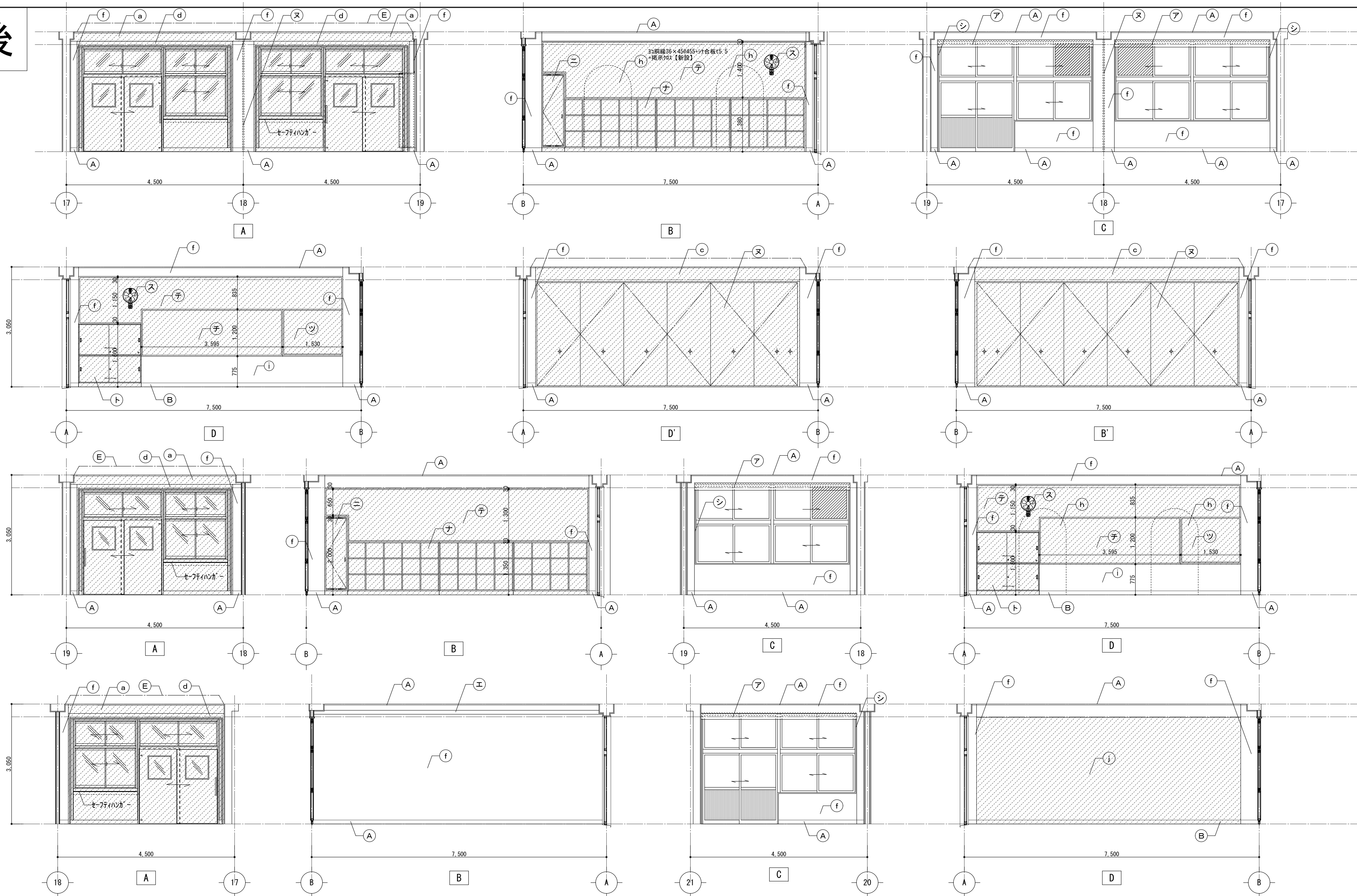
改修後



例																											
<巾木・廻縁>			<壁・柱型・梁型>		<その他>																						
Ⓐ	SOP塗替	Ⓕ	塩ビ'製廻縁【新設】	Ⓐ	EP-G塗装	Ⓐ	カーボ'ッガW150 SOP塗替 SUSカーテンレール【新設】カーテン【新設】	カ	開示板【90新設(引き押さえ共)】 木廻縁25×30 SOP塗替	サ	-	タ	7A2M'ネ' t 3【新設】	ナ	生徒用ロッカー【新設】	 床:フロリング'ブ'ログt15 (塗装品)【新設】	 共通:新設部分を示す										
Ⓑ	木製巾木H100 SOP【新設】	Ⓖ		Ⓑ	SOP塗替	Ⓔ	カーボ'ッガW150 SOP塗替 SUSカーテンレール【新設】カーテン'暗幕【新設】	シ	SOP塗替	チ	ホワイト'ート'【新設】	ニ	掃除用具入れ【新設】	 床:フロリング'ブ'ログt15(塗装品) 【新設(下地共)】	 床:タタミ清掃(ド'リッシャー)の上、 長尺ビニルシートt2.0【新設】												
Ⓒ	塩ビ'製廻縁【新設】	Ⓖ		Ⓒ	化粧石膏'ート'9.5【新設(下地共)】 塩ビ'製廻縁【新設】	Ⓖ	耐火間仕切壁【新設(下地共)】	ク	-	ツ	日課ホワイト'ート'【新設】	ハ	移動間仕切【新設】		 床:防汚ビニルシートt2.0【新設(下地共)】												
Ⓓ	既設のまま	Ⓖ		Ⓓ	耐火間仕切壁【新設(下地共)】	Ⓖ	耐火間仕切壁+30鋼線36×45#455 +ラウ合板t5.5 EP-G塗装【新設】	セ	既設のまま	テ	全面掲示クロス貼り(四周7A2M'ネ'押さえ見切) 30鋼線36×45#455+ラウ合板t5.5【新設】	ヘ	カーボ'ッガW150 SOP塗替 SUSカーテンレール【新設】日よけカーテン【新設】		 床:長尺ビニルシートt2.0【新設(下地共)】												
Ⓔ	塩ビ'製廻縁【新設】	Ⓖ		Ⓔ	下地調整の上、SOP塗替	Ⓖ	耐火間仕切壁 EP-G塗装【新設】	コ	-	ト	シャッター'ボックス 250×350×250 DP塗替	ノ	シャッターレール【既設のまま】														
		月・ 日												株式 会社		市川三千男建築設計事務所		設 計		整理番号		縮 尺		三重北小学校教室棟長寿命化改修工事 (2期工事)		NO.	
		・												三重県桑名市桑原1番地1		TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037		一級建築士 第 311436 号 錦 克則		年 月 日		A1 1/50		1階 サポートルーム・学習室・給食倉庫 平面詳細図 (改修後)		A — 30	
		・												管理建築士 一級建築士 第 138033 号 錦野 豊		一級建築士 第 390253 号 古賀巴里				A3 1/100							
		・																									

改修後

サポートルーム

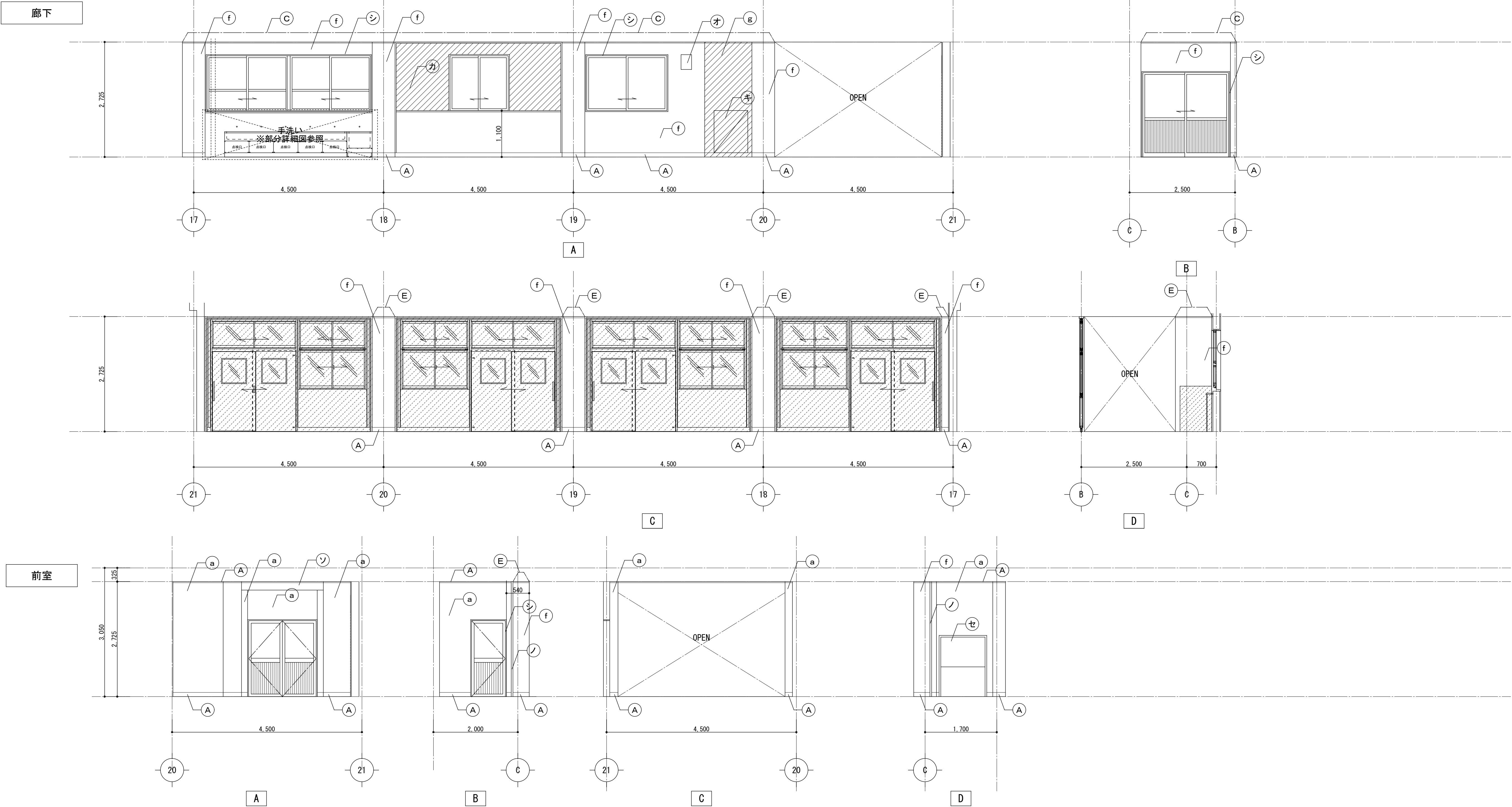


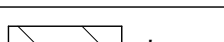
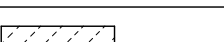
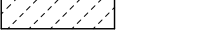
学習室

給食倉庫

凡 例				＜市木・廻縁＞				＜壁・柱型・梁型＞				＜その他＞											
(A)	SOP塗替	(F)	塩ビ製廻縁【新設】	(a)	EP-G塗装	(f)	EP-G塗装	(ア)	カーボックツW150 SOP塗替 SUSカーテンレール【新設】カーテン【新設】	(カ)	開示板【新設(押しさええ共) 木廻縁25×30 SOP塗替	(サ)	-	(タ)	7&3mm 桧 t 3【新設】	(ナ)	生徒用ロッカー【新設】		床: フローリング ロック15(無塗装品) PU塗リ【新設(下地共)】		共通: 新設部分を示す		
(B)	木製巾木H100 SOP【新設】	(G)		(b)	SOP塗替	(g)	LGS65 +PB t 12.5+9.5【新設】	(イ)	カーボックツW150 SOP塗替 SUSカーテンレール【新設】カーテン・暗幕【新設】	(キ)	消火栓【新設】 (設備工事)	(シ)	SOP塗替	(チ)	ホワイトボード【新設】	(ニ)	掃除用具入れ【新設】		床: カレシ清掃(キリッサー)の上 長尺ビニル床シート2.0【新設】		廻縁: 新設部分を示す		
(C)	塩ビ製廻縁【新設】	(H)		(c)	化粧石膏ボード9.5【新設(下地共)】 塩ビ製廻縁【新設】	(h)	耐火間仕切壁【新設(下地共)】	(ウ)	-	(ク)	-	(ス)	扇風機【新設】 (設備工事)	(ツ)	日課ホワイトボード【新設】	(コ)	移動間仕切【新設】		床: 防滑ビニル床シート2.0【新設(下地共)】				
(D)	既設のまま	(I)		(d)	耐火間仕切壁【新設(下地共)】	(i)	耐火間仕切壁+30鋼線36×45&455 +桟合板t5.5 EP-G塗装【新設】	(エ)	SOP塗替	(ケ)	既設のまま	(セ)	既設のまま	(テ)	全面掲示90&貼リ(四周7&3押しさええ見切 30鋼線36×45&455+桟合板t5.5【新設】	(ネ)	カーボックツW150 SOP塗替 SUSカーテンレール【新設】日よけカーテン【新設】						
(E)	木製廻縁+SOP【新設】	(J)		(e)	下地調整の上、SOP塗替	(j)	耐火間仕切壁 EP-G塗装【新設】	(オ)	DP塗替	(コ)	-	(ソ)	シャッターボックス 250×350×250 DP塗替	(ト)	教師用ロッカー【新設】	(ノ)	シャッターレール【既設のまま】		7&3mm 桧 t3.0【新設】				

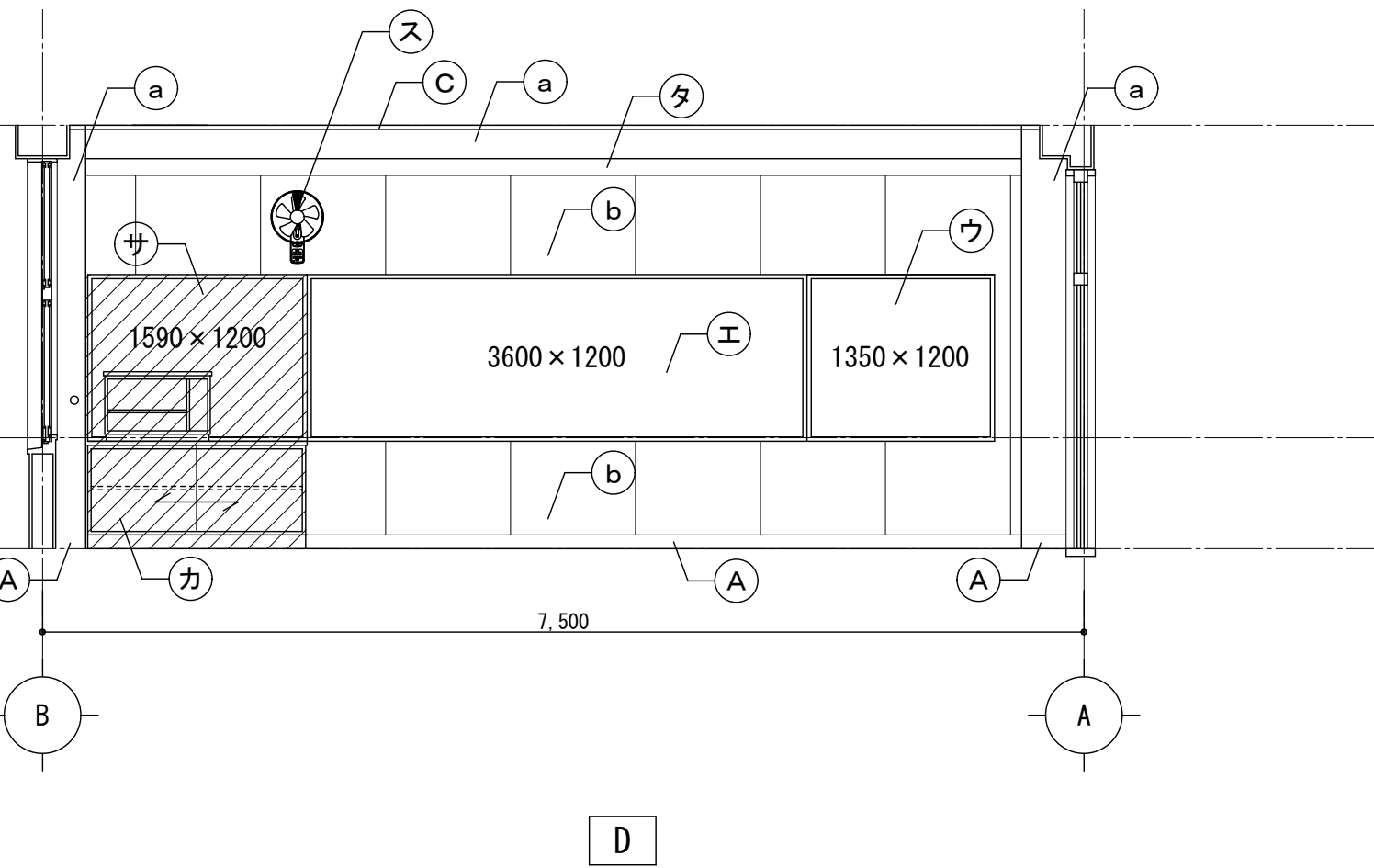
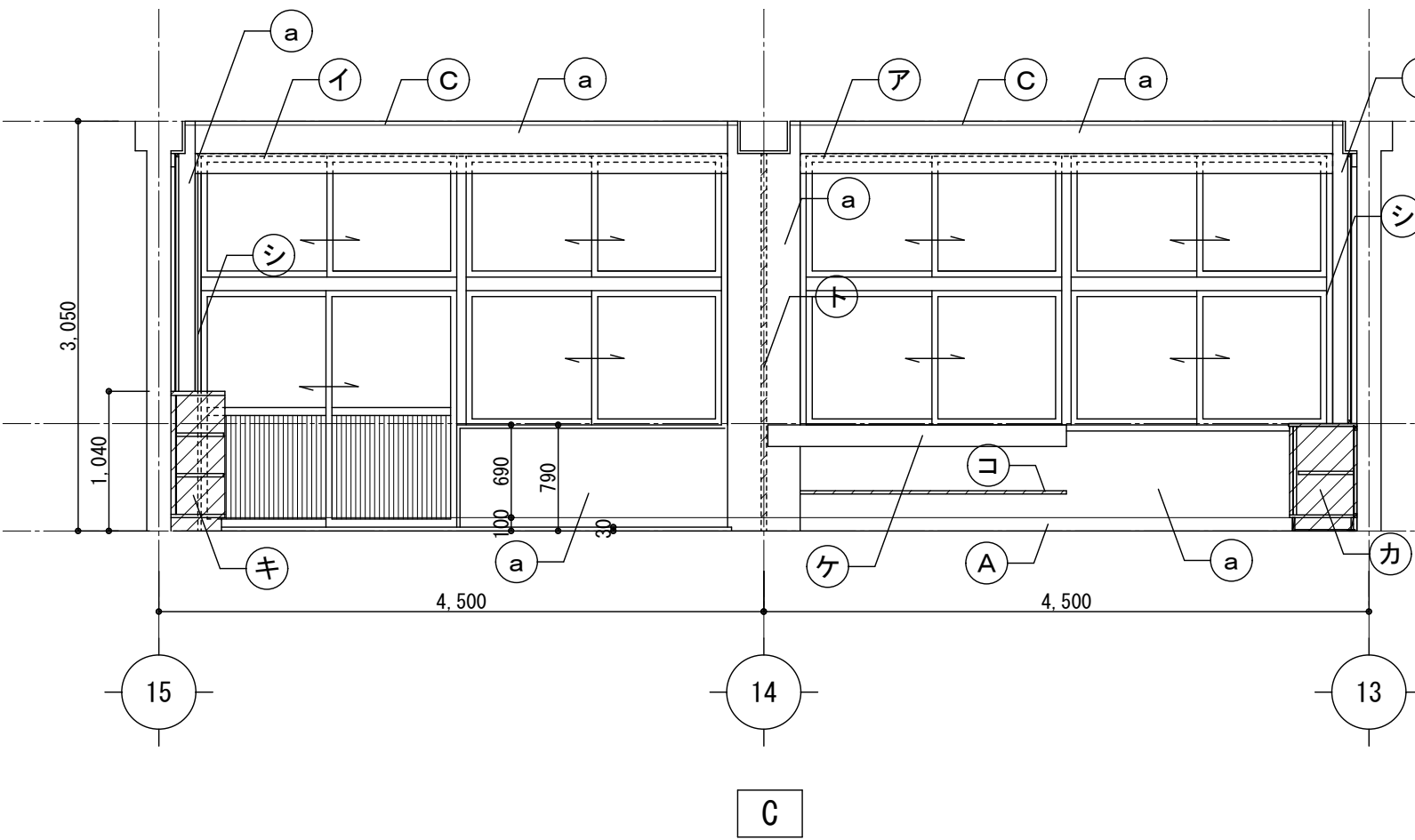
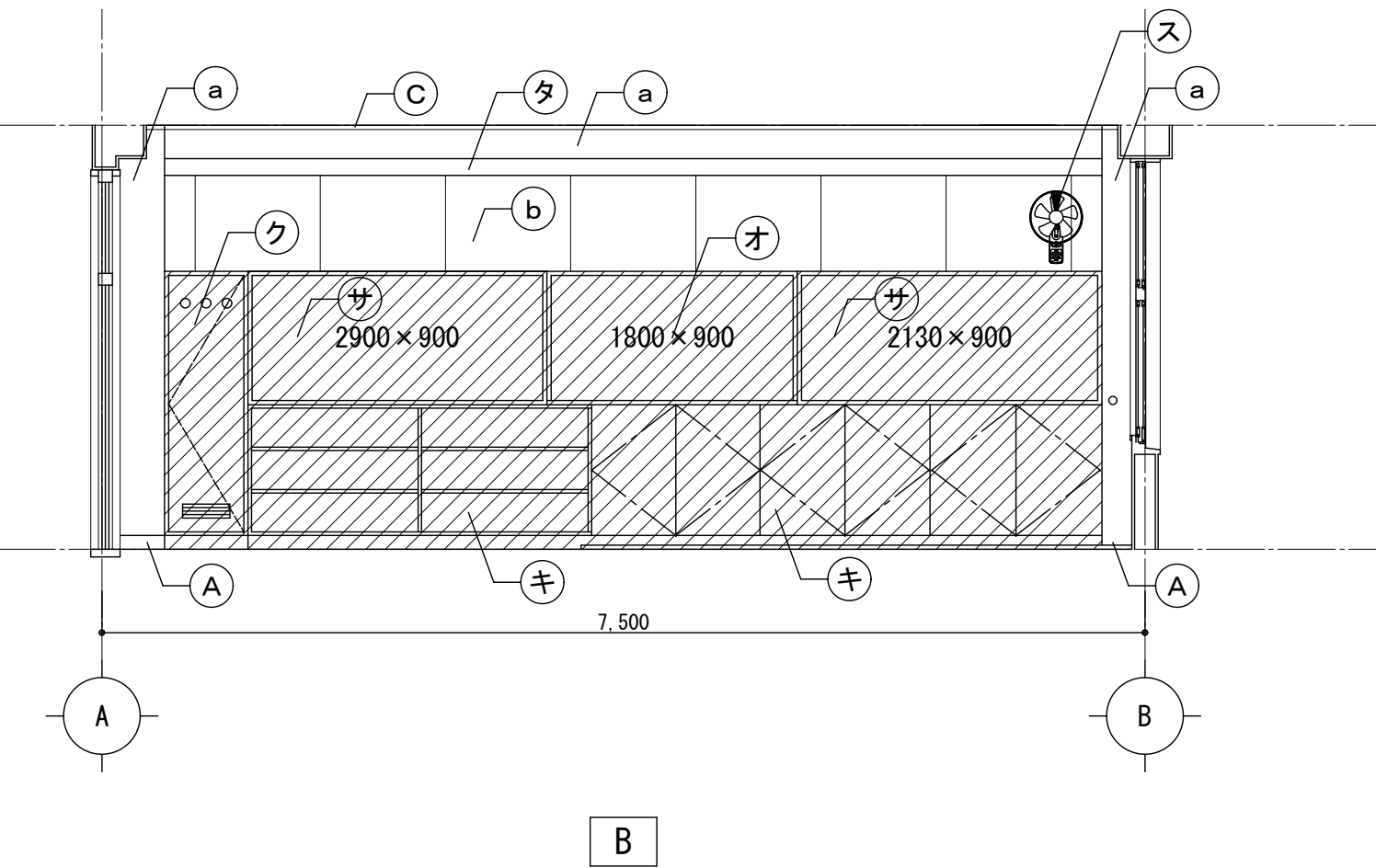
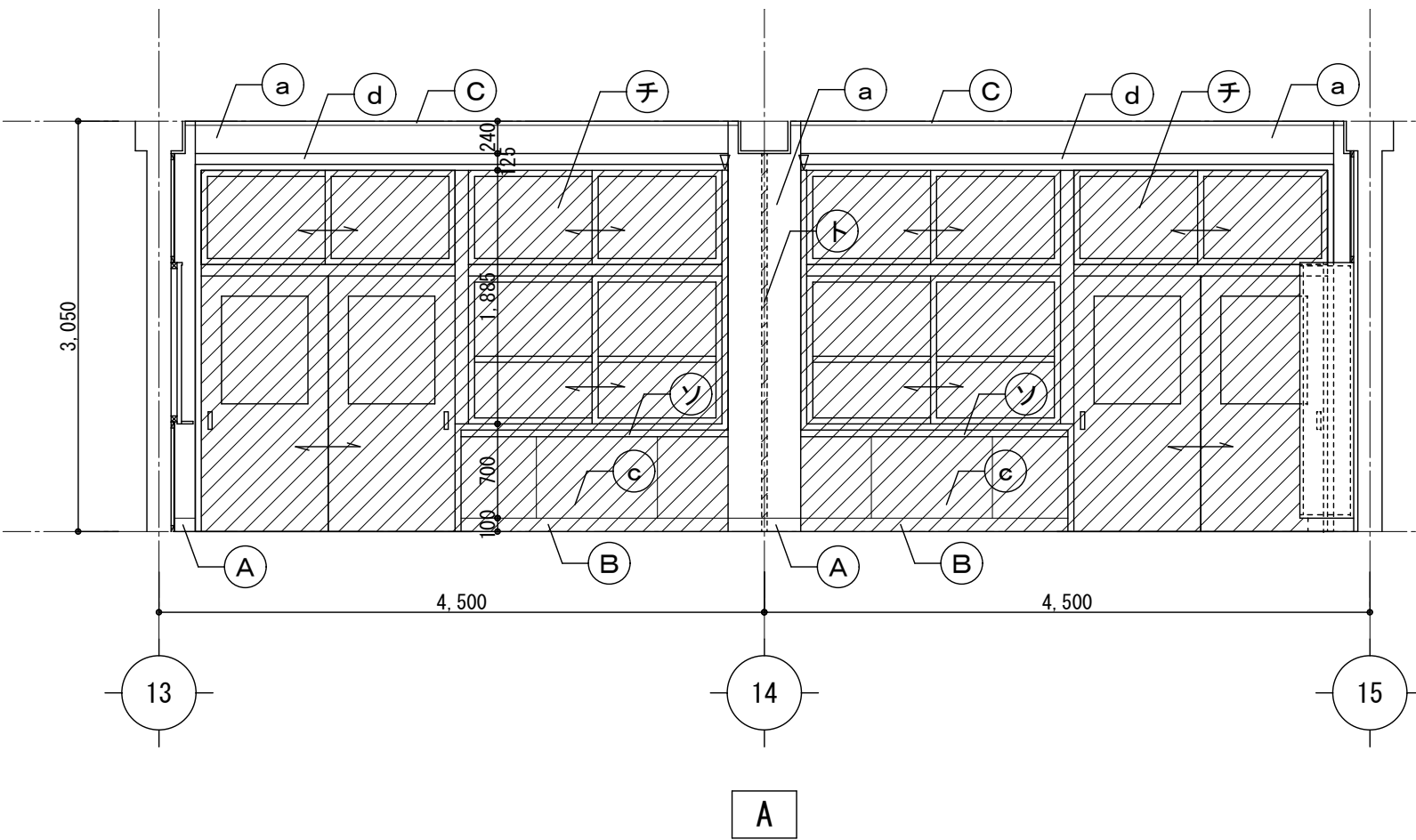
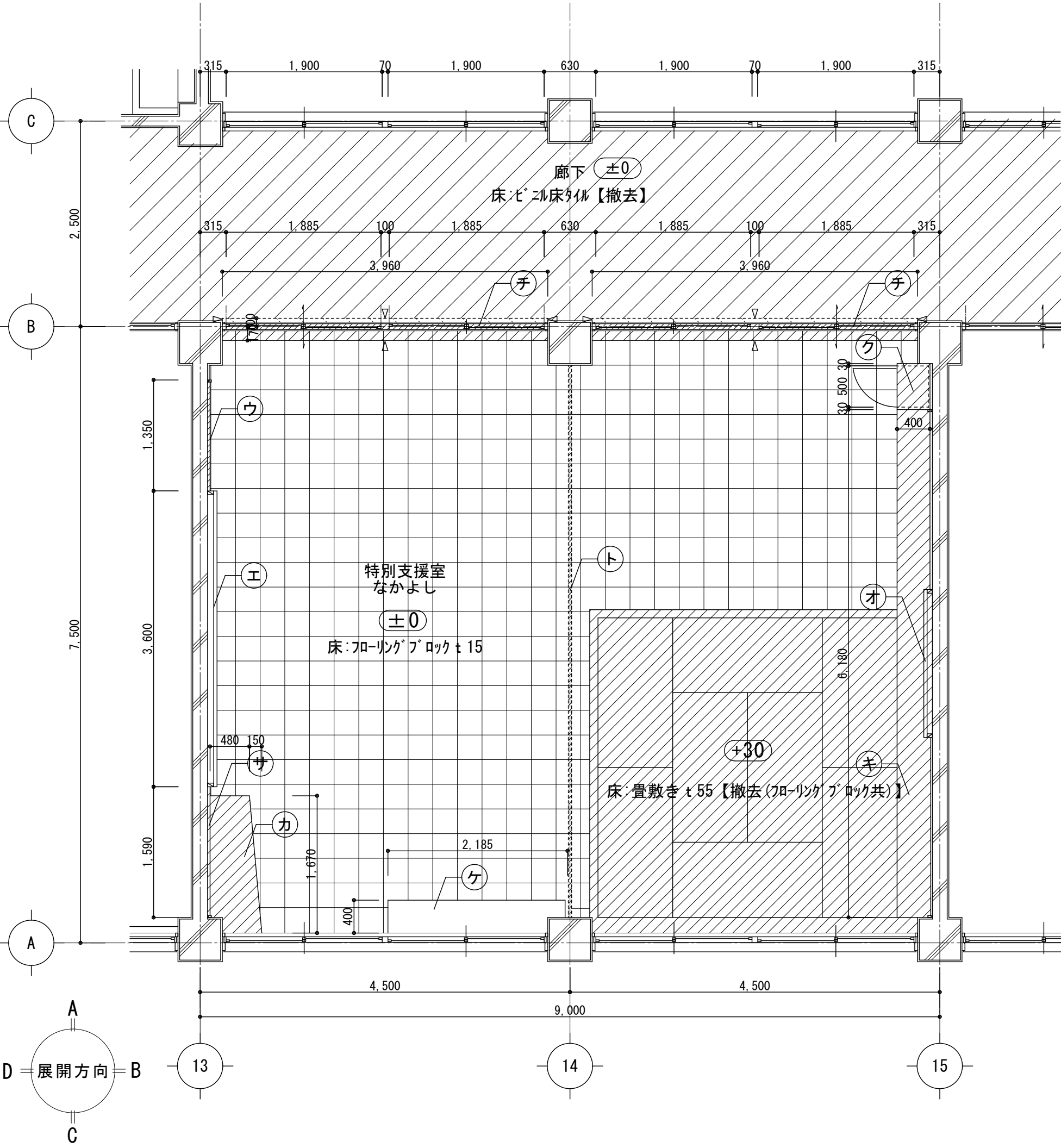
改修後



凡 例				＜壁・柱型・梁型＞				＜その他＞											
＜巾木・廻縁＞																			
(A)	SOP塗替	(F)	塩ビ製廻縁【新設】	(a)	EP-G塗装	(f)	EP-G塗装	(ア)	カーテンボックスW150 SOP塗替 SUSカーテンレール【新設】カーテン【新設】	(カ)	掲示板【新設】(押しさえ共) 木廻縁25×30 SOP塗替	(サ)	－	(タ)	7A2H 3【新設】	(チ)	生徒用ロッカー【新設】	 床:フローリング・ポリタイル(無塗装品) PU塗り【新設(下地共)】	 共通: 新設部分を示す
(B)	木製巾木H100 SOP【新設】	(G)		(b)	SOP塗替	(g)	LGS65 +PB t12.5+9.5【新設】	(イ)	カーテンボックスW150 SOP塗替 SUSカーテンレール【新設】カーテン・暗幕【新設】	(キ)	消火栓【新設】 (設備工事)	(シ)	SOP塗替	(テ)	ホワイトボード【新設】	(ニ)	掃除用具入れ【新設】	 床・天井清掃(ポリウレタン)の上 長尺ビニル床シートt2.0【新設】	 廻縁 新設部分を示す
(C)	塩ビ製廻縁【新設】	(H)		(c)	化粧石膏ボード9.5【新設(下地共)】 塩ビ製廻縁【新設】	(h)	耐火間仕切壁【新設(下地共)】	(ウ)	－	(ク)	－	(ス)	－	(ツ)	日課ホワイトボード【新設】	(ハ)	移動間仕切【新設】	 床: 防滑ビニル床シートt2.0【新設(下地共)】	
(D)	既設のまま	(I)		(d)	耐火間仕切壁【新設(下地共)】	(i)	耐火間仕切壁+30鋼線36×45#455 +桟合板t5.5 EP-G塗装【新設】	(エ)	SOP塗替	(ケ)	SUS製床見切りW70	(セ)	既設のまま	(チ)	全面掲示クロス貼り(四周7A2H押しさえ見切) 30鋼線36×45#455+桟合板t5.5【新設】	(ホ)	カーテンボックスW150 SOP塗替 SUSカーテンレール【新設】目よけカーテン【新設】		
(E)	木製廻縁+SOP【新設】	(J)		(e)	下地調整の上、SOP塗替	(j)	耐火間仕切壁 EP-G塗装【新設】	(オ)	DP塗替	(コ)	－	(ソ)	ジャックボックス 250×350×250 DP塗替	(ト)	教師用ロッカー【新設】	(ル)	ジャックレール【既設のまま】	―― 掲示物つり下げ用ワイヤー金物【新設】	

	月・日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
--	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

改修前



凡 例

<巾木・廻縁>		<壁・柱型・梁型>		<その他>									
A	木製巾木H100	a	AEP塗装	A	カーテンボックス OP SUSカーテンレール【撤去】カーテン・暗幕【撤去】	カ	教師用ロッカー【撤去】	サ	掲示板【撤去】	タ	木製横棧	ナ	*
B	木製巾木H100【撤去】	b	シタベニキ t 6.0 OP	イ	カーテンボックス OP SUSカーテンレール【撤去】カーテン【撤去】	キ	生徒用ロッカー【撤去】	シ	木窓額縁 OP	チ	木製建具【撤去(特残し)】	ニ	*
C	木廻縁30角 OP	c	シタベニキ t 6.0 OP【撤去(下地共)】	ウ	日課黒板1350×1200【撤去】	ク	掃除用具入れ【撤去】	ス	扇風機【撤去】 (設備工事)	ツ	落下防止手すり60φ	ハ	*
D	巾木:木製金ゴテ VP H=100	d	梁下垂壁:シタベニキ t 6.0 OP	エ	正面スチール黒板3600×1200【撤去】	ケ	人研ぎ観察台	セ	雑巾掛け25φ【撤去】	テ	和什物ボード	ホ	*
		e		オ	背面和什物ボード 1800×900【撤去】	コ	棚板【撤去】	ソ	ハンガーラック【撤去】	ト	フューデーションカーテン【撤去】	ロ	*

床:フローリングブロック t15

床:フローリングブロック t15
【撤去(木製下地共)】

床:ビニル床タイル【撤去】

床:ビニル床タイル【撤去(下地共)】

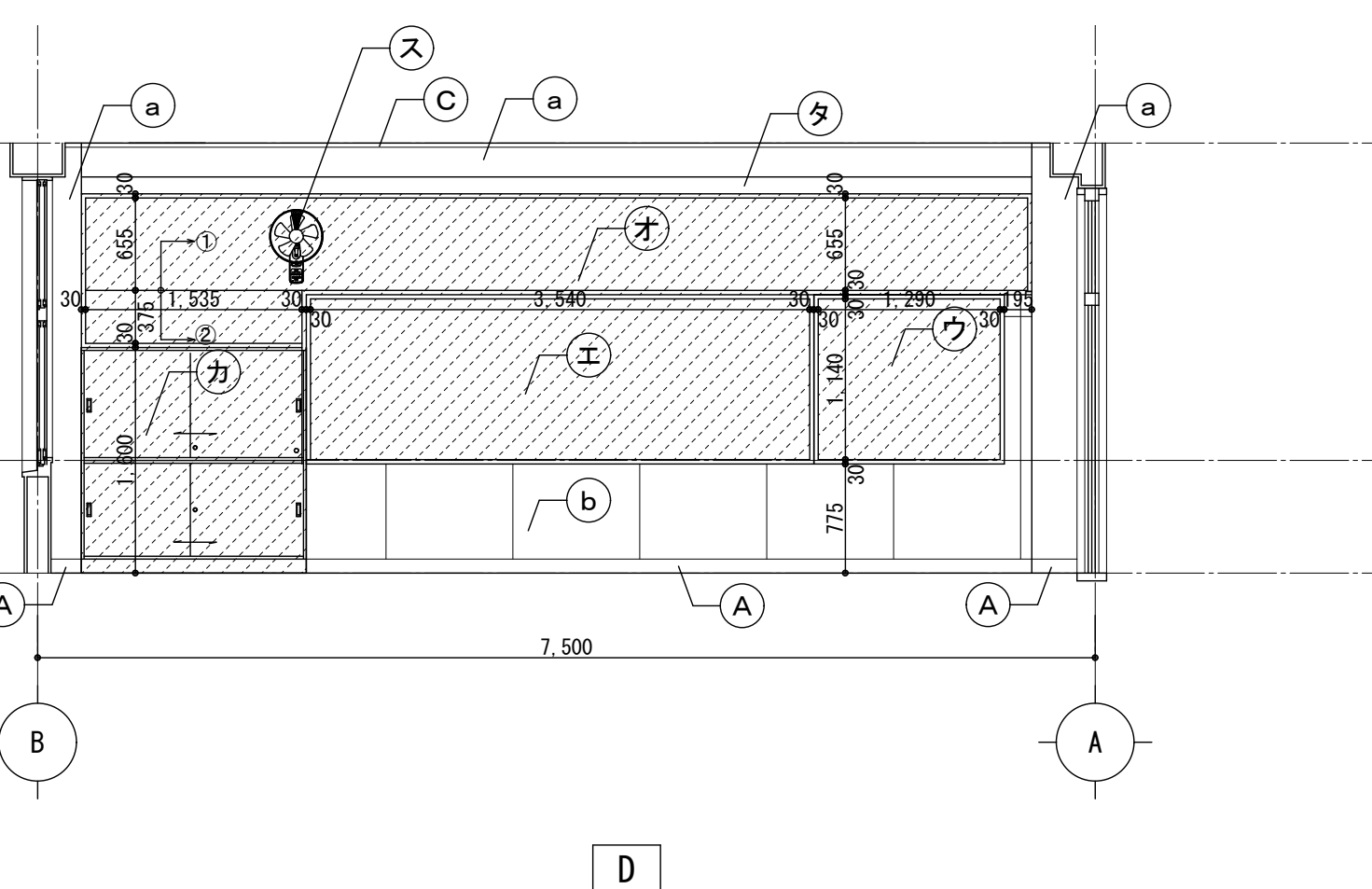
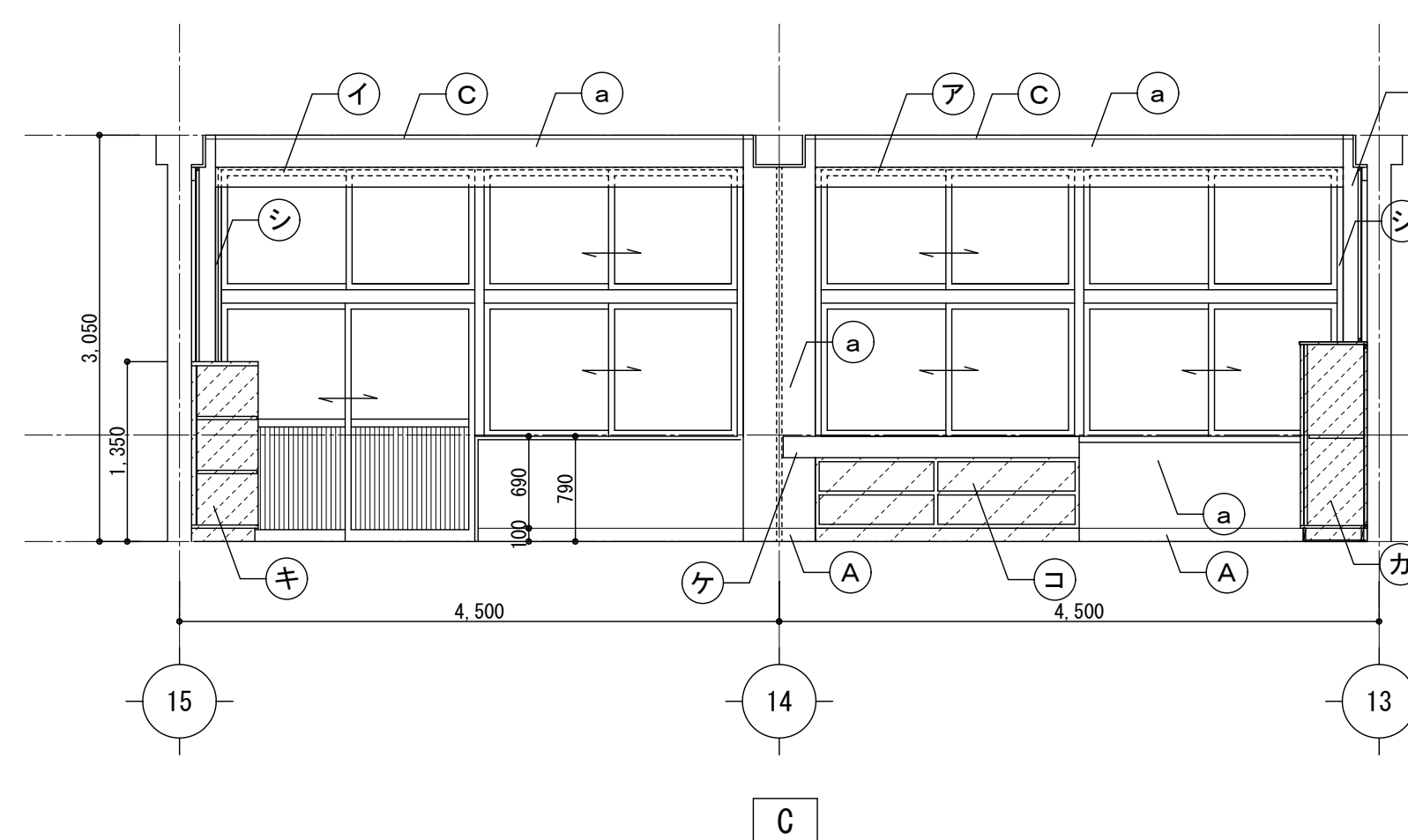
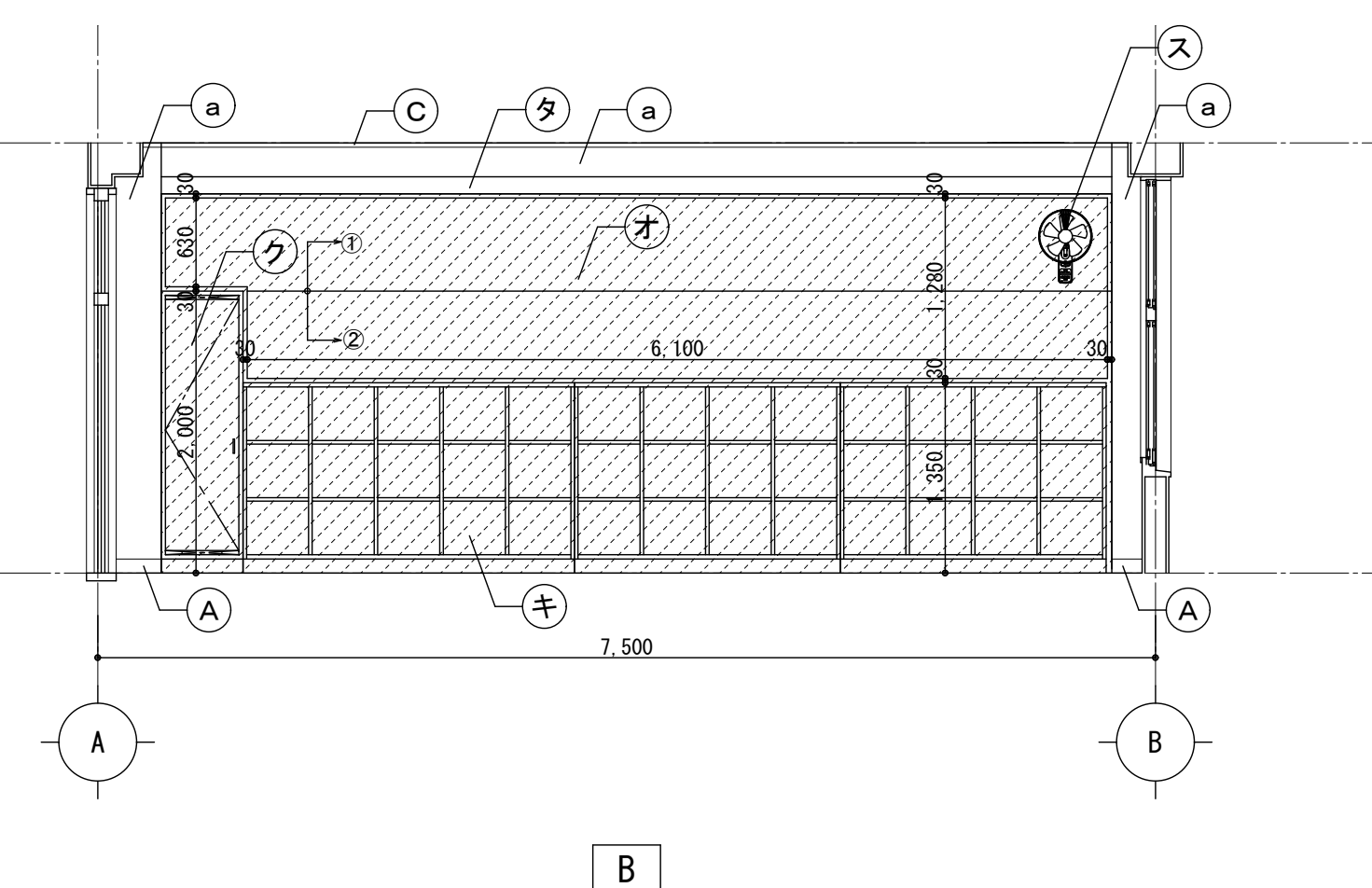
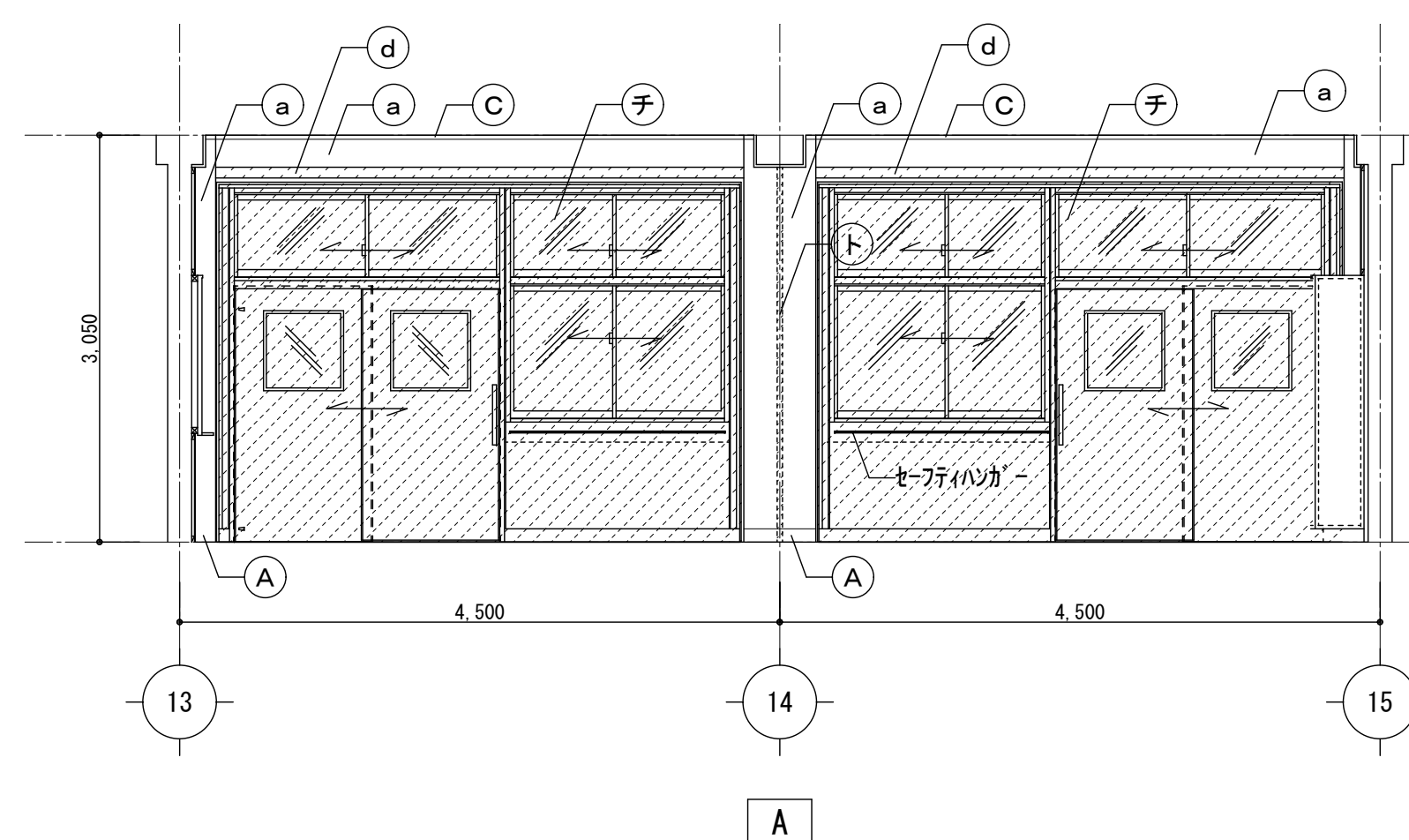
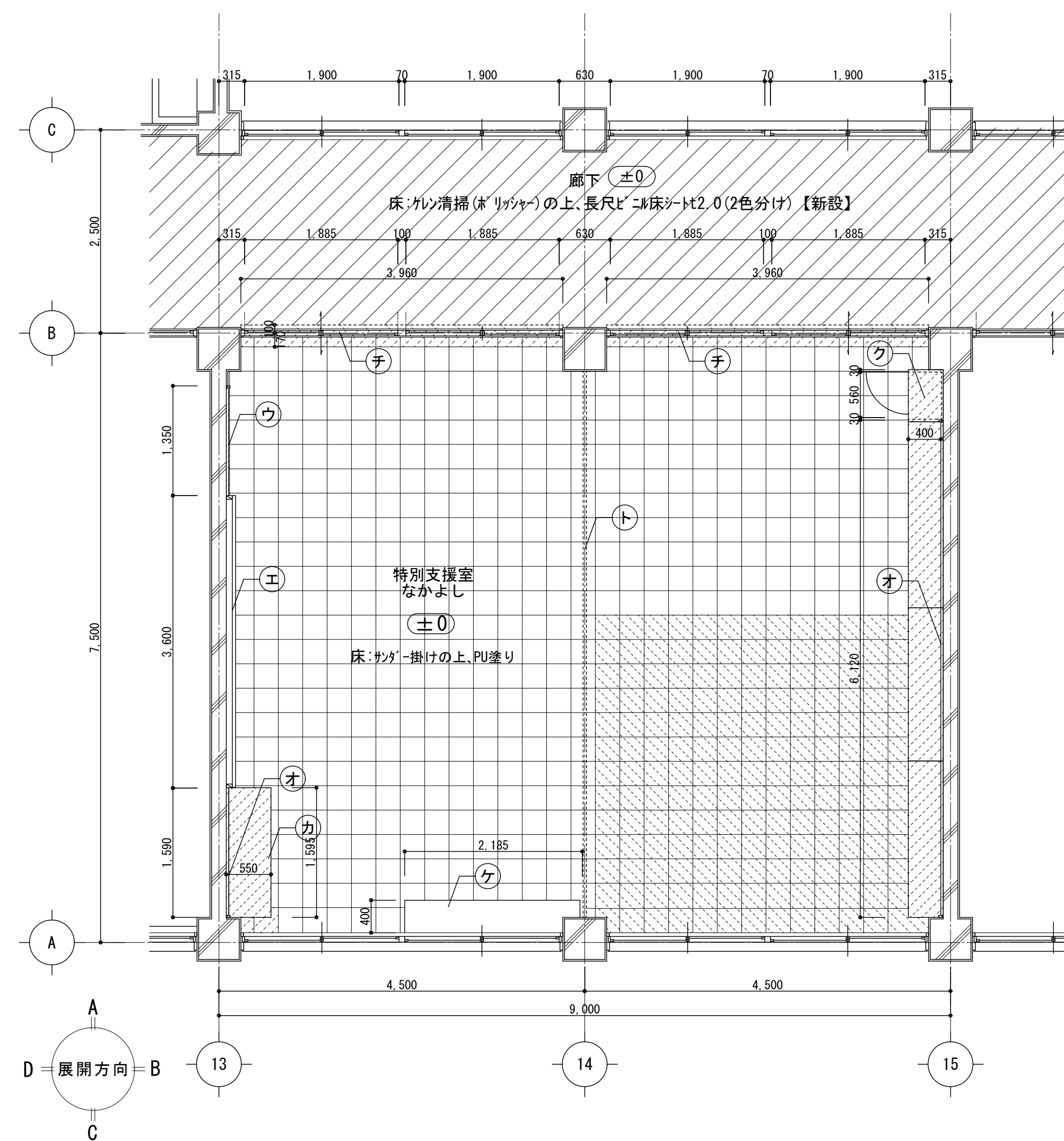
共通: 撤去部分を示す

▽

カーテン入れを示す

	月	日		株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重県桑名市桑栄町1番地1 管理建築士 一級建築士 第138033号 雄野 豊	設計 一級建築士 第311436号 錦 克剛 一級建築士 第390253号 吉野 巴葉	整理番号 年月日	縮尺 A1 1/50 A3 1/100	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事 (2期工事) 1階 特別支援教室 なかよし 平面詳細図・展開図 (改修前)	NO. A — 33
--	---	---	--	---	---	-------------	---------------------------	---	---------------

改修後



凡 例														
<巾木・廻縁>		<壁・柱型・梁型>		<その他>										
(A)	SOP塗替	(a)	EP-G塗替	(ア)	カーテンボックス SOP塗替 SUSカーネーブル【新設】	カーテン 暗幕【新設】	(カ)	教師用ロッカー【新設】	(サ)	掲示板【新設】	(タ)	SOP塗替	(ナ)	*
(B)	木製巾木H100 SOP【新設】	(b)	SOP塗替	(イ)	カーテンボックス SOP塗替 SUSカーネーブル【新設】	カーテン【新設】	(キ)	生徒用ロッカー【新設】	(シ)	SOP塗替	(チ)	スクリーンカーテン【新設】	(ニ)	*
(C)	SOP塗替	(c)	耐火間仕切壁【新設(下地共)】 木製廻縁+SOP塗装【新設】	(ウ)	日課ホワイトボード【新設】		(ク)	掃除用具入れ【新設】	(ス)	扇風機【新設】 (設備工事)	(ツ)	既設のまま	(ノ)	*
(D)	EP-G塗替	(d)	SOP塗替	(エ)	ホワイトボード【新設】		(ケ)	入研ぎ観察台 既設のまま	(セ)	-	(ツ)	ホワイトボード増し貼り	(ネ)	*
		(e)		(オ)	全面掲示カーダ貼り(四隅7mm押しえ見切) 【新設(合板下地共)】		(コ)	観察台下棚【新設】	(ソ)	-	(ト)	フューデーションカーテン【新設】	(ル)	*

床：サッシ・掛けの上、PU塗り

床：フロアリング・ブロックt15(無塗装品) PU塗り【新設(下地共)】

床：フロアリング・ブロックt15(無塗装品) PU塗り【新設(下地共)】

共通：新設部分を示す

床：長尺ビニル床シートt2.0【新設(下地共)】

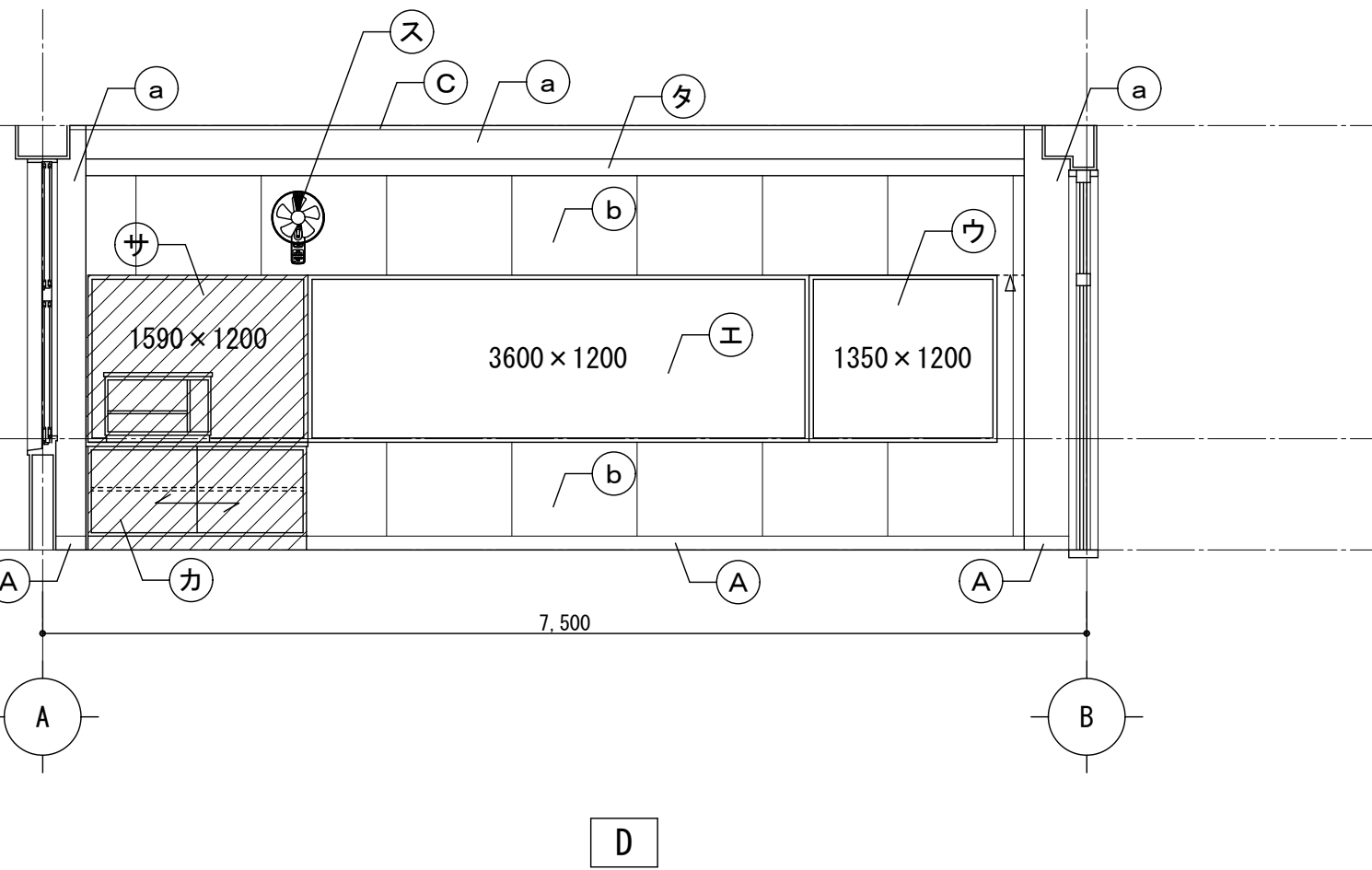
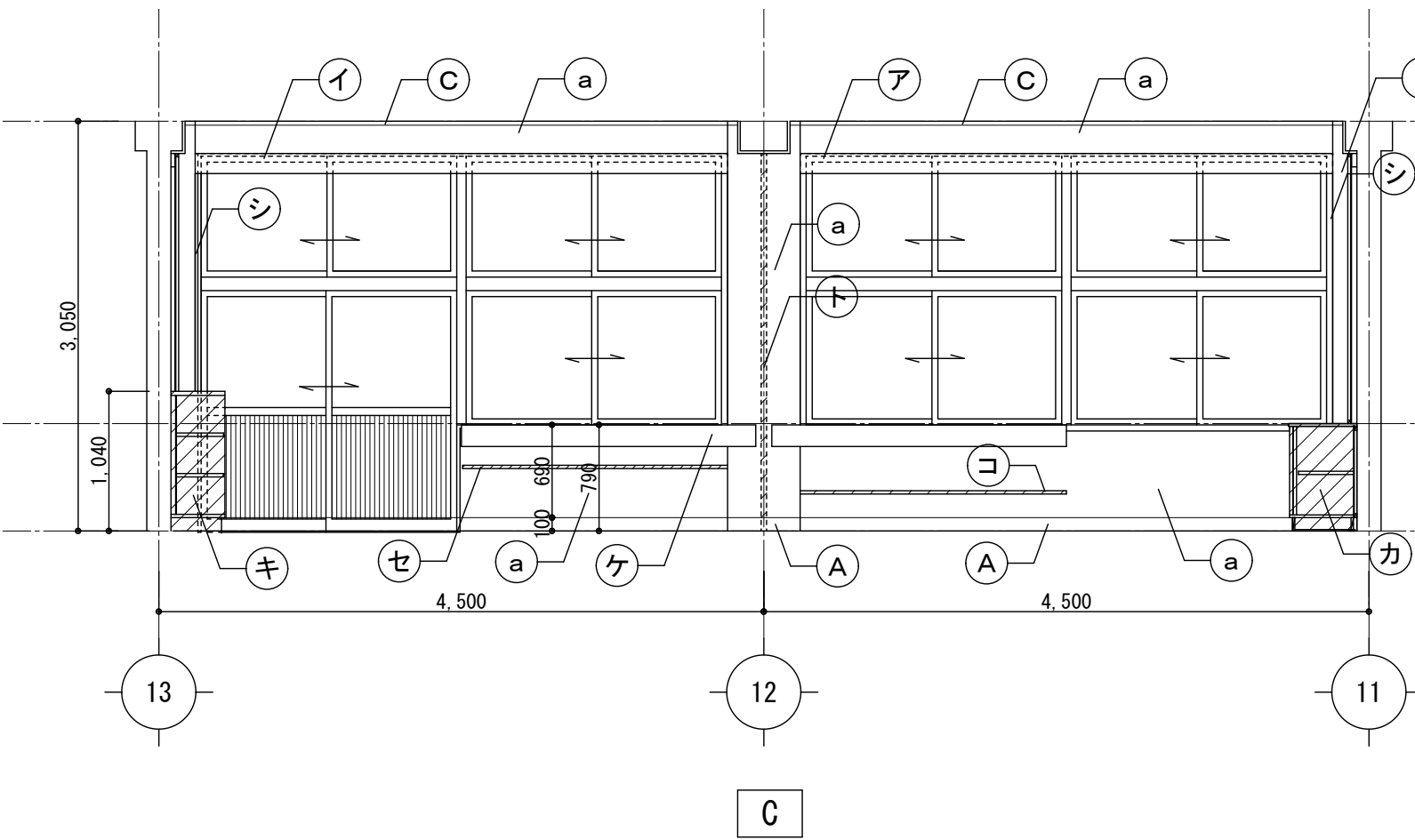
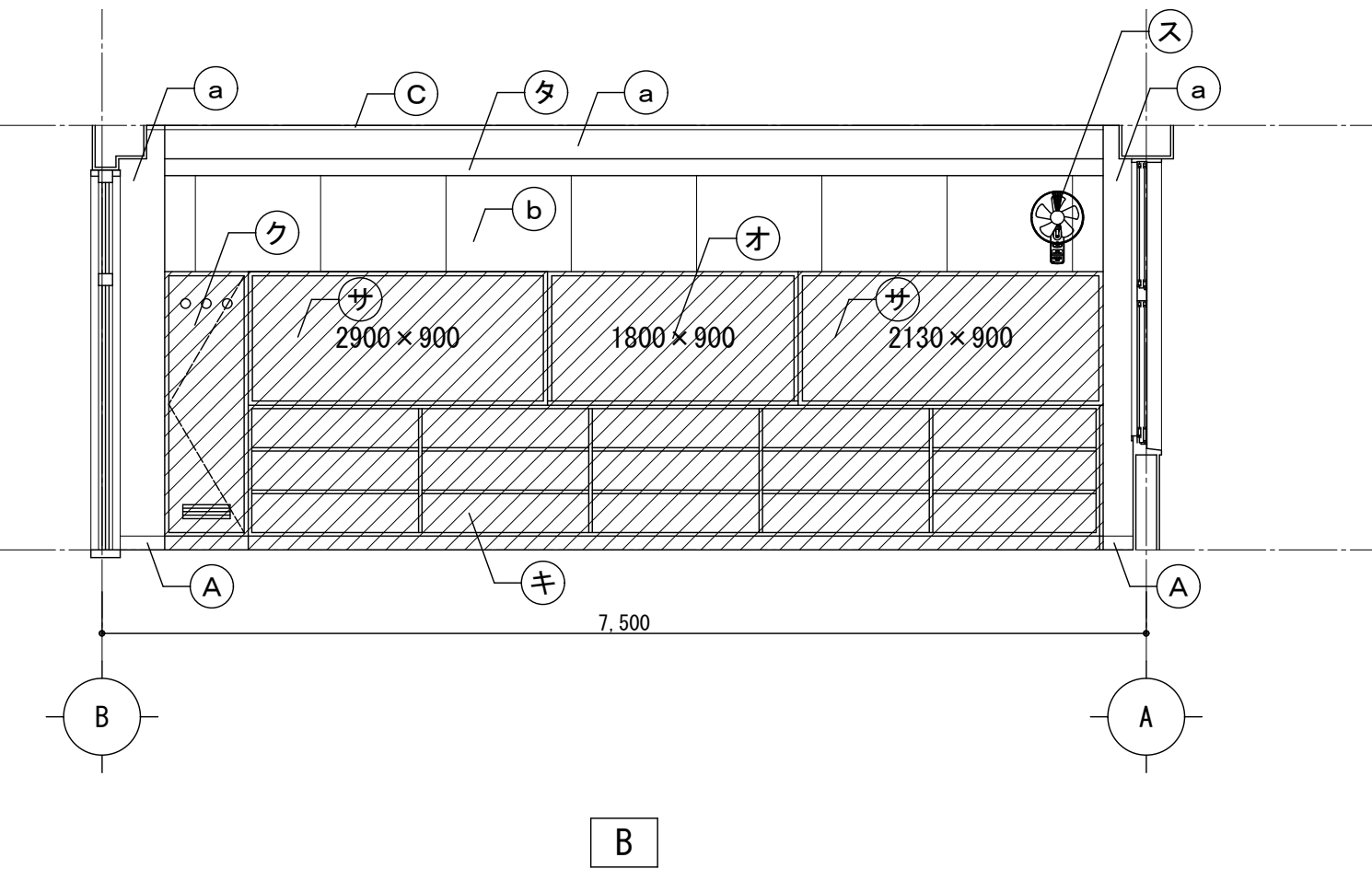
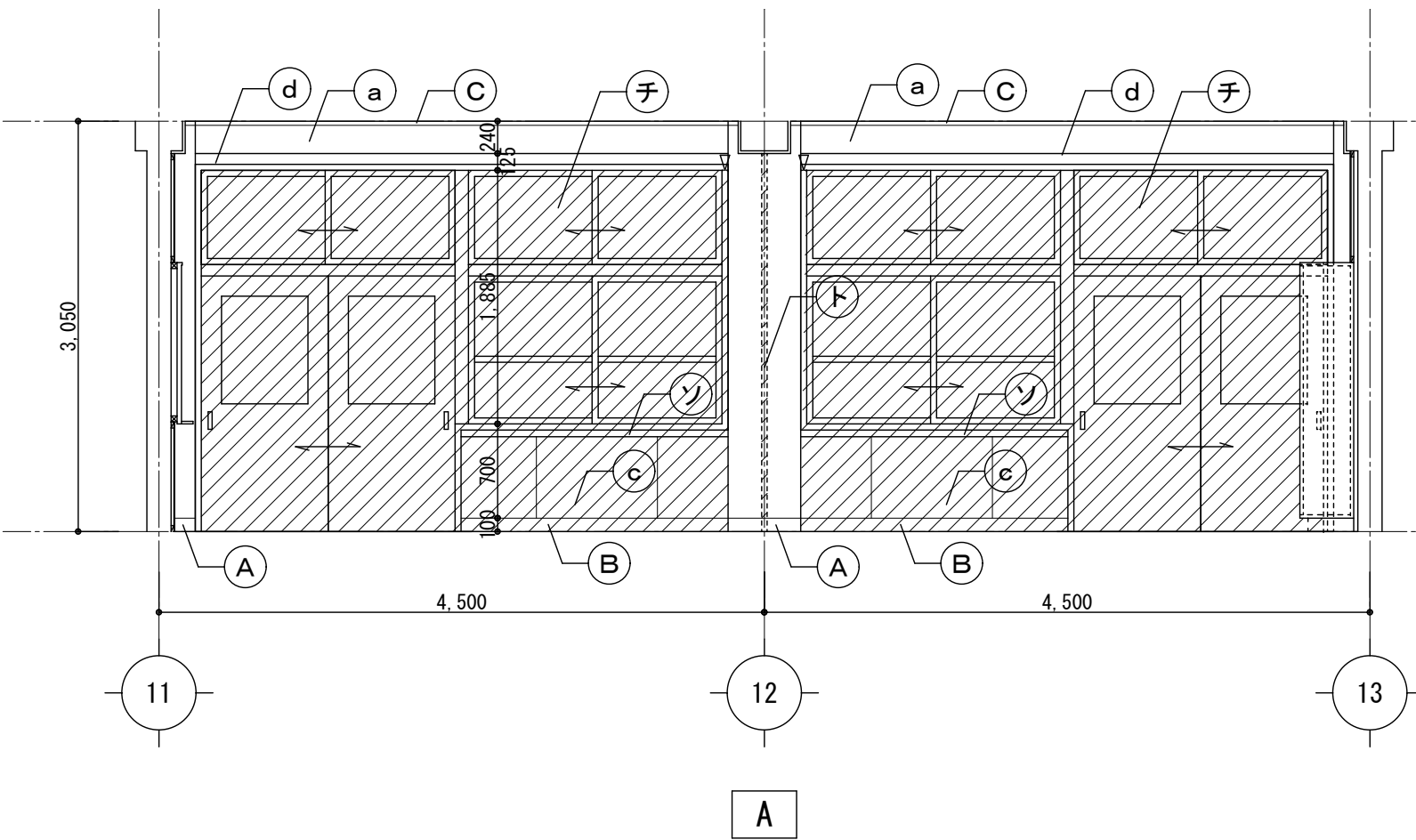
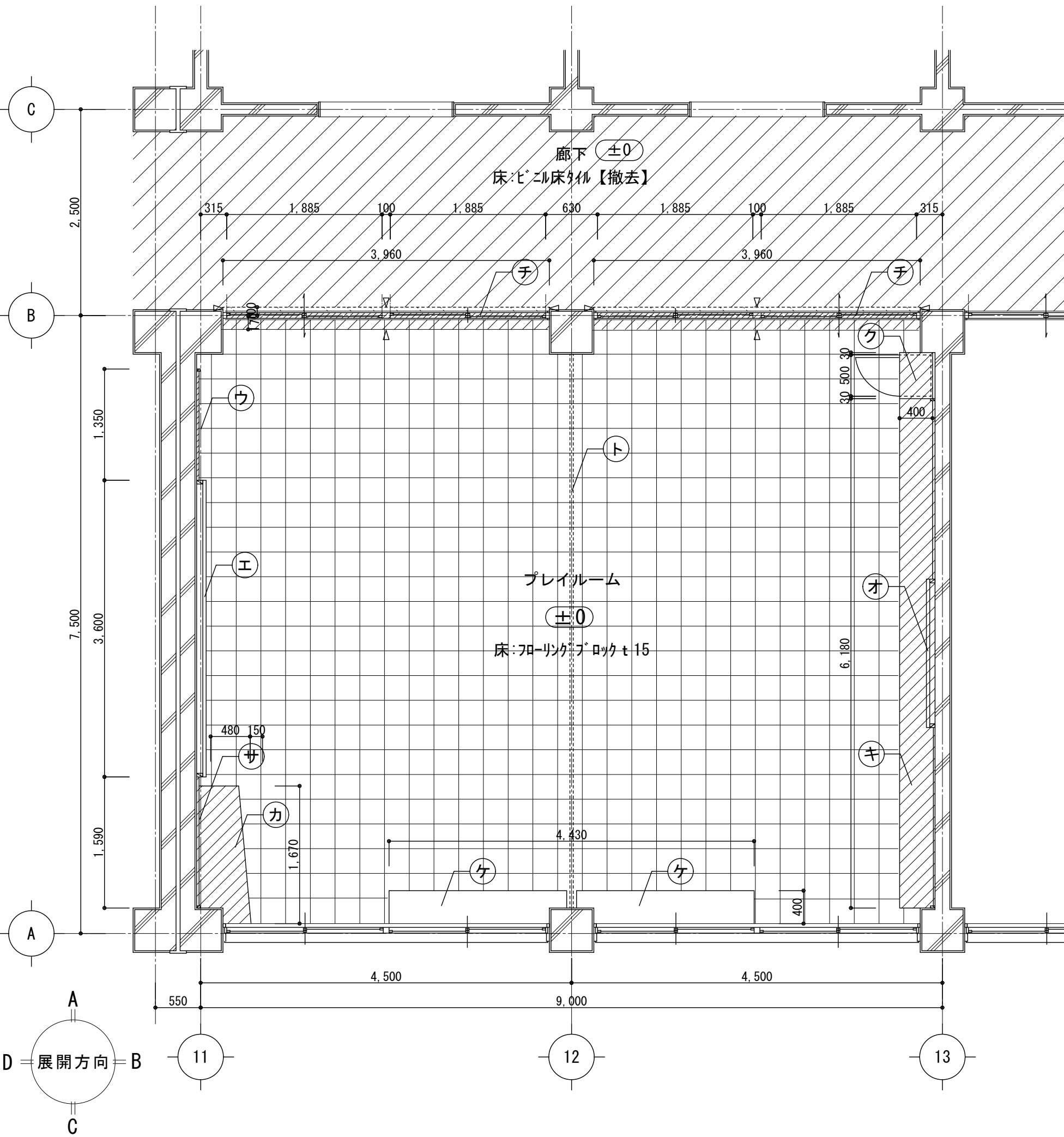
床：ケル清掃(ケルリッシャー)の上、長尺ビニル床シートt2.0【新設(下地共)】

①:合板t5.5増貼+掲示カーダ【新設】

②:30mm厚36×456455+合板t5.5+掲示カーダ【新設】

	月	日	株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1 TEL (0524)41-3038 FAX (0594)41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 堀野 豊	設 計 一級建築士 第 311436 号 錦 克剛 一級建築士 第 390253 号 吉堅巴葉	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事） 1階 特別支援教室 なかよし 平面詳細図・展開図（改修後）	NO. A — 34
	.				年 月 日	A1 1/50		
	.					A3 1/100		
	.							

改修前



凡 例

<巾木・廻縁>	<壁・柱型・梁型>	<その他>							
(A) 木製巾木H100	(a) AEP塗装	(ア) カテンボックス OP	(カ) 教師用ロッカー 【撤去】	(サ) 掲示板 【撤去】	(タ) 木製横棧	(チ) *			
(B) 木製巾木H100 【撤去】	(b) シタベニ t 6.0 OP	(イ) SUSカーテンレール 【撤去】 カテン・暗幕 【撤去】	(キ) 生徒用ロッカー 【撤去】	(シ) 木窓額縁 OP	(チ) 木製建具 【撤去 (枠残し)】	(ニ) *			
(C) 木廻縁30角 OP	(c) シタベニ t 6.0 OP 【撤去 (下地共)】	(ウ) 日課黑板1350×1200 【撤去】	(ク) 掃除用具入れ 【撤去】	(ス) 扇風機 【撤去】 (設備工事)	(ツ) 落下防止手すり60φ	(ハ) *			
(D) 巾木: 杉材金ゴテ VP H=100	(d) 梁下垂壁: シタベニ t 6.0 OP	(エ) 正面スチール黑板3600×1200 【撤去】	(ケ) 人研ぎ観察台	(セ) 雑巾掛け25φ 【撤去】	(テ) 和什物ボード	(ホ) *			
	(e) 背面スチール黑板1800×900 【撤去】	(オ) 棚板 【撤去】	(コ) 棚板 【撤去】	(ソ) ハンガーラック 【撤去】	(ト) フォーティオンカテン 【撤去】	(リ) *			

床: フロリングブロック t 15

床: フロリングブロック t 15 【撤去 (モルタル下地共)】

床: ビニル床タイル 【撤去】

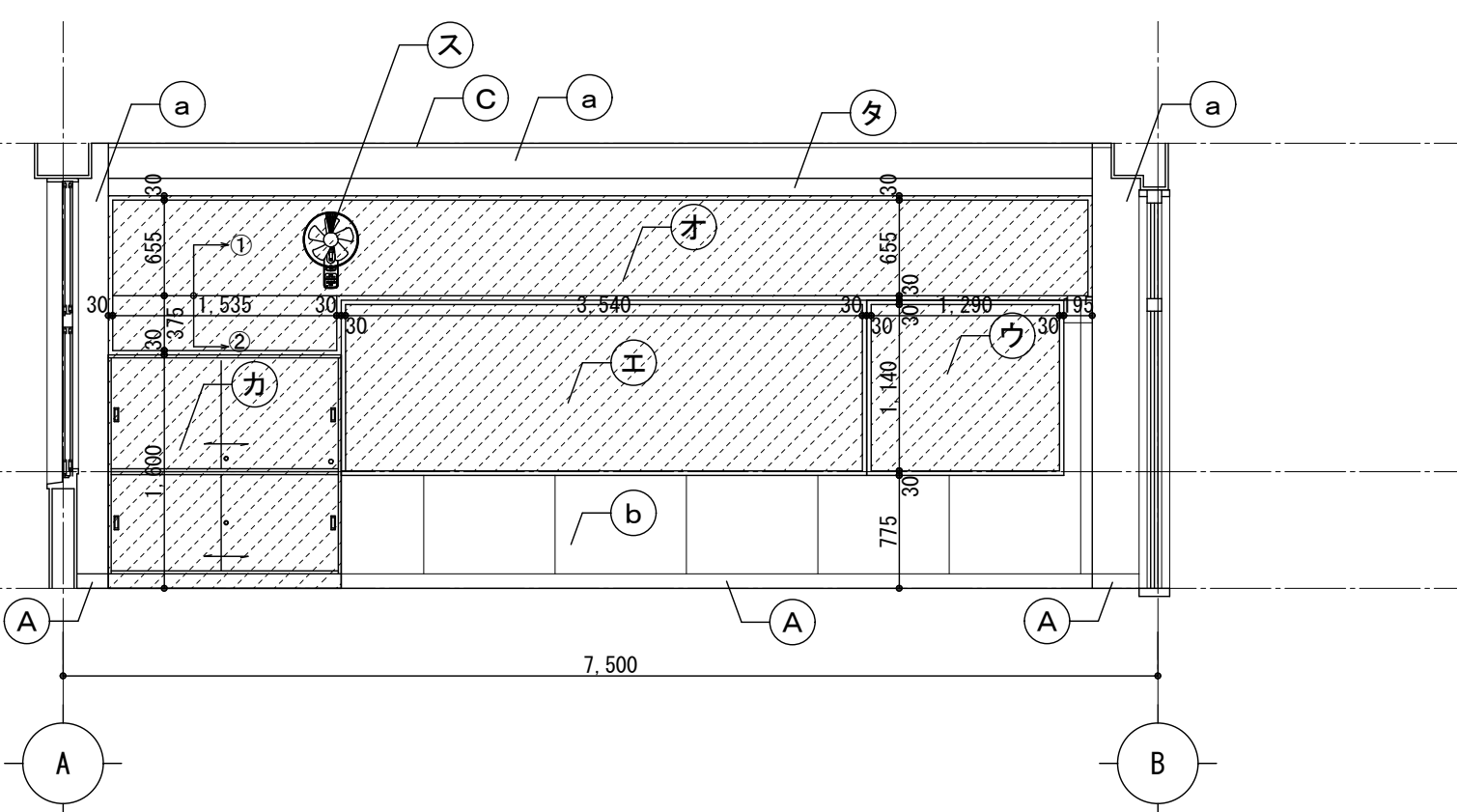
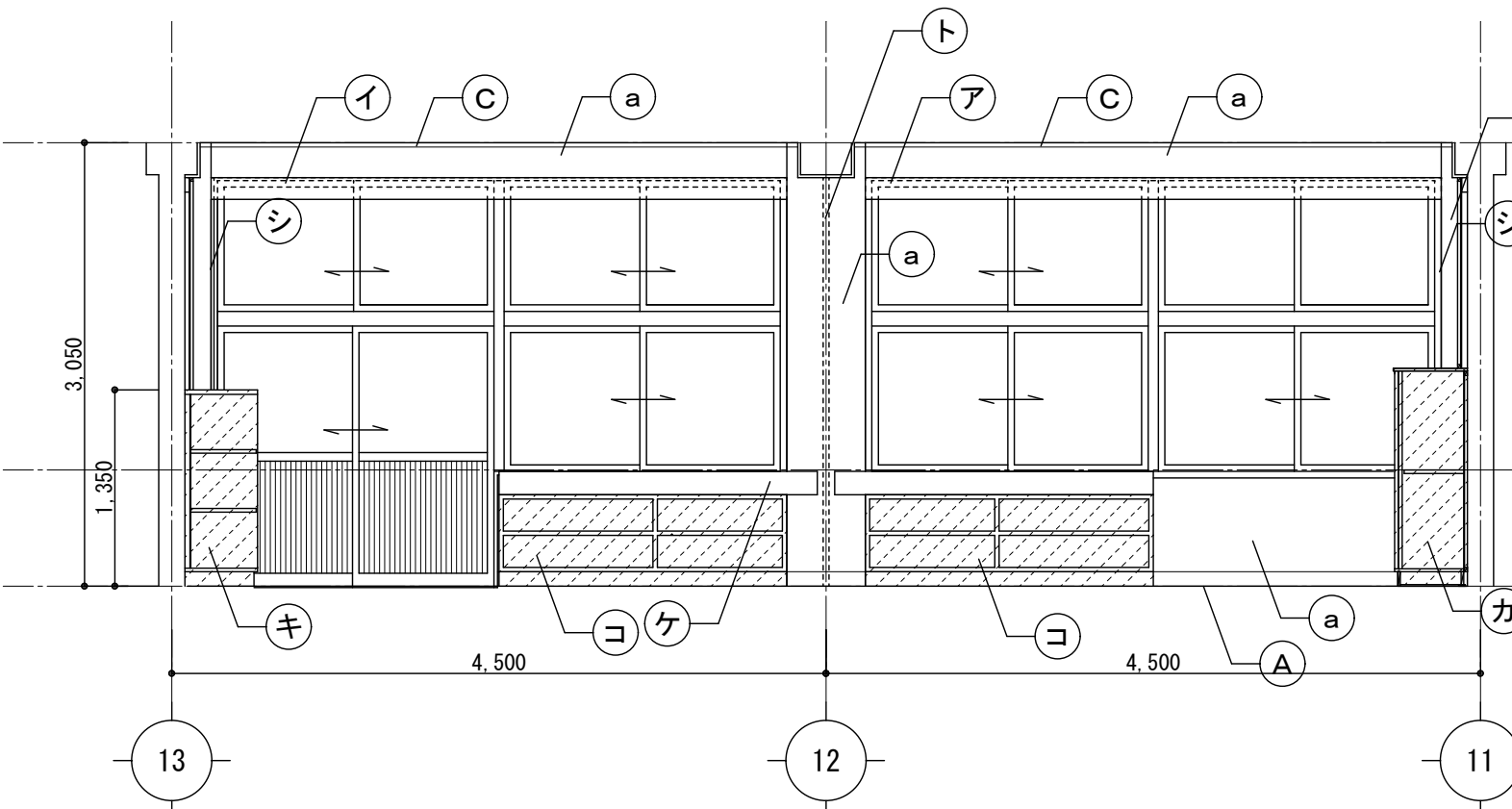
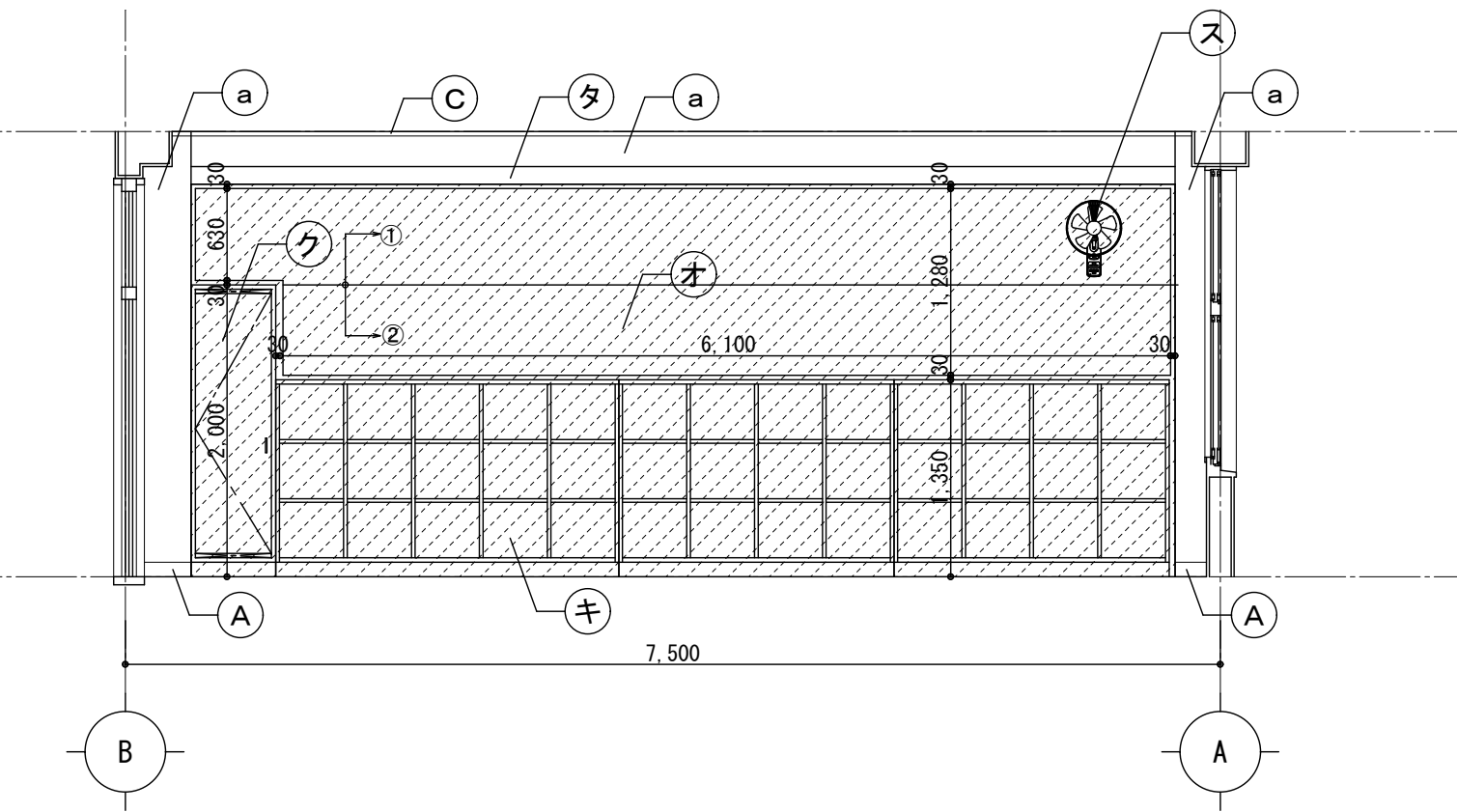
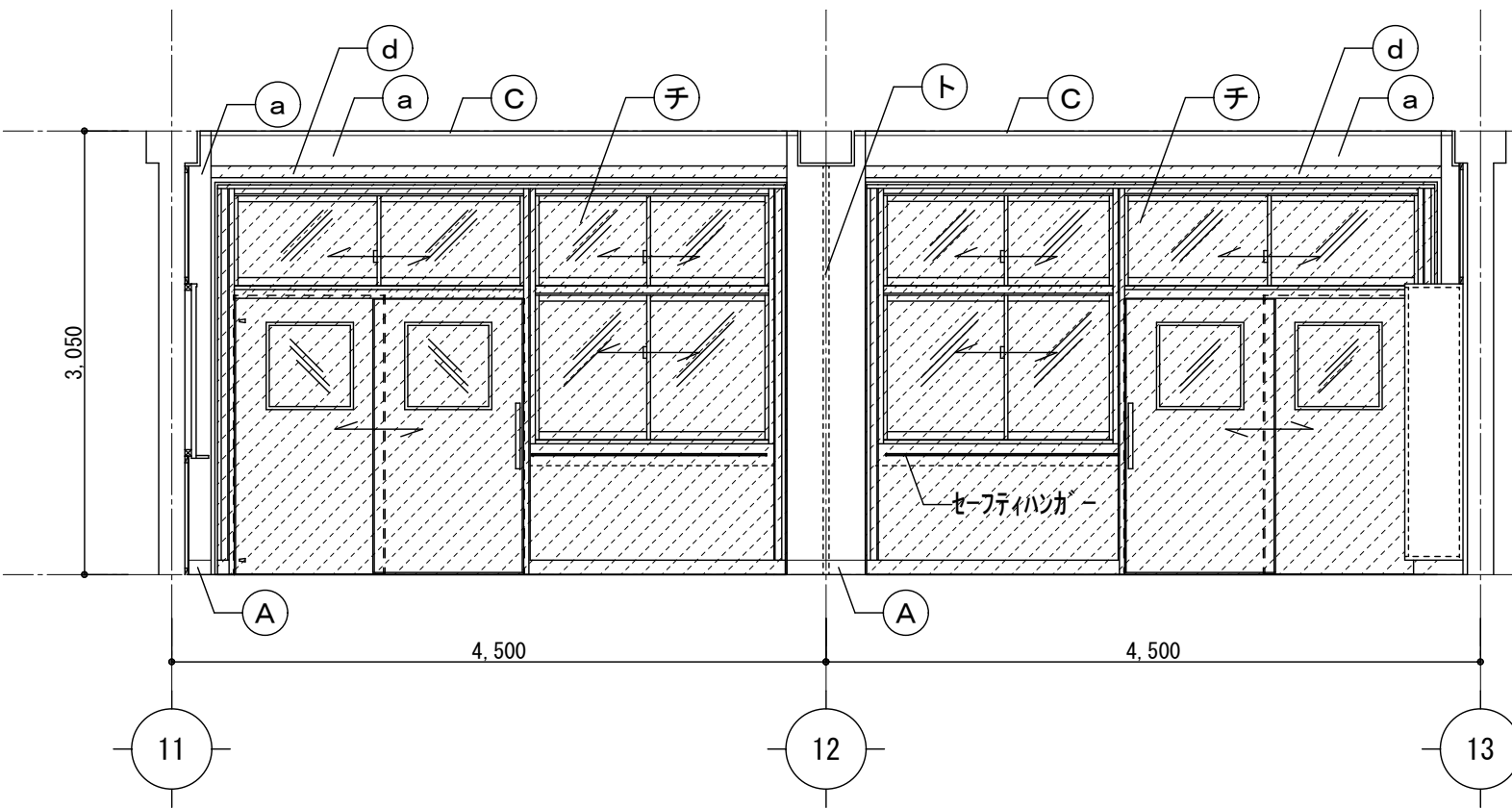
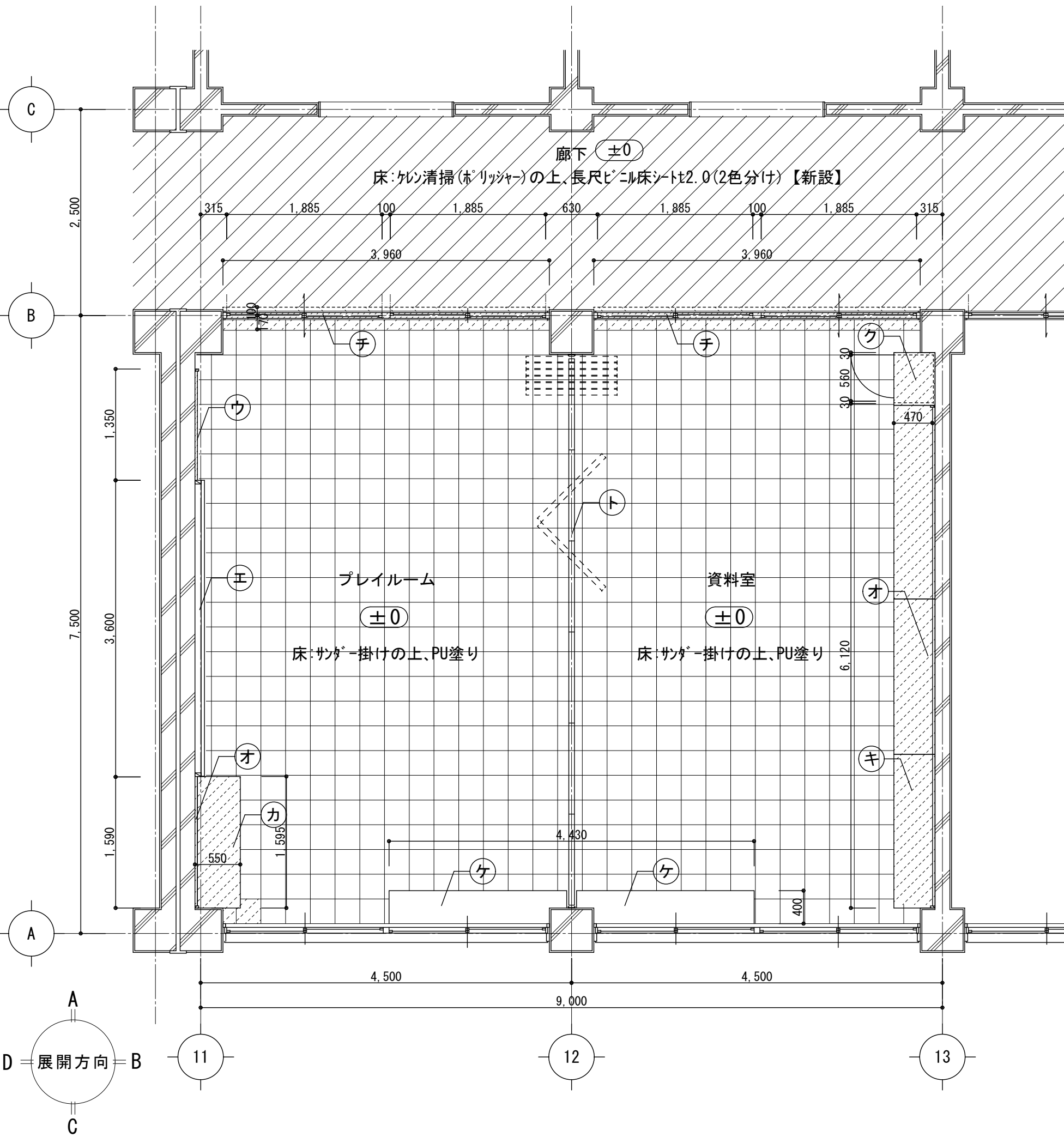
床: ビニル床タイル 【撤去 (下地共)】

共通: 撤去部分を示す

▽

カッター入れを示す

改修後



凡 例

＜巾木・廻縁＞	＜壁・柱型・梁型＞	＜その他＞
① SOP塗替	① EP-G塗替	① カテナボックス SOP塗替 SUSカテナール 【新設】 カテン・暗幕 【新設】
② 木製巾木H100 SOP 【新設】	② SOP塗替	② カテナボックス SOP塗替 SUSカテナール 【新設】 カテン 【新設】
③ SOP塗替	③ 耐火間仕切壁 【新設(下地共)】 木製廻縁+SOP塗装 【新設】	③ 日課の付ボート 【新設】
④ EP-G塗替	④ SOP塗替	④ 木製ボート 【新設】
	⑤	⑤ 全面掲示板貼り (四周7mm押さえ見切) 【新設(合板下地共)】
		⑥ 教師用ロッカー 【新設】
		⑦ 生徒用ロッカー 【新設】
		⑧ 掃除用具入れ 【新設】
		⑨ 人研ぎ観察台 既設のまま
		⑩ 観察台下棚 【新設】
		⑪ 掲示板 【新設】
		⑫ SOP塗替
		⑬ スケルベーション 【新設】
		⑭ 既設のまま
		⑮ 木製ボート 増し貼り
		⑯ 移動間仕切 【新設】

床:サグ-掛けの上、PU塗り

床:クロ-リング' ロックt15 (無塗装品) PU塗り 【新設(下地共)】

床:サグ-掛けの上、PU塗り

床:クロ-リング' ロックt15 (無塗装品) PU塗り 【新設(下地共)】

床:サグ-掛けの上、PU塗り

床:クロ-リング' ロックt15 (無塗装品) PU塗り 【新設(下地共)】

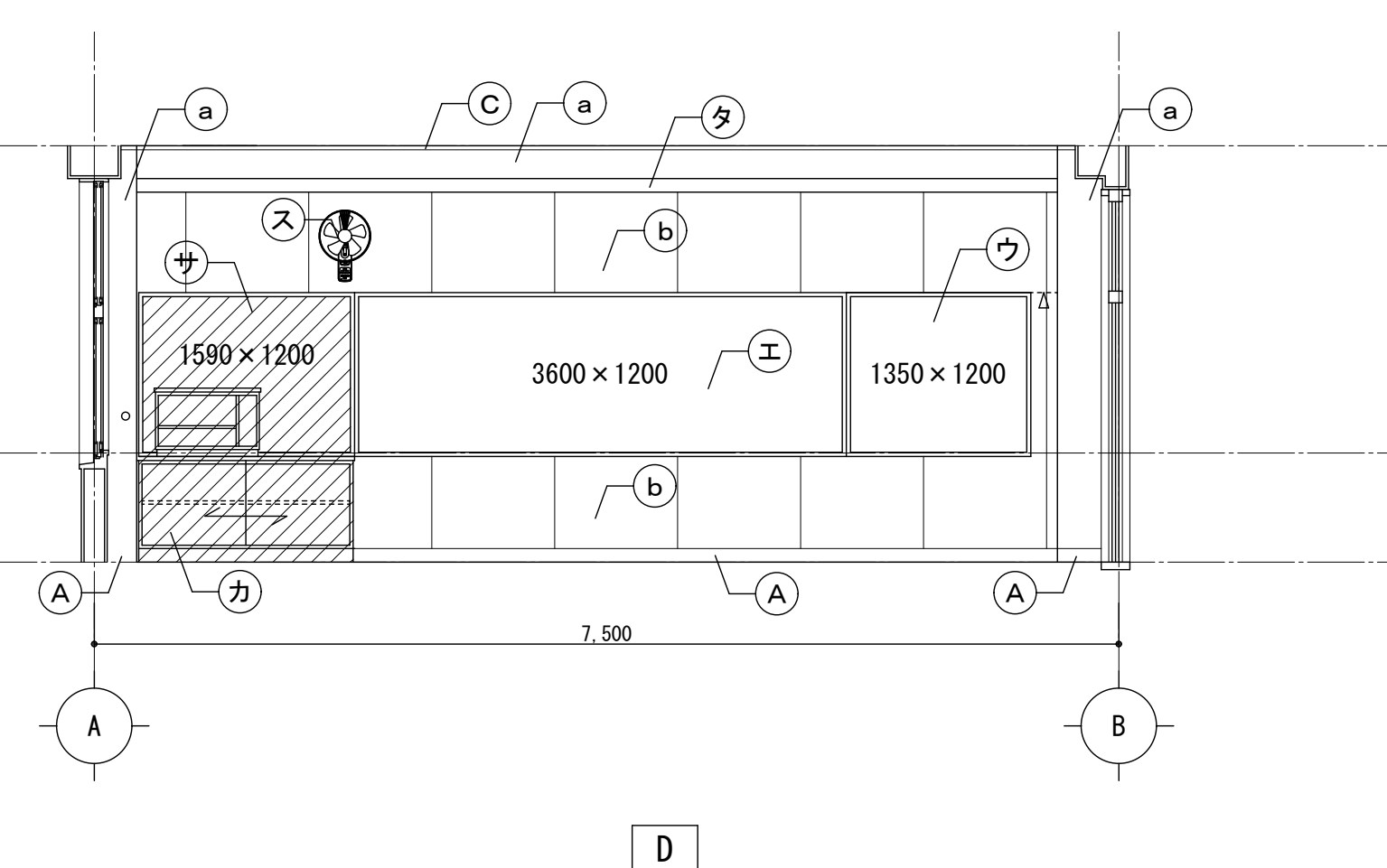
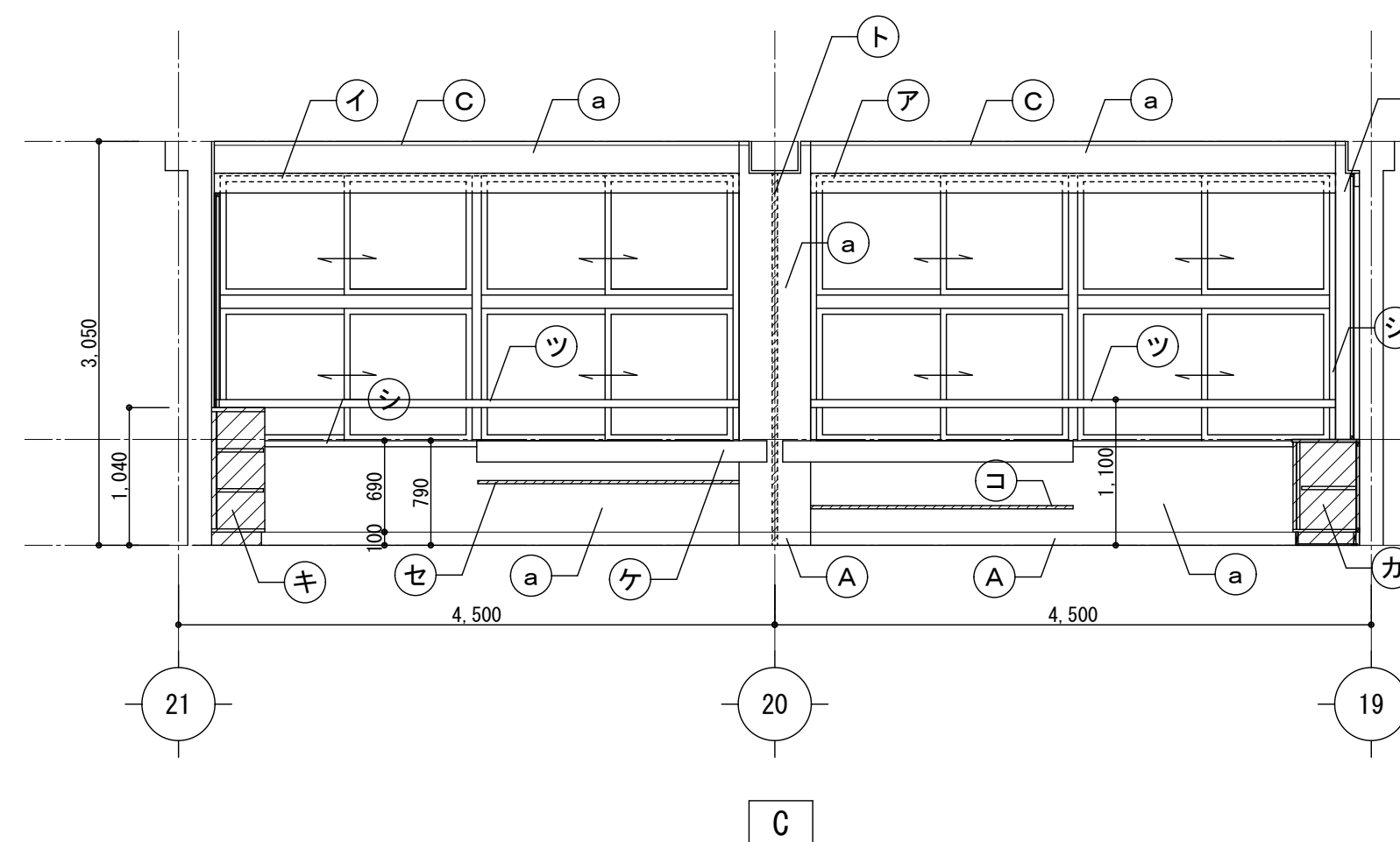
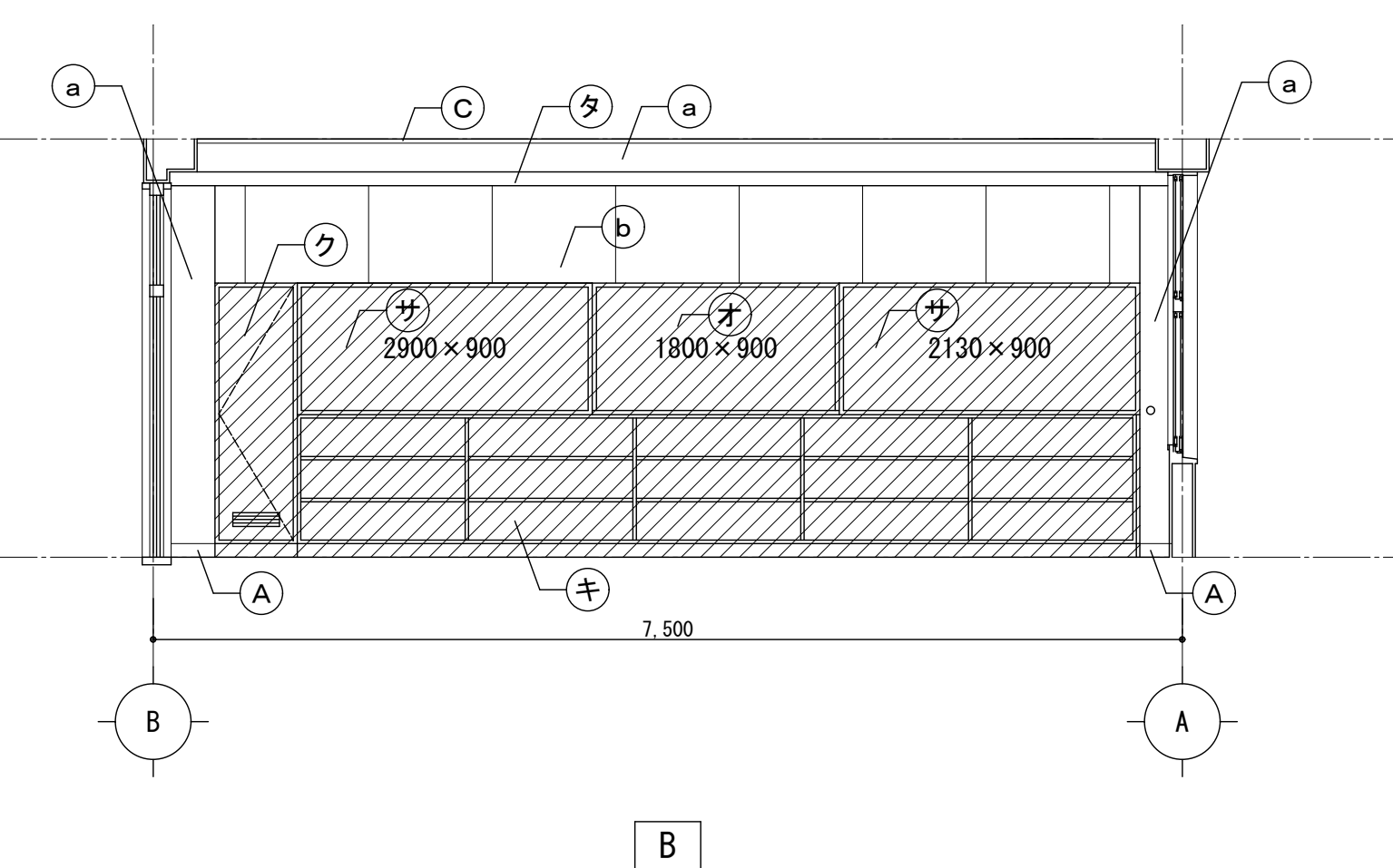
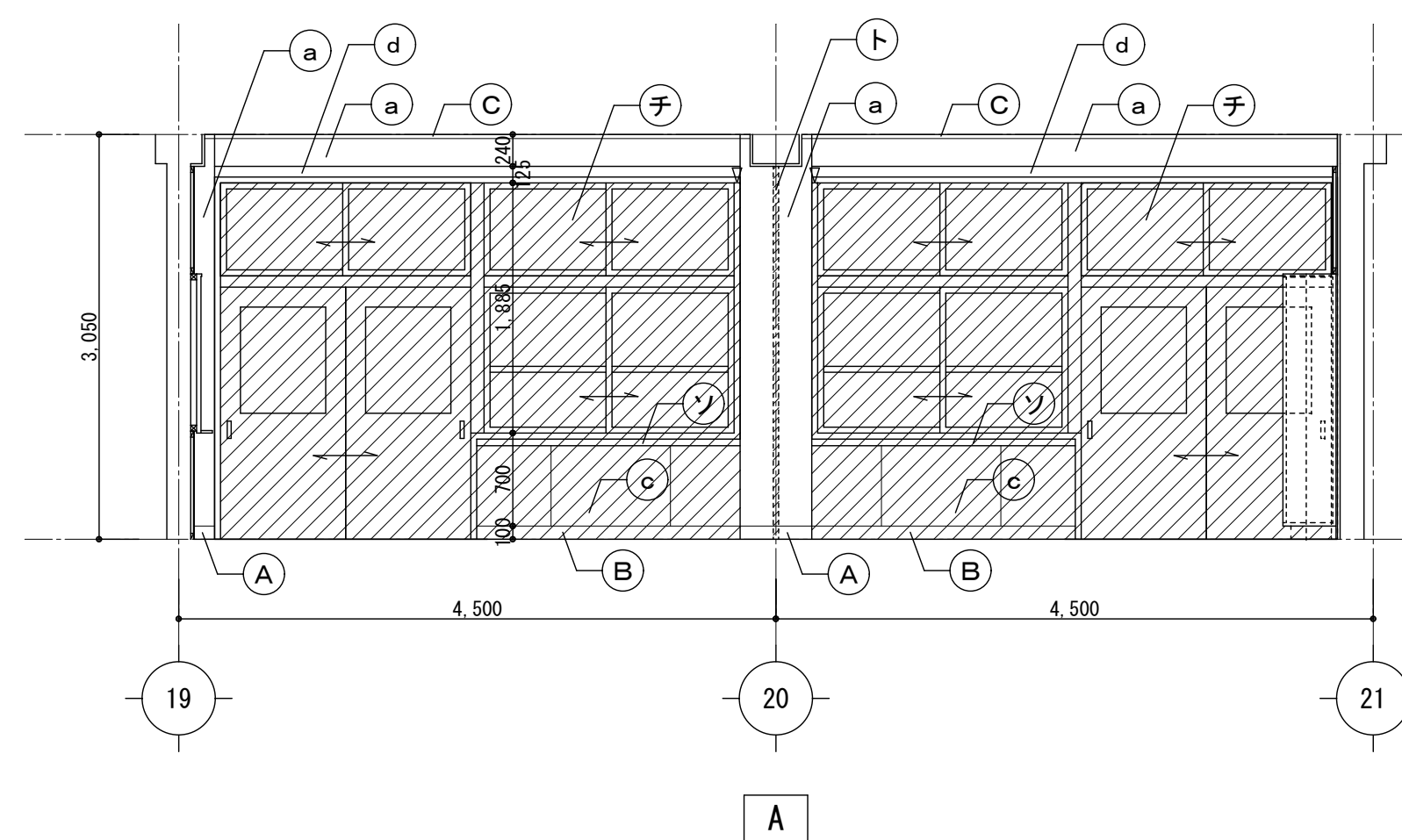
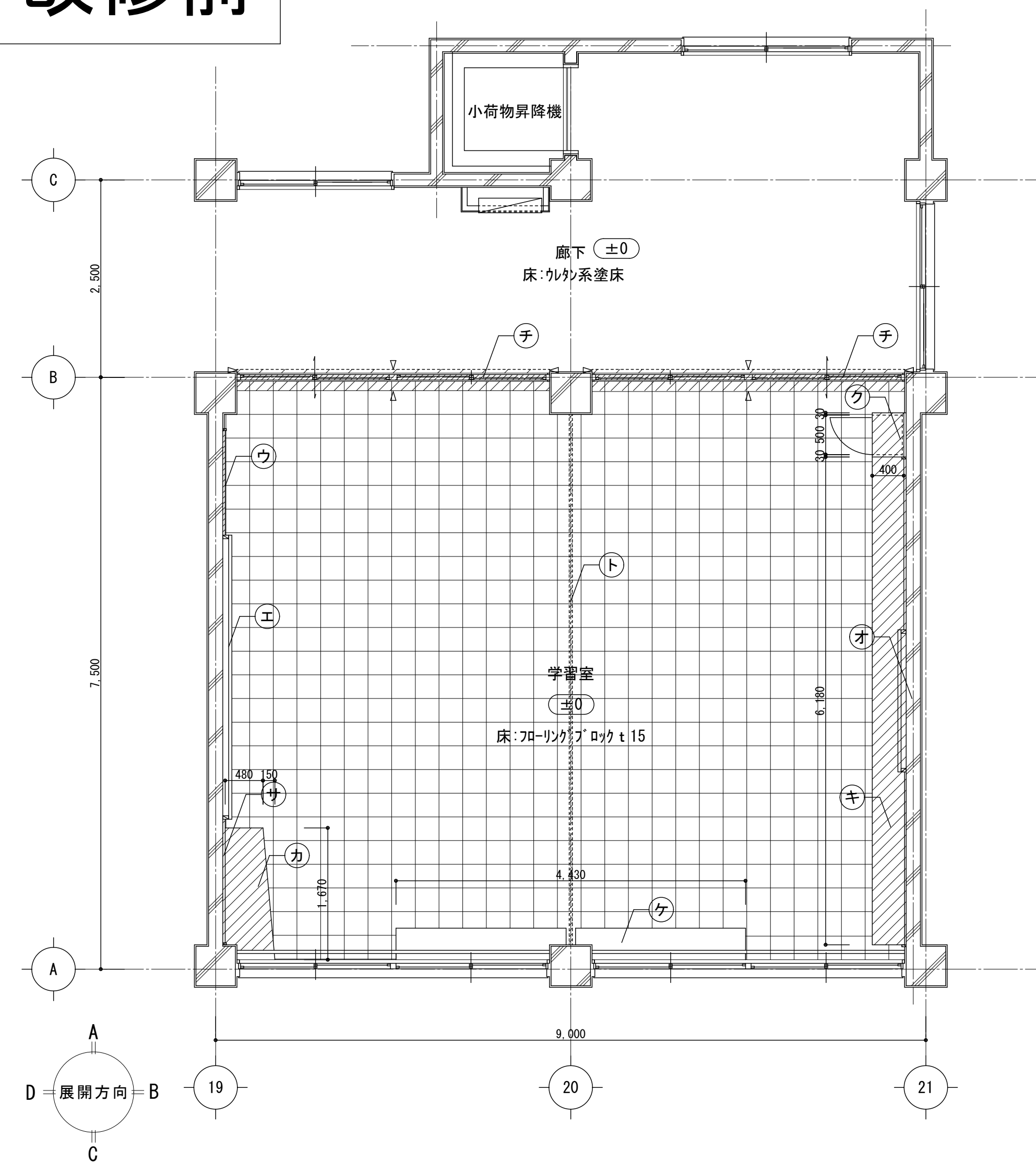
共通: 新設部分を示す

床:長尺ビニル床シートt2.0 【新設(下地共)】

①材合板t5.5増貼+掲示板【新設】

②材合板36×45#455+材合板t5.5+掲示板【新設】

改修前

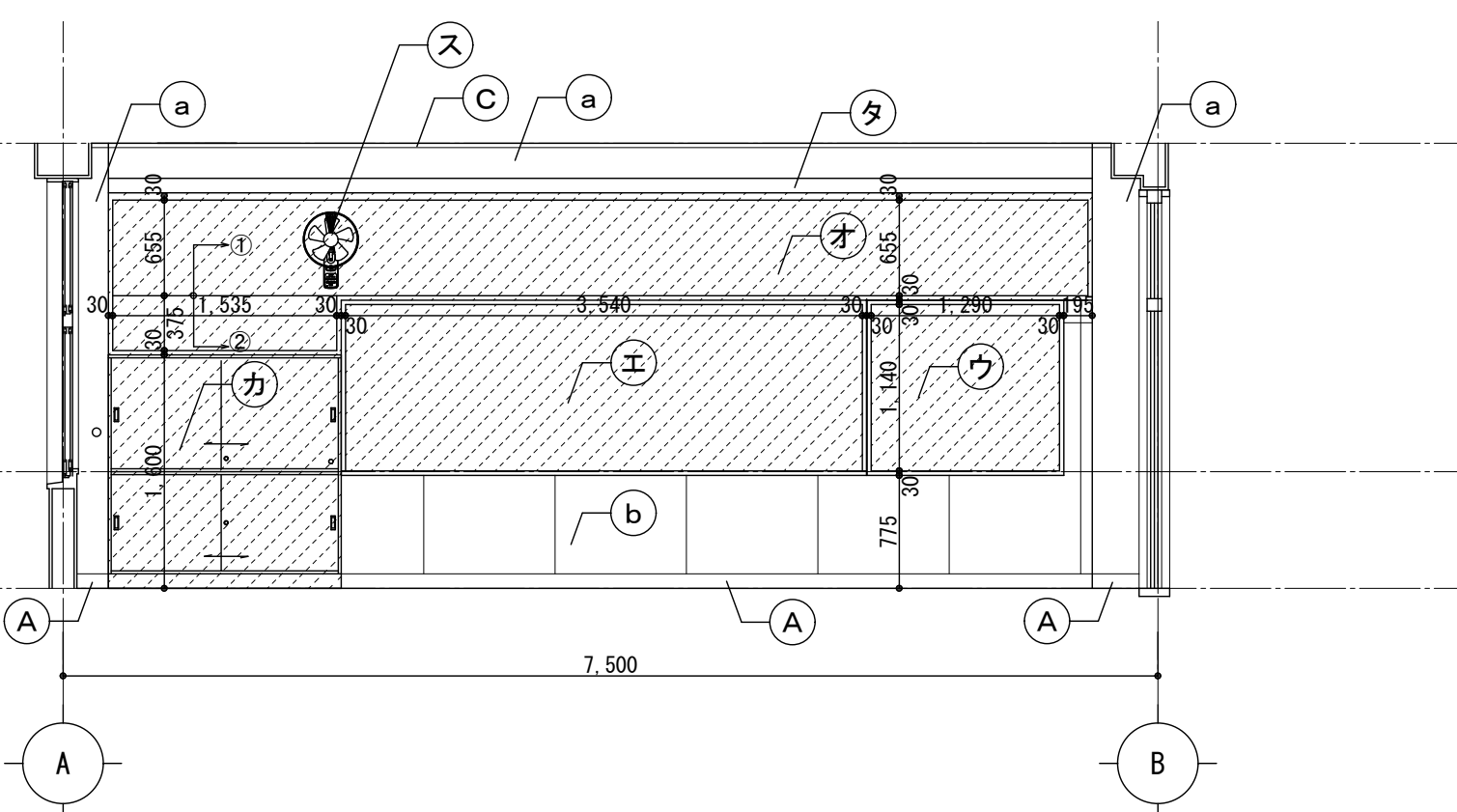
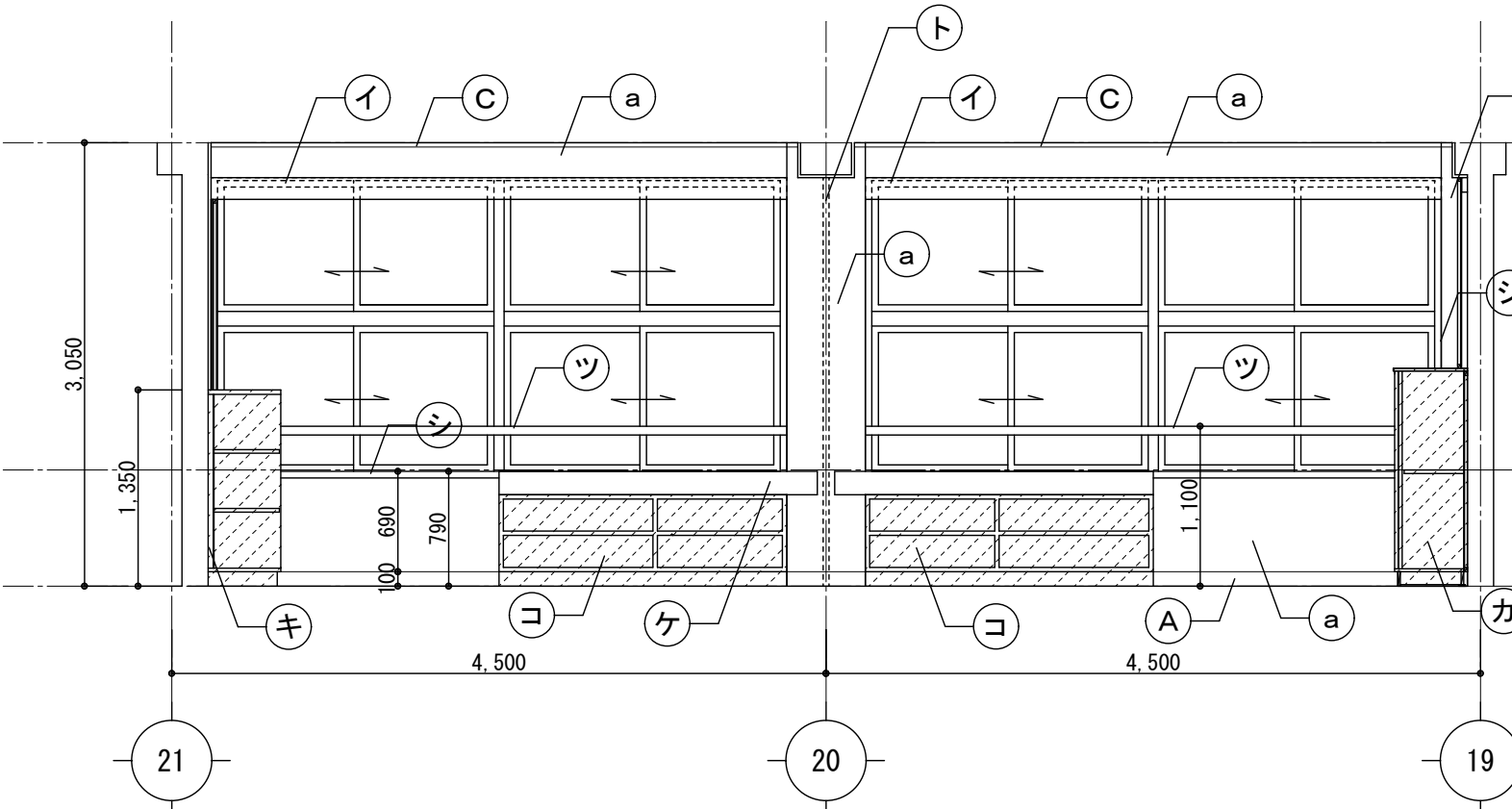
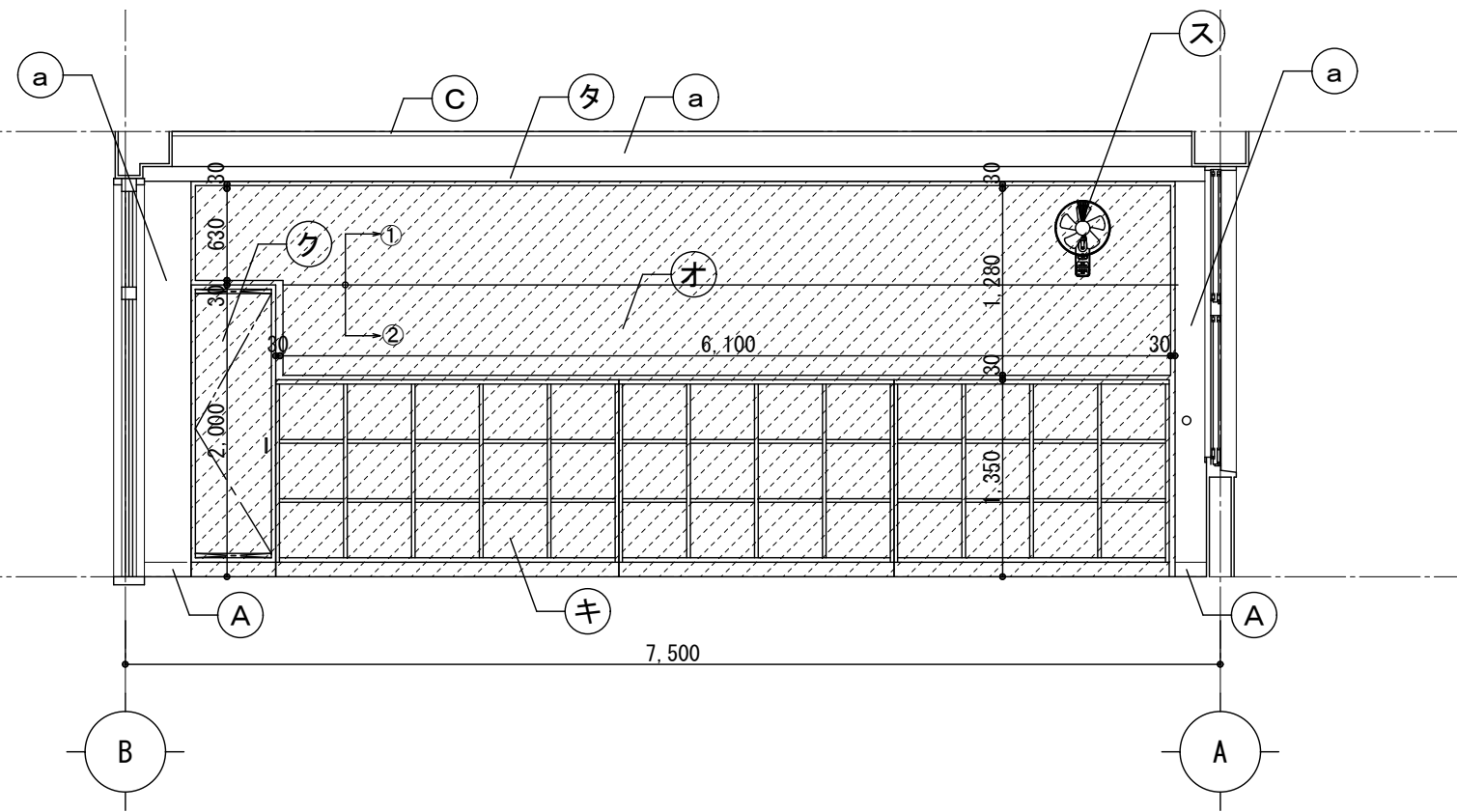
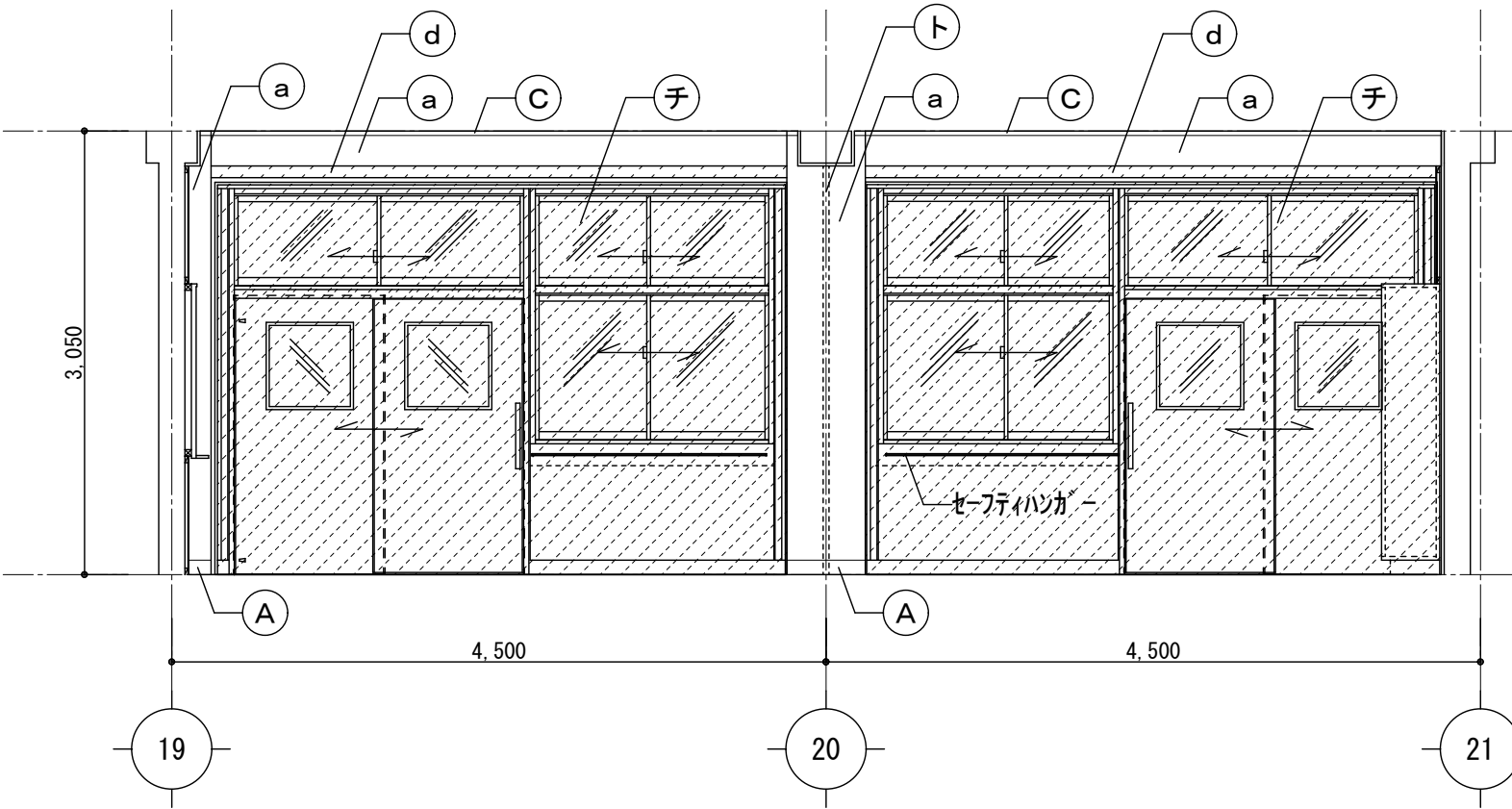
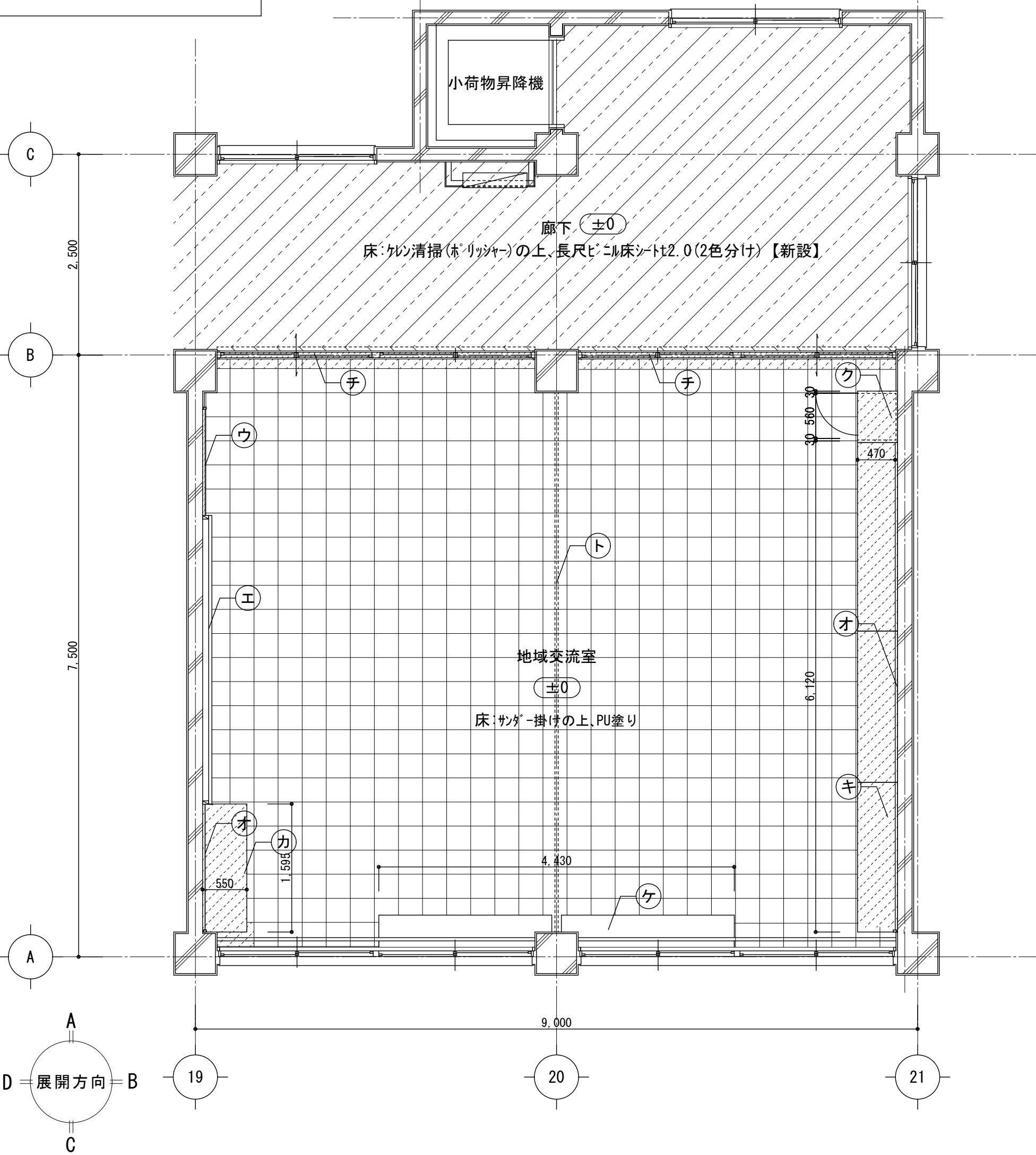


凡 例

<巾木・廻縁>		<壁・柱型・梁型>		<その他>											
(A)	木製巾木H100	(a)	AEP塗装	(ア)	カーテンボックス OP SUSカーテンレール【撤去】カーテン・暗幕【撤去】	(カ)	教師用ロッカ【撤去】	(サ)	掲示板【撤去】	(タ)	木製横桎	(ナ)	*	床：フローリングブロックt15 床：フローリングブロックt15【撤去（床下地共）】 床：タタミ系塗床【撤去（下地共）】 共通：撤去部分を示す カー入れを示す	
(B)	木製巾木H100【撤去】	(b)	巾木にキt6.0 OP	(イ)	カーテンボックス OP SUSカーテンレール【撤去】カーテン【撤去】	(キ)	生徒用ロッカ【撤去】	(シ)	木窓廻縁 OP	(チ)	木製建具【撤去（付着品）】	(ニ)	*		
(C)	木廻縁30角 OP	(c)	巾木にキt6.0 OP【撤去（下地共）】	(ウ)	日課黒板1350×1200	(ク)	掃除用具入れ【撤去】	(セ)	扇風機【撤去】 （設備工事）	(ツ)	落下防止手すり60φ	(ネ)	*		
(D)	巾木：タタミ金にキ VP H=100	(d)	梁下重垂：巾木にキt6.0 OP	(エ)	正面タタミ黒板3600×1200	(ケ)	人研ぎ観察台	(ソ)	雑巾掛け25φ【撤去】	(テ)	約10kg「ド」	(ノ)	*		
		(e)		(オ)	背面タタミ黒板1800×900【撤去】	(コ)		(シ)	ハンダ「ラック」【撤去】	(ト)	フューデ「イオンカーテン」【撤去】	(リ)	*		

	月	日		株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一般建築士 第 138023 号 雄野 豊	設 計 一般建築士 第 311436 号 錦 克剛 一般建築士 第 390253 号 古賀巴葉	整理番号	縮 尺	三 重 北 小 学 校 教 室 棟 長 寿 命 化 改 修 工 事 (2 期 工 事)	NO. A — 37
	.					年 月 日	A1 1/50	2階 学習室 平面詳細図・展開図（改修前）	
	.						A3 1/100		
	.								

改修後



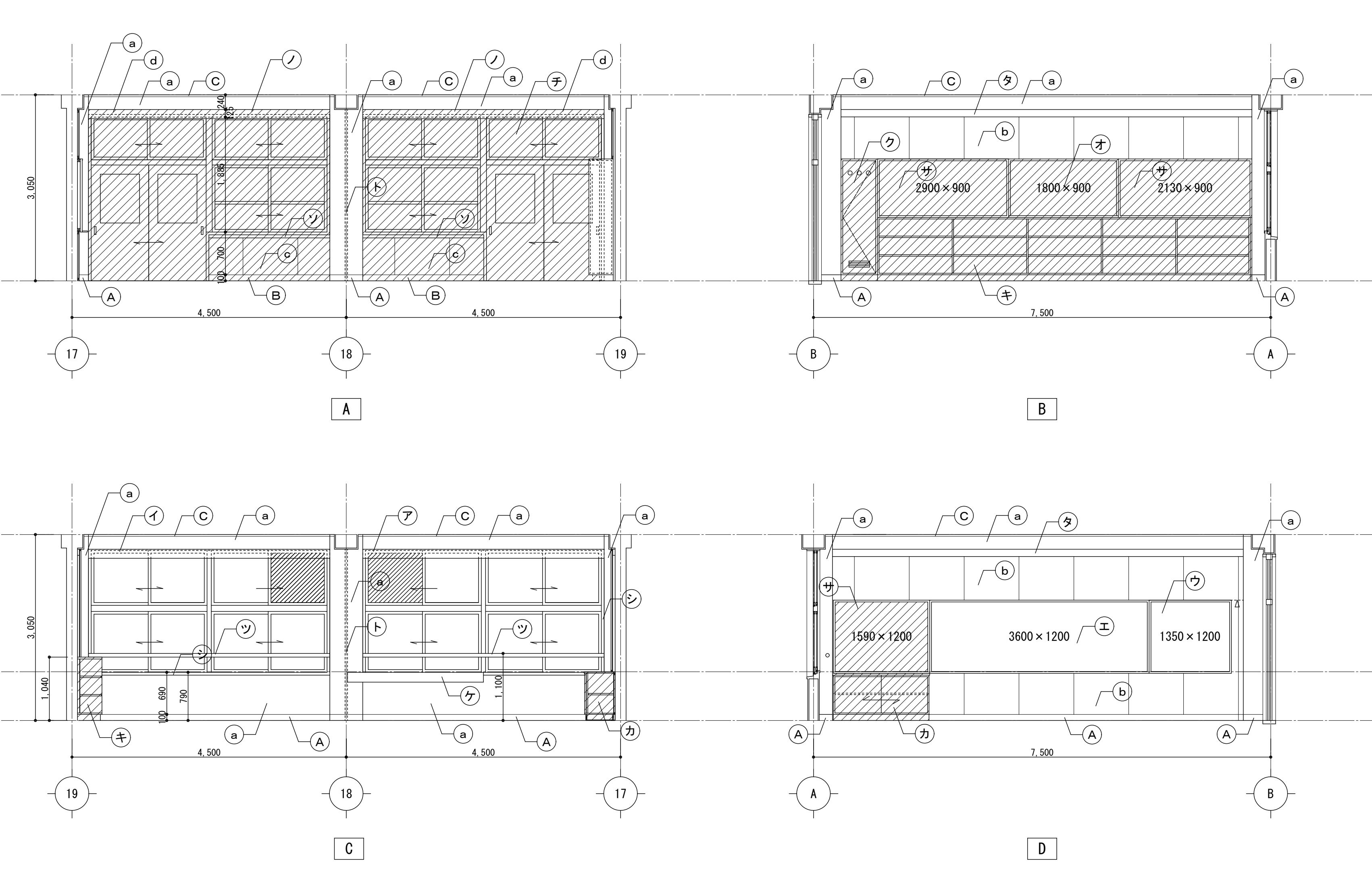
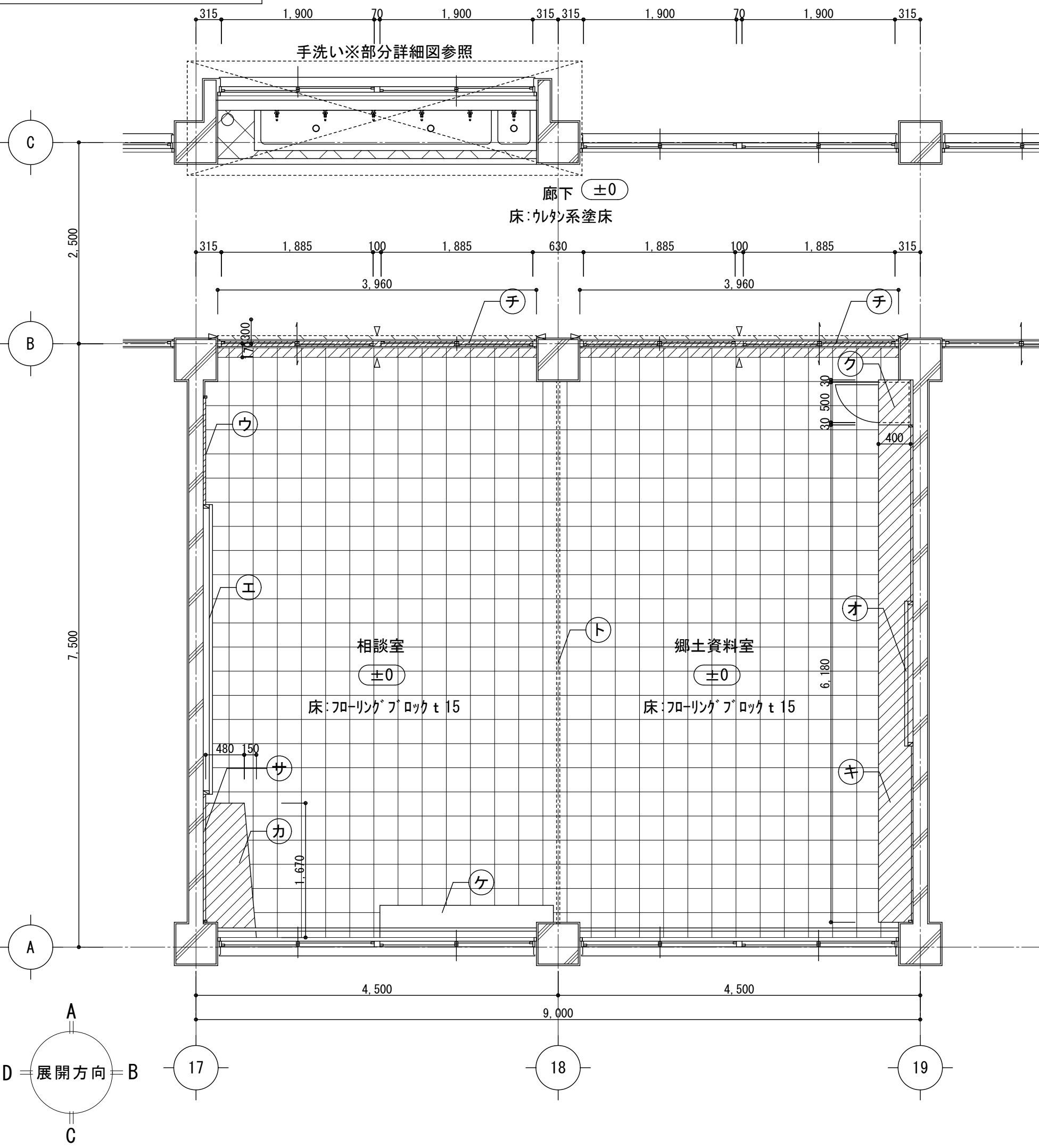
凡 例

巾木・廻縁＞		＜壁・柱型・梁型＞		＜その他＞										床: サグゲル掛けの上、PU塗り		共通: 新設部分を示す	
①	SOP塗替	①	EP-G塗替	ア	カーテンボックス SOP塗替 SUSカーテンレール 【新設】	カ	教師用ロッカー 【新設】	サ	掲示板 【新設】	タ	SOP塗替	ナ	*		共通: 新設部分を示す		
②	木製巾木H100 SOP 【新設】	②	SOP塗替	イ	カーテンボックス SOP塗替 SUSカーテンレール 【新設】	キ	生徒用ロッカー 【新設】	シ	SOP塗替	チ	スクリーン・ーション 【新設】	ニ	*		床: 長尺ビニル床シート2.0 【新設(下地共)】		
③	SOP塗替	③	耐火間仕切壁 【新設(下地共)】 木製廻縁+SOP塗装 【新設】	ウ	日課黒板増し貼り	ク	掃除用具入れ 【新設】	ス	扇風機 【新設】 (設備工事)	ツ	既設のまま	ハ	*		床: クレソ清掃(スリッパ)の上、長尺ビニル床シート2.0 【新設(下地共)】		
④	EP-G塗替	④	SOP塗替	エ	黒板増し貼り	ケ	人研ぎ観察台 既設のまま	セ	-	テ	ホワイトボード 増し貼り	ホ	*				
		⑤		オ	全面掲示架し貼り(四周7mm押さえ見切) 【新設(合板下地共)】	コ	観察台下棚 【新設】	ソ	-	ト	フューデーションカーテン 【新設】	ロ	*				

①: 寸合板t5.5増貼+掲示架し 【新設】

②: 3mm開縁36×45mm寸合板t5.5増貼+掲示架し 【新設】

改修前



凡 例

<巾木・廻縁>		<壁・柱型・梁型>		<その他>							
Ⓐ	木製巾木H100	Ⓐ	AEP塗装	ア	カーテンボックス OP SUSカーテンレール 【撤去】	カ	教師用ロッカー 【撤去】	サ	掲示板 【撤去】	タ	木製横棧
Ⓑ	木製巾木H100 【撤去】	Ⓑ	シタベニヤ t 6.0 OP	イ	カーテンボックス OP SUSカーテンレール 【撤去】	キ	生徒用ロッカー 【撤去】	シ	木窓額縁 OP	チ	木製建具 【撤去 (残残し)】
Ⓒ	木廻縁30角 OP	Ⓒ	シタベニヤ t 6.0 OP 【撤去 (下地共)】	ウ	日課黒板1350×1200	ク	掃除用具入れ 【撤去】	ス	扇風機 【撤去】 (設備工事)	ツ	落下防止手すり60φ
Ⓓ	巾木・木製金ゴテ VP H=100	Ⓓ	梁下垂壁：シタベニヤ t 6.0 OP	エ	正面スチール黒板3600×1200	ケ	人研ぎ観察台	セ	雑巾掛け25φ 【撤去】	テ	ホワイトボード
		Ⓔ		オ	背面スチール黒板1800×900 【撤去】	コ	棚板 【撤去】	ソ	ハンガーラック 【撤去】	ト	フロッピーボード 【撤去】

床：フローリング'ブロック t 15

床：フローリング'ブロック t 15 【撤去 (モルタル下地共)】

床：ウレタン系塗床 【撤去 (下地共)】

床：磁器タイル貼 【新設 (下地共)】

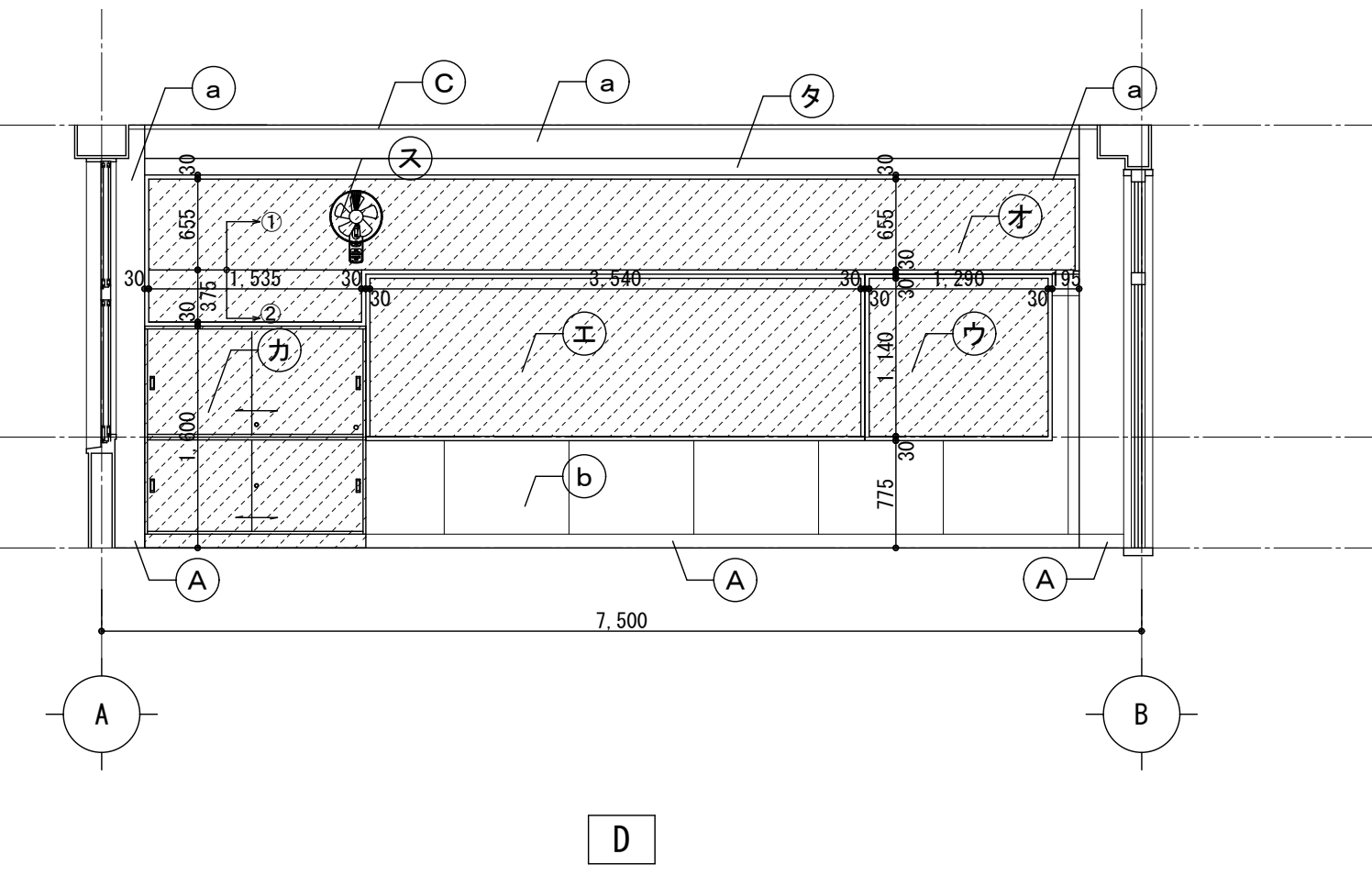
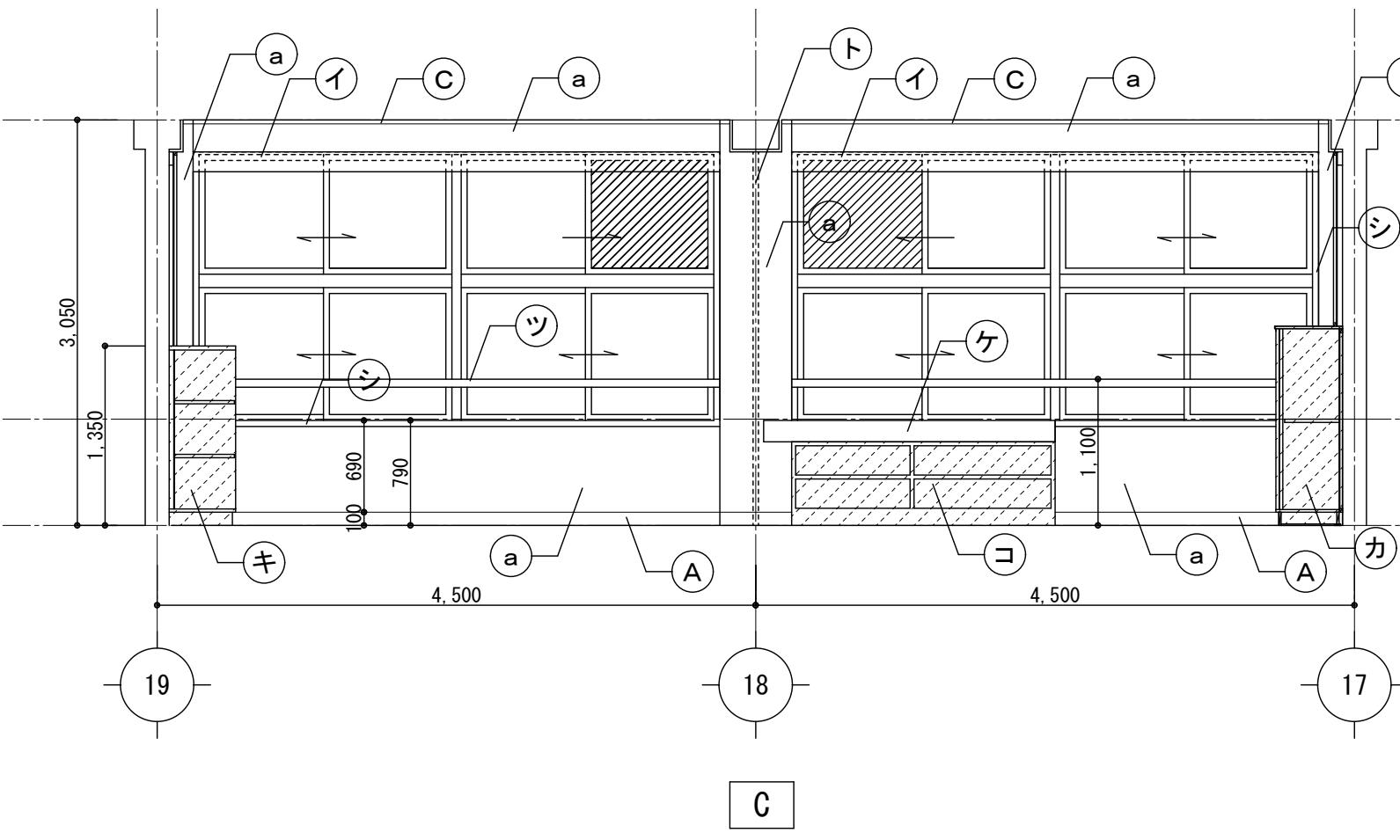
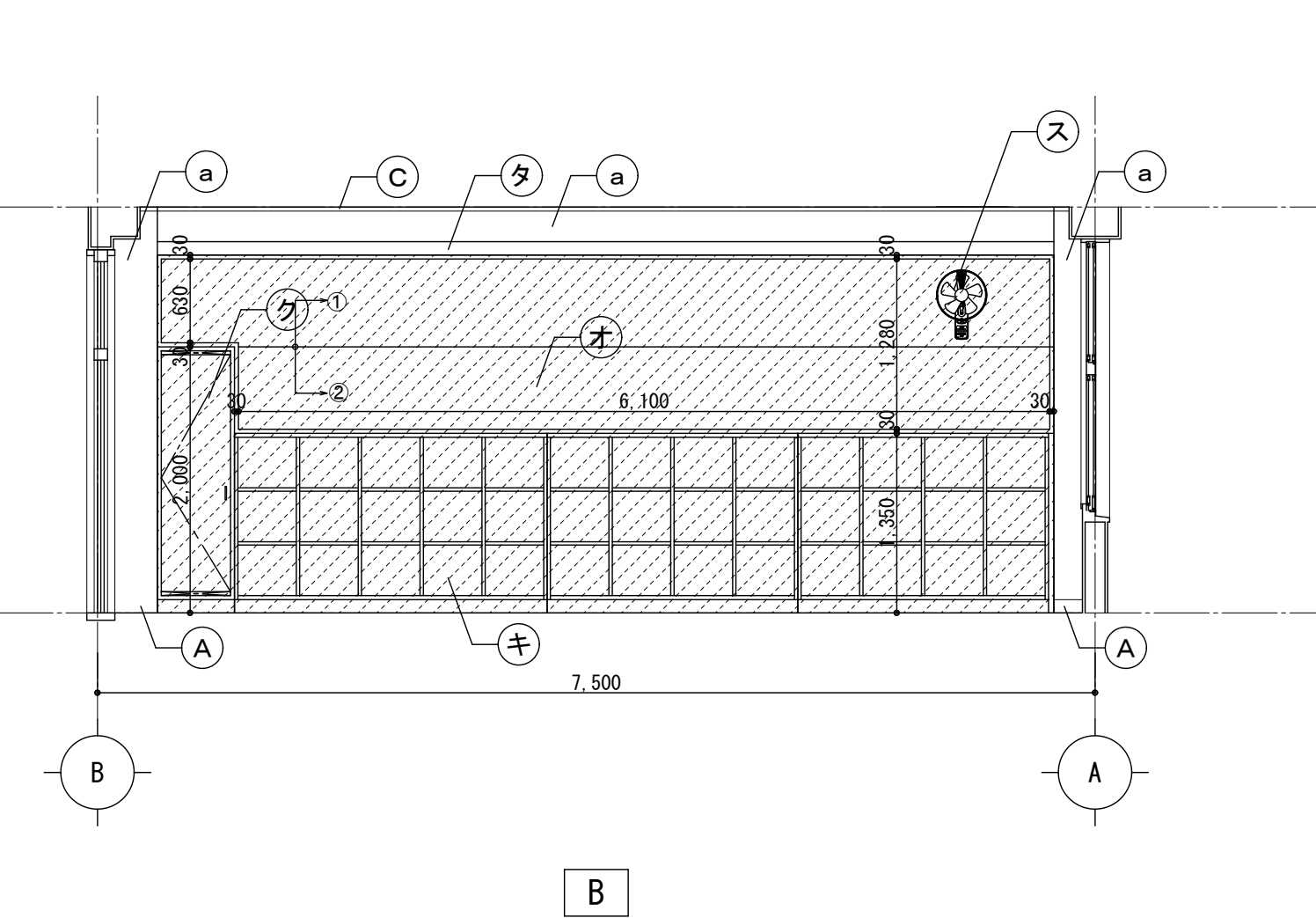
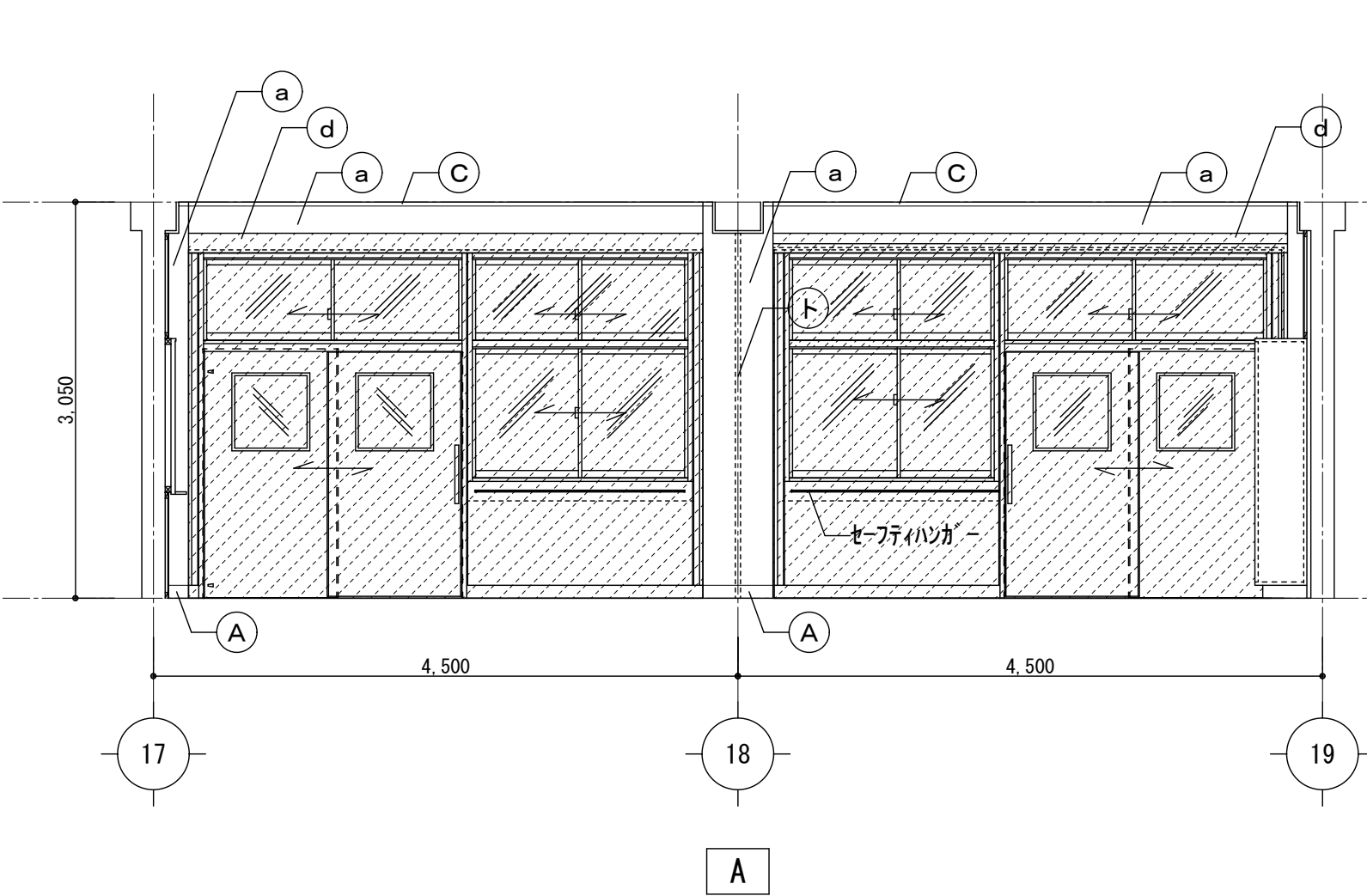
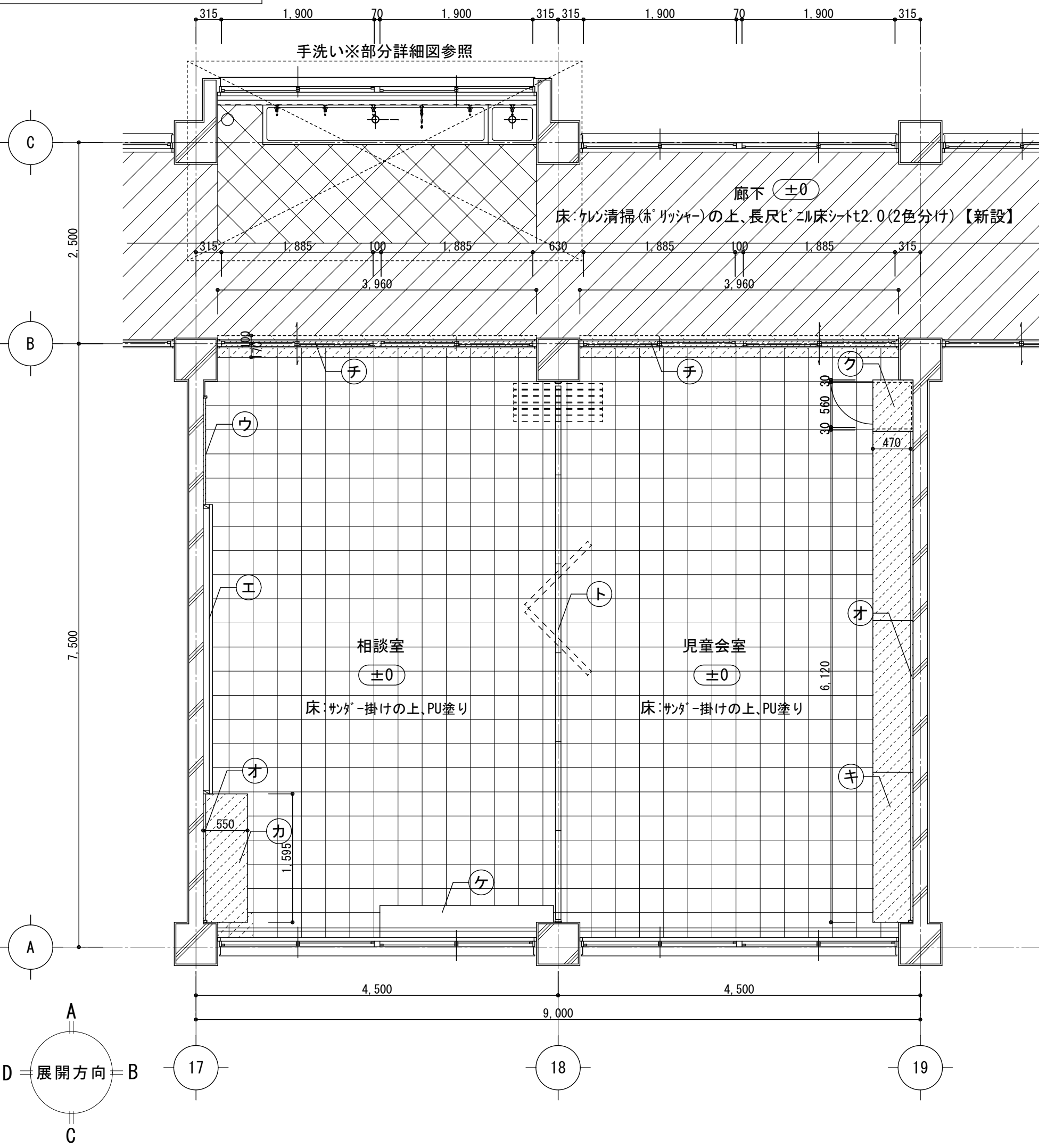
共通：撤去部分を示す

カッター入れを示す

ガラス 【撤去】

	月・日		株式会社 市川三千男建築設計事務所	設計	整理番号	縮尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事 (2期工事)	NO. A — 39
	・		三重県桑名市桑栄町1番地1 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037	一般建築士 第 311436 号 錦 克剛 一級建築士 第 390253 号 吉野 豊	年月日	A1 1/50 A3 1/100	2階 郷土資料室・相談室 平面詳細図・展開図 (改修前)	
	・		管理建築士 一級建築士 第 138033 号 錦野 豊					

改修後



凡 例

＜巾木・廻縁＞	＜壁・柱型・梁型＞	＜その他＞
Ⓐ SOP塗替	Ⓐ EP-G塗替	㉞ カテナボックス SOP塗替 SUSカテナレル 【新設】 カテン・暗幕 【新設】
Ⓑ 木製巾木H100 SOP 【新設】	Ⓑ SOP塗替	㉟ カテナボックス SOP塗替 SUSカテナレル 【新設】 カテン 【新設】
Ⓒ SOP塗替	Ⓒ 耐火間仕切壁 【新設(下地共)】 木製廻縁+SOP塗装 【新設】	㊱ 日課黒板増し貼り
Ⓓ EP-G塗替	Ⓓ SOP塗替	㊲ 黒板増し貼り
	Ⓔ	㊳ 全面掲示カス貼り (四周7mm押さえ見切) 【新設(合板下地共)】
		㊴ 教師用ロッカー 【新設】
		㊵ 生徒用ロッカー 【新設】
		㊶ 掃除用具入れ 【新設】
		㊷ 人研ぎ観察台 既設のまま
		㊸ 観察台下棚 【新設】
		㊹ 掲示板 【新設】
		㊺ SOP塗替
		㊻ スケール・レーション (加へ工法) 【新設】
		㊼ 既設のまま
		㊽ 移動間仕切 (遮音仕様) 【新設】
		㊾

床:サグ-掛けの上,PU塗り

床:フロ-リング・ブ-ロックt15(無塗装品)
PU塗り 【新設(下地共)】

床:カン清掃(ホ-リッシャー)の上、
長尺ビニ-ル床シートt2.0 【新設(下地共)】

①ツ合板t5.5増貼+掲示カス 【新設】
②3コ鋼線36×45φ455+ツ合板t5.5+掲示カス 【新設】

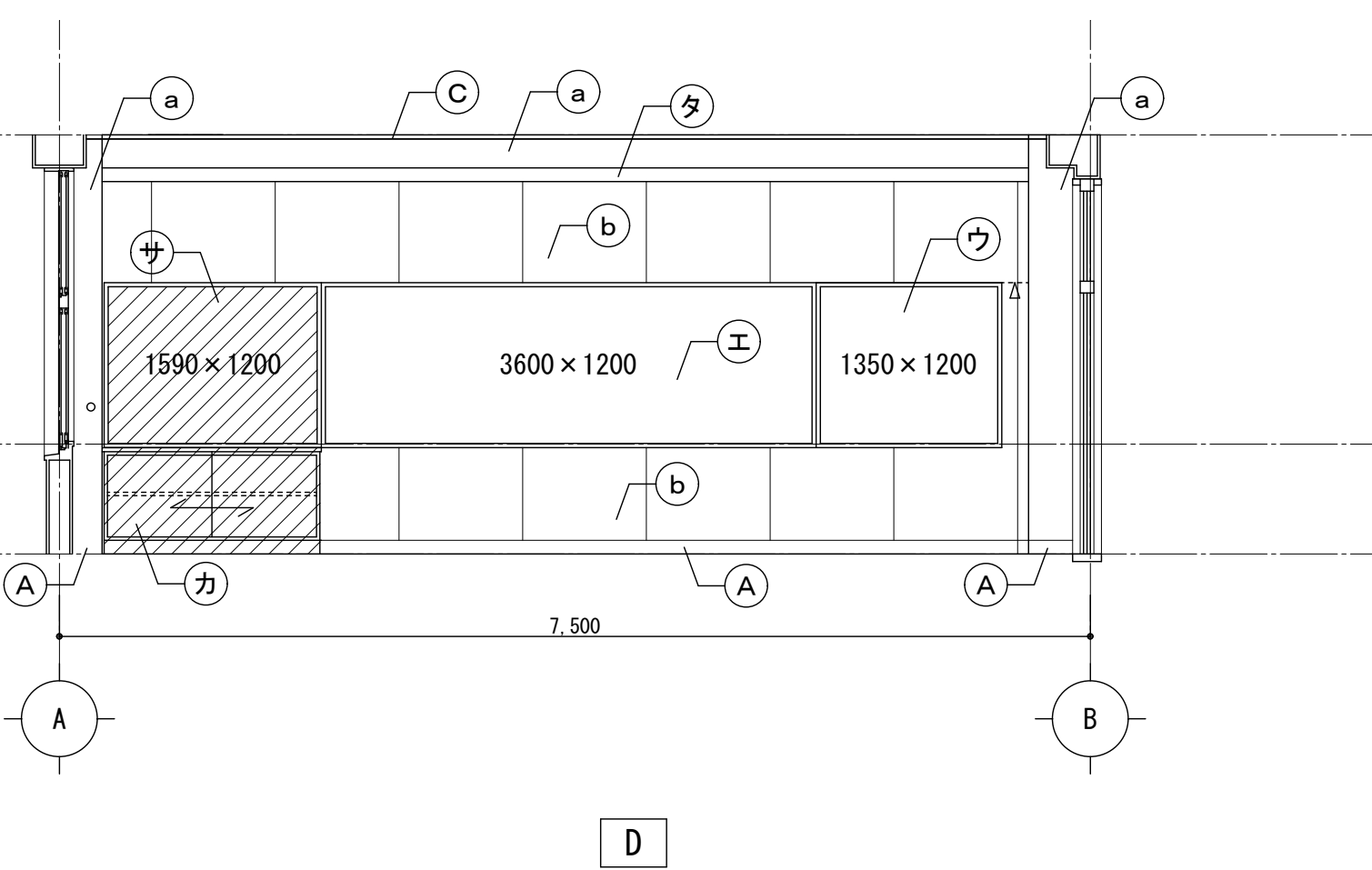
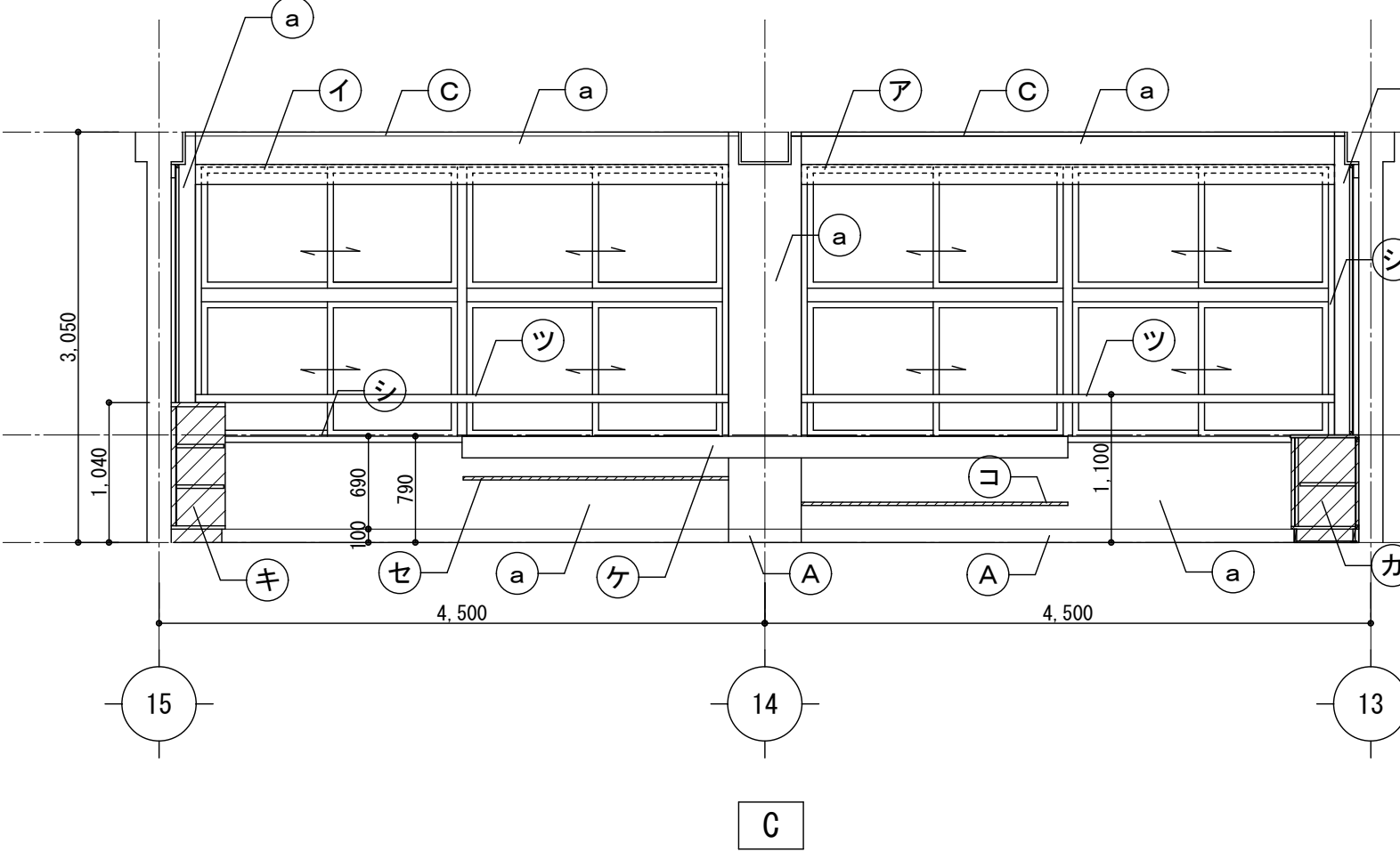
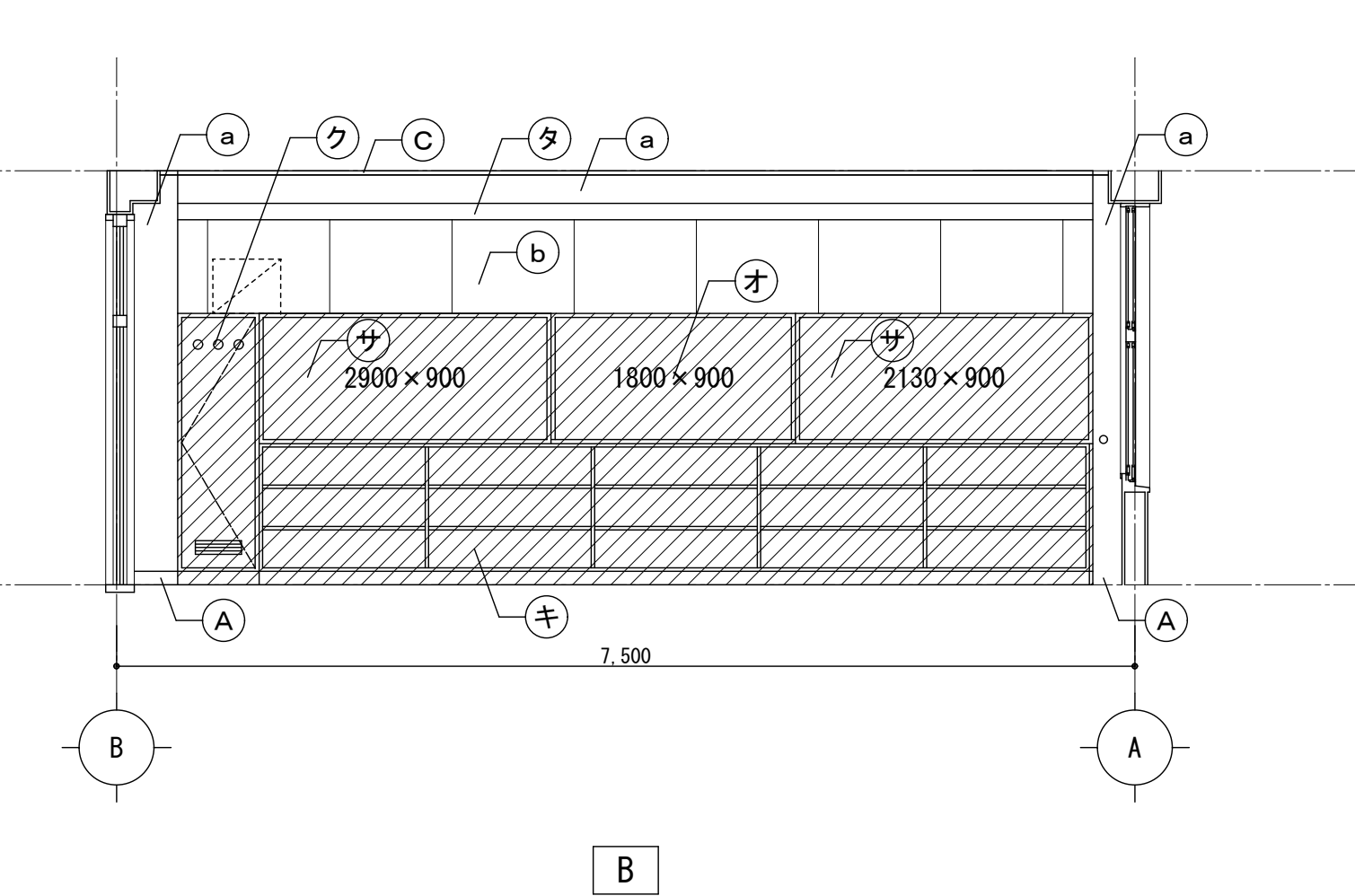
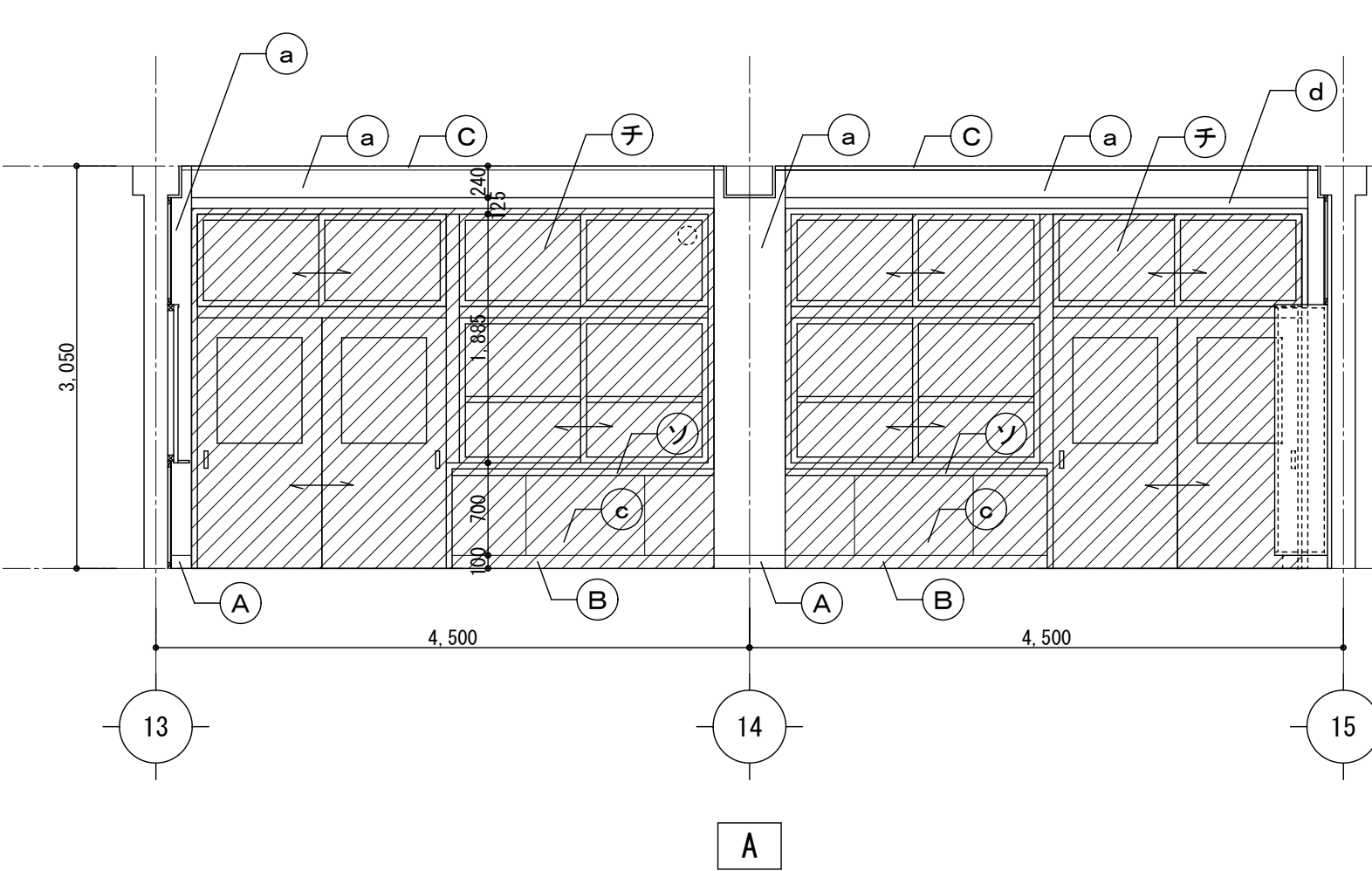
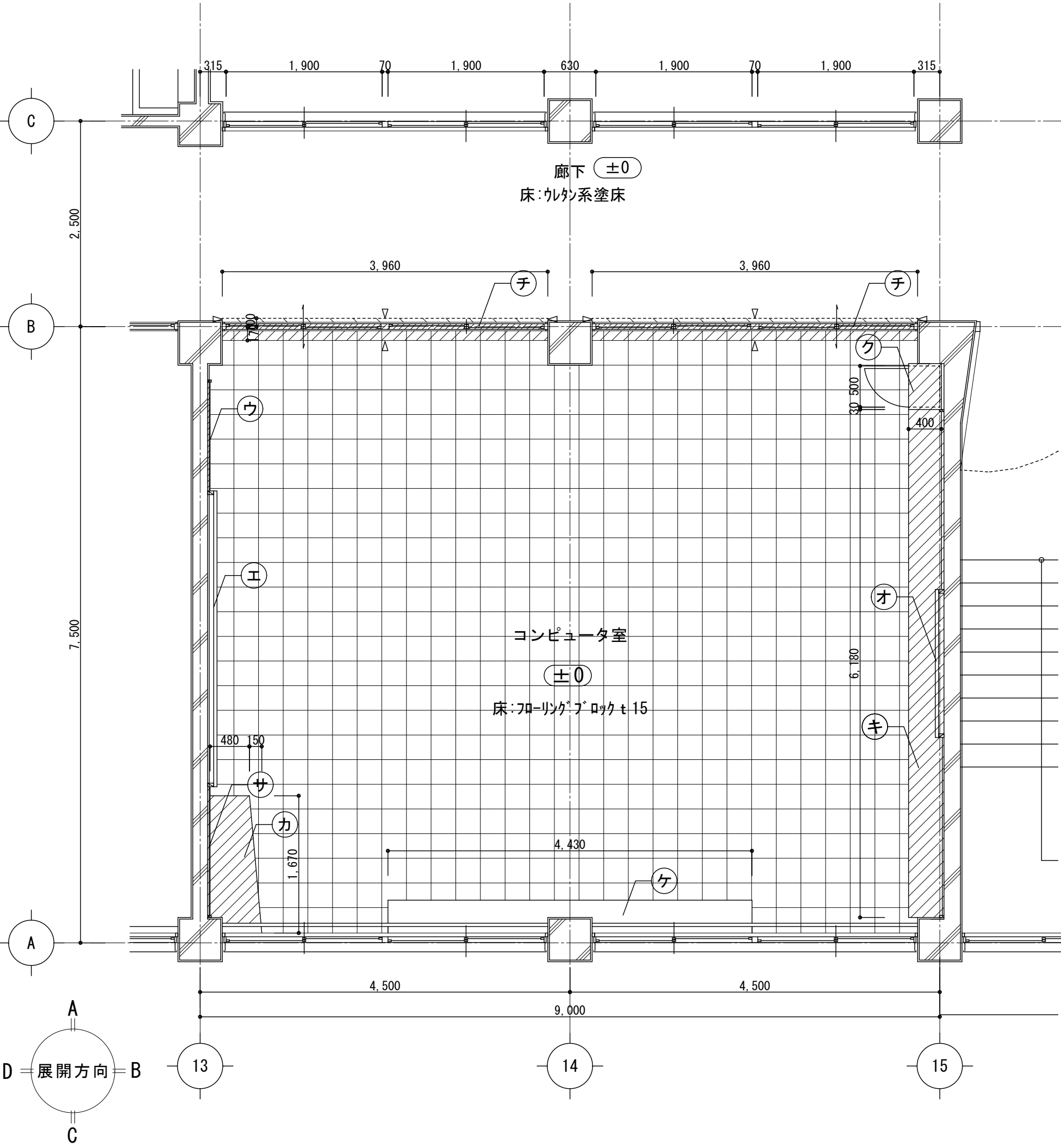
共通:新設部分を示す

床:長尺ビニ-ル床シート2.0 【新設(下地共)】

床:防汚防滑性ビニ-ル床シート2.0
【新設(下地共)】

7mmビニ-ルt3.0 【新設】

改修前

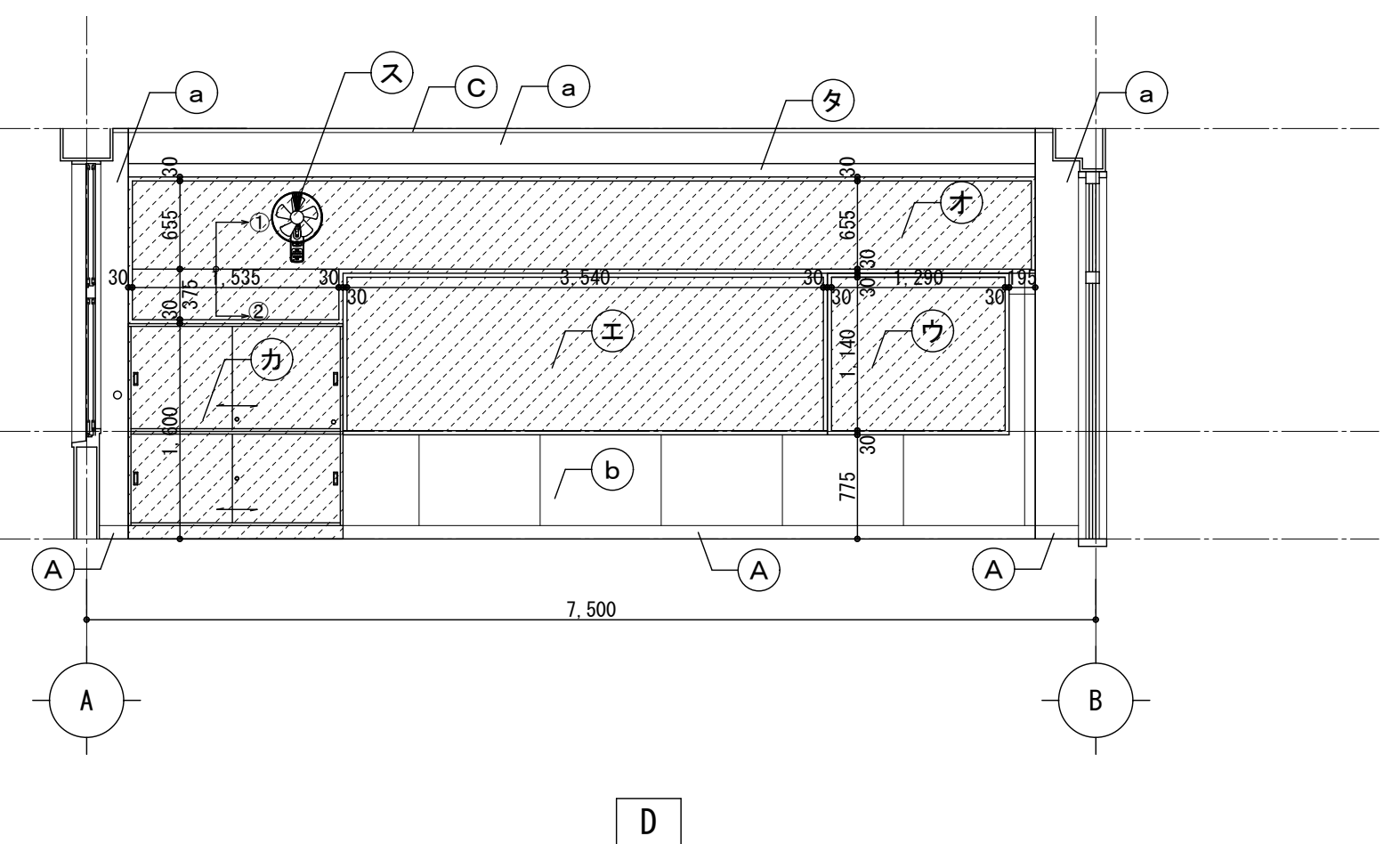
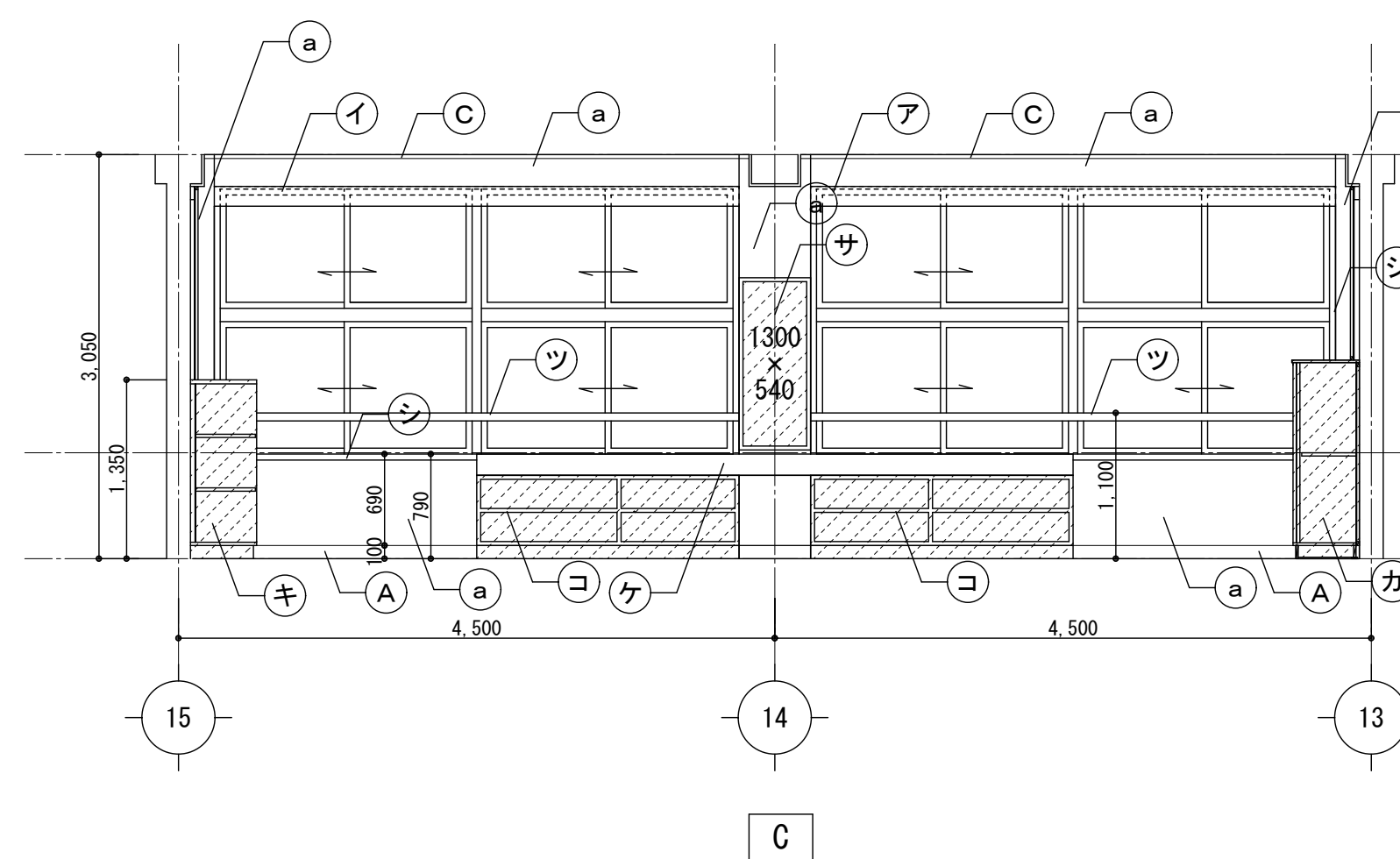
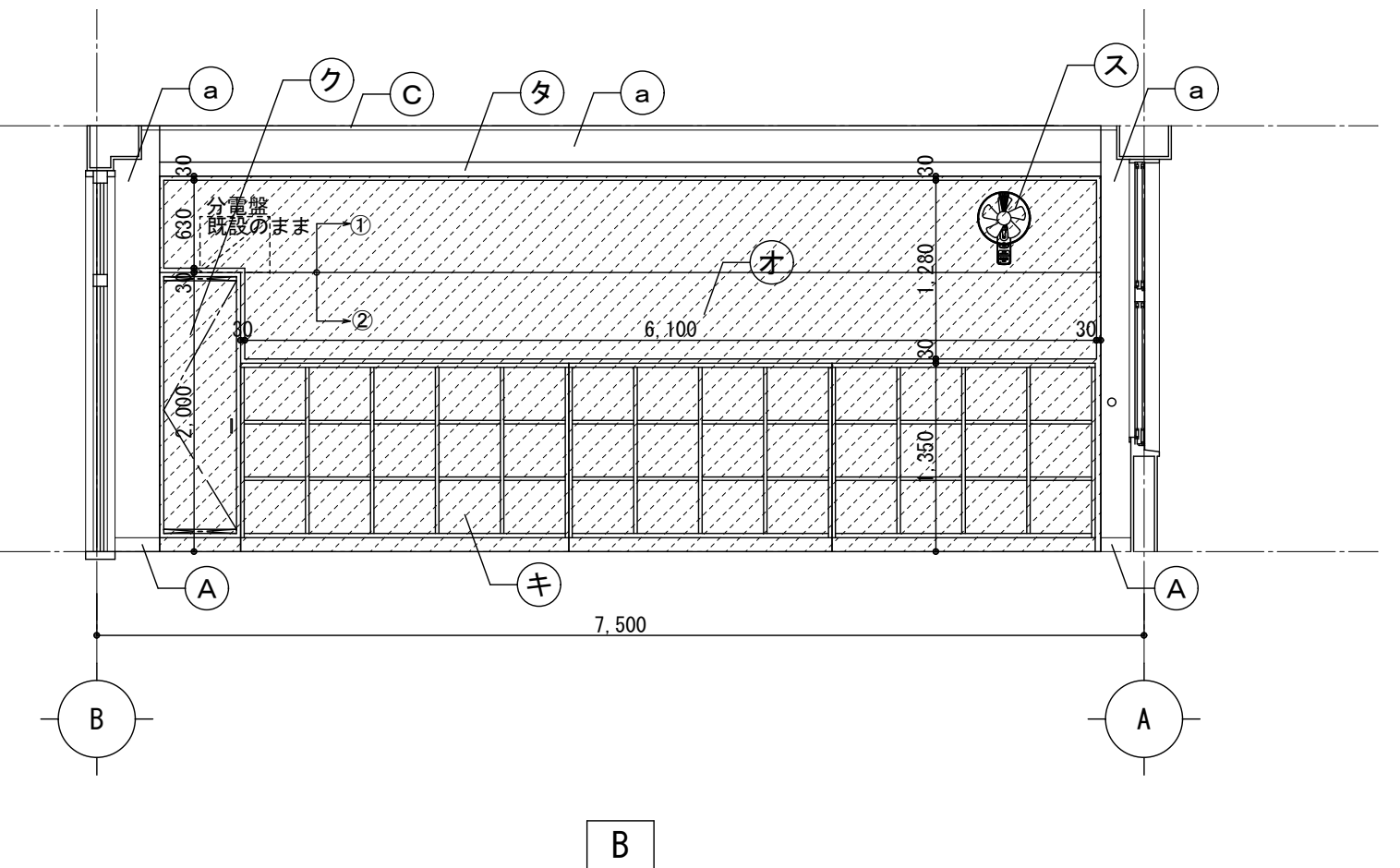
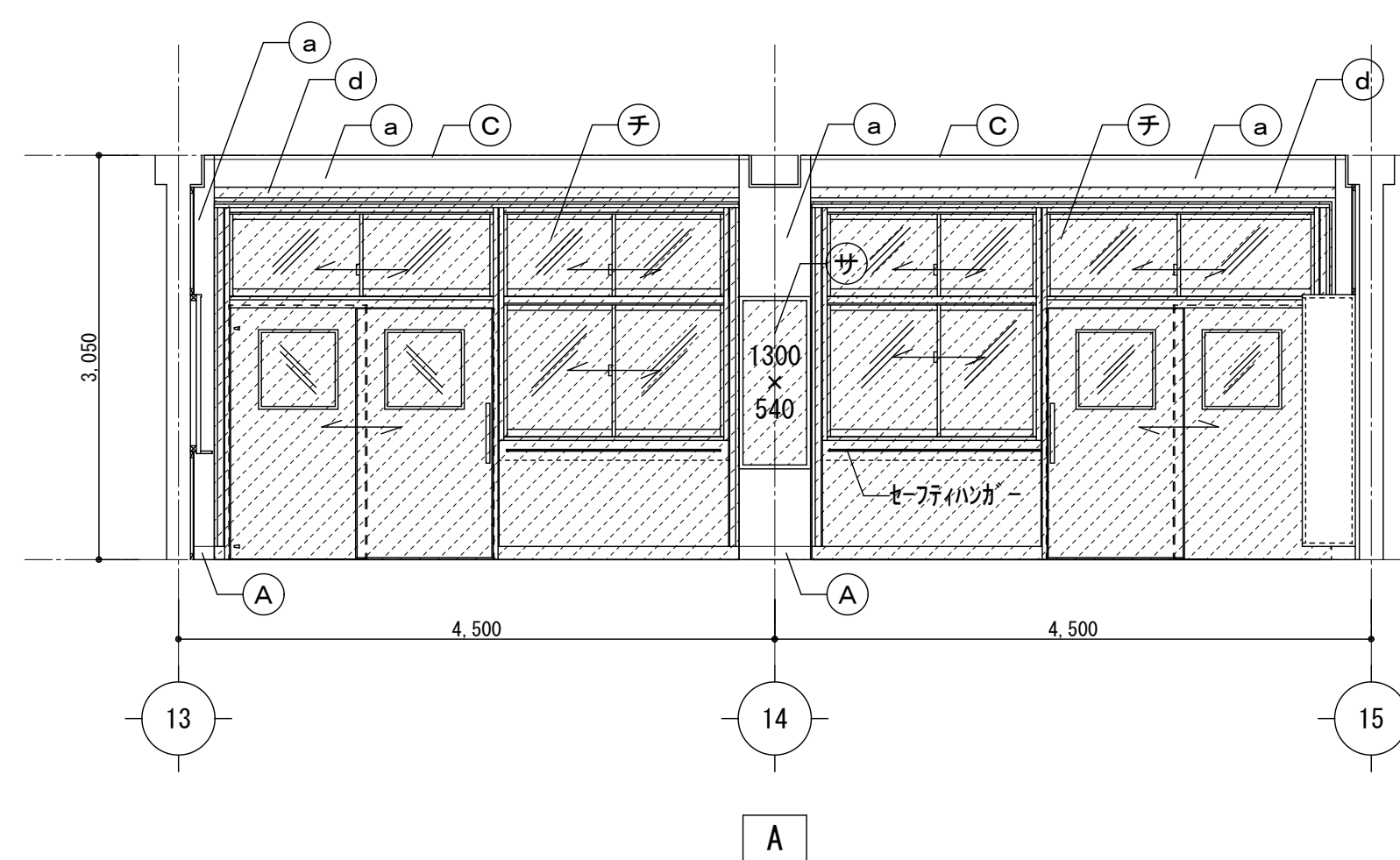
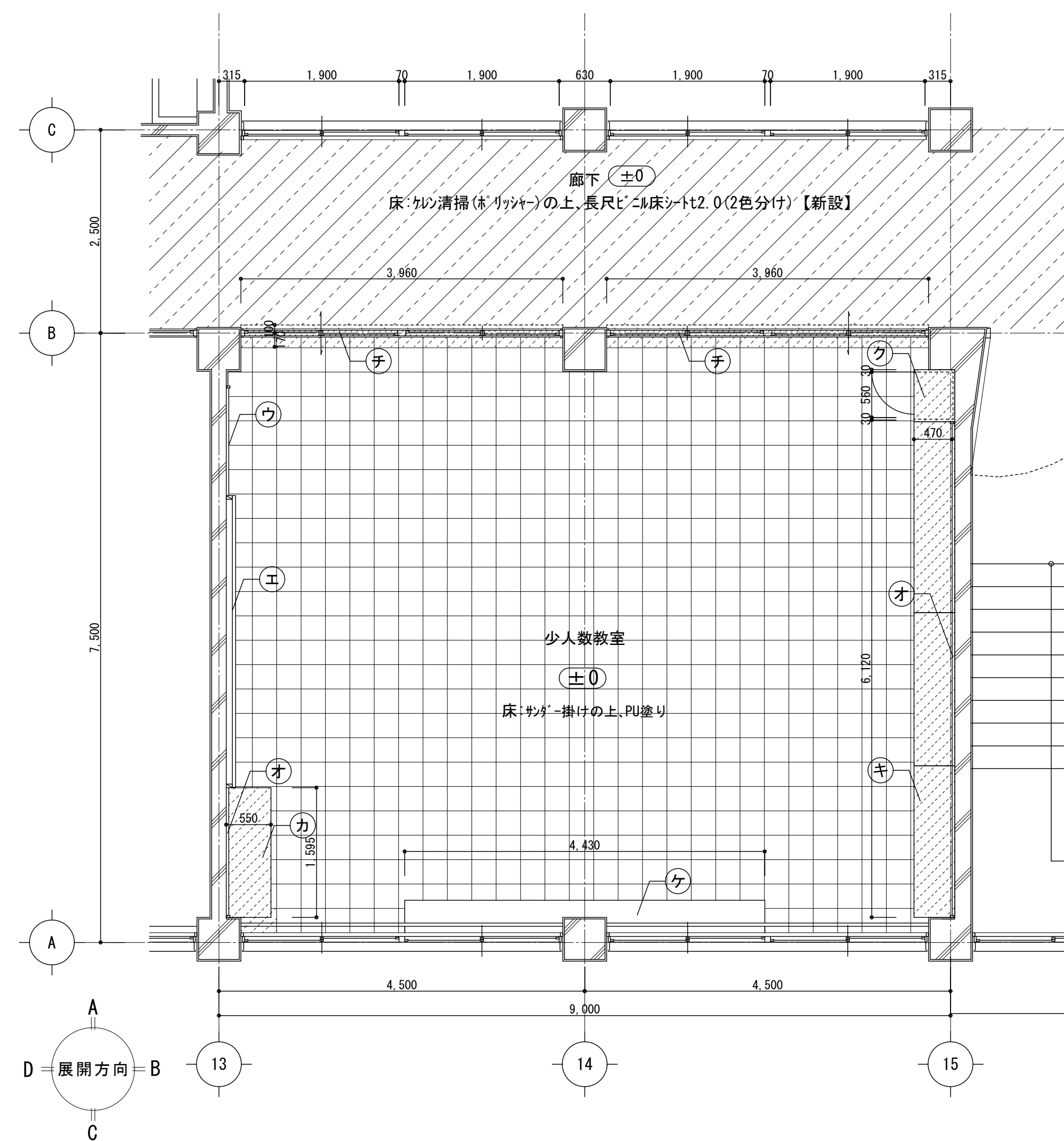


凡 例

< 巾木・廻縁 >		< 壁・柱型・梁型 >		< その他 >	
Ⓐ	木製巾木H100	ⓐ	AEP塗装	㉞	カーテンボックス OP SUSカーテンレール 【撤去】カーテン・暗幕 【撤去】
Ⓑ	木製巾木H100 【撤去】	ⓑ	シパネキ t 6.0 OP	㉟	生徒用ロッカー 【撤去】
Ⓒ	木廻縁30角 OP	ⓒ	シパネキ t 6.0 OP 【撤去(下地共)】	㊱	日課黒板1350×1200
Ⓓ	巾木・床板金ゴテ VP H=100	ⓓ	梁下垂壁：シパネキ t 6.0 OP	㊲	正面スチール黒板3600×1200
		ⓔ		㊳	背面スチール黒板1800×900 【撤去】

	床：フロリングブロック t 15		共通：撤去部分を示す
	床：フロリングブロック t 15 【撤去(移設下地共)】		カッター入れを示す
	床：タタミ系塗床 【撤去(下地共)】		

改修後



凡 例

<巾木・廻縁>		<壁・柱型・梁型>		<その他>									
(A)	SOP塗替	(a)	EP-G塗替	(ア)	カーテンボックス SOP塗替 SUSカーテンレール【新設】	(カ)	教師用ロカ【新設】	(サ)	掲示板【新設】	(タ)	SOP塗替	(ナ)	*
(B)	木製巾木H100 SOP【新設】	(b)	SOP塗替	(イ)	カーテンボックス SOP塗替 SUSカーテンレール【新設】	(キ)	生徒用ロカ【新設】	(シ)	SOP塗替	(チ)	カーテンレール (巾木・工法)【新設】	(ニ)	*
(C)	SOP塗替	(c)	耐火間仕切壁【新設(下地共)】 木製廻縁+SOP塗替【新設】	(ウ)	日課黒板増し貼り	(ク)	掃除用具入れ【新設】	(セ)	扇風機【新設】 (設備工事)	(ツ)	既設のまま	(ネ)	*
(D)	EP-G塗替	(d)	SOP塗替	(エ)	黒板増し貼り	(ケ)	人研ぎ観察台 既設のまま	(ソ)	-	(テ)	ホワイトボード増し貼り	(ノ)	スクリーンレージン【新設】
		(e)		(オ)	全面掲示枠の貼り(四角7mm押さえ見切) 【新設(合板下地共)】	(コ)	観察台欄干【新設】	(ソ)	-	(ト)	移動間仕切【新設】	(ノ)	*



床: サダゲ掛けの上、PU塗り



床: フローリング ロックT15(無塗装品) PU塗り【新設(下地共)】



共通: 新設部分を示す



床: 長尺ビニール床シート2.0【新設(下地共)】



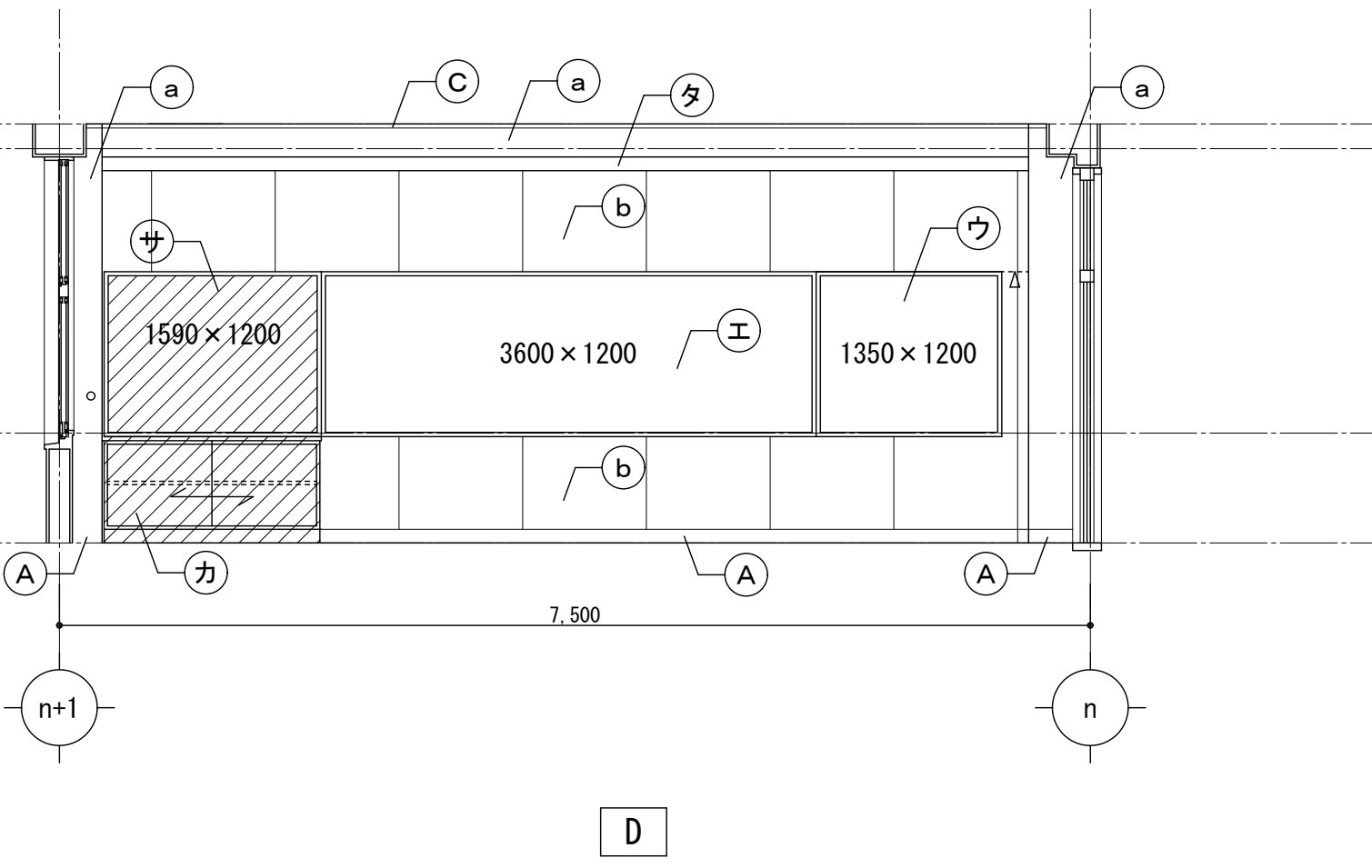
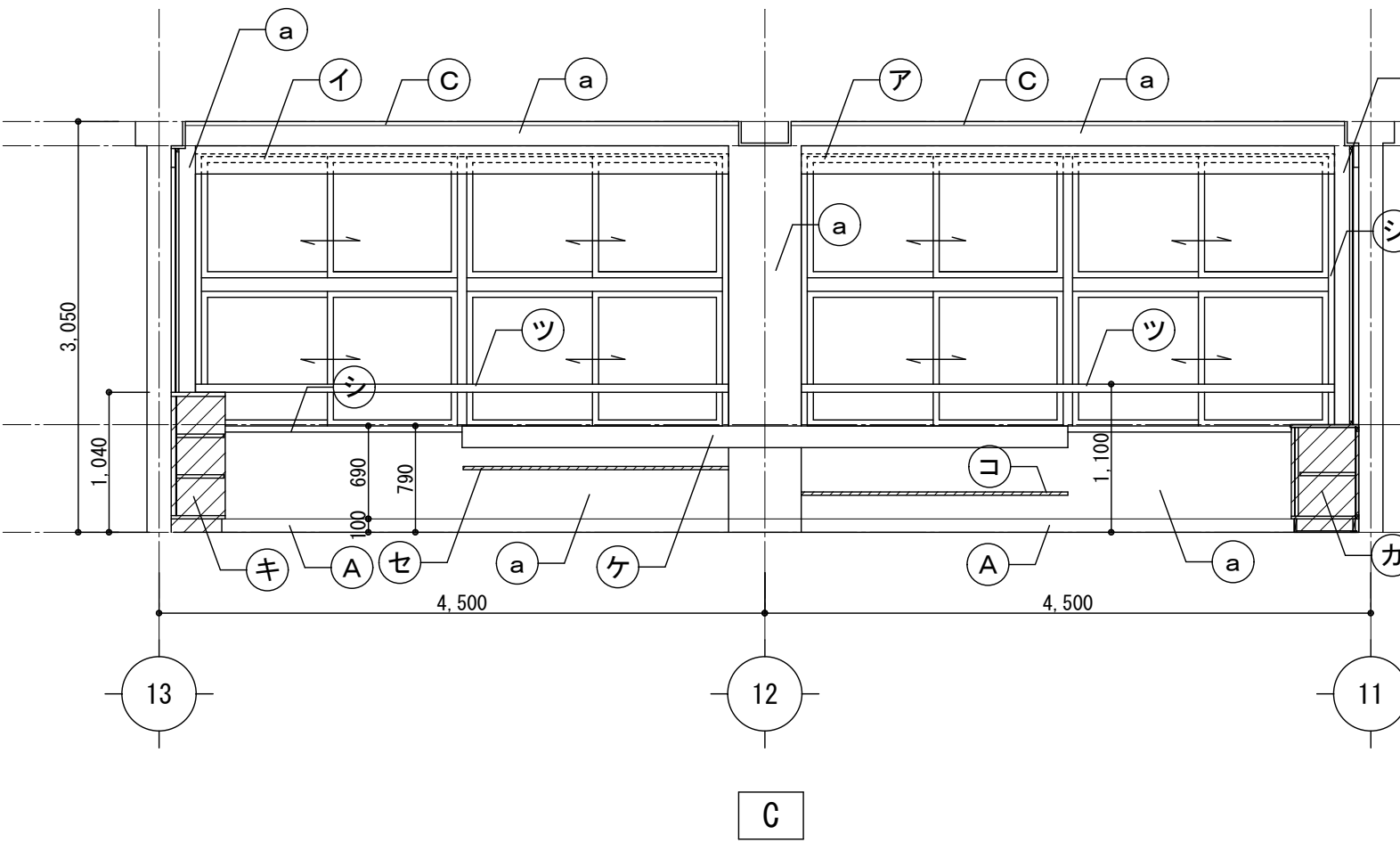
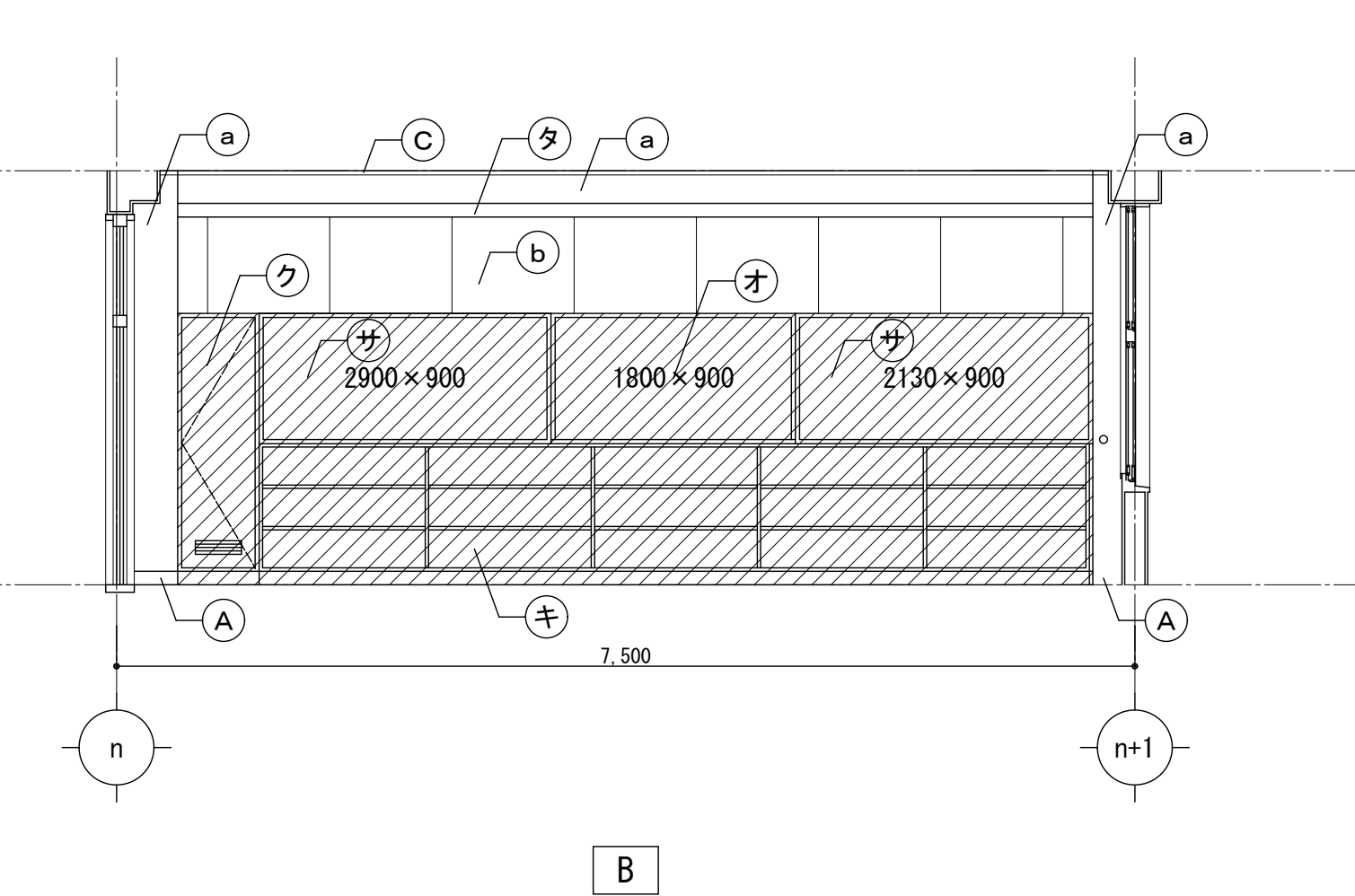
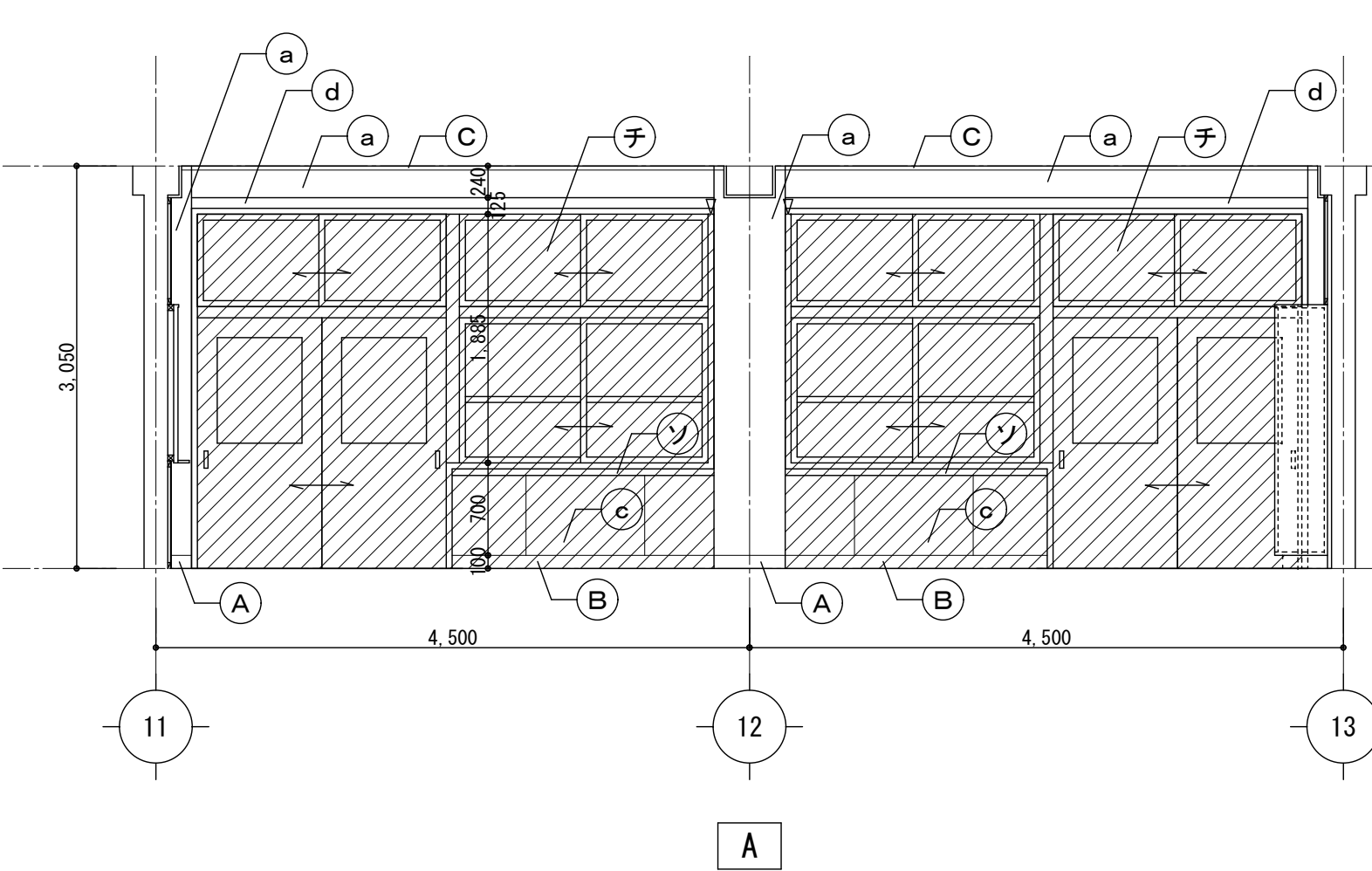
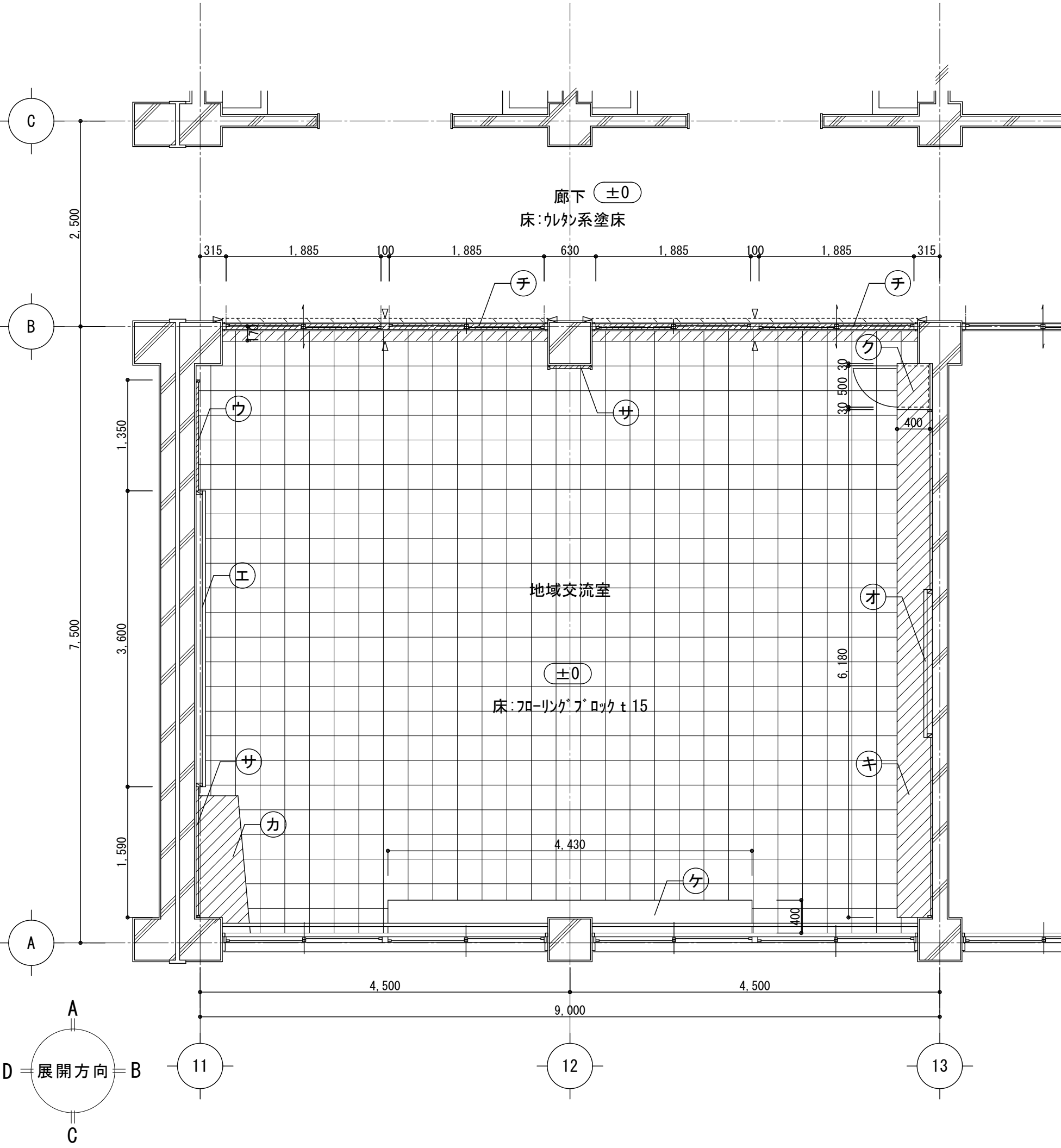
床: クレソ清掃(ホリッシャー)の上、長尺ビニール床シート2.0【新設(下地共)】

①ソ合板t5.5増貼+掲示枠2【新設】

②30mm縦36×45H455+ソ合板t5.5+掲示枠2【新設】

	月	日	株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 雄野 豊	設 計 一級建築士 第 311436 号 錦 克剛 一級建築士 第 390253 号 吉堅巴葉	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事） 2階 少人数教室 平面詳細図・展開図（改修後）	NO. A — 42
	.				年 月 日	A1 1/50		
	.					A3 1/100		
	.							

改修前



凡 例

巾木・廻縁＞		＜壁・柱型・梁型＞		＜その他＞									
Ⓐ	木製巾木H100	Ⓐ	AEP塗装	ア	カーテンボックス OP SUSカーテンレール【撤去】カーテン・暗幕【撤去】	カ	教師用ロッカー【撤去】	サ	掲示板【撤去】	タ	木製横棧	チ	*
Ⓑ	木製巾木H100【撤去】	Ⓑ	シタベニ t 6.0 OP	イ	カーテンボックス OP SUSカーテンレール【撤去】カーテン【撤去】	キ	生徒用ロッカー【撤去】	シ	木窓額縁 OP	チ	木製建具【撤去(特残し)】	ニ	*
Ⓒ	木廻縁30角 OP	Ⓒ	シタベニ t 6.0 OP【撤去(下地共)】	ウ	日課黒板1350×1200	ク	掃除用具入れ【撤去】	ス	扇風機【撤去】 (設備工事)	ツ	落下防止手すり60φ	ハ	*
Ⓓ	巾木:杉材金ゴテ VP H=100	Ⓓ	梁下垂壁:シタベニ t 6.0 OP	エ	正面スチール黒板3600×1200	ケ	人研ぎ観察台	セ	雑巾掛け25φ【撤去】	テ	和イボート	ホ	*
		Ⓔ		オ	背面スチール黒板1800×900【撤去】	コ	棚板【撤去】	ソ	ハンガーラック【撤去】	ト	フック・イオンカーテン【撤去】	リ	*

床:フローリングブロック t 15

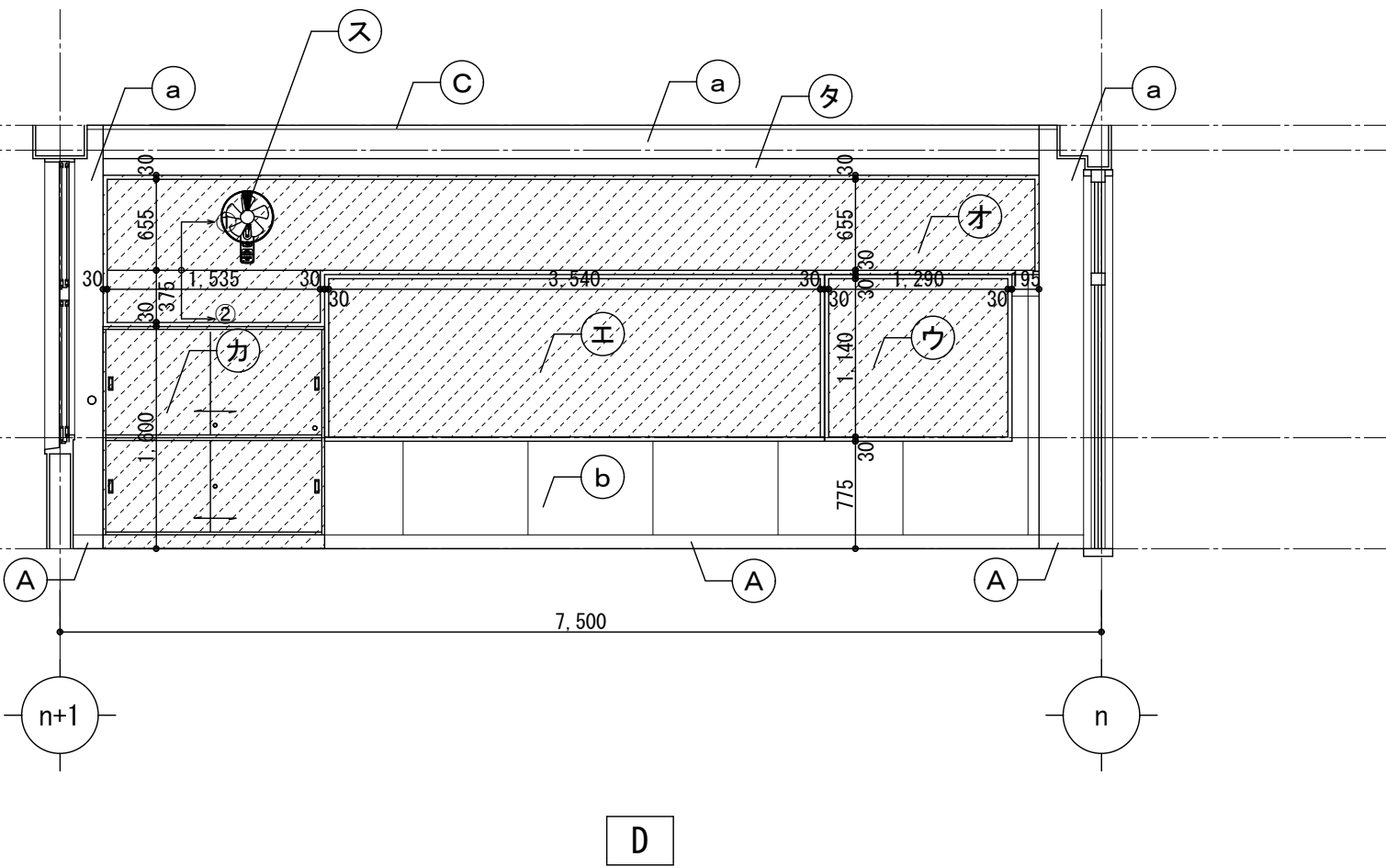
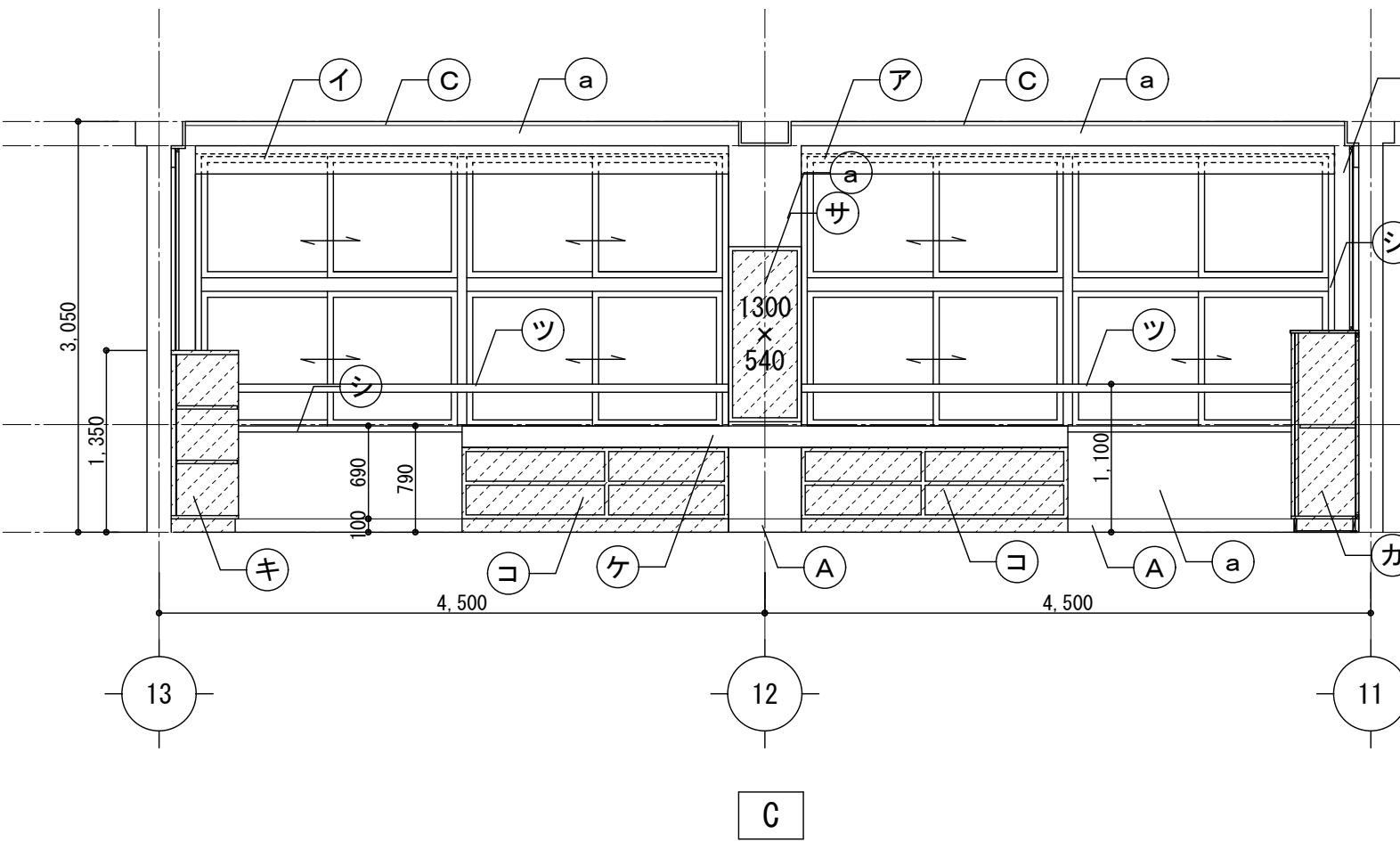
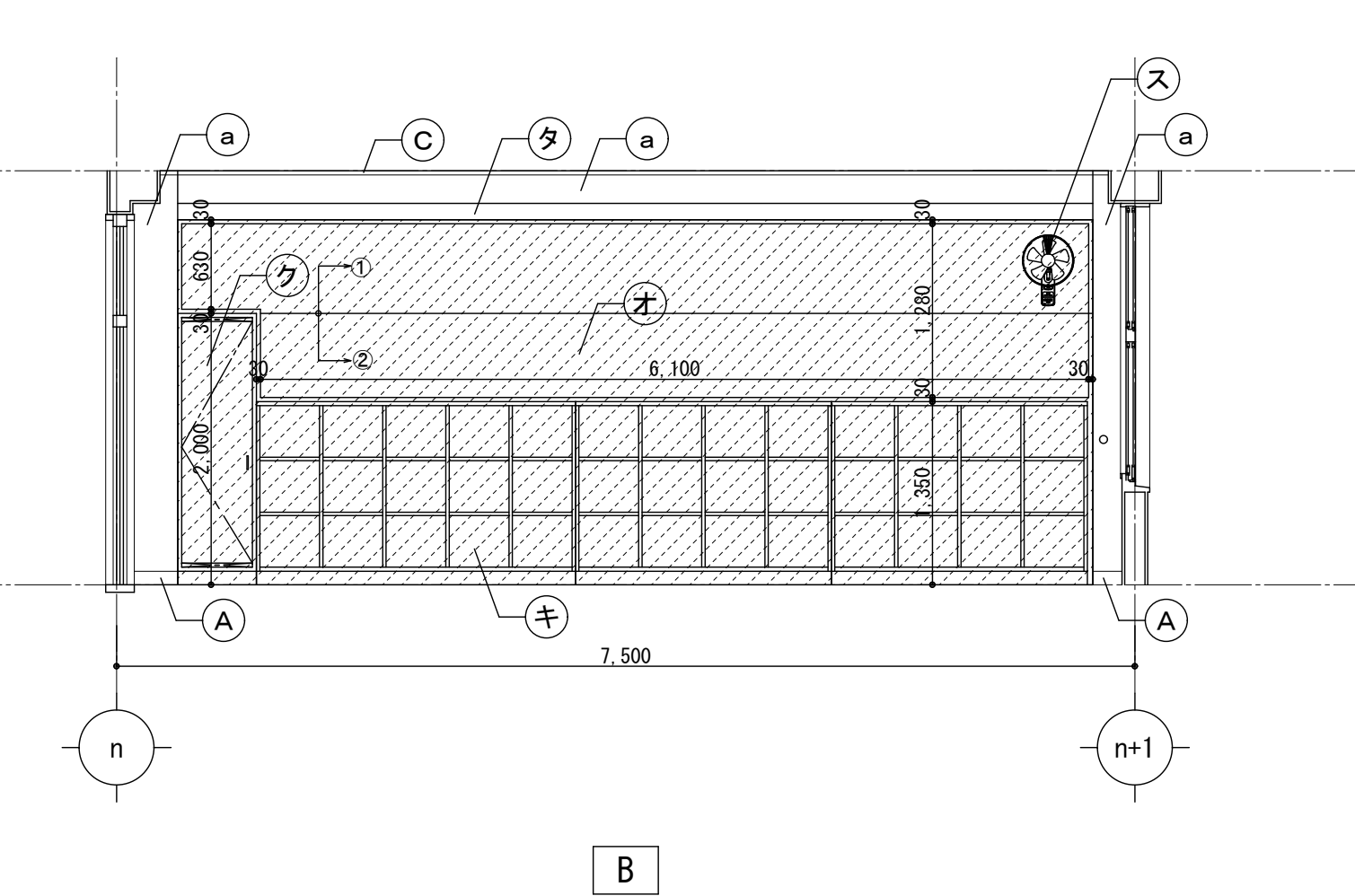
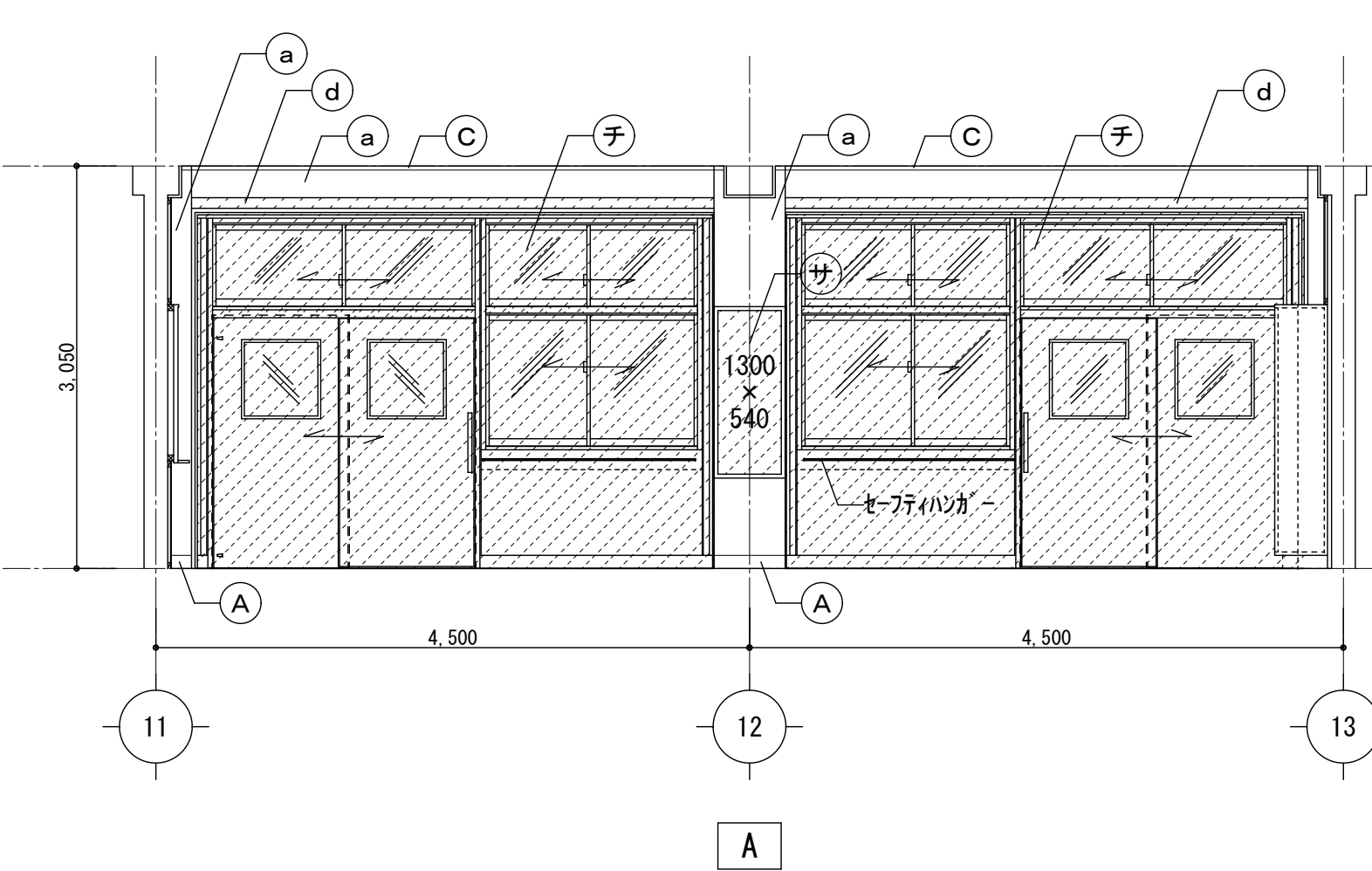
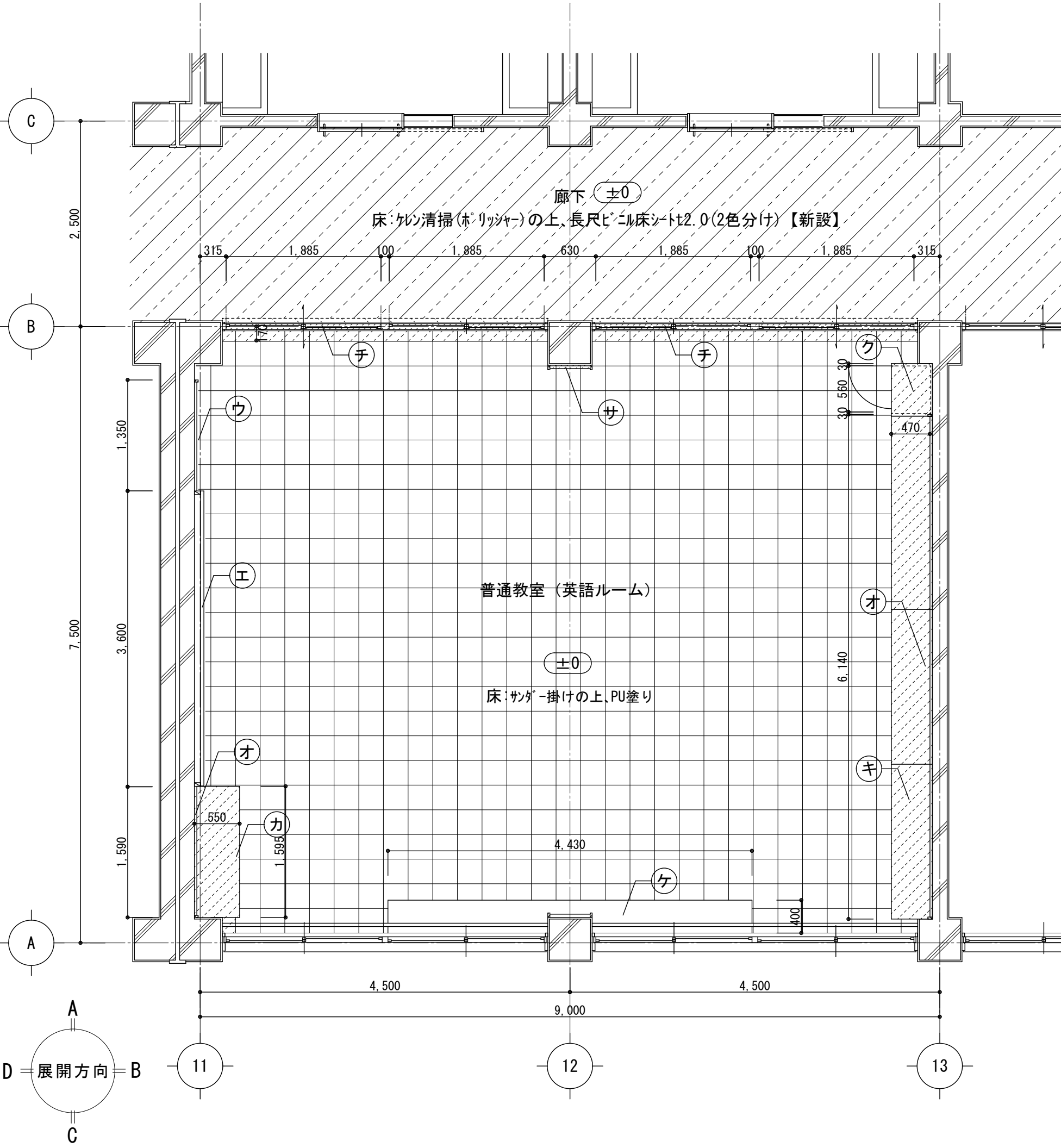
床:フローリングブロック t 15【撤去(移設下地共)】

床:木製系塗床【撤去(下地共)】

共通:撤去部分を示す

カッター入れを示す

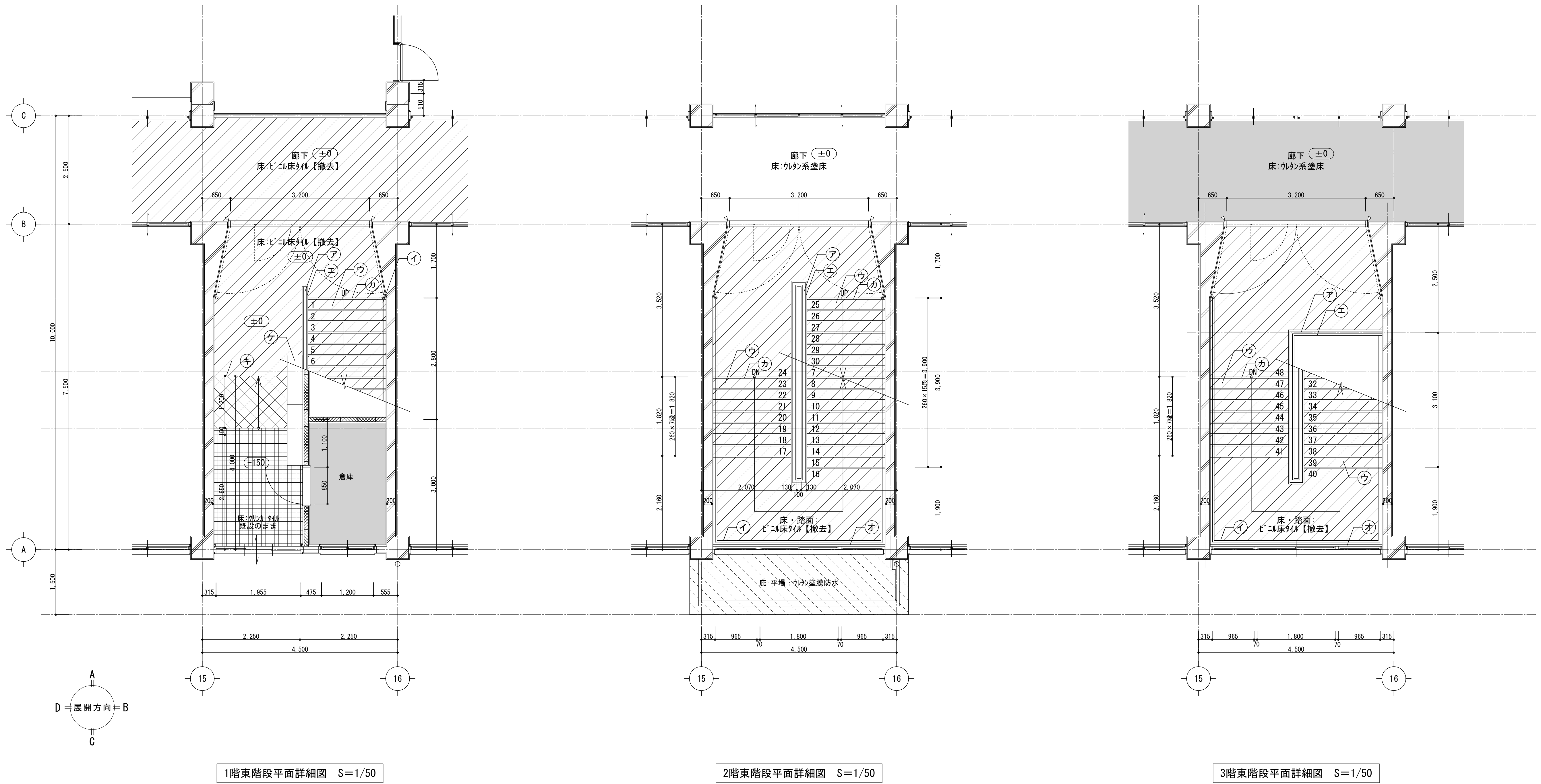
改修後



凡 例

<巾木・廻縁>		<壁・柱型・梁型>	<その他>							
(A) SOP塗替	(a) EP-G塗替	(ア) カテナボックス SOP塗替 SUSカテナレル 【新設】	(カ) 教師用ロッカー 【新設】	(サ) 掲示板 【新設】	(タ) SOP塗替	(チ) *	床:サガ-掛けの上,PU塗り 床:フロリングブロックt15(無塗装品) PU塗り 【新設(下地共)】 ①サ合板t5.5増貼+掲示カ02 【新設】 ②30断縁36×45#455+サ合板t5.5+掲示カ02 【新設】			
(B) 木製巾木H100 SOP 【新設】	(b) SOP塗替	(イ) カテナボックス SOP塗替 SUSカテナレル 【新設】	(キ) 生徒用ロッカー 【新設】	(シ) SOP塗替	(テ) スケルメーション 【新設】	(ニ) *				
(C) SOP塗替	(c) 耐火間仕切壁 【新設(下地共)】 木製廻縁+SOP塗装 【新設】	(ウ) 日課黒板増し貼り	(ク) 掃除用具入れ 【新設】	(ス) 扇風機 【新設】 (設備工事)	(ツ) 既設のまま	(ハ) *	共通: 新設部分を示す 床:長尺ビニル床シートt2.0 【新設(下地共)】 床:カレン清掃(ホリッシャー)の上、長尺ビニル床シートt2.0 【新設(下地共)】			
(D) EP-G塗替	(d) SOP塗替	(エ) 黒板増し貼り	(ケ) 人研ぎ観察台 既設のまま	(セ) -	(テ) ホワイトボード増し貼り	(ホ) *				
	(e)	(オ) 全面掲示カ02貼り(四周7mm押さえ見切) 【新設(合板下地共)】	(コ) 観察台下棚 【新設】	(ソ) -	(ト) 移動間仕切 【新設】	(リ) *				

改修前



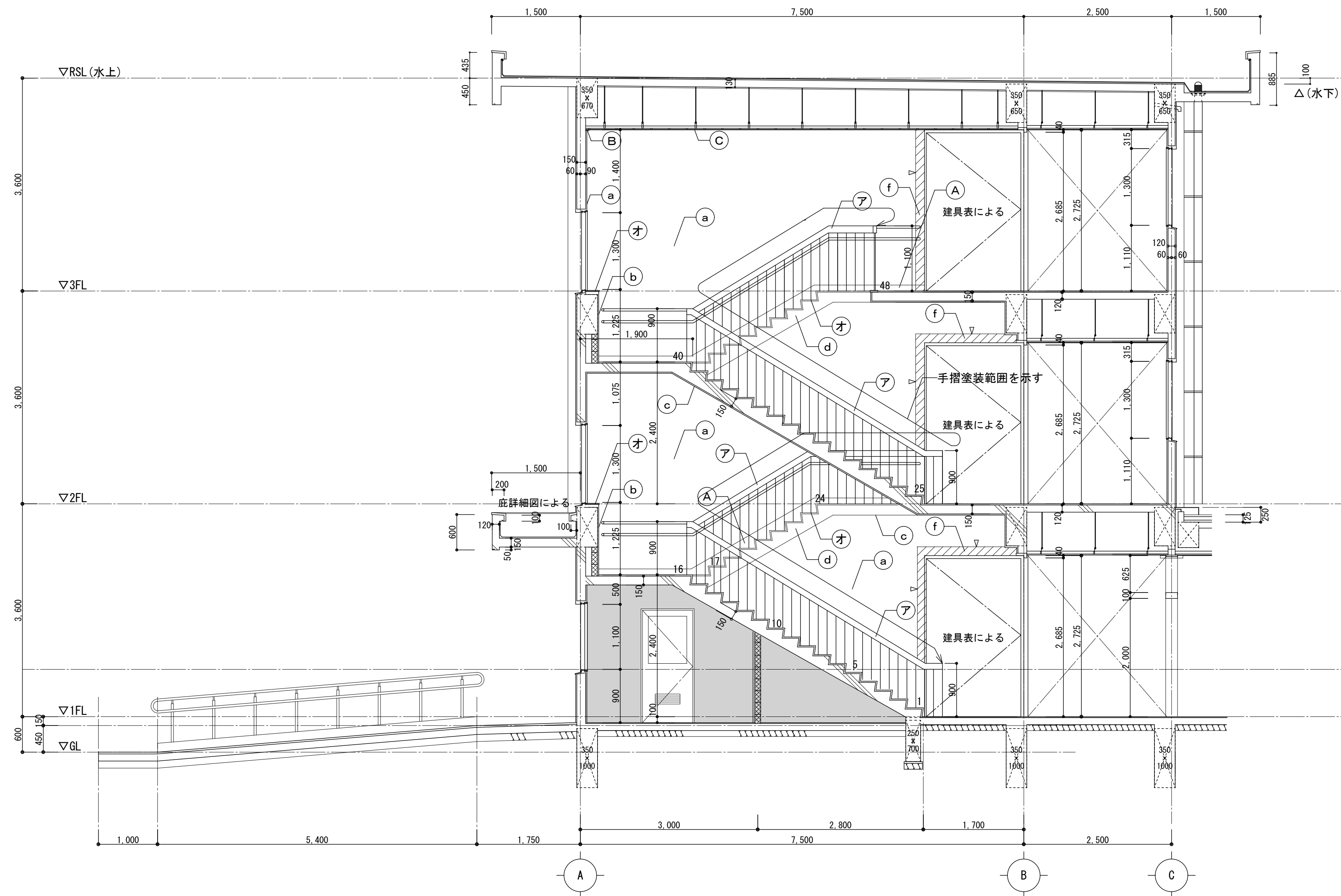
凡 例

<床・巾木・廻縁・天井>			<壁・柱型・梁型>			<その他>		
(A) 巾木：AEP塗装			(a) 壁：AEP塗装			(ア) 木製手摺：集成材60×120CL 手摺子：□-19×19 OP	(カ) ゴム入りノンスリップ SUSW35 【撤去】	
(B) 木廻縁30角 OP			(b) 梁型：AEP塗装			(イ) 樹脂被膜2段手摺	(キ) 床見切	
(C) 天井：有孔石膏ボード t 9.0 EP			(c) 階段上裏：AEP塗装			(ウ) 踏面：ビニル床タイル【撤去】 蹴上：モザイクタイルAEP	(ク) -	
(D) 床：ウレタン系塗床			(d) フラハ：AEP塗装			(ニ) 階段端部：人研ぎ	(ケ) 下足入れ2545×1620×360 【撤去】	
(E) 床：クリンカタイル			(e) 木枠：SOP塗装			(オ) 天端：テラゾーブロック	(コ)	
(F) 床：ビニル床タイル【撤去】			(f) モザイク t 30 【撤去】					
(G) 床：モザイク仕上げ								
(H) 巾木：テラゾー 既設のまま								

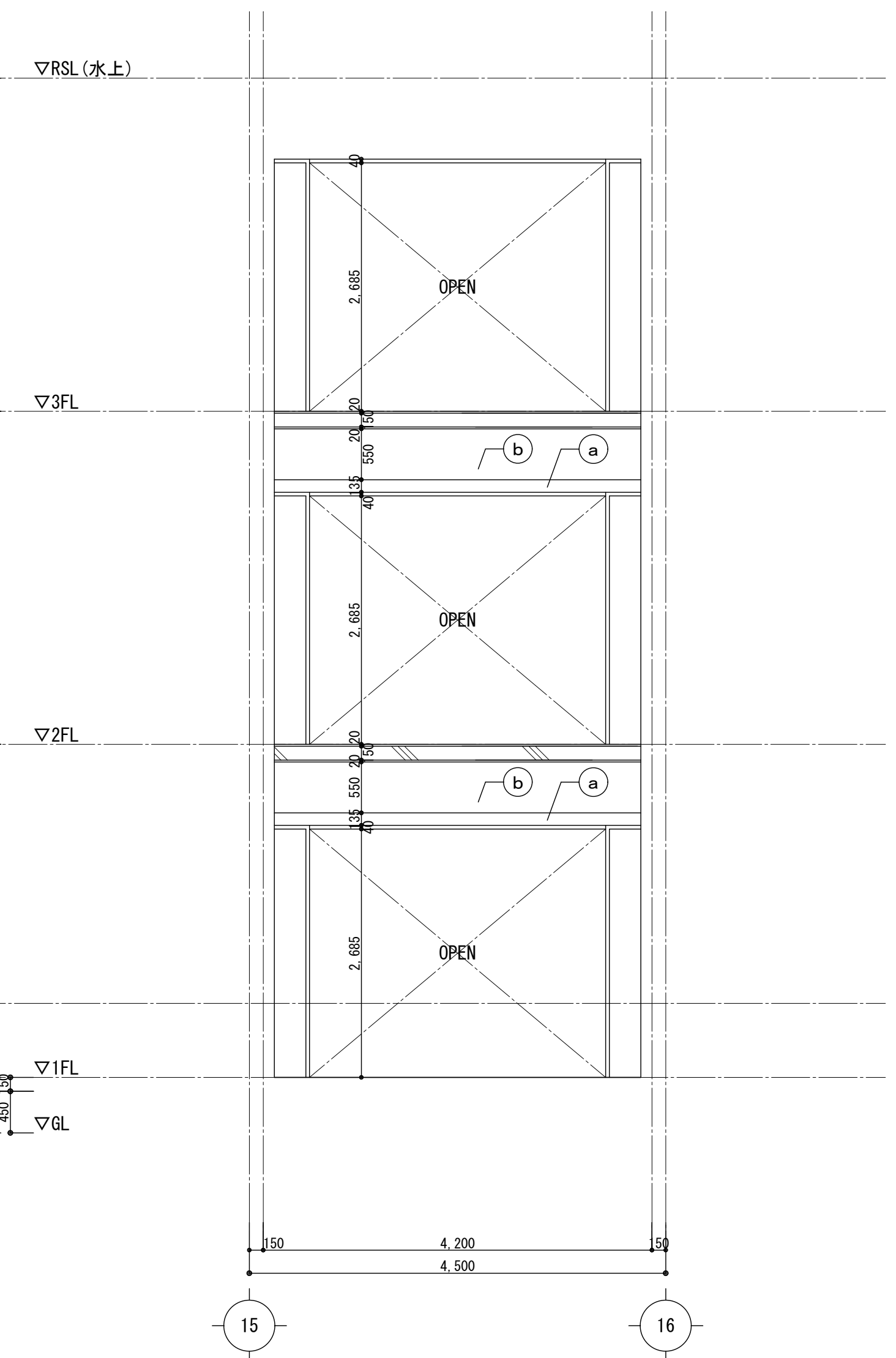
2階東階段平面詳細図 S=1/50

3階東階段平面詳細図 S=1/50

改修前

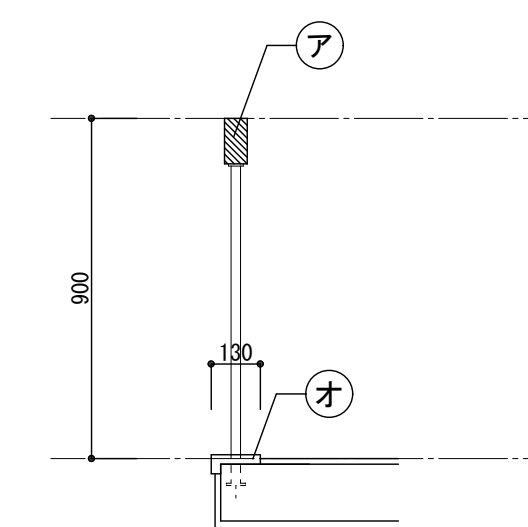


階段断面詳細図 S=1/50

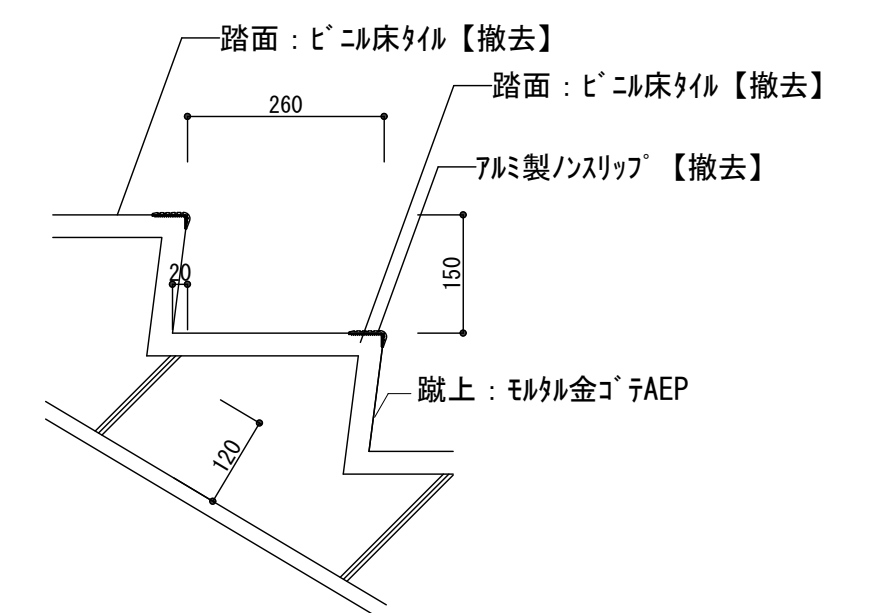


A面 $S=1/50$

凡 例									
<床・巾木・廻縁・天井>			<壁・柱型・梁型>			<その他>			
(A)	巾木： AEP塗装	(F)	(a)	壁： AEP塗装	(ア)	本製手摺：集成材60×120CL 手摺子： □-19×19 OP	(カ)	ゴム入りノンスリップ SUSW35 【撤去】	床：ビニル床タイル【撤去】 ▽ カッター入れを示す
(B)	木廻縁30角 OP	(G)	(b)	梁型： AEP塗装	(イ)	樹脂被膜2段手摺	(キ)	床見切：テラゾーブロック	床：クッションタイル
(C)	天井：有孔石膏ボード t 9.0 EP	(H)	(c)	階段上裏： AEP塗装	(ウ)	踏面：ビニル床タイル【撤去】 蹴上：モザイクタイル AEP	(ク)		庇 平場：ポリマーセメントベスト グラン塗膜防水（X-2）
(D)	床：珪藻土系塗床	(I)	(d)	ケレン： AEP塗装	(エ)	階段端部：人研ぎ	(ケ)	下足入れ2545×1620×360 【撤去】	
(E)	床：クッションタイル	(J)	(e)	木枠：SOP塗装	(オ)	天端：テラゾーブロック	(コ)		改修対象範囲外を示す
(F)	床：ビニル床タイル【撤去】		(f)	モザイク t 30 【撤去】					共通：撤去部分を示す
(G)	床：モザイク仕上げ								
(H)	巾木：テラゾー 既設のまま								



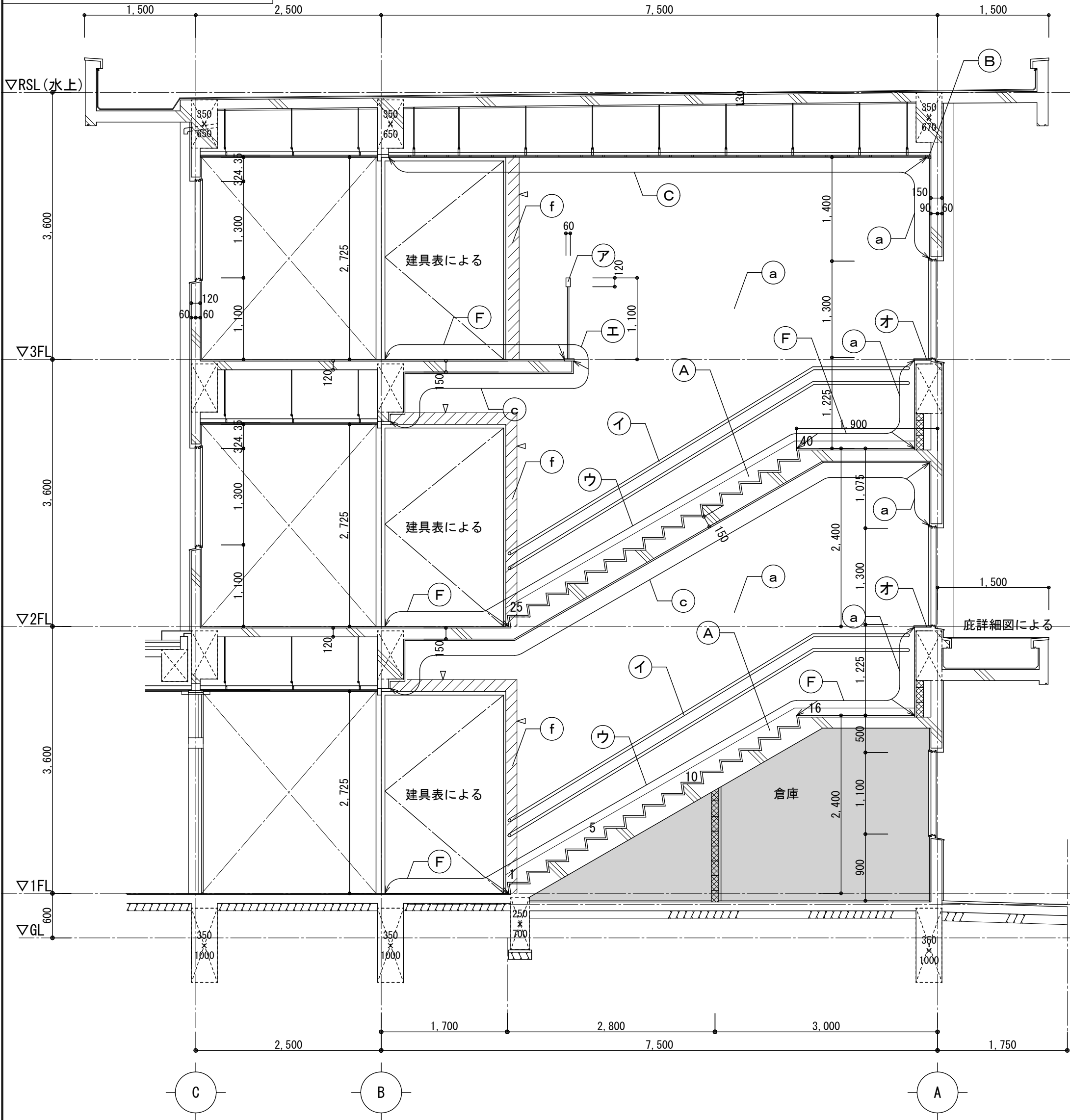
手摺詳細図 S=1/20



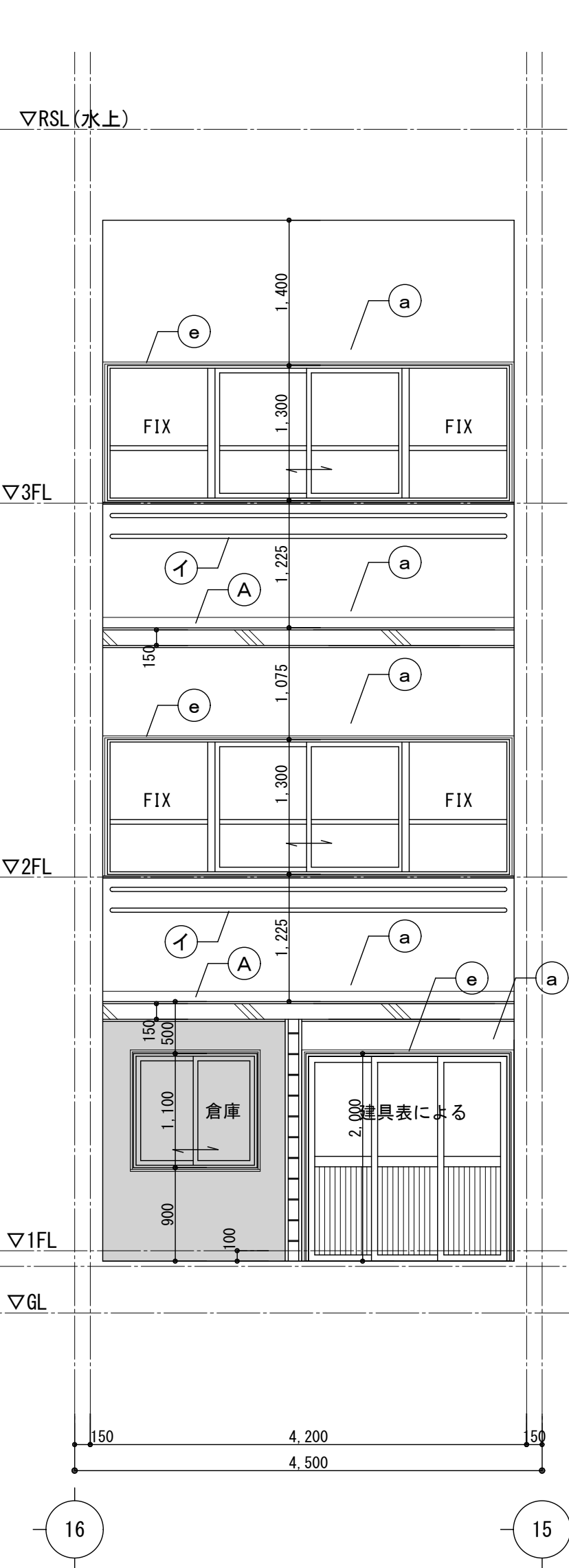
階段部詳細図 S=1/10

	月	日	株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 雄野 豊	設 計 一級建築士 第 311436 号 錦 克剛 一級建築士 第 390253 号 吉原巴葉	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）	NO. A — 46
	.				年 月 日	A1 1/50 A3 1/100		
	.							
	.							

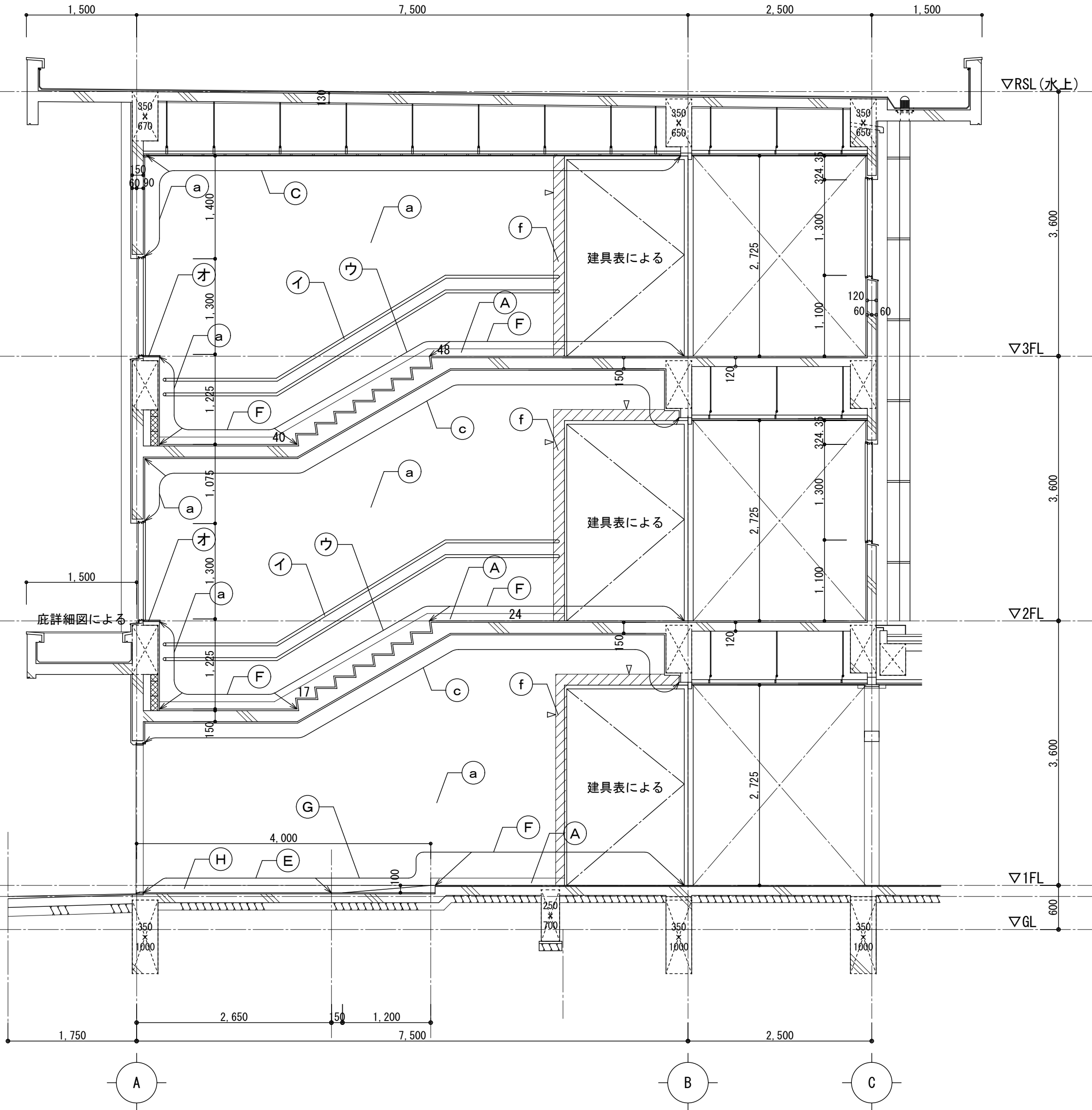
改修前



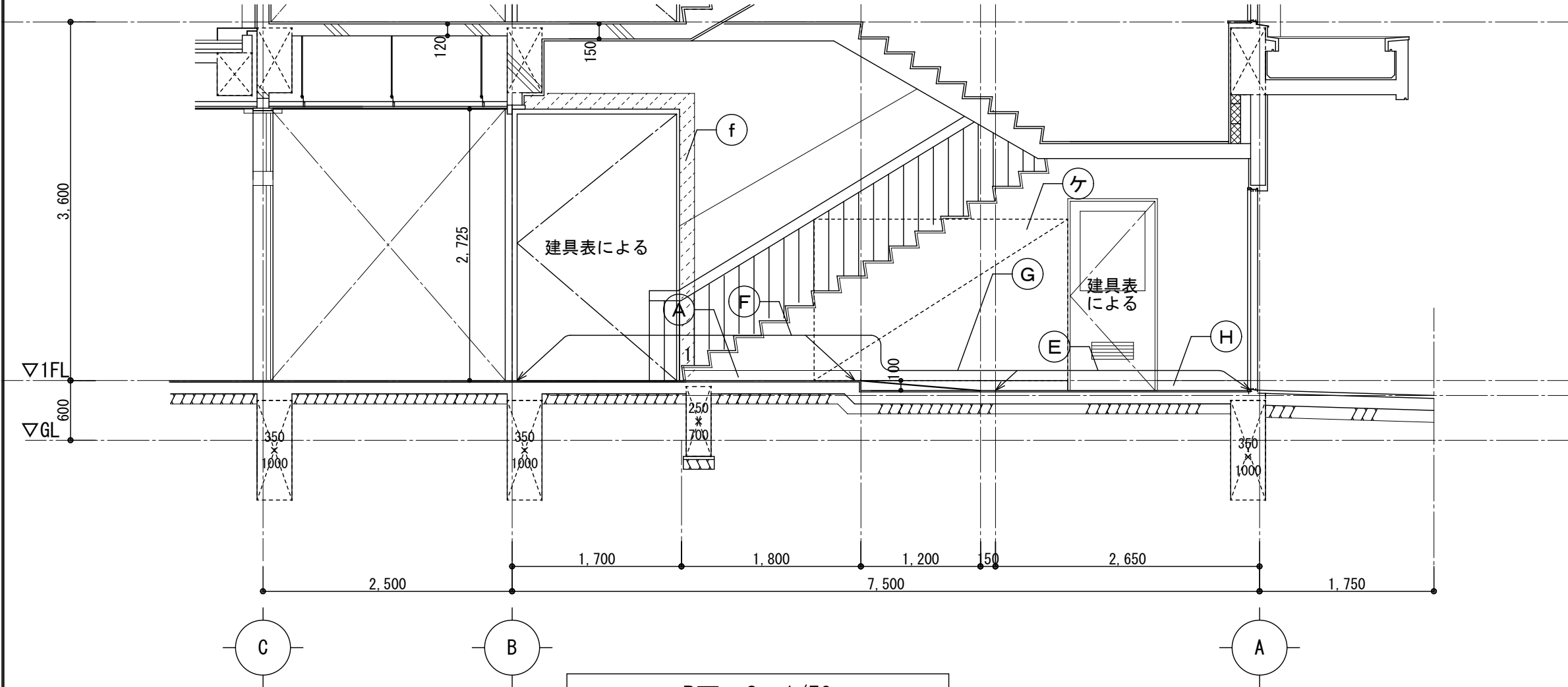
B面 S=1/50



C面 S=1/50

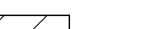
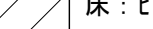
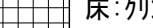
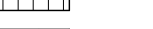


D面 S=1/50

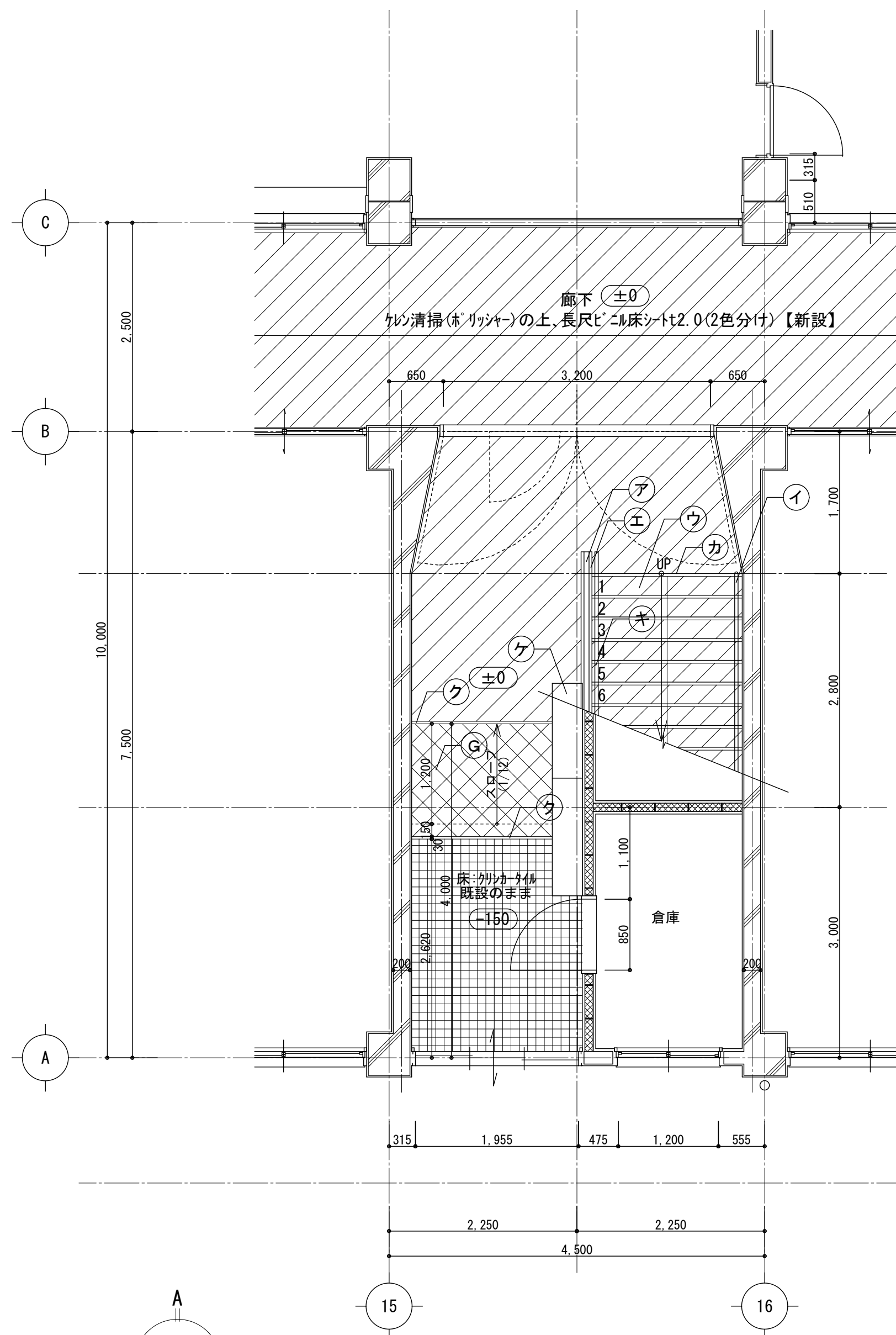


B面 S=1/50

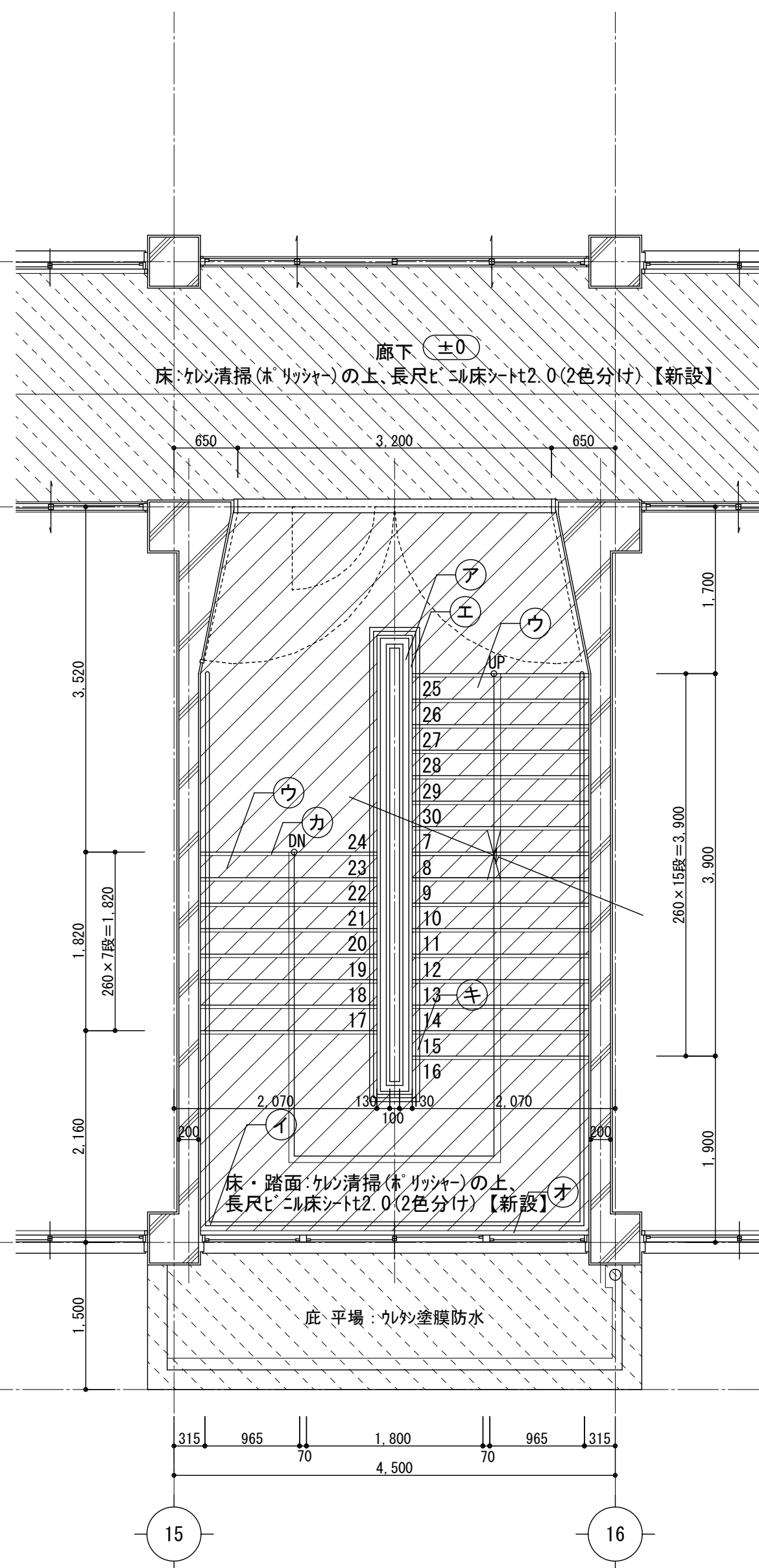
凡 例

<床・巾木・廻縁・天井>		<壁・柱型・梁型>		<その他>		 床：ビニル床タイル【撤去】▽ カッター入れを示す  床：タタコタイル  庇 平場：ホリマセメントベスト クラシ塗膜防水 (X-2)  改修対象範囲外を示す  共通：撤去部分を示す
(A) 巾木：AEP塗装	(a) 壁：AEP塗装	(ア) 木製手摺：集成材60×120CL 手摺子：□-19×19 OP	(カ) ゴム入りノンスリップ SUSW35 【撤去】	(キ) 床見切：テラゾーブロック	(ク) 下足入れ2545×1620×360【撤去】	
(B) 木廻縁30角 OP	(b) 梁型：AEP塗装	(イ) 樹脂被膜2段手摺	(ウ) 踏面：ビニル床タイル【撤去】 蹴上：モザイクタイルAEP	(エ) 階段端部：人研ぎ	(オ) 天端：テラゾーブロック	
(C) 天井：有孔石膏ボード t 9.0 EP	(c) 階段上裏：AEP塗装	(カ) タタコ：AEP塗装	(キ) 木枠：SOP塗装	(ク) モザイク t 30【撤去】		
(D) 床：タタコ系塗床	(d) タタコ：AEP塗装					
(E) 床：タタコタイル	(e) 木枠：SOP塗装					
(F) 床：ビニル床タイル【撤去】	(f) モザイク t 30【撤去】					
(G) 床：モザイク仕上げ						
(H) 巾木：テラゾー 既設のまま						

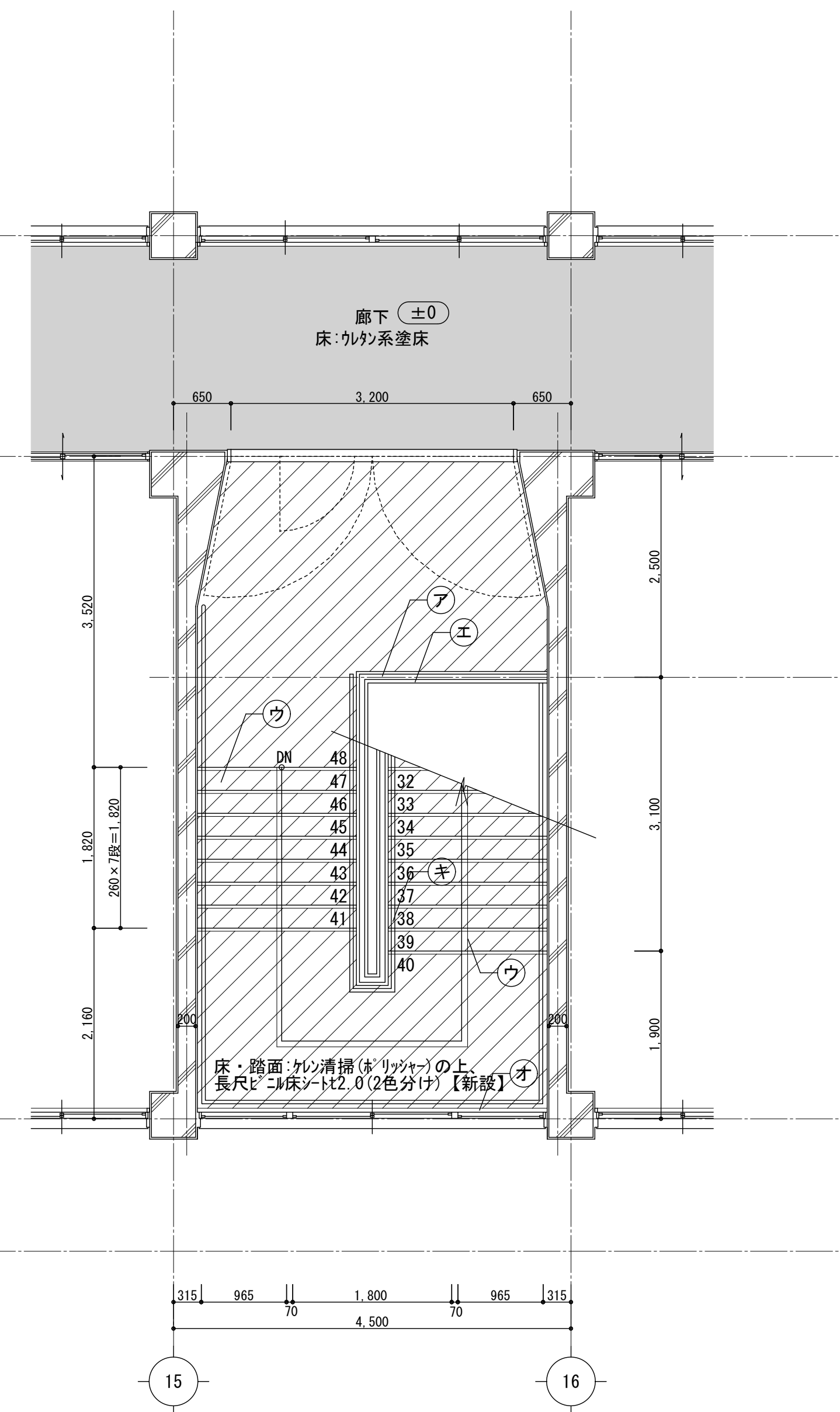
改修後



1階東階段平面詳細図 S=1/50



2階東階段平面詳細図 S=1/50



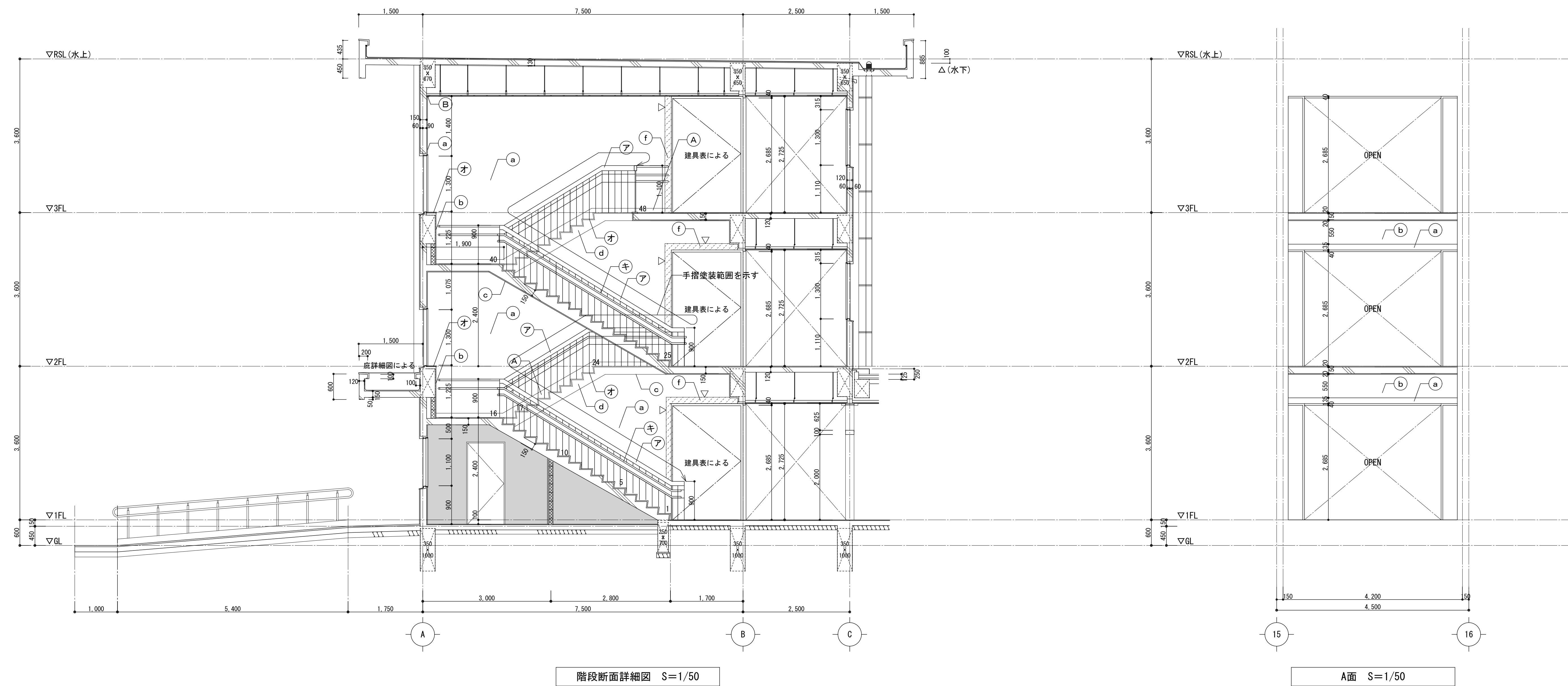
3階東階段平面詳細図 S=1/50

凡 例

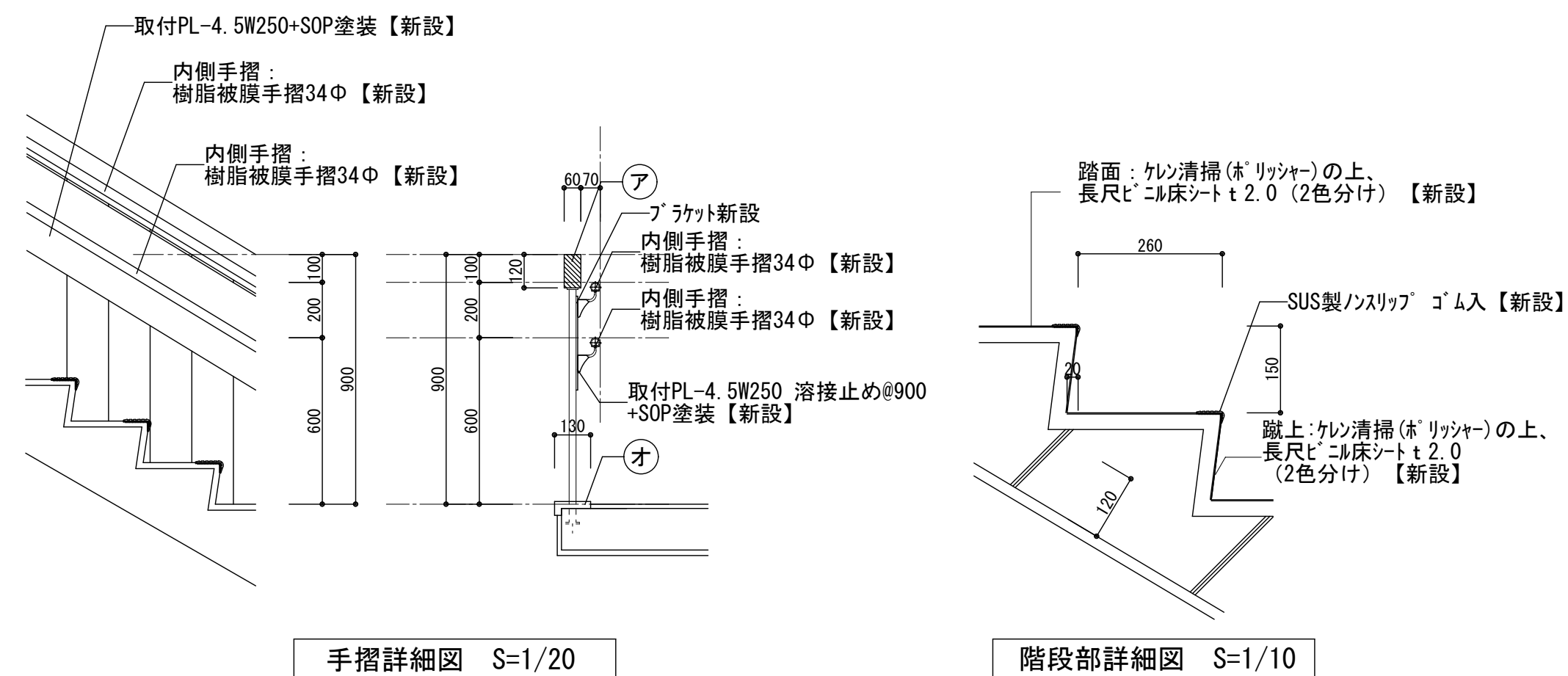
<床・巾木・廻縁・天井>		<壁・柱型・梁型>		<その他>	
(A) 巾木：EP-G塗替（一部：モルタル補修+EP-G塗装）		(a) 壁：EP-G塗替		(ア) 木製手摺：下地調整+UC塗替 手摺子：□-19×19 SOP塗替	(カ) SUS製ノスリッパゴム入W=35【新設】
(B) 木廻縁：SOP塗替		(b) 梁型：EP-G塗替		(イ) 樹脂被膜2段手摺：既設のまま	(キ) 手摺【新設】※詳細図による
(C) 天井：EP塗替		(c) 階段上裏：EP塗替		(ウ) 踏面・蹴上： 長尺ビニル床シートt2.0【新設（下地共）】	(ク) SUS製床見切りW=25【新設】
(D) 床：長尺ビニル床シートt2.0（2色分け）【新設（下地共）】		(d) クラハ：EP-G塗替		(エ) 天端：既設のまま	(ケ) 下足入れ2545×1620×360【新設】 ※詳細図による
(E) 床：クリカ-タイル 既設のまま		(e) 木枠：SOP塗替		(オ) 天端：既設のまま	(コ)
(F) 床：ケレン清掃（ホリッシャー）の上、長尺ビニル床シートt2.0【新設】		(f) モルタル補修t30の上、 EP-G塗装【新設】			
(G) 床：防滑ビニル床シートt2.0【新設】					
(H) 巾木：リゾー 既設のまま					

- 床：ケレン清掃（ホリッシャー）の上、
長尺ビニル床シートt2.0（2色分け）【新設】
 - 床：クリカ-タイル 既設のまま
 - 踏面・蹴上：
長尺ビニル床シートt2.0（2色分け）
【新設（下地共）】
 - 庇：平場・水洗いの上、
ケレン塗膜防水（X-2）【新設】
- 改修対象範囲外を示す

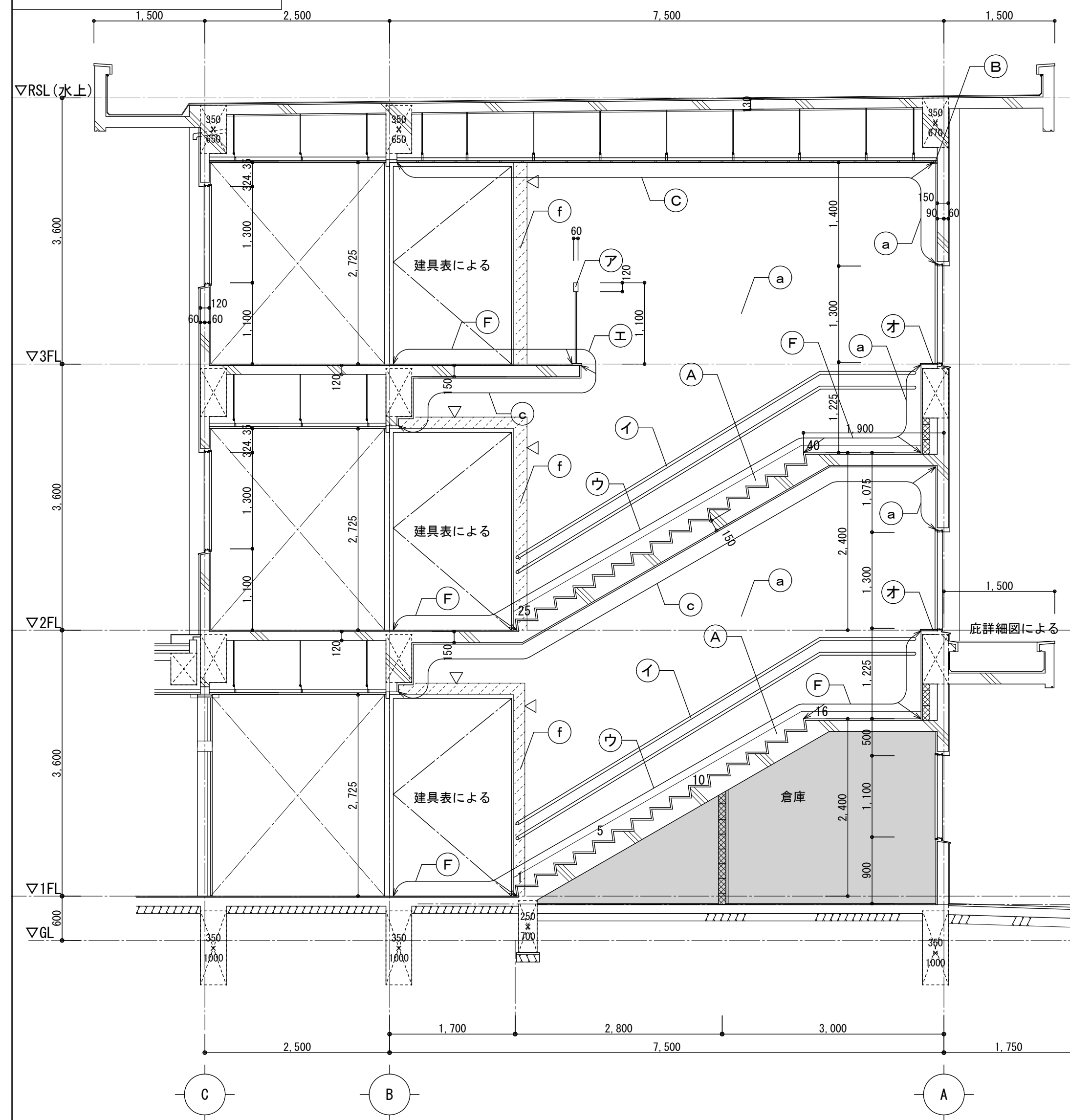
改修後



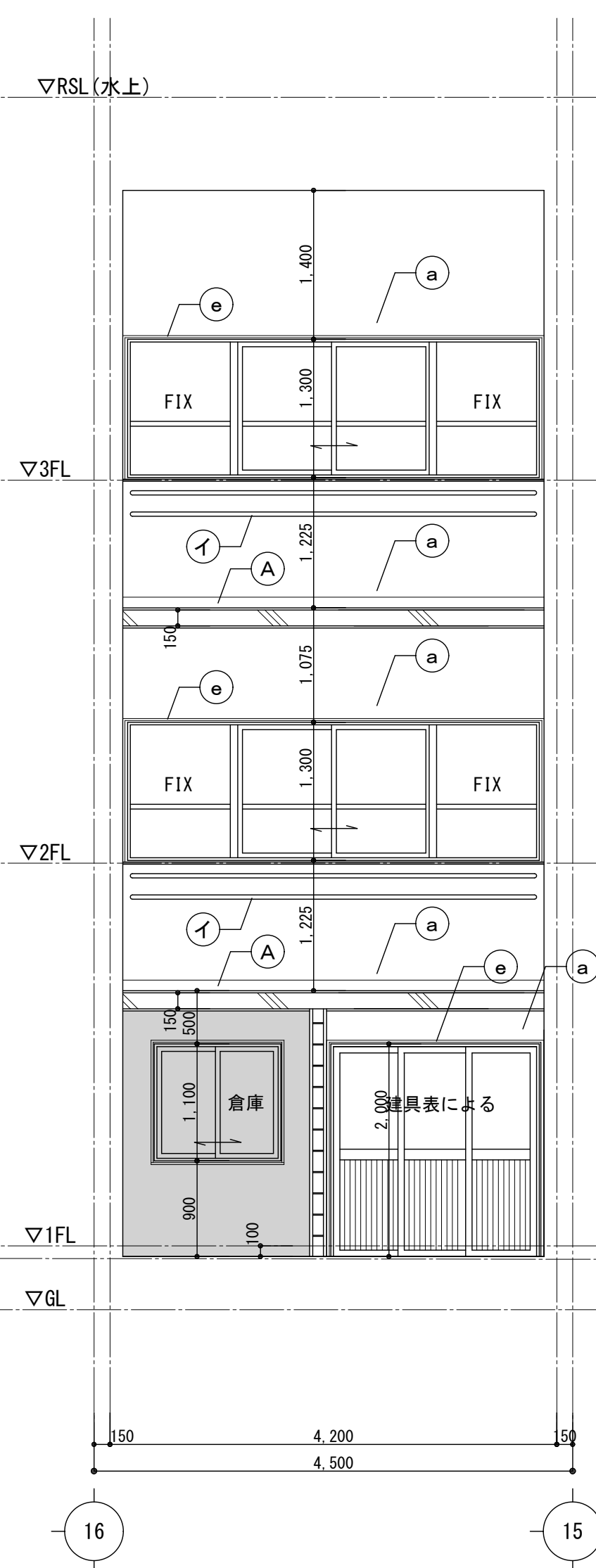
凡 例		＜床・巾木・廻縁・天井＞		＜壁・柱型・梁型＞		＜その他＞		改修対象範囲外を示す	
(A)	巾木：EP-G塗替（一部：モルタル補修の上、EP-G塗装）	(a)	壁：EP-G塗替	(ア)	木製手摺：下地調整+UC塗替 手摺子：□-19×19 SOP塗替	(カ)	SUS製ノンスリップ ゴム入W=35【新設】		
(B)	木廻縁：SOP塗替	(b)	梁型：EP-G塗替	(イ)	樹脂被膜2段手摺：既設のまま	(キ)	手摺【新設】※詳細図による		
(C)	天井：EP塗替	(c)	階段上裏：EP塗替	(ウ)	踏面：蹴上：長尺ビニル床シートt2.0【新設(下地共)】	(ク)	SUS製床見切りW=25【新設】		
(D)	床：長尺ビニル床シートt2.0(2色分け)【新設(下地共)】	(d)	クハ：EP-G塗替	(エ)	階段端部：既設のまま	(ケ)	下足入れ2545×1620×360【新設】※詳細図による		
(E)	床：クハカキ 既設のまま	(e)	木枠：SOP塗替	(オ)	天端：既設のまま	(コ)			
(F)	床：樹脂清掃(※リッシャー)の上、長尺ビニル床シートt2.0【新設】	(f)	モルタル補修t30の上、EP-G塗装【新設】						
(G)	床：防滑ビニル床シートt2.0【新設】								
(H)	巾木：リッパ 既設のまま								



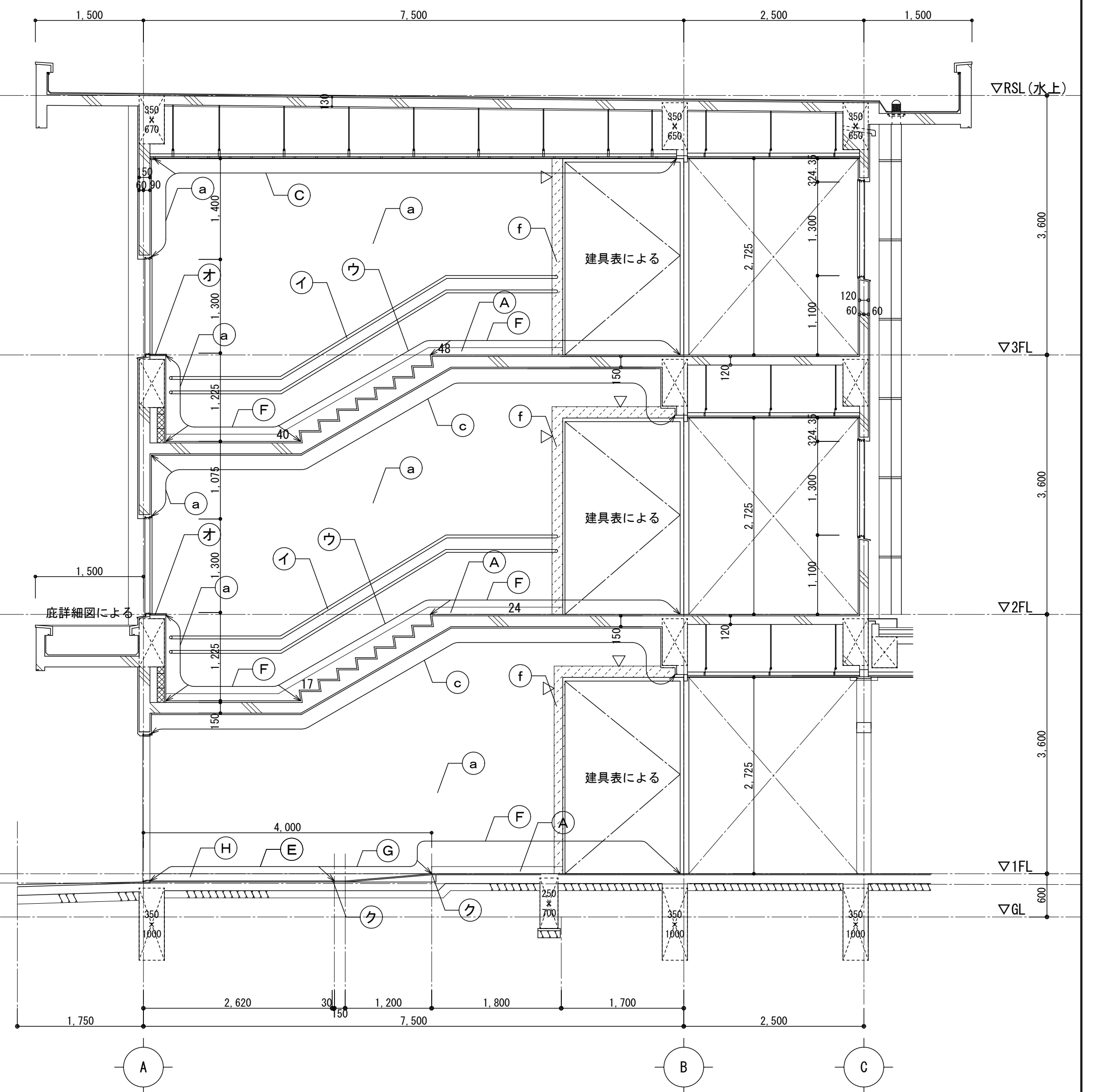
改修後



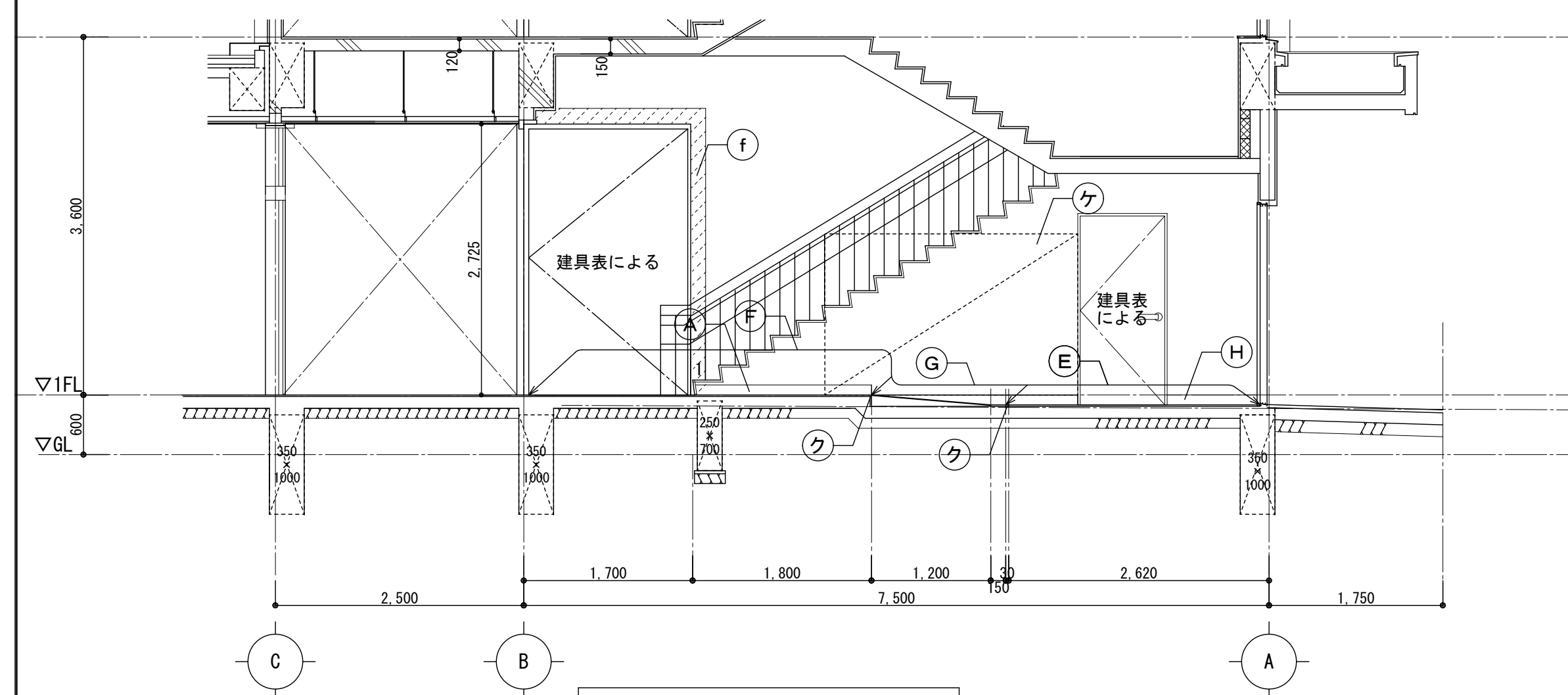
B面 $S=1/50$



C面 $S=1/50$



D面 $S=1/50$



B面 $S=1/50$

凡 例							
<床・巾木・廻縁・天井>		<壁・柱型・梁型>		<その他>			
(A)	巾木：EP-G塗替（一部）モルタル補修+EP-G塗装	(a)	壁：EP-G塗替	(ア)	木製手摺：下地調整+UC塗替 手摺子：□-19×19 SOP塗替	(カ)	SUS製ノンスリップ ゴム入W=35【新設】
(B)	木廻縁：SOP塗替	(b)	梁型：EP-G塗替	(イ)	樹脂被膜2段手摺：既設のまま	(キ)	手摺【新設】※詳細図による
(C)	天井：EP塗替	(c)	階段上裏：EP塗替	(ウ)	踏面・蹴上： 長尺ビニル床シート t 2.0【新設（下地共）】	(ク)	SUS製床見切りW=25【新設】
(D)	床：長尺ビニル床シート t 2.0（2色分け）【新設（下地共）】	(d)	タペ：EP-G塗替	(エ)	階段端部：既設のまま	(ケ)	下足入れ2545×1620×360【新設】 ※詳細図による
(E)	床：クリカタイト 既設のまま	(e)	木枠：SOP塗替	(オ)	天端：既設のまま	(コ)	
(F)	床：長尺ビニル床シート t 2.0（2色分け）【新設】	(f)	モルタル補修 t 30の上、 EP-G塗装【新設】				
(G)	床：防滑ビニル床シート t 2.0【新設】						
(H)	巾木：タペ 既設のまま						

床：クシ清掃（ホリッシャー）の上
長尺ビニル床シート t 2.0【新設】

床：クリカタイト 既設のまま

踏面・蹴上：クシ清掃（ホリッシャー）の上、
長尺ビニル床シート t 2.0（2色分け）
【新設（下地共）】

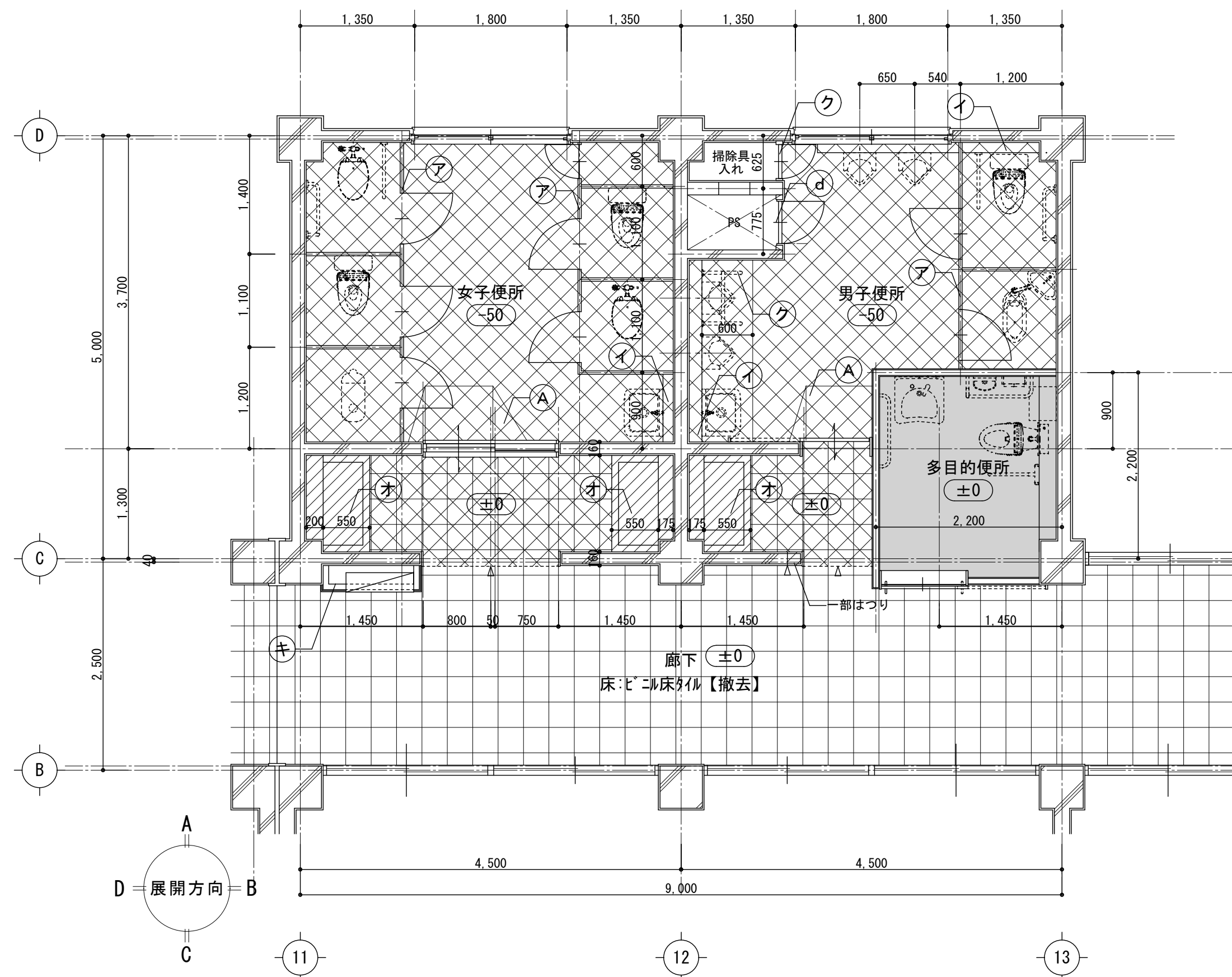
庇 平場：水洗いの上、
クシ塗膜防水（X-2）【新設】

改修対象範囲外を示す

▽ 目地シーリング：PU-2（W10）【新設】

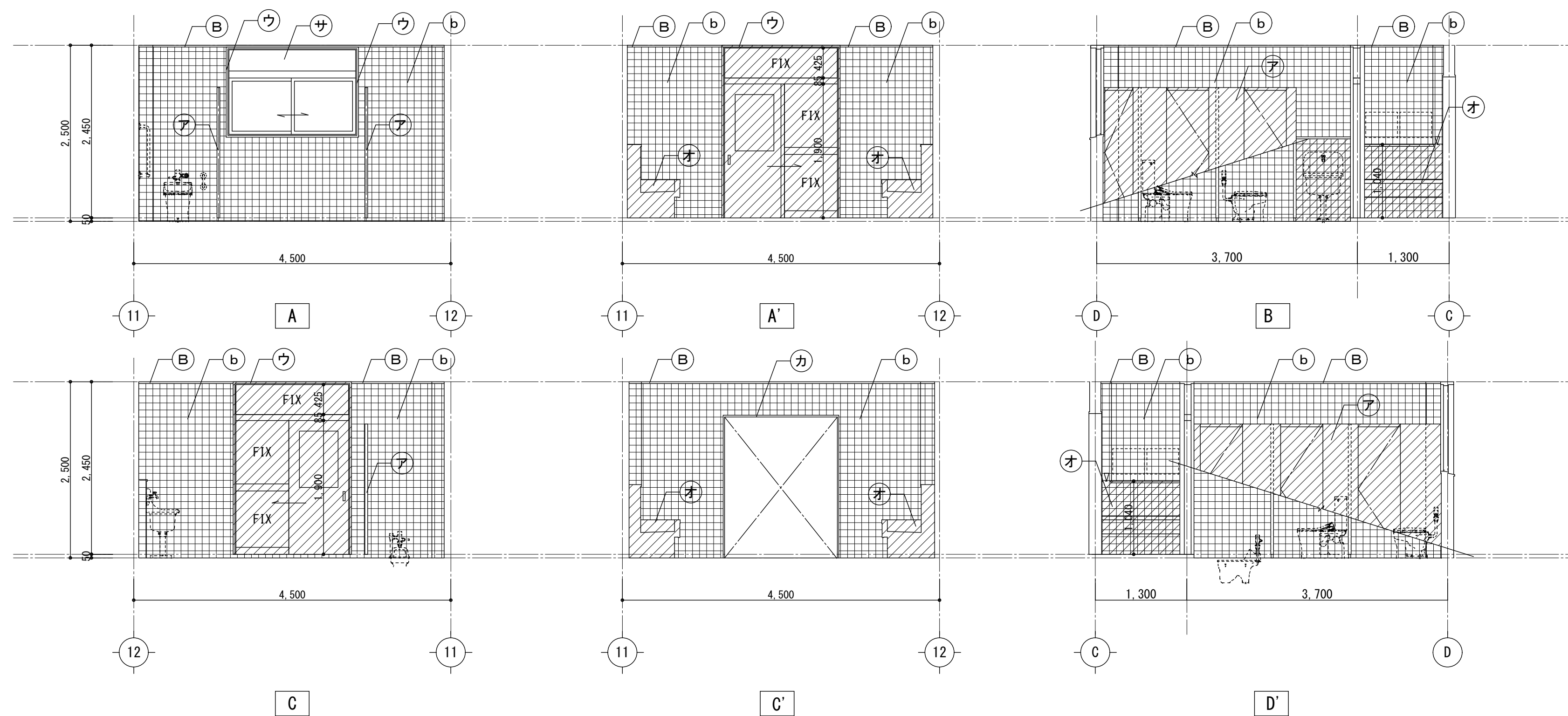
	月	日	株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 橘野 豊	設 計 一級建築士 第 311436 号 錦 克剛 一級建築士 第 390253 号 古賀巴菜	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事） 東階段 展開図（2）（改修後）	NO. A — 50
	.				年 月 日	A1 1/50		
	.					A3 1/100		
	.							

改修前

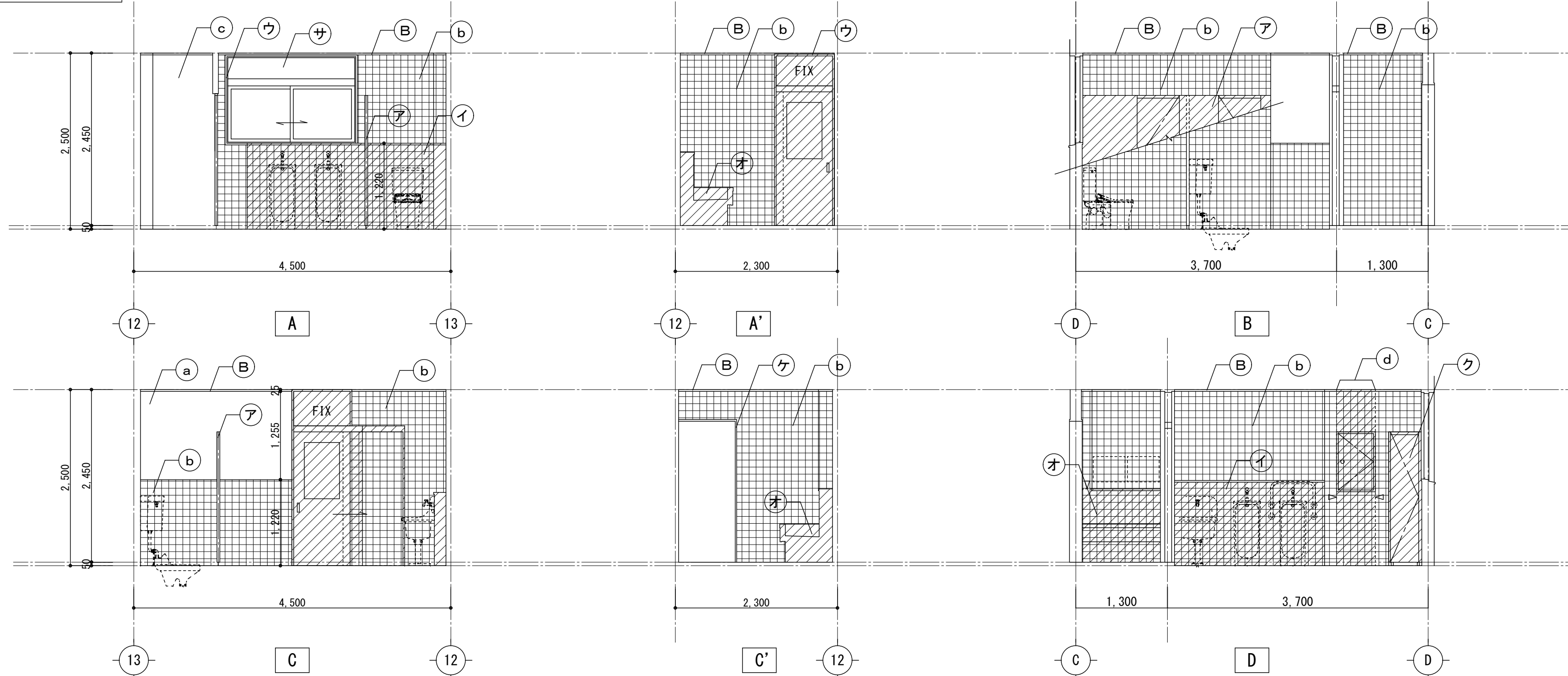


1階東便所平面詳細図 S=1/50

1階東女子便所



1階東男子便所



凡 例

<床・廻縁>		<壁・柱型・梁型>		<その他>			
(A)	床: モザイクタイル 【撤去】	(a)	AEP塗装	(ア)	トリートメント 【撤去】	(カ)	テラゾー三方枠 【撤去】
(B)	木廻縁25度 90° 【撤去】	(b)	100角タイル貼	(イ)	面台・ラインク 【撤去】	(キ)	LG65+合板 t6 【撤去】
(C)		(c)	モザイク金ゴ 7仕上げ	(ウ)	木額縁25×75	(ク)	掃除用具入れ扉 【撤去】
(D)		(d)	CB t150+モザイク t30+タイル t5 鋼製建具 【撤去】	(エ)	隔て板 t40 【撤去】	(ケ)	SUS三方枠 【撤去】
		(e)		(オ)	SUS製手洗い 【撤去】	(コ)	
						(サ)	7段バネ床
						(タ)	
						(チ)	
						(ツ)	
						(テ)	

床: ビニル床タイル 【撤去】

床: 磁器タイルタイル貼+土間コンクリート t120 【撤去】
+砕石 t100

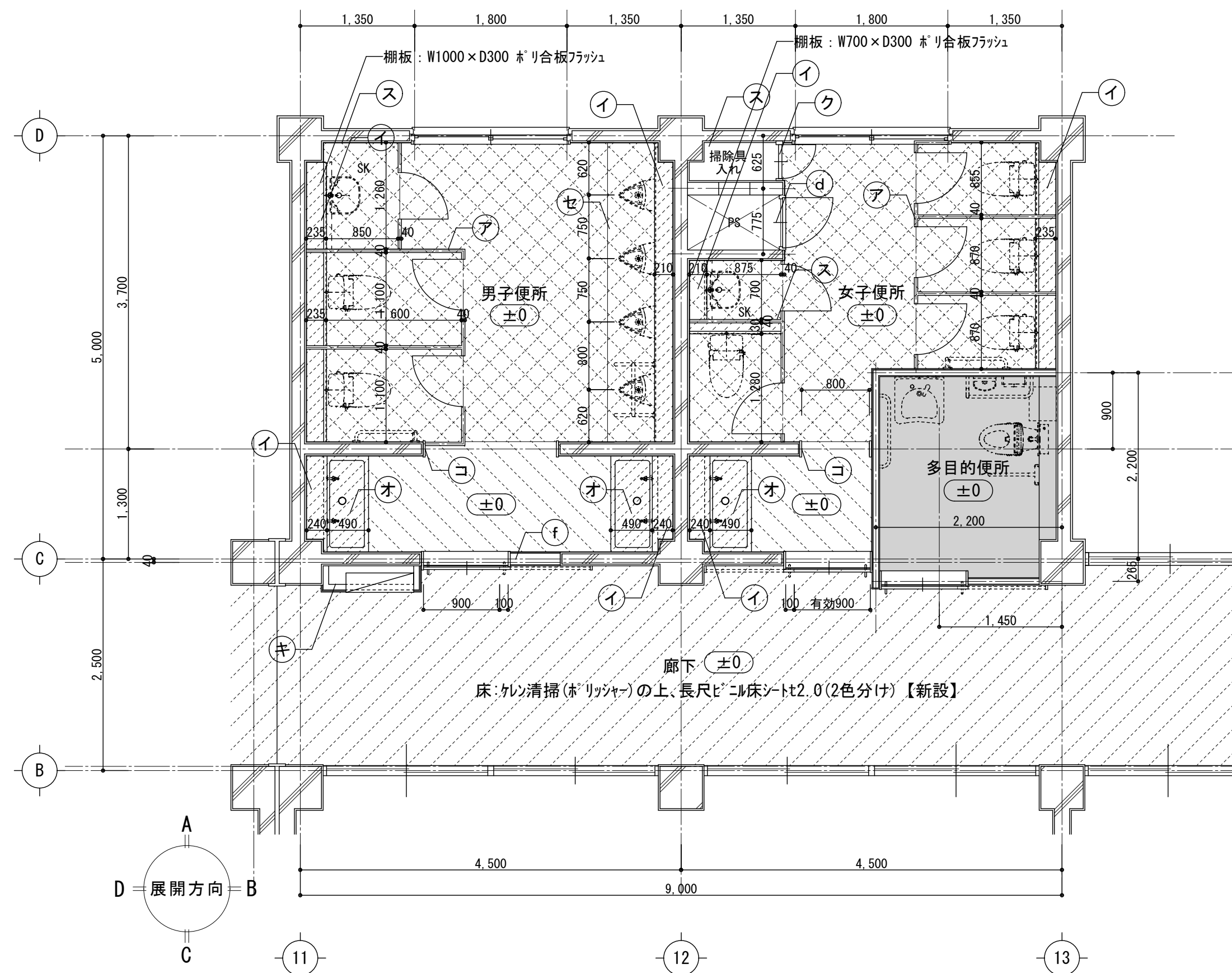
床: ビニル床タイル+土間コンクリート t120 【撤去】
+砕石 t100

共通: 撤去部分を示す

▽ カッター入れを示す

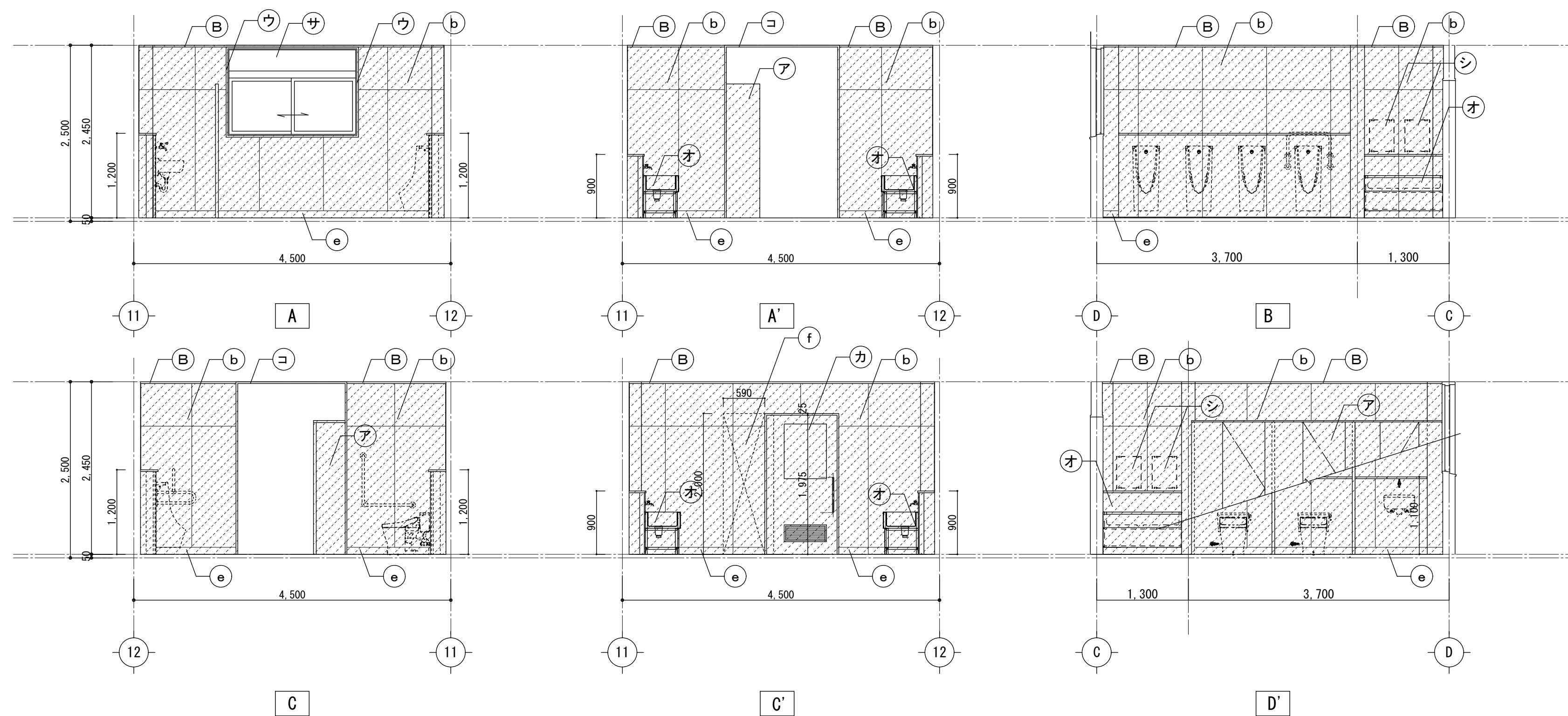
	月	日	株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 雄野 豊	設 計 一級建築士 第 311436 号 錦 克剛 一級建築士 第 390253 号 古壁巴集	整理番号	縮 尺 A1 1/50 A3 1/100	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）	NO. A — 51
	.				年 月 日		1階 東便所 平面詳細図・展開図（改修前）	
	.							
	.							

改修後

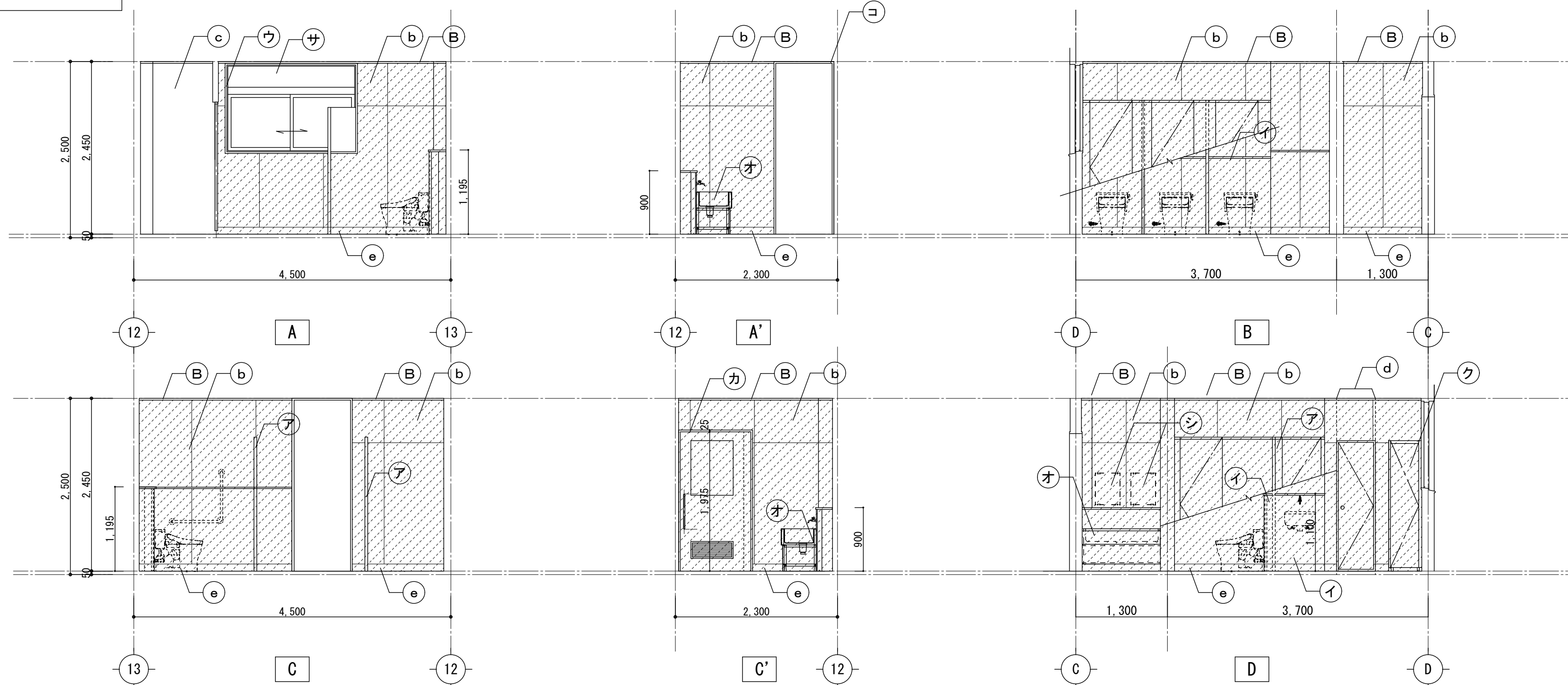


1階東便所平面詳細図 S=1/50

1階東男子便所



1階東女子便所



凡 例

＜床・廻縁＞		＜壁・柱型・梁型・巾木＞		＜その他＞				＜床＞		＜壁・柱型・梁型・巾木＞	
(A)	塩ビ製廻縁【新設】	(a)	EP-G塗替	(f)	LGS50(ﾀﾞﾌﾞﾙ) (便所側) 耐水PBt12.5+化粧ｷｬｯﾌﾟ6 (廊下側) PBt12.5+PBt9.5+EP-G塗替【新設】	(ア)	ﾄﾚｰﾌﾞｽ【新設】	(カ)	軽量鋼製建具【新設】	(サ)	既設のまま
(B)	塩ビ製廻縁【新設】	(b)	化粧ｷｬｯﾌﾟ6 接着貼り (ﾌﾙﾐｼﾞｮｲﾝﾄ共)【新設】	(g)	化粧ｷｬｯﾌﾟ6 接着貼り (ﾌﾙﾐｼﾞｮｲﾝﾄ共)【新設】	(イ)	面台・ﾌﾞﾗｯｼﾞ【新設】	(キ)	LGS65+PB t 12.5+9.5+EP-G塗替【新設】	(シ)	化粧紙W350×H450【新設】(設備工事)
(C)		(c)	既設のまま	(h)	化粧ｷｬｯﾌﾟ6 接着貼り (ﾌﾙﾐｼﾞｮｲﾝﾄ共)【新設】	(ウ)	木額縁：SOP塗替	(ク)	掃除用具入れ扉【新設】	(セ)	SUSﾌｯｸ6箇所・SUS隠し掛けL=270 4箇所 (掃除道具入れ内SUSﾌｯｸ3箇所【新設】)
(D)		(d)	LGS65+耐水PB t 12.5+化粧ｷｬｯﾌﾟ6 (ﾌﾙﾐｼﾞｮｲﾝﾄ共)【新設】	(i)	化粧ｷｬｯﾌﾟ6 接着貼り (ﾌﾙﾐｼﾞｮｲﾝﾄ共)【新設】	(エ)		(ケ)	汚重ﾀｲﾙ5【新設】	(ソ)	汚重ﾀｲﾙ5【新設】
		(e)	ﾋﾞｰﾐ巾木 H100【新設】			(オ)	SUS製流し台【新設】	(コ)	SUS三方枠【新設】		

床：ｸﾘﾝ清掃(ﾙｯﾁｬｰ)の上、長尺ﾋﾞｰﾐ床ｼｰﾄ t 2.0【新設】

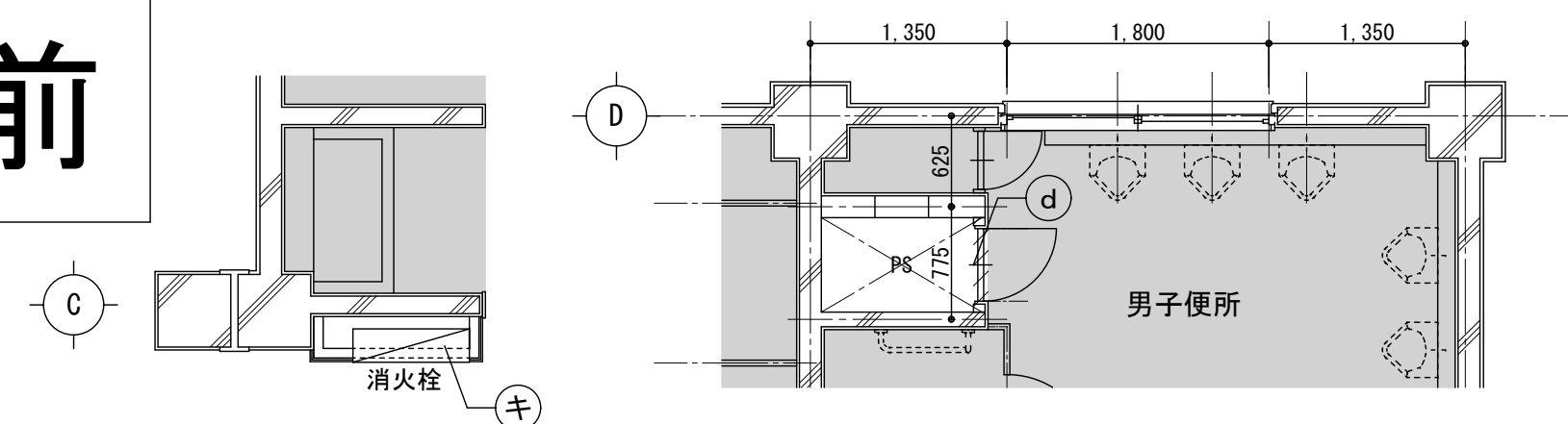
床：防汚防滑性ﾋﾞｰﾐ床ｼｰﾄ t=2.0
+土間ｺﾝｸﾘｰﾄ t=120(あと施工ｱﾙｶｰD10@300ｲﾔｸｼｬ@150)
+ﾙｯﾁｬｰﾌﾙﾐｼﾞｮｲﾝﾄ t80【新設】

床：防汚防滑性ﾋﾞｰﾐ床ｼｰﾄ t=2.0
+土間ｺﾝｸﾘｰﾄ t=120(あと施工ｱﾙｶｰD10@300ｲﾔｸｼｬ@150)
+ﾙｯﾁｬｰﾌﾙﾐｼﾞｮｲﾝﾄ t30【新設】

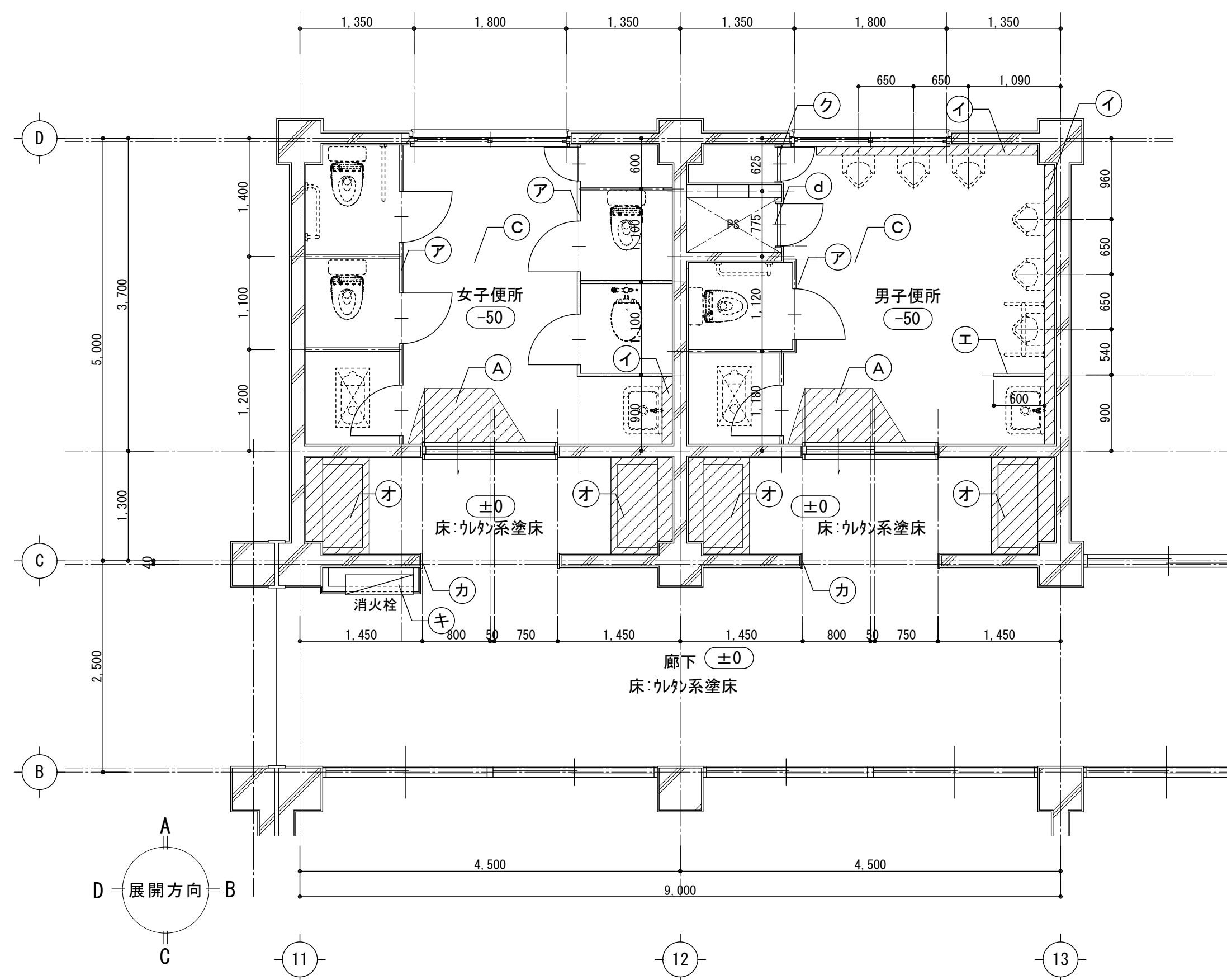
共通：新設部分を示す

	月	日	株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 雄野 豊	設 計 一級建築士 第 311436 号 錦 克剛 一級建築士 第 390253 号 古賀巴果	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事） 1階 東便所 平面詳細図・展開図（改修後）	NO. A — 52
	.				年 月 日	A1 1/50 A3 1/100		
	.							
	.							

改修前

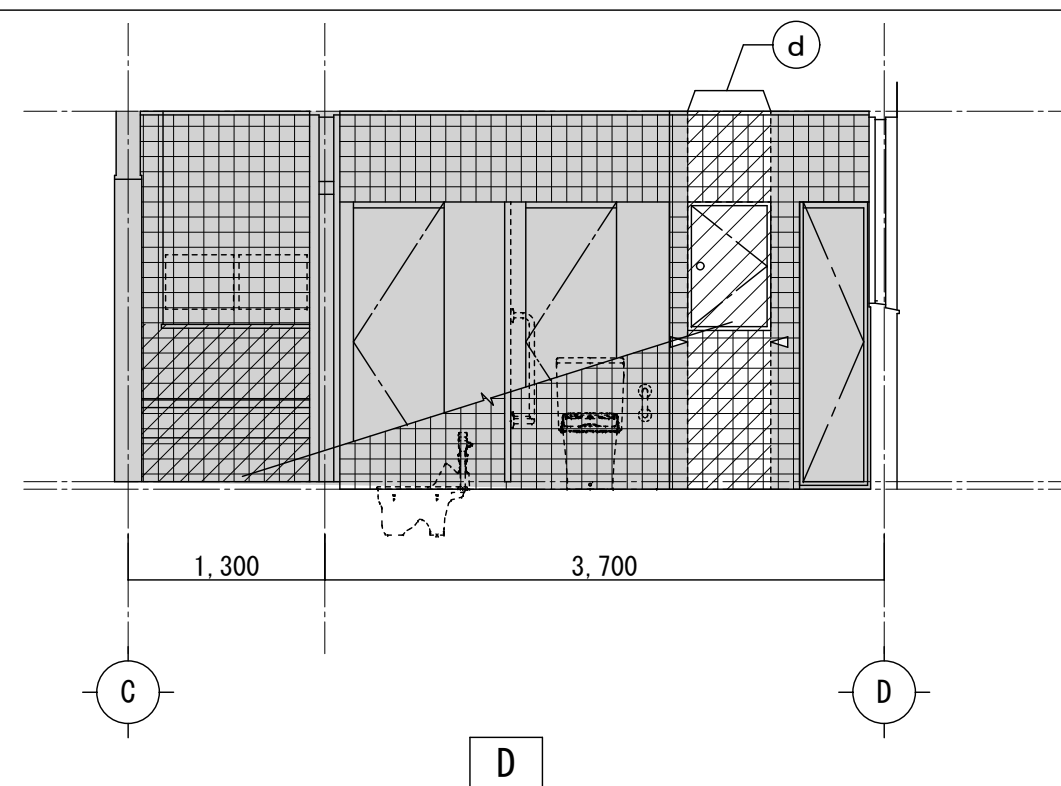


3階東便所平面詳細図 S=1/50

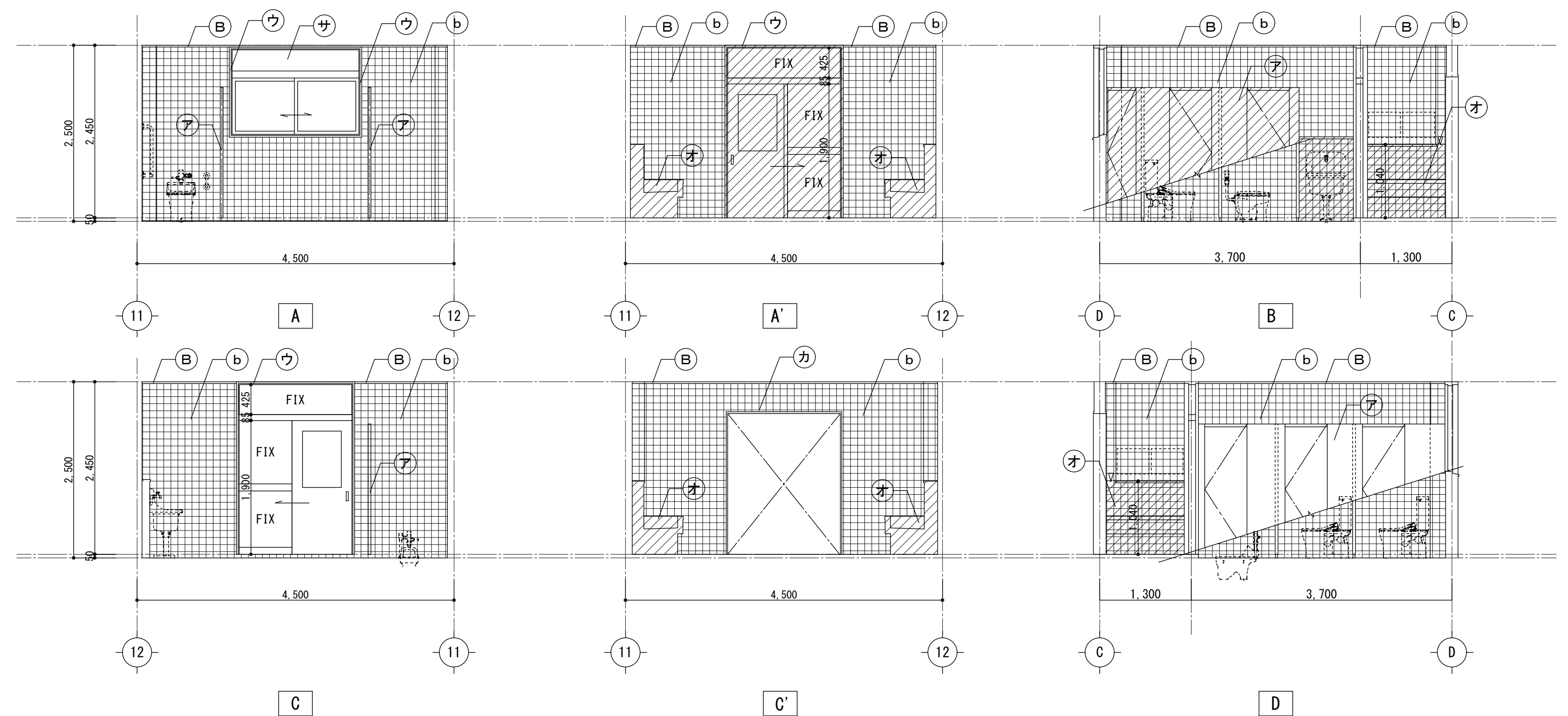


2階東便所平面詳細図 S=1/50

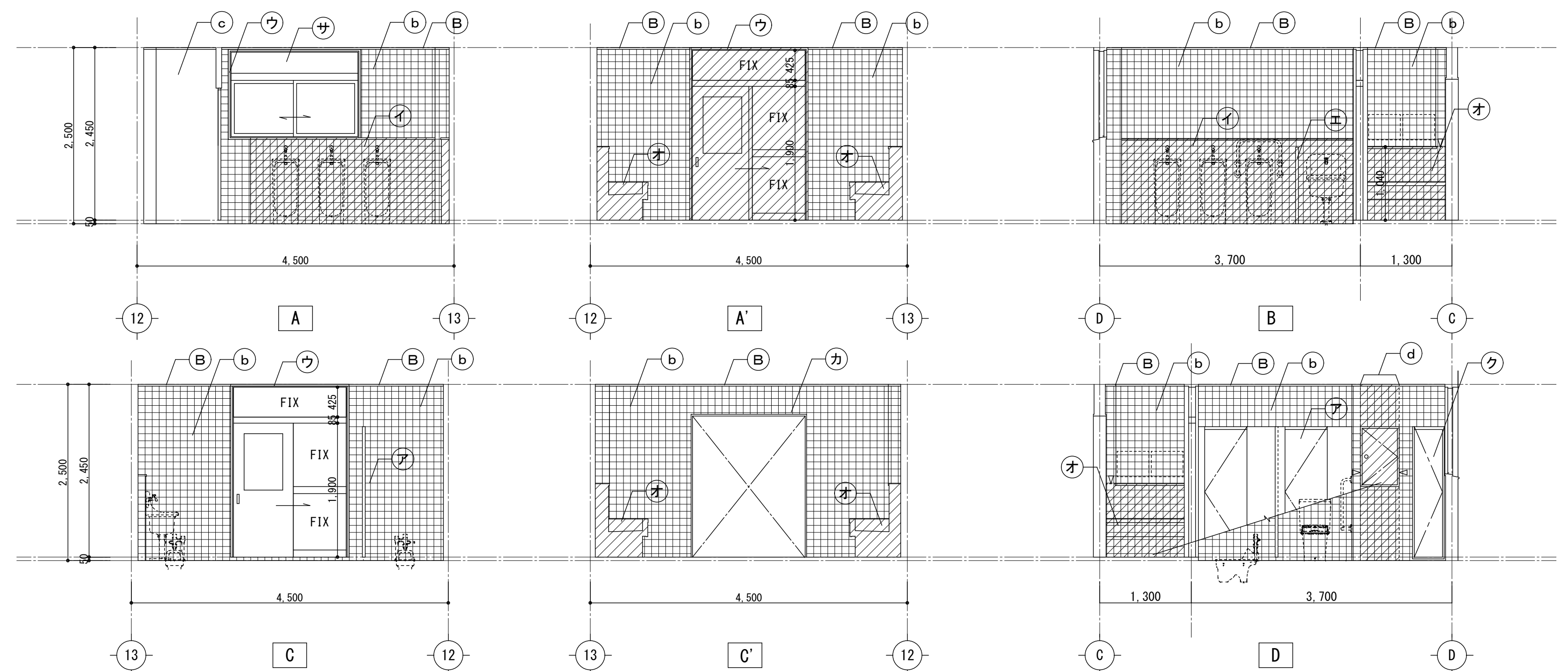
3階東男子便所



2階東女子便所



2階東男子便所



凡 例

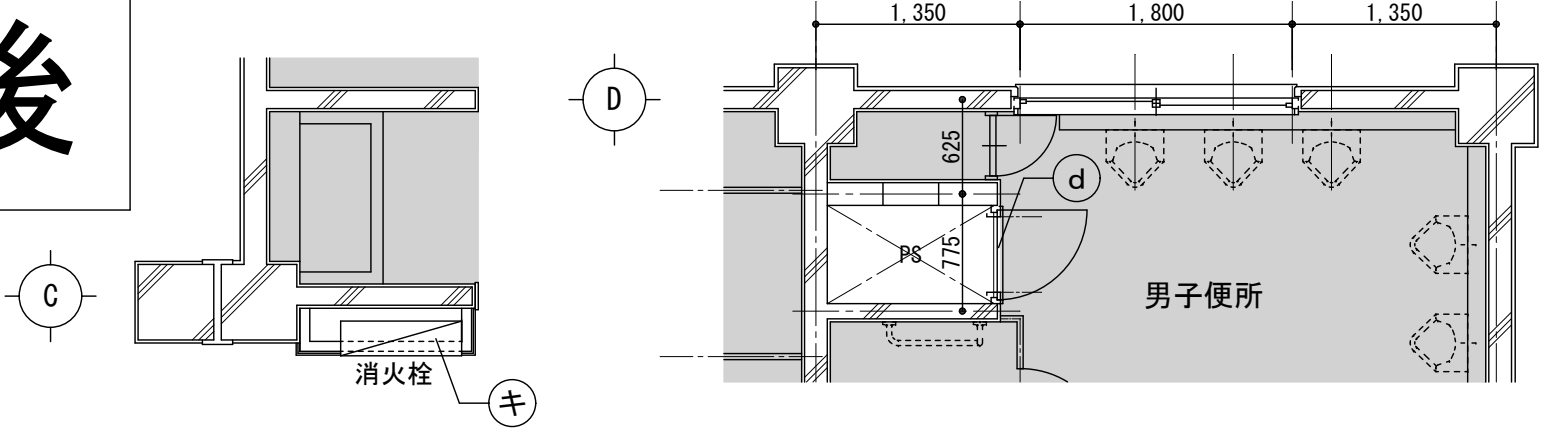
<床・廻縁>		<壁・柱型・梁型>		<その他>							
(A)	床: モザイクタイル 【撤去】	(a)	AEP塗装	(ア)	トリプルガラス 【撤去】	(カ)	リブ-三方枠 【撤去】	(サ)	ガラス	(タ)	
(B)	木廻縁25度 OP 【撤去】	(b)	100角タイル貼	(イ)	面台・サイディング 【撤去】	(キ)	LSGS+合板 t6 【撤去】	(シ)		(チ)	
(C)	磁器タイルタイル貼 【撤去(モザイク下地共)】	(c)	モザイク金ツ仕上げ	(ウ)	木額縁25×75	(ク)	掃除用具入れ扉 【撤去】	(ス)		(ツ)	
(D)		(d)	CB t150+モザイク 30×タイル t5 鋼製建具 【撤去】	(エ)	隔て板 t40 【撤去】	(ケ)		(セ)		(テ)	
		(e)		(オ)	SUS製手洗い 【撤去】	(コ)		(ソ)		(ト)	

 床: ビニル床タイル 【撤去】
 床: 磁器タイルタイル貼 t5 既設のまま
 床: ビニル床タイル 【撤去(下地共)】

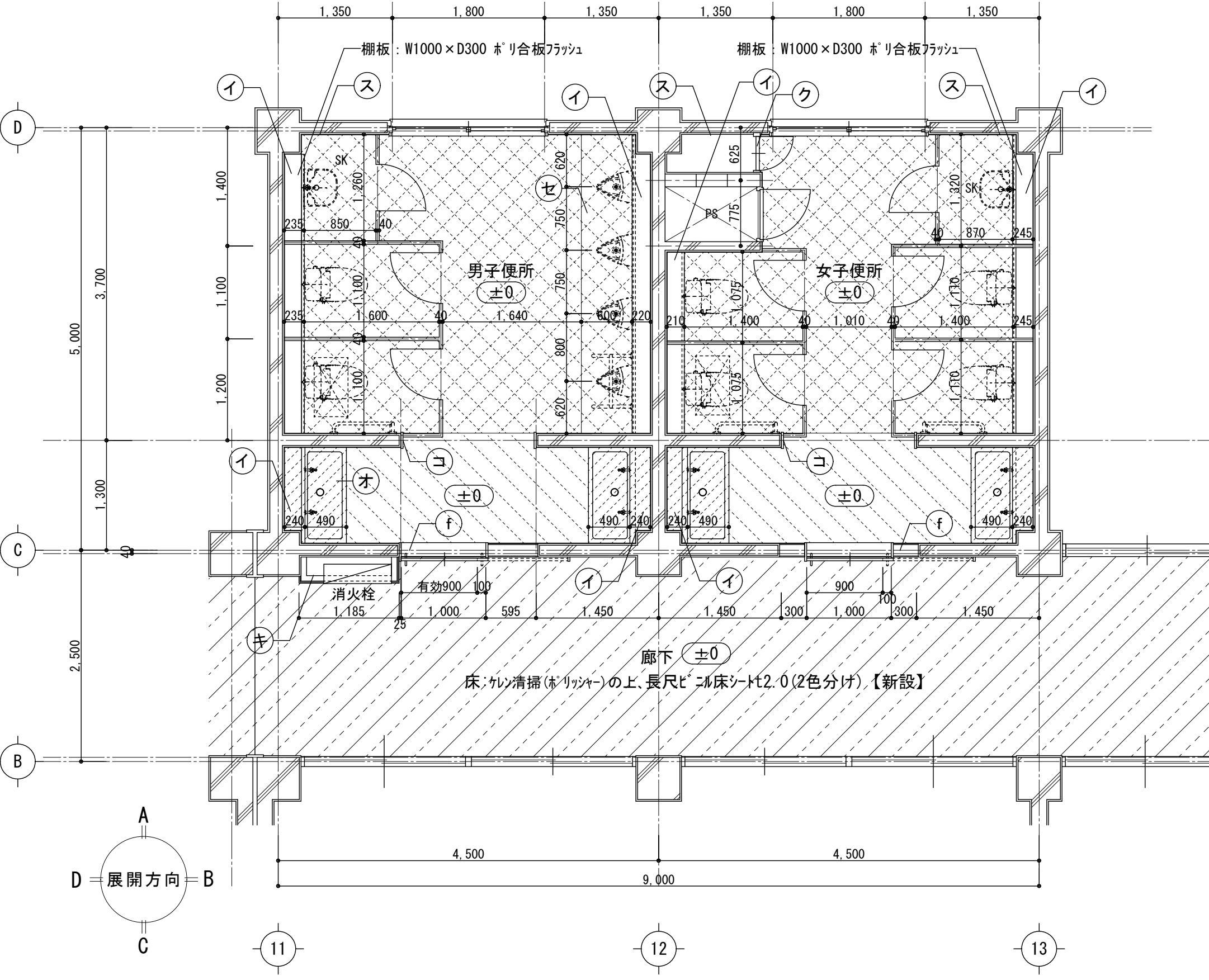
 共通: 撤去部分を示す
 Ⅱ カット入れを示す
 磁器タイルタイル貼+モザイク下地t=30
+押えコンクリートt=65 【撤去】
 共通: 改修対象範囲外を示す

	月	日	株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 横野 豊	設 計	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事） 2階 東便所 平面詳細図・展開図（改修前）	NO. A — 53
	.			一級建築士 第 311436 号 錦 克剛	年 月 日	A1 1/50		
	.			一級建築士 第 390253 号 古賀巴菜		A3 1/100		
	.							

改修後

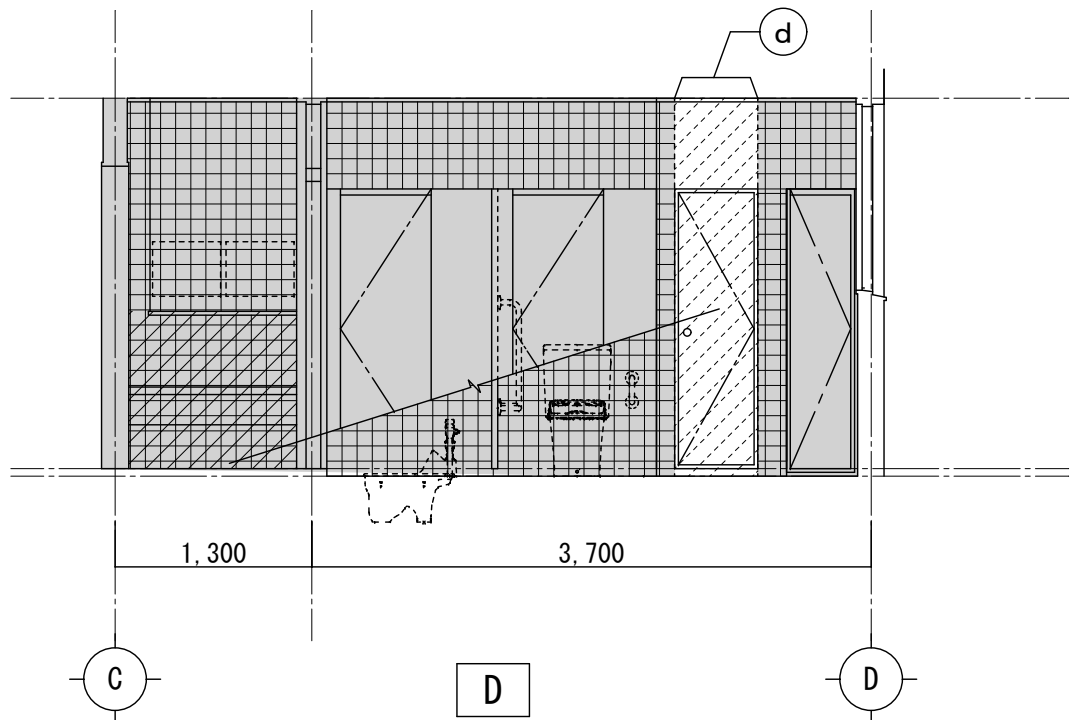


3階東便所平面詳細図 S=1/50

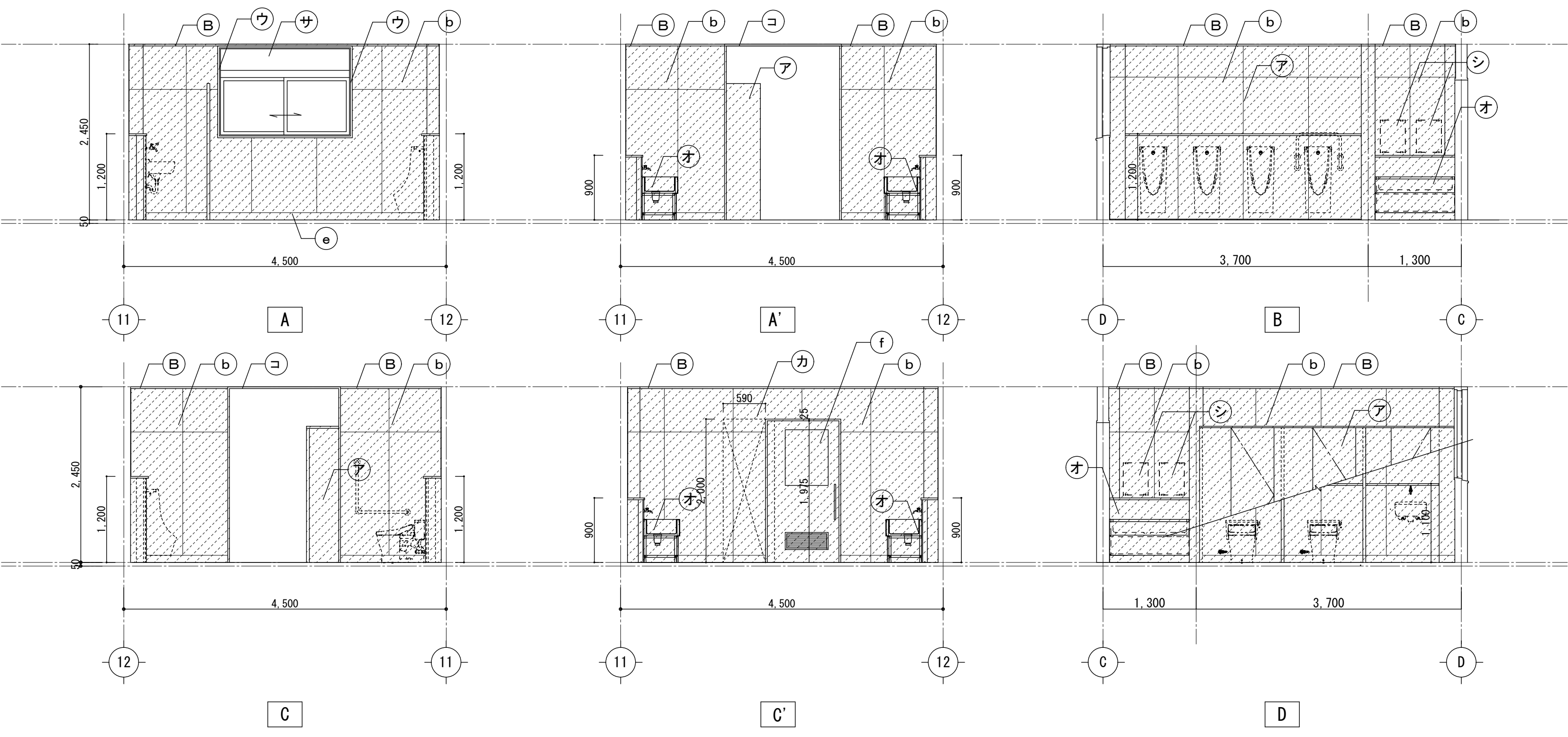


2階東便所平面詳細図 S=1/50

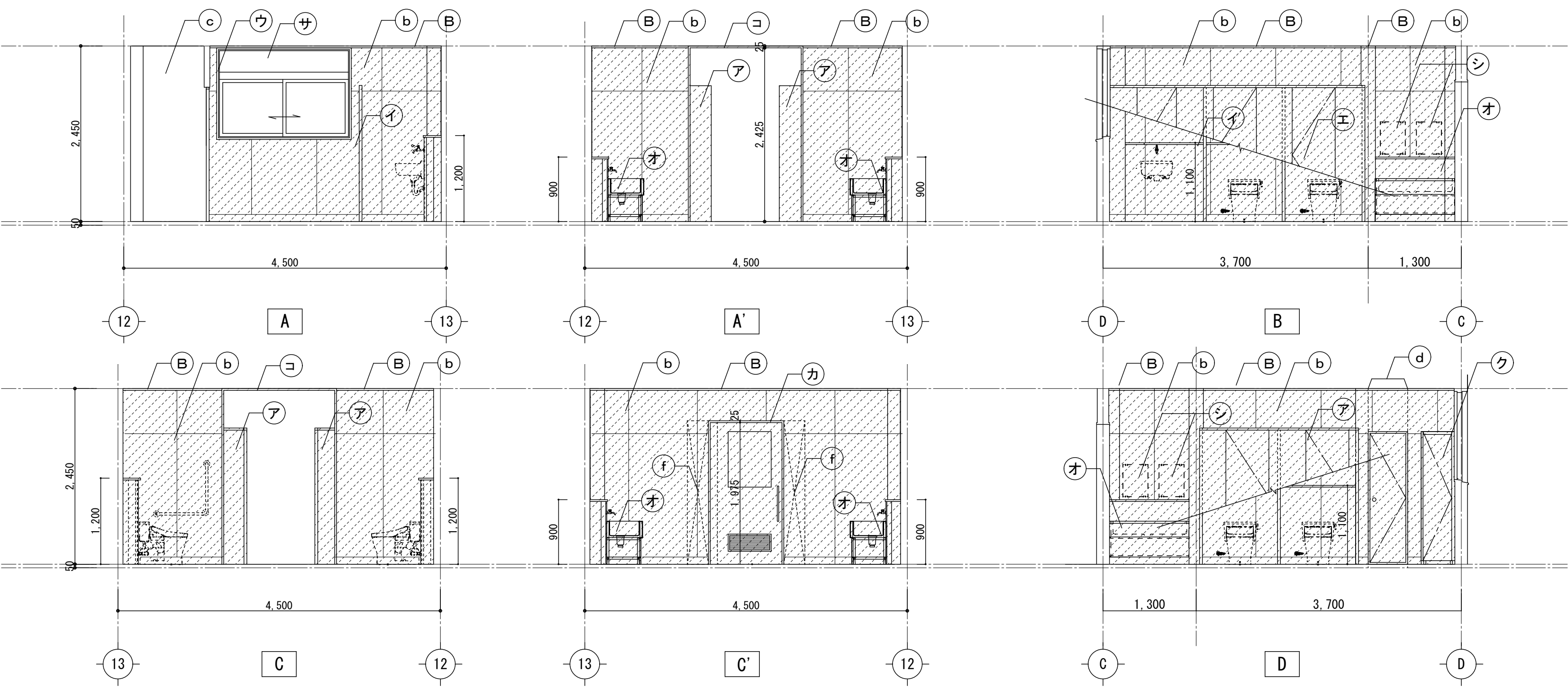
3階東男子便所



2階東男子便所



2階東女子便所



例																
<床・廻縁>			<壁・柱型・梁型・巾木>				<その他>									
塩ビ製廻縁【新設】	a	EP-G塗替	f	LGS50(タイル)+ (便所側)耐水PBt12.5+化粧タイル板t6 (廊下側)PBt12.5+PBt9.5+EP-G塗装 【新設】	A	トイレ・ス【新設】	カ	軽量鋼製建具【新設】	サ	既設のまま	 床：ケル清掃(ケルリッシャー)の上、長尺ビニル床シートt2.0【新設】	 共通：新設部分を示す				
	b	化粧タイル板t6 接着貼り (タイルジョイナー)【新設】			イ	面台・ライング【新設】	キ	LGS65+PBt12.5+EP-G塗装【新設】	シ	化粧鏡W350×H450【新設】(設備工事)			 床： 防汚防湿性ビニル床シートt2.0+構造用合板1類t12 乾式=直貼(編製床+タイルt120) +際根太(防塵・防湿処理)【新設】	 床：ケル清掃(ケルリッシャー)の上、長尺ビニル床シートt2.0【新設(地下共)】		
	c	既設のまま			ウ	本額縁：SOP塗替	ク	掃除用具入れ扉【新設】	ス	SUSツック6箇所・SUS雑巾掛けL=270 4箇所【新設】 (掃除道具入れ内SUSツック3箇所【新設】)					 床：ケル清掃(ケルリッシャー)の上、防汚防湿性ビニル床シート=2.0【新設】	 和便器撤去部 開口閉塞【新設】 ※部分詳細図の対象
	d	LGS65+耐水PBt12.5+化粧タイル板t6 (タイルジョイナー)【新設】			エ		ケ	-	セ	汚垂タイルt5【新設】						
	e	ビニル巾木 H100【新設】			オ	SUS製流し台【新設】	コ	SUS三方枠【新設】	ソ							

改修前

Architectural floor plan of a three-story building before renovation. The plan shows three floors (1F, 2F, 3F) with various rooms and structural elements. Key features include three '女子便所' (Women's Restrooms) on each floor, a large central hall area, and several smaller rooms and corridors. Dimensions are provided for various sections, including room sizes (e.g., 2,450 x 2,500), corridor widths (e.g., 1,200, 1,000), and overall building dimensions (e.g., 11,400 x 5,500). Structural elements like columns (柱芯) and walls are indicated. The plan is oriented with North at the top.

Overall dimensions: 11,400 (Total Height) x 5,500 (Total Width).

Floor levels: $\nabla 3FL$, $\nabla 2FL$, $\nabla 1FL$.

Rooms and areas labeled: 女子便所 (Women's Restroom), 女子便所 (Women's Restroom), 女子便所 (Women's Restroom), 女子便所 (Women's Restroom), 女子便所 (Women's Restroom), 女子便所 (Women's Restroom).

Dimensions and structural elements:

- Room sizes: 2,450 x 2,500, 2,450 x 2,500, 2,450 x 2,500, 2,450 x 2,500, 2,450 x 2,500, 2,450 x 2,500.
- Corridor widths: 1,200, 1,000, 1,200, 1,000, 1,200, 1,000.
- Overall dimensions: 11,400 (Total Height) x 5,500 (Total Width).
- Structural elements: 柱芯 (Column Core), 柱芯 (Column Core), 柱芯 (Column Core).

＜床・巾木＞		＜壁・天井・廻り縁＞			 共通：撤去部分を示す  カッパ入れを示す
(A)	床：磁器タイル貼+土間コンクリート t120 【撤去】+砕石 t100	(a)	壁：100角タイル貼	(f)	
(B)	床：磁器タイル貼+押入タイル t25 【撤去】 +軽量コンクリート t70 既設のまま	(b)	天井：FK t6.0 【撤去(下地共)】	(g)	建具 【撤去】
(C)	巾木：100角タイル貼	(c)	廻り縁：木廻縁30角 【撤去】	(h)	ラザー=三方枠 【撤去】
(D)	床：ビニル床タイル(下地共) 【撤去】	(d)	壁：AEP塗装	(i)	面台 【撤去】
(E)	床：ウレタン系塗床	(e)	75x125x18	(j)	

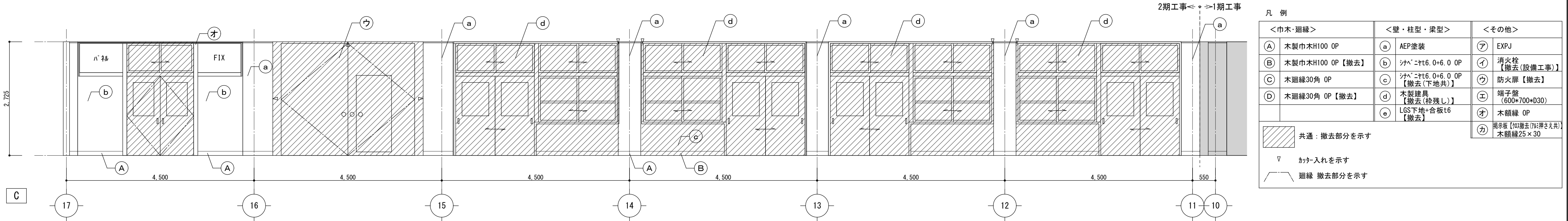
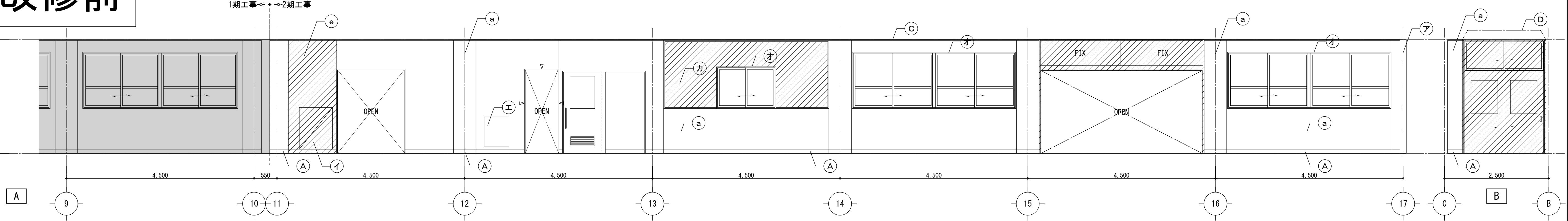
	月	日
	.	
	.	
	.	

[illegible]

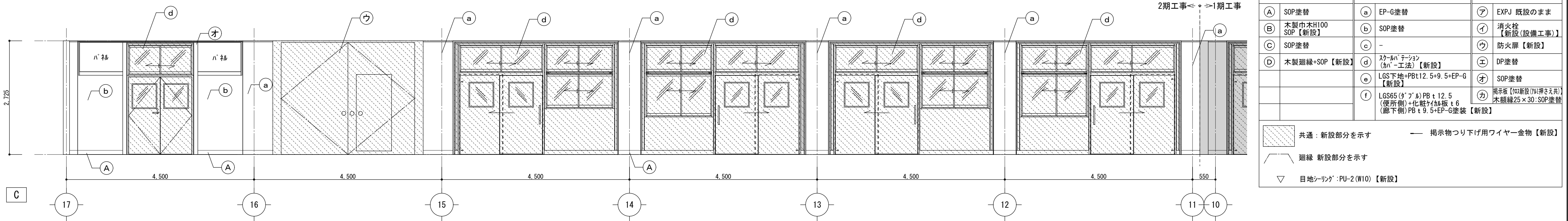
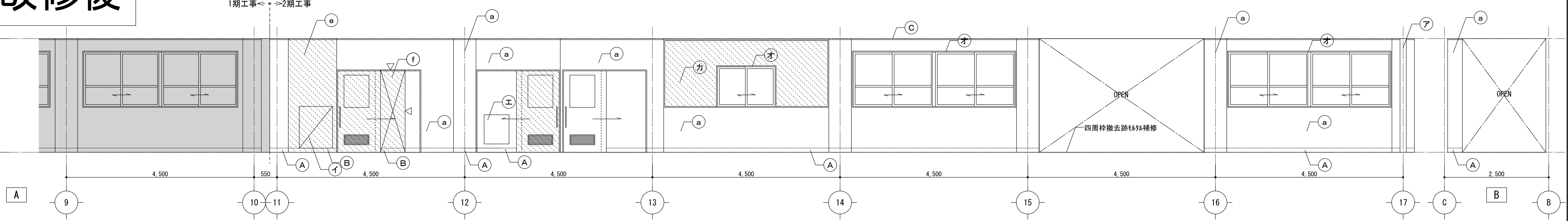
＜床＞		＜壁・天井・廻り縁＞		 共通：新設部分を示す ※設備配管の穴埋めは建築工事にて見込む
(A)	床：防汚防湿性ビニルシート2.0+土間コンクリート金網仕上t120（あと施工アクリルD10 L400630074ヤーマッシュ150） ※リフレックスt10.15+砕石（再生材）t80【新設】	(a)	壁：化粧タイルt6.0（接着貼）【新設】 （7R31 ヨーテス）	(f)
(B)	床：防汚防湿性ビニルシート2.0+構造用合板1種t12 ※軽式二重床（鋼製梁+170×45mm t20）【新設】	(b)	天井：化粧石膏ボード t 9.5 【新設（下地付）】	(g)
(C)	巾木：ビニル巾木【新設】	(c)	廻り縁：塩ビ製廻縁【新設】	(h)
(D)	床：防汚防湿性ビニルシート2.0+土間コンクリート金網仕上t120（あと施工アクリルD10630074ヤーマッシュ150） ※リフレックスt10.15+砕石（再生材）t30【新設】	(d)	壁：EP-G塗替	(i)
(E)	床：クッション（※リッシャー）の上、長尺ビニルシート2.0【新設】	(e)		(j)

株式 会社	市川三千男建築設計事務所		設 計	一級建築士 第 311436 号 株 克剛 一級建築士 第 390253 号 古賀巴葉	整理番号	縮 尺
	三重文店					
三重県桑名市桑栄町1番地 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037					年 月 日	A1 1/30 A3 1/60
一級建築士 第 138033 号 雄野 豊						

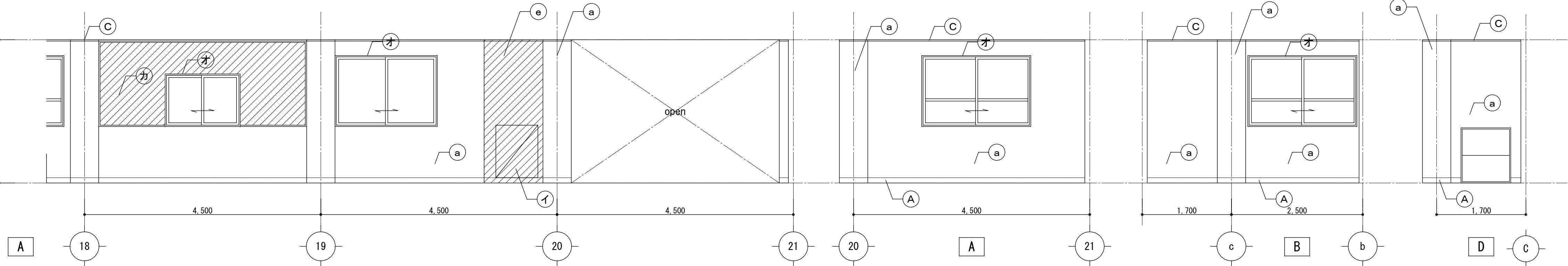
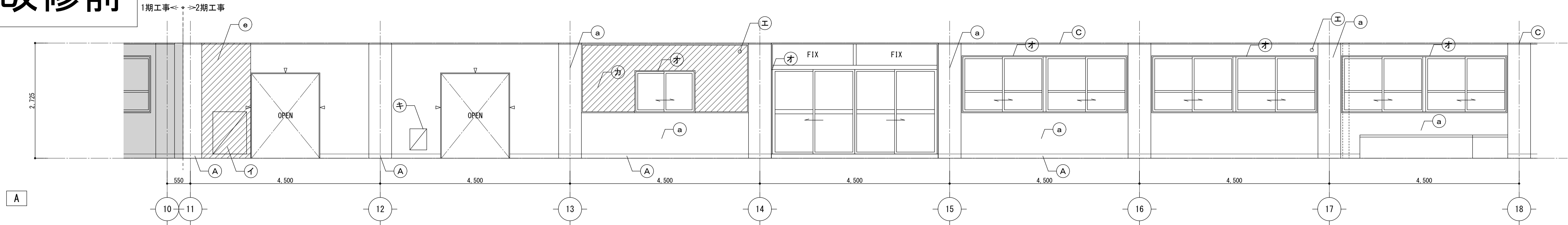
改修前



改修後



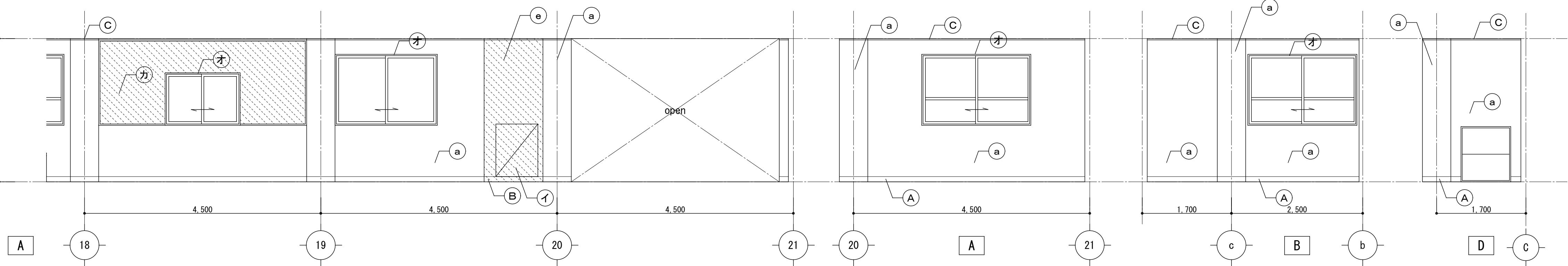
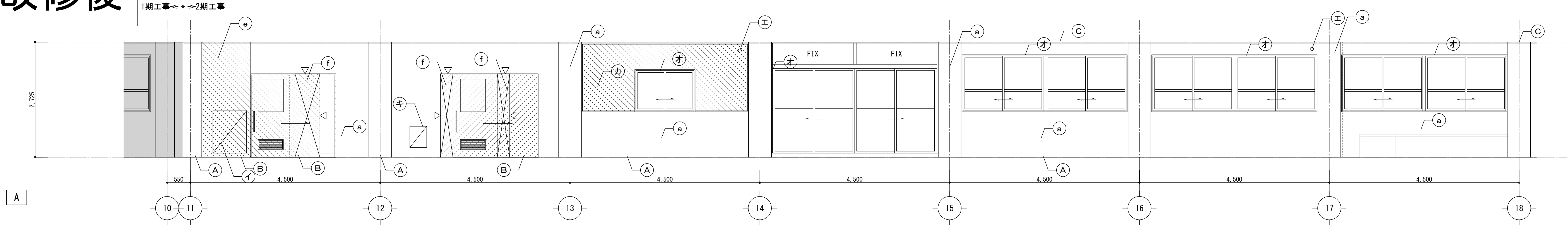
改修前



凡 例

<巾木・廻縁>	<壁・柱型・梁型>	<その他>
(A) 木製巾木H100 OP	(a) AEP塗装	(7) EXP-J
(B) 木製巾木H100_OP【撤去】	(b) シヤベニt6.0+6.0 OP	(1) 消火栓【撤去(設備工事)】
(C) 木廻縁30角 OP	(c) シヤベニt6.0+6.0 OP【撤去(下地共)】	(2) 防火扉【撤去】
(D) 木廻縁30角 OP【撤去】	(d) 木製建具【撤去(柱残し)】	(3) 設備用管
	(e) LGS下地+合板t6【撤去】	(4) 木廻縁 OP
[Hatched Box] 共通：撤去部分を示す		(5) 開示板【如適去(7は押さえる)】
[Triangle] 共通：撤去部分を示す		(6) 木廻縁25×30
[Line] 共通：撤去部分を示す		(8) 端子盤 (500×400×D30)

改修後

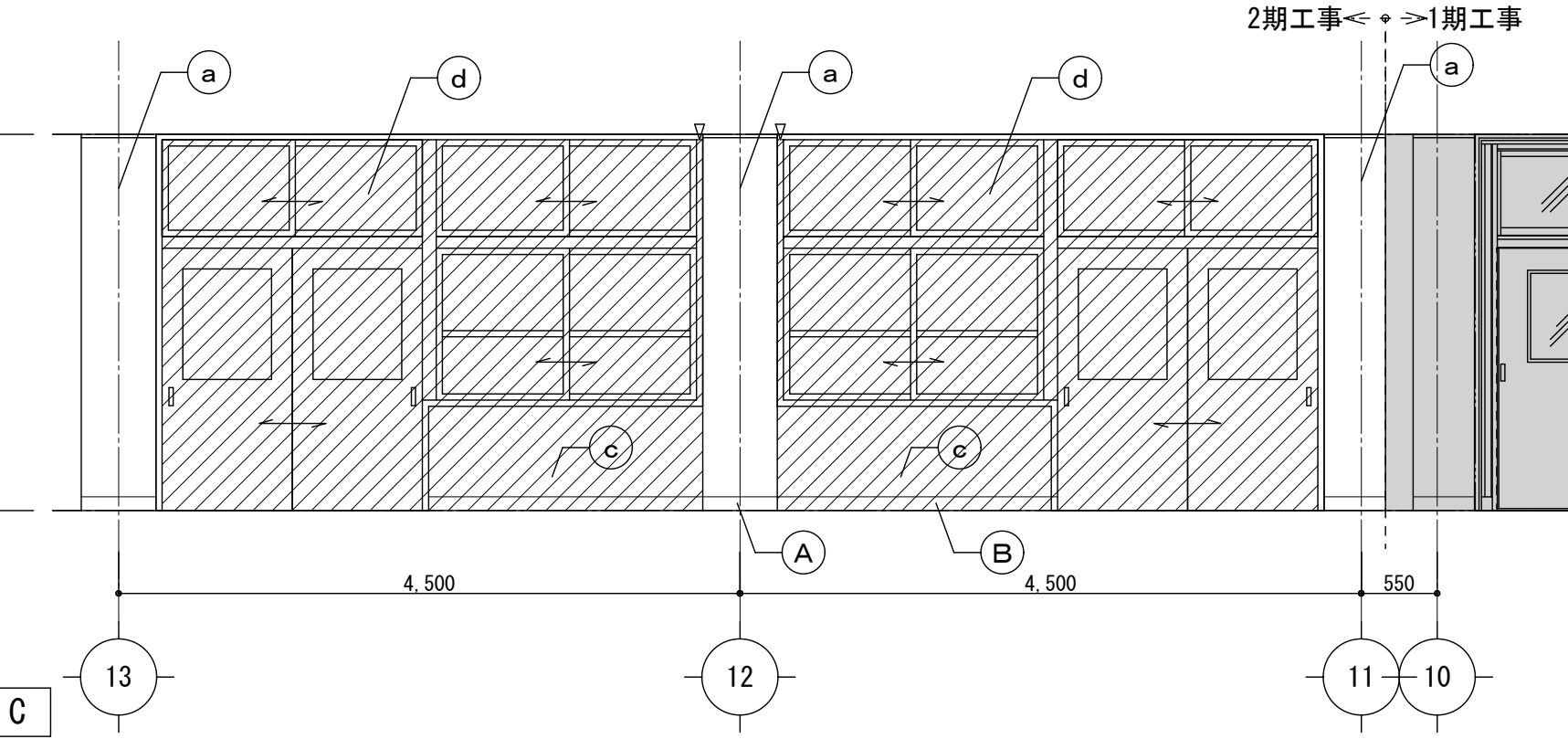
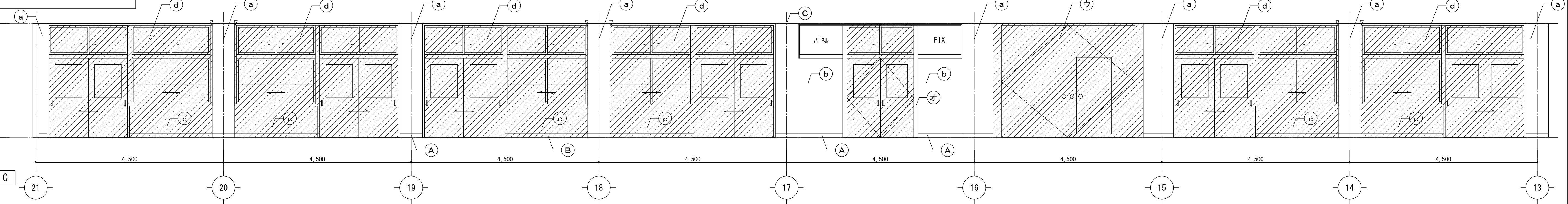


凡 例

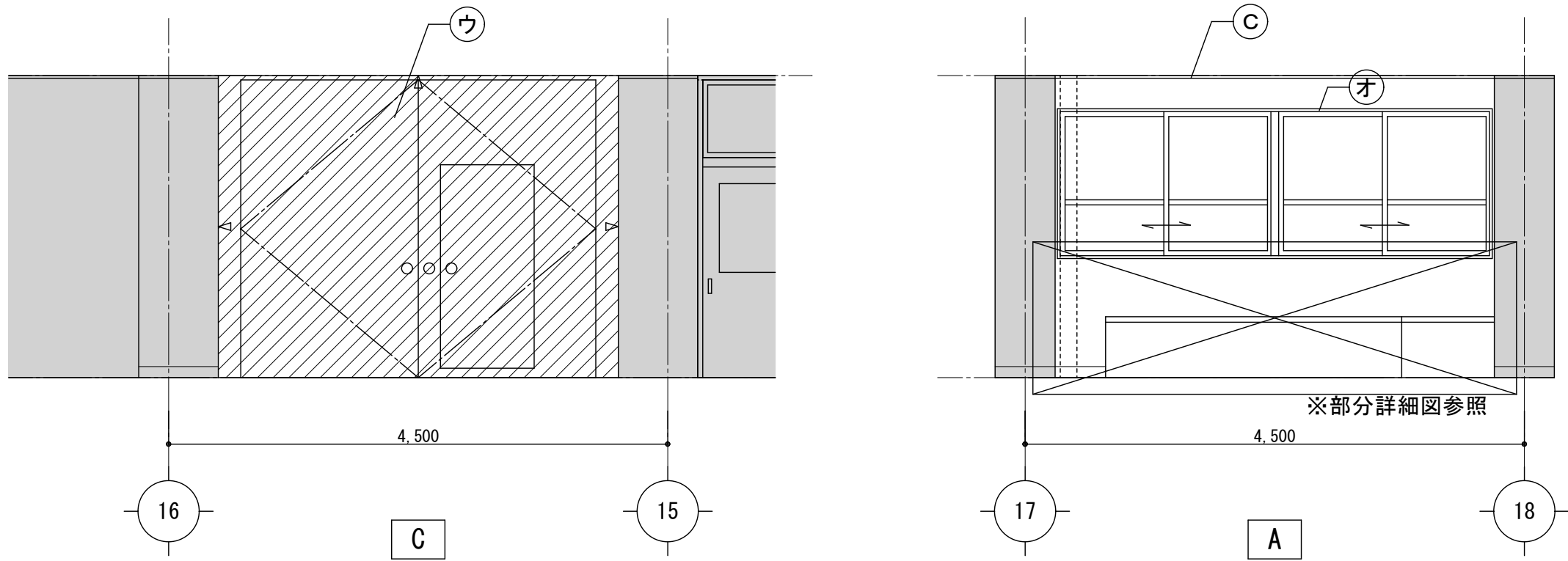
<巾木・廻縁>	<壁・柱型・梁型>	<その他>
(A) SOP塗替	(a) EP-G塗替	(7) EXP-J既設のまま
(B) 木製巾木H100 SOP【新設】	(b) SOP塗替	(1) 消火栓【新設(設備工事)】
(C) SOP塗替	(c) -	(2) 防火扉【新設】
(D) 木製廻縁+SOP【新設】	(d) シヤベニt6.0+6.0 OP【新設】	(3) 設備用管既設のまま
	(e) LGS下地+PBt12.5+9.5+EP-G【新設】	(4) SOP塗替
	(f) LGS65(ダフ)PB t12.5(便所側)+化粧ケル板 t6(廊下側)PB t9.5+EP-G塗装【新設】	(5) 開示板【如新設(7は押さえる)】
[Hatched Box] 共通：新設部分を示す		(6) 木廻縁25×30:SOP塗替
[Triangle] 共通：新設部分を示す		(8) 端子盤 (500×400×D30)

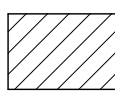
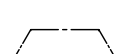
[Triangle] 目地シヤベニ:PU-2(W10)【新設】

改修前

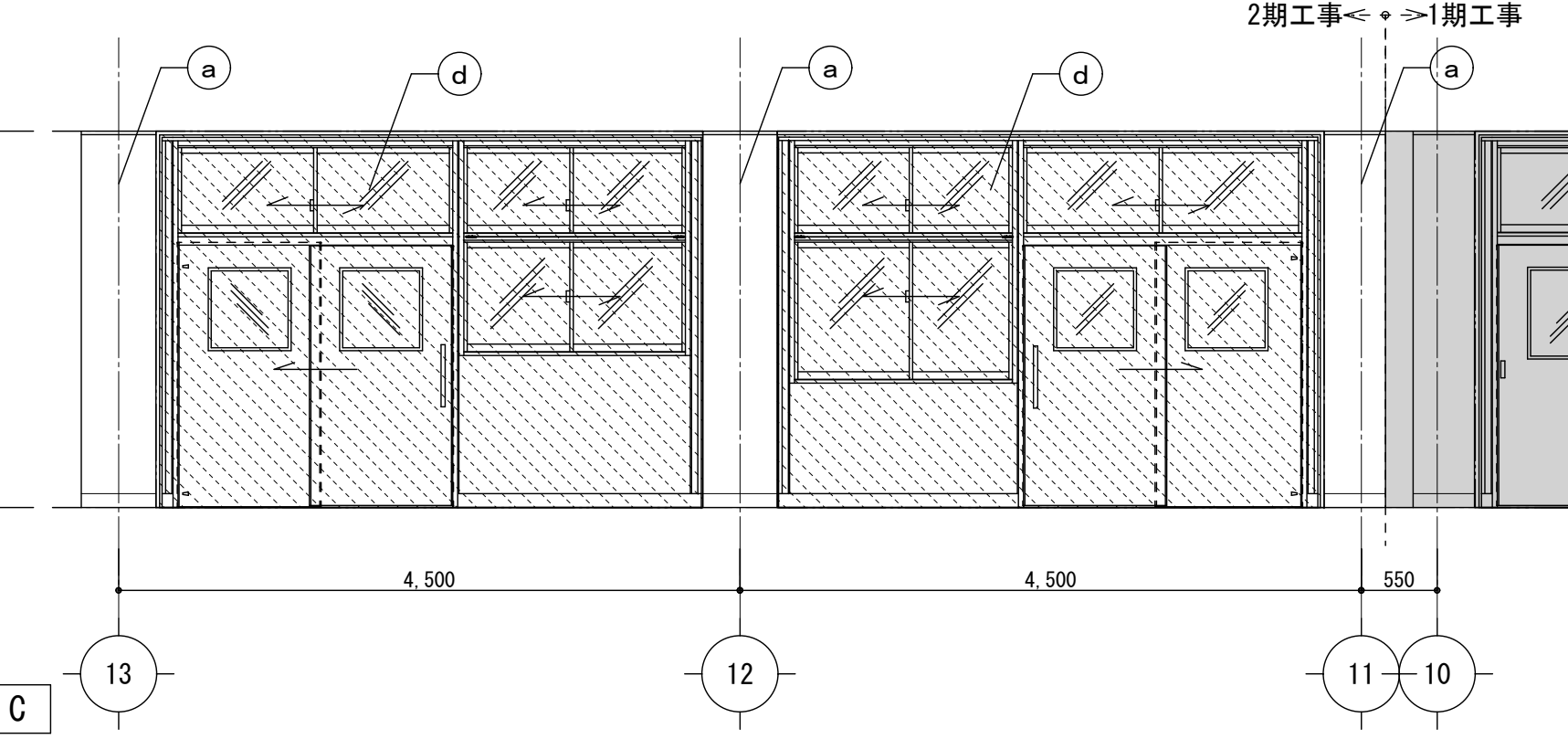
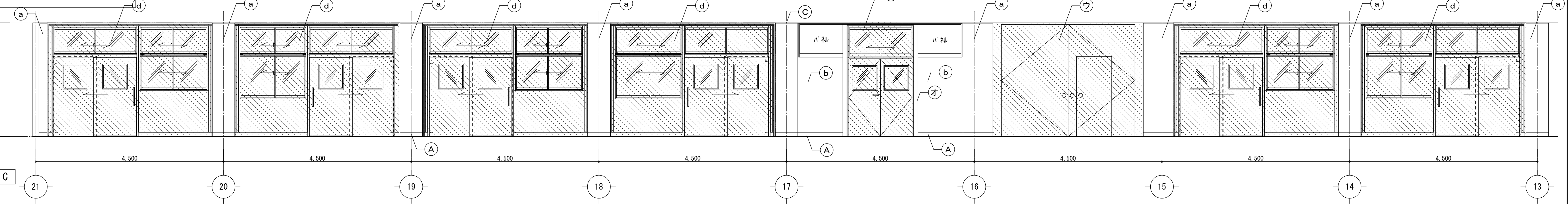


3階廊下

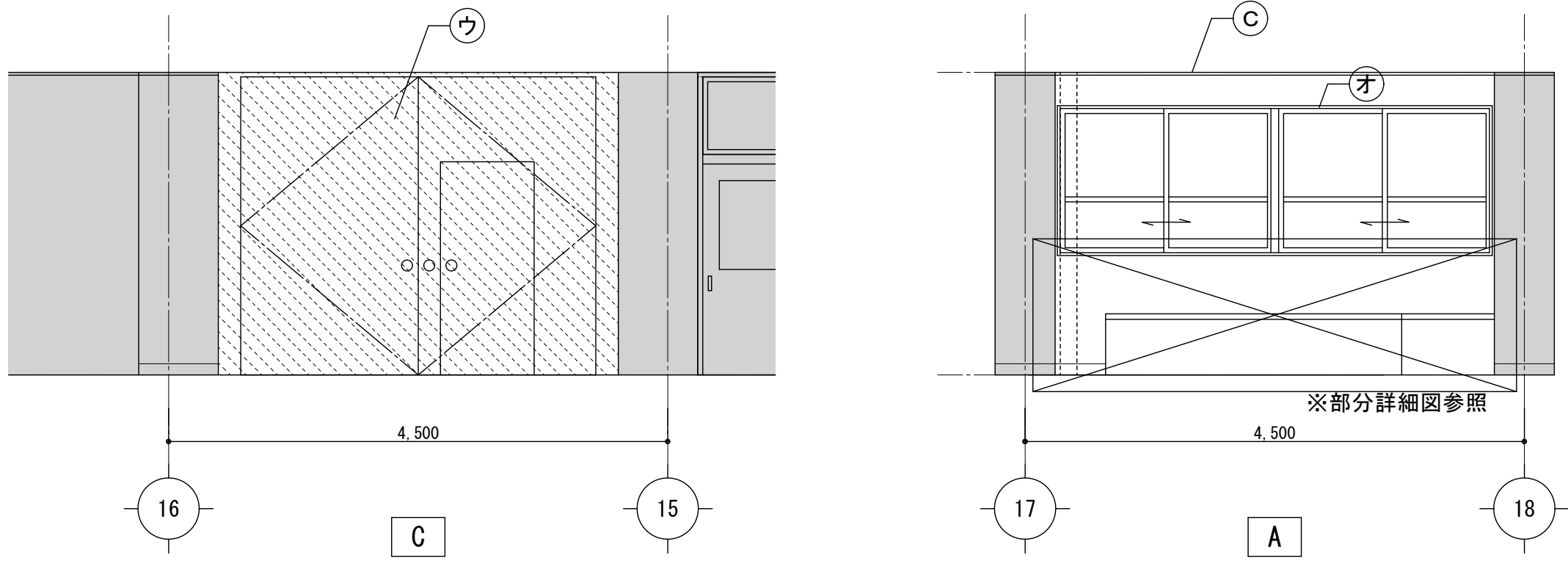


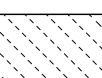
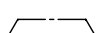
凡 例		＜壁・柱型・梁型＞		＜その他＞	
＜巾木・廻縁＞					
(A)	木製巾木H100 OP	(a)	AEP塗装	(7)	EXPJ
(B)	木製巾木H100 OP【撤去】	(b)	シベニt6.0+6.0 OP	(1)	消火栓 【撤去(設備工事)】
(C)	木廻縁30角 OP	(c)	シベニt6.0+6.0 OP 【撤去(下地共)】	(2)	防火扉【撤去】
(D)	木廻縁30角 OP【撤去】	(d)	木製建具 【撤去(柱残し)】	(3)	
		(e)	LG6下地+合板t6 【撤去】	(4)	木額縁 OP
 共通：撤去部分を示す  カッター入れを示す  廻縁 撤去部分を示す					

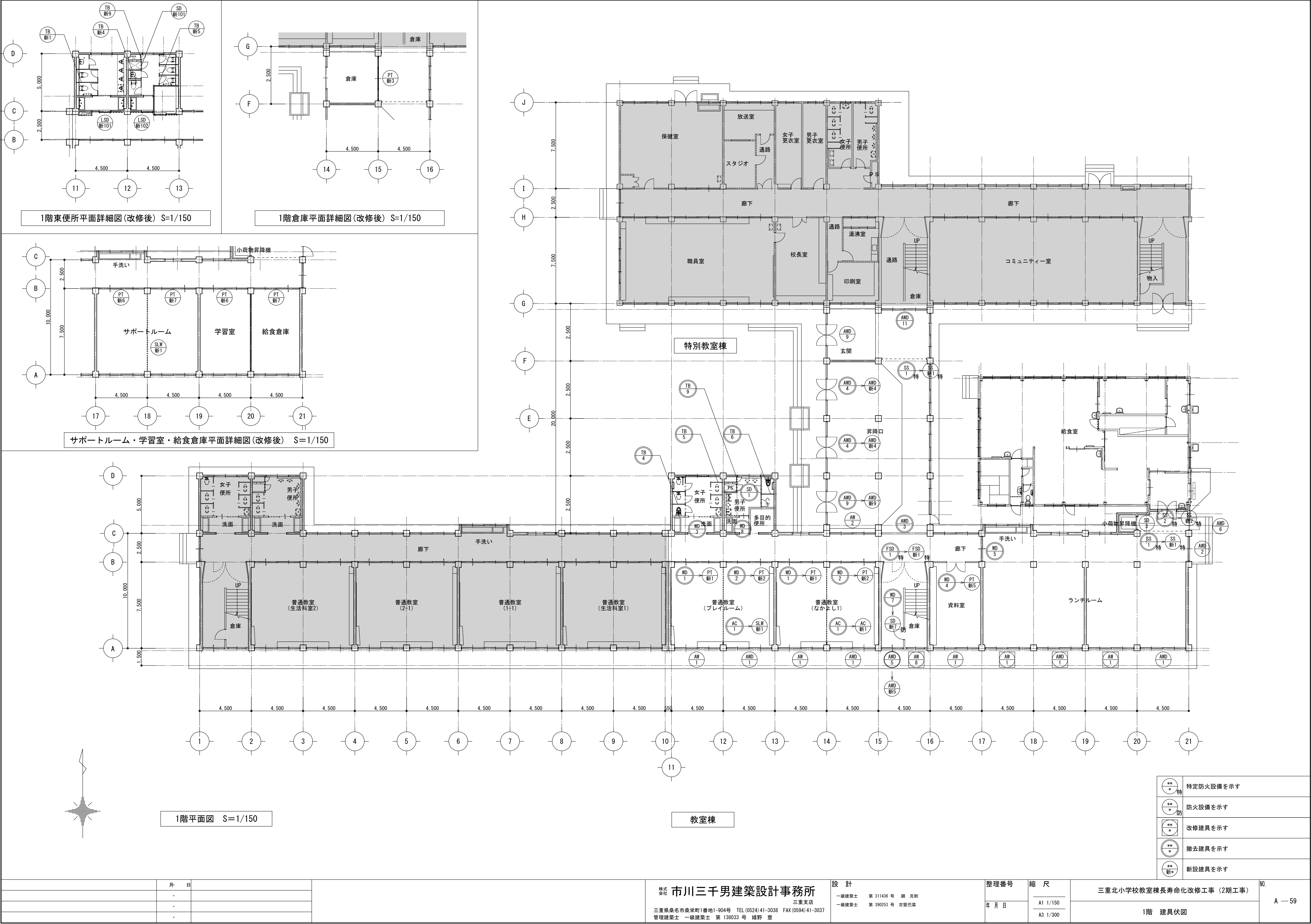
改修後



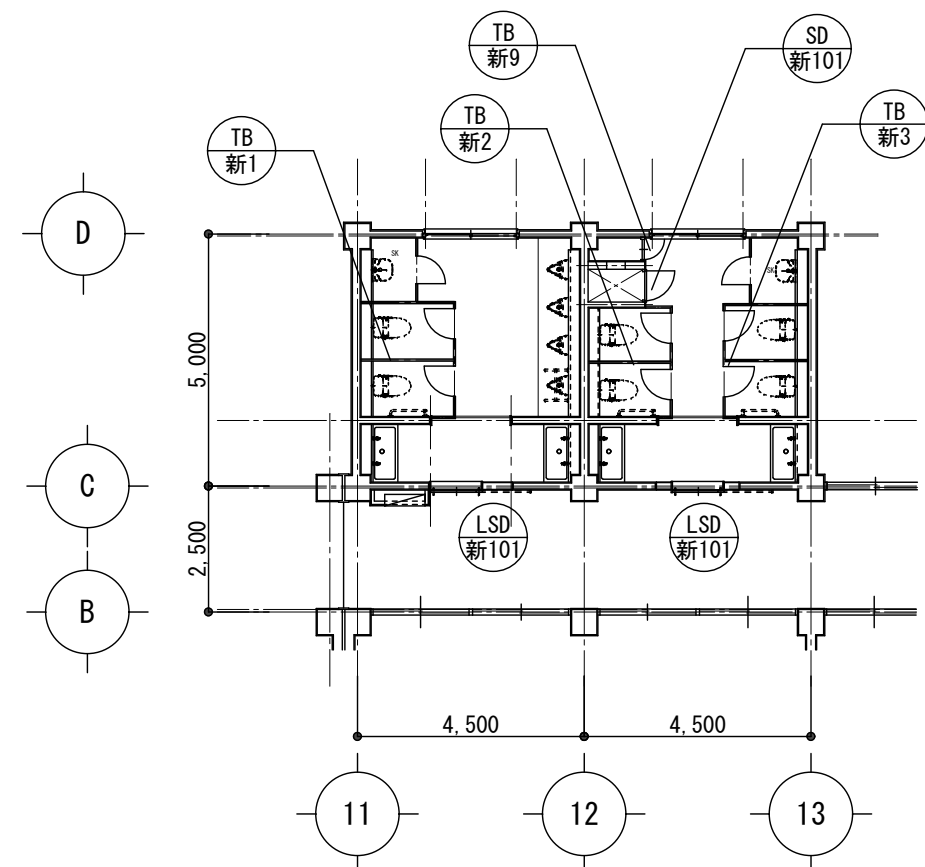
3階廊下



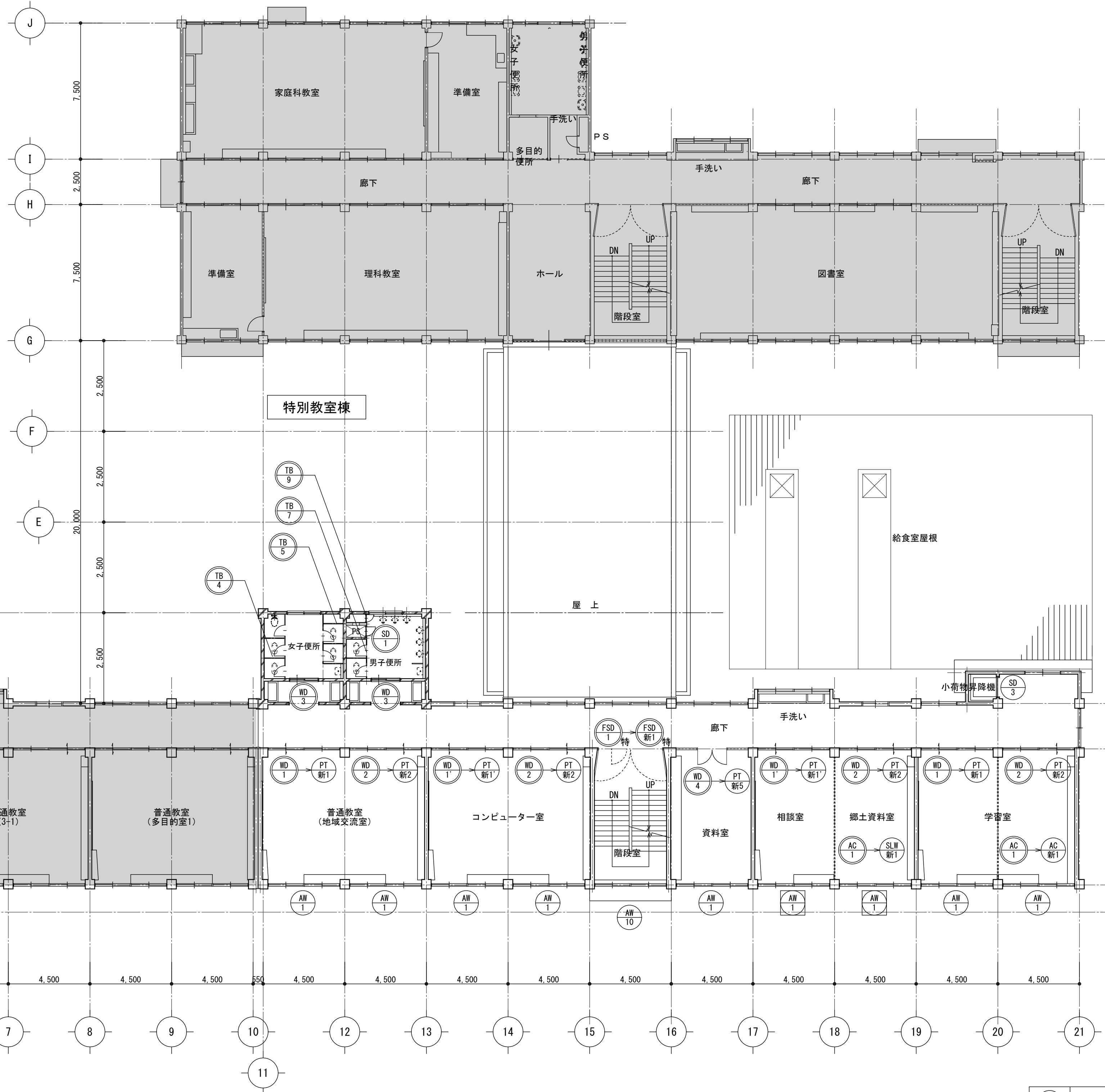
凡 例		＜壁・柱型・梁型＞		＜その他＞	
	＜巾木・廻縁＞	(a)	EP-G塗替	㊦	EXPJ
(B)	木製巾木H100 SOP【新設】	(b)	SOP塗替	イ	消火栓 【新設(設備工事)】
(C)	SOP塗替	(c)	-	ウ	防火扉【新設】
(D)	木製廻縁+SOP【新設】	(d)	スカーパレーション (ハバ-工法)【新設】	エ	
		(e)	LG6下地+PBt12.5+9.5 【新設】	オ	SOP塗替
		(f)	LG665(ダブル)PBt12.5 (便所側)+化粧材t6 (廊下側)PBt9.5+EP-G塗装【新設】		
 共通：新設部分を示す		 掲示物つり下げ用ワイヤー金物【新設】			
 廻縁 新設部分を示す					
▽ 目地シーリング：PU-2(W10)【新設】					



特	特定防火設備を示す
防	防火設備を示す
改	改修建具を示す
撤	撤去建具を示す
新	新設建具を示す



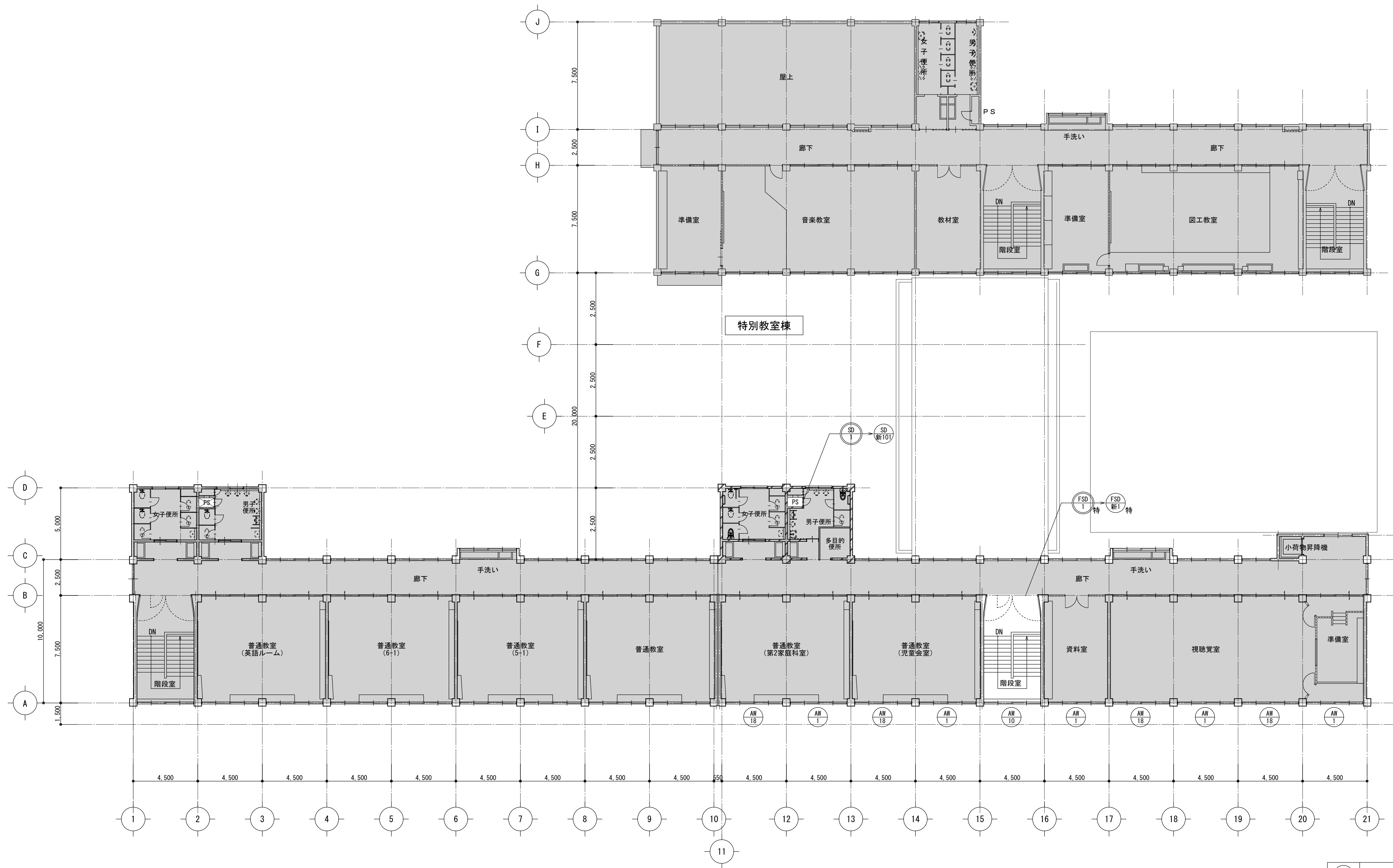
2階東便所平面詳細図 (改修後) S=1/150



2階平面図 S=1/150

教室棟

特	特定防火設備を示す
防	防火設備を示す
改	改修建具を示す
撤	撤去建具を示す
新	新設建具を示す



3階平面図 S=1/150

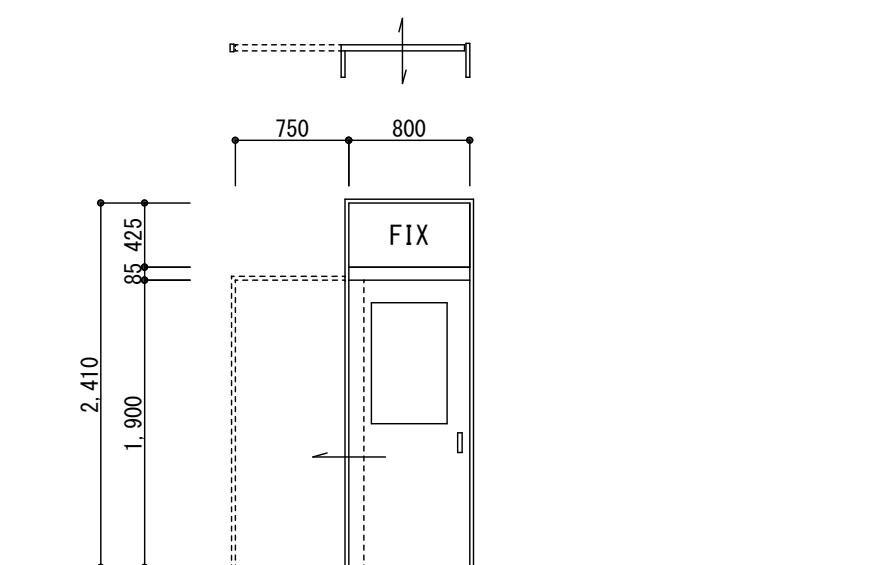
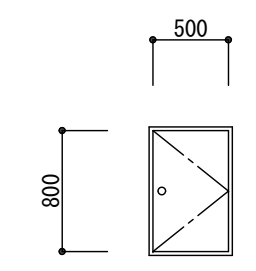
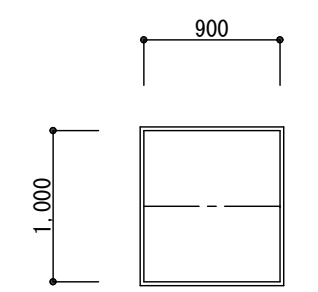
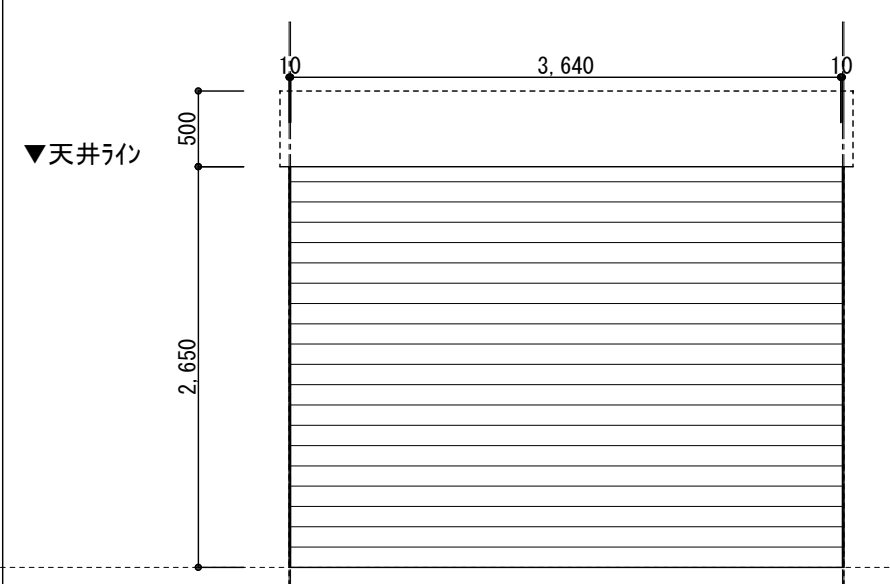
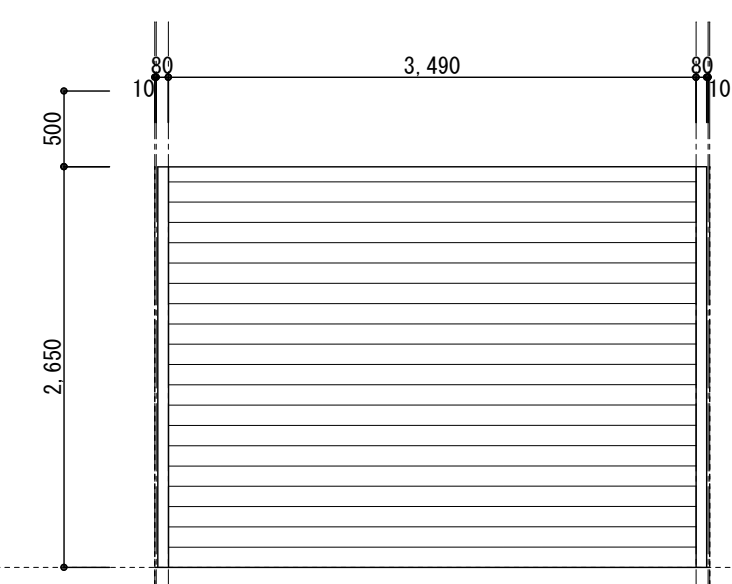
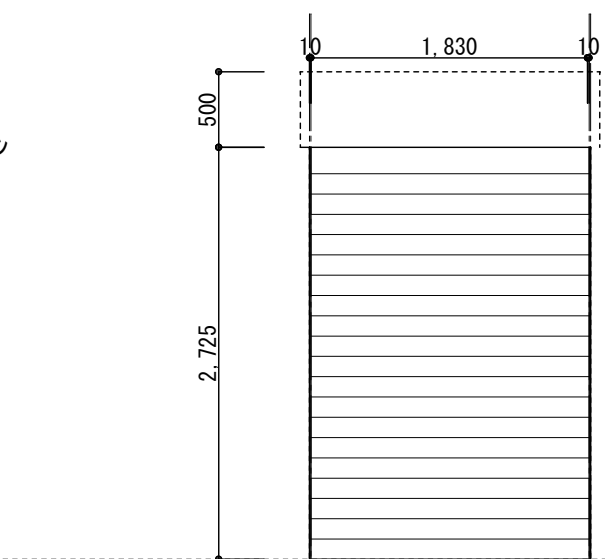
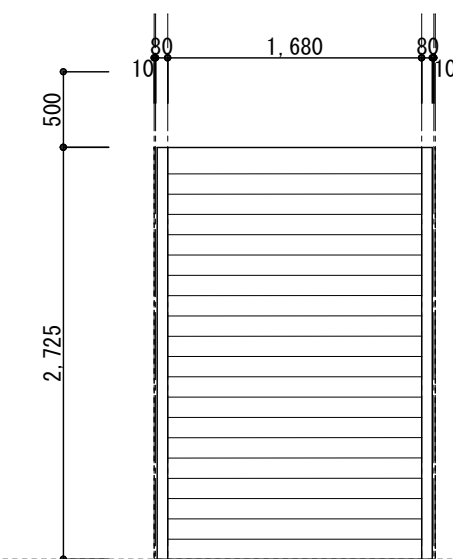
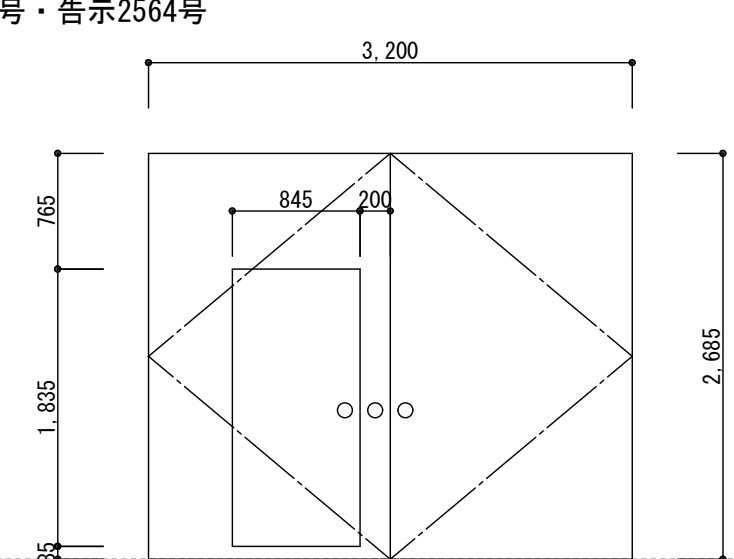
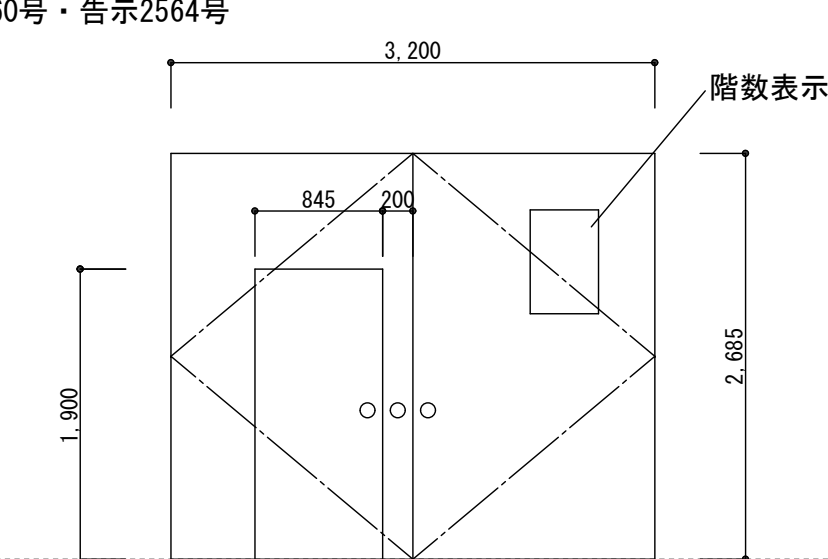
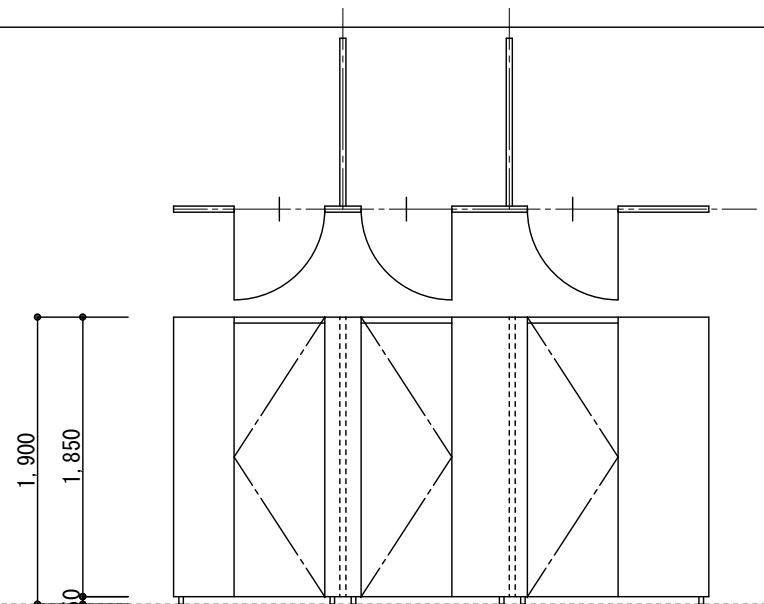
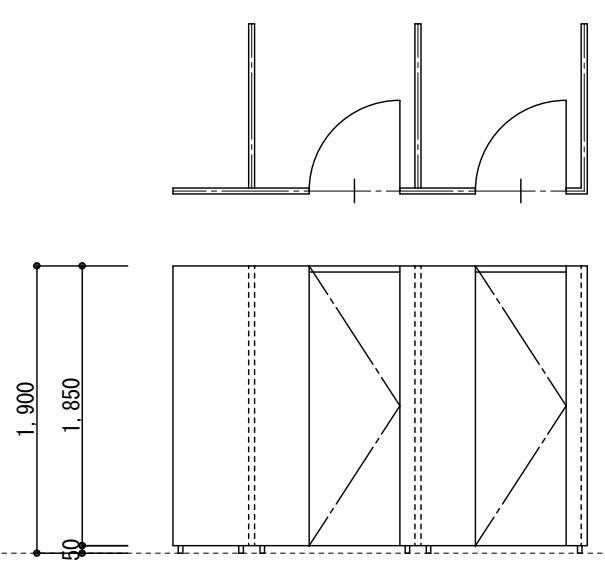
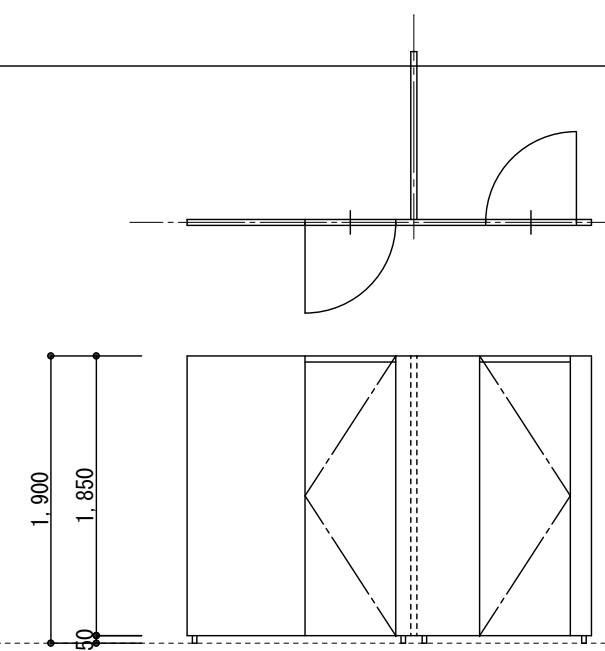
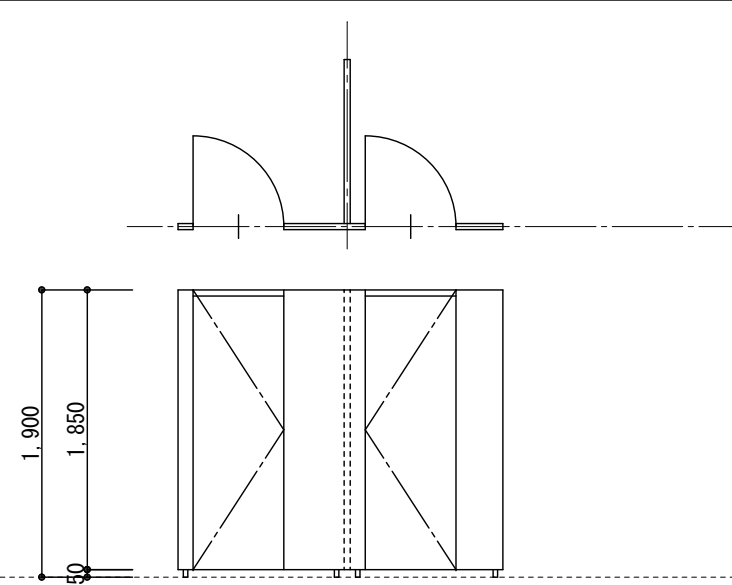
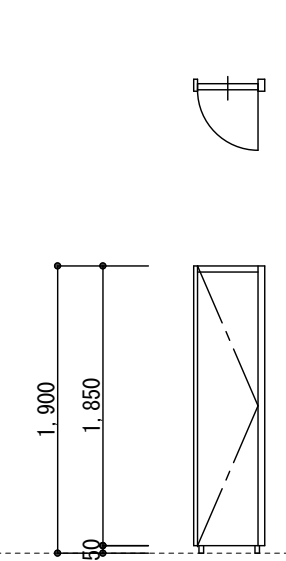
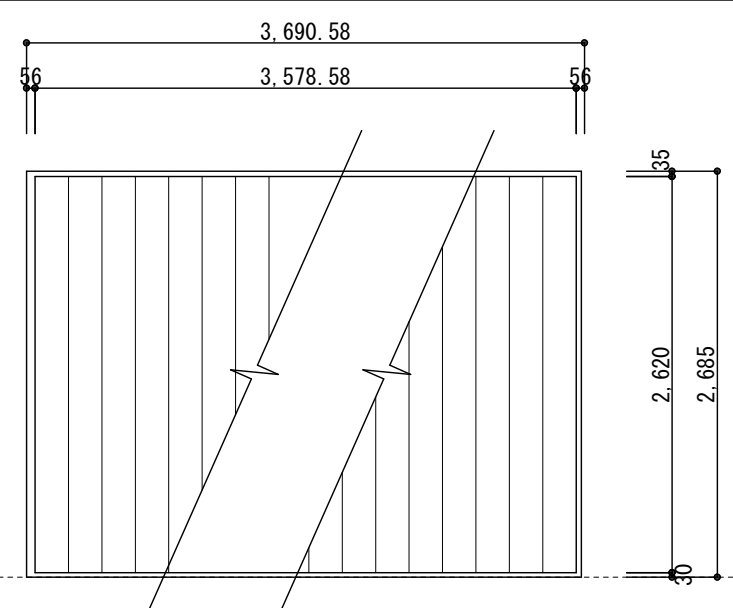
教室棟

特	特定防火設備を示す
防	防火設備を示す
改	改修建具を示す
撤	撤去建具を示す
新	新設建具を示す

		月・日					株式会社 市川三千男建築設計事務所		設 計		整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）	NO. A — 61
		・					三重支店		一級建築士 第 311436 号 錦 亮則		年 月 日	A1 1/150	3階 建具伏図	
		・					三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037		一級建築士 第 390253 号 吉野 巴葉					
		・					管理建築士 一級建築士 第 138033 号 雄野 豊							

符号・室名・数量	教室	4	昇降口	1	階段	1	階段	1	昇降口	1	
工事内容	※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス・アルミパネル周囲両面シーリング打替え (SR-1)		撤去、枠撤去跡外閉塞		撤去		新設		撤去、枠撤去跡外閉塞		
姿 図											
形式・見込寸法	片袖引違付き7mm引違戸	70	欄間FIX付き7mm4枚引違戸	100	腰ハ 枠付き7mm3枚引違戸	70	腰ハ 枠付き7mm3枚引違戸	70	7mm4枚引き戸	100	
材 料	7mmライト		7mmライト		7mmライト		7mmライト		7mmライト		
ガ ラ ス	上段：透明ガラス t 3.0、下段：スリガラス t 3.0		線入りガラス t 6.8		線入りガラス t 6.8		強化ガラス t 4.0 (透明)		線入りガラス t 6.8		
付属金物	アングルピース、クレント、戸車、水切り		アングルピース		アングルピース、戸車、クレント、水切		アングルピース、戸車、クレント、SUS製レール		アングルピース、クレント、戸車		
備 考	ガラス一部撤去、7mmハ 枠新設										
符号・室名・数量	昇降口	2	昇降口	2	昇降口	1	昇降口	1	普通教室	19	
工事内容	ハッチ部撤去		ハッチ部新設 (カバー工法)		ハッチ部撤去		ハッチ部新設 (カバー工法)		※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス・アルミパネル周囲両面シーリング打替え (SR-1)		
姿 図											
形式・見込寸法	欄間両袖FIX付き7mm両開き戸	100	欄間両袖FIX付き7mm両引き戸	100	欄間及び両袖FIX付き両開き戸	100	欄間両袖FIX付き7mm両引き戸	100	2連引違7mm窓	70	
材 料	7mmライト		7mmライト		7mmライト		7mmライト		7mmライト		
ガ ラ ス	線入りガラス t 6.8		強化ガラス t 4.0 (透明)		線入りガラス t 6.8		強化ガラス t 4.0		上段：透明ガラス t 3.0、下段：スリガラス t 3.0		
付属金物	アングルピース、フアードビン、シングル錠、フランス落し、押し板200角、床付き90度ストップ 2箇所		引手 (L600)、引戸ローザ、ステンレス、アングルピース、シングル錠、附属金物一式		フアードビン、本締り錠、フランス落し、押し板200角、床付き90度ストップ 2箇所		引手 (L600)、引戸ローザ、ステンレス、アングルピース、シングル錠、附属金物一式		アングルピース、クレント、戸車、水切り		
備 考			指詰め防止ゴム、木額縁SOP塗替				指詰め防止ゴム、木額縁SOP塗替		ガラス一部撤去、7mmハ 枠新設		
符号・室名・数量	廊下	1	倉庫	1	階段	2	3階教室	4			
工事内容	※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス・アルミパネル周囲両面シーリング打替え (SR-1)		※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス・アルミパネル周囲両面シーリング打替え (SR-1)		※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス・アルミパネル周囲両面シーリング打替え (SR-1)		※建具廻りシーリング打替え (MS-2) (四方W10、水切W15) ※ガラス・アルミパネル周囲両面シーリング打替え (SR-1)				
姿 図											
形式・見込寸法	2連7mm引違窓	70	引違7mm窓	70	両袖FIX付き7mm引違窓	70	2連引違7mm窓	70			
材 料	7mmライト		7mmライト		7mmライト		7mmライト				
ガ ラ ス	線入りガラス t 6.8		スリガラス t 3.0 → 7mm入りガラス t 6.8		線入りガラス t 6.8		上段：透明ガラス t 3.0、下段：スリガラス t 3.0				
付属金物	アングルピース、クレント、戸車、水切り		アングルピース、クレント、戸車、水切り		アングルピース、クレント、戸車、水切り		アングルピース、クレント、戸車、水切り				
備 考											
			株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 雄野 豊			設 計 一級建築士 第 311436 号 錦 克剛 一級建築士 第 390253 号 吉野 巴葉		整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事 (2期工事)	NO. A ー 62
								年 月 日	A1 1/50 A3 1/100	建具表 (1)	

符号・室名・数量	教室	4	教室	4	教室	2	教室	2	教室	6	
工事内容	撤去(枠残し※下枠除く)		新設(カバー工法)		撤去(枠残し※下枠除く)		新設(カバー工法)		撤去(枠残し※下枠除く)		
図											
形式・見込寸法	欄間引違窓付き引違戸		36	欄間引違窓付き片引き戸	80	欄間引違窓付き引違戸	36	欄間引違窓付き片引き戸	80	欄間引違窓付き引違戸	36
材 料	ｼﾊﾞﾆﾔｵ4.0 OP		化粧銅板又は焼付塗装銅板t0.6、窓障子は銅板製またはｱﾙﾐ製(焼付塗装)		ｼﾊﾞﾆﾔｵ4.0 OP		化粧銅板又は焼付塗装銅板t0.6、窓障子は銅板製またはｱﾙﾐ製(焼付塗装)		ｼﾊﾞﾆﾔｵ4.0 OP		
ガ ラ ス	欄間：透明ｶﾞﾗｽｵ3.0、腰窓：ｽﾘｶﾞﾗｽｵ3.0		強化透明ｶﾞﾗｽｵ4.0、強化型板ｶﾞﾗｽｵ4.0		欄間：透明ｶﾞﾗｽｵ3.0、腰窓：ｽﾘｶﾞﾗｽｵ3.0		強化透明ｶﾞﾗｽｵ4.0、強化型板ｶﾞﾗｽｵ4.0		欄間：透明ｶﾞﾗｽｵ3.0、腰窓：ｽﾘｶﾞﾗｽｵ3.0		
付属金物	ﾚｰﾙ、戸車、引手、ﾎﾟｼﾞﾅｰ、SUS沓摺2.0、ｼﾘﾝｸﾞ-鎌錠		標準品一式、掘込引手、引戸錠ｹﾚﾝﾄ、戸車、戸当たりｺﾞﾑ、指詰め防止ｺﾞﾑ、引戸用鎌錠、ｱﾙﾐ製ﾚｰﾙ、SUSﾚｰﾙ、SUS引棒L450		ﾚｰﾙ、戸車、引手、ﾎﾟｼﾞﾅｰ、SUS沓摺2.0、ｼﾘﾝｸﾞ-鎌錠		標準品一式、掘込引手、引戸錠ｹﾚﾝﾄ、戸車、戸当たりｺﾞﾑ、指詰め防止ｺﾞﾑ、引戸用鎌錠、ｱﾙﾐ製ﾚｰﾙ、SUSﾚｰﾙ、SUS引棒L450		ﾚｰﾙ、戸車、引手、ﾎﾟｼﾞﾅｰ、SUS沓摺2.0、ｼﾘﾝｸﾞ-鎌錠		
備 考			※片側を簡易固定とする				※片側を簡易固定とする				
符号・室名・数量	教室	6	倉庫	1	教室	2	教室	2	便所	3	
工事内容	新設(カバー工法)		新設		新設		新設		撤去（枠共）		
図											
形式・見込寸法	欄間引違窓付き片引き戸		80	欄間引違窓付き両開き戸	80	欄間引違窓付き片引き戸	80	欄間引違窓付き片引き戸	80	欄間FIX付き片引戸	36
材 料	化粧銅板又は焼付塗装銅板t0.6、窓障子は銅板製またはｱﾙﾐ製(焼付塗装)		化粧銅板又は焼付塗装銅板t0.6、窓障子は銅板製またはｱﾙﾐ製(焼付塗装)		化粧銅板又は焼付塗装銅板t0.6、窓障子は銅板製またはｱﾙﾐ製(焼付塗装)		化粧銅板又は焼付塗装銅板t0.6、窓障子は銅板製またはｱﾙﾐ製(焼付塗装)		ｼﾊﾞﾆﾔｵ4.0 VP		
ガ ラ ス	強化透明ｶﾞﾗｽｵ4.0、強化型板ｶﾞﾗｽｵ4.0		強化透明ｶﾞﾗｽｵ4.0、強化型板ｶﾞﾗｽｵ4.0		強化透明ｶﾞﾗｽｵ4.0、強化型板ｶﾞﾗｽｵ4.0		強化透明ｶﾞﾗｽｵ4.0、強化型板ｶﾞﾗｽｵ4.0		欄間：透明ｶﾞﾗｽｵ3.0、腰窓：ｽﾘｶﾞﾗｽｵ3.0		
付属金物	標準品一式、掘込引手、引戸錠ｹﾚﾝﾄ、戸車、戸当たりｺﾞﾑ、指詰め防止ｺﾞﾑ、引戸用鎌錠、ｱﾙﾐ製ﾚｰﾙ、SUSﾚｰﾙ、SUS引棒L450		標準品一式、掘込引手、引戸錠ｹﾚﾝﾄ、戸車、戸当たりｺﾞﾑ、指詰め防止ｺﾞﾑ、引戸用鎌錠、ｱﾙﾐ製ﾚｰﾙ、SUSﾚｰﾙ、SUS引棒L450		標準品一式、掘込引手、引戸錠ｹﾚﾝﾄ、戸車、戸当たりｺﾞﾑ、指詰め防止ｺﾞﾑ、引戸用鎌錠、ｱﾙﾐ製ﾚｰﾙ、SUSﾚｰﾙ、SUS引棒L450		標準品一式、掘込引手、引戸錠ｹﾚﾝﾄ、戸車、戸当たりｺﾞﾑ、指詰め防止ｺﾞﾑ、引戸用鎌錠、ｱﾙﾐ製ﾚｰﾙ、SUSﾚｰﾙ、SUS引棒L450		ﾚｰﾙ、戸車、引手、ﾎﾟｼﾞﾅｰ、SUS沓摺2.0、ｼﾘﾝｸﾞ-鎌錠		
備 考	※片側を簡易固定とする		※片側を簡易固定とする		※片側を簡易固定とする		※片側を簡易固定とする				
符号・室名・数量	資料室	2	資料室	2	ランチルーム	1	倉庫	1	倉庫	1	
工事内容	ﾊｯﾁ部撤去		ﾊｯﾁ部新設		撤去（枠共）		撤去（枠共）		新設（枠共）		
図											
形式・見込寸法	欄間引違戸付き両開き戸		36	欄間引違窓付き両開き戸	80	欄間引違戸付き引違戸	36	片開き戸	36	片開き戸（防火設備）	36
材 料	ｼﾊﾞﾆﾔｵ4.0 VP		化粧銅板又は焼付塗装銅板t0.6、窓障子は銅板製またはｱﾙﾐ製(焼付塗装)		ｼﾊﾞﾆﾔｵ4.0 VP		ｼﾊﾞﾆﾔｵ4.0 OP		銅板 t1.6		
ガ ラ ス	欄間：透明ｶﾞﾗｽｵ3.0、腰窓：ｽﾘｶﾞﾗｽｵ3.0		強化透明ｶﾞﾗｽｵ4.0、強化型板ｶﾞﾗｽｵ4.0		欄間：透明ｶﾞﾗｽｵ3.0、戸：ｽﾘｶﾞﾗｽｵ3.0		ｽﾘｶﾞﾗｽｵ3.0		-		
付属金物	SUS製丁番（3枚吊）、戸車、ﾎﾟｼﾞﾅｰ、引手、ﾚｰﾙ、ﾌﾗﾝｽ落し、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、ｼﾘﾝｸﾞ-錠		標準品一式、ｼﾘﾝｸﾞ-錠、ﾌﾗﾝｽ落し		ﾚｰﾙ、戸車、引手、ﾎﾟｼﾞﾅｰ、SUS沓摺2.0、ｼﾘﾝｸﾞ-鎌錠		SUS製丁番（3枚吊）、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ、ｼﾘﾝｸﾞ-錠		SUS製丁番（3枚吊）、ﾄﾞｱﾁｪｯｸ(ｽﾄｯﾌﾟ無し)、ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ錠、付属金物一式		
備 考									遮煙性能付き		
	月・日					設 計		整理番号	縮 尺	NO.	
	-					株式会社 市川三千男建築設計事務所		年 月 日	A1 1/50 A3 1/100	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）	A ー 63
	-					三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1 TEL(0524)41-3038 FAX(0594)41-3037 管理建築士 一般建築士 第 138033 号 雄野 豊					
	-									建具表（2）	

符号・室名・数量	WD 8 1階東男子便所		1	SD 1 便所		3	SD 3 リフト		2	SS 1 特 廊下		2	SS 新1 特 廊下		2															
工事内容	撤去（枠共）			撤去（枠共）			既設のまま			撤去（枠残し）			新設（カバー工法） ※レール持ち出し																	
姿 図																														
形式・見込寸法	欄間FIX付き片引戸			36			片引きスチール戸			86			電動スチールシャッター			86			防火防煙シャッター（特定防火設備）			86								
材 料	シヤベニヤt4.0 VP						銅板 錆止めOP2回塗り						銅板						OP2回塗り						フラットスチールt1.6					
ガ ラ ス	欄間：透明ガラスt3.0、腰窓：スリガラスt3.0																													
付属金物	レール、戸車、引手、柵締り、SUS番摺2.0、シンナー鍍錠						丁番（2枚吊）、本締り錠付きゴム戸当たり									ガイドレール、巻き上げ装置・操作スイッチ、SUS製下枠						標準品一式、電動開閉装置・操作スイッチ、危害防止装置、SUS座板、SUSレール、SUSまぐさ								
備 考																			煙感連動閉鎖式、200V3φ											
符号・室名・数量	SS 2 特 廊下		1	SS 新2 特 廊下		1	FSD 1 特 階段室		3	FSD 新1 特 階段室		3	TB 4 1-2階東女子便所		2															
工事内容	撤去（枠残し）			新設（カバー工法） ※レール持ち出し			撤去（枠共）			新設（枠共）			撤去																	
姿 図																														
形式・見込寸法	電動スチールシャッター			86			防火防煙シャッター（特定防火設備）			86			自動閉鎖防火戸			50			くぐり戸付き自動閉鎖防火戸（特定防火設備）			50			トイレブース			40		
材 料	OP2回塗り						フラットスチールt1.6						ホーディング鋼板 OP						SOP						マシニ化粧フラッシュ					
ガ ラ ス													-																	
付属金物	ガイドレール、巻き上げ装置・操作スイッチ、SUS製下枠						標準品一式、電動開閉装置・操作スイッチ、危害防止装置、SUS座板、SUSレール、SUSまぐさ						オートヒンジ、ケースハンドル						オートヒンジ、ケースハンドル、引手、付属金物一式						グレビティーヒンジ、SUS取手、笠木、付属金物一式					
備 考							煙感連動閉鎖式、200V3φ									煙感連動閉鎖式、遮煙性能付き、階数表示シート貼りH500程度														
符号・室名・数量	TB 5 1-2階東女子便所		2	TB 6 1階東男子便所		1	TB 7 2階東男子便所		1	TB 9 1-2階東男子便所		2	AC 1 ブレイクーム、なかよし1、相談室、郷土資料室		4															
工事内容	撤去			撤去			撤去			撤去			撤去																	
姿 図																														
形式・見込寸法	トイレブース			40			トイレブース			40			トイレブース			40			フューションカーテン			70								
材 料	マシニ化粧フラッシュ						マシニ化粧フラッシュ						マシニ化粧フラッシュ						マシニ化粧フラッシュ						軟質塩化ビニル					
ガ ラ ス																									-					
付属金物	グレビティーヒンジ、SUS取手、笠木、付属金物一式						グレビティーヒンジ、SUS取手、笠木、付属金物一式						グレビティーヒンジ、SUS取手、笠木、付属金物一式						グレビティーヒンジ、SUS取手、笠木、付属金物一式						-					
備 考																														
		月・日												株式会社 市川三千男建築設計事務所		設 計		整理番号		縮 尺		三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）		NO.						
		-												三重支店		一級建築士 第311436号 錦 克剛		年 月 日		A1 1/50		建具表（3）		A — 64						
		-												三重県桑名市桑栄町1番地1 管理建築士 一級建築士 第138033号 雄野 豊		一級建築士 第390253号 吉野 巴葉		A3 1/100												
		-																												

符号・室名・数量		SLV 新1	ホ-ル・ホ-ル、プレイル-ム・資料室、児童会室・相談室		3	AC 新1		なかよし1、地域交流室		2	TB 新1		1-2階東男子便所		2							
工事内容		新設				新設				新設												
姿 図																						
形式・見込寸法		スライディングウォール(児童会室・相談室：遮音タイプ)				69	ソフトウォール				70	トイレ		40								
材 料		レ-ル：アルミ、パ-ネル：焼付塗装鋼板t0.6				軟質塩化ビ-ニル				木製（ベ-ニ-コア芯） 高圧メラミン化粧板												
ガ ラ ス		-				-				-												
付属金物		ダブルランナー、ジャッキ装置、ジャッキハンドル、飛び出し装置、気密ゴム ホールキャップ、枠当りゴム、ランナーズトップバー、ケースハンドル、付属金物一式				-				付属金物一式、SUS巾木、表示付スライドロック、中心吊金具、ビス、SUS笠木（蓋付） 戸当り帽子掛け、ベース角部7mmエッジ加工、ドア角部7mmエッジ加工												
備 考										非常開放装置付												
符号・室名・数量		TB 新2	2階東女子便所		1	TB 新3	2階東女子便所		1	TB 新4	1階東女子便所		1	TB 新5	1階東女子便所		2					
工事内容		新設				新設				新設				新設								
姿 図																						
形式・見込寸法		トイレ				40	トイレ				40	トイレ		40	掃除用具入れ扉		40					
材 料		木製（ベ-ニ-コア芯） 高圧メラミン化粧板				木製（ベ-ニ-コア芯） 高圧メラミン化粧板				木製（ベ-ニ-コア芯） 高圧メラミン化粧板				木製（ベ-ニ-コア芯） 高圧メラミン化粧板								
ガ ラ ス		-				-				-				-								
付属金物		付属金物一式、SUS巾木、表示付スライドロック、中心吊金具、ビス、SUS笠木（蓋付） 戸当り帽子掛け、ベース角部7mmエッジ加工、ドア角部7mmエッジ加工				付属金物一式、SUS巾木、表示付スライドロック、中心吊金具、ビス、SUS笠木（蓋付） 戸当り帽子掛け、ベース角部7mmエッジ加工、ドア角部7mmエッジ加工				付属金物一式、SUS巾木、表示付スライドロック、中心吊金具、ビス、SUS笠木（蓋付） 戸当り帽子掛け、ベース角部7mmエッジ加工、ドア角部7mmエッジ加工				付属金物一式、SUS巾木、表示付スライドロック、中心吊金具、ビス、SUS笠木（蓋付） 戸当り帽子掛け、ベース角部7mmエッジ加工、ドア角部7mmエッジ加工								
備 考		非常開放装置付				非常開放装置付				非常開放装置付												
符号・室名・数量		SD 新101	1-3階東女子便所		3	LSD 新101	1-2階東便所		3	LSD 新102	1階女子東便所		1	AWD 2	ランチルーム		1	AWD 6	ランチルーム		1	
工事内容		新設				新設				新設				※建具廻りシーリング打替え（MS-2）（四方W10、水切W15） ※ガラス・アルミパネル周囲両面シーリング打替え（SR-1）				※建具廻りシーリング打替え（MS-2）（四方W10、水切W15） ※ガラス・アルミパネル周囲両面シーリング打替え（SR-1）				
姿 図																						
形式・見込寸法		PS用扉				40	軽量鋼製片引き戸				226	軽量鋼製片引き戸				256	7mm腰バネ付き引違戸		70	腰バネ付き7mm片開き戸		70
材 料		スチ-ル製焼付塗装				軽量スチ-ル製焼付塗装				軽量スチ-ル製焼付塗装				アルミ				アルミ				
ガ ラ ス		-				強化型ガラス t 4.0				強化型ガラス t 4.0				線入りガラス t 6.8				線入りガラス t 6.8				
付属金物		付属金物一式、丁番、ケースハンドル錠				標準品一式、戸車、引棒（SUS L450）、戸当りゴム、指詰め防止ゴム、SUSレール t=1.5				標準品一式、戸車、引棒（SUS L450）、戸当りゴム、指詰め防止ゴム、SUSレール t=1.5				アングル、クレセント、戸車、水切り				丁番、水切、戸当たり、アングル錠、ドアフィッティング				
備 考		-				給気グリ（開口率35%）				給気グリ（開口率35%）				木額縁SOP塗替				木額縁SOP塗替				
		月・日						株式会社 市川三千男建築設計事務所		設 計		整理番号		縮 尺		三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）		No.				
		・						三重支店		一級建築士 第 311436 号 藤 克剛		年 月 日		A1 1/50				A — 65				
		・						三重県桑名市桑栄町1番地1 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037		一級建築士 第 390253 号 古壁巴葉				A3 1/100		建具表（4）						
		・						管理建築士 一級建築士 第 138033 号 雄野 豊														

改修前



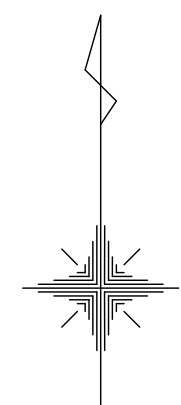
1階天井伏図 S=1/150

凡例																			
(A)	有孔石膏ボード t 9.0 EP	(G)	コンクリート打放し	(L)	コンクリート打ち放し、アクリルシム吹付	(S)	化粧石膏ボード t 9.5 【撤去】	(CB-W)	カーテンボックス：横ベニヤフラッシュ t 24 OP レール：SUS製（ダブル） 【撤去】 カーテン：暗幕 【撤去】		共通：撤去部分を示す		600 天井点検口600角 【撤去】		木廻縁30角 OP 【撤去】を示す				
(B)	フレキシブルボード t 4.0 【撤去（下地共）】	(H)	石膏ボード t 9.0捨て貼り +ロックウール化粧吸音板 t 9.0	(M)	合板 t 6.0 + ビニルクロス 【撤去（下地共）】	(U)	有孔石膏ボード t 9.0 EP 【撤去（下地共）】	(CB-S)	カーテンボックス：横ベニヤフラッシュ t 24 OP レール：SUS製（シングル） 【撤去】 カーテン 【撤去】		共通：仮撤去部分を示す		450 天井点検口450角 【撤去】		塩ビ製 【撤去】を示す				
(C)	フレキシブルボード t 4.0 + ライト吹付 【撤去（下地共）】	(I)	ラワン合板 t 6.0 【撤去】	(N)	フレキシブルボード t 4.0 【撤去】		スクリーン 【撤去】	(CB-S')	カーテンボックス：横ベニヤフラッシュ t 24 OP レール：SUS製（シングル） 【撤去】 カーテン 【撤去】		共通：仕上げ・下地 撤去部分を示す		600 天井点検口600角 【既設のまま】						
(D)	有孔石膏ボード t 9.0 EP 【撤去】	(J)	フレキシブルボード t 4.0 + ライト吹付 【撤去】	(P)	シャッターボックス		図掛けフック 【撤去】	(CB-SB)	カーテンボックス：横ベニヤフラッシュ t 24 OP 【撤去】 レール：SUS製（シングル） 【撤去】 暗幕 【撤去】		改修対象範囲外を示す		450 天井点検口450角 【既設のまま】						
(F)	珪藻土下地 + AEP塗装	(K)	AEP塗装	(R)	合板 t 6.0 + ビニルクロス 【タタのみ撤去】		エアコン												

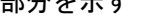
改修後



1階天井伏図 $S=1/150$

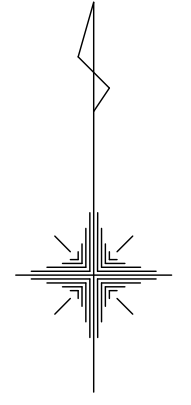
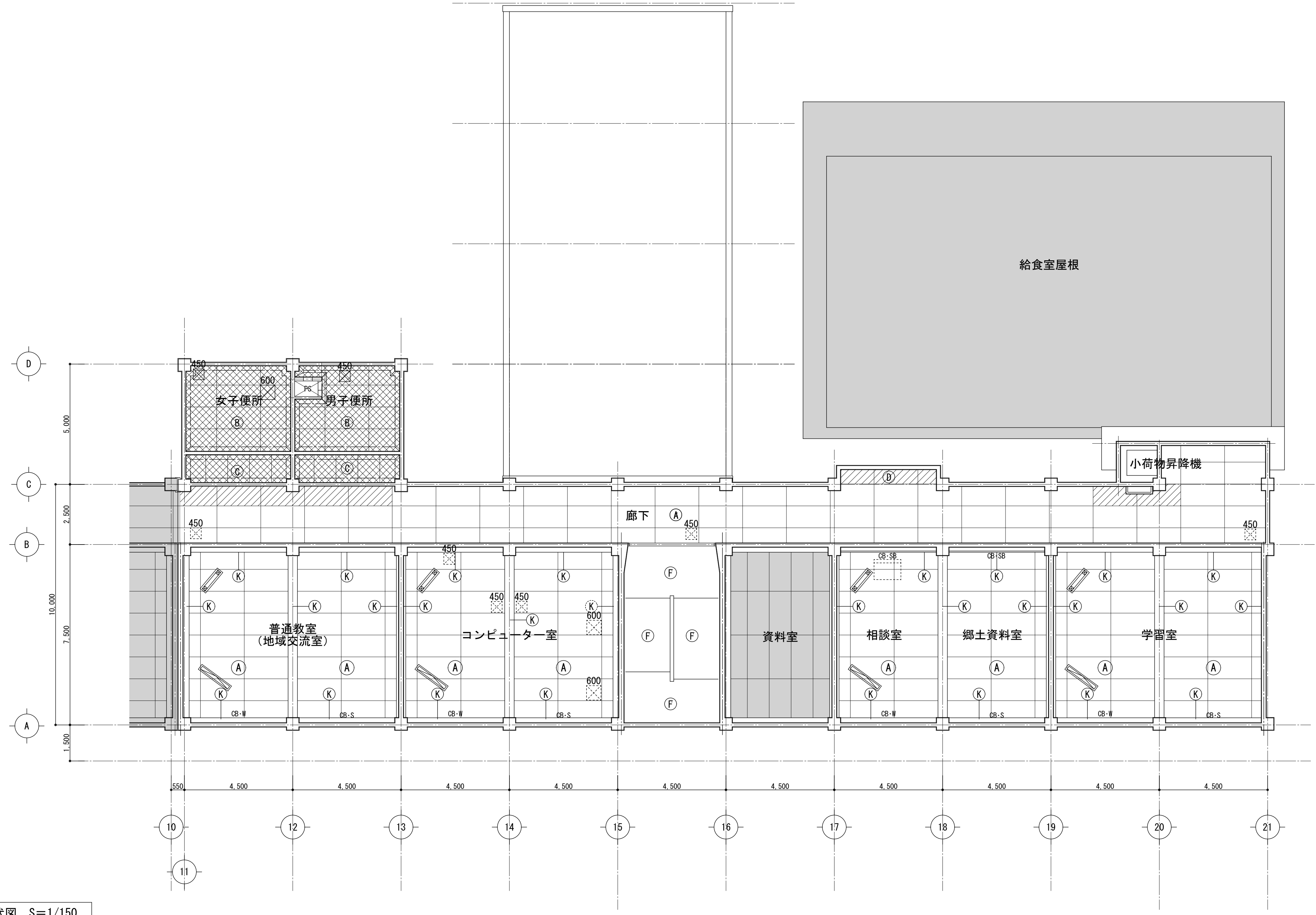


凡例									
(A)	EP塗替	(G)	コンクリート打直し【既設のまま】	(L)	上裏・水洗いの上、NAD塗替	(S)	化粧石膏板・t 9.5【新設】	CB-W	カーテン・ウツス SOP塗替え レール・SUS製(ダブル)【新設】 カーテン・暗幕【新設】
(B)	化粧石膏板・t 9.5【新設(LGS下地共)】	(H)	EP塗替	(M)	化粧石膏板・t 9.5【新設(下地共)】 塩ビ裏廻縁【新設】	(U)	有孔石膏板・t 9.5 EP塗装【新設(LGS下地共)】	CB-S	カーテン・ウツス SOP塗替え レール・SUS製(シングル)【新設】 カーテン【新設】
(C)	化粧石膏板・t 9.5【新設(LGS下地共)】	(I)	石膏板・t 9.5捨て貼り +ロック化化粧吸音板 t 9.0【新設】	(N)	化粧石膏板・t 9.5【新設】				
(D)	有孔石膏板・t 9.5 EP塗装【新設】	(J)	化粧石膏板・t 9.5【新設】	(P)	DP塗替え				
(F)	EP塗替	(K)	EP-G塗替え	(R)	下地調整の上、SOP塗替				

	共通：新設部分を示す		600 天井点検口600角【新設】		W 木廻縁30角 SOP【新設】を示す
	共通：復旧部分を示す		450 天井点検口450角【新設】		V 塩ビ製【新設】を示す
	共通：仕上り・下地 新設部分を示す		600 天井点検口600角【既設のまま】		
	改修対象範囲を示す		450 天井点検口450角【既設のまま】		

[illegible]

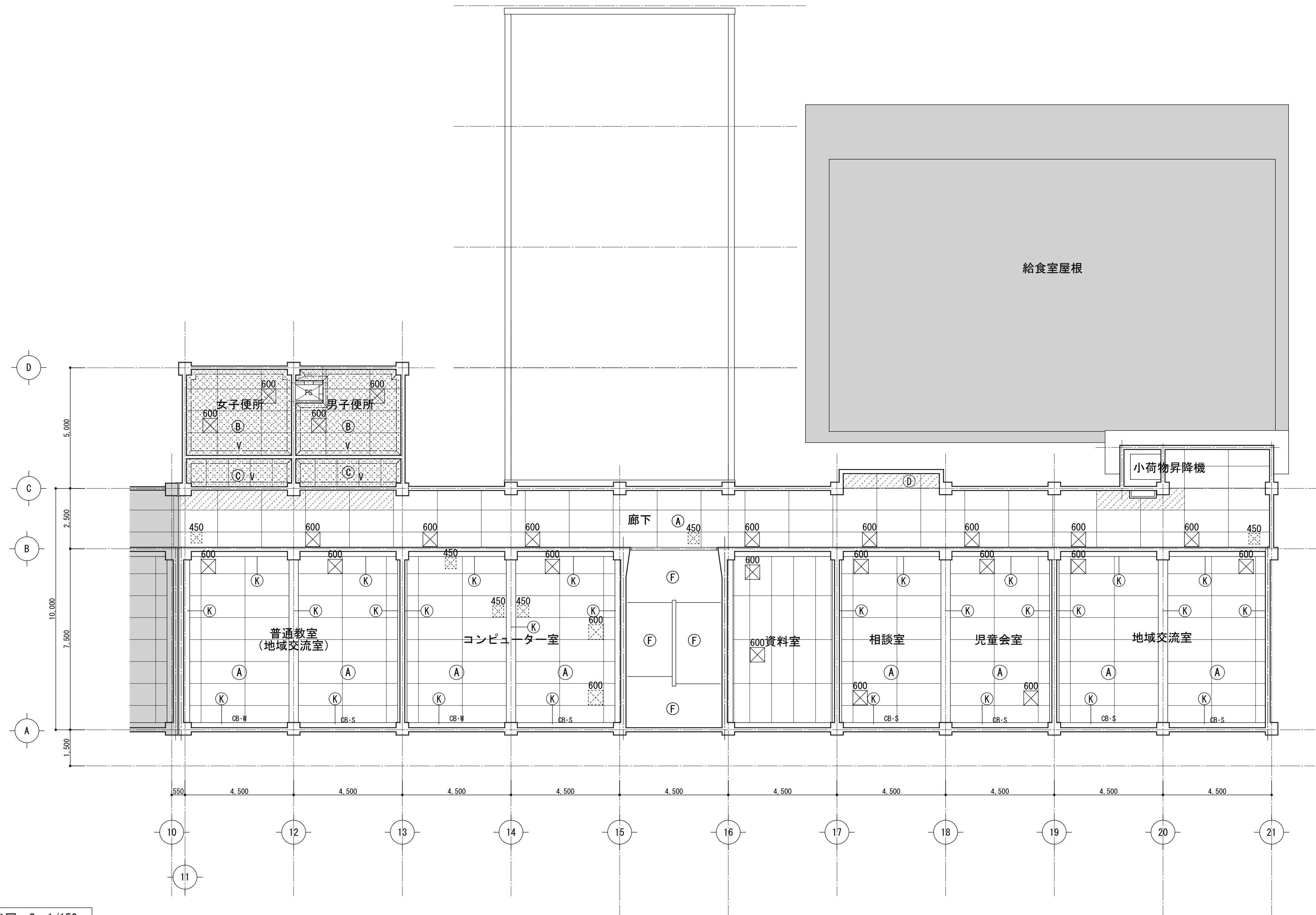
改修前



2階天井伏図 S=1/150

凡例																	
(A)	有孔石膏ボード t 9.0 EP	(G)	コンクリート打放し	(L)	コンクリート打ち放し、アクリルシン吹付	(S)	化粧石膏ボード t 9.5 【撤去】	CB-W	カーテンボックス：櫛ヘニヤフラッシュ t 24 OP レール：SUS製（ダブル） 【撤去】 カーテン：暗幕 【撤去】		共通：撤去部分を示す	600 	天井点検口600角 【撤去】		木廻縁30角 OP 【撤去】を示す		
(B)	フレキシブルボード t 4.0 【撤去（下地共）】	(H)	石膏ボード t 9.0捨て貼り +ロックウール化粧吸音板 t 9.0	(M)	合板 t 6.0+ビニルクロス 【撤去（下地共）】	(U)	有孔石膏ボード t 9.0 EP 【撤去（下地共）】	CB-S	カーテンボックス：櫛ヘニヤフラッシュ t 24 OP レール：SUS製（シングル） 【撤去】 カーテン 【撤去】		共通：仮撤去部分を示す	450 	天井点検口450角 【撤去】		塩ビ製 【撤去】を示す		
(C)	フレキシブルボード t 4.0+ラトン吹付 【撤去（下地共）】	(I)	ラワン合板 t 6.0 【撤去】	(N)	フレキシブルボード t 4.0 【撤去】		スクリーン 【撤去】	CB-SB	カーテンボックス：櫛ヘニヤフラッシュ t 24 OP 【撤去】 レール：SUS製（シングル） 【撤去】 暗幕 【撤去】		共通：仕上げ・下地 撤去部分を示す	600 	天井点検口600角 【既設のまま】				
(D)	有孔石膏ボード t 9.0 EP 【撤去】	(J)	フレキシブルボード t 4.0+ラトン吹付 【撤去】	(P)	ジャックボード		図掛けフック 【撤去】				改修対象範囲外を示す	450 	天井点検口450角 【既設のまま】				
(F)	モルタル下地+AEP塗装	(K)	AEP塗装	(R)	合板 t 6.0 ビニルクロス 【クロスのみ撤去】		エアコン										

改修後



2階天井伏図 S=1/150

凡例									
(A)	EP塗替	(G)	コンクリート打放し【既設のまま】	(L)	-	(S)	化粧石膏ボード t 9.5【新設】	CB-W	カーテンボックス SOP塗替え レール・SUS製(ダブル)【新設】 カーテン暗幕【新設】
(B)	化粧石膏ボード t 9.5【新設(下地共)】	(H)	EP塗替	(M)	-	(U)	化粧石膏ボード t 9.5【新設(下地共)】	CB-S	カーテンボックス SOP塗替え レール・SUS製(シングル)【新設】 カーテン【新設】
(C)	化粧石膏ボード t 9.5【新設(下地共)】	(I)	石膏ボード t 9.5捨て貼り +ローカル化粧吸音板 t 9.0【新設】	(N)	化粧石膏ボード t 9.5【新設】				
(D)	有孔石膏ボード t 9.5 EP塗装【新設】	(J)	化粧石膏ボード t 9.5【新設】	(P)	-				
(F)	EP塗替	(K)	EP-G塗替	(R)	-				

共通：新設部分を示す

共通：復旧部分を示す

共通：仕上げ・下地
新設部分を示す

改修対象範囲外を示す

600
天井点検口600角【新設】

450
天井点検口450角【新設】

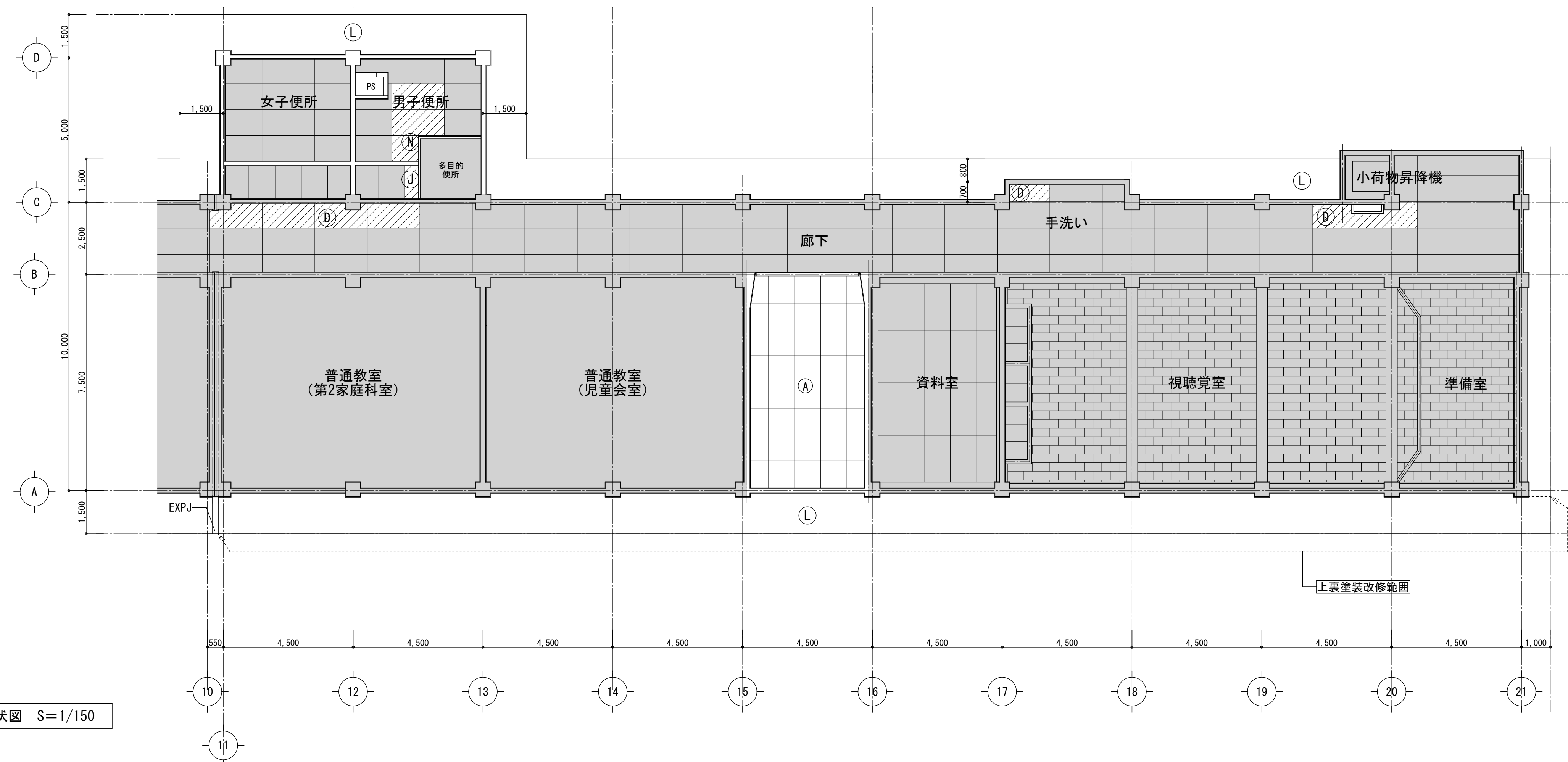
600
天井点検口600角【既設のまま】

450
天井点検口450角【既設のまま】

W
木廻縁30角 SOP【新設】を示す

V
塩ビ製【新設】を示す

改修前



凡例									
(A)	有孔石膏ボード t 9.0 EP	(G)	コンクリート打直し	(L)	コンクリート打ち直し、アクリルシロ吹付	(S)	化粧石膏ボード t 9.5 【撤去】	CB-W	カーテンボックス：横へこヤフラッシュ t 24 OP レール：SUS製（ダブル） 【撤去】 カーテン：暗幕 【撤去】
(B)	フレスコボード t 4.0 【撤去（下地共）】	(H)	石膏ボード t 9.0 捨て貼り +ロック化粒吸音板 t 9.0	(M)	合板 t 6.0 + ヒノキクロス 【撤去（下地共）】	(U)	有孔石膏ボード t 9.0 EP 【撤去（下地共）】	CB-S	カーテンボックス：横へこヤフラッシュ t 24 OP レール：SUS製（シングル） 【撤去】 カーテン： 【撤去】
(C)	フレスコボード t 4.0 + ラタン吹付 【撤去（下地共）】	(I)	ラワン合板 t 6.0 【撤去】	(N)	フレスコボード t 4.0 【撤去】		スクリーン 【撤去】	CB-SB	カーテンボックス：横へこヤフラッシュ t 24 OP 【撤去】 レール：SUS製（シングル） 【撤去】 暗幕 【撤去】
(D)	有孔石膏ボード t 9.0 EP 【撤去】	(J)	フレスコボード t 4.0 + ラタン吹付 【撤去】	(P)	シャッターボックス		図掛けフック 【撤去】		
(F)	珪藻土下地 + AEP 塗装	(K)	AEP 塗装	(R)	合板 t 6.0 + ヒノキクロス 【クロスのみ撤去】		エアコン		

共通：撤去部分を示す

 共通：仮撤去部分を示す

 共通：仕上り・下地撤去部分を示す

 改修対象範囲外を示す

600
 天井点検口600角 【撤去】

450
 天井点検口450角 【撤去】

600
 天井点検口600角 【既設のまま】

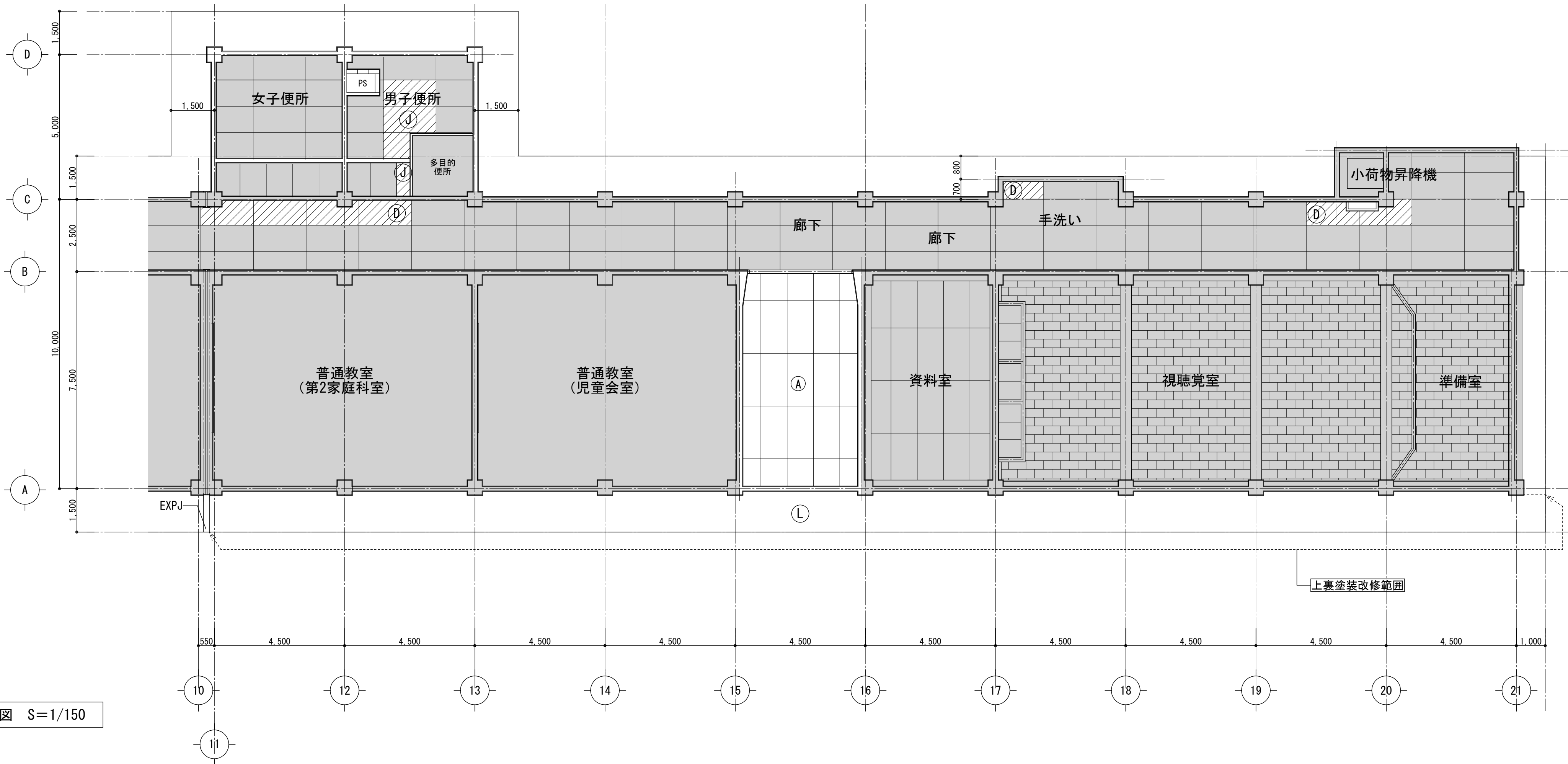
450
 天井点検口450角 【既設のまま】

木廻縁30角 OP 【撤去】を示す

 塩ビ製 【撤去】を示す

[illegible]

改修後



3階天井伏図 S=1/150

凡例									
(A)	EP塗替	(G)	コンクリート打放し【既設のまま】	(L)	上裏：水洗いの上、NAD塗替	(S)	化粧石膏ボード 9.5【新設】	OB-W	カーテンボックス SOP塗替え レール：SUS製(ダブル)【新設】 カーテン：暗幕【新設】
(B)	化粧石膏ボード 9.5【新設(下地共)】	(H)	EP塗替	(M)	-	(U)	化粧石膏ボード 9.5【新設(下地共)】	OB-S	カーテンボックス SOP塗替え レール：SUS製(シングル)【新設】 カーテン【新設】
(C)	化粧石膏ボード 9.5【新設(下地共)】	(I)	石膏ボード 9.5捨て貼り +ローカル化粧吸音板 9.0【新設】	(N)	化粧石膏ボード 9.5【新設】				
(D)	有孔石膏ボード 9.5 EP塗装【新設】	(J)	化粧石膏ボード 9.5【新設】	(P)	-				
(F)	EP塗替	(K)	-	(R)	-				

共通：新設部分を示す

共通：復旧部分を示す

共通：仕上げ・下地
新設部分を示す

改修対象範囲外を示す

天井点検口600角【新設】

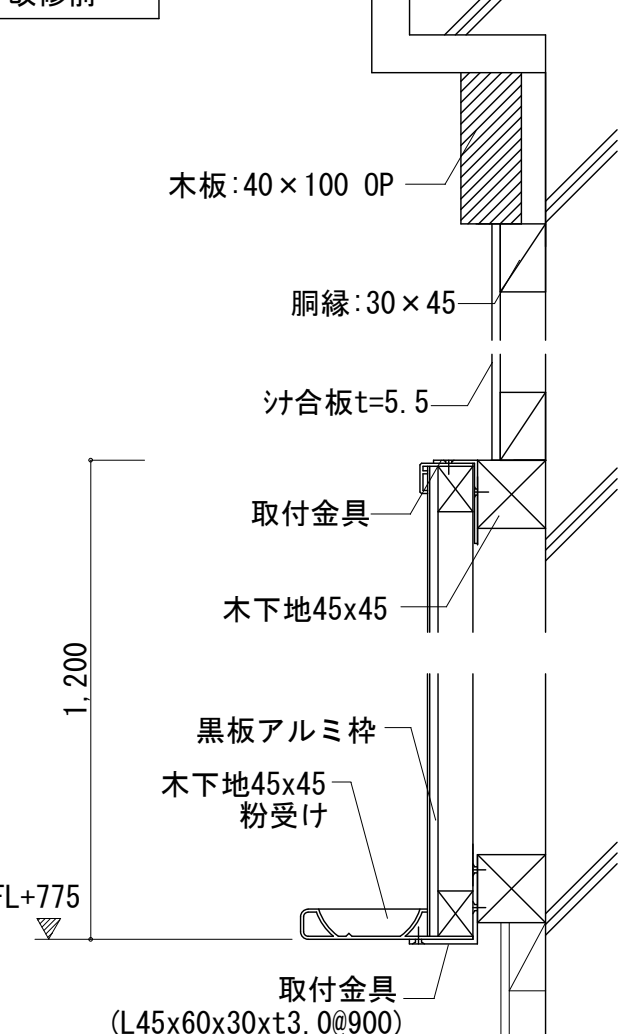
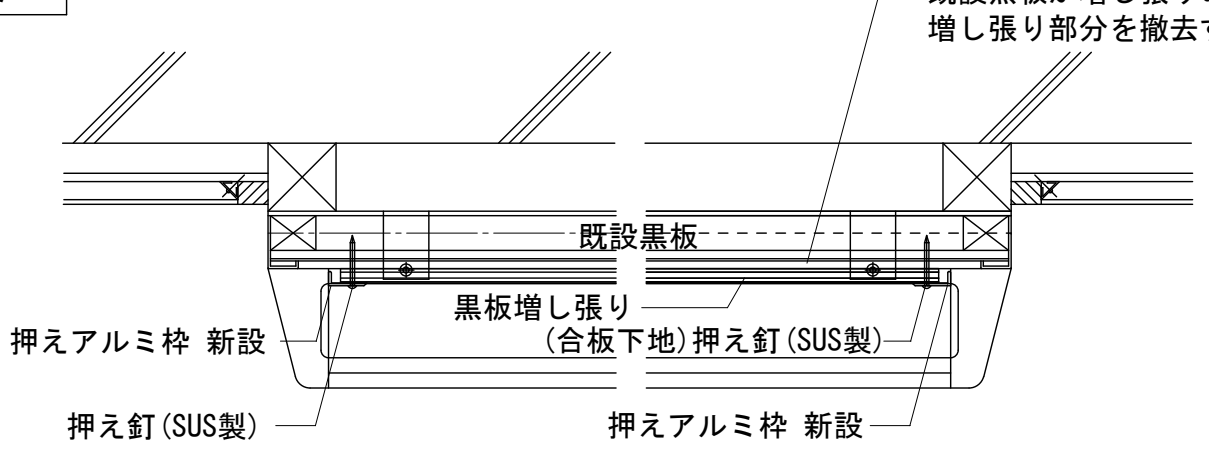
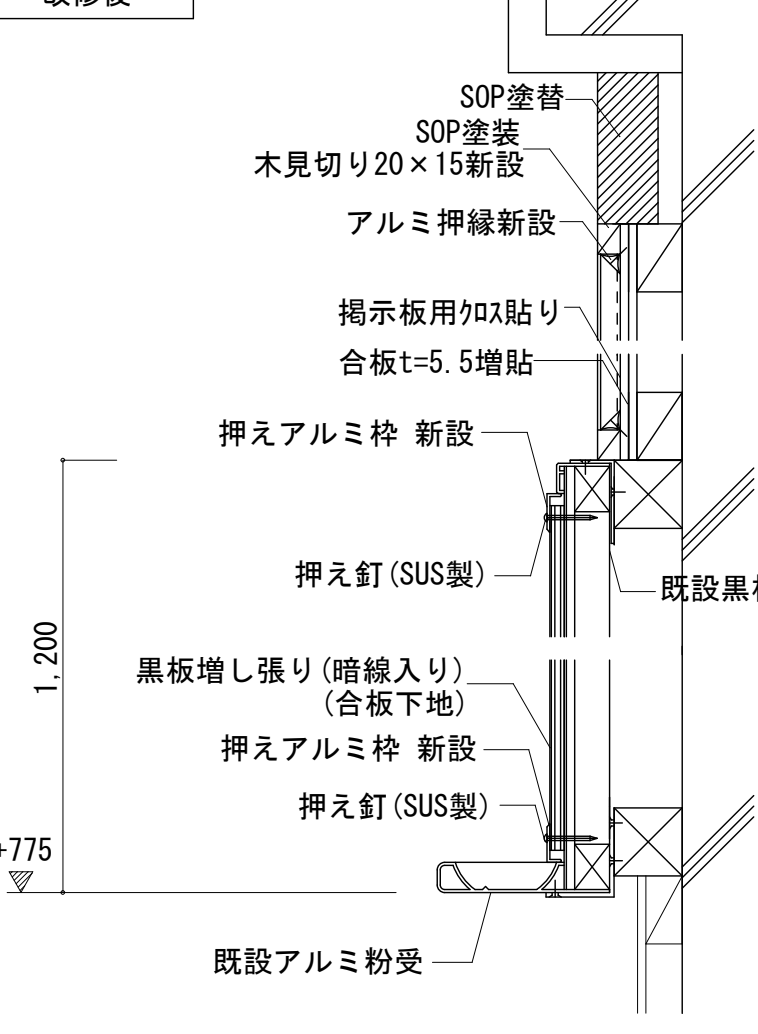
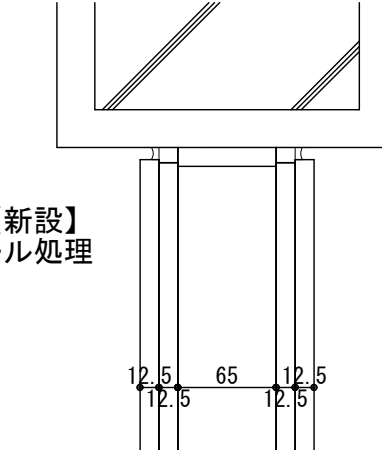
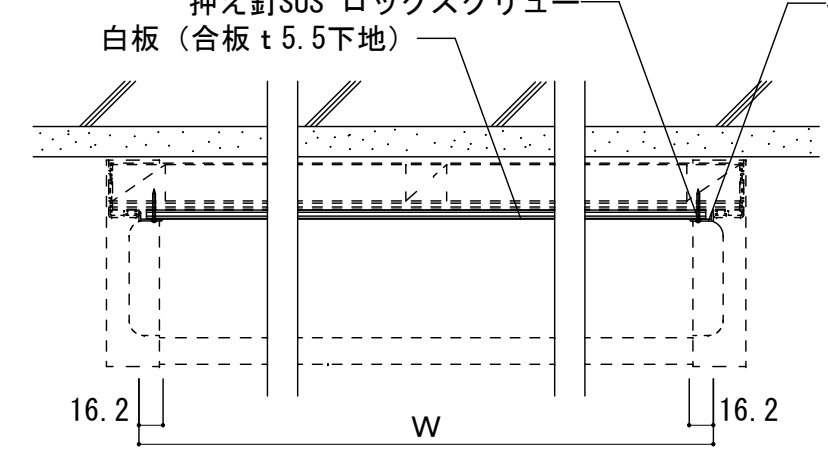
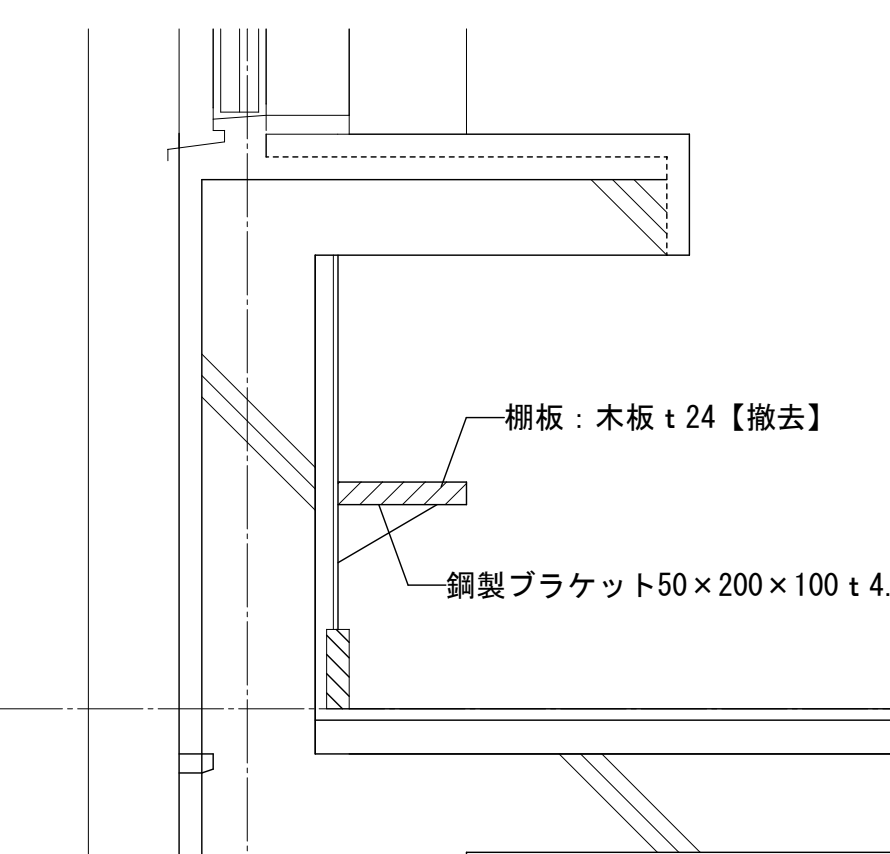
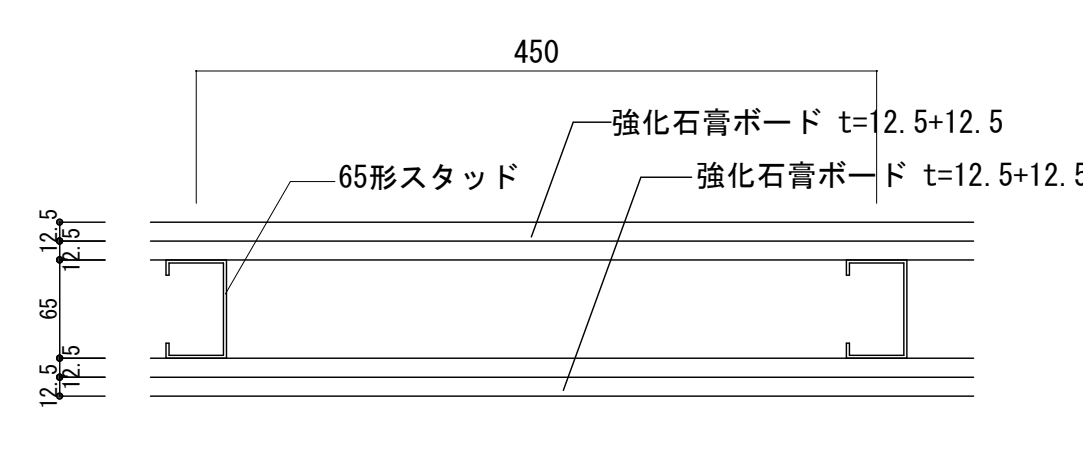
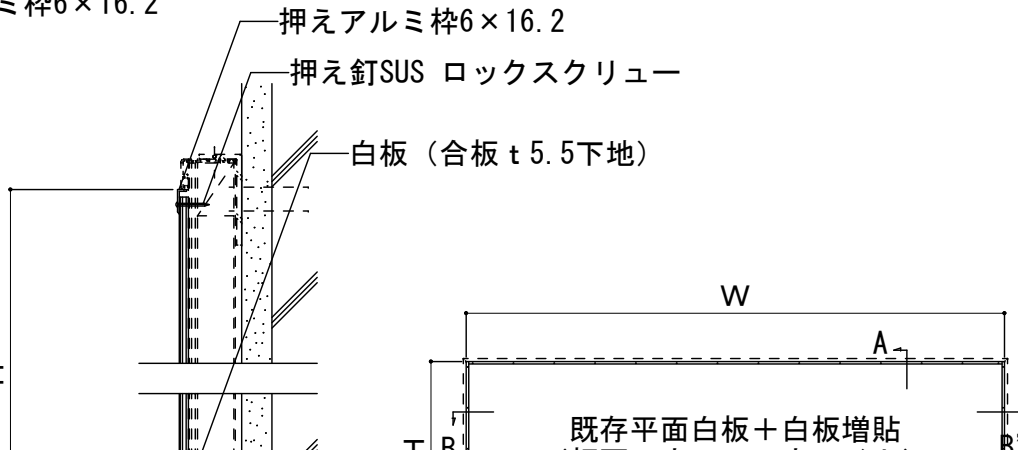
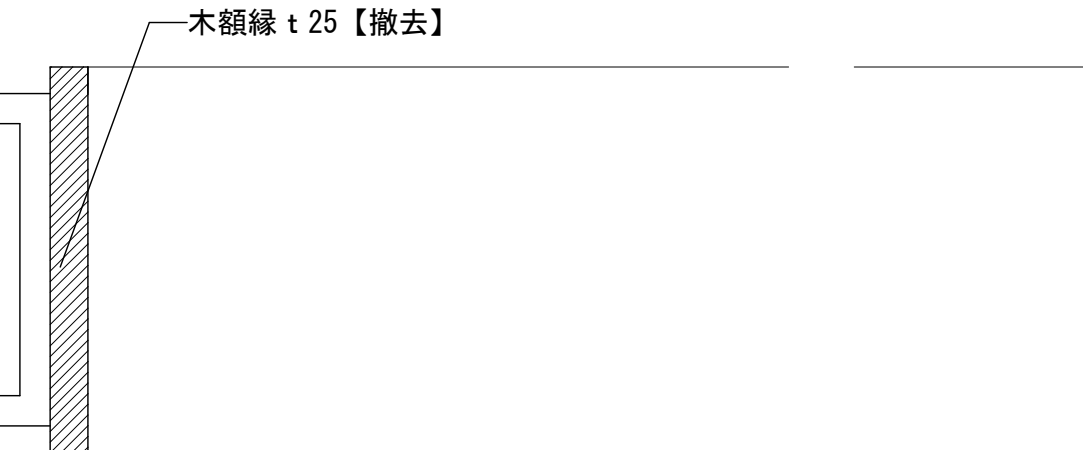
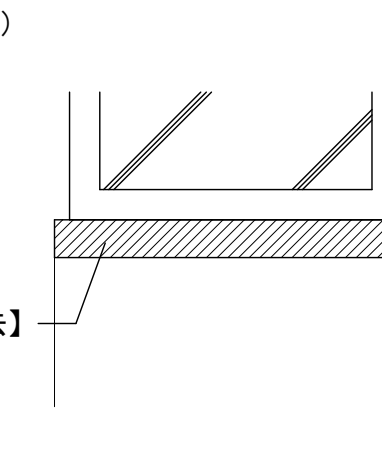
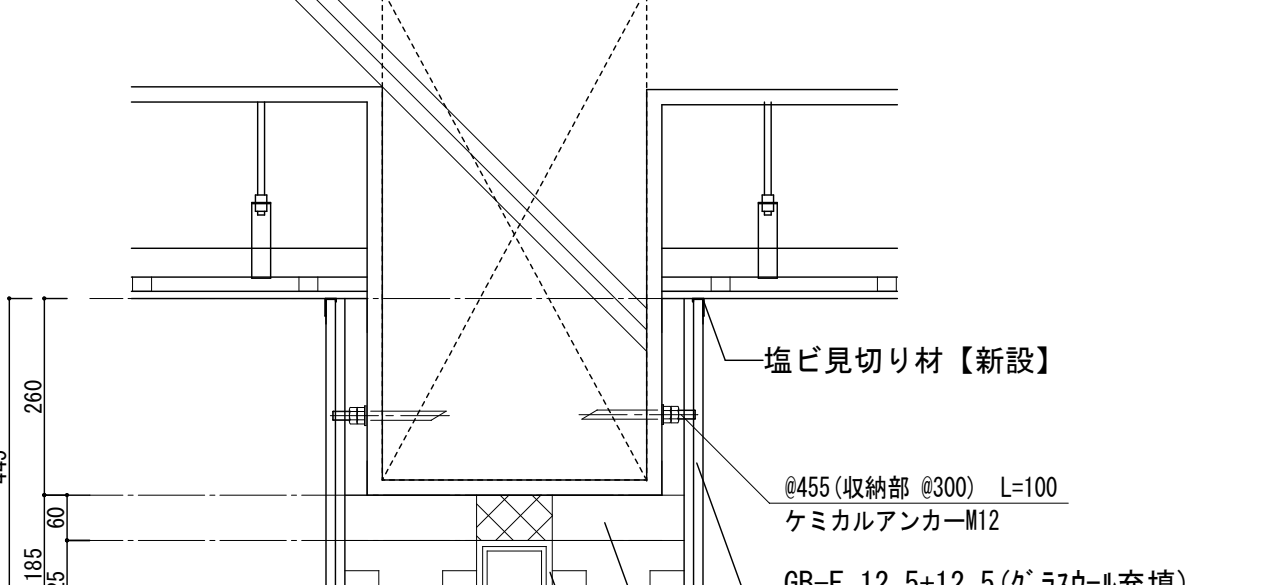
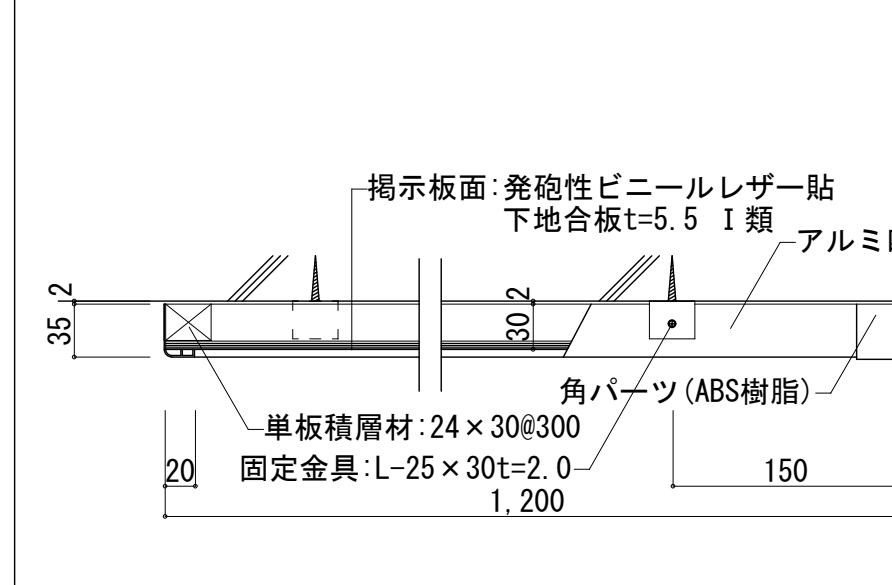
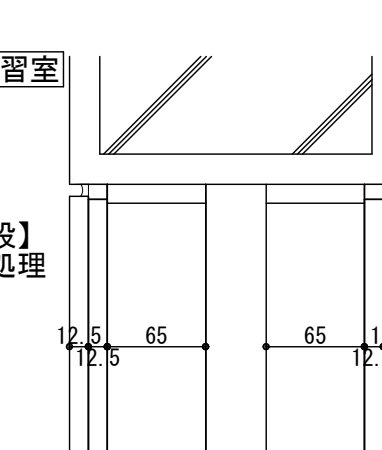
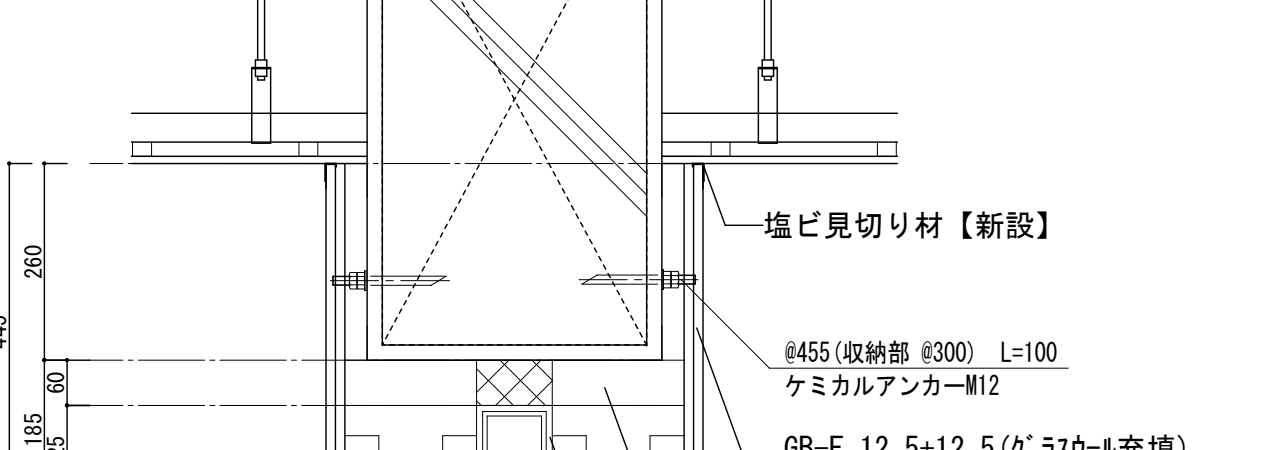
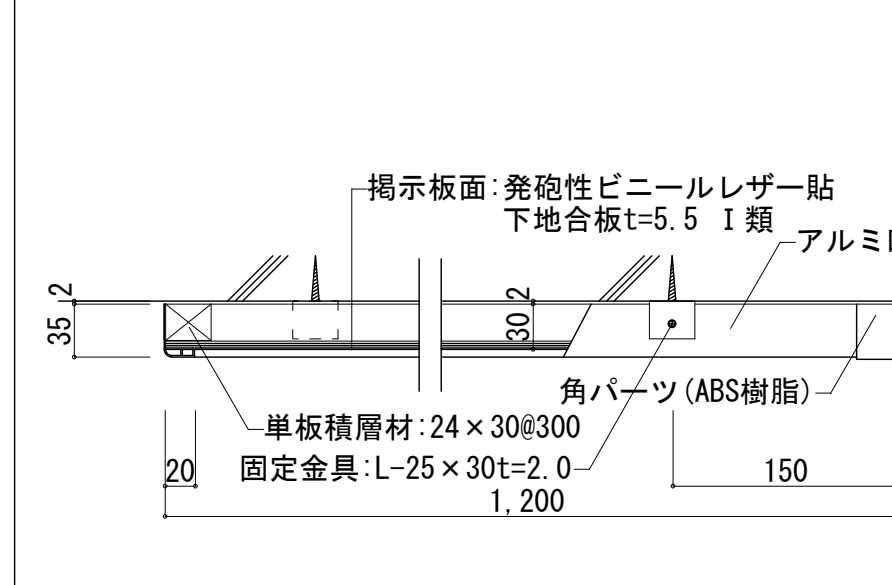
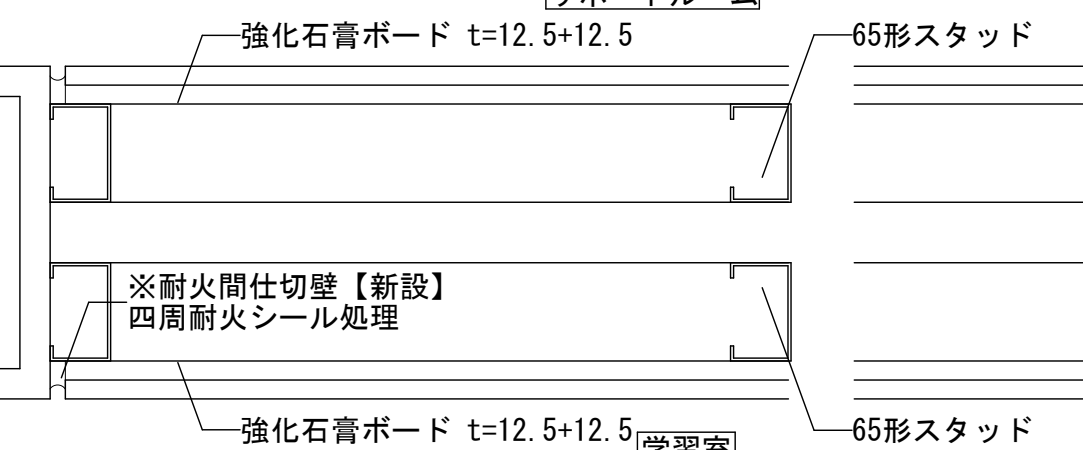
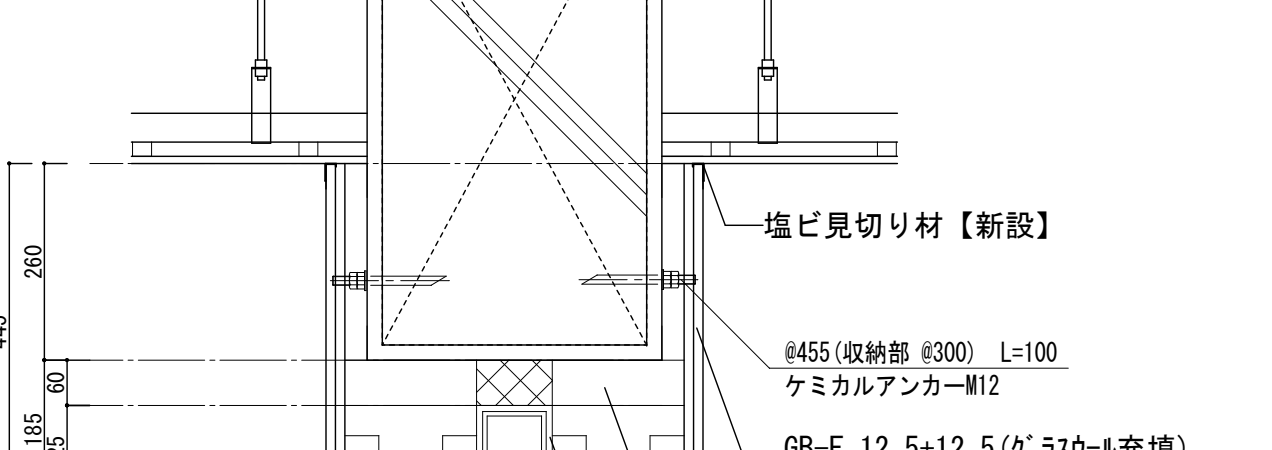
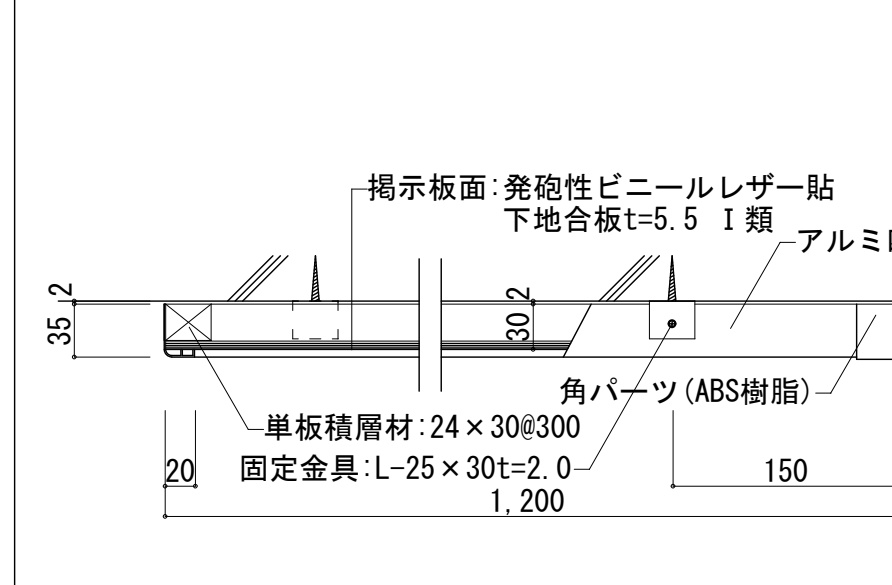
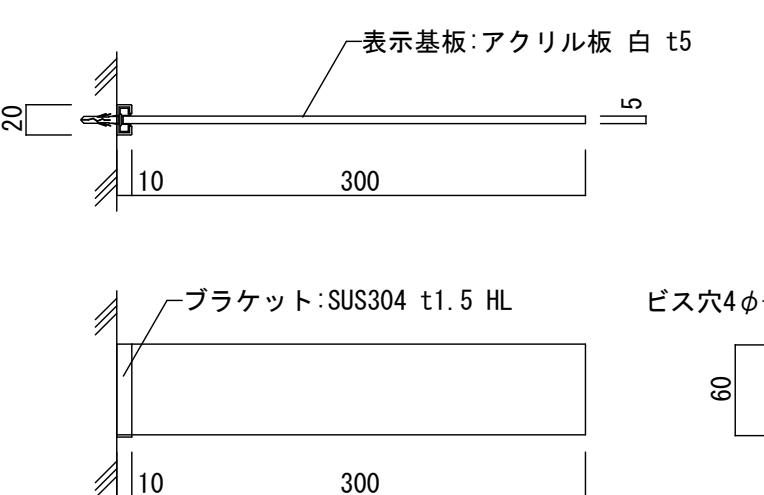
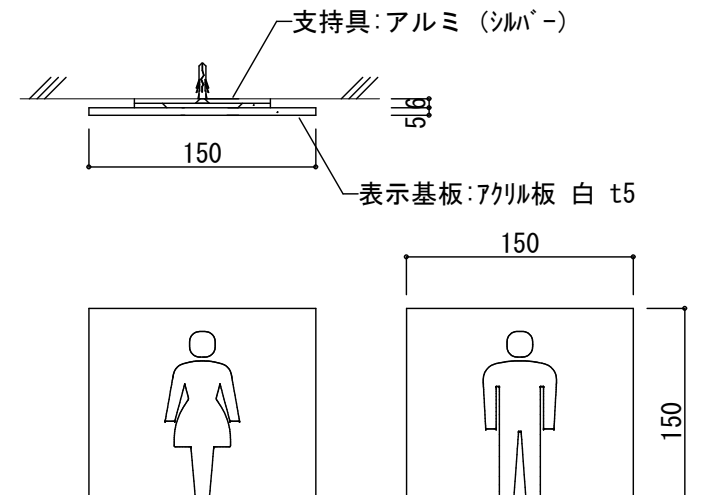
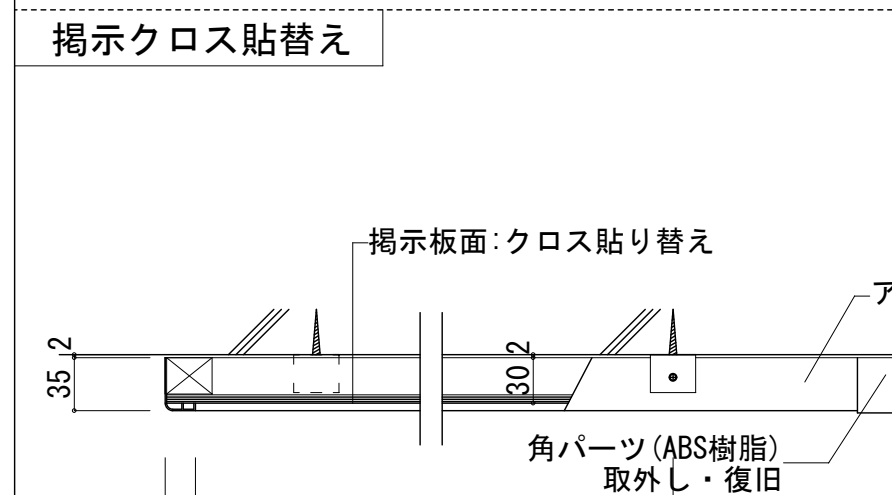
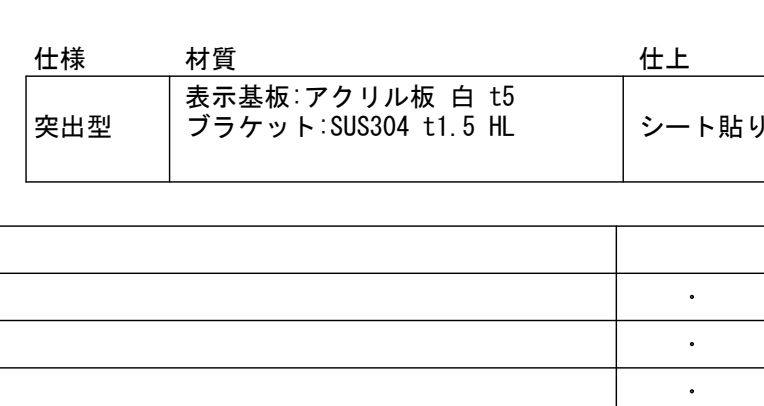
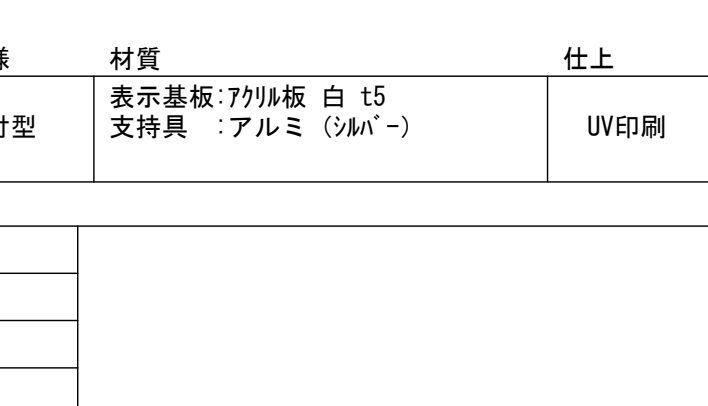
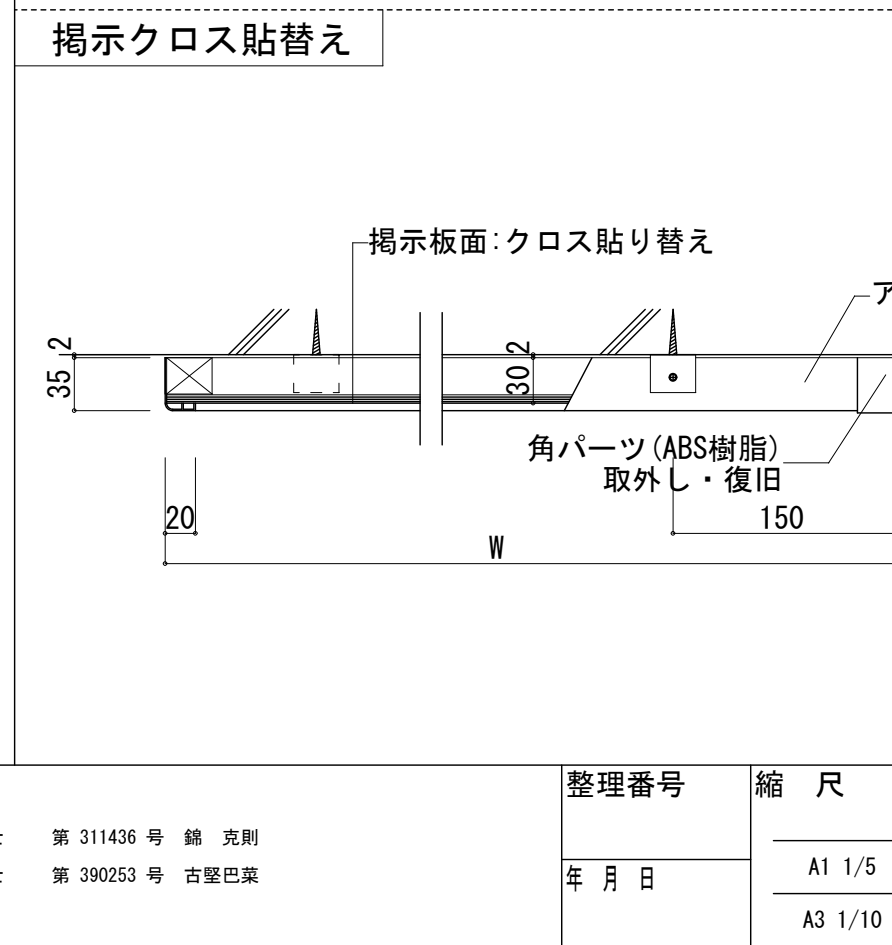
天井点検口450角【新設】

天井点検口600角【既設のまま】

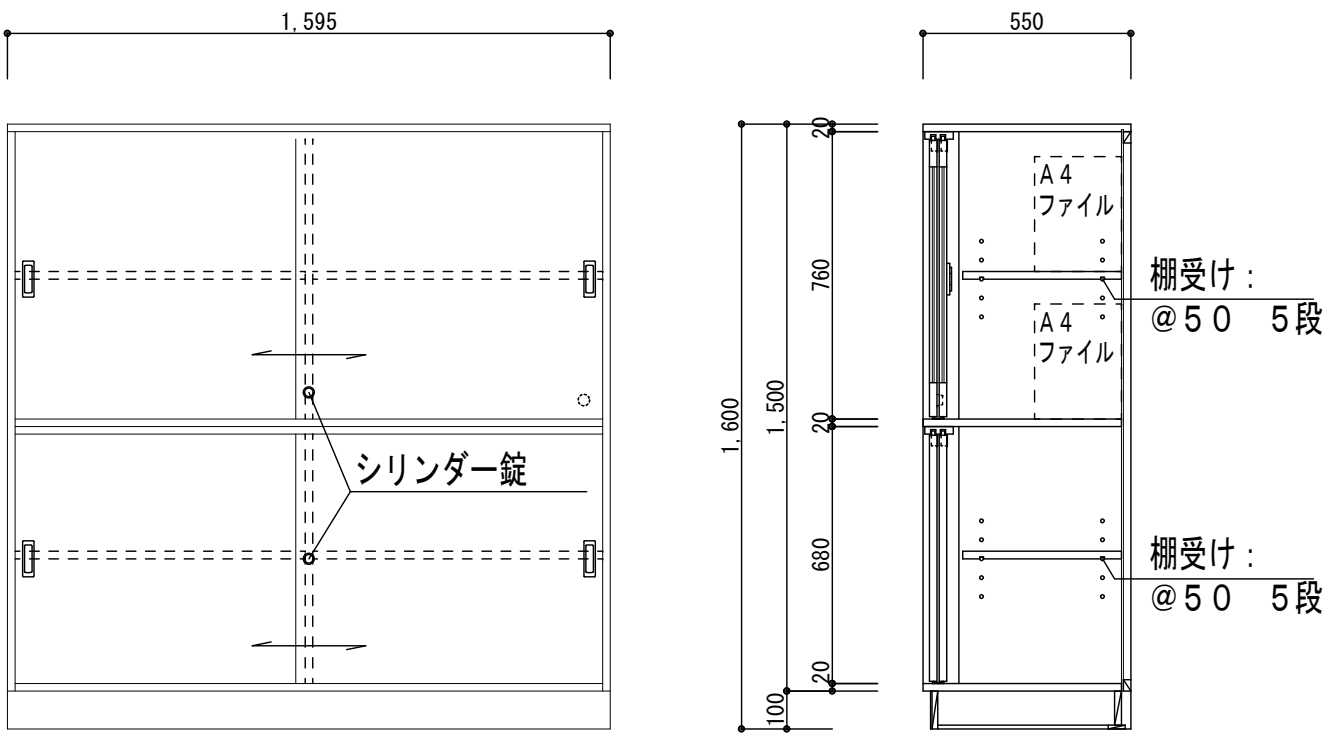
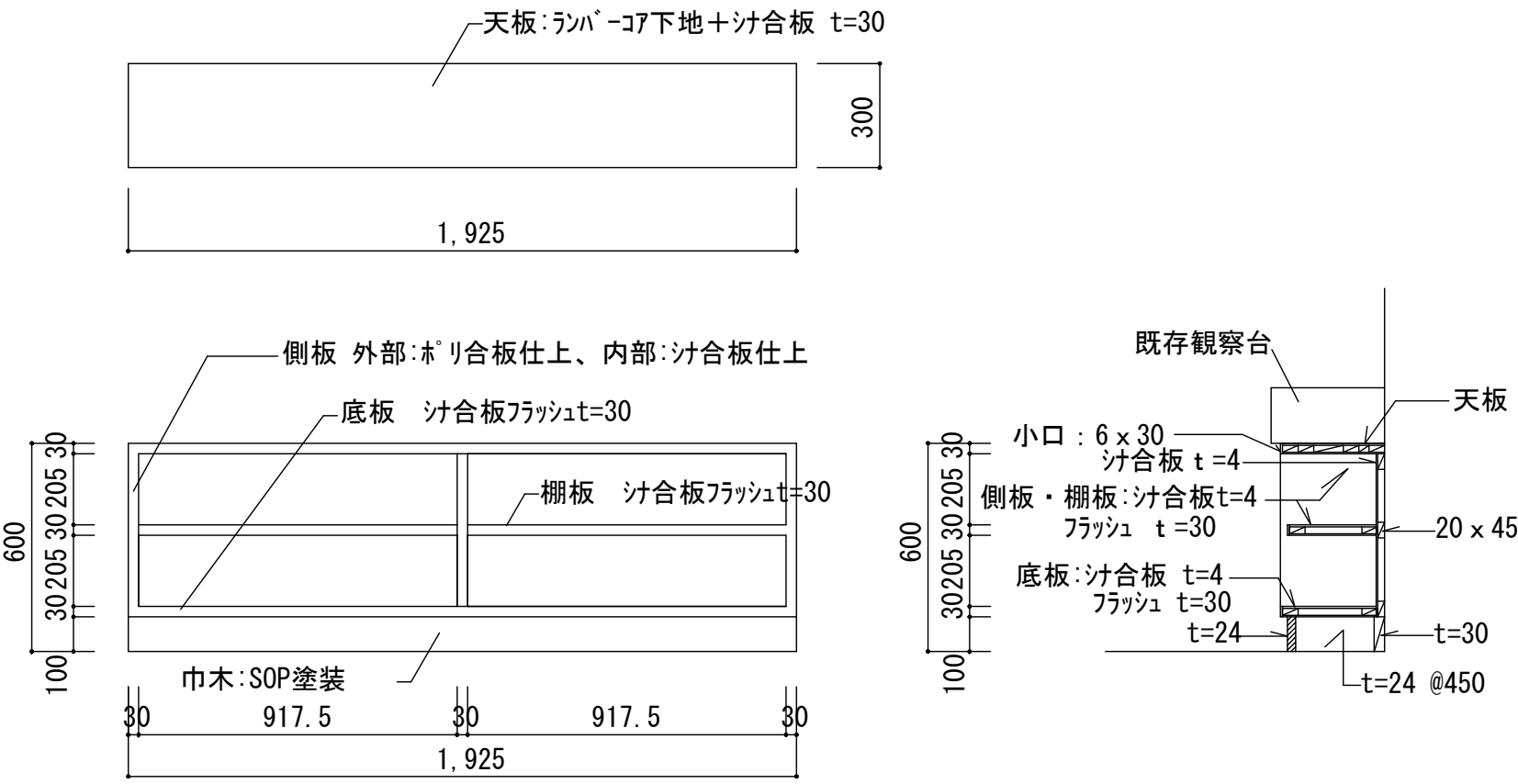
天井点検口450角【既設のまま】

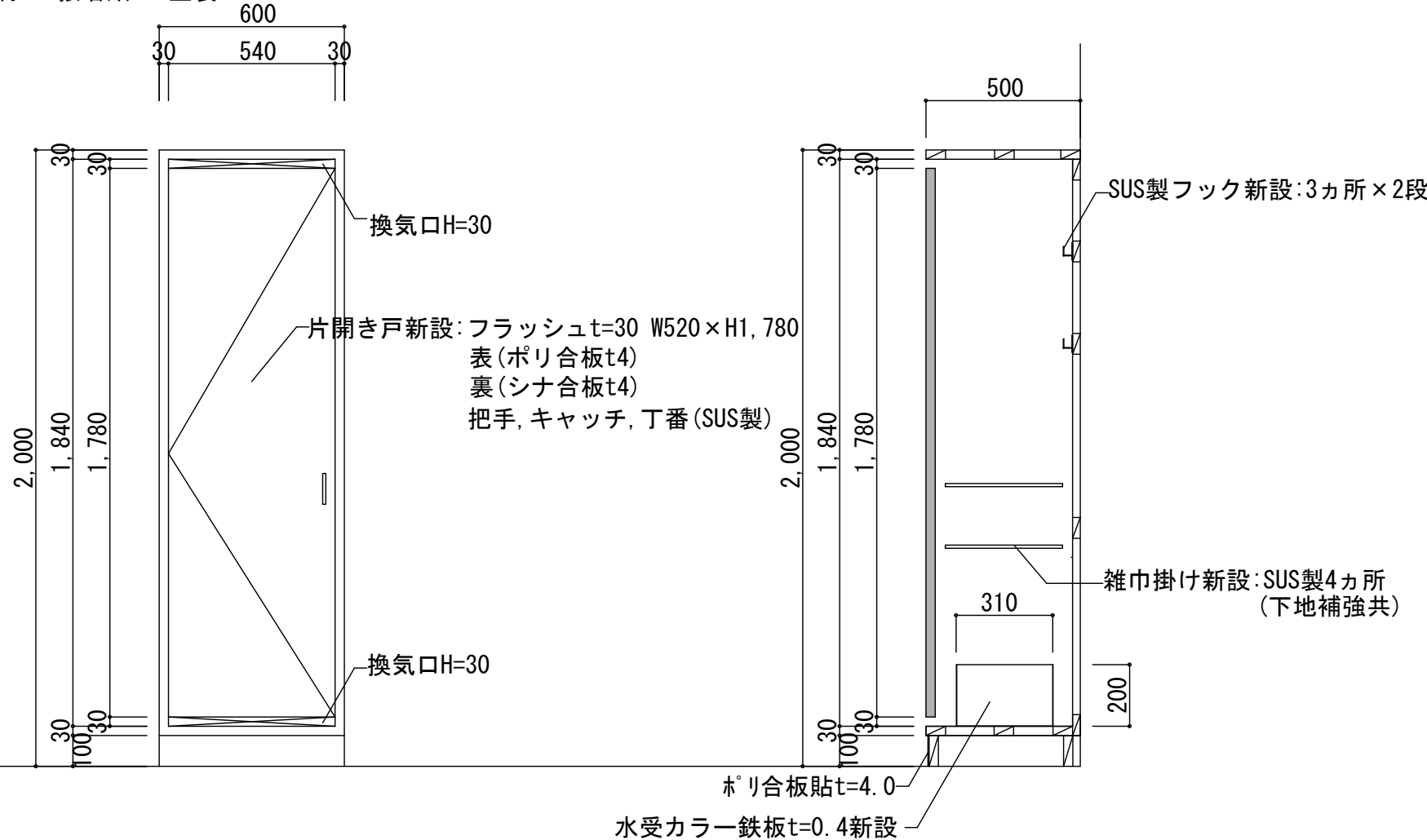
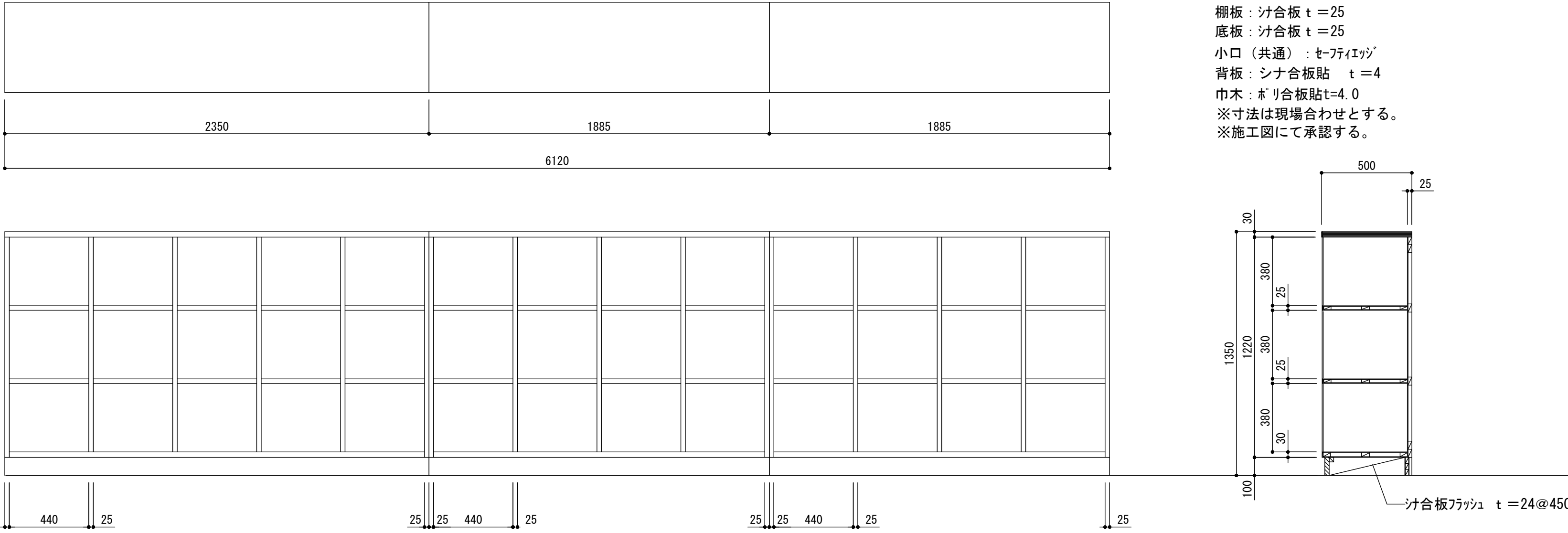
木廻縁30角 SOP【新設】を示す

塩ビ製【新設】を示す

増貼り正面黒板・全面揭示板詳細図 A1:S=1/5, A3:S=1/10														
改修前  既存アルミ枠 既存アルミ粉受 (教室正面黒板廻り 横断面図)					改修前  木板:40×100 OP 胴縁:30×45 汁合板 t=5.5 取付金具 木下地45×45 黒板アルミ枠 木下地45×45 粉受け 取付金具 (L45×60×30×t3.0@900) FL+775									
改修後  押えアルミ枠 新設 黒板増し張り (合板下地) 押え釘 (SUS製) 押え釘 (SUS製) 押えアルミ枠 新設 (教室正面黒板廻り 横断面図) ※寸法は再度調整の上、施工すること ※野線入/月、日、曜日、日直入					改修後  SOP塗替 SOP塗装 木見切り20×15新設 アルミ押縁新設 揭示板用加工貼り 合板 t=5.5増貼 押えアルミ枠 新設 押え釘 (SUS製) 黒板増し張り (暗線入り) (合板下地) 押えアルミ枠 新設 押え釘 (SUS製) 既存黒板 既存アルミ粉受 FL+775									
耐火間仕切壁 A1:S=1/5, A3:S=1/10					増貼りホワイトボード詳細図 A1:S=1/5, A3:S=1/10					棚板撤去 詳細図 A1:S=1/10, A3:S=1/20				
 ※耐火間仕切壁【新設】 四周耐火シール処理					 押え釘SUS ロックスクリュー 白板 (合板 t 5.5下地) 押えアルミ枠6×16.2 押えアルミ枠6×16.2 押え釘SUS ロックスクリュー 白板 (合板 t 5.5下地) W A B B' A' 展開図 A-A' 縦断面図 展開図					 棚板: 木板 t 24【撤去】 鋼製ブラケット50×200×100 t 4.5【撤去】				
 強化石膏ボード t=12.5+12.5 65形スタッド 強化石膏ボード t=12.5+12.5 450 12.5 65 12.5					 押えアルミ枠6×16.2 押え釘SUS ロックスクリュー 白板 (合板 t 5.5下地) W A B B' A' 展開図 A-A' 縦断面図 展開図					 木額縁 t 25【撤去】				
耐火間仕切壁 A1:S=1/5, A3:S=1/10					移動間仕切、アコーディオンカーテン壁取付部詳細図 A1:S=1/10, A3:S=1/20					揭示板 詳細図 A1:S=1/5, A3:S=1/10				
改修前  木額縁 t 25【撤去】					 塩ビ見切り材【新設】 @455 (収納部 #300) L=100 ケミカルアンカー-M12 GB-F 12.5+12.5 (ｸﾞﾗｽｸｰﾙ充填) EP-G塗装【新設】 塩ビ見切り材【新設】 C鋼60×30×10×2.3@455 (収納部@300) C型ブラケット@455 (収納部@300) アルミレール【新設】 ランナー投入口 移動間仕切り 取付断面図 S=1: 10 アコーディオンカーテン取付断面図 S=1: 10					新設(既製品)  揭示板面:発砲性ビニールレザー貼 下地合板 t=5.5 I 類 アルミ四方枠 単板積層材:24×30@300 固定金具:L-25×30t=2.0 1,200 150 20 35.2 30.2 20 固定金具:L-25×30t=2.0 アルミ四方枠 揭示板面:発砲性ビニールレザー貼 下地合板 t=5.5 I 類				
改修後  ※耐火間仕切壁【新設】 四周耐火シール処理					 塩ビ見切り材【新設】 @455 (収納部 #300) L=100 ケミカルアンカー-M12 GB-F 12.5+12.5 (ｸﾞﾗｽｸｰﾙ充填) EP-G塗装【新設】 塩ビ見切り材【新設】 C鋼60×30×10×2.3@455 (収納部@300) C型ブラケット@455 (収納部@300) アルミレール【新設】 ランナー投入口 移動間仕切り 取付断面図 S=1: 10 アコーディオンカーテン取付断面図 S=1: 10					 揭示板面:発砲性ビニールレザー貼 下地合板 t=5.5 I 類 アルミ四方枠 単板積層材:24×30@300 固定金具:L-25×30t=2.0 1,200 150 20 35.2 30.2 20 固定金具:L-25×30t=2.0 アルミ四方枠 揭示板面:発砲性ビニールレザー貼 下地合板 t=5.5 I 類				
 強化石膏ボード t=12.5+12.5 65形スタッド ※耐火間仕切壁【新設】 四周耐火シール処理 強化石膏ボード t=12.5+12.5 65形スタッド 学習室 サポートルーム					 塩ビ見切り材【新設】 @455 (収納部 #300) L=100 ケミカルアンカー-M12 GB-F 12.5+12.5 (ｸﾞﾗｽｸｰﾙ充填) EP-G塗装【新設】 塩ビ見切り材【新設】 C鋼60×30×10×2.3@455 (収納部@300) C型ブラケット@455 (収納部@300) アルミレール【新設】 ランナー投入口 移動間仕切り 取付断面図 S=1: 10 アコーディオンカーテン取付断面図 S=1: 10					 揭示板面:発砲性ビニールレザー貼 下地合板 t=5.5 I 類 アルミ四方枠 単板積層材:24×30@300 固定金具:L-25×30t=2.0 1,200 150 20 35.2 30.2 20 固定金具:L-25×30t=2.0 アルミ四方枠 揭示板面:発砲性ビニールレザー貼 下地合板 t=5.5 I 類				
室名札(突出)詳細図 A1:S=1/5, A3:S=1/10					ビクトサイン詳細図 A1:S=1/5, A3:S=1/10					揭示クロス貼替え				
 表示基板:アクリル板 白 t5 10 300 15 20 ブラケット:SUS304 t1.5 HL ビス穴φ4 60 20 仕様 材質 仕上 突出型 表示基板:アクリル板 白 t5 ブラケット:SUS304 t1.5 HL シート貼り					 支持具:アルミ (ｼｰﾙﾄﾞ) 表示基板:ｱｸﾘﾙ板 白 t5 150 150 150 仕様 材質 仕上 平付型 表示基板:ｱｸﾘﾙ板 白 t5 支持具 :アルミ (ｼｰﾙﾄﾞ) UV印刷					 揭示板面:クロス貼り替え アルミ四方枠 撤去・新設 角パーツ (ABS樹脂) 取外し・復旧 150 20 35.2 30.2 20 固定金具:L-25×30t=2.0 アルミ四方枠 撤去・新設 揭示板用クロス貼り替え				
 表示基板:アクリル板 白 t5 10 300 15 20 ブラケット:SUS304 t1.5 HL ビス穴φ4 60 20 仕様 材質 仕上 突出型 表示基板:アクリル板 白 t5 ブラケット:SUS304 t1.5 HL シート貼り					 支持具:アルミ (ｼｰﾙﾄﾞ) 表示基板:ｱｸﾘﾙ板 白 t5 150 150 150 仕様 材質 仕上 平付型 表示基板:ｱｸﾘﾙ板 白 t5 支持具 :アルミ (ｼｰﾙﾄﾞ) UV印刷					 揭示板面:クロス貼り替え アルミ四方枠 撤去・新設 角パーツ (ABS樹脂) 取外し・復旧 150 20 35.2 30.2 20 固定金具:L-25×30t=2.0 アルミ四方枠 撤去・新設 揭示板用クロス貼り替え				
市川三千男建築設計事務所					設 計					整理番号				
株式会社 市川三千男建築設計事務所					一級建築士 第 311436 号 藤 克剛					縮 尺				
三重県桑名市桑栄町1番地1					一級建築士 第 390253 号 古賀巴葉					A1 1/5				
管理建築士 一級建築士 第 138033 号 雄野 豊										A3 1/10				
										三重北小学校教室棟長寿命化改修工事 (2期工事)				
										部分詳細図 (1)				
										NO.				
										A — 72				

A通りカーテンボックス部分詳細図 A1:S=1/10, A3:S=1/20			B通り部分詳細図 A1:S=1/10, A3:S=1/20			スクールベーション（資料室）撤去新設部床補修 部分詳細図 A1:S=1/50, A3:S=1/100					
※カーテン・暗幕については天井伏図による			1階：X11-X12間、X12-X13間、X14-X15間、X16-X17間 2階：X11-X12間、X12-X13間、X14-X15間、X16-X17間、X19-X20間、X19-X21間								
床 部分詳細図 A1:S=1/5, A3:S=1/10											

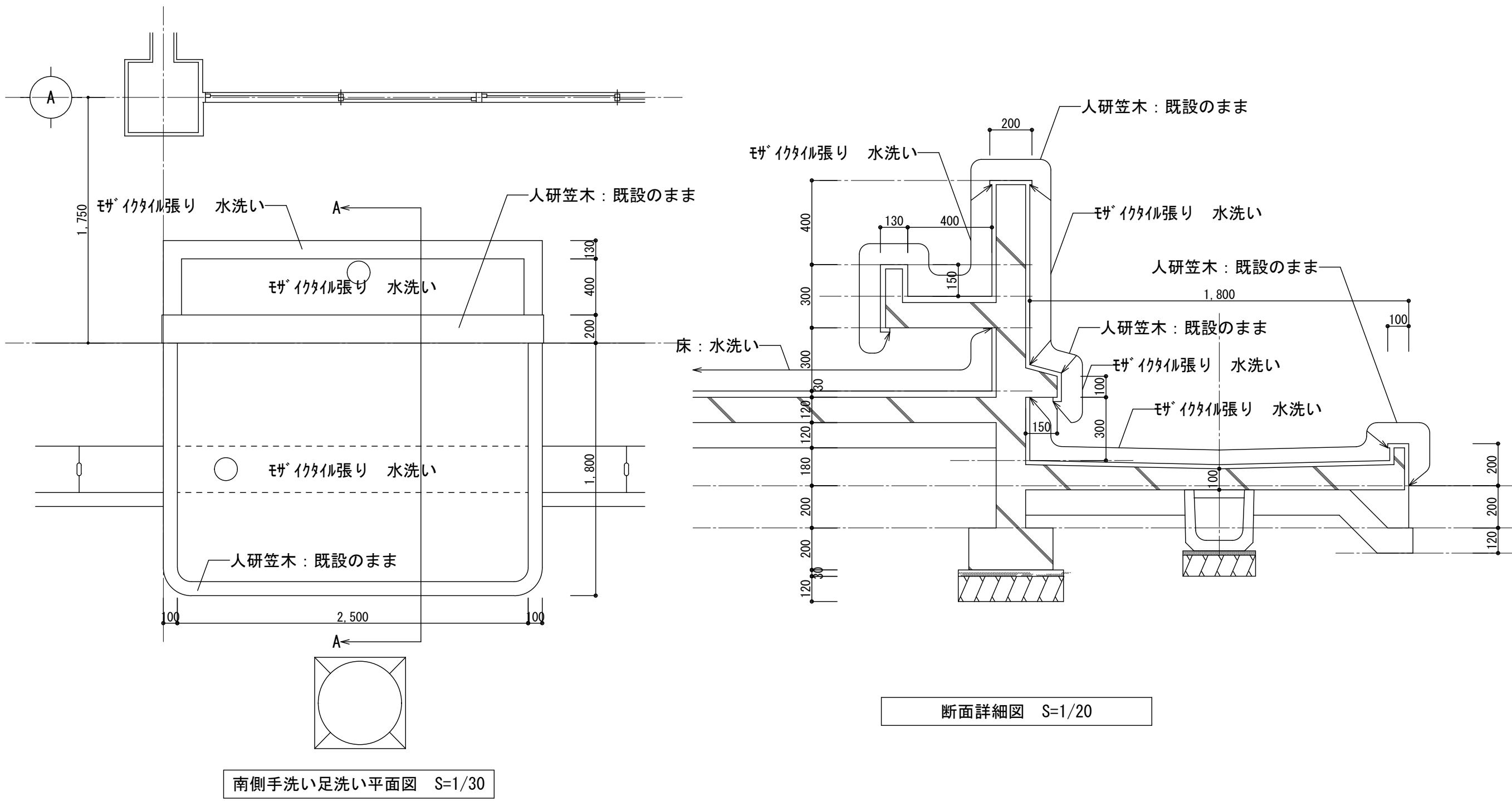
共通仕様		教師用ロッカー	A1:S=1/20, A3:S=1/40	観察台下棚	A1:S=1/20, A3:S=1/40	各教室
「 図面中に特記なき所は下記の仕様とする。」				 ※フラッシュの芯材ピッチは150以下とする。 ※寸法は現場合わせとする。 ※施工図にて承認する。 ※家具の小口については、無垢材(ひのき)とし、UC塗装を行うこと		
1 本体・棚板	両面メラミン化粧パーティクルボード厚さ20mm、F☆☆☆☆を使用する。					
2 木口処理	躯体からの水分浸入を防ぐ為に、本体は背面も含めてフラットエッジ（ABS製樹脂をホットメルト練付）加工程度とする。 開き扉・抽斗前板はセフティエッジ（ABS製 厚さ3mm ホットメルト練付）加工程度とする。					
3 裏板	ポリ化粧合板 F☆☆☆☆ 厚さ4mm を使用し片面フラッシュ（450mm ピッチ以内に格子状構造）とする。					
4 巾木・台輪	ポリ化粧合板仕上げ F☆☆☆☆（塗装不要）とする。					
5 建具	板戸・戸枠はくるいやホリ抜け防止の為、かまち組み等は不可とし1枚物とする。 引違戸の鴨居側には耐震外れ止めスライドガイド、敷居側には上下調整戸車を使用する。					
6 把手・蝶番	樹脂成型品（ABS製）把手・引手を使用する。 蝶番はメンテナンスが容易なキャッチ機構付110°開きゼンシスヒンジ(ソフトクローズ機構付)を使用する。 〔掃除用具入れの吊り側板への蝶番固定は、5点吊中3ヶ所の貫通ボルト止めとする。〕					
7 鴨居・敷居	メンテナンス性が容易な樹脂成型レール（ABS製）を埋め込んだ鴨居と面付けの敷居（ABS製）とする。					
8 棚板受け	安全で外れにくいネジ込み式で、錆びにくいステンレス製ダボ φ8-M6を使用する。 棚板は、外れ止めシャクリ加工をする。					
9 特記事項	製作にあたり、事前に施工図、材料及び接着剤の安全データシートを提出し、素材・金物の承認を受ける。 特段の理由で仕様を変更したい場合は、施工図にて監督職員の承諾を受けること。					
10 施工	家具取付は、安全のため壁や床に固定を施す。					

掃除用具入	A1:S=1/20, A3:S=1/40	各教室	背面ロッカー	A1:S=1/20, A3:S=1/40	各教室
天板・側板 t=30 ポリ合板貼フラッシュ 内側：シナ合板貼（t=4） 見付：ヒノキ 6×30 UC塗装 巾木：ポリ合板貼t=4.0 木口：無垢材t=6接着貼 UC塗装 					

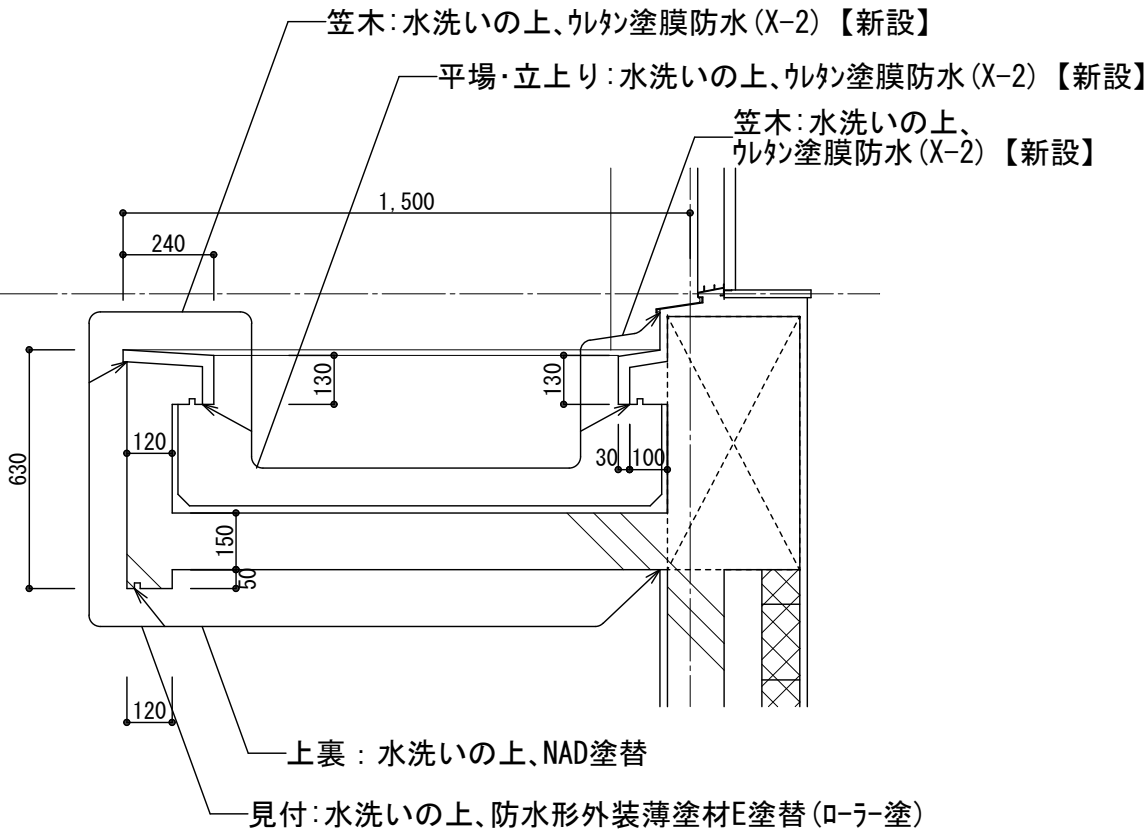
下足入 A1:S=1/30, A3:S=1/60		階段下		下足入 A1:S=1/30, A3:S=1/60		昇降口	

	月・日	株式会社 市川三千男建築設計事務所	設計	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）	NO.
	・	三重支店	一般建築士 第 311436 号 錦 克剛	年 月 日	A1 1/20, 30		A — 74
	・	三重県桑名市桑栄町1番地1 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037	一般建築士 第 390253 号 吉岡 崇		A3 1/40, 60	部分詳細図（3）	
	・	管理建築士 一般建築士 第 138033 号 横野 豊					

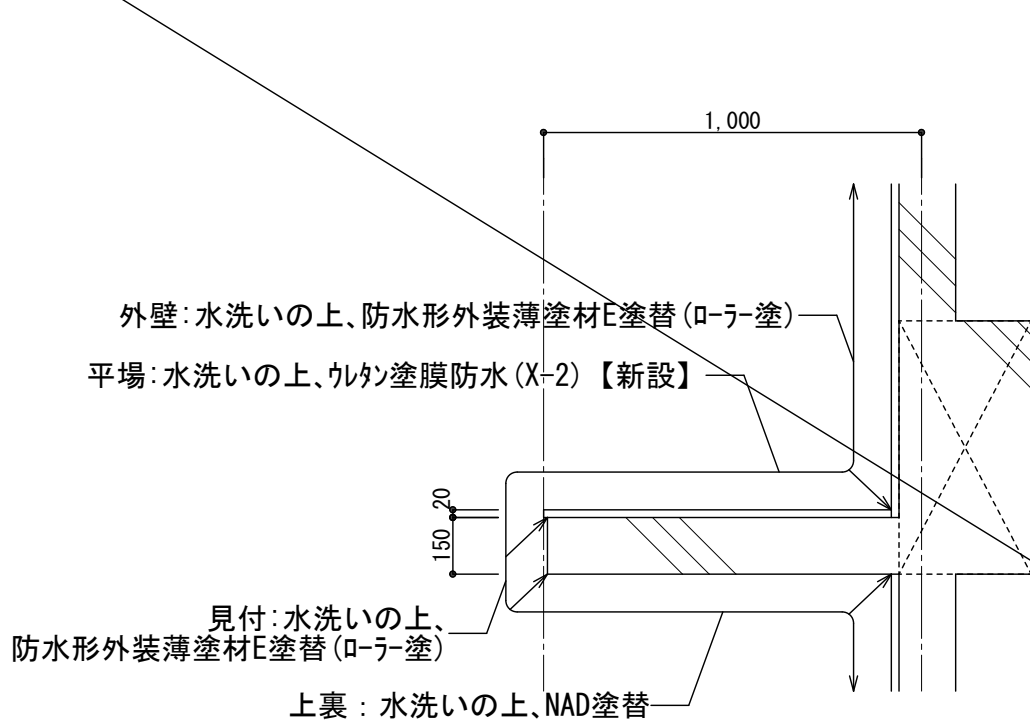
教室棟南側 手洗い足洗い詳細図 A1:S=1/30, A3:S=1/60



階段庇 部分詳細図 A1:S=1/20, A3:S=1/40

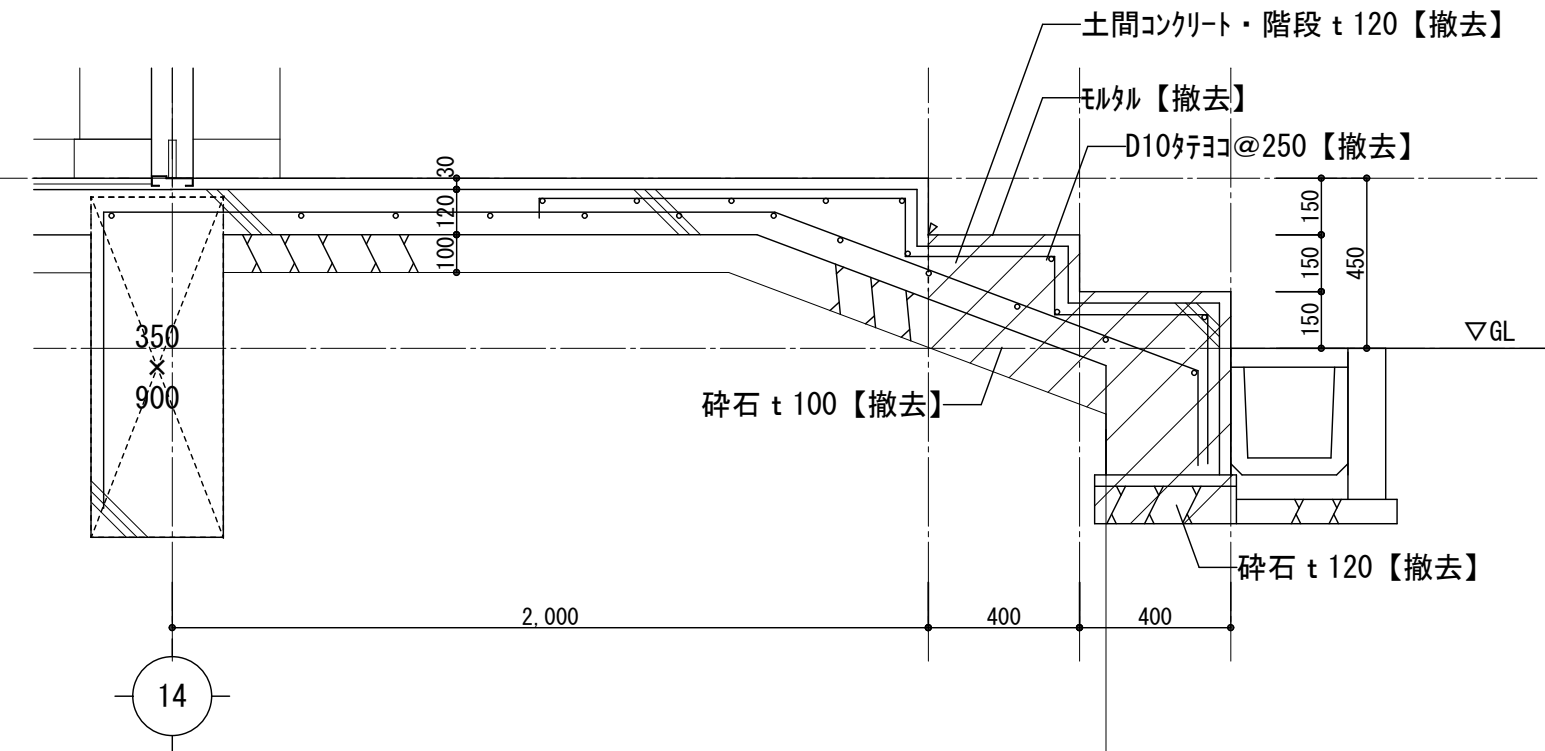


妻側庇 部分詳細図 A1:S=1/20, A3:S=1/40

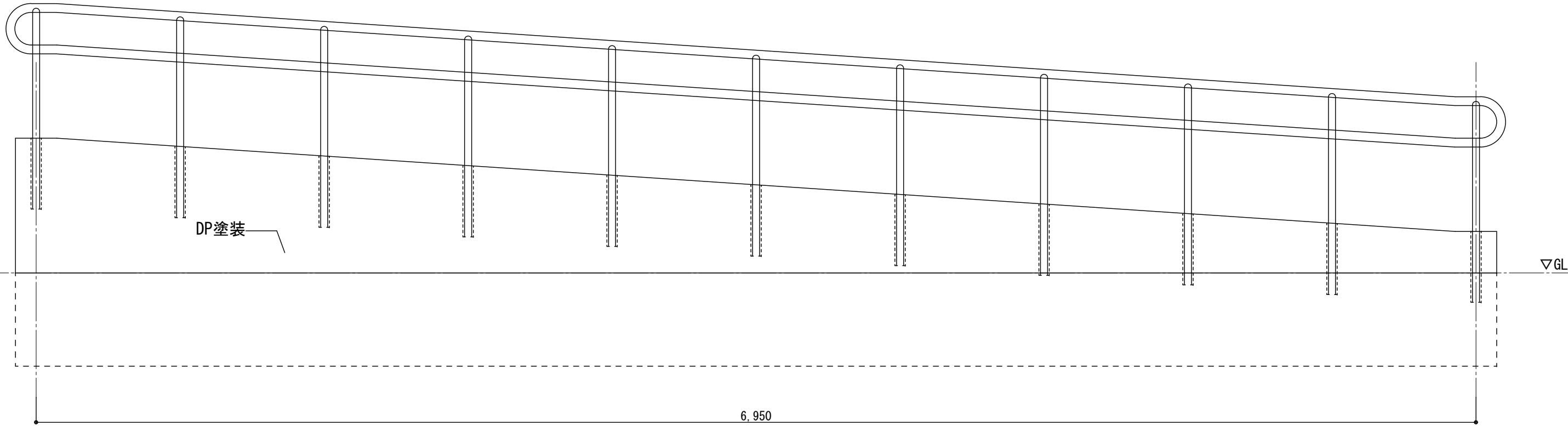
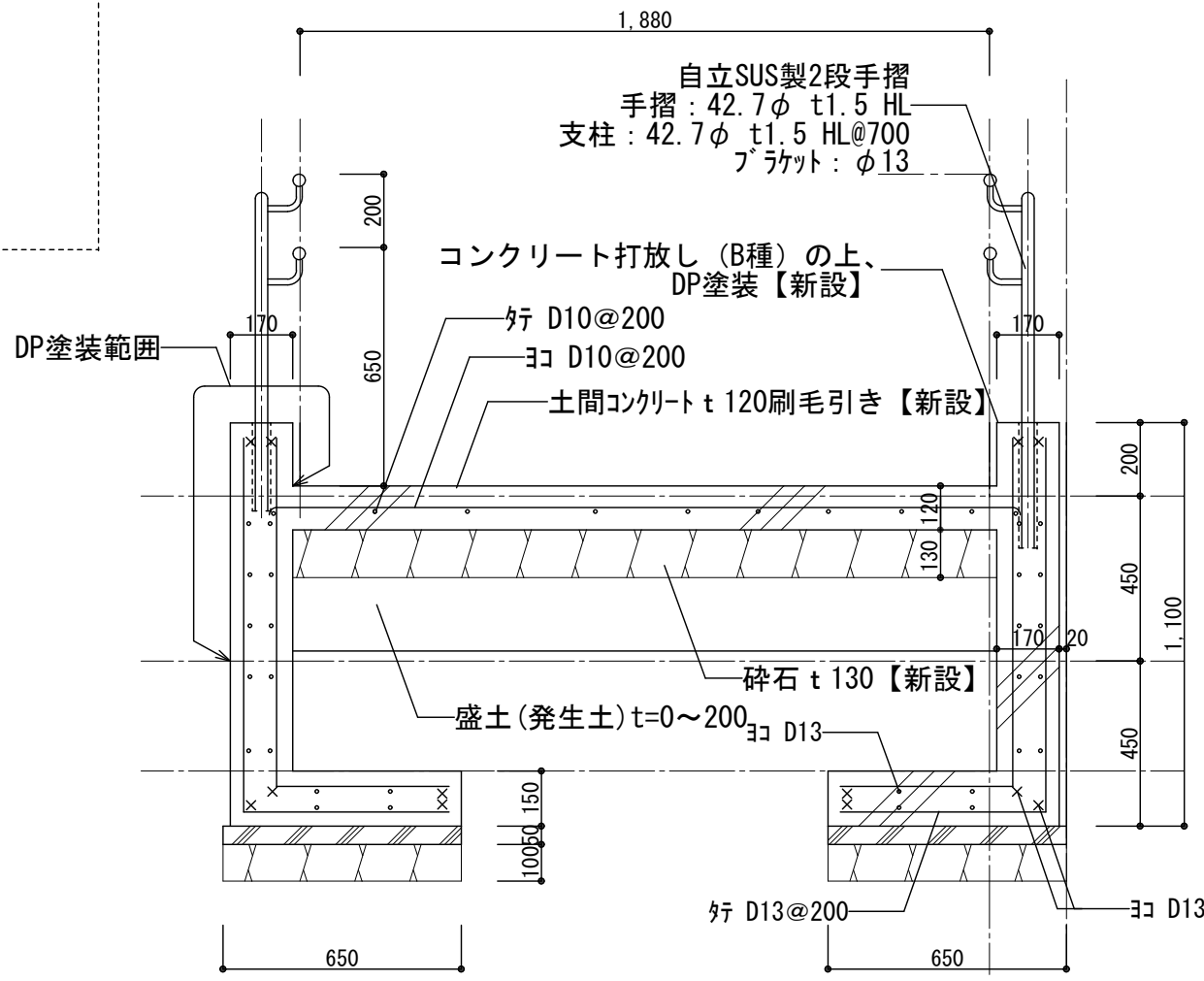
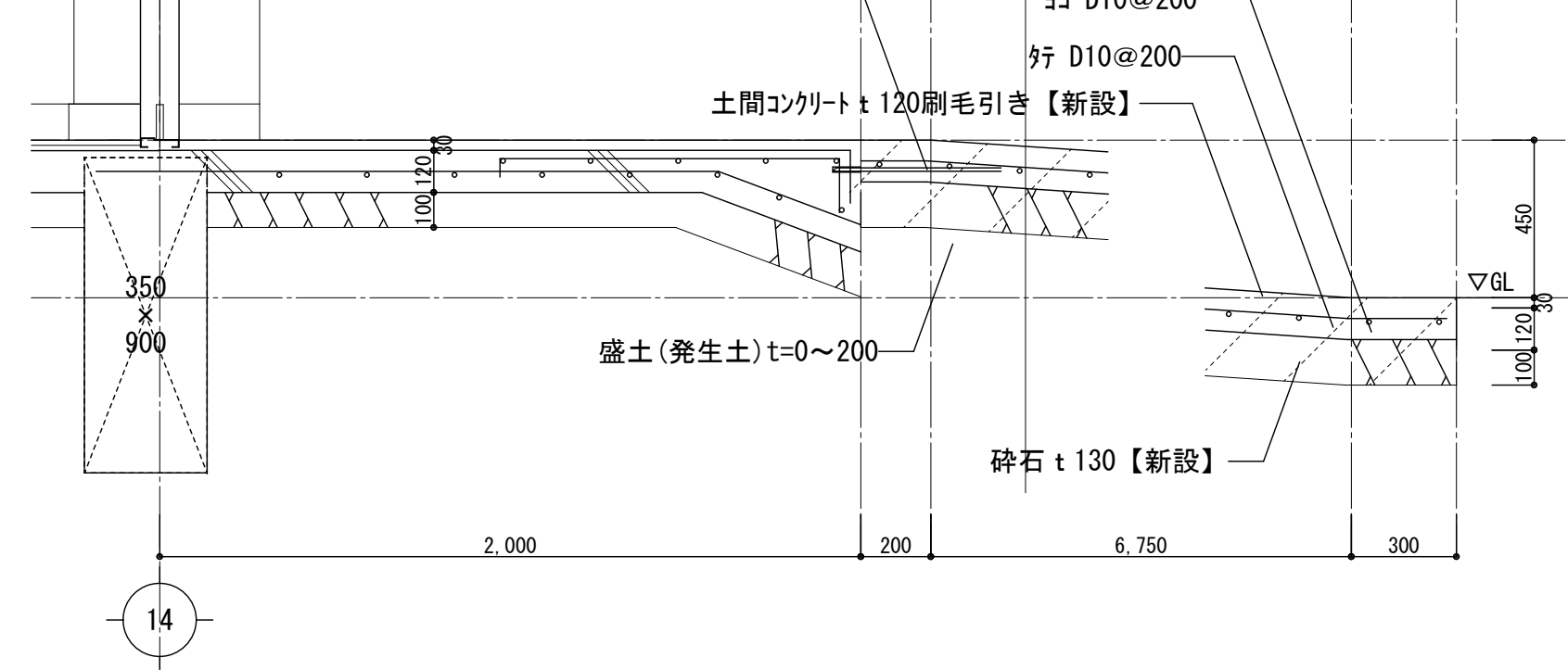


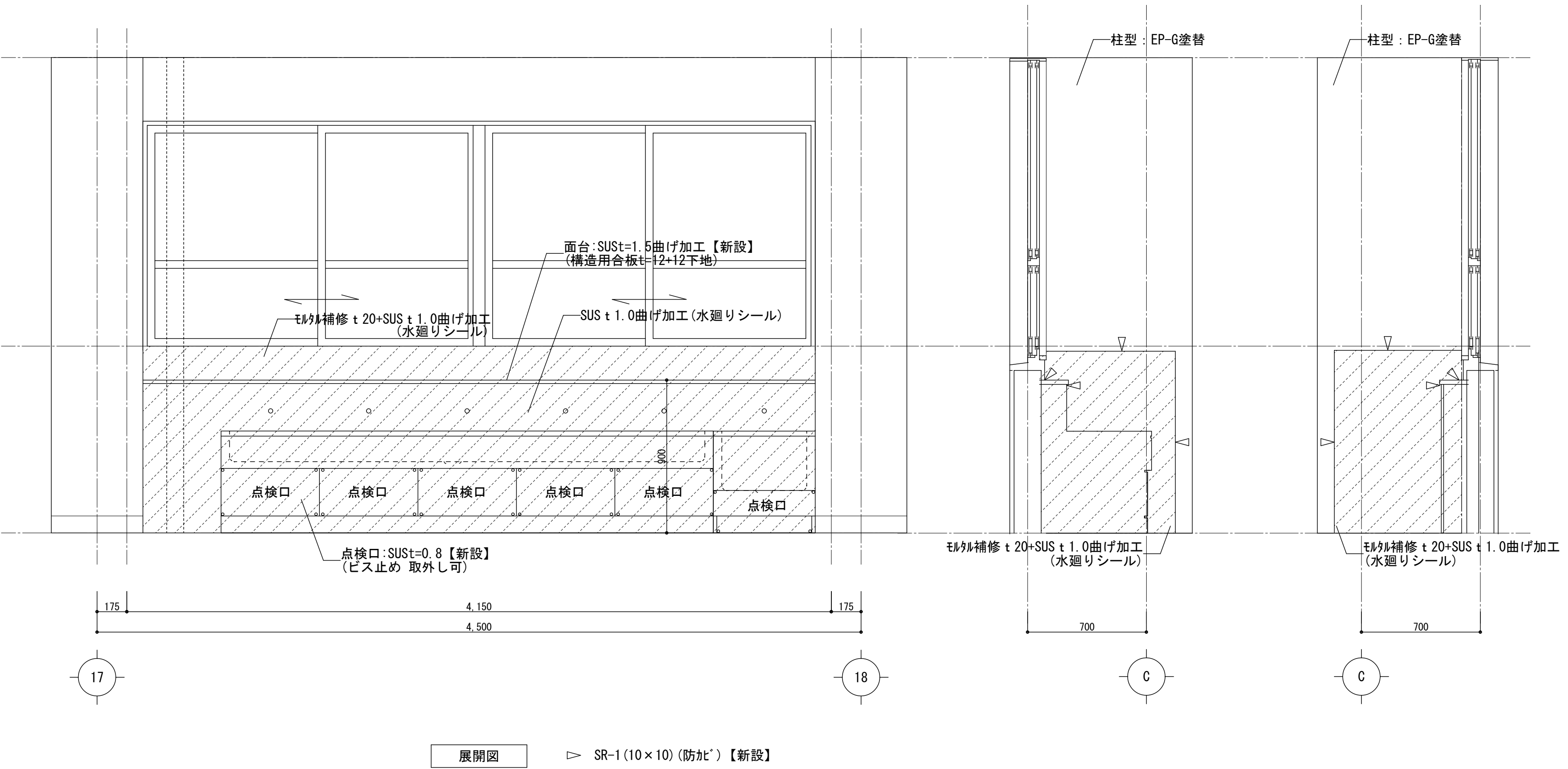
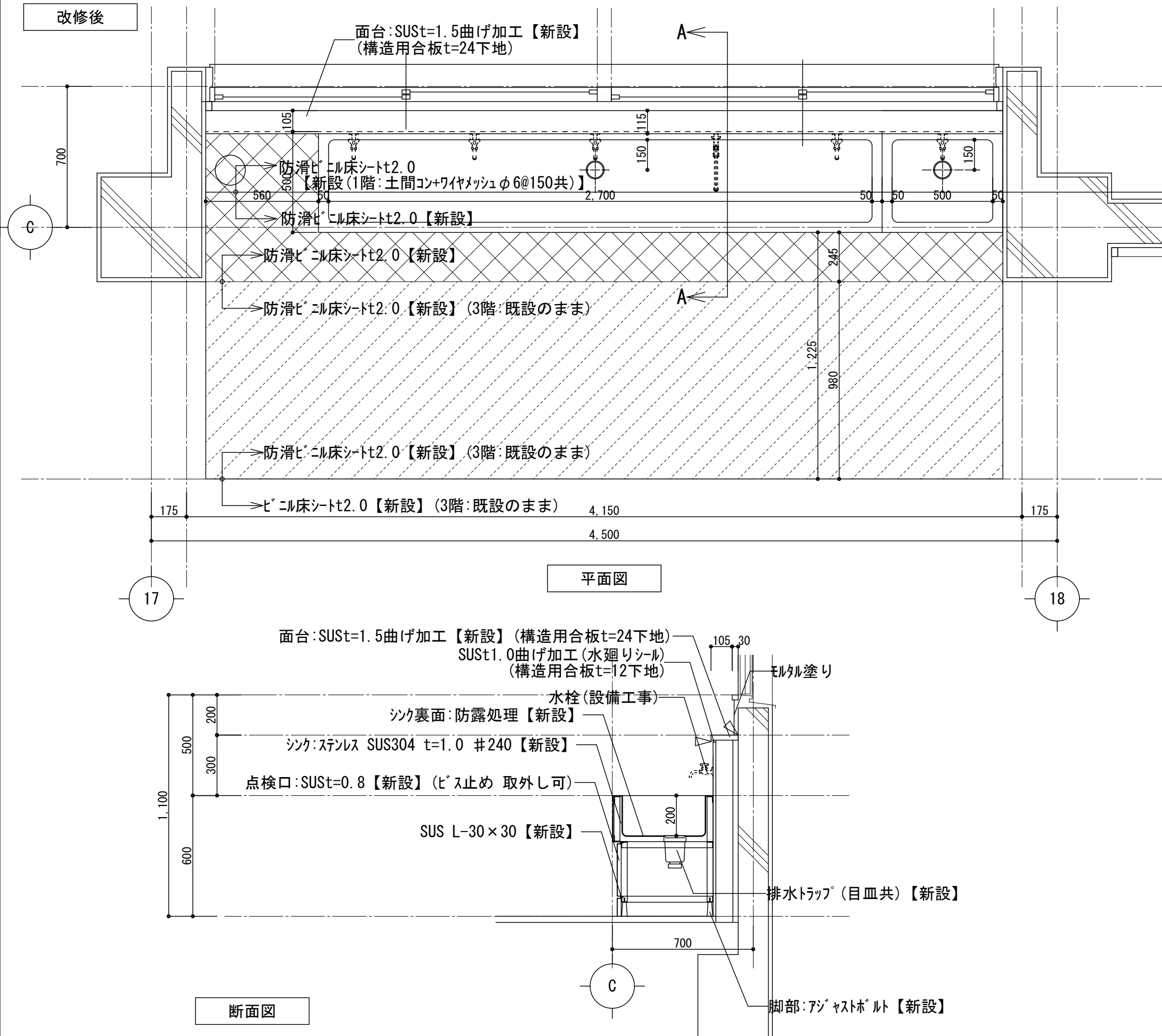
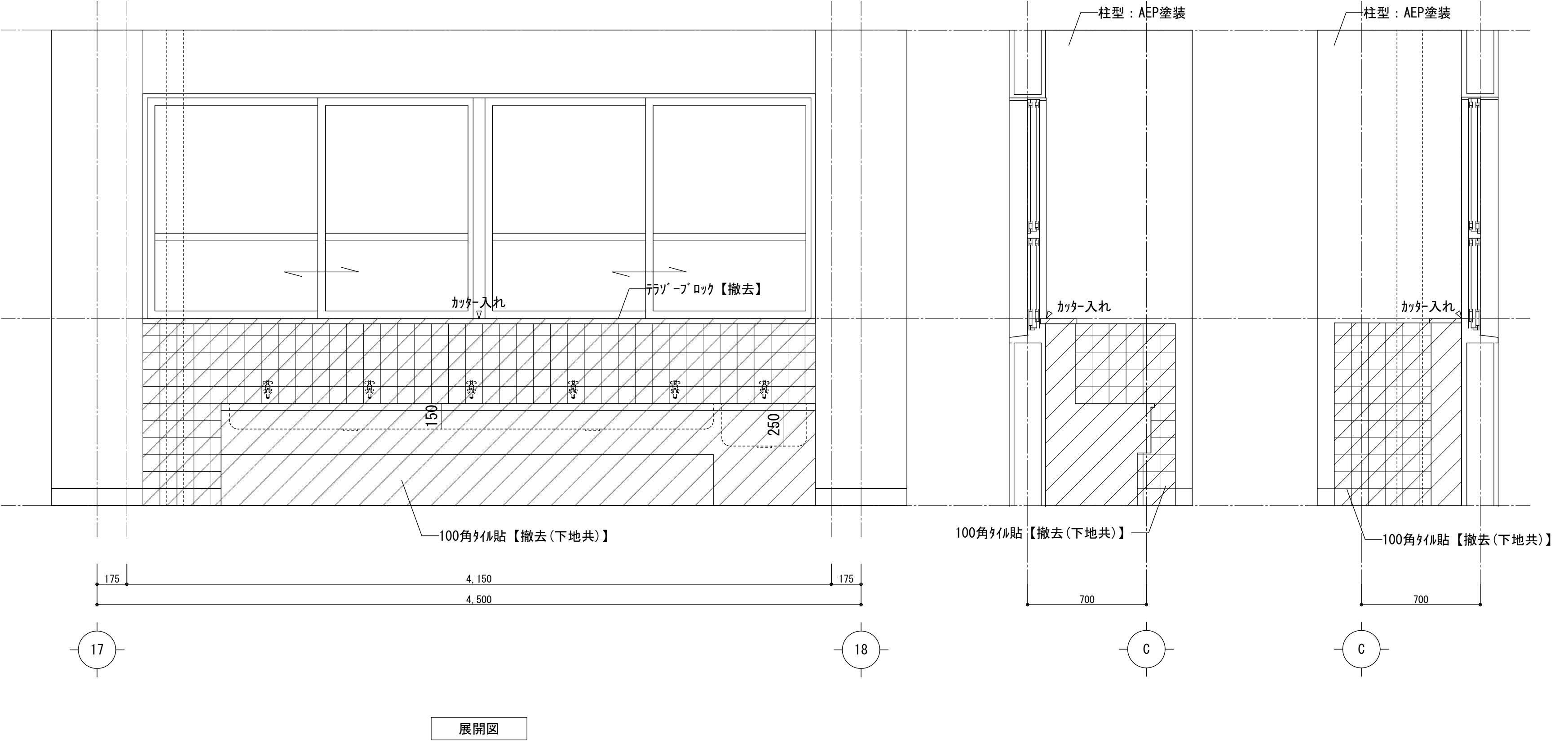
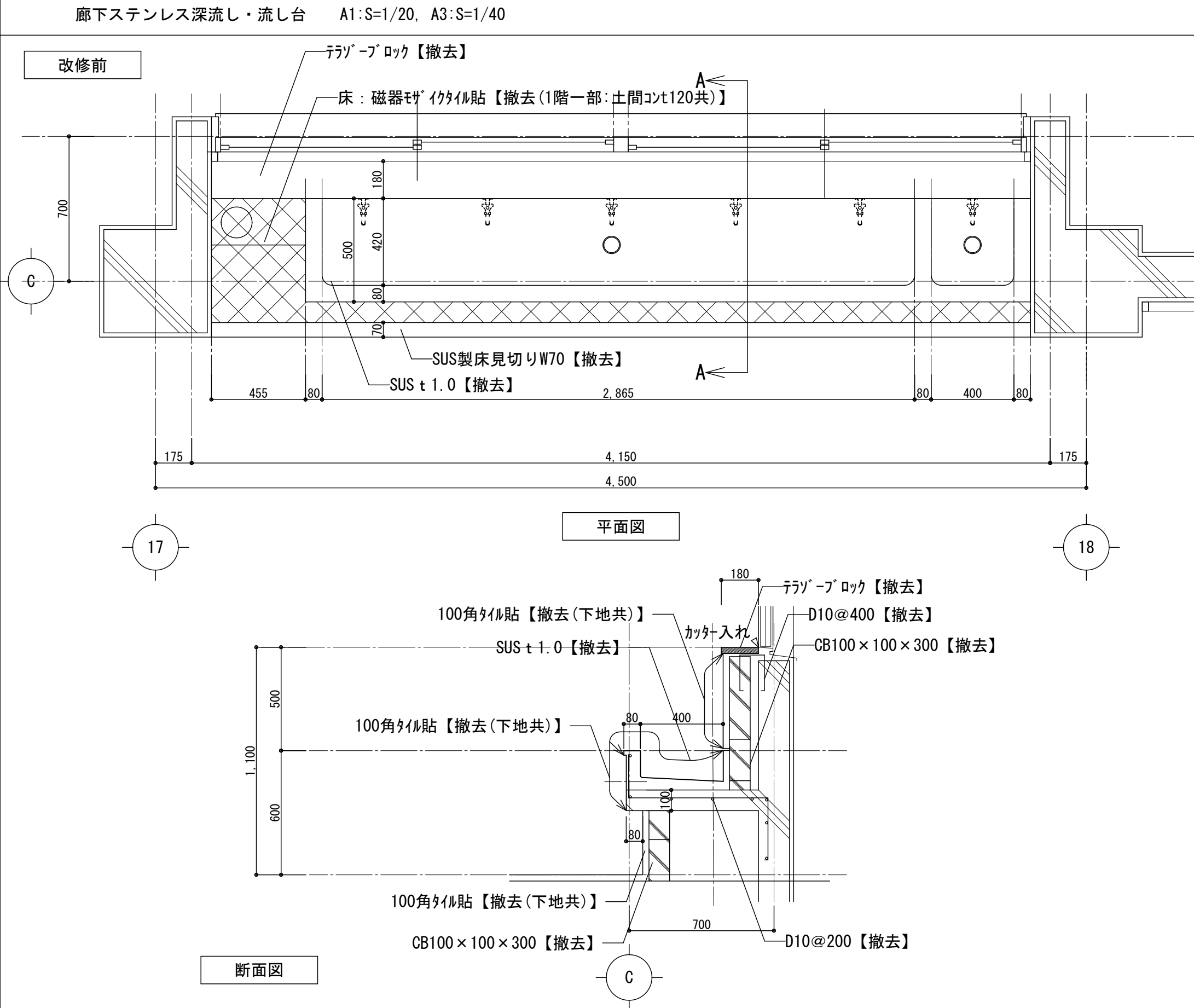
昇降口 新設外構スロープ 詳細図 A1:S=1/20, A3:S=1/40

(改修前)

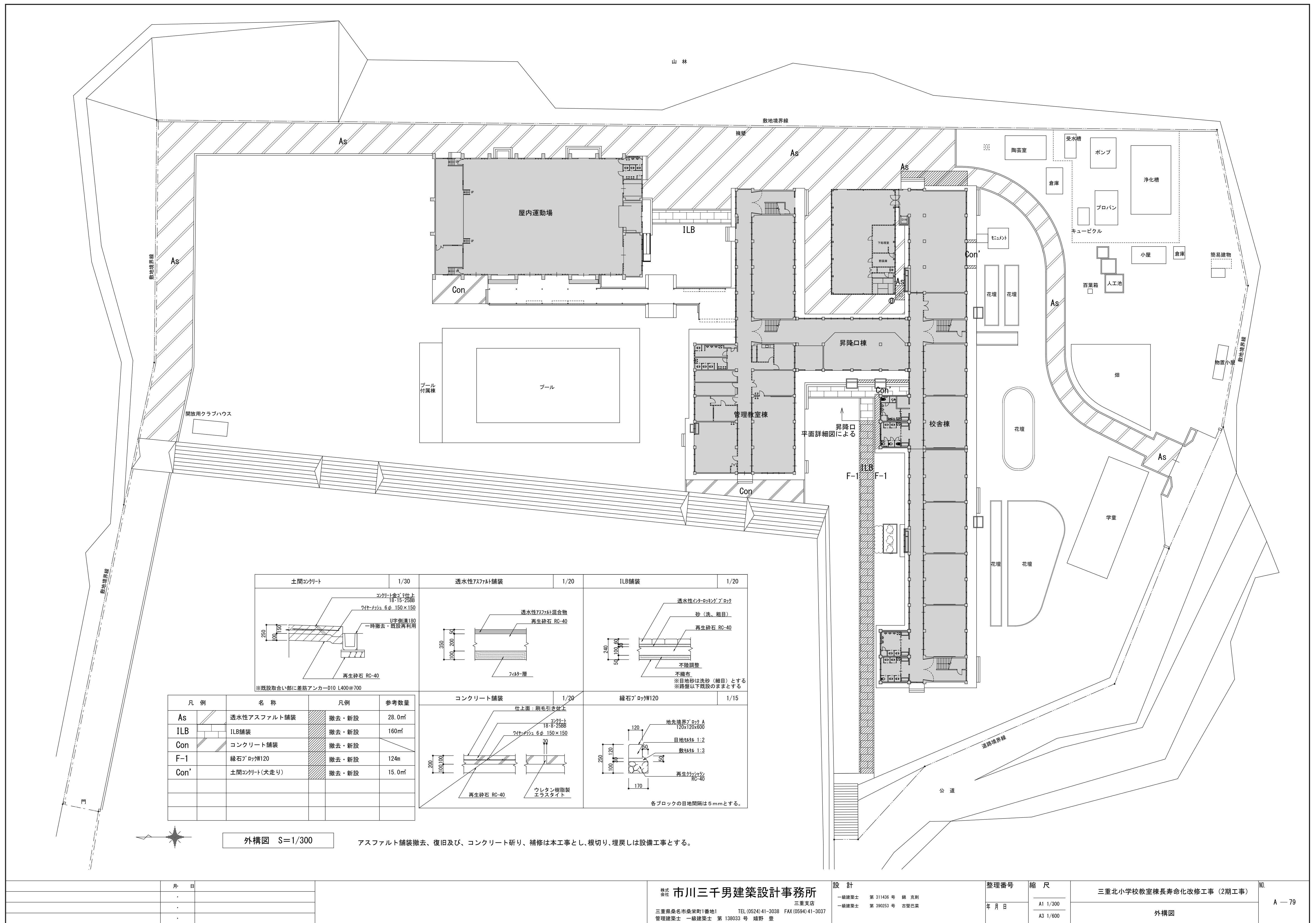


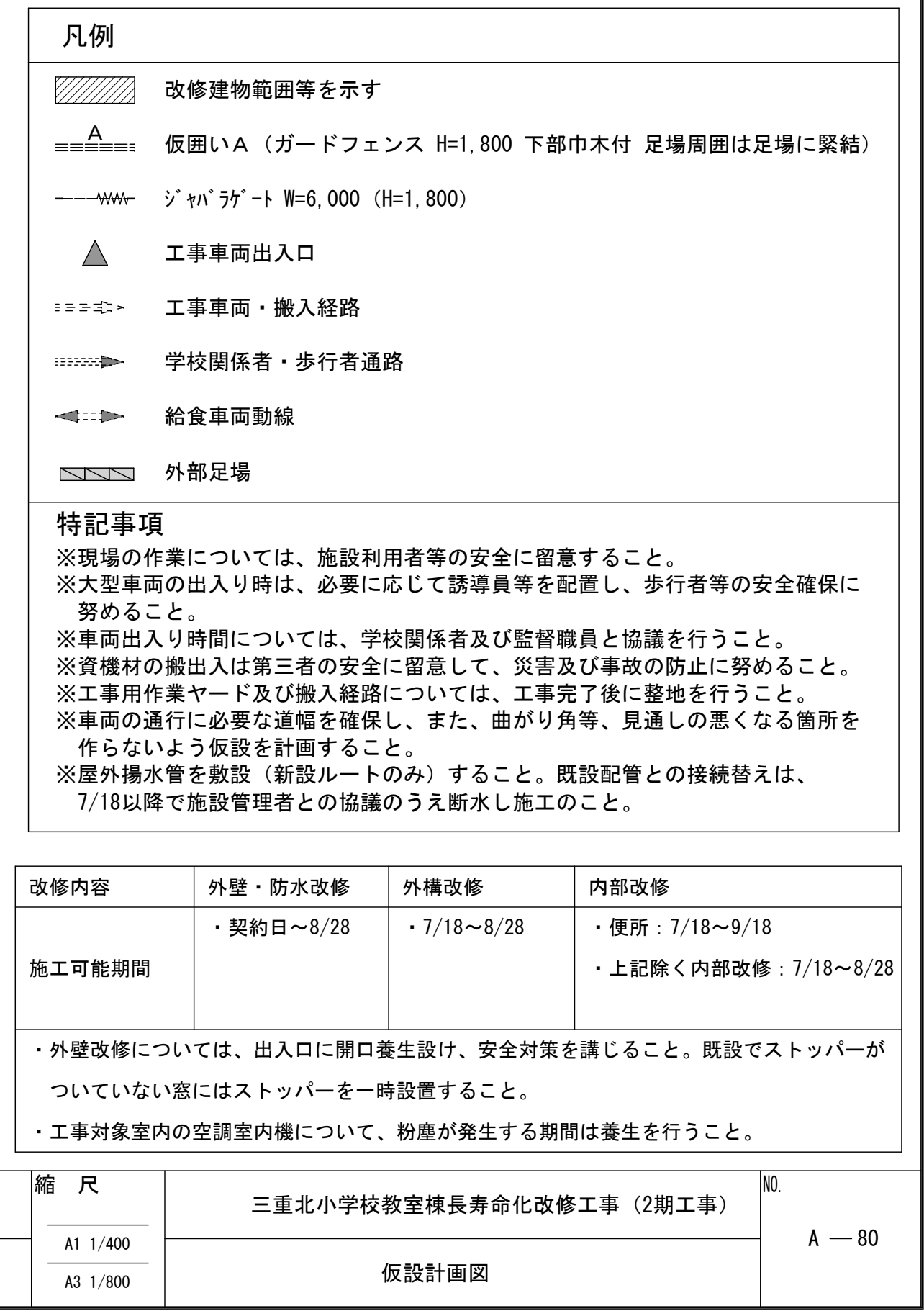
(改修後)





新設面台詳細図 A1:S=1/5, A3:S=1/10		掲示物つり下げ用ワイヤー金物 部分詳細図 A1:S=1/5, A3:S=1/10		SK内 モップ掛け詳細図 A1:S=1/20, A3:S=1/40		和便器撤去部 部分詳細図 A1:S=1/10, A3:S=1/20			
共通事項 ※面台側面小口部分は、同材にて蓋すること シーリング(SR-1)防カビW=10を示す ＜便所＞ 面台 *H: 寸法は各平面詳細図による		＜1～3階廊下手洗い＞流し台 面台 *H: 寸法は各平面詳細図による		ランマ窓 中窓・引戸 ※スクールパーティション取付部に補強板を設置のこと					
便所 ステンレス流し台 A1:S=1/20, A3:S=1/40		和便器撤去部 部分詳細図 A1:S=1/10, A3:S=1/20							
改修前 改修後		改修前 改修後		(2階)		(2階)			
便所 化粧ケイカルシウム板 目地 詳細図 A1:S=1/5, A3:S=1/10		フック(セーフティハンガー)詳細図 A1:S=1/5, A3:S=1/10		16カ所					
				※スクールパーティション取付部に補強板を設置のこと ※スライドレール135 (日本軽工業) ※マイティレール (杉田エース) 同等品					
SUS製三方枠 詳細図 A1:S=1/5, A3:S=1/10		TB-新9 詳細図 A1:S=1/5, A3:S=1/10							
様式		設計		整理番号		縮尺			
市川三千男建築設計事務所		一般建築士 第 311436 号 錦 克剛 一般建築士 第 390253 号 吉野 巴葉		三重北小学校教室棟長寿命化改修工事 (2期工事)		A1 1/2, 5, 10, 20 A3 1/4, 10, 20, 40			
三重県桑名市桑栄町1番地1 管理建築士 一般建築士 第 138033 号 雄野 豊		三重支店 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037		年月日		部分詳細図 (7)			
月 日		NO.		A 78					





特記事項		項目		特記事項		アスベスト含有物の取扱い				
ガス設備	1 ガス種別	・ 都市ガス	換気設備	① 風速種別	・ 長方形風道 ○ スパイラルダクト ○ アルミフレキシブルダクト（接続部）	公共建築改修工事標準仕様書（令和7年版） 図面及び特記仕様に記載されてない事項は、国土交通省大臣官房官庁事務部監修「公共建築改修工事標準仕様書(令和7年版)」(以下「改修標準」という。)による。 特記事項に記載の [...] 内表示番号は、改修標準の当該項目、当該図又は当該表を示す。 ① 一般事項 労働安全衛生法第28条第1項の規定に基づく技術上の指針（建築物等の解体等の作業及び労働者が石綿等にばく露するおそれがある建築物等における業務での労働者の石綿ばく露防止に関する記述上の指針）を遵守すること。 ○ アスベスト除去に伴う官公署等への届出申請を行うこと。 ○ 石綿障害予防規則及び大気汚染防止法の各規定に基づく官公署等への届出等を行うこと。 ○ 石綿有害事前調査結果の都道府県知事及び労働基準監督署への報告を行うこと。 ○ アスベスト除去に伴う作業計画の作成を行うこと。 ○ アスベスト除去完了に伴う発注者への報告を書面にて行うこと。	[9.1.1] アスベスト含有吹付け材の封じ込め処理 ・行う ・行わない アスベスト含有吹付け材の削り込み処理 ・行う ・行わない アスベスト含有建材除去後の仕上げ ・行う ・行わない 施工箇所及び工法 ※図示	[9.1.2] 事前調査（有資格者） ○ 行う ・行わない 調査結果報告書の貸与 ○ 有 ・無 分析調査 ・行う（対象箇所： ） ○ 行わない ・定性分析 ・定量分析 ※分析調査は「建材中の石綿含有率の分析方法について(令和3年12月22日改正）」に基づき行う。 ※現地調査を行い、事前調査結果報告書を作成し、提出する。 調査の結果、設計図書と異なる場合は、監督職員と協議する。	[9.1.3] アスベスト含有吹付け材の有無 ・有 ○無 除去吹付け材（ ） 含有場所（ ） 吹付けアスベストの施工数量調査 ※行う アスベスト粉じん濃度測定 ※行う 表9.1.1 アスベスト粉じん濃度測定方法	
	2 配管材料	・ 都市ガス ガス事業者の供給規定による。 ・ 液化石油ガス （1）一般： ・ 配管用炭素鋼管（白）※屋外露出部は指定色塗装 （2）地中： ・ ポリエチレン管 ・ 外面被覆鋼管（VL） 別途（ ・ 50kg ・ ）×（4）本 （4）本立て 標準図（液化石油ガス容器廻り配管要領）による。		2 ダクト	・ 低圧ダクトの工法は下記とする。 ・ コーナーボルト工法（長さの長さが1500mm以下の部分） ・ アングルフランジ工法 ・ 高圧ダクトの適用範囲は図示による。 ・ ステンレスダクト及び強化ビニルダクトの仕様及び適用範囲は図示による。 ・ 厨房系統の長方形排気ダクトの板厚は、標準仕様書より1ランク厚いものを使用する。					
	3 充てん容器	別途（ ・ 50kg ・ ）×（4）本		3 風量測定口	取り付け箇所は図示による。					
	4 集合装置	標準図（液化石油ガス容器廻り配管要領）による。		4 ダンパー	空気調和設備の当該項目による。					
	5 転倒防止等	標準図（液化石油ガス容器転倒防止施工要領）の（ ・ （a） ・ （b））による。		5 排気ダクトのシール	・ 浴室（シャワー室、脱衣室を含む。）系統 ・ （排気ガス）系統					
	6 メーター	・ 親メーター（貸与品）（ ・ 直読式 ・ バルス式（バルス発信器は ・ 買い取り）） ・ 子メーター（買い取り）（ ・ 直読式 ・ バルス式）		6 チャンバー	空気調和設備の当該項目による。					
	7 ガス漏れ警報器	・ 本工事（図示による） ・ 別途工事		排煙設備	1 ダクト					・ 亜鉛鉄板 ・ （ ）
	8 漏洩検知装置	・ 要 ・ 不要			2 排煙口の形式					・ 図示による。
	9 電気防食	・ 要 ・ 不要			3 排煙口手動開放装置（開放及び復帰方式）					・ ワイヤース ・ 電気式（遠隔操作 ・ 不要 ・ 要）
	10 引込負担金等	・ 要 ・ 不要			4 排煙風量測定					（一財）日本建築設備・昇降機センター発行 建築設備定期検査業務基準書2023年版及び追補（令和7年7月1日改正） 排煙風量の検査方法に準ずる。
雨水利用設備	1 仕様等	別図による。	自動制御設備	1 システム構成ほか	別図による。	衛生器具設備	表9.1.2 アスベスト粉じん濃度測定方法	表9.1.2 アスベスト粉じん濃度測定方法	表9.1.2 アスベスト粉じん濃度測定方法	
	2 設備方式	・ 排水再利用 ・ 厨房除害		2 電気計装用機材	使用する電線及びケーブルは、原則としてEM電線又はEMケーブルとする。 屋外・屋内露出の電線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。 天井内隠ぺいの配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。					
し原浄化槽設備	1 処理種別及び構造	・ 合併処理（ ・ 接触ばっ気方式 ・ 長時間ばっ気方式） ・ 回転板接触方式	給水設備	① 洗面器・手洗器	止水栓付とする。	表9.1.2 アスベスト粉じん濃度測定方法	表9.1.2 アスベスト粉じん濃度測定方法	表9.1.2 アスベスト粉じん濃度測定方法	表9.1.2 アスベスト粉じん濃度測定方法	
	2 処理能力	処理対象人員 人 容量 m ³ /日		① 配管材料	配管材料は原則下記とし、下記以外は図示による。 （1）給水引込管（水道直結部分）は水道事業者の指定による（ ・ 水道配水用ポリエチレン管（HPPE）） （2）屋内地中埋設配管及びワンポート埋込 ○ 塩ビライニング鋼管（VD） ・ ビニル管（HIVP） （3）屋外地中埋設配管 ○ 塩ビライニング鋼管（VD） ・ ビニル管（HIVP） ・ 水道配水用ポリエチレン管（HPPE） （4）その他の一般配管（上水・加温） ・ ステンレス鋼管（SUS304） ・ ビニル管（HIVP） ・ 給水用架橋ポリエチレン管 ○ 塩ビライニング鋼管（VA） （雑用水） ・ 塩ビライニング鋼管（VA）					
	3 本体構造	・ コンクリート製（ ・ 現場施工形 ・ ユニット形） ・ FRP製			2 水栓					・ 水抜栓を使用する場合、水栓は固定こま式とする。
	4 放流水質	BOD mg/L以下			3 量水器					・ 親メーター（貸与品）（ ・ 直読式 ・ バルス式） ・ 子メーター（買い取り）（ ・ 直読式 ・ バルス式）遠隔表示器付
	5 マンホールふた	・ 製造者標準品 ・ MHA ・ MHB			4 量水器側					・ 水道事業者指定品（ ・ 貸与品 ・ 買い取り（材質：） ・ 標準図MC形）
	6 スラブ負荷重	・ 土圧のみ ・ 200kgf/m ² ・ 350kgf/m ² ・ 800kgf/m ²			⑤ 弁類					JIS又はJV適合品 ・ 直圧直結部分（・ 10K ・ ）○ポンプ加圧部分（・ 10K ・ ） ○その他の部分（・ 10K ○5K）
	7 排水方式	・ 自然流下 ・ ポンプ排水 （ポンプ槽内（ ）mm、GLよりの深さ（ ）m以上） ただし深さが 1.2m以上の場合はタラップ付とする。								逆止弁の衝撃吸収式はライニング不要とする。
	8 送風機室	・ 不要 ・ 要（ ・ 別途工事 ・ 本工事） ・ 独立設置形（ ・ 地上式 ・ 地下式） ・ 槽と一体化								ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。
	9 槽内にある鋼管	・ タールエポキシ樹脂塗料3回塗りを行う。 ・ 土中埋設の鋼管類に準じた防錆処理を行う。								管の上端より原則として、一般敷地は（30cm）構内道路は（60cm）以上とする。
	① 保温材	図面に記載のない保温工事は下記による。								保温対象
給水管			屋内	屋内		3 量水栓	・ ポリエチレン配管の施工要領は図示による。			
排水管			屋内	屋内		4 建物導入部配管	・ 要（別途）			
ドレン管			屋内	屋内		9 引込納付金等	① 配管材料			
消火管			屋内	屋内		配管材料は原則下記とし、下記以外は図示による。 （1）屋内 汚水管 ・ 排水用塩ビライニング鋼管 ○ ビニル管（VP、露出部分はかつ） ○ 耐火二層管 雑排水管 ・ 排水用塩ビライニング鋼管 ○ ビニル管（VP、露出部分はかつ） ○ 耐火二層管 ・ 熱湯が流下する箇所は耐熱塩ビライニング鋼管、耐熱ビニル管（HIVP）とする。 通気管 ・ 排水用炭素鋼管（白） ○ ビニル管（VP、露出部分はかつ） ○ 耐火二層管 ポンプアップ排水管 ・ 排水用ノンタールエポキシ塗装鋼管 （2）屋外 第一耕まで ・ 排水用塩ビライニング鋼管 ○ ビニル管（VP、125A以上はVUでもよい） 樹間 ○ ビニル管（VP） ・ リサイクルビニル管（RS-VU）				
給湯管			屋内	屋内	1 配管材料	配管材料は原則下記とし、下記以外は図示による。 ・ ステンレス鋼管 ・ 塩ビライニング鋼管（HVA） ・ 給湯用架橋ポリエチレン管 ・ ステンレス配管を使用する場合の材質は、ステンレス製とする。 JIS又はJV適合品（ ・ 10K（図示部分） ・ 5K ）				
温水管			屋内	屋内	2 弁類	① 配管材料				
冷水管			屋内	屋内	配管材料は原則下記とし、下記以外は図示による。 （1）屋内消火栓 一般 ・ ステンレス鋼管（SUS304） ○ 配管用炭素鋼管（白） 屋内地中 ・ ステンレス鋼管（SUS316） ○ 外面被覆鋼管（VS） 屋外地中 ・ ステンレス鋼管（SUS316） ○ 外面被覆鋼管（VS） ・ 水道配水用ポリエチレン管（HPPE） （2）連絡送水管 一般 ・ 圧力配管用炭素鋼管（白）（ ・ Sch40） 屋内地中 ・ 圧力配管用炭素鋼管（白）（ ・ Sch40） 屋外地中 ・ 圧力配管用炭素鋼管（白）（ ・ Sch40） ・ 水道配水用ポリエチレン管（HPPE） 2 建物導入部配管 ・ 標準図（建築物導入部の変位吸収配管要領）の ・ （a） ・ （b） ・ （c）による。 3 不活性ガス消火設備 別図による。 4 泡消火設備 別図による。 ⑤ 試験 施工前に既設屋内消火栓の放水試験を行うこと。					
冷温水管			屋内	屋内	3 消火設備	別図による。				
排水設備	機械室、書庫、倉庫の外装材は標準仕様書による。 原則として、蒸気管及び温水管等はフランジ等も保温を行うこと。 保温付架橋ポリエチレン管（保温厚10mm以上）を使用する場合は上記保温は不要。 サヤ管工法：架橋ポリエチレン・ポリブデン管を使用する場合は上記保温は不要。 屋外露出消火管の保温は、標準仕様書第2編3.1.5の給水管の項による。 ※空調設備 建物内の空気抜き管の保温は標準仕様書第2編3.1.4の温水管の項による。 遠気ダクト（保温範囲は、 ・ 図示による ・ ） 外気取り入れダクト（保温範囲は、 ・ 図示による ・ ） 空調機及びファンコイルのドレン管の保温は、標準仕様書第2編3.1.5の排水管の項による。 膨張タンク、ボイラ等間の補給水管の保温は標準仕様書第2編3.1.4の温水管の項による。 外気取り入れダクトのうち暖房室、浴室及び厨房内を通るダクトは保温を行う。 空調ダクトのフランジ部（補強含む）は厚さ25mmの保温材を重ね巻きするか 隠れ部の保温厚さをフランジ高さ+10mm以上とする。 空調設備のドレン管は保温付VPを使用する場合は上記保温は不要。 ※換気設備 外気取り入れダクトの保温は標準仕様書第2編3.1.4の一般ダクトの項による。 範囲は（ ・ すべて ・ ）とする。 排気ダクトの保温は標準仕様書第2編3.1.4の一般ダクトの項による。 範囲は○外壁から1m ・ （ ）とする。 （ ・ 厨房 ・ 湯沸室 ）用の隠れ部ダクト（仕様はh ・ （イ） ・ 取）とし 範囲は図示による。	排水設備	① 配管材料	配管材料は原則下記とし、下記以外は図示による。 （1）屋内消火栓 一般 ・ ステンレス鋼管（SUS304） ○ 配管用炭素鋼管（白） 屋内地中 ・ ステンレス鋼管（SUS316） ○ 外面被覆鋼管（VS） 屋外地中 ・ ステンレス鋼管（SUS316） ○ 外面被覆鋼管（VS） ・ 水道配水用ポリエチレン管（HPPE） （2）連絡送水管 一般 ・ 圧力配管用炭素鋼管（白）（ ・ Sch40） 屋内地中 ・ 圧力配管用炭素鋼管（白）（ ・ Sch40） 屋外地中 ・ 圧力配管用炭素鋼管（白）（ ・ Sch40） ・ 水道配水用ポリエチレン管（HPPE） 2 建物導入部配管 ・ 標準図（建築物導入部の変位吸収配管要領）の ・ （a） ・ （b） ・ （c）による。 3 不活性ガス消火設備 別図による。 4 泡消火設備 別図による。 ⑤ 試験 施工前に既設屋内消火栓の放水試験を行うこと。 試験する箇所と個数は、 ・ 監督職員の指示 ・ M-03【施工条件】○M-05 による。	① 配管材料	配管材料は原則下記とし、下記以外は図示による。 （1）屋内消火栓 一般 ・ ステンレス鋼管（SUS304） ○ 配管用炭素鋼管（白） 屋内地中 ・ ステンレス鋼管（SUS316） ○ 外面被覆鋼管（VS） 屋外地中 ・ ステンレス鋼管（SUS316） ○ 外面被覆鋼管（VS） ・ 水道配水用ポリエチレン管（HPPE） （2）連絡送水管 一般 ・ 圧力配管用炭素鋼管（白）（ ・ Sch40） 屋内地中 ・ 圧力配管用炭素鋼管（白）（ ・ Sch40） 屋外地中 ・ 圧力配管用炭素鋼管（白）（ ・ Sch40） ・ 水道配水用ポリエチレン管（HPPE） 2 建物導入部配管 ・ 標準図（建築物導入部の変位吸収配管要領）の ・ （a） ・ （b） ・ （c）による。 3 不活性ガス消火設備 別図による。 4 泡消火設備 別図による。 ⑤ 試験 施工前に既設屋内消火栓の放水試験を行うこと。 試験する箇所と個数は、 ・ 監督職員の指示 ・ M-03【施工条件】○M-05 による。				
	⑤ 試験									
	⑤ 試験									
	⑤ 試験									
	⑤ 試験									
	⑤ 試験									
	⑤ 試験									
	⑤ 試験									
	⑤ 試験									
	⑤ 試験									
厨房設備	1 システム	・ ドライシステム	給湯設備	① 配管材料	配管材料は原則下記とし、下記以外は図示による。 （1）屋内消火栓 一般 ・ ステンレス鋼管（SUS304） ○ 配管用炭素鋼管（白） 屋内地中 ・ ステンレス鋼管（SUS316） ○ 外面被覆鋼管（VS） 屋外地中 ・ ステンレス鋼管（SUS316） ○ 外面被覆鋼管（VS） ・ 水道配水用ポリエチレン管（HPPE） （2）連絡送水管 一般 ・ 圧力配管用炭素鋼管（白）（ ・ Sch40） 屋内地中 ・ 圧力配管用炭素鋼管（白）（ ・ Sch40） 屋外地中 ・ 圧力配管用炭素鋼管（白）（ ・ Sch40） ・ 水道配水用ポリエチレン管（HPPE） 2 建物導入部配管 ・ 標準図（建築物導入部の変位吸収配管要領）の ・ （a） ・ （b） ・ （c）による。 3 不活性ガス消火設備 別図による。 4 泡消火設備 別図による。 ⑤ 試験 施工前に既設屋内消火栓の放水試験を行うこと。 試験する箇所と個数は、 ・ 監督職員の指示 ・ M-03【施工条件】○M-05 による。	消火設備	① 配管材料	配管材料は原則下記とし、下記以外は図示による。 （1）屋内消火栓 一般 ・ ステンレス鋼管（SUS304） ○ 配管用炭素鋼管（白） 屋内地中 ・ ステンレス鋼管（SUS316） ○ 外面被覆鋼管（VS） 屋外地中 ・ ステンレス鋼管（SUS316） ○ 外面被覆鋼管（VS） ・ 水道配水用ポリエチレン管（HPPE） （2）連絡送水管 一般 ・ 圧力配管用炭素鋼管（白）（ ・ Sch40） 屋内地中 ・ 圧力配管用炭素鋼管（白）（ ・ Sch40） 屋外地中 ・ 圧力配管用炭素鋼管（白）（ ・ Sch40） ・ 水道配水用ポリエチレン管（HPPE） 2 建物導入部配管 ・ 標準図（建築物導入部の変位吸収配管要領）の ・ （a） ・ （b） ・ （c）による。 3 不活性ガス消火設備 別図による。 4 泡消火設備 別図による。 ⑤ 試験 施工前に既設屋内消火栓の放水試験を行うこと。 試験する箇所と個数は、 ・ 監督職員の指示 ・ M-03【施工条件】○M-05 による。		
	2 機器の機能等	図示による。								
	2 機器の機能等	図示による。								
	2 機器の機能等	図示による。								
	2 機器の機能等	図示による。								
	2 機器の機能等	図示による。								
	2 機器の機能等	図示による。								
	2 機器の機能等	図示による。								
	2 機器の機能等	図示による。								
	2 機器の機能等	図示による。								

特記仕様書 建築機械設備2		縮尺 1:100 (A1)		設計番号 作図 令和7年11月		工事名 三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）		図面番号 M-02	
四日市市都市整備部営繕工務課									
1級建築士 登録第 号 四日市市諏訪町1番5号 令和7年11月版									

改修前

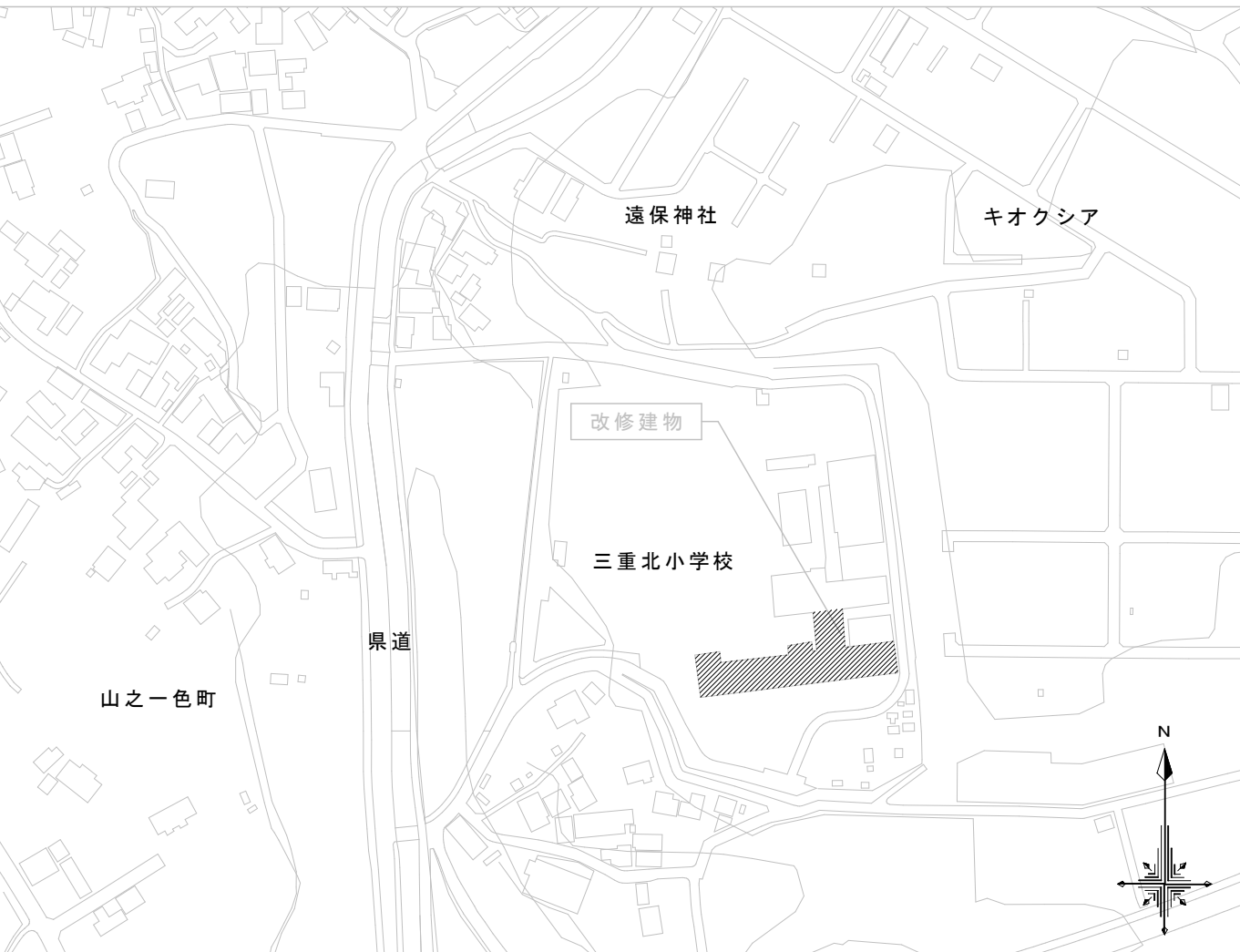
凡例	
	太 線：配管撤去
	細薄線：既設のまま
	配管切断

樹リスト *印は、撤去樹から既設配管切断を示す。

樹番号	記号 種類	仕上げからの深さ	樹寸法	蓋 種 類	備 考
①	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ ３ ０ ０	450×450	MHA-450	撤去
②	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ ３ ４ ０	450×450	MHA-450	撤去
③	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ ５ ２ ０	450×450	MHA-450	撤去
④	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ ５ ６ ０	450×450	MHA-450	撤去
⑤	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ ５ ９ ０	450×450	MHA-450	撤去
⑥	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ ６ １ ０	450×450	MHA-450	撤去
⑦	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ ６ ８ ０	450×450	MHA-450	撤去
⑧	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ ８ ３ ０	450×450	MHA-450	撤去
⑨ *	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ ９ ２ ０	450×450	MHA-450	撤去
⑩ *	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ １ ０ １ ０	600×600	MHA-600	撤去
⑪ *	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ １ １ １ ０	600×600	MHA-600	撤去
⑫ *	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ １ ２ ６ ０	600×600	MHA-600	撤去
⑬	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ １ ２ ８ ０	600×600	MHA-600	撤去
⑭	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ １ ４ ５ ０	600×600	MHA-600	撤去
⑮	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ １ ５ ０ ０	600×600	MHA-600	撤去
⑯	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ １ ６ ０ ０	600×600	MHA-600	撤去
⑰	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ １ ６ ５ ０	600×600	MHA-600	撤去
⑱	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ １ ７ ０ ０	900×900	MHA-900	撤去
⑲ *	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ １ ８ ５ ０	900×900	MHA-900	撤去
20:	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ １ ９ ０ ０	900×900	MHA-900	既設のまま
21:	小口径 ST 200-300	－ １ ８ ０ ０	200φ	塩ビ製	既設のまま
22:	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ ２ ０ ０ ０	900×900	MHA-900	既設のまま
23:	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ ２ ４ ０ ０	900×900	MHA-900	既設のまま
24:	ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ ２ ６ ０ ０	900×900	MHA-900	既設のまま
A	雨水樹 ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ ９ ０ ０	600×600	ｺﾝｸﾘｰﾄ2半	既設のまま
B	雨水樹 ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ ４ ５ ０	450×450	ｺﾝｸﾘｰﾄ2半	既設のまま
C	雨水樹 ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ ５ ０ ０	600×600	ｺﾝｸﾘｰﾄ2半	既設のまま
D	雨水樹 ｲﾝﾊﾞｰﾄ樹	－ ５ ５ ０	600×600	ｺﾝｸﾘｰﾄ2半	既設のまま

注記

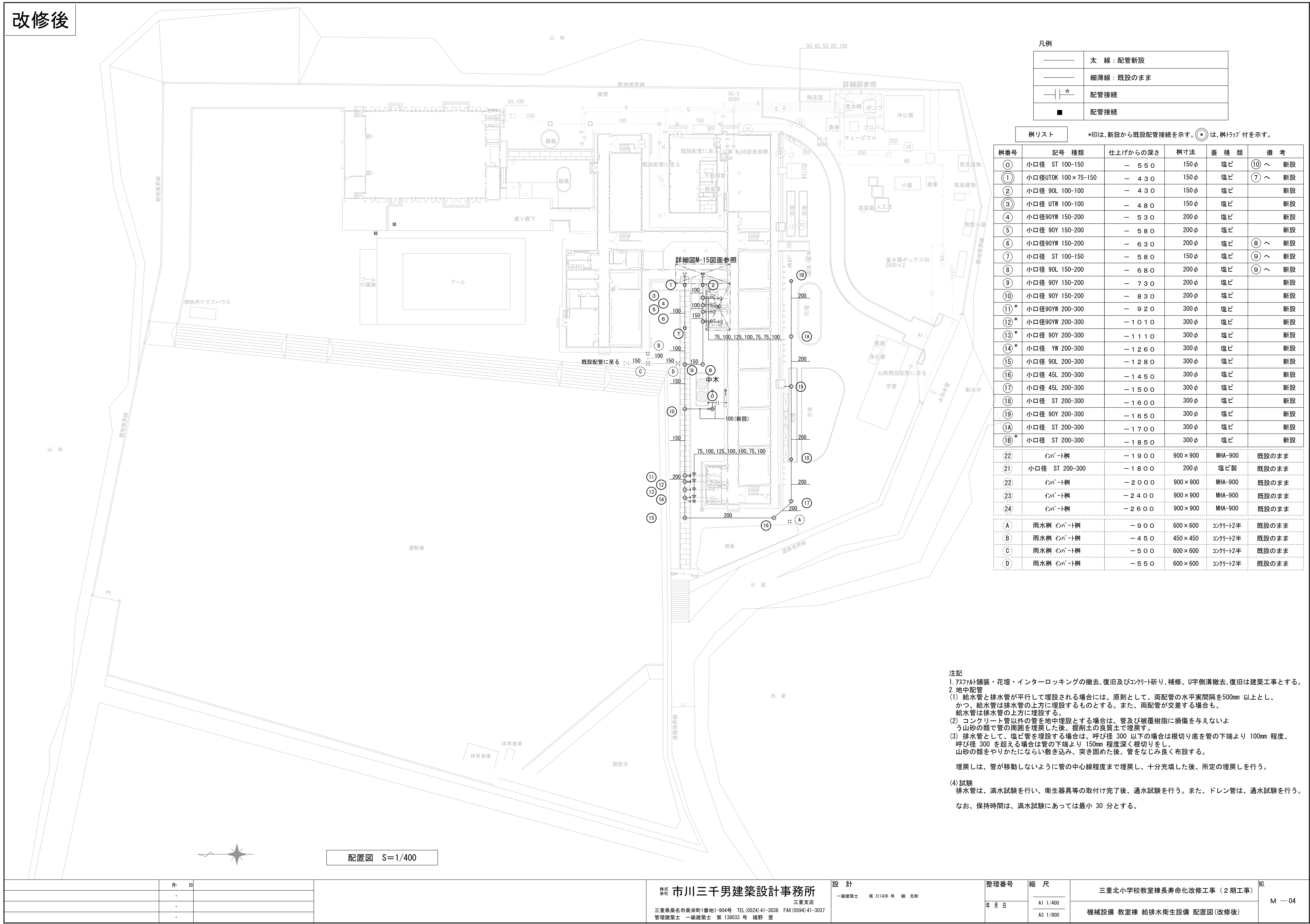
1.7.アスファルト舗装・花壇・インターロッキングの撤去、復旧及びコンクリート研り、補修、U字側溝撤去、復旧は建築工事とする。



付近見取図 S=1/2500

[illegible]

改修後



凡例	
	太 線：配管新設
	細薄線：既設のまま
	配管接続
	配管接続

樹リスト *印は、新設から既設配管接続を示す。◎は、樹トラップ付を示す。

樹番号	記号 種類	仕上げからの深さ	樹寸法	蓋 種 類	備 考
①	小口径 ST 100-150	－ ５０	150φ	塩ビ	⑩ へ 新設
②	小口径 UTOK 100×75-150	－ ４３	150φ	塩ビ	⑦ へ 新設
③	小口径 90L 100-100	－ ４３	150φ	塩ビ	新設
④	小口径 UTW 100-100	－ ４８	150φ	塩ビ	新設
⑤	小口径 90YW 150-200	－ ５３	200φ	塩ビ	新設
⑥	小口径 90Y 150-200	－ ５８	200φ	塩ビ	新設
⑦	小口径 90YW 150-200	－ ６３	200φ	塩ビ	⑧ へ 新設
⑧	小口径 ST 100-150	－ ５８	150φ	塩ビ	⑨ へ 新設
⑨	小口径 90L 150-200	－ ６８	200φ	塩ビ	⑨ へ 新設
⑩	小口径 90Y 150-200	－ ７３	200φ	塩ビ	新設
⑪	小口径 90Y 150-200	－ ８３	200φ	塩ビ	新設
⑫	小口径 90YW 200-300	－ ９２	300φ	塩ビ	新設
⑬	小口径 90YW 200-300	－ 101	300φ	塩ビ	新設
⑭	小口径 90Y 200-300	－ 111	300φ	塩ビ	新設
⑮	小口径 YW 200-300	－ 126	300φ	塩ビ	新設
⑯	小口径 90L 200-300	－ 128	300φ	塩ビ	新設
⑰	小口径 45L 200-300	－ 145	300φ	塩ビ	新設
⑱	小口径 45L 200-300	－ 150	300φ	塩ビ	新設
⑲	小口径 ST 200-300	－ 160	300φ	塩ビ	新設
⑳	小口径 90Y 200-300	－ 165	300φ	塩ビ	新設
㉑	小口径 ST 200-300	－ 170	300φ	塩ビ	新設
㉒	小口径 ST 200-300	－ 185	300φ	塩ビ	新設
22	インバート樹	－ 190	900×900	MHA-900	既設のまま
21	小口径 ST 200-300	－ 180	200φ	塩ビ製	既設のまま
22	インバート樹	－ 200	900×900	MHA-900	既設のまま
23	インバート樹	－ 240	900×900	MHA-900	既設のまま
24	インバート樹	－ 260	900×900	MHA-900	既設のまま
A	雨水樹 インバート樹	－ 90	600×600	コクリート2半	既設のまま
B	雨水樹 インバート樹	－ 45	450×450	コクリート2半	既設のまま
C	雨水樹 インバート樹	－ 50	600×600	コクリート2半	既設のまま
D	雨水樹 インバート樹	－ 50	600×600	コクリート2半	既設のまま

2. 地中配管

① 給水管と排水管が平行して埋設される場合には、原則として、両配管の水平実間隔を500mm 以上とし、かつ、給水管は排水管の上方に埋設するものとする。また、両配管が交差する場合も、給水管は排水管の上方に埋設する。

② コンクリート管以外の管を地中埋設とする場合は、管及び被覆樹脂に損傷を与えないよう山砂の類で管の周囲を埋戻した後、掘削土の良質土で埋戻す。

③ 排水管として、塩ビ管を埋設する場合は、呼び径 300 以下の場合は根切り底を管の下端より 100mm 程度、呼び径 300 を超える場合は管の下端より 150mm 程度深く根切りをする。山砂の類をやりかたにならず敷き込み、突き固めた後、管をなじみ良く布設する。

埋戻しは、管が移動しないように管の中心線程度まで埋戻し、十分充填した後、所定の埋戻しを行う。

(4) 試験

排水管は、満水試験を行い、衛生器具等の取付け完了後、通水試験を行う。また、ドレン管は、通水試験を行う。

なお、保持時間は、満水試験にあっては最小 30 分とする。

衛生器具(既設のまま)					衛生器具(撤去)				
名 称	記 号	東側便所		総計	名 称	記 号	東側便所		総計
		女子便所	男子便所				女子便所	男子便所	
		3 階	3 階				1 階	2 階	
洋風大便器		1	1	2	洋風大便器	洗浄弁式	3	2	5
和風便器		4	2	6	洋風大便器	タンク式	1	2	5
壁掛小便器			6	6	和風便器		1	1	4
掃除用流し		1	1	2	壁掛小便器				10
化粧鏡		4	4	8	掃除用流し		1	1	4
					化粧鏡		4	2	14
					手すり	小便器			2
					手すり	大便器	2	2	8

名 称	JIS記号	国土交通省 対象	仕様	参考品番 (上段TOTO) (下段LIXIL)	付属品	電源	東側便所				廊下手洗			外構 手洗い (昇降口前)	総計
							女子便所		男子便所						
							1階	2階	1階	2階	1階	2階	2階		
洋風大便器 (リモデルタイプ)	C1200S	○	陶器製タンク蓋固定 普通便座(ソフト閉止)	CS597BS YH117 BC-P20HU CF-32H	紙巻き器：SUS製生徒トイレ用		4	4	2	2					12
L形手すり			SUS製樹脂被覆タイプ W700×H700×D120	T112CL10 KF-920AE70D12J	取付金具共		1	1	1	1					4
壁掛け小便器	C1200S		低リップタイプ 自動洗浄型	UFS900R U-A51AP	取付金具共	AC100V			4	4					8
小便器用手すり			SUS製樹脂被覆タイプ W600×H470×D550	T112CU22 KF-70AEJ	取付金具共				1	1					2
マルチシンク			レバー式横水栓	SK500 S-17	T200BSQ13C、T6PMR、TL220D LF-7KRZ-13、SF-25PA、SF-10E		1	1	1	1					4
自動水栓			単水栓、壁付	TLE26SP1A AM-230CV1	取付金具共	AC100V	1	2	2	2					7
レバー式横水栓			泡沫式	T123BQ13C LF-7KRZF-13	クロムメッキ化粧管共		1	2	2	2	1	1	1	2	12
胴長横水栓			泡沫式	T23B13V109 LF-7RF-13	取付金具共						5	5	5	16	31
化粧鏡			寸法350W×450H程度 盗難防止型(耐食鏡)	YM3545FE KF-3545A	取付金具共		2	4	4	4					14
横水栓			ホース接続型	T28AUNH13 LF-15-13-CV	取付金具共									2	2
SUS製流し			建築工事		目皿、排水トラップ共建築工事 水栓、給排水管及び接続は機械設備工事		1	1	1	1					4

衛生機器表(撤去)										
記 号	名 称	仕 様				台 数	相・電圧 (φ・V)	消費電力	設置場所	備 考
H-1	屋内消火栓格納箱	形 式	1号消火栓			6	—	—	各階廊下	ホースのみ再利用。
		仕 様	ﾊﾞﾙﾌﾞ 40A、ﾌｧﾞﾙﾙﾙｰｽ収納装置				表示灯、自火報べﾙの電源は電気工事			機器撤去前に放水圧を確認し報告書を提出する。

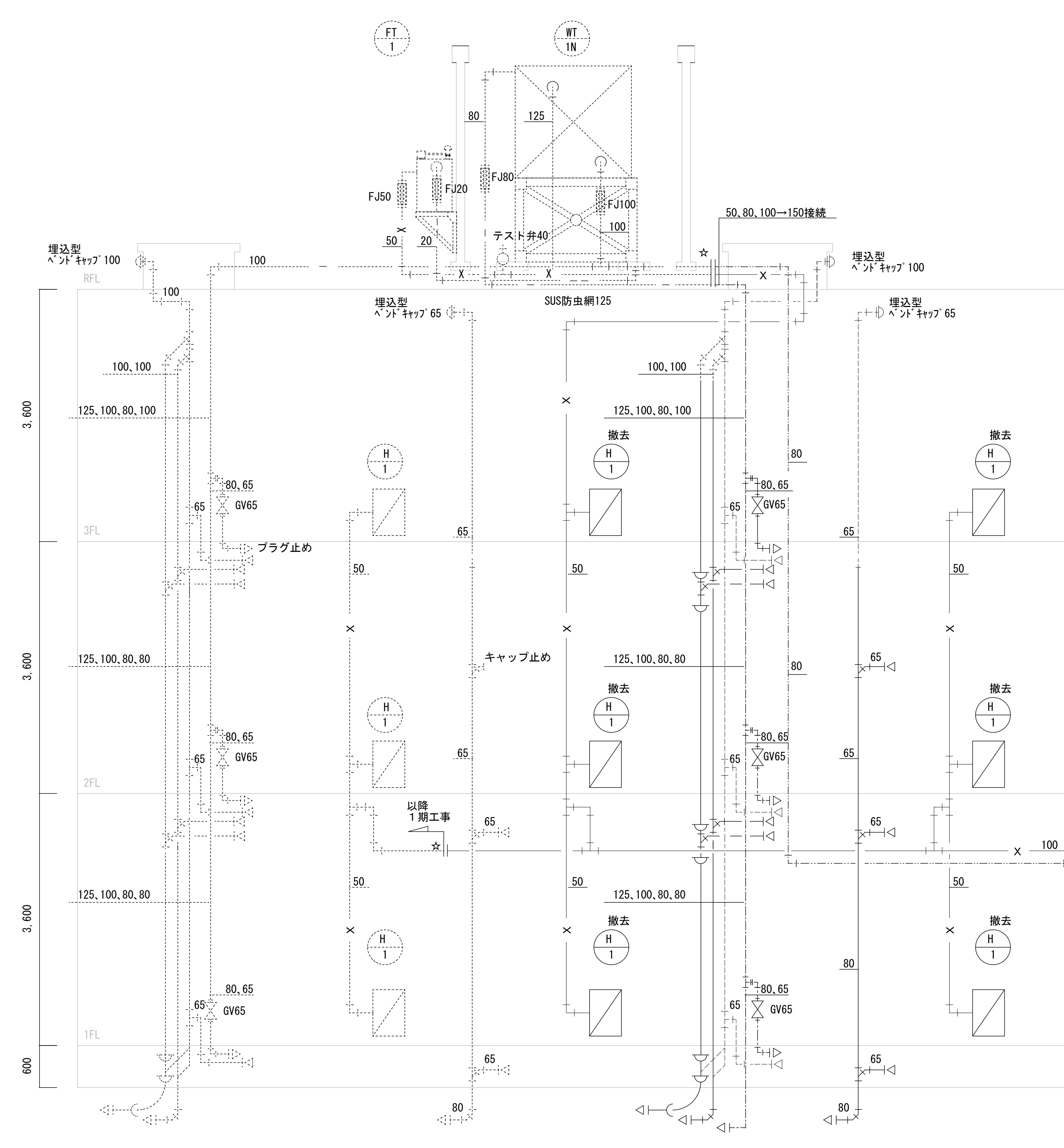
衛生機器表(新設)										
記 号	名 称	仕 様				台 数	相・電圧 (φ・V)	消費電力	設置場所	備 考
H-1	屋内消火栓格納箱	形 式	1号消火栓			6	—	—	各階廊下	ホースのみ再利用。台付とする。
		仕 様	ﾊﾞﾙﾌﾞ 40A、ﾌｧﾞﾙﾙﾙｰｽ収納装置				表示灯、自火報べﾙの電源は電気工事			機器更新後に放水圧を確認し報告書を提出する。

衛生機器表(既設)										
記 号	名 称	仕 様				台 数	相・電圧 (φ・V)	消費電力	設置場所	備 考
T-1	受水槽	形 式	SUS製単板ﾊﾞﾅｰﾙﾀﾝｸ 耐震1.5G			1	—	—	受水槽	
		仕 様	寸法：2000(1000+1000)×3500×H2000(5極) 実容量 14.0m3 有効容量 11.2m3							
		付属品	緊急遮断弁×2、制御盤、点検用MH、内外梯子(外梯子は背ｶﾞｰ付)、通気口、電極取付座、架台、電極棒、他付属品共							
WT-1N	高架水槽	形 式	SUS製単板ﾊﾞﾅｰﾙﾀﾝｸ 耐震2.0G			1	—	—	受水槽	
		仕 様	1,500×2,000×2,000 実容量 6.0m3 有効容量：4.5m3							
		付属品	点検用MH、通気口、電極取付座、架台、電極棒、他付属品共							
FT-1	消火補給水槽	形 式	SUS製ﾊﾞﾅｰﾙﾀﾝｸ 耐震2.0G			1	—	—	受水槽	
		仕 様	寸法：500×1,000×1,000 重量：130kg 実容量：0.5m3、有効容量：0.25m3							
		付属品	点検用MHφ450(施錠付)、通気口、電極取付座、電極棒、架台、他付属品共							
PW-1 PW-2	揚水ポンプ	形 式	渦巻型(ﾀｲﾛﾝｺｰﾃﾞｨﾝｸﾞ)			1	3φ-200	2.2	ポンプ室	
		仕 様	32φ×150L/min×25m×2.2kw 自動交互運転							
		付属品	圧力計、連成計、他標準付属品共							

	月・日		株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一般建築士 第 138033 号 雄野 豊	設計 一般建築士 第 311436 号 錦 克剛	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事(2期工事)	No. M — 05
	・				年 月 日	A1 NS		
	・					A3 NS		
	・							

機械設備 教室棟 衛生機器・器具表				
-------------------	--	--	--	--

改修前



注記

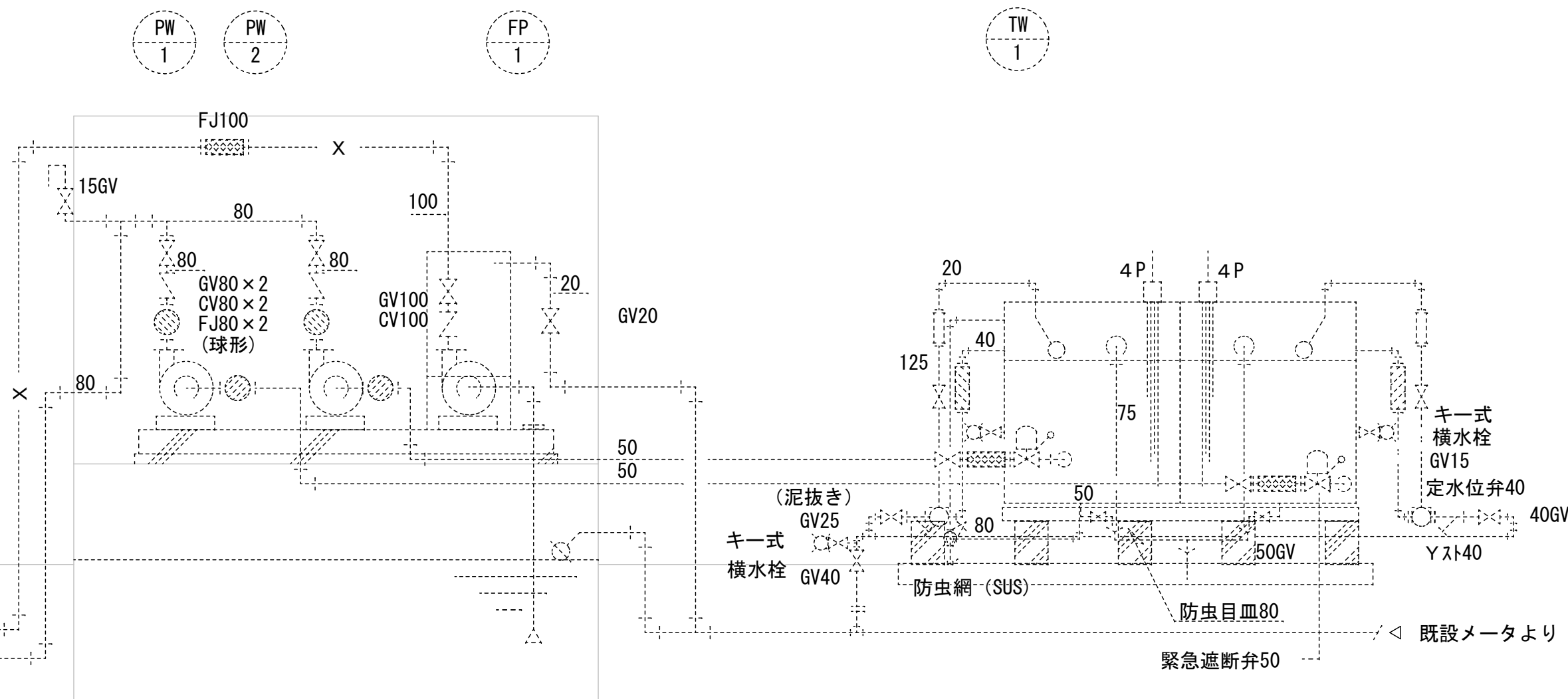
- 1.便所の既設和風便器の開口復旧は、建築工事とする。
- 2.既設大便器・小便器・手洗器は、排水接続部の鉛管撤去も見込む。
- 3.配管更新による既設躯体のコア抜きは設備工事とし、床・壁・天井復旧は建築工事とする。
- 4.既設配管サイズ及びルートは参考とする。

各共通 既設配管リスト

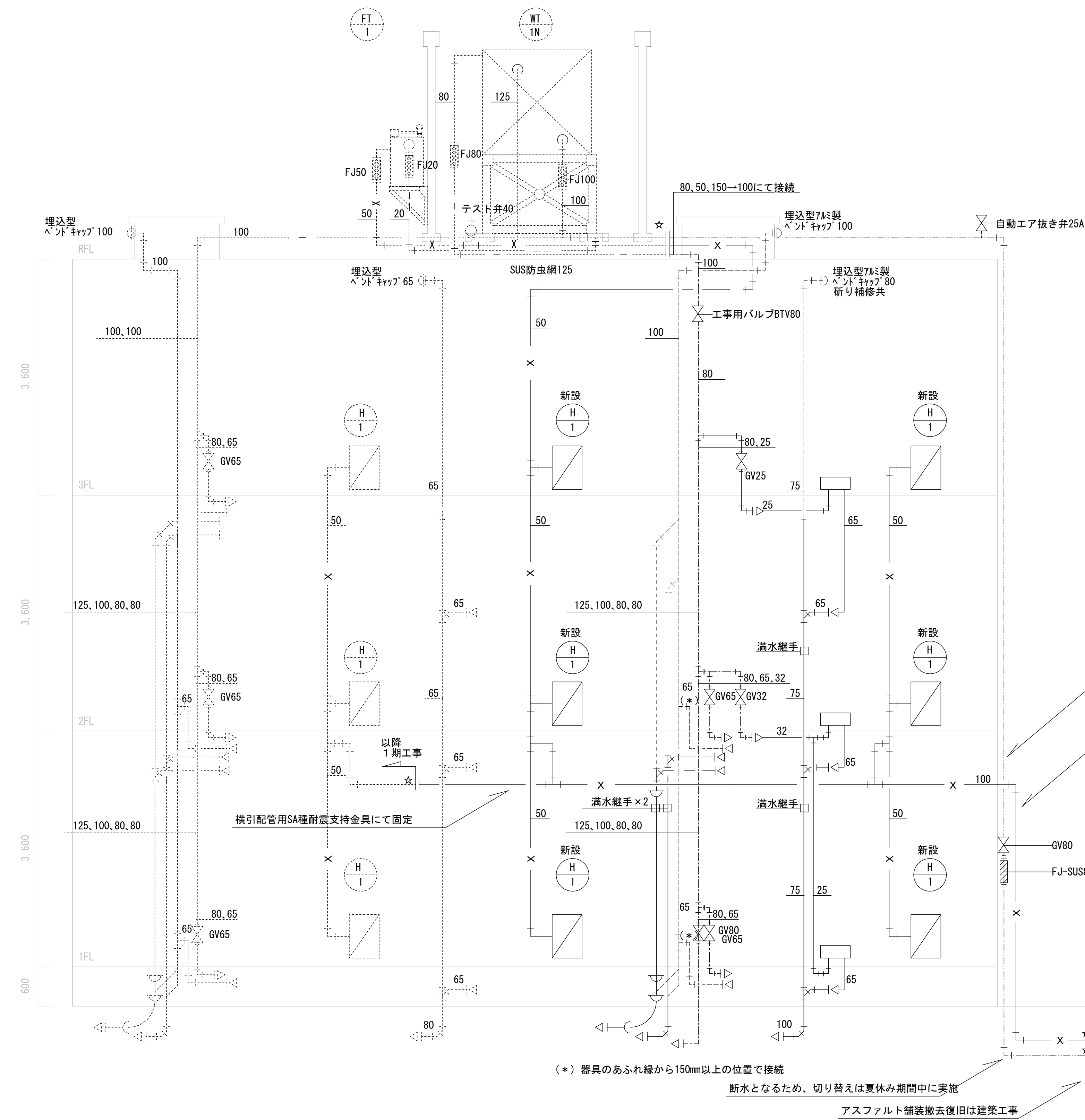
記 号	名 称	適用	仕 様
-----	給 水 管	下記以外	硬質塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VA)
-----	揚 水 管	地中埋設、コンクリート埋込	内外面硬質塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VD)
-----	排 水 管	下記以外	硬質塩化ビニル管(VP)
-----	汚 水 管	器具接続部	図示(鉛管・LP)、左記以外VP
-----	通 気 管	すべて	硬質塩化ビニル管(VP)
----- X -----	消 火 管	すべて	配管用炭素鋼鋼管(白)SGP
----- I -----	給 湯 管	下記以外 天井内	耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管(HVA) 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管(HTLP)
----- G -----	ガ ス 管	露出、コンクリート埋込 地中埋設	硬質塩化ビニル被覆鋼管(VL) ポリエチレン管(PE)

共通凡例 その他 記号

記 号	名 称	記 号	名 称
○	水 栓 金 具	⊠	散 水 栓
◇	仕 切 弁	⊙(M)	量 水 器
▽	逆 止 弁	⊗	弁ボックス
⊙(G)	ガス警報機		



改修後



注記

1. 揚水管の屋外露出部は、保温すること。配管材料:SGP-VA、保温外装:SUSラッキング
2. 屋上配管接続時、近傍の配管弁類を脱着すること。
3. 廊下手洗いの露出管（汚水・通気）は、建設省告示第千四百二十二号第2に基づき、硬質塩化ビニル管+グラスウール 樹脂カパー保温+用途標示（文字書き）とする。

用途標示例：給水、揚水、汚水、雑排、通気、消火

屋内露出の配管床貫通部は、その保温材保護のため、床面より少なくとも高さ 150mm までステンレス鋼板で被覆する。ただし、外装材に塗装亜鉛めっき鋼板等の金属板を使用する場合を除く。

屋内露出配管の保温見切り箇所には、菊座を取付ける。

4. 自動エア抜き弁

自動的に空気を排除する機能を有するフロート式とし、弁箱はステンレス鋼製、フロートはステンレス製とし、最高使用圧力に耐えるものとする。

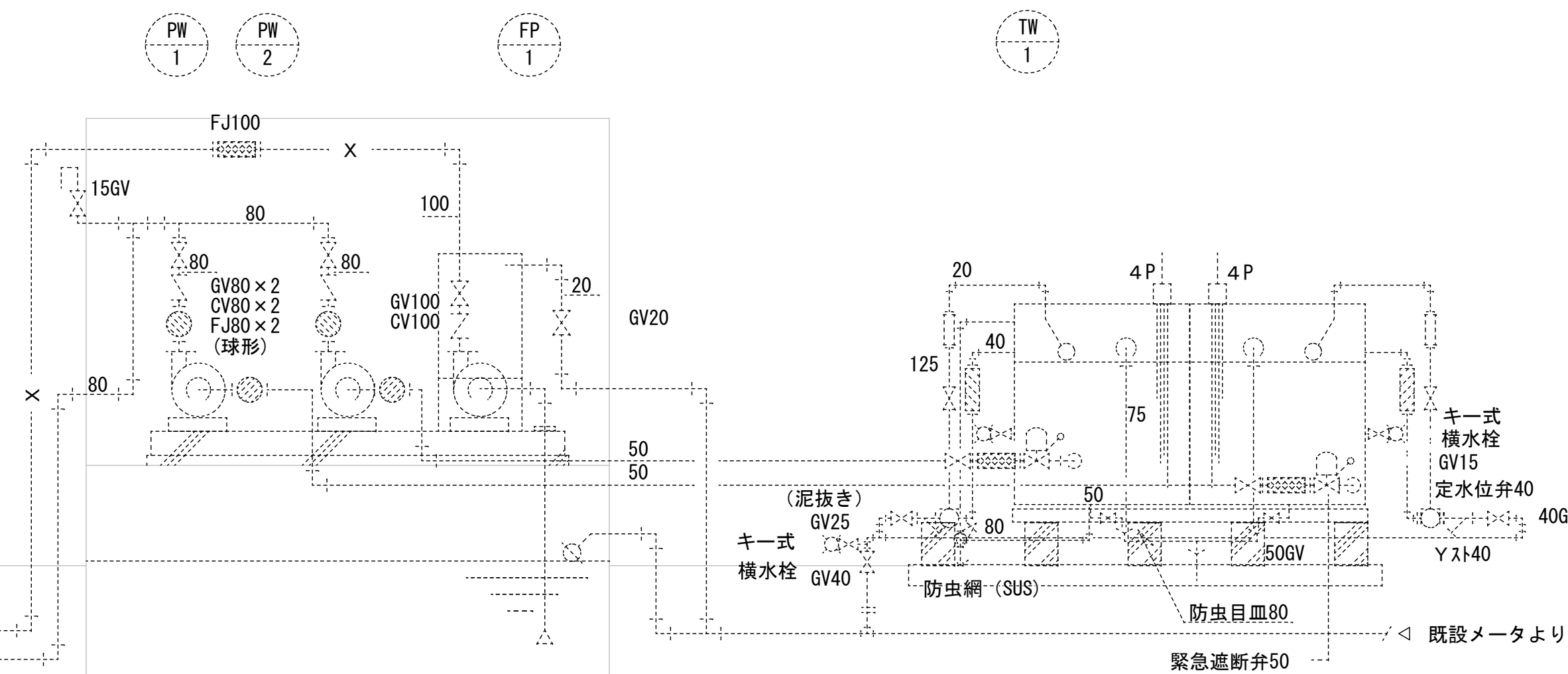
凡例 配管リスト（太線:新設 細破線:既設） 特記無き限り配管材料以下とする。

記 号	名 称	適用	仕 様
———	給 水 管	下記以外	硬質塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VA)
———	揚 水 管	地中埋設、コンクリート埋込	内外面硬質塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VD)
———	排 水 管	下記以外	耐火二層管
———	汚 水 管	地中埋設、コンクリート埋込、廊下	硬質塩化ビニル管（屋外は100mm以上:VP、125mm以上:VU）
———	通 気 管	下記以外	耐火二層管
———	消 火 管	地中埋設、コンクリート埋込、廊下	硬質塩化ビニル管 (VP)
—— X ——	消 火 管	すべて	配管用炭素鋼鋼管(白)SGP
—— I ——	給 湯 管	下記以外	耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管(HVA)
—— G ——	ガ ス 管	天井内	熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管(HTLP)
		露出、コンクリート埋込	硬質塩化ビニル被覆鋼管(VL)
		地中埋設	ポリエチレン管(PE)

凡例

———	太線	配管新設
———	細破線	既設配管
———	細破線	既設配管接続
———	細破線	既設配管孔を示す

立て配管用SA種耐震支持金具にて固定

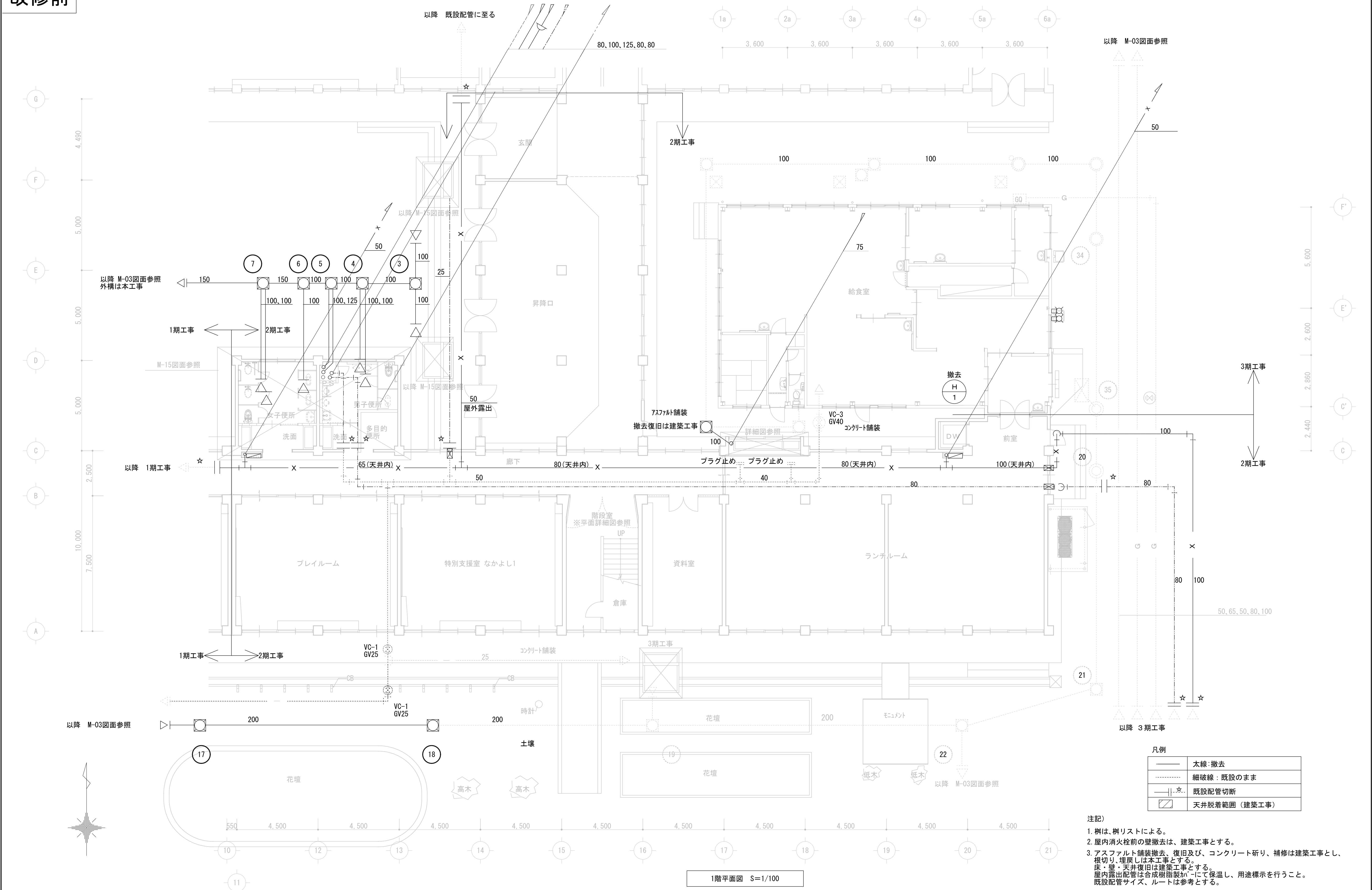


(*) 器具のあふれ縁から150mm以上の位置で接続

断水となるため、切り替えは夏休み期間中に実施

アスファルト舗装撤去復旧は建築工事

改修前

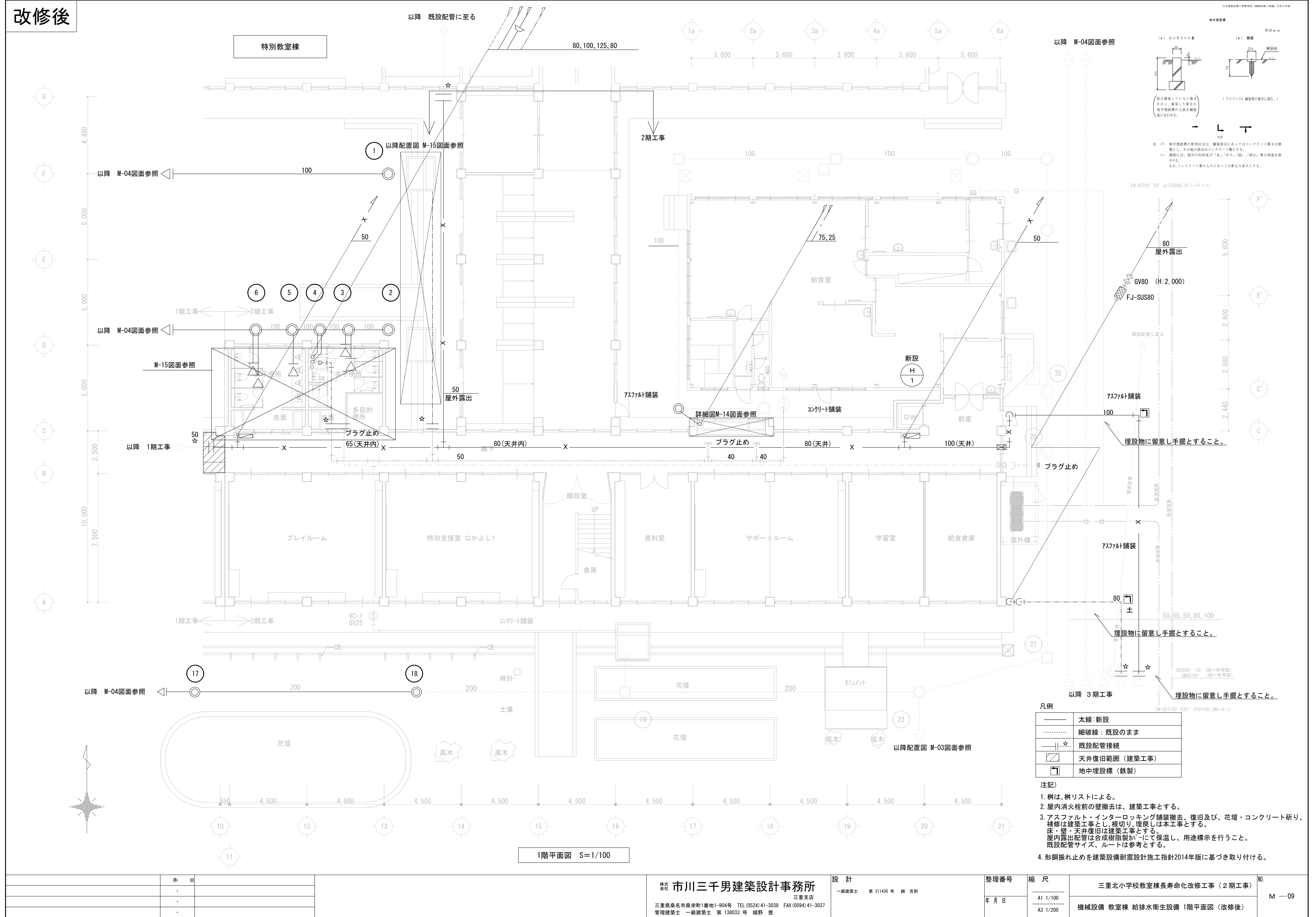


凡例	
	太線: 撤去
	細破線: 既設のまま
	既設配管切断
	天井脱着範囲 (建築工事)

注記)
1. 樹は、樹リストによる。
2. 屋内消火栓前の壁撤去は、建築工事とする。
3. アスファルト舗装撤去、復旧及び、コンクリート研り、補修は建築工事とし、根切り、埋戻しは本工事とする。
床・壁・天井復旧は建築工事とする。
屋内露出配管は合成樹脂製が、にて保温し、用途標示を行うこと。
既設配管サイズ、ルートは参考とする。

	月・日		株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一般建築士 第 138033 号 雄野 豊	設 計 一般建築士 第 311436 号 錦 亮樹	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）	NO. M — 08
・					年 月 日	A1 1/100	機械設備 教室棟 給排水衛生設備 1階平面図（改修前）	
・						A3 1/200		
・								

改修後



改修前

注記

1. 屋内消火栓前の壁撤去は、建築工事とする。

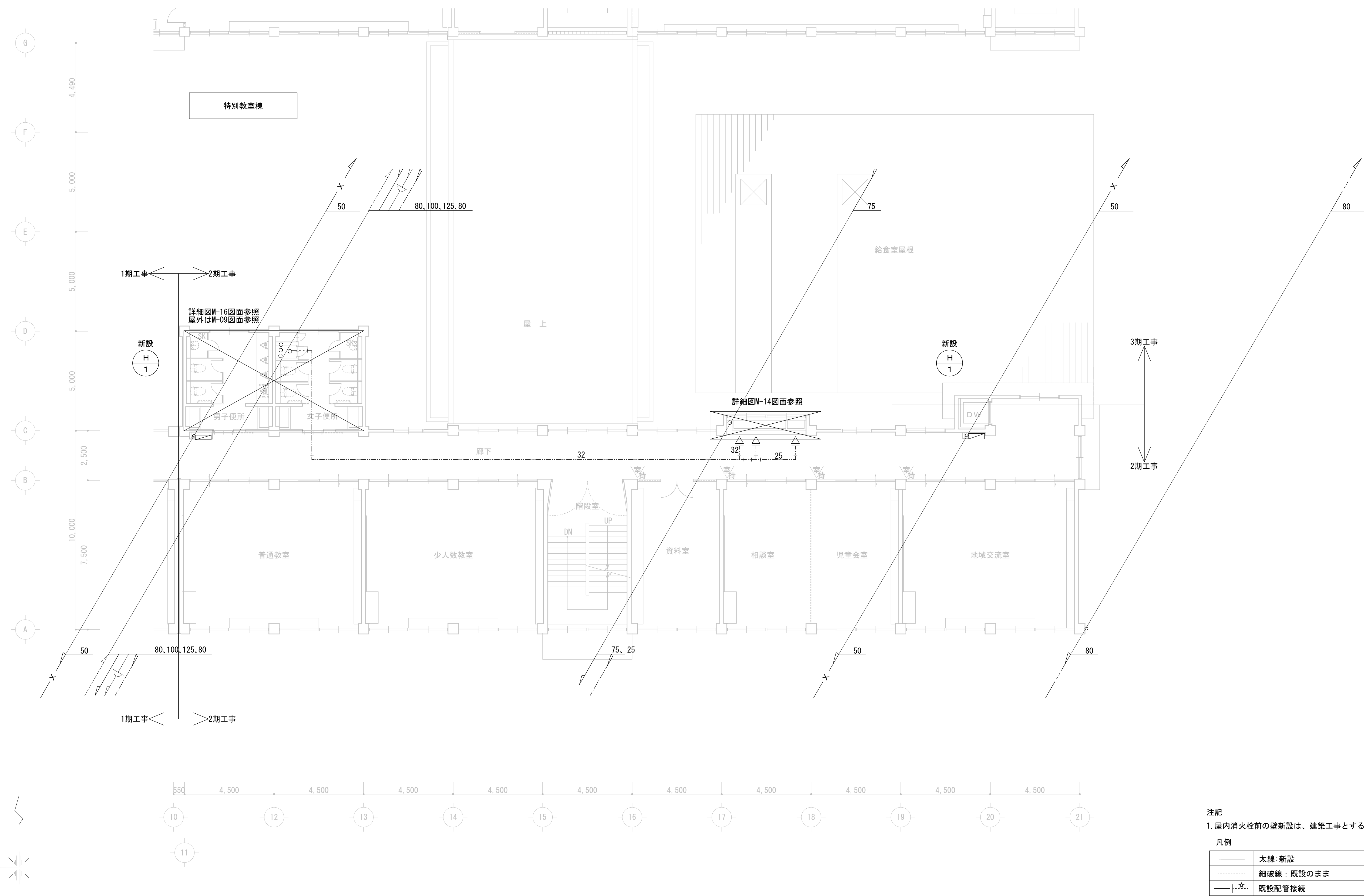
凡例

——	太線：撤去
-----	細破線：既設のまま
—— ☆	既設配管切断

2階平面図 S=1/100

	月	日		株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑柴町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 姚野 豊	設 計 一級建築士 第 311436 号 鐘 克剛	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）	NO. M — 10
	.					年 月 日	A1 1/100 A3 1/200	機械設備 教室棟 給排水衛生設備 2階平面図（改修前）	
	.								

改修後



注記

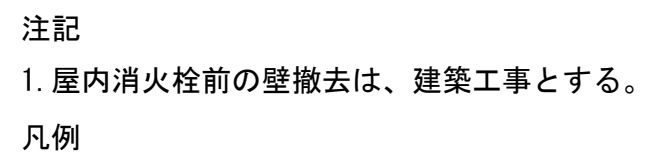
1. 屋内消火栓前の壁新設は、建築工事とする。

凡例	
——	太線：新設
----	細破線：既設のまま
— ☆	既設配管接続

2階平面図 S=1/100

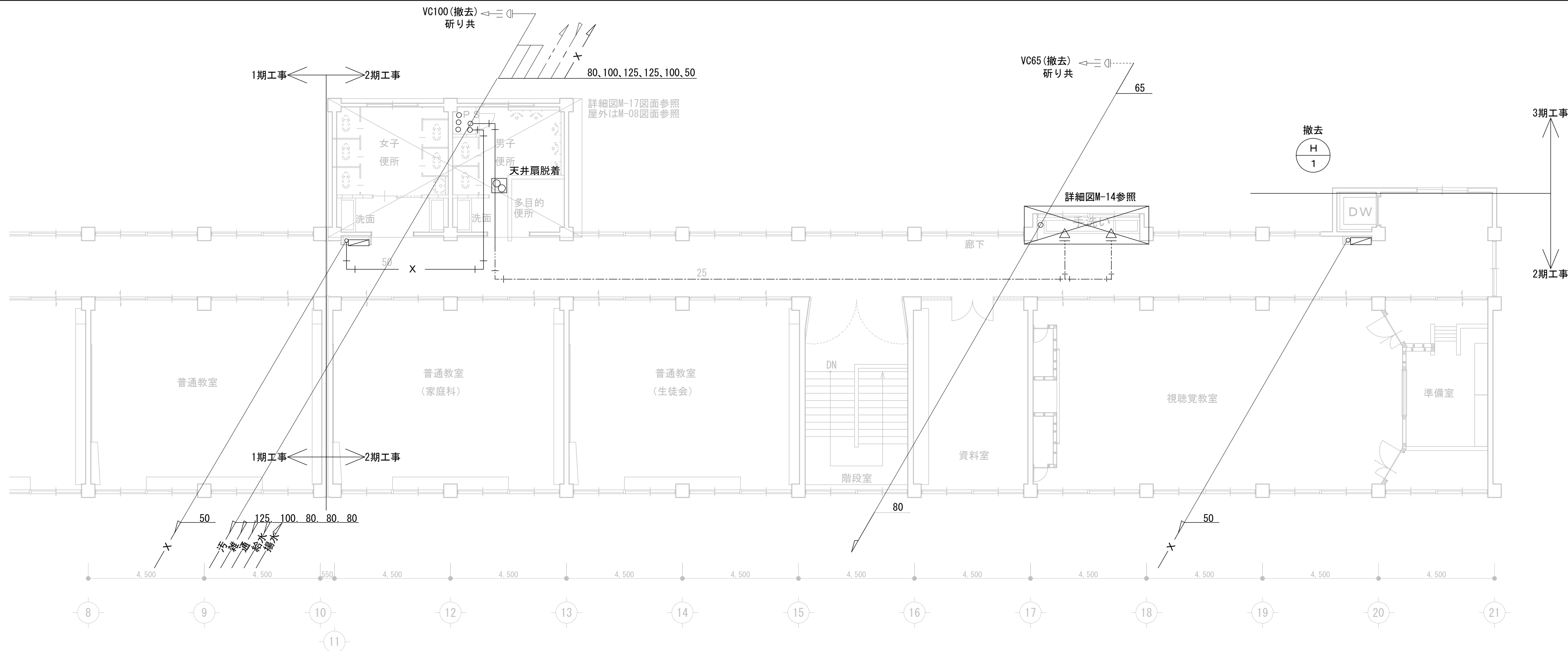
	月	日		株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑米町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 嬉野 豊	設 計 一級建築士 第 311436 号 崎 克則	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）	NO. M — 11
	.					年 月 日	A1 1/100	機械設備 教室棟 給排水衛生設備 2階平面図（改修後）	
	.						A3 1/200		

改修前

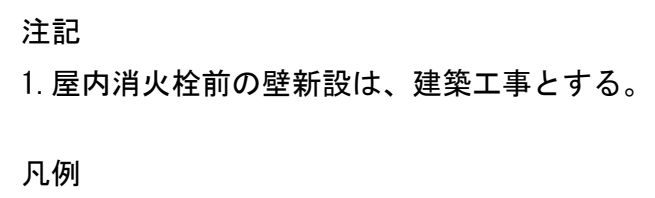


 : 今回工事対象外を示す。

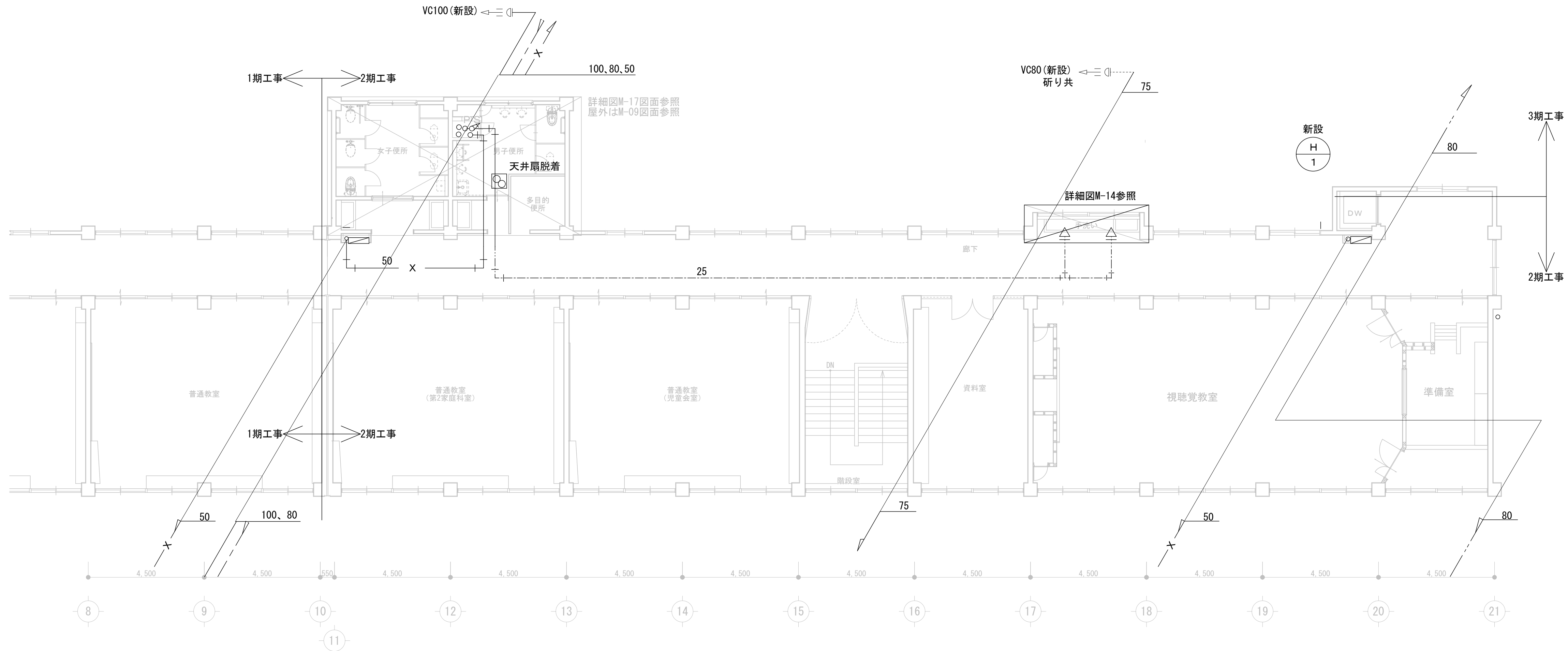
——	太線：撤去
.....	細破線：既設のまま
—— ☆..	既設配管切断



改修後

 : 今回工事対象外を示す。

——	太線：新設
.....	細破線：既設のまま
— ☆..	既設配管接続
▲ ⊠	配管貫通箇所

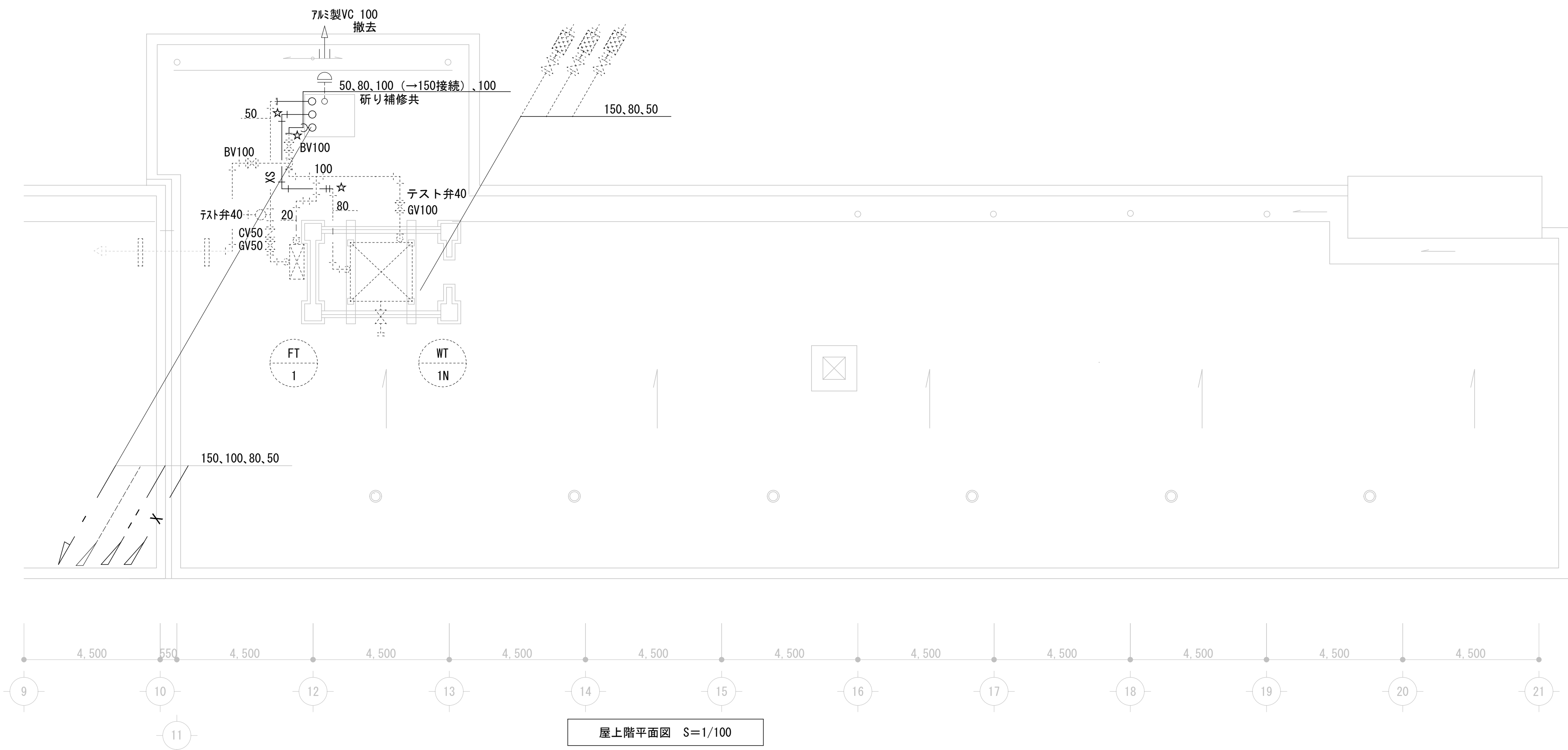


	月・日		市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 雄野 豊	設 計 一級建築士 第 311436 号 錦 克剛	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（２期工事）	NO. M — 12
	.				年 月 日	A1 1/100 A3 1/200		
	.							
	.							

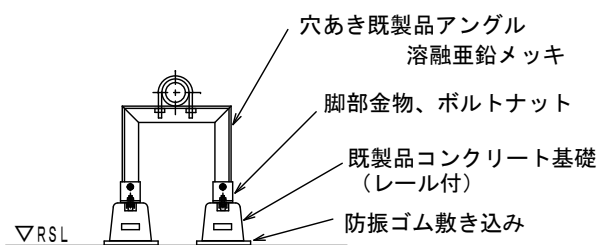
改修前

撤去			
屋上ハト小屋			
ベンドキャップ	VC100 (7㍓ミ製)	1	

凡例	
	太線:撤去
	細破線:既設のまま



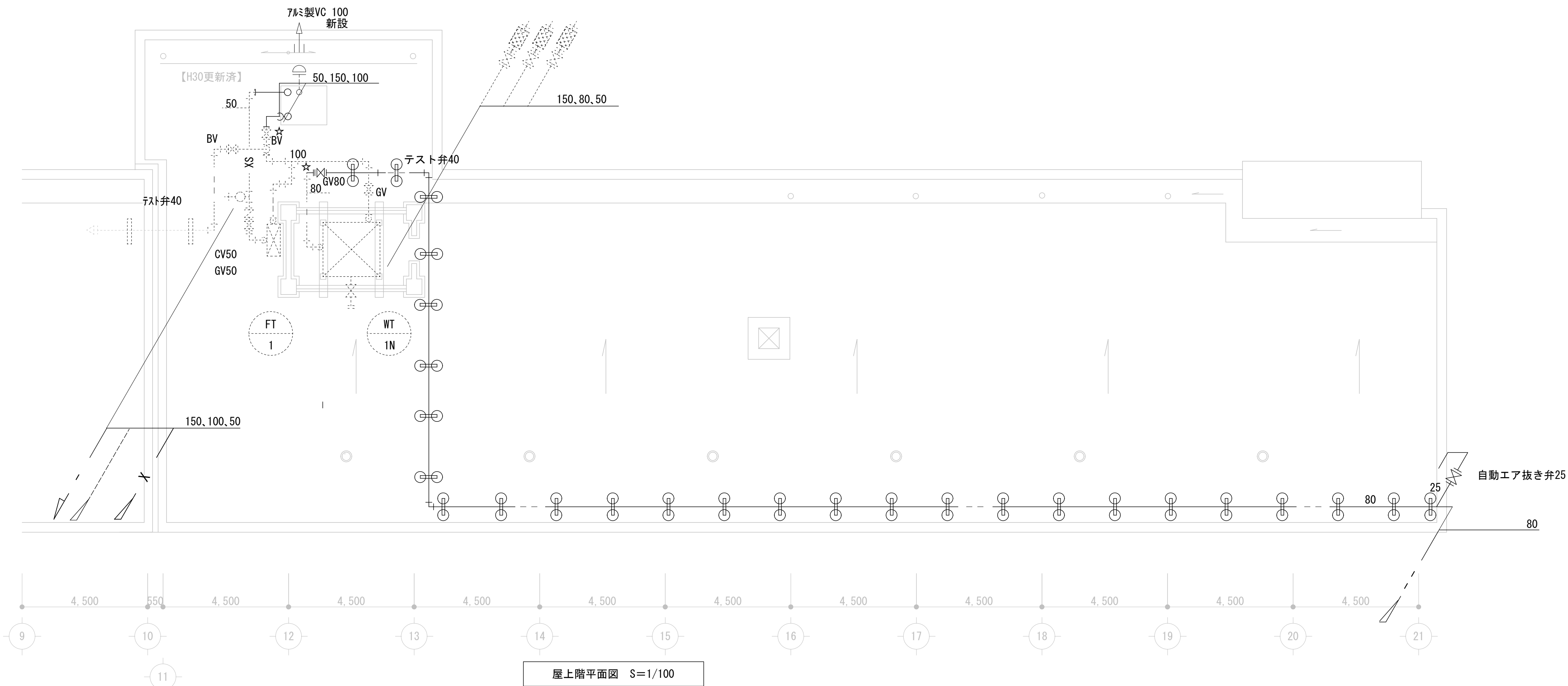
改修後



屋上新設配管架台参考図
⊕⊖: 配管架台
Ⓔ2000以内

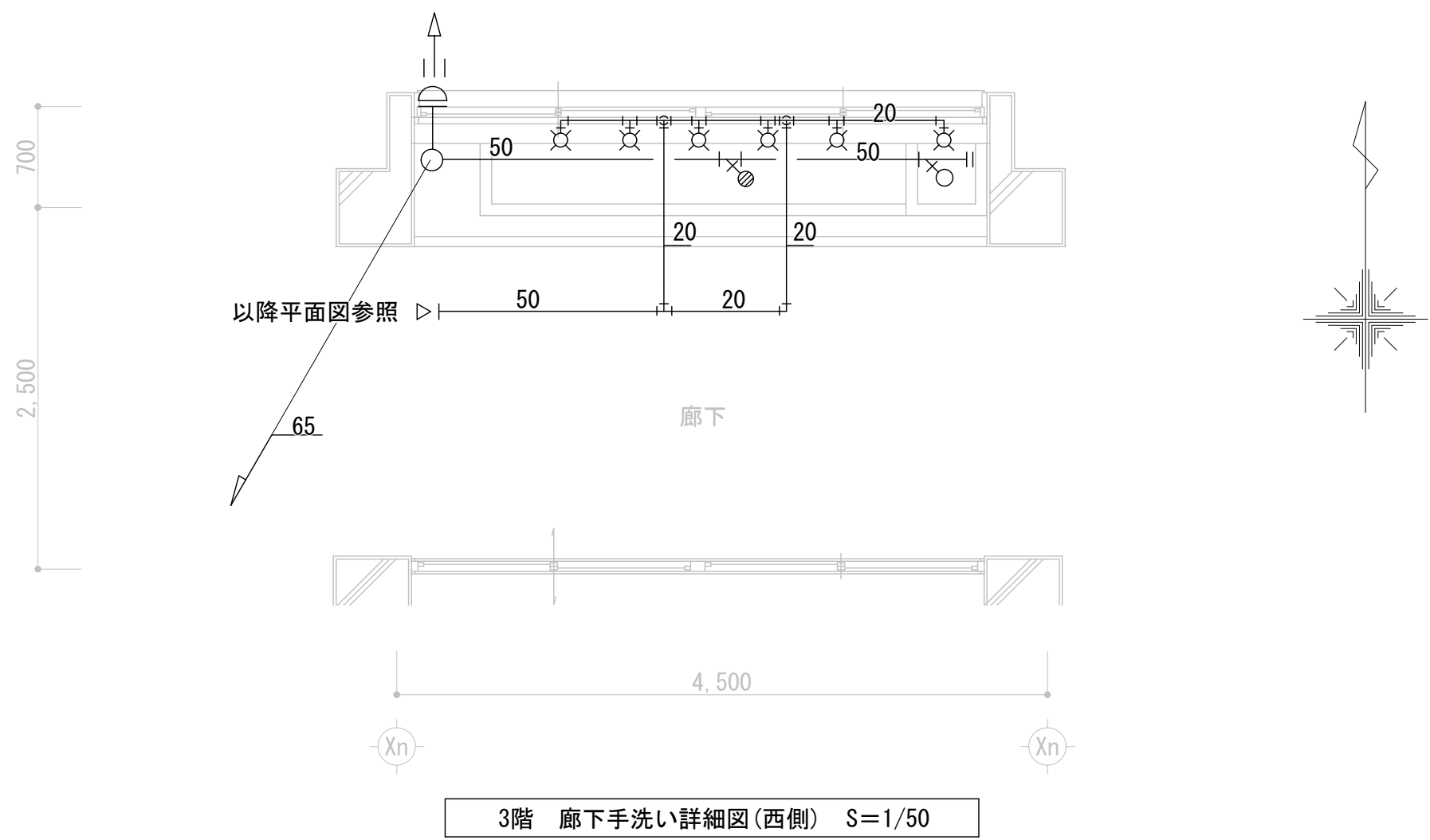
新設			
屋上ハト小屋			
ベンドキャップ	VC100 (7㍓ミ製)	1	

凡例	
	太線:新設
	細破線:既設のまま

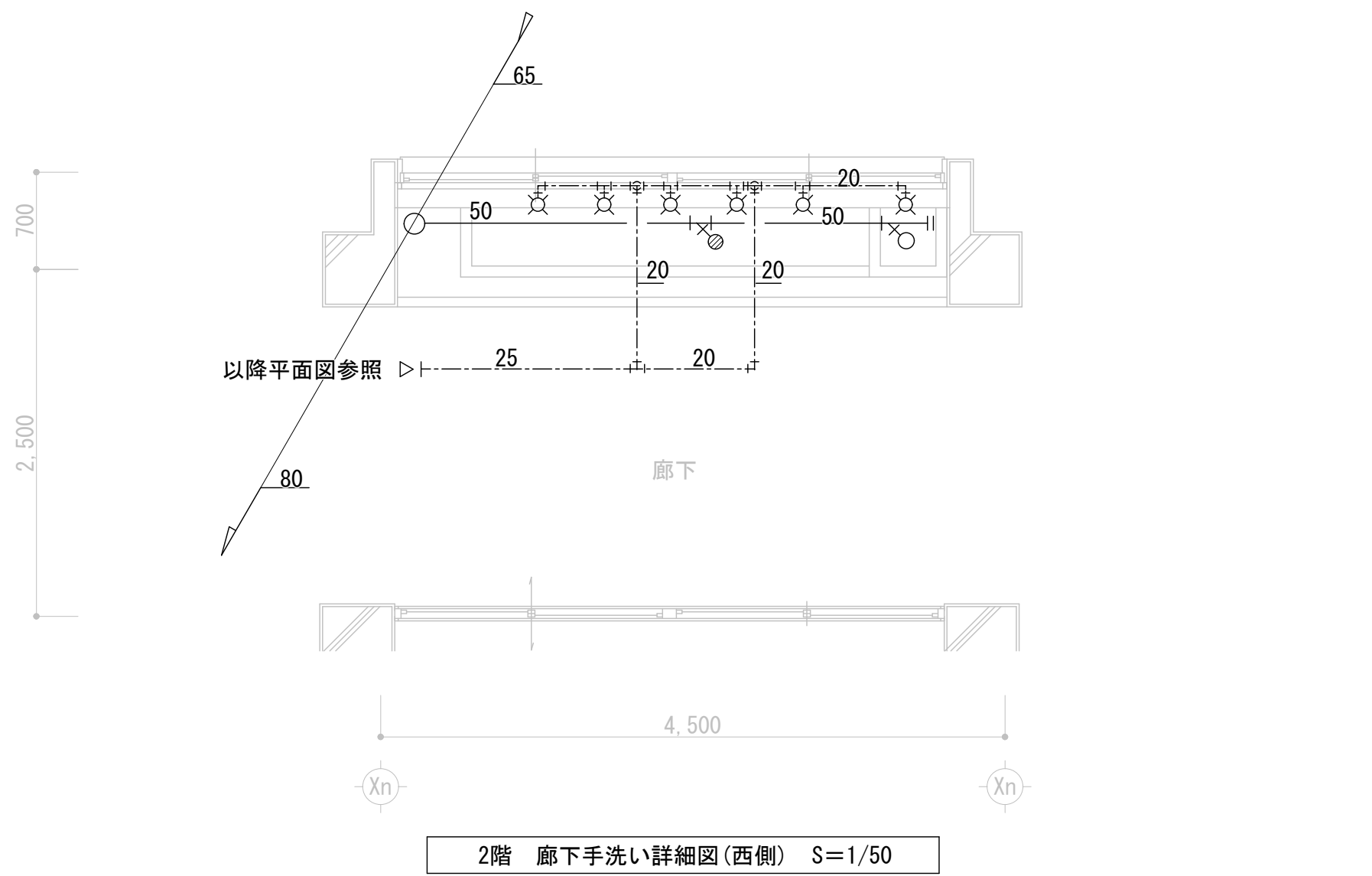


改修前

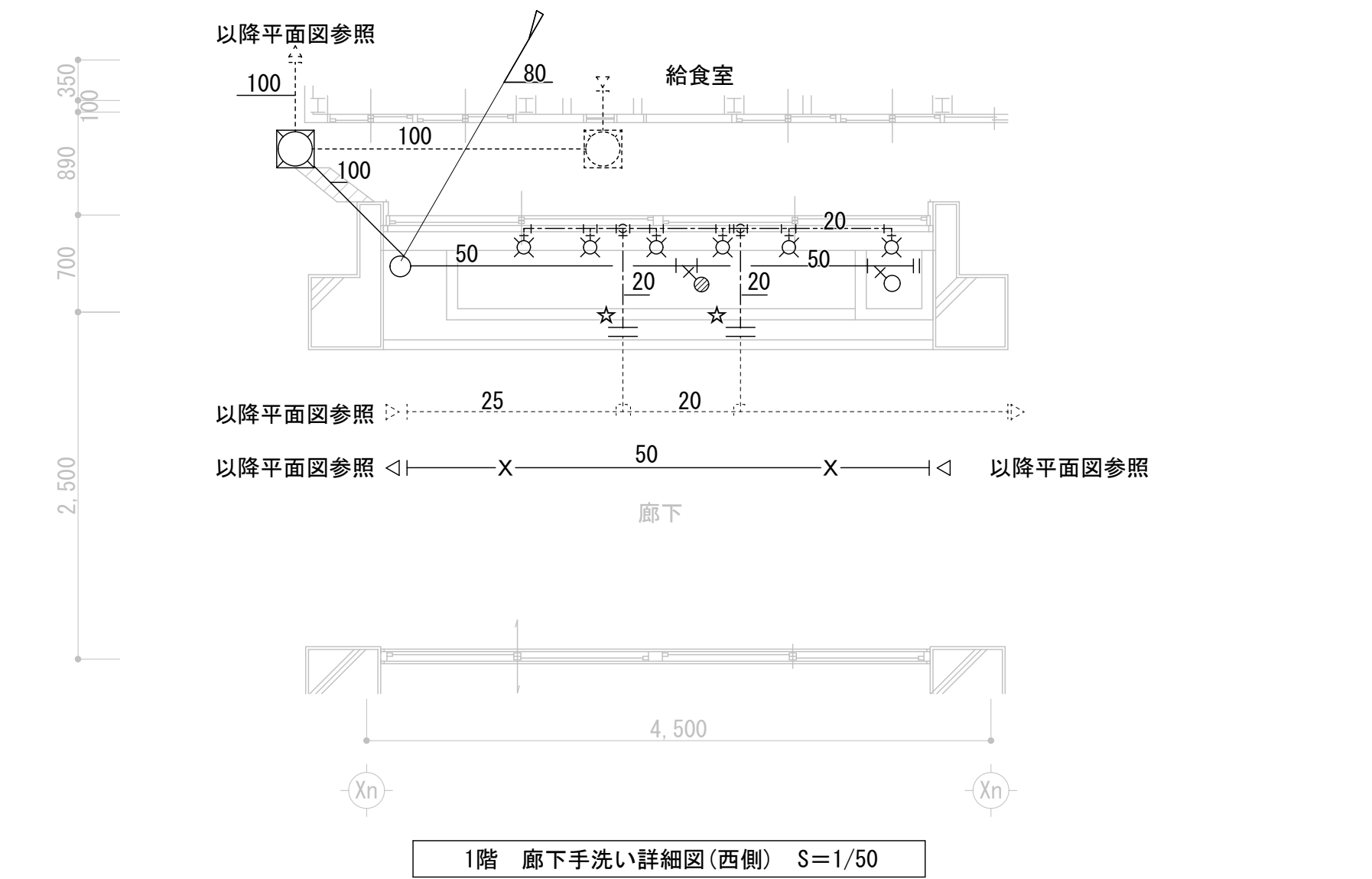
既設のまま		
3階廊下手洗い		
胴長万能ホーム水栓	GV25	6
排水金物	T14A 50	1
排水共栓	T14AC 40	1
ペントキャップ (7㍓製)	VC 80	1



撤去		
2階廊下手洗い		
胴長万能ホーム水栓	GV25	6
排水金物	T14A 50	1
排水共栓	T14AC 40	1

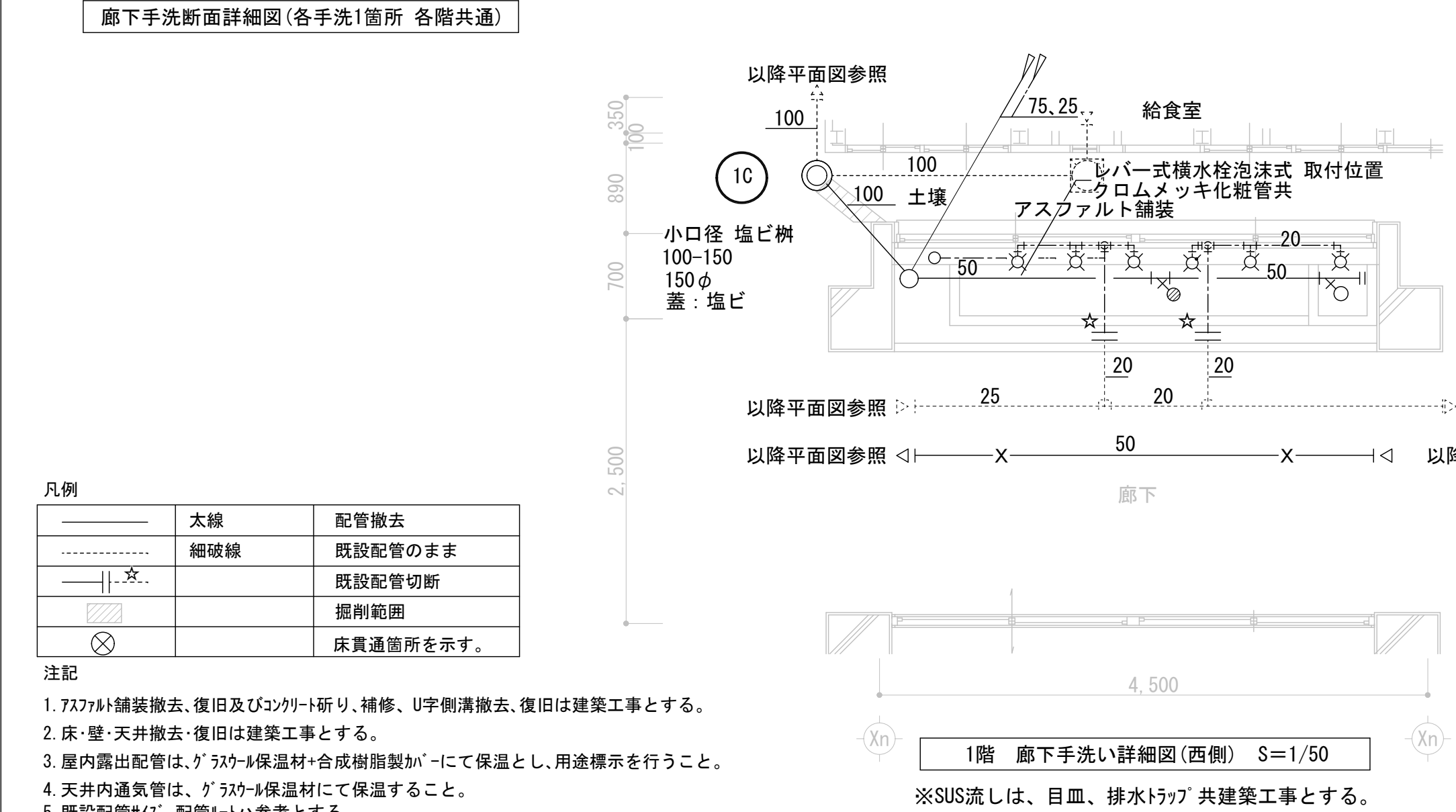
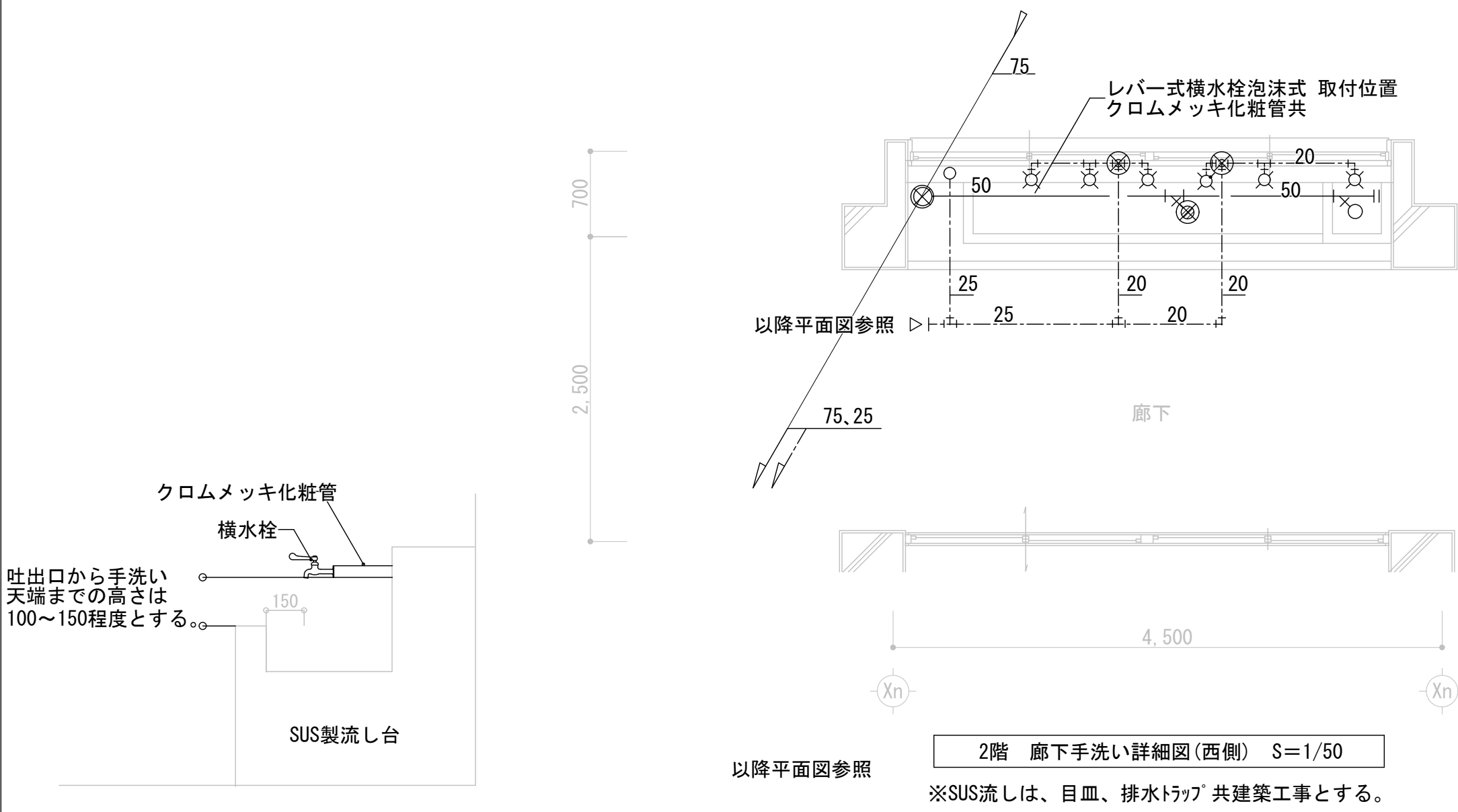
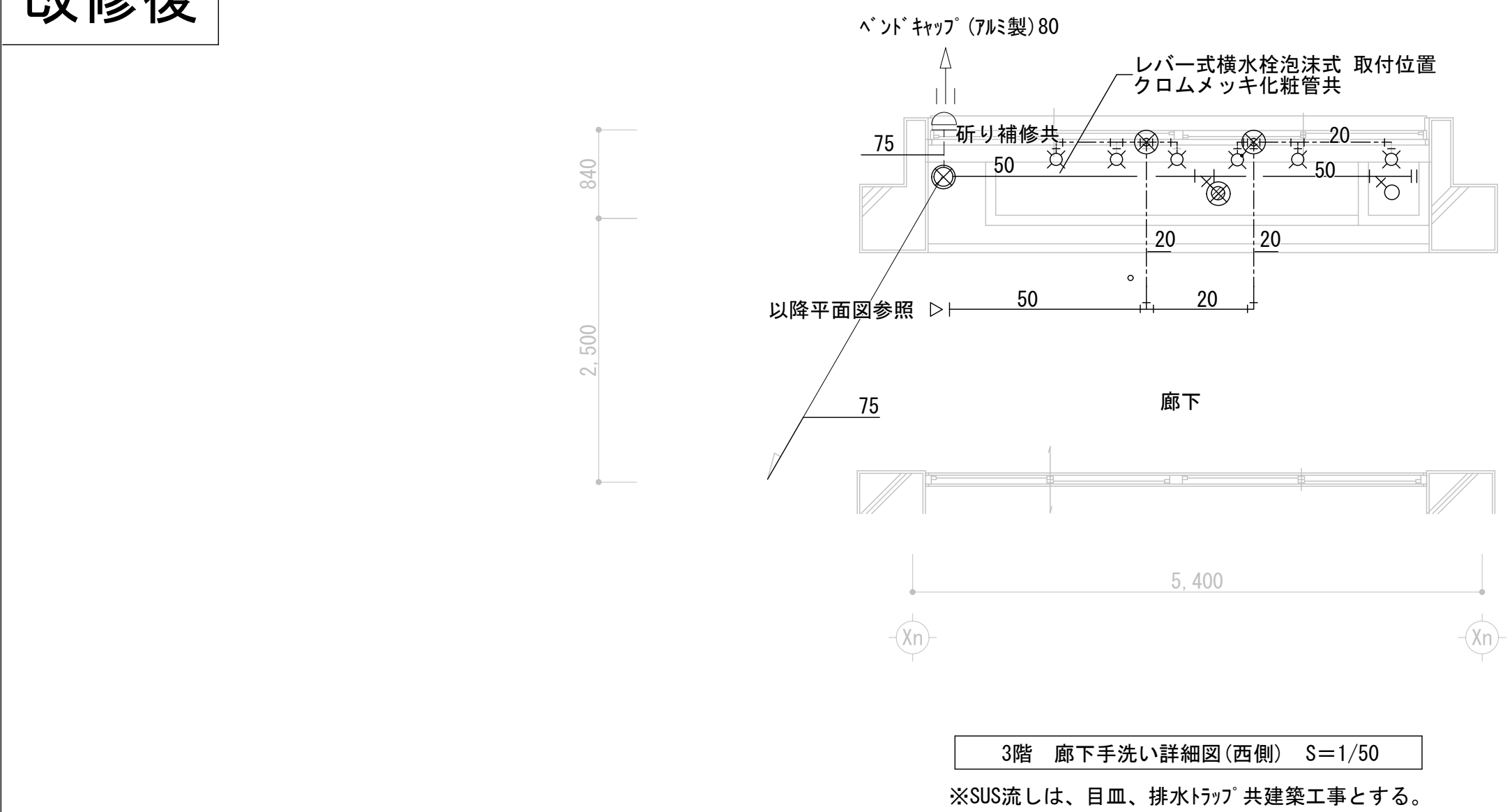


撤去		
1階廊下手洗い		
胴長万能ホーム水栓	GV25	6
排水金物	T14A 50	1
排水共栓	T14AC 40	1



凡例		
——	太線	配管撤去
-----	細破線	既設配管のまま
— —☆—		既設配管切断
▨		掘削範囲

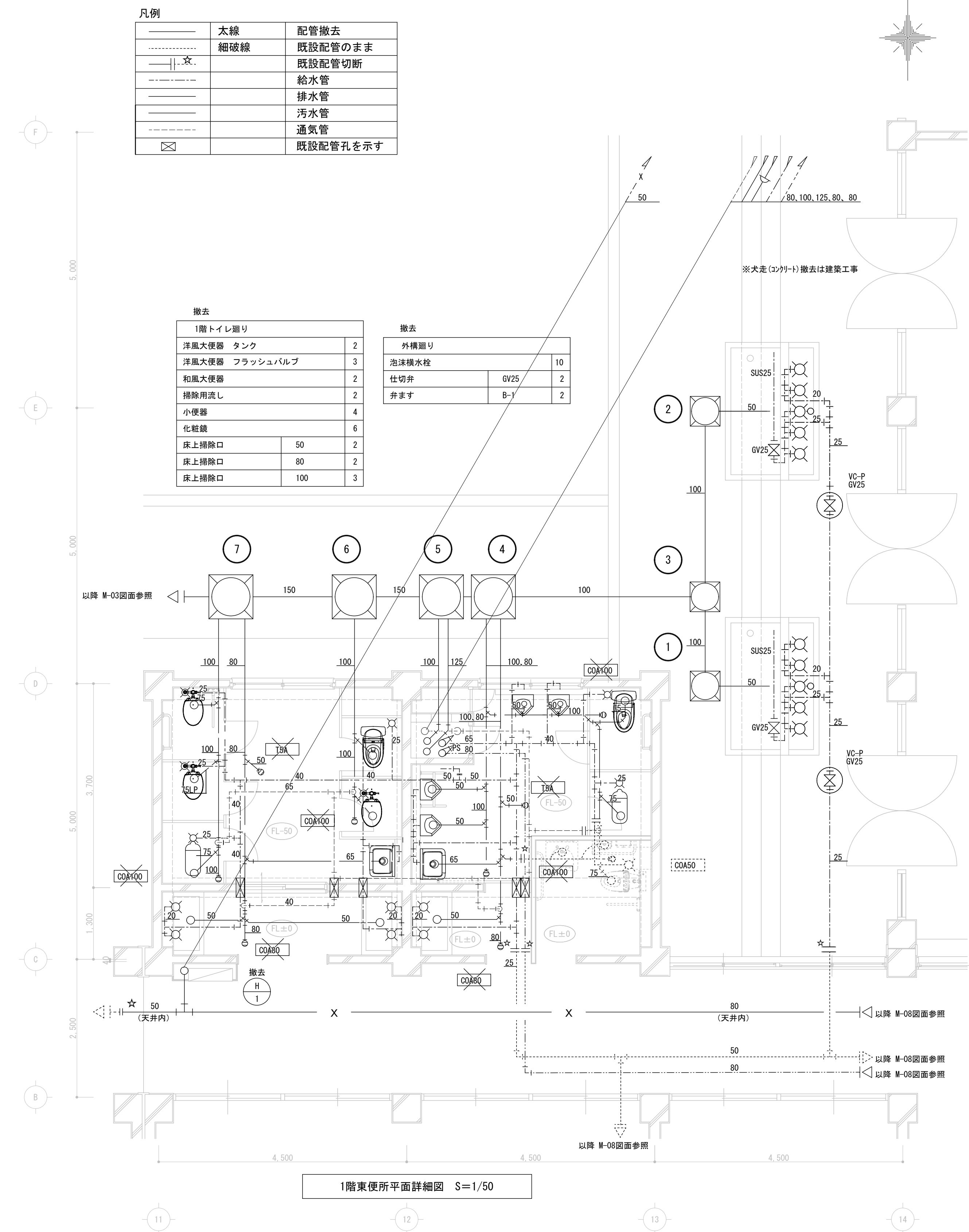
改修後



凡例		
——	太線	配管撤去
-----	細破線	既設配管のまま
— —☆—		既設配管切断
▨		掘削範囲
⊗		床貫通箇所を示す。

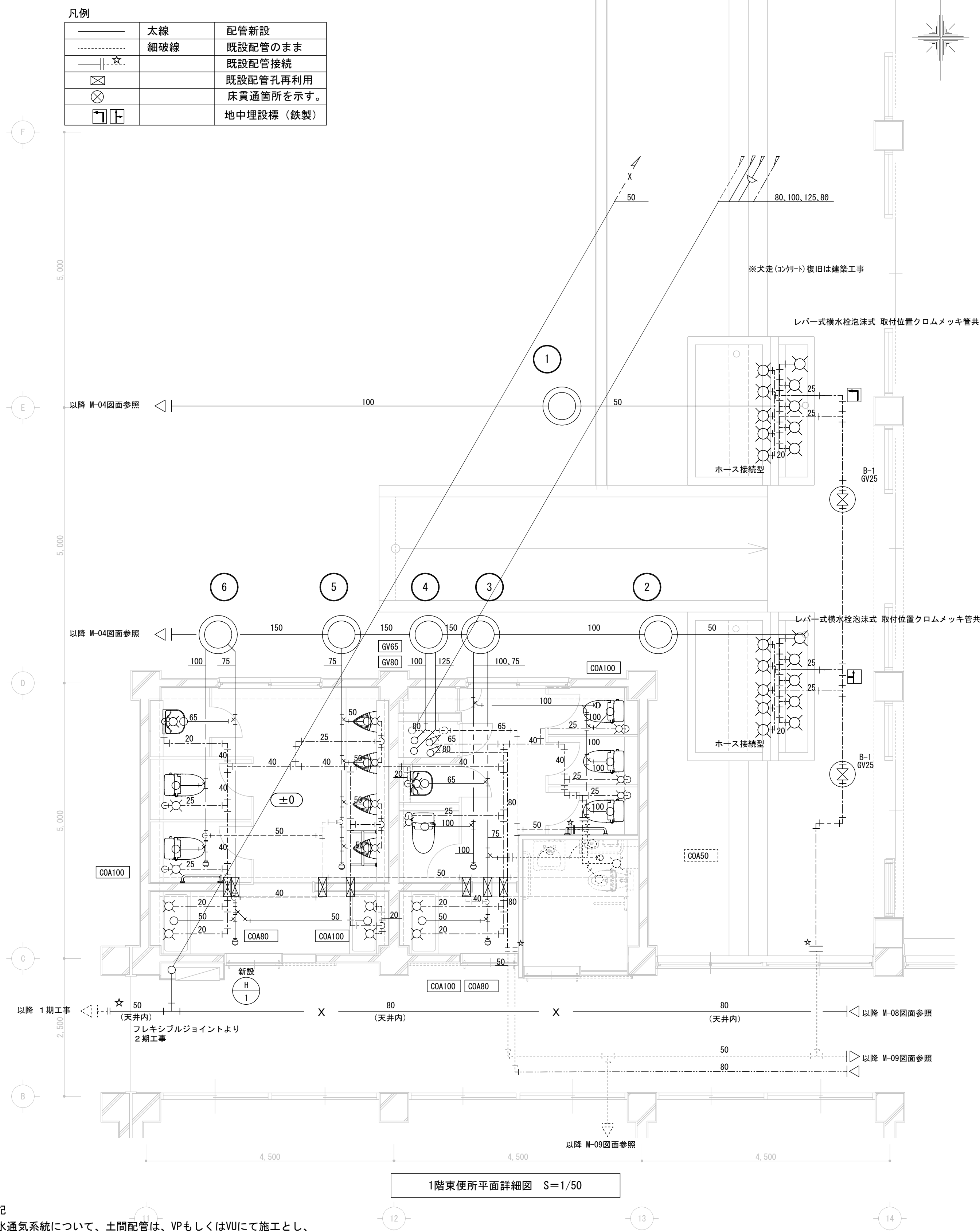
- 注記
1. アスファルト舗装撤去、復旧及びコンクリート所り、補修、U字側溝撤去、復旧は建築工事とする。
 2. 床・壁・天井撤去・復旧は建築工事とする。
 3. 屋内露出配管は、ガラス繊維保温材+合成樹脂製カバーにて保温とし、用途標示を行うこと。
 4. 天井内通気管は、ガラス繊維保温材にて保温すること。
 5. 既設配管がX、配管がトハ参考とする。

改修前



注記)
1. 樹仕様に關しては、樹リストを参照とする。
2. PS内電気幹線に留意し施工のこと。

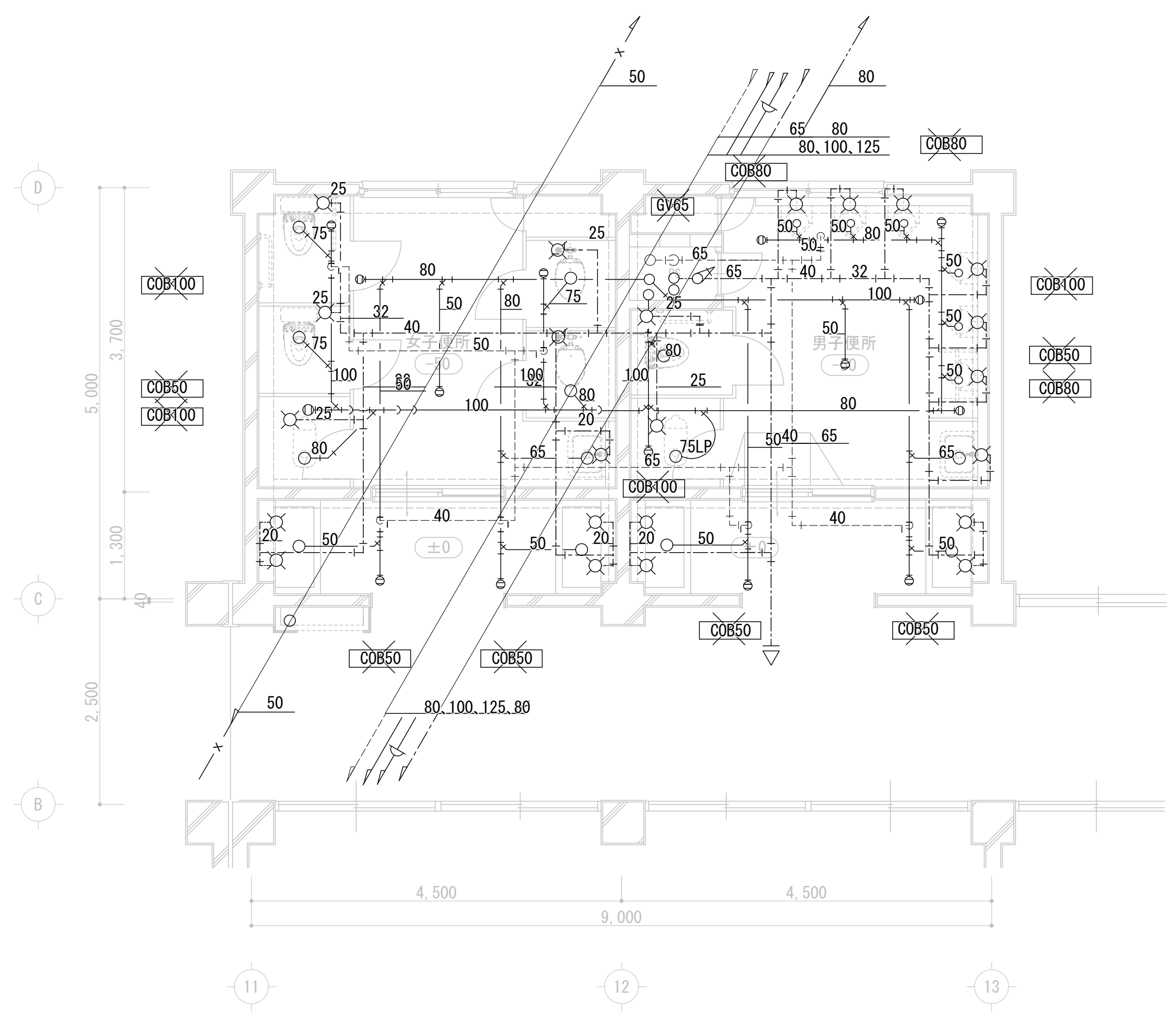
改修後



注記
汚水通気系統について、土間配管は、VPもしくはVUIにて施工とし、
トイレのPS内、天井ころがし配管は、耐火二層管にて施工とする。(保温は不要)
コンクリート管以外の管を地中埋設とする場合は、管及び被覆樹脂に損傷を与えないよう山砂の類で管の周囲を埋戻した後、掘削土の良質土で埋戻す。
排水管として、塩ビ管を埋設する場合は、呼び径 300 以下の場合は根切り底を管の下端より100mm 程度、山砂の類をやりかたにならない敷き込み、突き固めた後、管をなじみ良く布設する。
埋戻しは、管が移動しないように管の中心線程度まで埋戻し、十分充填した後、所定の埋戻しを行う。

改修前

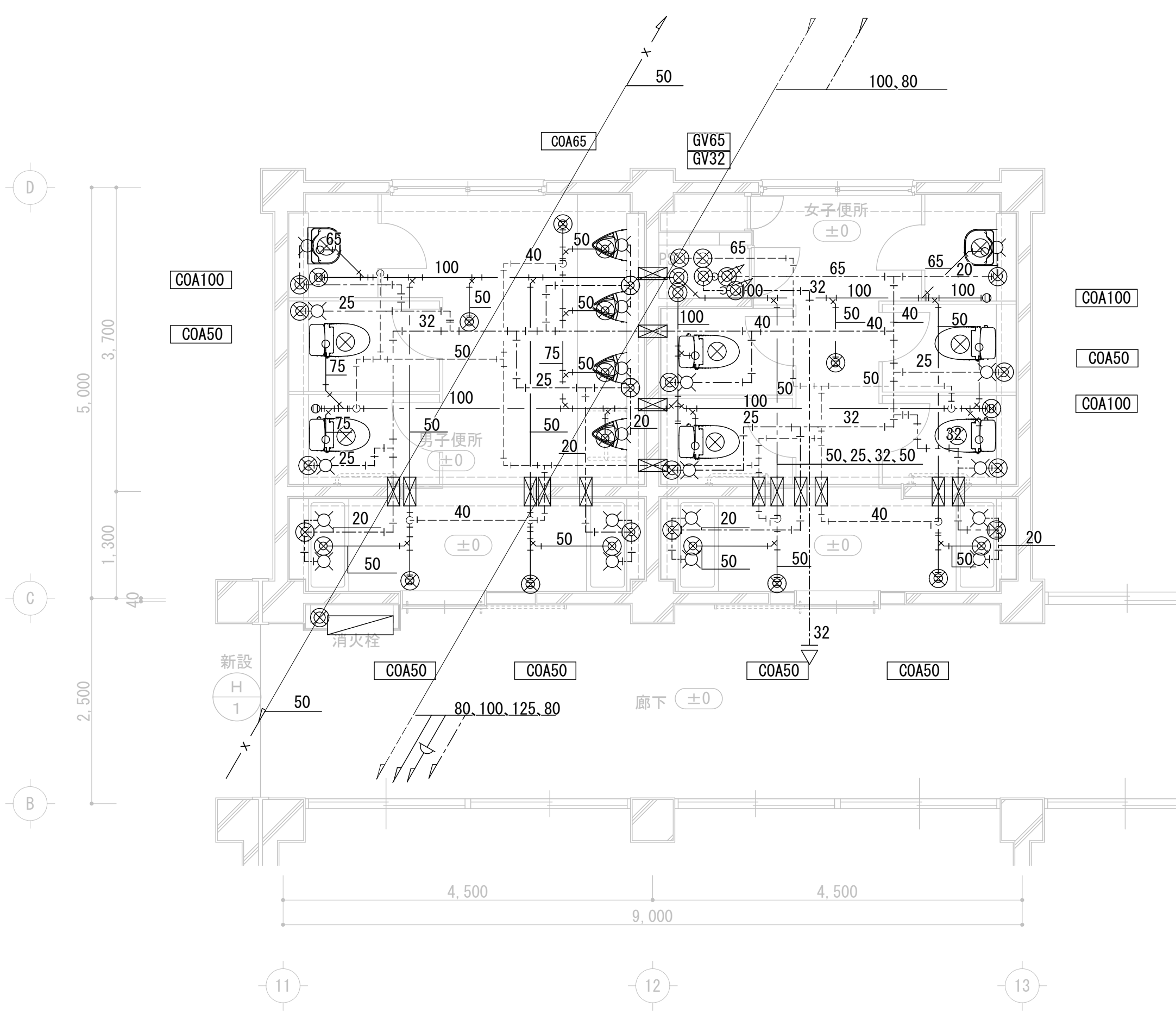
改修後



東側2階便所平面詳細図 S=1/50

凡例			撤去			撤去		
	太線	配管撤去	2階女子トイレ			2階男子トイレ		
-----	細破線	既設配管のまま	洋風大便器	タコ付	2	洋風大便器	タコ付	1
--- .☆---		既設配管切断	洋風大便器	FV	2	和風大便器		1
-----		給水管	和風大便器		1	掃除用流し		1
-----		排水管	掃除用流し		1	小便器		6
-----		污水管	化粧鏡		4	化粧鏡		4
-----		通気管	床上掃除口	50	3	床上掃除口	50	3
☒		既設配管孔を示す	床上掃除口	100	3	床上掃除口	80	3
						床上掃除口	100	2
						仕切弁	GV65	1

注記
PS内電気幹線に留意し施工のこと。



東側2階便所平面詳細図 S=1/50

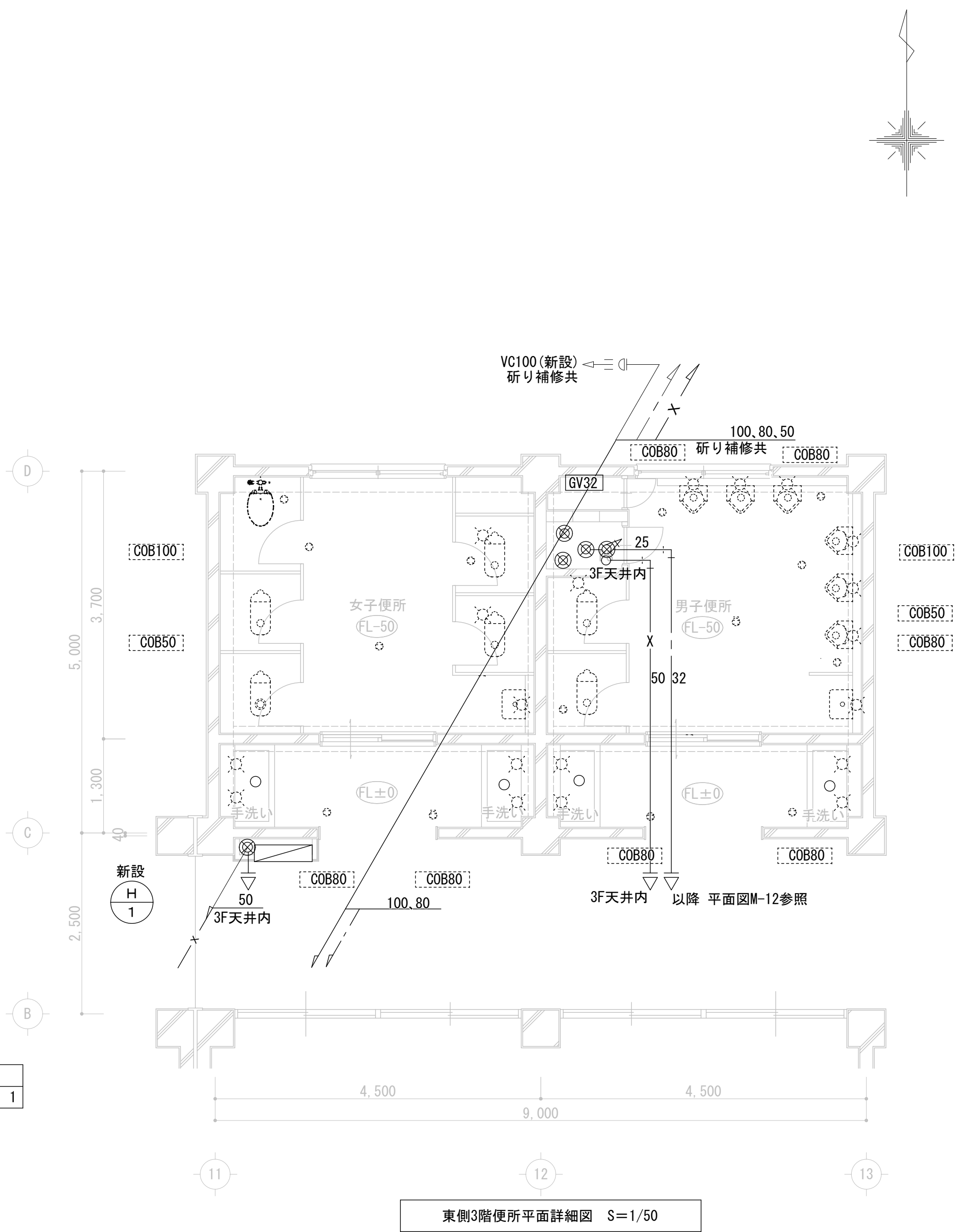
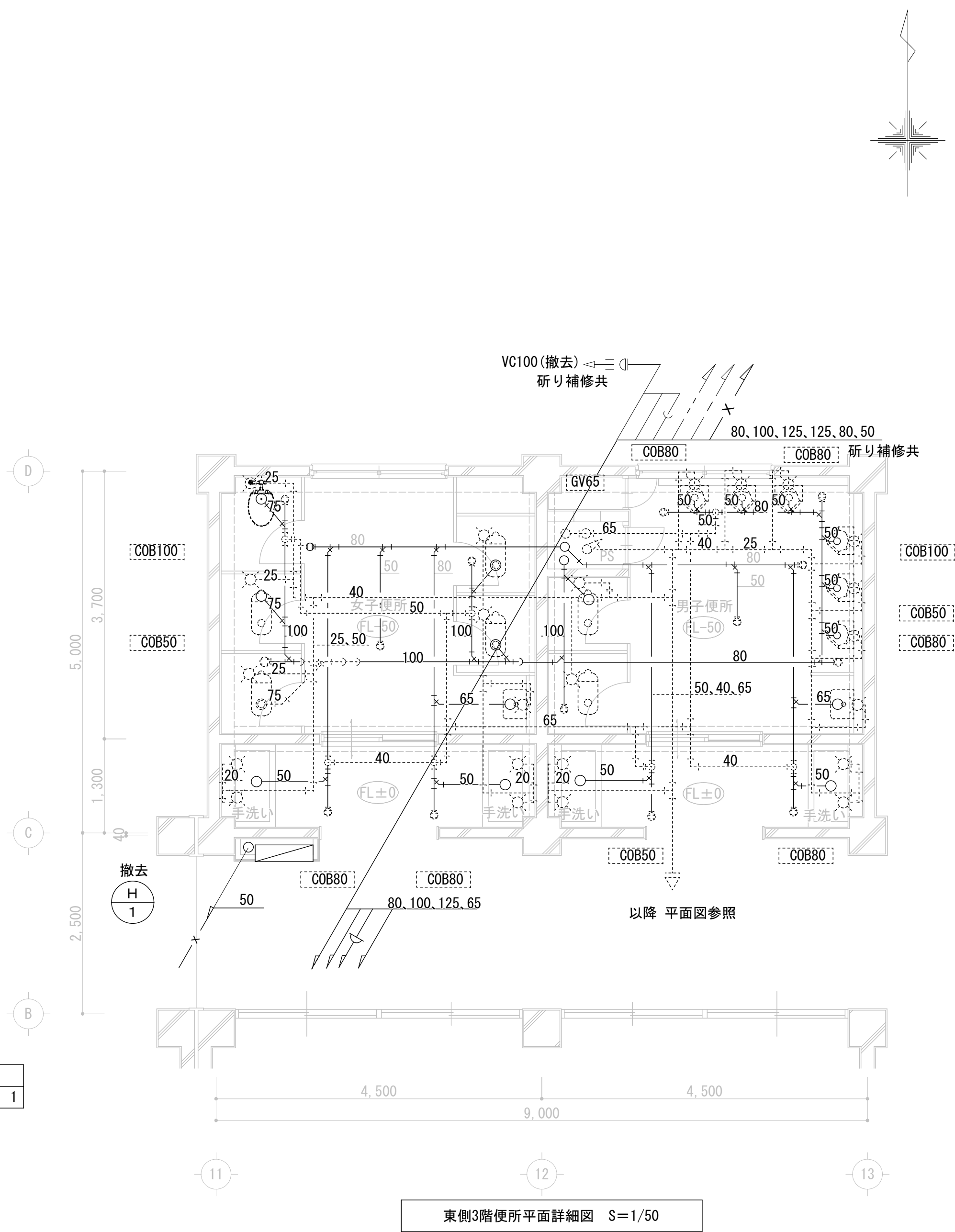
凡例		
	太線	配管新設
-----	細破線	既設配管のまま
--- .☆---		既設配管接続
☒		既設配管孔再利用
⊗		床貫通箇所を示す。

注記

汚水通気系統について、トイレのPS内、天井ころがし配管は、耐火二層管にて施工とする。(保温は不要)

改修前

改修後



凡例	
太線	配管撤去
薄線	既設配管
— —☆	既設配管切断
----	給水管
----	排水管
----	污水管
----	通気管
☒	既設配管孔を示す

凡例	
太線	配管新設
薄線	既設配管
— —☆	既設配管接続
----	給水管
----	排水管
----	污水管
----	通気管
☒	既設配管孔を示す
⊗	床貫通箇所を示す

注記)
配管プラグ止め、キャップ止めは本工事、COB下部や床・壁の穴モルタル塞ぎ等は建築工事とする。

注記
污水通気系統について、トイレのPS内、天井ころがし配管は、耐火二層管にて施工とする。(保温は不要)

空調機器(撤去)					
記号	名 称	機 器 仕 様	電気容量	数量	備 考
ACP 3	空冷ヒートポンプ エアコン室外機	床置形 冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW	1φ-200V CON:1.29kW FAN:0.084kW	1	1階屋外(位置は平面図参照)
ACP 3-1	空冷ヒートポンプ エアコン室内機	天井吊形 冷房能力：7.1kW 暖房能力：8.0kW 付属品：ドレンポンプ	1φ-200V FAN:0.091KW	1	2階 相談室

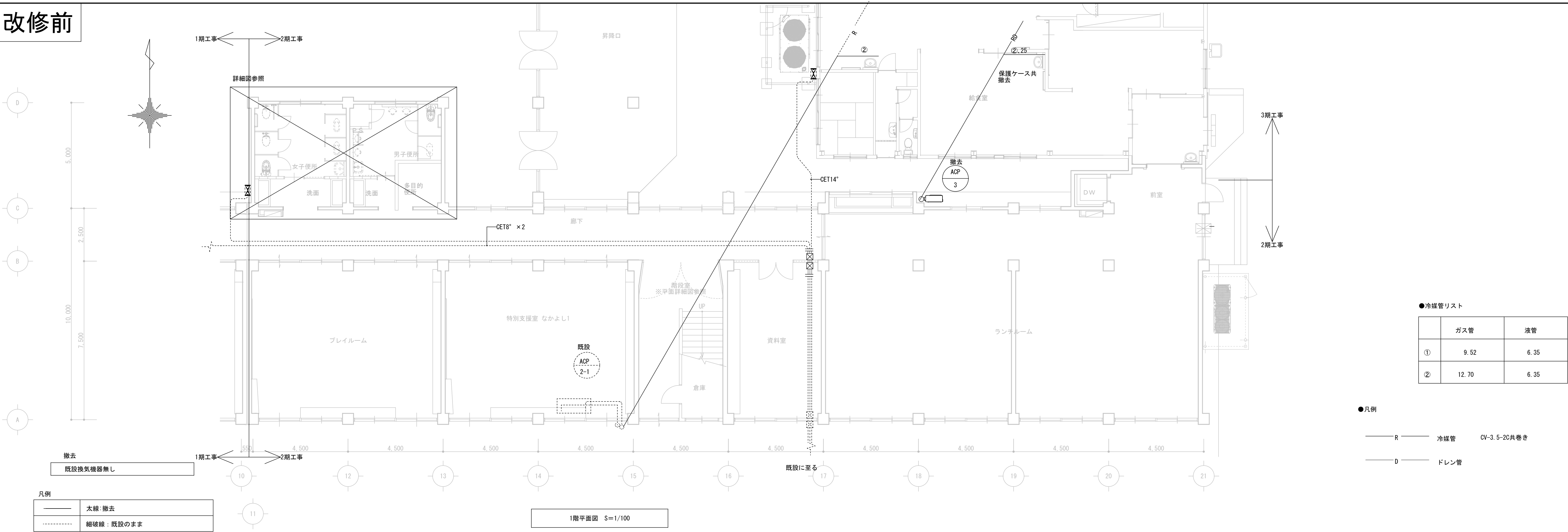
空調機器(新設)					
記号	名 称	機 器 仕 様	電気容量	数量	備 考
ACP 4	空冷ヒートポンプ エアコン室外機	床置形 冷房能力：5.6kW 暖房能力：6.3kW 既製品コンクリート基礎	1φ-200V CON:1.10kW FAN:0.050kW	2	1階 犬走り床置(位置は図面参照)
ACP 4-1	空冷ヒートポンプ エアコン室内機	天井吊形 冷房能力：5.6kW 暖房能力：6.3kW 付属品：ドレンポンプ、ワイヤードリモコン、他付属品一式	1φ-200V FAN:0.091KW	2	1階 サポートルーム室内
ACP 5	空冷ヒートポンプ エアコン室外機	床置形 冷房能力：5.6kW 暖房能力：6.3kW 既製品コンクリート基礎	1φ-200V CON:1.10kW FAN:0.050kW	1	1階 犬走り床置(位置は図面参照)
ACP 5-1	空冷ヒートポンプ エアコン室内機	天井吊形 冷房能力：5.6kW 暖房能力：6.3kW 付属品：ドレンポンプ、ワイヤードリモコン、他付属品一式	1φ-200V FAN:0.091KW	1	1階 学習室内
ACP 6	空冷ヒートポンプ エアコン室外機	床置形 冷房能力：5.6kW 暖房能力：6.3kW 既製品コンクリート基礎	1φ-200V CON:1.10kW FAN:0.050kW	1	1階 犬走り床置(位置は図面参照)
ACP 6-1	空冷ヒートポンプ エアコン室内機	天井吊形 冷房能力：5.6kW 暖房能力：6.3kW 付属品：ドレンポンプ、ワイヤードリモコン、他付属品一式	1φ-200V FAN:0.091KW	1	2階 相談室内
ACP 7	空冷ヒートポンプ エアコン室外機	床置形 冷房能力：5.6kW 暖房能力：6.3kW 既製品コンクリート基礎	1φ-200V CON:1.10kW FAN:0.050kW	1	1階 犬走り床置(位置は図面参照)
ACP 7-1	空冷ヒートポンプ エアコン室内機	天井吊形 冷房能力：5.6kW 暖房能力：6.3kW 既製品コンクリート基礎	1φ-200V FAN:0.091KW	1	2階 児童会室内

- ※ 外壁の既設冷媒管の撤去跡を補修のこと。※ 冷房能力・暖房能力はJIS条件による。定格冷房能力以外の数値は参考値とする。
- ※ グリーン購入法調達基準適合品とする。
- ※ 室内機用吊りボルトの長さが1m以上の場合、振れ止めを施す。
- ※ 空調機製造者の違いにより発生する工事は本工事の範囲とし、空調機に適した施工を行う。
- ※ 室外機には転倒防止措置を施す。室外機下部に防振ゴムを挿入する。
- ※ 機器名称をカッティングシート等で表示する。

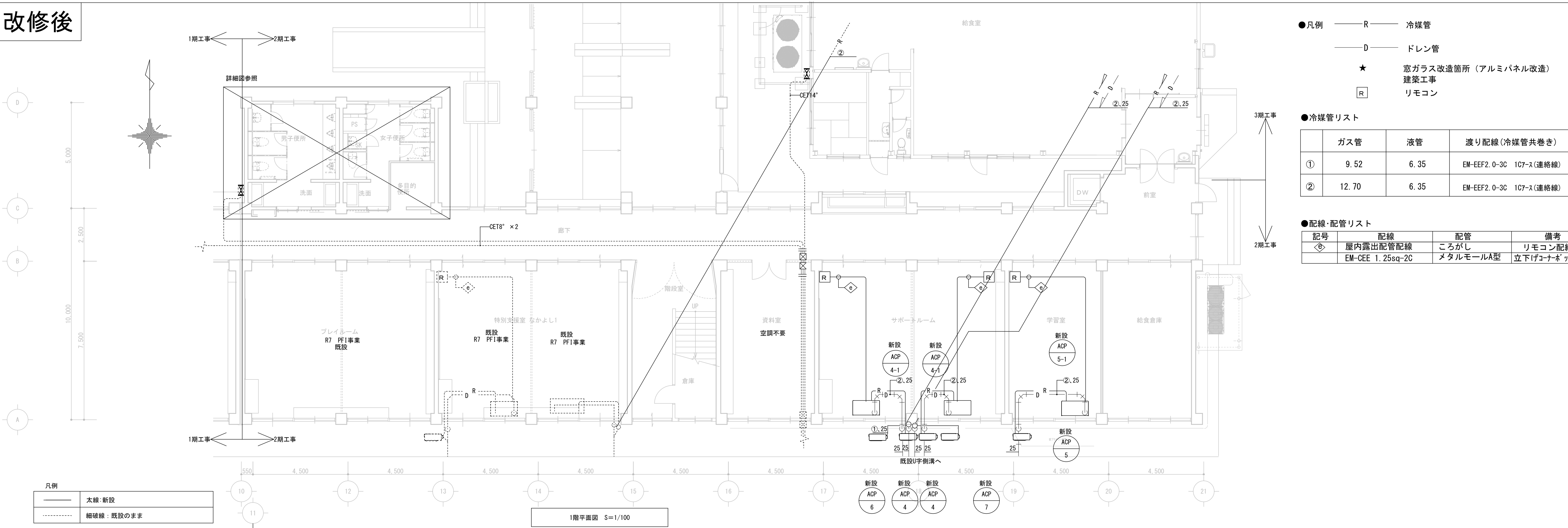
換気機器表(撤去)							
名 称	記 号	仕 様	電気容量		数量	設置位置	備考
			電 源	消費電力 (kW)			
天井換気扇	VD-1	形 式:低騒音形、サンタリー用	1φ-100V		4	西側 1 ～ 2 男女子便所	
		接続口径:150φ					
		風 量:480 m3/h×78.5 Pa					SUS製深型ﾊﾞｲﾌﾞｰﾄﾞ
		その他付属品一式					既設のまま

換気機器表(新設)							
名 称	記 号	仕 様			数量	設置位置	備考
			電 源	参考消費電力(kW)			
天井換気扇	VD-1	形 式:低騒音形、サンタリー用、直結タイプ	1φ-100V	49W	4	西側 1 ～ 2 男女子便所 4箇所	
		接続口径:150φ					
		参考風量:480 m3/h×78.5 Pa					
		その他付属品一式				SUS製深型ﾊﾞｲﾌﾞｰﾄﾞ(ｷﾞﾔﾘ付): 既設利用	

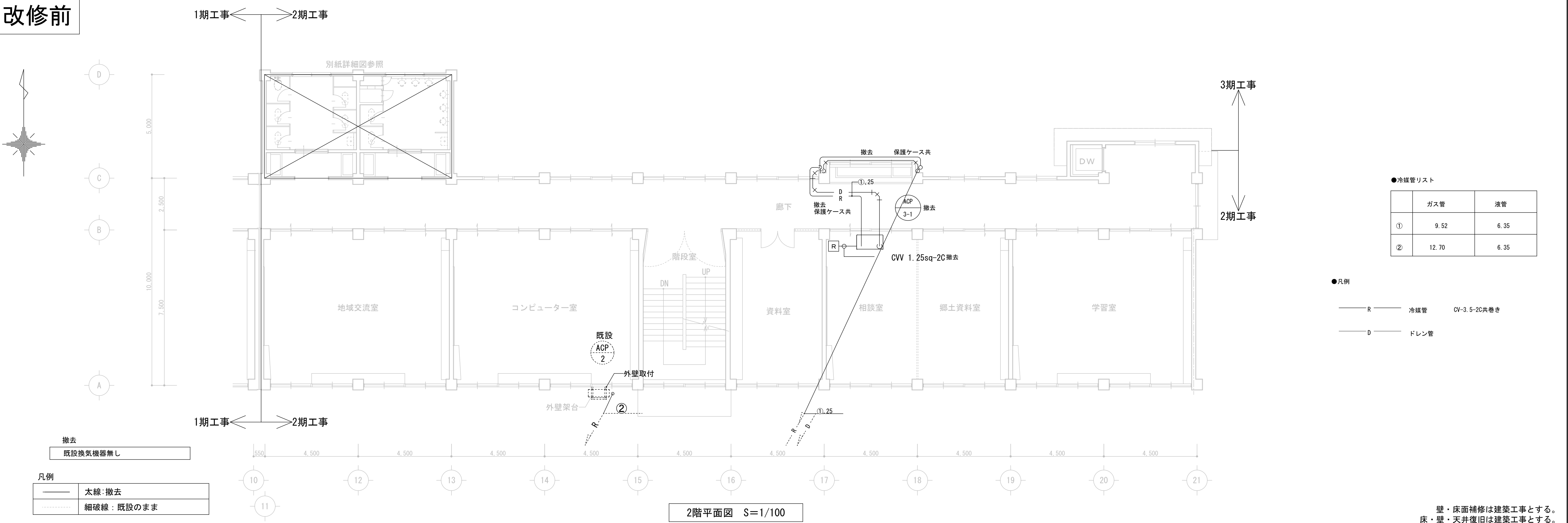
改修前



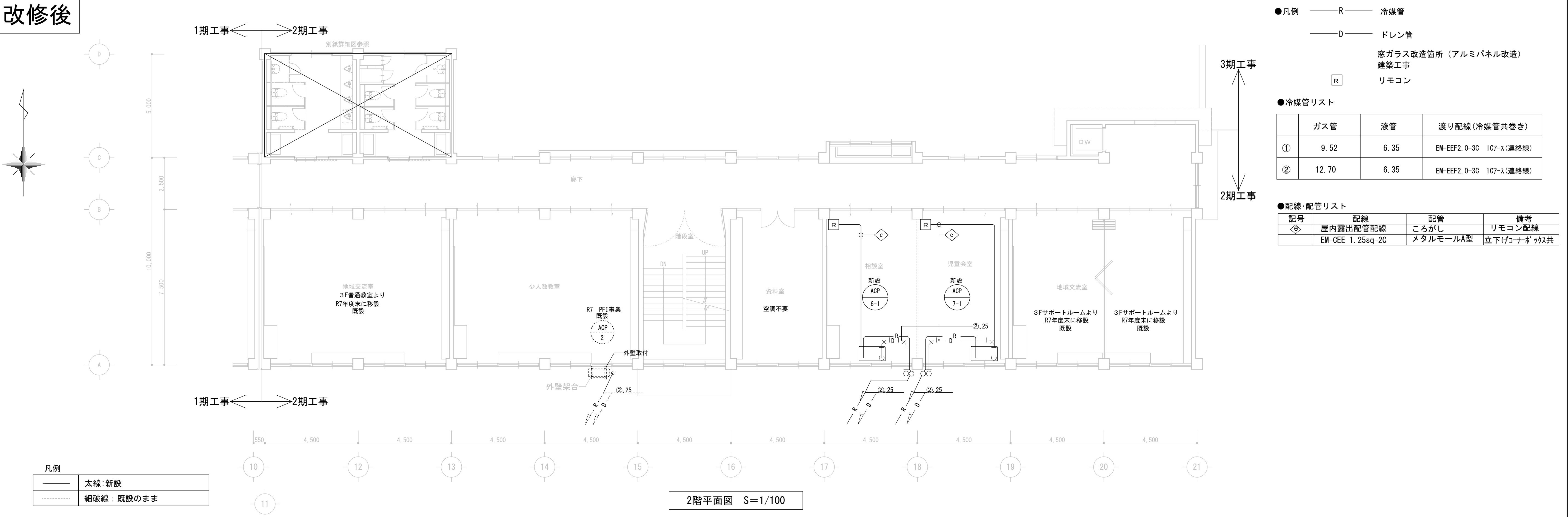
改修後



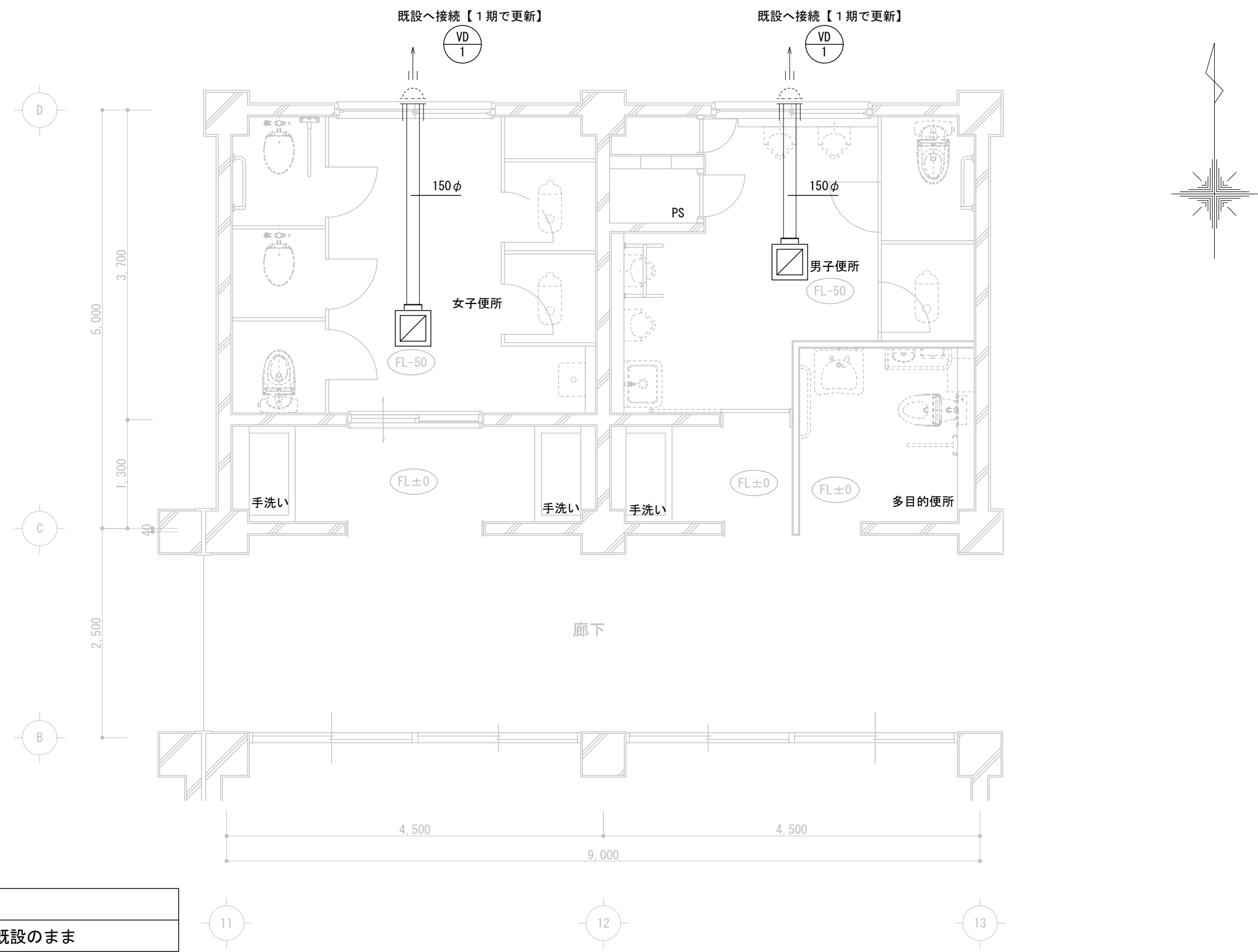
改修前



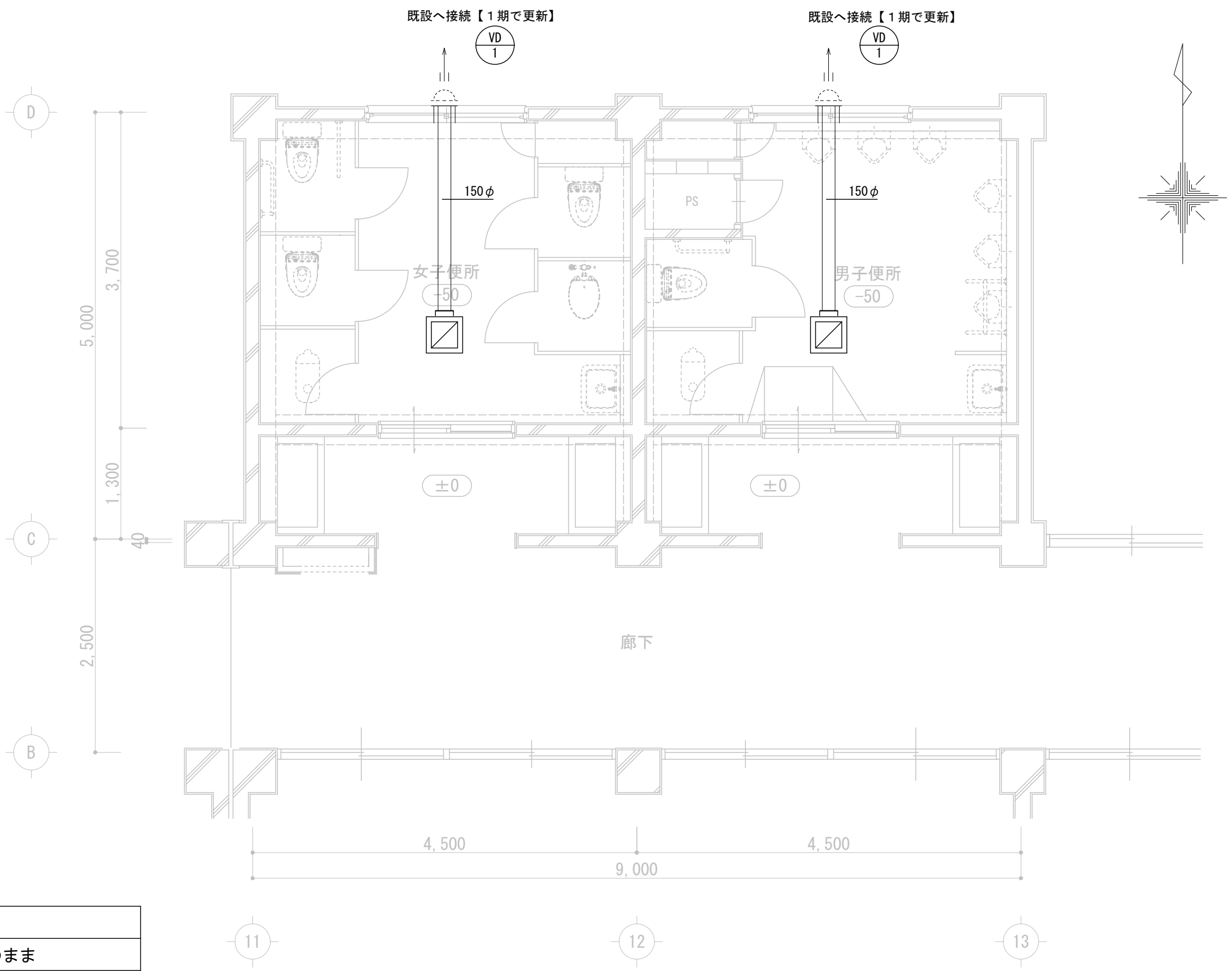
改修後



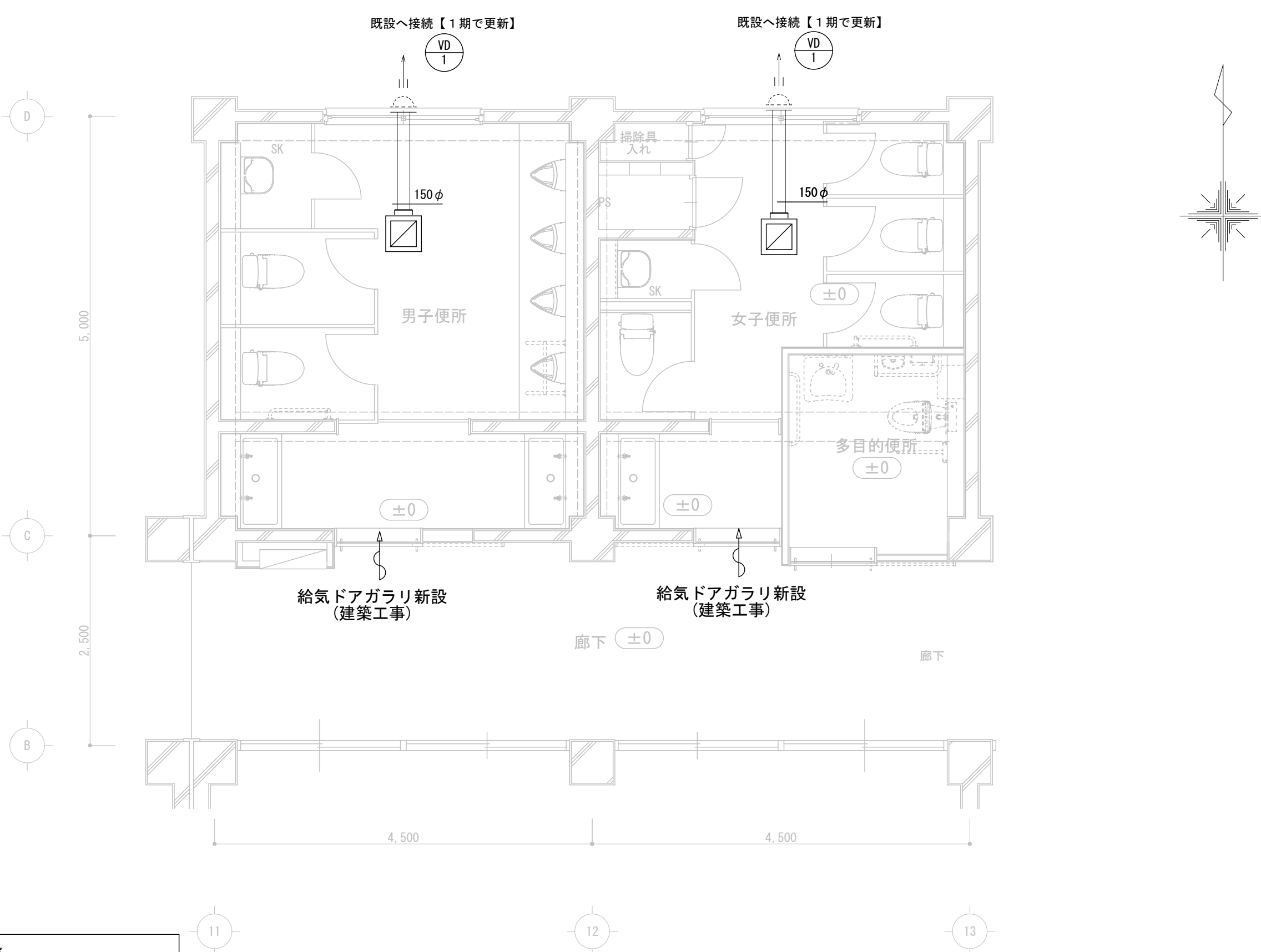
改修前



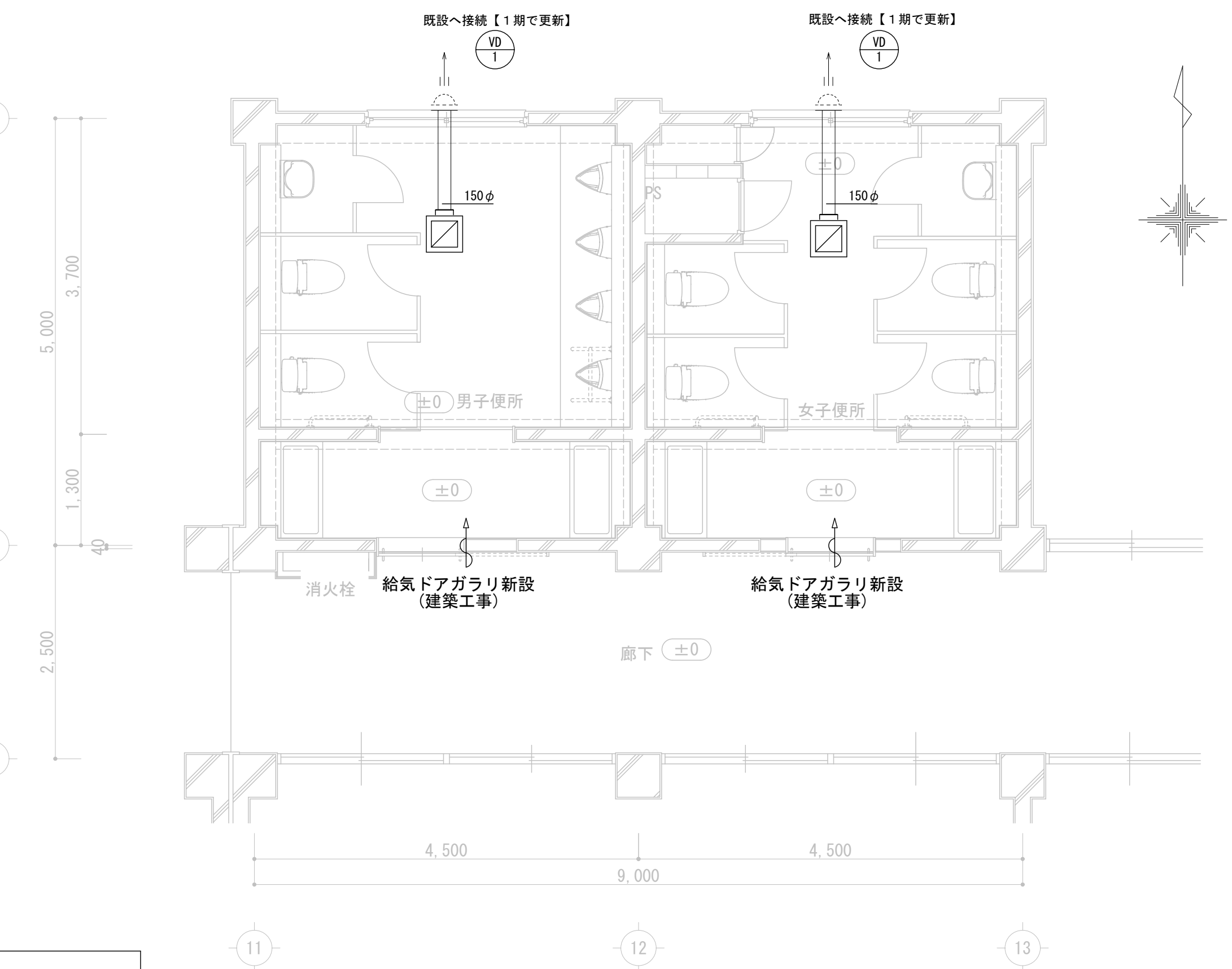
改修前



改修後



改修後



[illegible]

51

取付高さ

壁付、壁掛形の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として下表による。

名 称	測 点	取付高さ [mm]
ブラケット（一般）	床 ﾍ ～ 中心	2,100
〃 （踊場）	〃	2,500
〃 （鏡上）	鏡上端 ～ 中心	150
スイッチ （一般）	床 ﾍ ～ 中心	1,200
〃 （多機能便所用）	〃	1,200
自動スイッチ（操作スイッチ） 照明、換気扇用等	〃	1,800
コンセント、電話用ﾌ｛ﾄｯﾁ、ﾘﾝｸﾞ 端子（一般）	〃	300
〃 （和室）	〃	150
〃 （台上）	台上 ～ 中心	150
コンセント（主間）	床 ﾍ ～ 中心	800 ～ 1,300
コンセント（電動車いす充電用）	〃	900
引込開閉器箱（低圧）	床 ﾍ ～ 上端	1,500
分電盤、制御盤、実験盤	床 ﾍ ～ 中心	1,500（上端1,900以下）
開閉器箱	〃	1,500
電磁開閉器用押しボタン	〃	1,200
接地用端子箱	地上、床 ﾍ ～ 中心	500
試験用接続端子箱	床 ﾍ ～ 下端	800
接地極埋設機	地上 ～ 中心	600
給油ボックス	地上 ～ 給油口	1,000
室内端子盤（廊下・室内）	床 ﾍ ～ 下端	300
中間端子盤（ＥＰＳ・電気室）	床 ﾍ ～ 中心	1,500
壁付電話機	〃	1,300
親時計	〃	1,500（上端1,900以下）
子時計、スピーカ	〃	（天井高）× 0.9
アッテネータ	〃	1,200
表示燈	〃	（天井高）× 0.9
発信器（出退表示用）	〃	1,200
外部受信用インターホン（子機）	〃	標準値による
壁付インターホン（上記以外）	〃	1,100
呼出ボタン（多機能便所用）	〃	900
復帰ボタン（ 〃 ）	〃	1,300
廊下表示灯（ 〃 ）	〃	2,000
テレビ機器受信箱	天井下 ～ 上端	200
火報受信機（複合盤）	床 ﾍ ～ 操作部	800 ～ 1,500
副受信機	床 ﾍ ～ 中心	1,500
機器受信箱（火災報知設備）	〃	800 ～ 1,500
発信ベル	〃	800 ～ 1,500
警報ベル	〃	（天井高）× 0.8
表示灯（火災報知設備）	〃	1,500
運動制御器（自動閉鎖）	〃	1,500
ガス漏れ検知器（重ガス）	〃	300
ガス漏れ検知器（軽ガス）	天井面 ～ 中心	（天井高）－200
風呂機	天井下 ～ 上端	（天井高）－200

（参考）天井面を基準とする取付高は、天井高さが 2,500mm から 3,000mm の場合に適用する。天井高さが 3,000mm 以上の場合及び機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

52

接 地 極

接地極の材料は下記による。なお接地極E B(14φ)の長さ は、1,500mm 以上とし、10φは W=30 L=900mm 以上、14φは、W=40 L=1,200mm 以上としても差し支えない。

接 地 の 種 類	記 号	接地抵抗値	接 地 極 （参 考 ）
・ 共 同 接 地	E _{A+B+C}	Ω以下	E B（14φ）× 3連ー 1組
・ 共 同 接 地	E _{A+B+C}	10Ω以下	E B（14φ）× 3連ー 3組
・ A 種	E _A	10Ω以下	E B（14φ）× 3連ー 2組
・ B 種	E _B	Ω以下	E B（14φ）× 3連ー 2組
・ D 種	E _D	100Ω以下	E B（10φ）× 1（L=1,000mm）
・ C 種	E _C	10Ω以下	E B（14φ）× 3連ー 2組
・ 高 圧 避 雷 器 用	E _{UL}	10Ω以下	E B（14φ）× 3連ー 3組
・ 低 圧 避 雷 器 用	E _{LL}	10Ω以下	E B（14φ）× 3連ー 2組
・ 構 造 体 接 地			
・ 交 換 機 用	E _L	10Ω以下	E B（14φ）× 3連ー 3組
・ 通 信 用	E _{IL}	10Ω以下	E B（14φ）× 3連ー 3組
・ 通 信 用	E _{SL}	100Ω以下	E B（10φ）× 1（L=1,000mm）
・ 電話引込口の保安器用	E _{LS}	100Ω以下	E B（10φ）× 1（L=1,000mm）
・ 測 定 用	E _{OL}		E B（10φ）× 1（L=1,000mm）

53

高効率誘導電動機の

配線用遮断器等の選定

電 動 機	器具容量、コンデンサ回路の配線								
定格出力 〔kW〕	定格電流 〔A〕	配線用遮断器等〔A〕 直入始動Y-Δ始動	MCCB MOCB	電流計 〔A〕 $\sqrt{3}$ I _N -3入力側	コデナ回路 接続する電線〔B-I〕の最小径[s㎟] 長さ3m以下 長さ3m以下	コデナ 〔μF〕 50Hz 60Hz			
0.2	1.8	15	—	15	3	2	2	15	10
0.4	3.2	15	—	15	5	2	2	20	15
0.75	4.6	15	—	15	5	2	2	40	30
1.5	8	30	—	15	10	2	2	75	40
2.2	11.1	40	—	20	15	2	2	100	50
3.7	16.8	60	—	30	20	2	2	150	75
5.5	24.6	75	60	50	30	2	2	200	100
7.5	34	125	75	60	40	5.5	2	250	150
11	48	125	125	75	60	5.5	3.5/2	300	200
15	64	125	150	125	100	5.5	5	400	250
18.5	79	150	175	125	100	8	5.5/3.5	500	300
22	92	175	200	150	100	14	8/5.5	800	400
30	124	225	300	200	150	22	14/8	900	500
37	152	300	350	225	200	22	22/14	1,200	700

電 動 機	器具容量、コンデンサ回路の配線						
定格出力 〔kW〕	定格電流 〔A〕	配線用遮断器等〔A〕 直入始動Y-Δ始動	MCCB MOCB	電流計 〔A〕 $\sqrt{3}$ I _N -3入力側	コデナ回路 接続する電線〔B-I〕の最小径[s㎟] 長さ3m以下 長さ3m以下	コデナ 〔μF〕 50Hz 60Hz	

54

アスベスト含有物の取扱いは、国土交通省大臣官庁官庁事務部監修「公共建築改修工事標準仕様書（令和7年版）」（以下「改修仕様」という。）による特記事項に記載の「 〃 」内表示番号は、改修仕様仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。

①

一般事項

労働安全衛生法第28条第1項の規定に基づく技術上の指針（建築物等の解体等の作業及び労働者が石綿等にはく露するおそれがある建築物等における業務での労働者の石綿ばく露防止に関する記述上の指針）を遵守すること。

○

アスベスト除去に伴う官公署等への届出申請を行うこと。

○

石綿障害予防規則及び大気汚染防止法の各規定に基づく官公署等への届出等を行うこと。

○

石綿含有事前調査結果の都道府県知事及び労働基準監督署への報告を行うこと。

○

アスベスト除去に伴う作業計画の作成を行うこと。

○

アスベスト除去完了に伴う発注者への報告を書面にて行うこと。

2

アスベスト含有建材の処理工事

アスベスト含有収付材の封じ込め処理

・行う

・行わない

アスベスト含有収付材の囲い込み処理

・行う

・行わない

アスベスト含有建材除去後の仕上げ

・行う

・行わない

施工箇所及び工法

※図示

3

アスベストの含有調査

事前調査（有資格者）

・行う

・行わない

調査結果報告書等の保与

・有

・無

分析調査

・行う（対象箇所： 〃 ）

・行わない

・定性分析

・定量分析

※分析調査は「建材中の石綿含有率の分析方法について（令和3年12月22日改正）」に基づき行う。※現地調査を行い、事前調査結果報告書を作成し、提出する。調査の結果、設計図書と異なる場合は、監督職員と協議する。

4

アスベスト含有収付材の除去

アスベスト含有収付材の有無

・有

・無

除去収付材（ 〃 ）含有場所（ 〃 ）

収付けアスベストの施工数量調査

※行う

アスベスト粉じん濃度測定

※行う

表9.1.1 アスベスト粉じん濃度測定

測定時期	測定名称	測 定 場 所	測 定 点（各施工箇所ごと）	備考
処理作業前	測定1	処理作業室内	各2点又は3点	（注）1
	測定2	施行区画周辺又は、敷地境界	計2点	大気
処理作業中	測定3	処理作業室内	各2点又は3点	（注）1
	測定4	仕上がりバース入口	1点	密気の流れを確認
	測定5	集じん・排気装置の排出口（処理作業室外の場合）	1点	（注）2
	測定6	施行区画周辺又は、敷地境界	4方向各1点	—
処理作業後（隔隣ｼｰﾄ撤去前）	測定7	処理作業室内	各2点又は3点	（注）1
	測定8	施行区画周辺又は、敷地境界	4方向各1点	大気

（注）1. 各施工箇所ごとの室面積が50㎡以下までは2点、300㎡以下までは3点とする。300㎡を超えるものは、監督職員と協議する。

（注）2. 集じん・排気装置の性能確認。

表9.1.2 アスベスト粉じん濃度測定方法

	測 定 3	測定1、2、4、6、7、8	測 定 5
計数機器	位相観顕微鏡		
メンブレンフィルタの直径	25mm		47mm
試料の吸引流量	1l/min	5l/min	10l/min
試料の吸引時間	5 min	120 min	210 min
試料の透明化	アセトシートリアセチン法又は、シュウ酸ジエチル法		
計数条件	検アスベスト繊維数	200本又は視野数50視野	
計数アスベスト	直径3μm未満、長さ5μm以上、長さと直径比3：1以上		
重量限界	50 f/l	0.5 f/l	0.3 f/l

作業場の隔離

※行う

除去工法

※除去工法については、工法に関する資料を監督職員に提出し、承諾を得ること。

処分方法

・埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。

・中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う。

5

アスベスト含有保温材等の除去

アスベスト含有保温材の有無

・有

・無

除去保温材（ 〃 ）含有場所（ 〃 ）

作業場の隔離

・行う

・行わない

・埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。

・中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う

6

アスベスト含有成形板の除去

アスベスト含有成形板の有無

・有

・無

除去成形板（ 〃 ）含有場所（ 〃 ）

作業場の区画

・行う

・行わない

処分方法

石綿含有石膏ボード

※管理型最終処分場で埋立処分する。

石綿含有石膏ボード以外

・埋立処分の場合は、石綿含有産業廃棄物として、安定型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。

・中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う。

7

アスベスト含有仕上塗材の除去

アスベスト含有仕上塗材の除去（除去工法、養生、粉じん飛散防止措置、呼吸用保護具・保護衣等）については、「建築物の改修、解体時における石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉じん飛散防止技術指針」による。

○

アスベスト含有仕上塗材の有無

・有

・無

除去仕上塗材（ ﾋﾞｰﾌﾟﾝﾄﾞｰ下地調査材 ）含有場所（ ﾋﾞｰﾌﾟﾝﾄﾞｰ、玄関 ）

撤去の範囲

・全面撤去

・図示による

除去工法（原則湿潤化し、下処理法とする）

・水洗い工法

・手工具ケレン工法

・集じん装置付高圧水洗工法

・集じん装置付超高圧水洗工法

・超音波ケレン工法

・剥離材併用高圧水洗工法

・剥離材併用超高圧水洗工法

・剥離材併用手工具ケレン工法

・剥離材併用超音波ケレン工法

・集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法

上記工法によらない場合は監督職員と協議の上、承諾を得ること。

除去工法の試験施工

・行う

※行わない

「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」による。作業場の隔離及び養生

・隔離養生不要

・隔離養生必要（負担不要）

・その他（ 〃 ）

処分方法

・埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する。

・中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う

8

アスベスト含有配管接続部シール材の除去

アスベスト含有シール材の有無

・有

・無

除去シール材（ 〃 ）含有場所（ 〃 ）

除去工法

作業場の隔離

・行う

・行わない

除去工法

湿潤にて撤去を行い、適法に処分する事。

処分方法

・アスベストの中間処理に適する溶融施設

・認定を受けた無害化処理施設

9

特記事項

※本工事に配置管理させる者（有資格者）

※特定化学物質等作業主任者（H18.3.31以前の講習修了者）

又は石綿作業主任者（H18.4.1以降の講習修了者）

図面番号

特記仕様書
建築電気設備2

縮尺
1:100
(A1)

設計番号
作図 令和7年11月

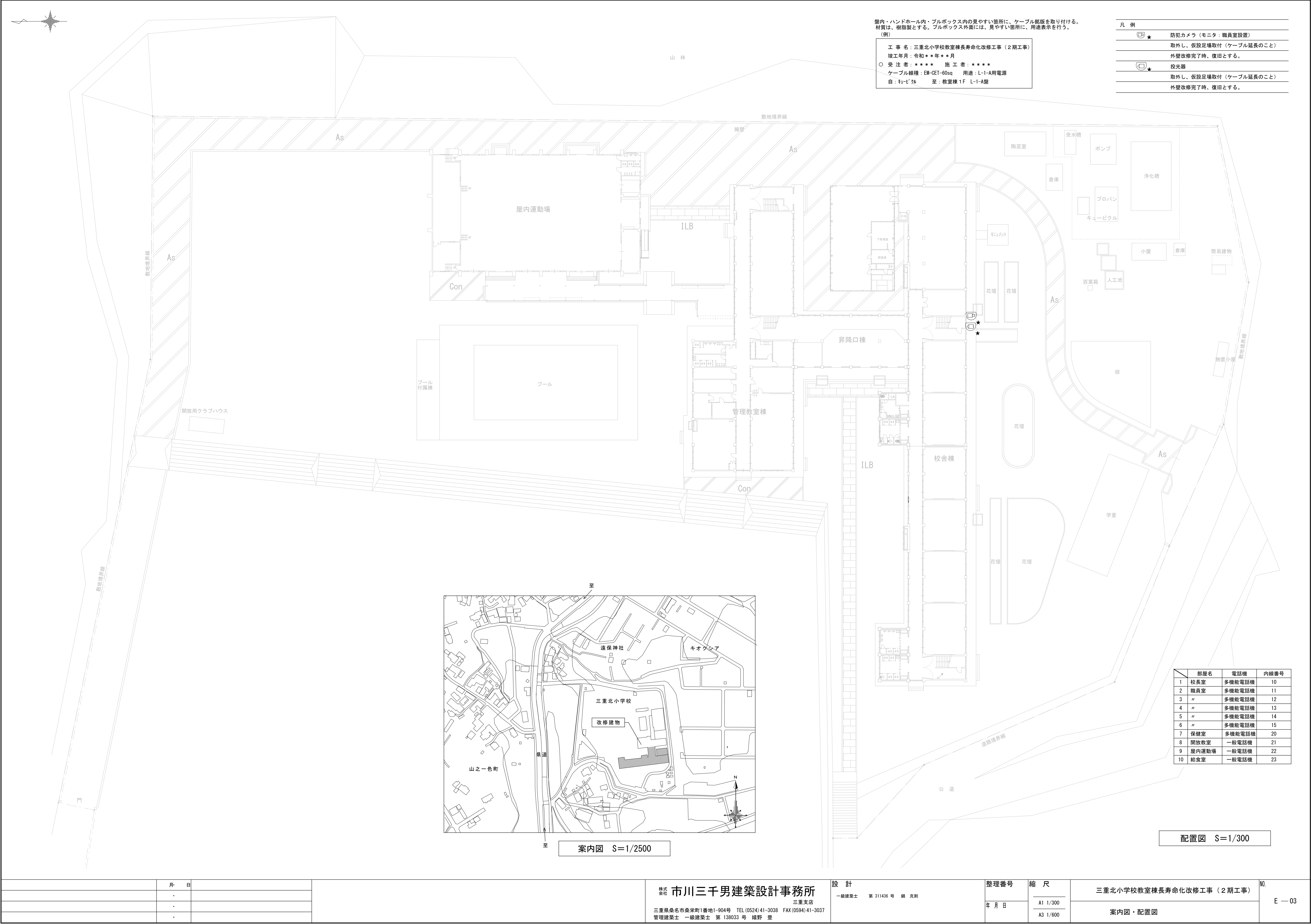
工 事 名
三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）

図面番号
E-02

1級建築士 登録第 〃 号
四日市市諏訪町1番5号

令和7年11月版

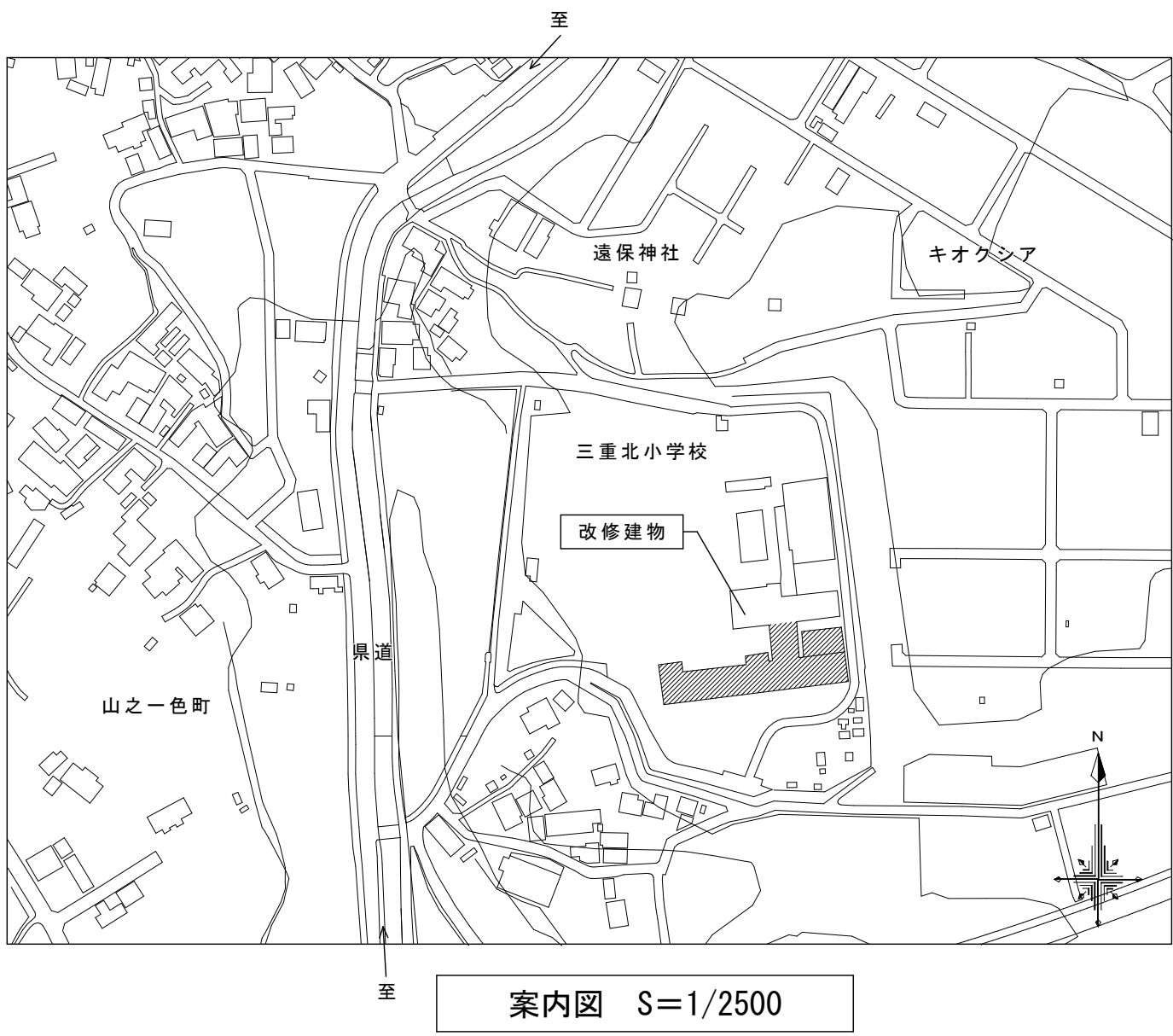
/



壁内・ハンドホール内・ブルボックス内の見やすい箇所に、ケーブル銘版を取り付ける。
材質は、樹脂製とする。ブルボックス外面には、見やすい箇所に、用途表示を行う。

(例)
工 事 名：三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）
竣工年月：令和＊＊年＊＊月
○ 受 注 者：＊＊＊＊ 施 工 者：＊＊＊＊
ケーブル総種：EM-OET-60sq 用途：L-1-A用電源
目：むびゞ 至：教室棟1F L-1-A壁

凡 例	
	防犯カメラ（モニタ：職員室設置）
取外し、仮設足場取付（ケーブル延長のこと）	
外壁改修完了時、復旧とする。	
	投光器
取外し、仮設足場取付（ケーブル延長のこと）	
外壁改修完了時、復旧とする。	

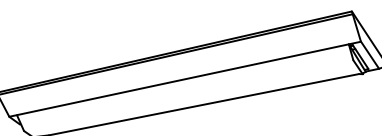
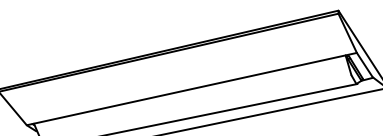
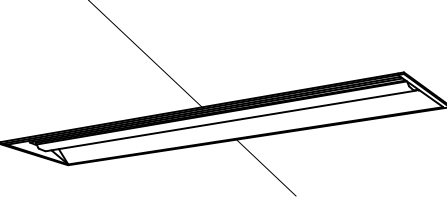
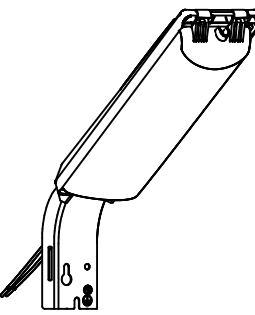
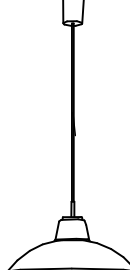


案内図 S=1/2500

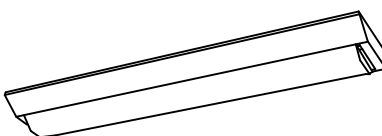
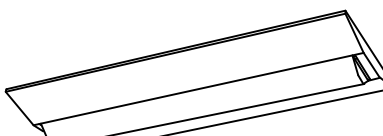
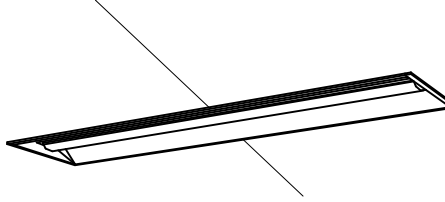
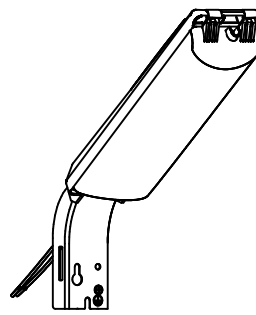
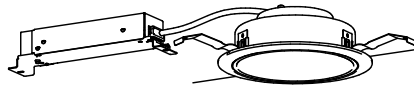
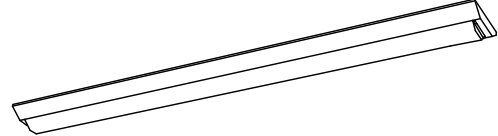
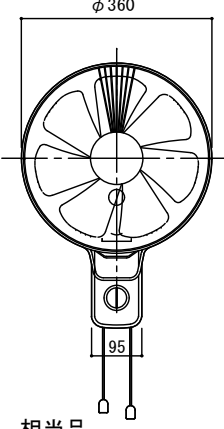
	部屋名	電話機	内線番号
1	校長室	多機能電話機	10
2	職員室	多機能電話機	11
3	〃	多機能電話機	12
4	〃	多機能電話機	13
5	〃	多機能電話機	14
6	〃	多機能電話機	15
7	保健室	多機能電話機	20
8	開放教室	一般電話機	21
9	屋内運動場	一般電話機	22
10	給食室	一般電話機	23

配置図 S=1/300

改修前

LSS9-2-30	ＬＥＤ 直付ベースライト	LSS10-4-30	ＬＥＤ 直付ベースライト	LSS10-2-30	ＬＥＤ 直付ベースライト
		LSS10-4-37			
		LSS10-4-48			
		LSS10-4-65			
LSS13-4-62	ＬＥＤ 直付ベースライト 黒板灯	LBF3MP/RP-2	ＬＥＤ ウォールライト 防湿防雨形	LRS3-4-65	ＬＥＤ 埋込ベースライト
		LBF3MP/RP-4-26	ＬＥＤ ウォールライト 防湿防雨形		
LSS13-4-62	ＬＥＤ コード吊 (屋白色) 引渡し：4 台	LBF2RP-10	ＬＥＤ 防犯灯		
	ＬＥＤ コード吊 (電球色) 引渡し：4 台				
					

改修後

LSS9-2-30	ＬＥＤ 直付ベースライト	LSS10-4-30	ＬＥＤ 直付ベースライト	LSS10-2-30	ＬＥＤ 直付ベースライト
		LSS10-4-48			
		LSS10-4-65			
LSS13-4-62	ＬＥＤ 直付ベースライト 黒板灯	LBF3MP/RP-4-26	ＬＥＤ ウォールライト 防湿防雨形	LRS3-4-65	ＬＥＤ 埋込ベースライト
					
LBF2RP-10	ＬＥＤ 防犯灯				
					
LRS1-13-LN	ＬＥＤ ダウンライト	LSS9-4-48-LN	ＬＥＤ 直付ベースライト		壁付扇風機 30cm羽根 引きひもタイプ
					パナソニック F-QU301-A 相当品 三菱電機 K30-YQ (W) 相当品

【注記】

・照明器具型番で本体型番を示すものは、ＬＥＤ電球、ユニットを含むこと。

・照明器具形状、光束、メーカー品番は参考とし、同等品以上とする。

・埋込型器具は必要に応じてリニューアルプレート等を取り付ける事とする。

・ＬＥＤ富士型器具類・ＬＥＤ下面開放埋込型器具・黒板灯は、原則として躯体等から支持をとり、据え付ける事とする。吊りボルトは呼び径9mm以上とする。

	月・ 日	
	・	
	・	
	・	

株式会社 市川三千男建築設計事務所

三 重 支 店

三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037

管理建築士 一級建築士 第 138033 号 橘野 豊

設 計

一級建築士 第 311436 号 錦 克則

整理番号

年 月 日

縮 尺

A1 NS

A3 NS

三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（２期工事）

照明器具姿図

NO.

E — 04

[illegible]

[illegible]

	月 日		株式 会社	市川三千男建築設計事務所 三 重 支 店	設 計 一級建築士 第 311436 号 錦 克剛	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（２期工事）	NO. E — 06
	.					年 月 日	A1 1/100	教室棟 電灯設備 ２階平面図（改修前）	
	.						A3 1/200		
	.			三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 緒野 豊					

	月 日		株式 会社	市川三千男建築設計事務所 三 重 支 店	設 計 一級建築士 第 311436 号 錦 克剛	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（２期工事）	NO. E — 06
	.					年 月 日	A1 1/100	教室棟 電灯設備 ２階平面図（改修前）	
	.						A3 1/200		
	.			三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 緒野 豊					

	月 日		株式 会社	市川三千男建築設計事務所 三 重 支 店	設 計 一級建築士 第 311436 号 錦 克剛	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（２期工事）	NO. E — 06
	.					年 月 日	A1 1/100	教室棟 電灯設備 ２階平面図（改修前）	
	.						A3 1/200		
	.			三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 緒野 豊					

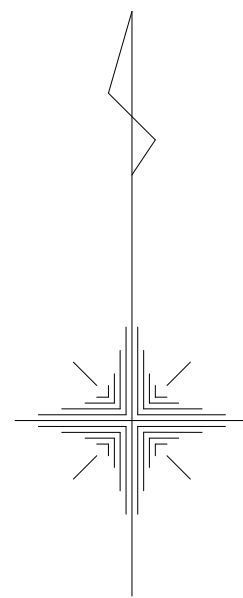
	月 日		株式会社 市川三千男建築設計事務所 三重支店 三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 緒野 豊	設 計 一級建築士 第 311436 号 錦 克剛	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）	NO.
	.				年 月 日	A1 1/100 A3 1/200		
	.						教室棟 電灯設備 2階平面図（改修前）	
	.							

	月 日		株式 会社	市川三千男建築設計事務所 三 重 支 店	設 計 一級建築士 第 311436 号 錦 克剛	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（２期工事）	NO. E — 06
	.					年 月 日	A1 1/100	教室棟 電灯設備 ２階平面図（改修前）	
	.						A3 1/200		
	.			三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 緒野 豊					

	月	日		株式 会社	市川三千男建築設計事務所	設 計	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（２期工事）	NO. E — 06
	.			一級建築士	第 311436 号 錦 亮剛	三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037 管理建築士 一級建築士 第 138033 号 緒野 豊	年 月 日	A1 1/100	教室棟 電灯設備 2階平面図（改修前）	
	.							A3 1/200		
	.									

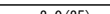
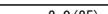
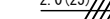
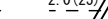
	月 日		株式 会社	市川三千男建築設計事務所 三 重 支 店	設 計 一級建築士 第 311436 号 錦 克剛	整理番号	縮 尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（２期工事）	NO. E — 06
	.					年 月 日	A1 1/100	教室棟 電灯設備 ２階平面図（改修前）	
	.						A3 1/200		
	.								

改修前



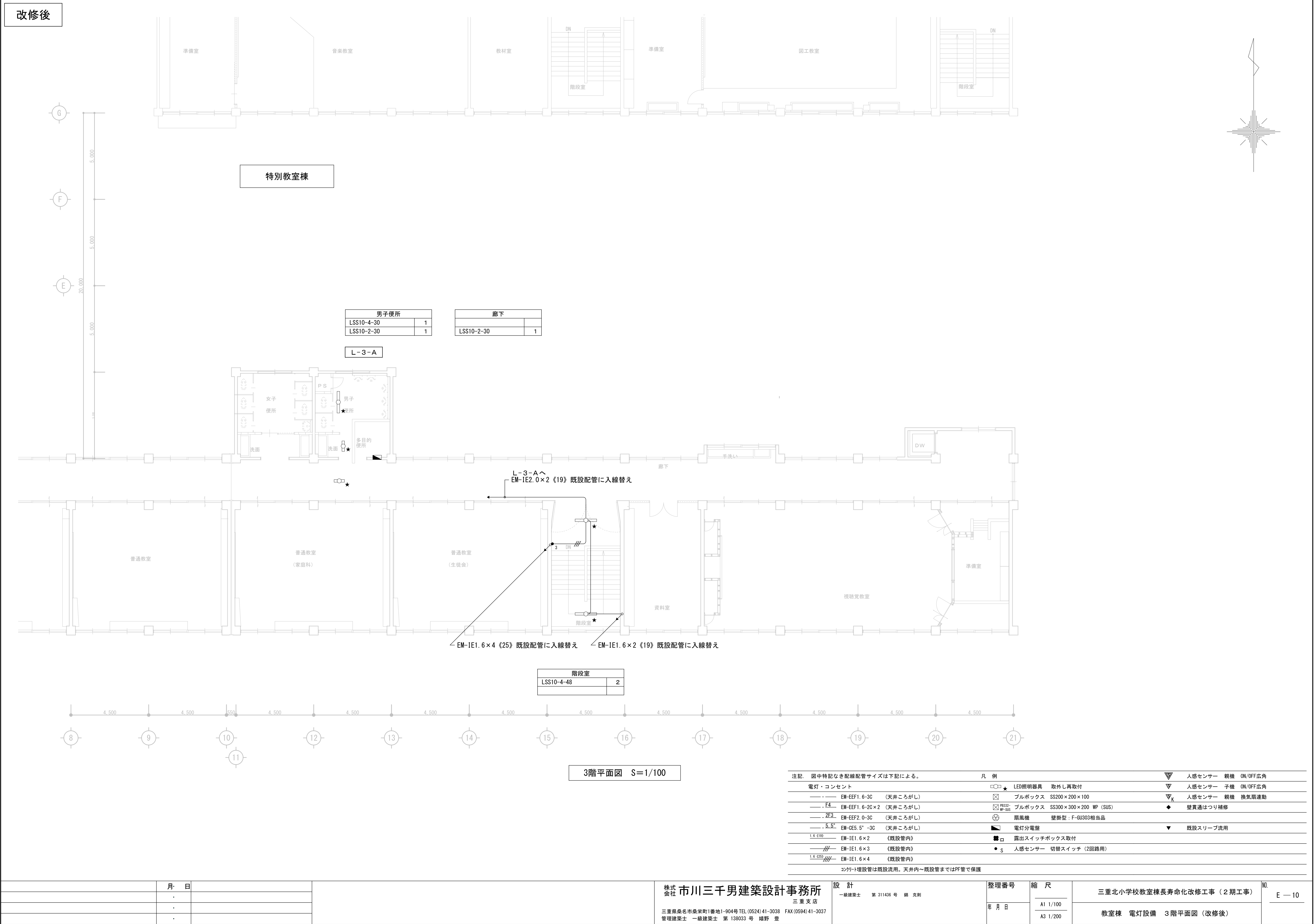
3階平面図 S=1/100

廊下	
LSS10-2-30	1

注記	×印付の器具種類及び配管配線は撤去とする。但し、			IV2.0×7	(C31)
	打込配管及び×印付の配管配線は配線のみの撤去とする。			WF1.6-2C	
				VF2.0-2C	
注記	図中特記なき配線配管サイズは下記による。	凡	例		
電灯・コンセント			★	LED照明器具	取外し再取付
	IV1.6×2 (C19)			埋込コンセント	2P15A×2
		IV2.0×2 (C19)		扇風機	壁掛型
		IV2.0×3 (C19)		電灯分電盤	
		IV2.0×4 (C25)			
		IV2.0×5 (C25)			
		IV2.0×6 (C25)			

[illegible]

[illegible]



株式会社 市川三千男建築設計事務所

三 重 支 店

三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037

管理建築士 一級建築士 第 138033 号 橘野 豊

設 計

一級建築士 第 311436 号 錦 亮 則

整理番号

縮 尺

年 月 日

A1 1/100

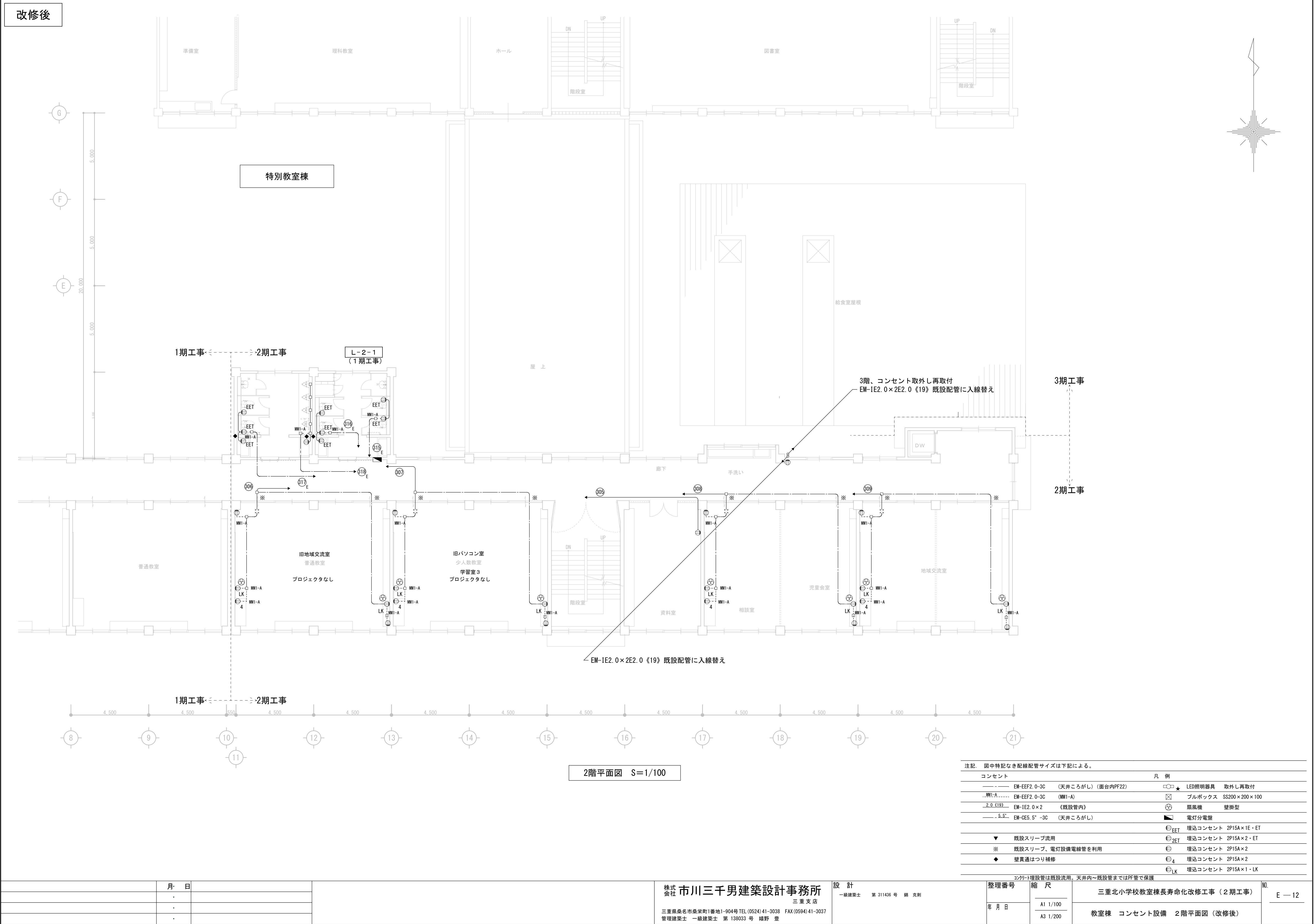
A3 1/200

三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）

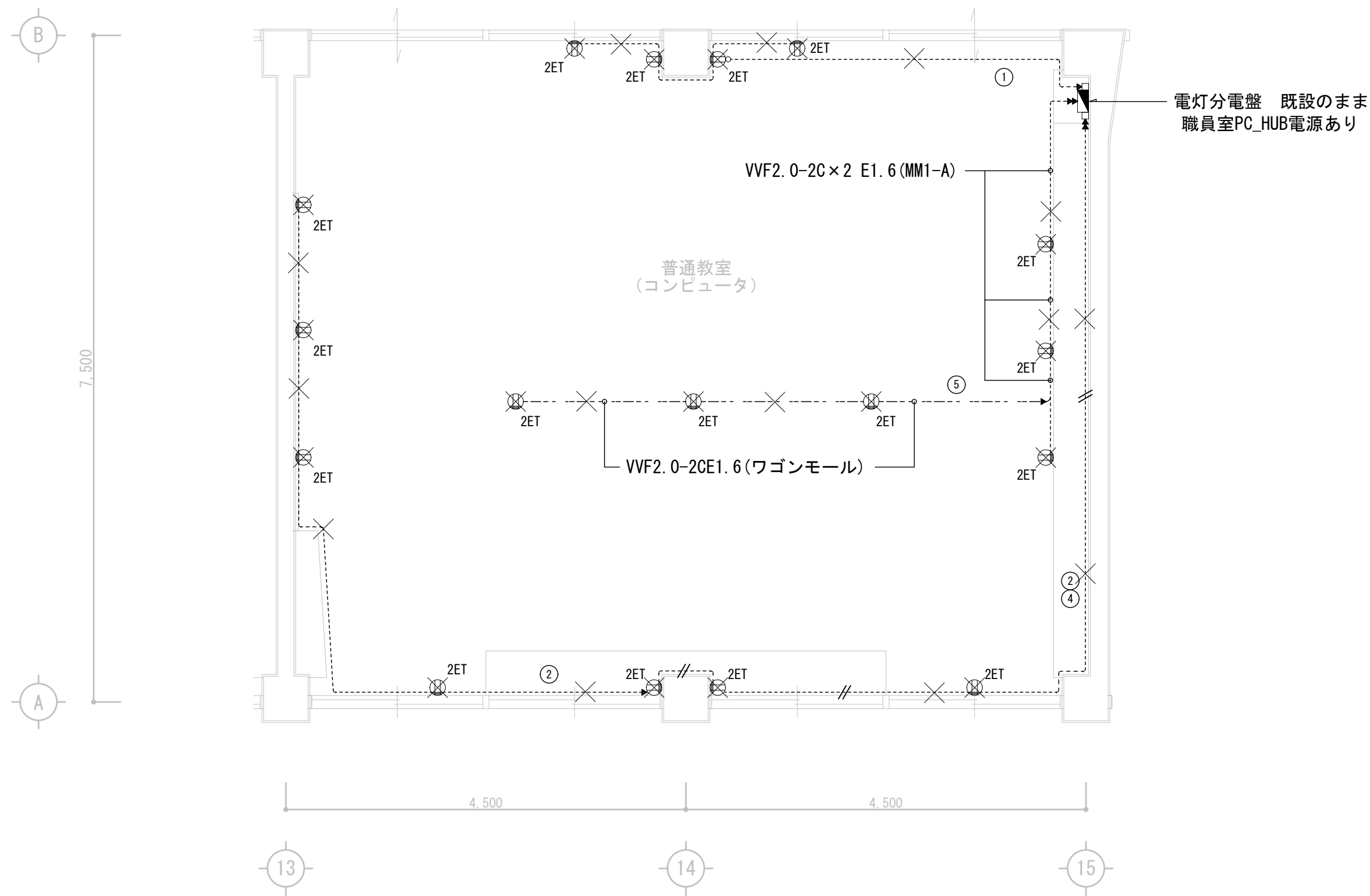
教室棟 電灯設備 3階平面図（改修後）

NO.

E — 10



改修前

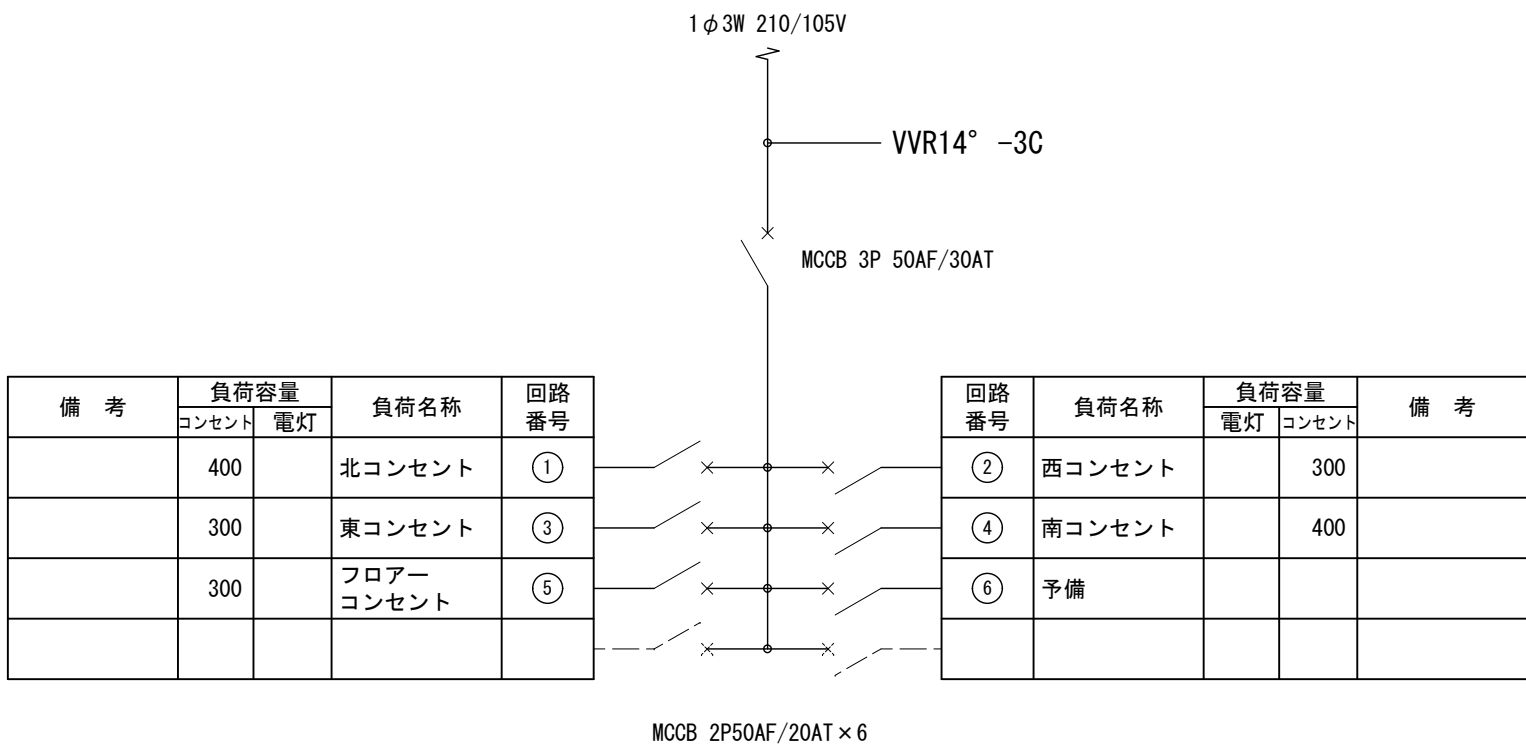


コンピュータ室平面図 S=1/50

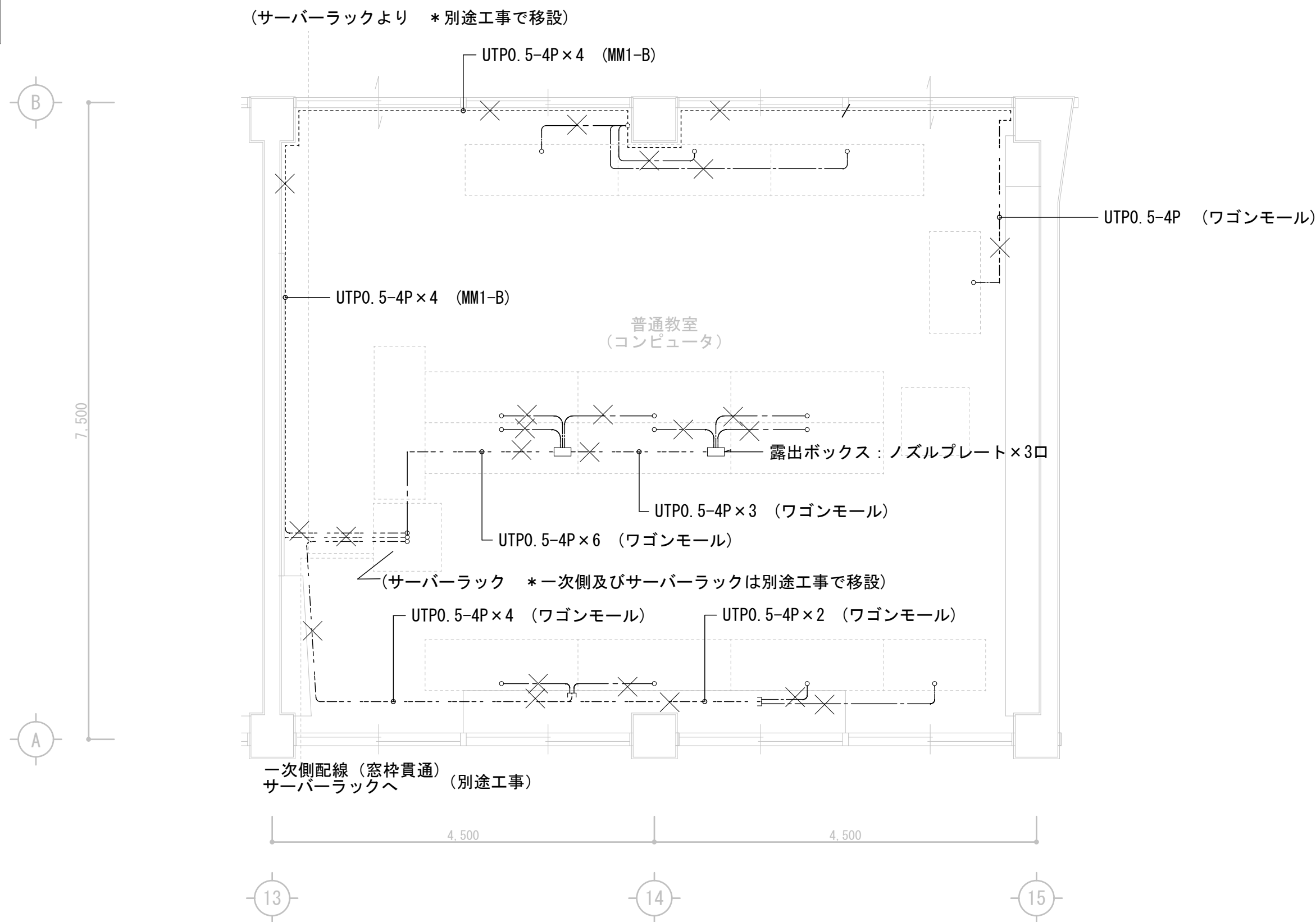
壁・床の補修は建築工事
注記 図中特記なき配線配管サイズは下記による。
コンセント (撤去)
..... VVF2. 0-2C E1. 6 (MM1-A)
----- VVF2. 0-2C x 2 E1. 6 (MM1-B)

分電盤名称		電灯分電盤 (2階)
キャビネット 形式		埋込
電気方式	種類	常用
	相線	1φ3W
	電圧	210/105V
負荷容量 (kVA)		***
主幹器具	定格電流	50
	定格遮断電流	
幹線サイズ	VVR14° -3C	
入線方向	上方より	

屋内壁掛 500W×500H×120D
既設のまま



改修前



コンピュータ室平面図 S=1/50

壁・床の補修は建築工事
注記 図中特記なき配線配管サイズは下記による。
構内情報通信網設備 (撤去)
..... UTP0. 5-4P (床ところがし)
----- UTP0. 5-4P (MM1-A)

	月	日
	.	
	.	
	.	

株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重 支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037
管理建築士 一級建築士 第 138033 号 綿野 豊

設計
一級建築士 第 311436 号 綿 克則

整理番号

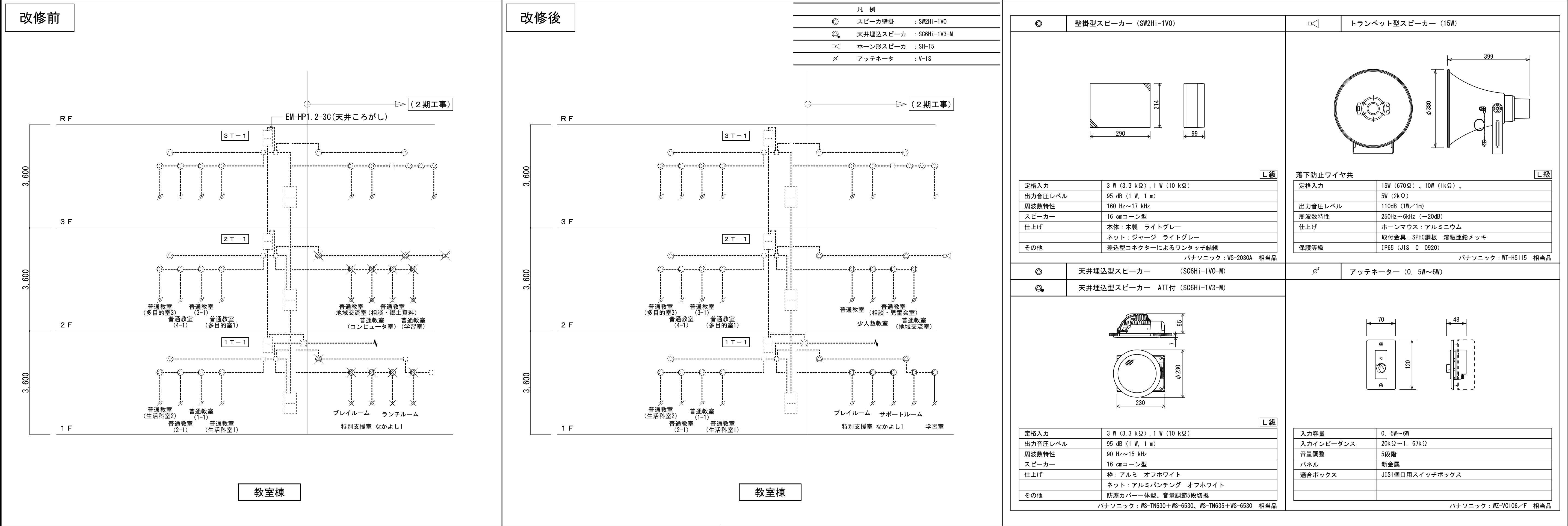
縮尺

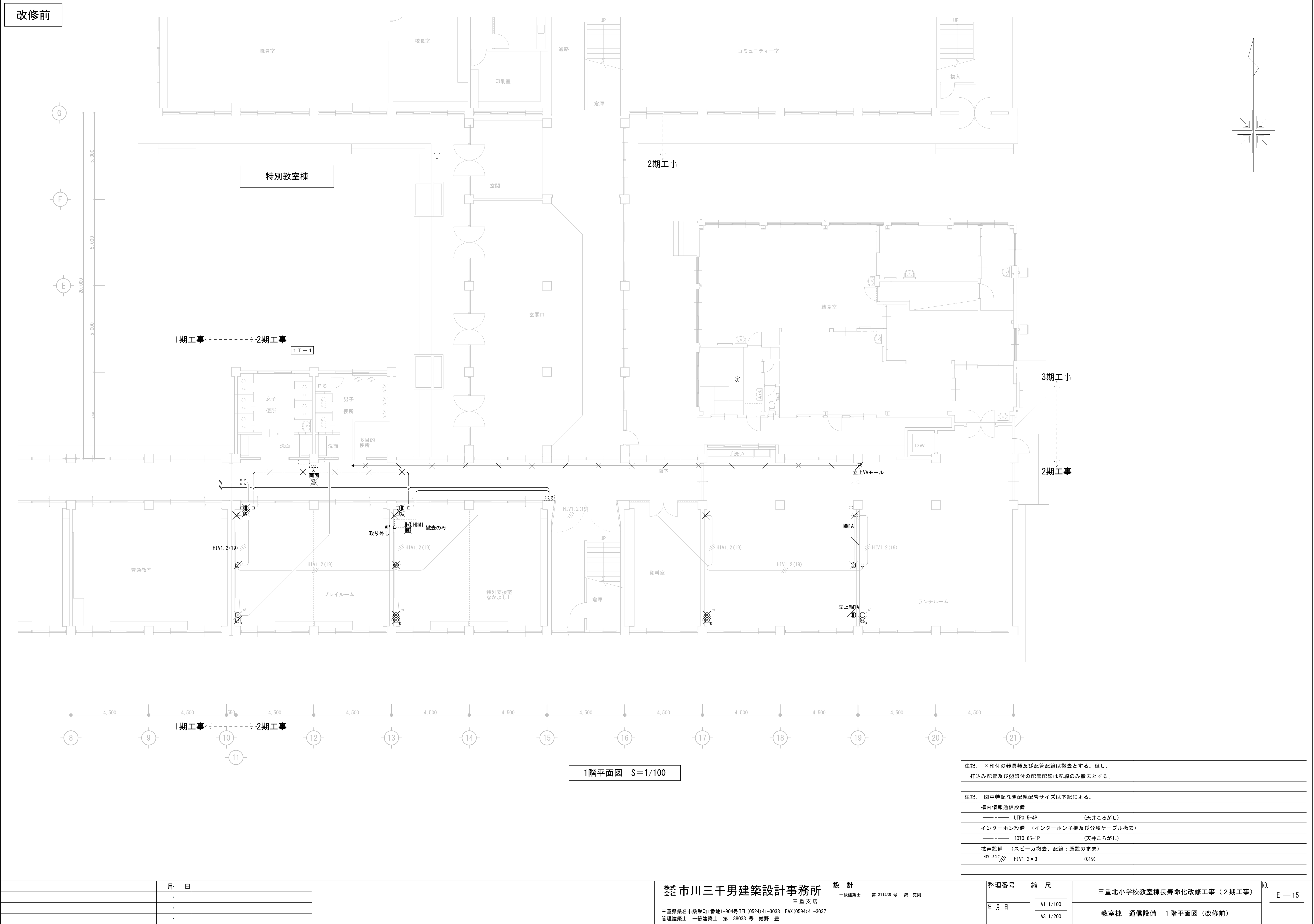
三重北小学校教室棟長寿命化改修工事 (2期工事)

NO.

E-13

教室棟 コンセント設備・LAN設備
コンピュータ室平面図 (改修前)





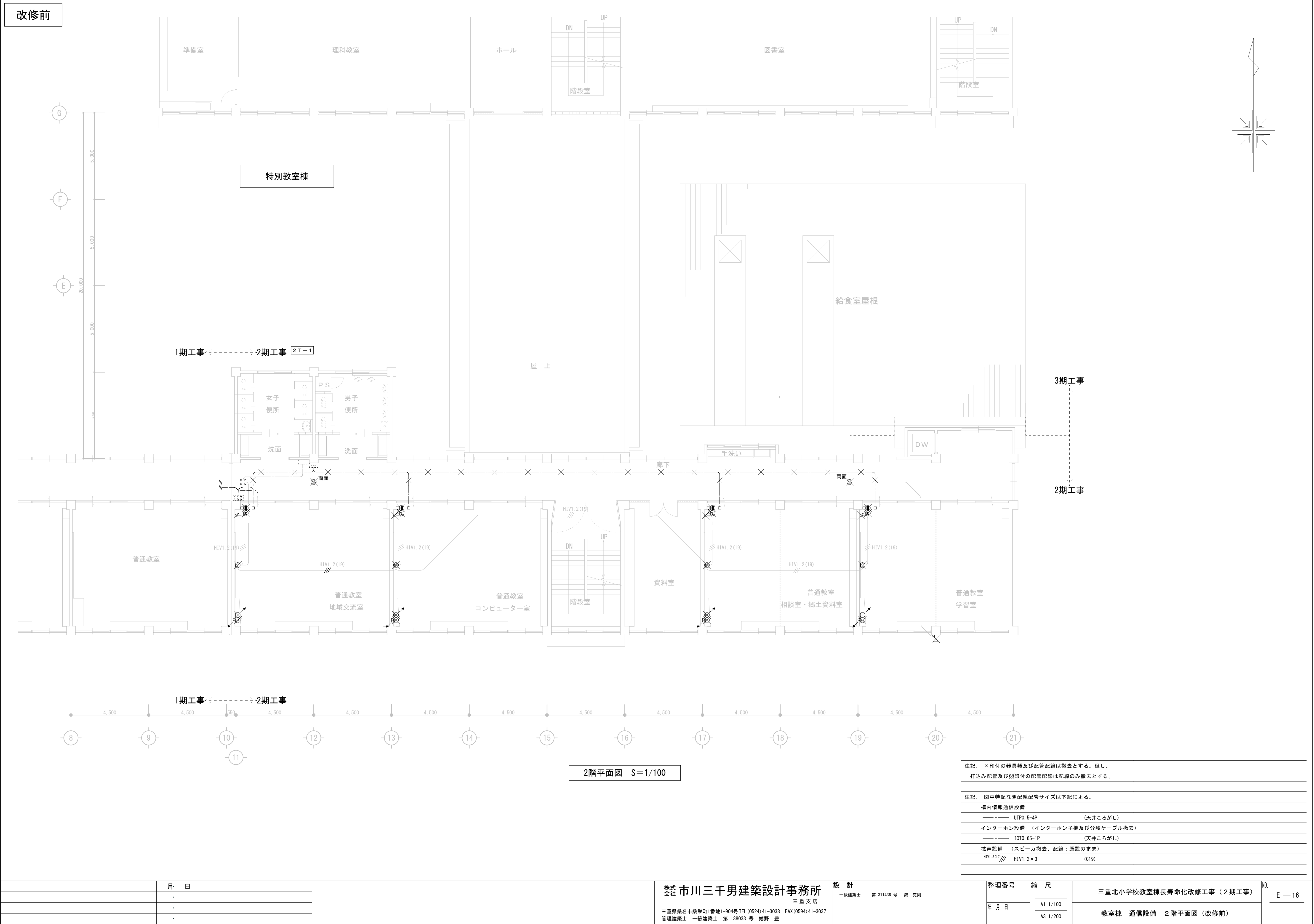
	月 日	
	.	
	.	
	.	

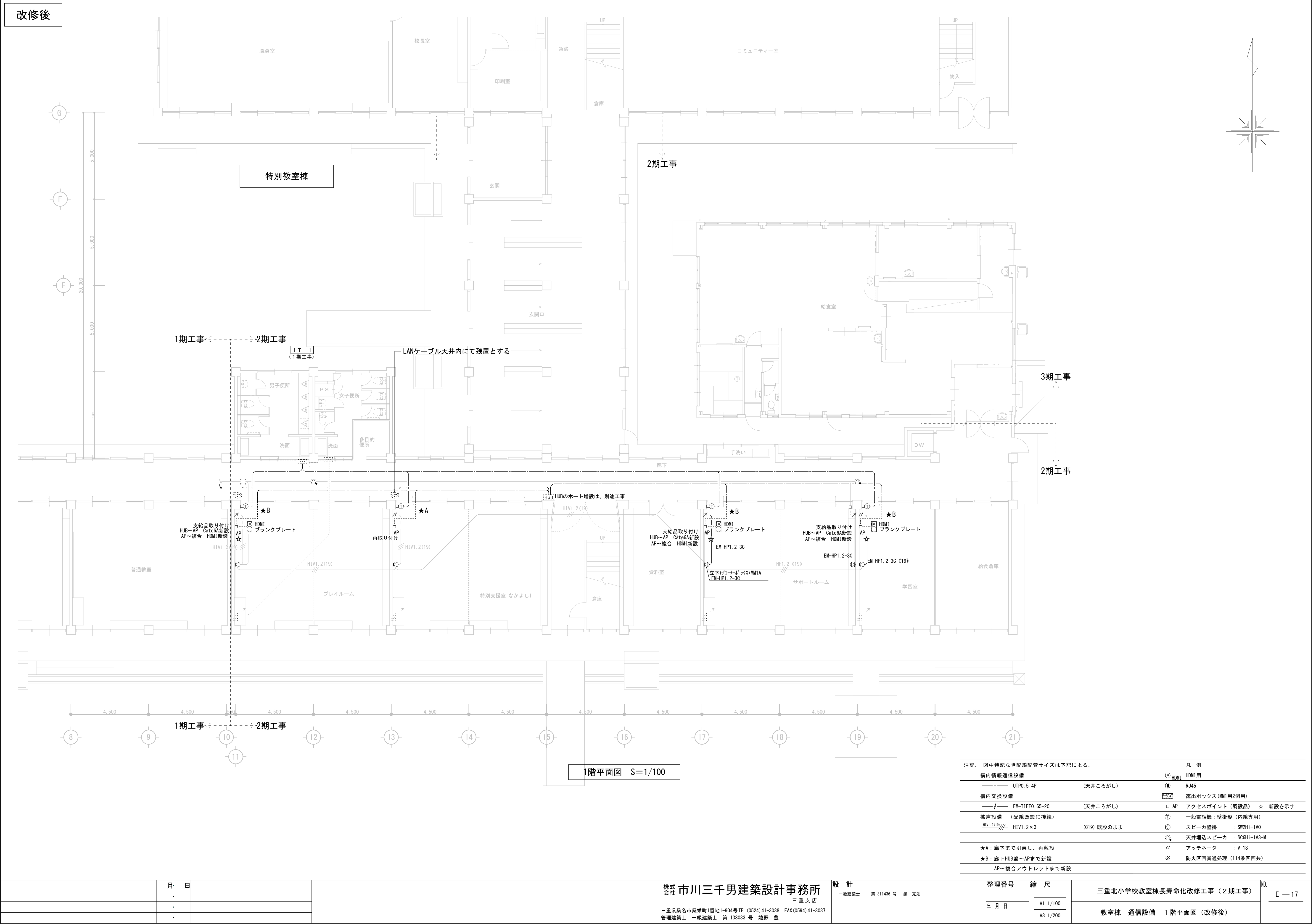
株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037
管理建築士 一級建築士 第 138033 号 橘野 豊

設 計
一級建築士 第 311436 号 錦 克則

整理番号	縮 尺
年 月 日	A1 1/100 A3 1/200

三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）
教室棟 通信設備 1階平面図（改修前）



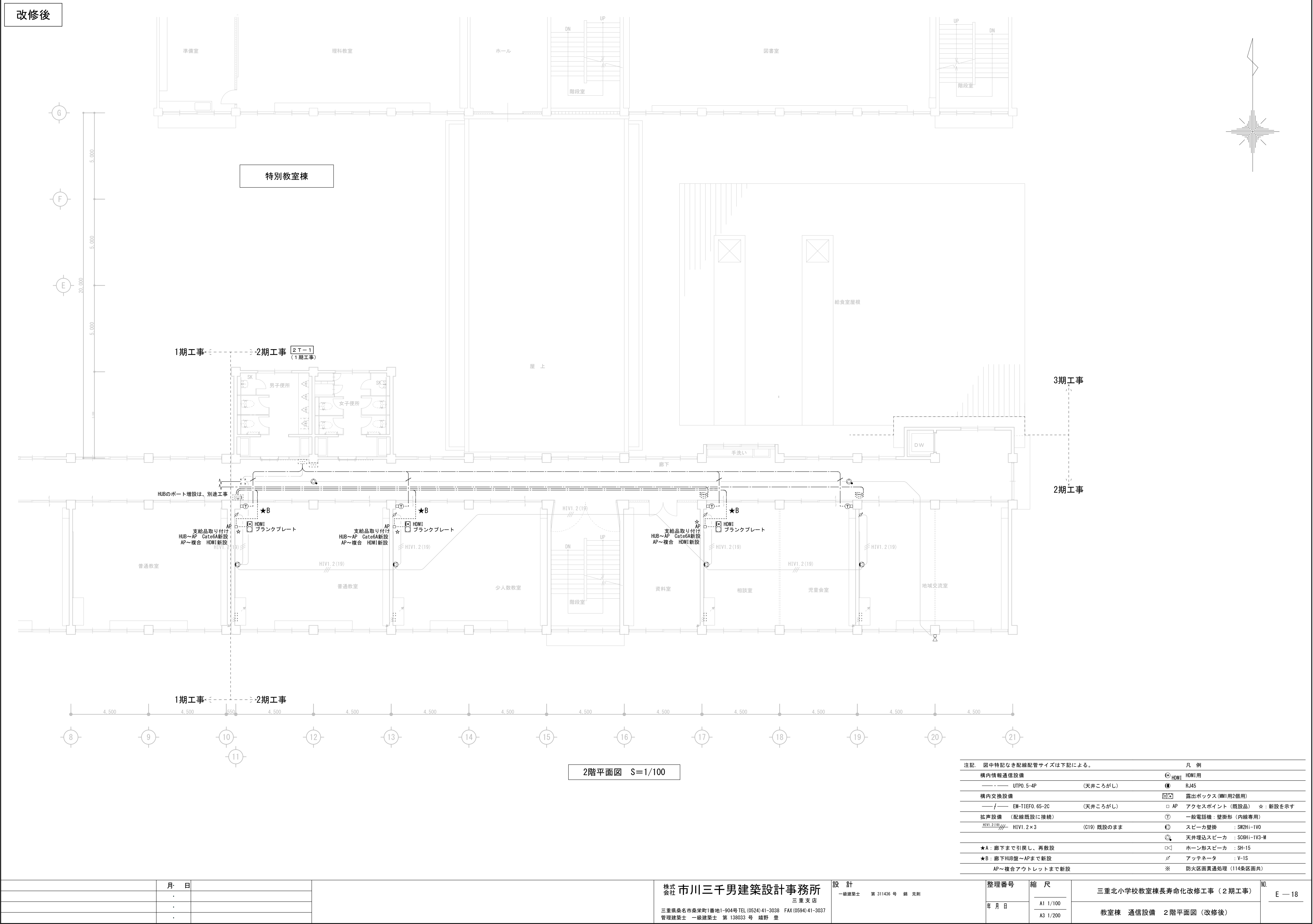


	月	日
	.	
	.	
	.	

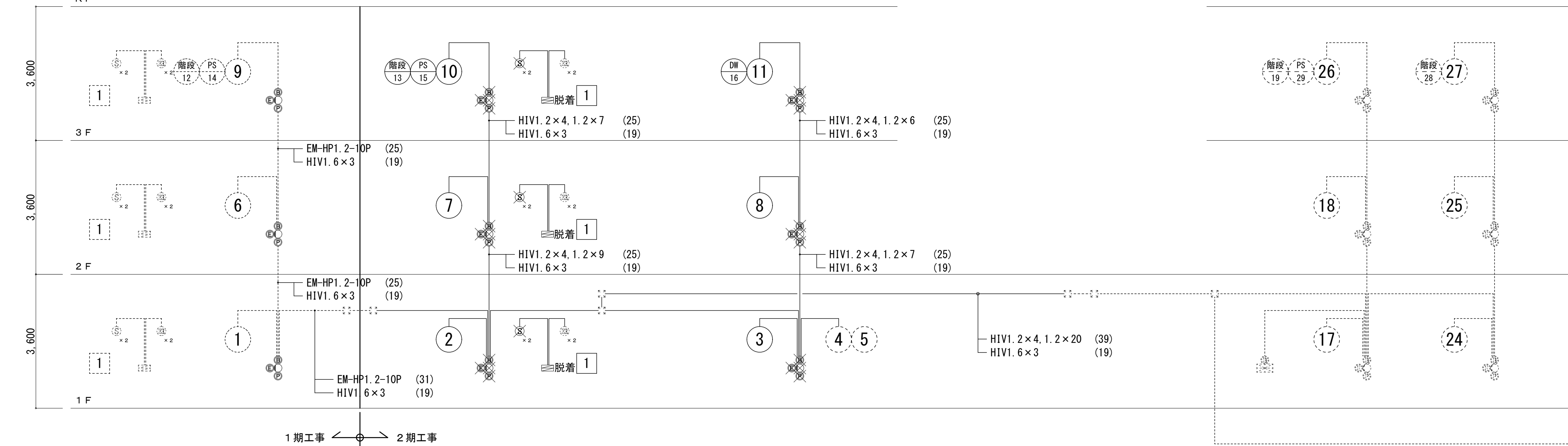
株式会社 市川三千男建築設計事務所
三 重 支 店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037
管理建築士 一級建築士 第 138033 号 橘野 豊

設 計
一級建築士 第 311436 号 錦 克則

教室棟 通信設備 1 階平面図 (改修後)



改修前



教室棟

特別教室棟

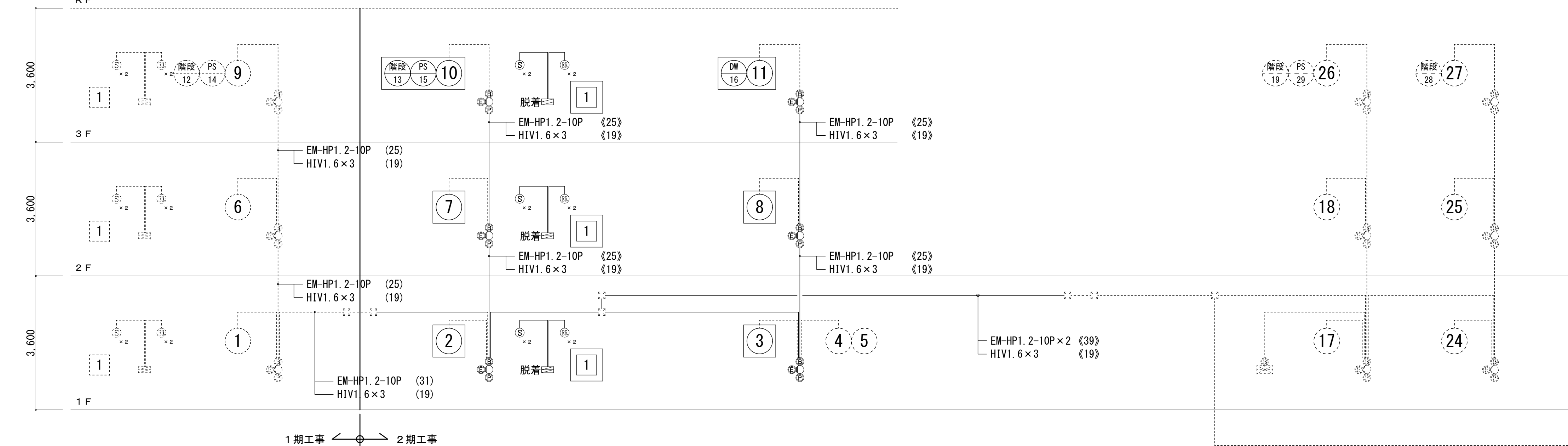
屋内運動場

番号	警戒区域名称	番号	警戒区域名称
①	第1教室棟 1階西	16	第1教室棟 3階東 ダムウエーター
②	第1教室棟 1階中	17	管理棟 1階西
③	第1教室棟 1階東	18	管理棟 2階西
④	給食棟	19	管理棟 2階 階段 煙
⑤	給食棟	20	管理棟 2階 バイブシャフト
⑥	第1教室棟 2階西	21	体育館棟 西側
⑦	第1教室棟 2階中	22	体育館棟 東側
⑧	第1教室棟 2階東	23	体育館棟 ステージ
⑨	第1教室棟 3階西	24	管理棟 1階東
⑩	第1教室棟 3階中	25	管理棟 2階東
⑪	第1教室棟 3階東	26	管理棟 3階西
⑫	第1教室棟 3階 西階段 煙	27	管理棟 3階東
⑬	第1教室棟 3階 東階段 煙	28	管理棟 東階段室
⑭	第1教室棟 3階 西バイブシャフト	29	管理棟 西バイブシャフト
⑮	第1教室棟 3階 中バイブシャフト	30	

* 火災報知設備の更新前の発報テストを行うこと
受信盤（職員室）にて、正しく標示されていることを確認し報告書を提出すること

改修後

 ・  今回工事エリアを示す



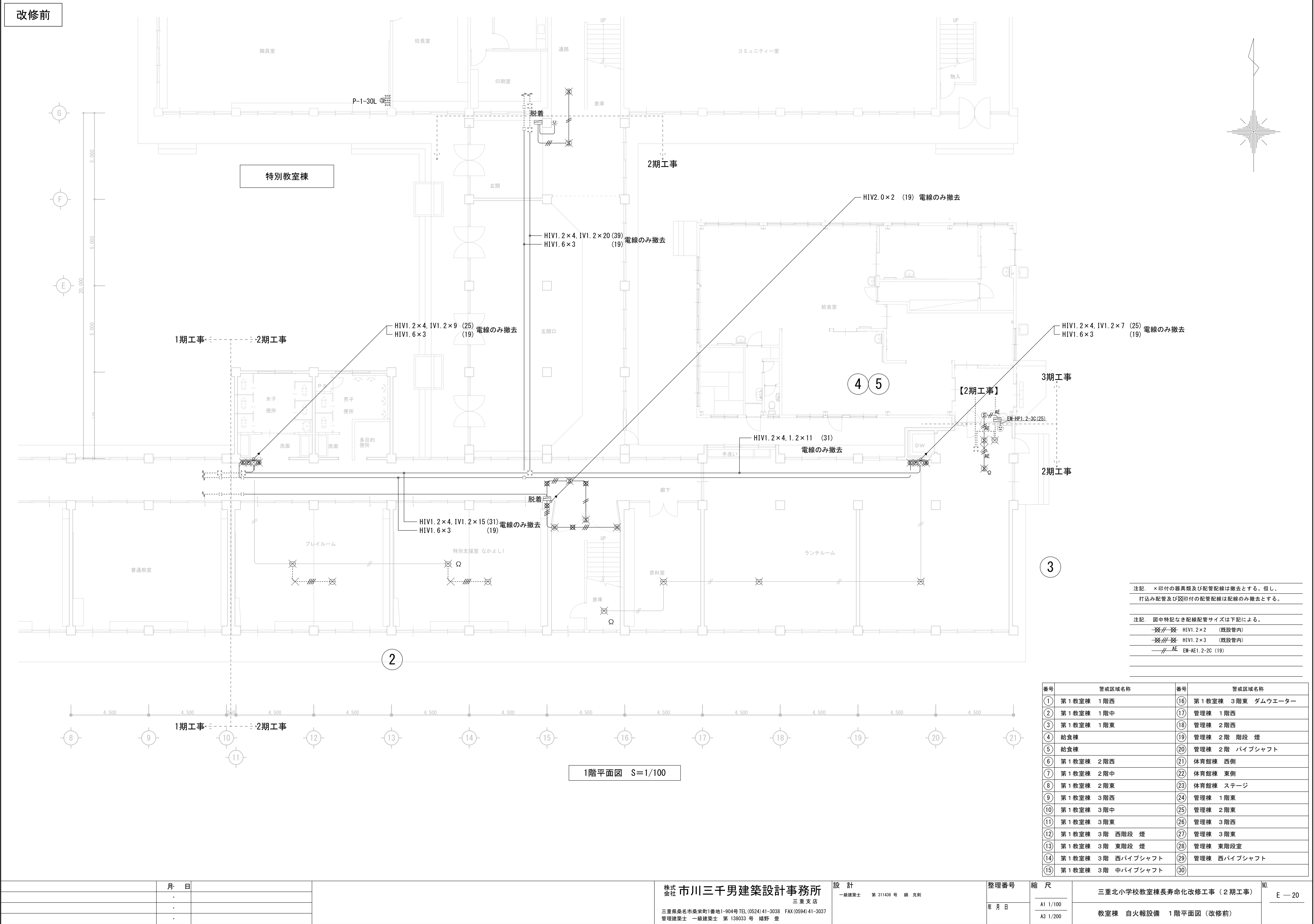
教室棟

特別教室棟

屋内運動場

[illegible]

* 火災報知設備の更新後の発報テストを行うこと
受信盤（職員室）にて、正しく標示されていることを確認し報告書を提出すること



改修前

2階平面図 S=1/100

8

注記. ×印付の器具類及び配管配線は撤去とする。但し、
打込み配管及び図印付の配管配線は配線のみ撤去とする。

注記. 図中特記なき配線配管サイズは下記による。

~~図~~ ~~注~~ HIV1. 2×2	(既設管内)
~~図~~ ~~注~~ HIV1. 2×3	(既設管内)

番号	警戒区域名称	番号	警戒区域名称
①	第1教室棟 1階西	⑩	第1教室棟 3階中
②	第1教室棟 1階中	⑪	第1教室棟 3階東
③	第1教室棟 1階東	⑫	第1教室棟 3階西階段
④	給食棟	⑬	第1教室棟 3階東階段
⑤	給食棟	⑭	第1教室棟 3階西パイプシャフト
⑥	第1教室棟 2階西	⑮	第1教室棟 3階中パイプシャフト
⑦	第1教室棟 2階中		
⑧	第1教室棟 2階東		
⑨	第1教室棟 3階西		
⑩	第1教室棟 3階中		
⑪	第1教室棟 3階東		
⑫	第1教室棟 3階西階段		
⑬	第1教室棟 3階東階段		
⑭	第1教室棟 3階西パイプシャフト		
⑮	第1教室棟 3階中パイプシャフト		
⑯	第1教室棟 3階東		
⑰	管理棟 1階西		
⑱	管理棟 2階西		
⑲	給食棟 2階 階段		
⑳	管理棟 2階		
㉑	体育館棟 西側		
㉒	体育館棟 東側		
㉓	体育館棟 ステージ		
㉔	管理棟 1階東		
㉕	管理棟 2階東		
㉖	管理棟 3階西		
㉗	管理棟 3階東		
㉘	管理棟 東階段室		
㉙	管理棟 西パイプシャフト		
㉚			

月	日
.	.
.	.

株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037
管理建築士 一級建築士 第 138033 号 雄野 豊

設計
一級建築士 第 311436 号 錦 克剛

整理番号
年 月 日

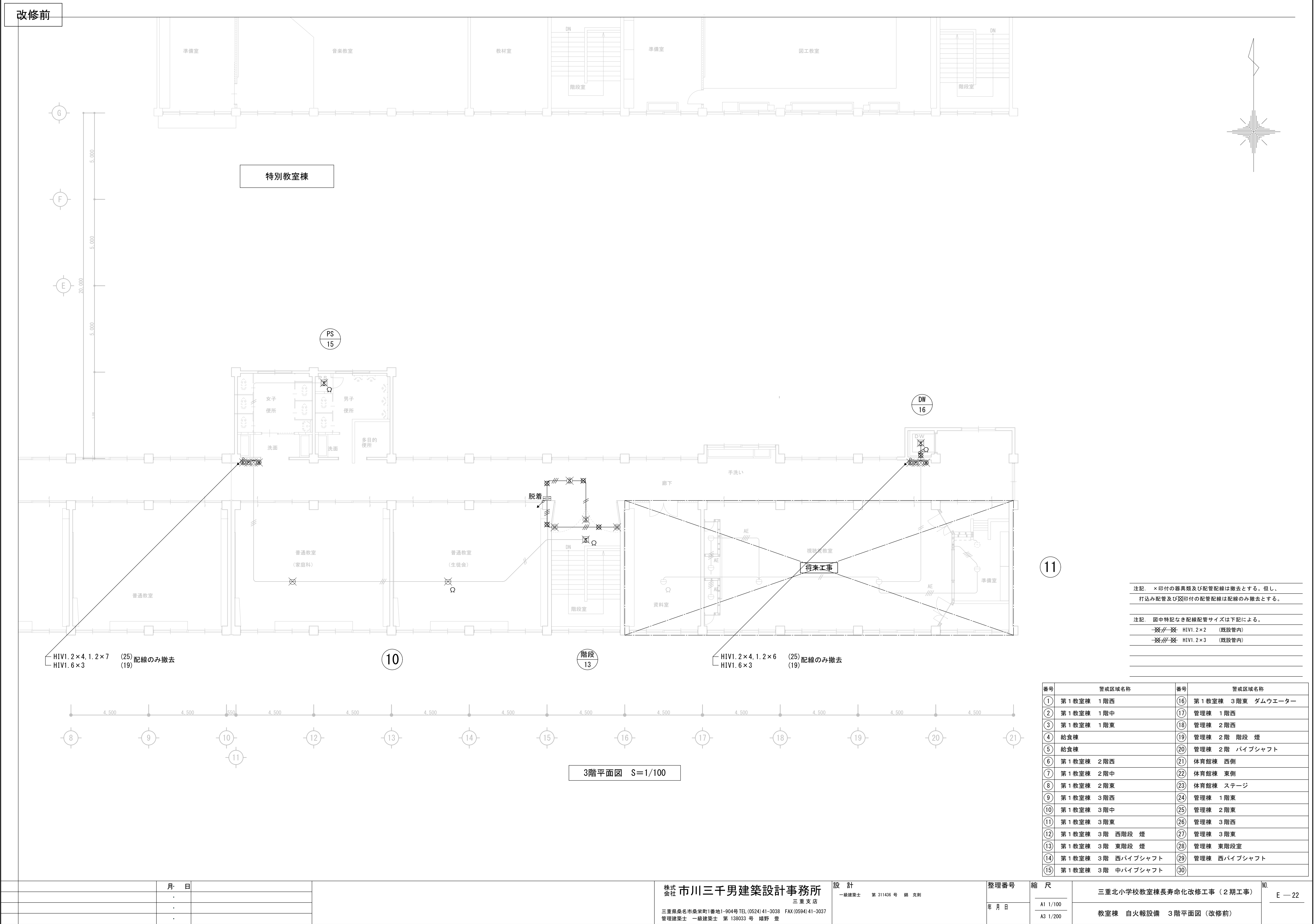
縮尺
A1 1/100
A3 1/200

三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）
教室棟 自火報設備 2階平面図（改修前）

NO.
E — 21

番号	警戒区域名称	番号	警戒区域名称
①	第1教室棟 1階西	⑬	第1教室棟 3階東 ダムウエーター
②	第1教室棟 1階中	⑭	管理棟 1階西
③	第1教室棟 1階東	⑮	管理棟 2階西
④	給食棟	⑯	管理棟 2階 階段 煙
⑤	給食棟	⑰	管理棟 2階 バイブシャフト
⑥	第1教室棟 2階西	⑱	体育館棟 西側
⑦	第1教室棟 2階中	⑲	体育館棟 東側
⑧	第1教室棟 2階東	⑳	体育館棟 ステージ
⑨	第1教室棟 3階西	㉑	管理棟 1階東
⑩	第1教室棟 3階中	㉒	管理棟 2階東
⑪	第1教室棟 3階東	㉓	管理棟 3階西
⑫	第1教室棟 3階 西階段 煙	㉔	管理棟 3階東
⑬	第1教室棟 3階 東階段 煙	㉕	管理棟 東階段室
⑭	第1教室棟 3階 西バイブシャフト	㉖	管理棟 西バイブシャフト
⑮	第1教室棟 3階 中バイブシャフト	㉗	

[illegible]



月: 日

・

・

・

株式会社 市川三千男建築設計事務所
三重 支店
三重県桑名市桑栄町1番地1-904号 TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037
管理建築士 一級建築士 第 138033 号 綿野 豊

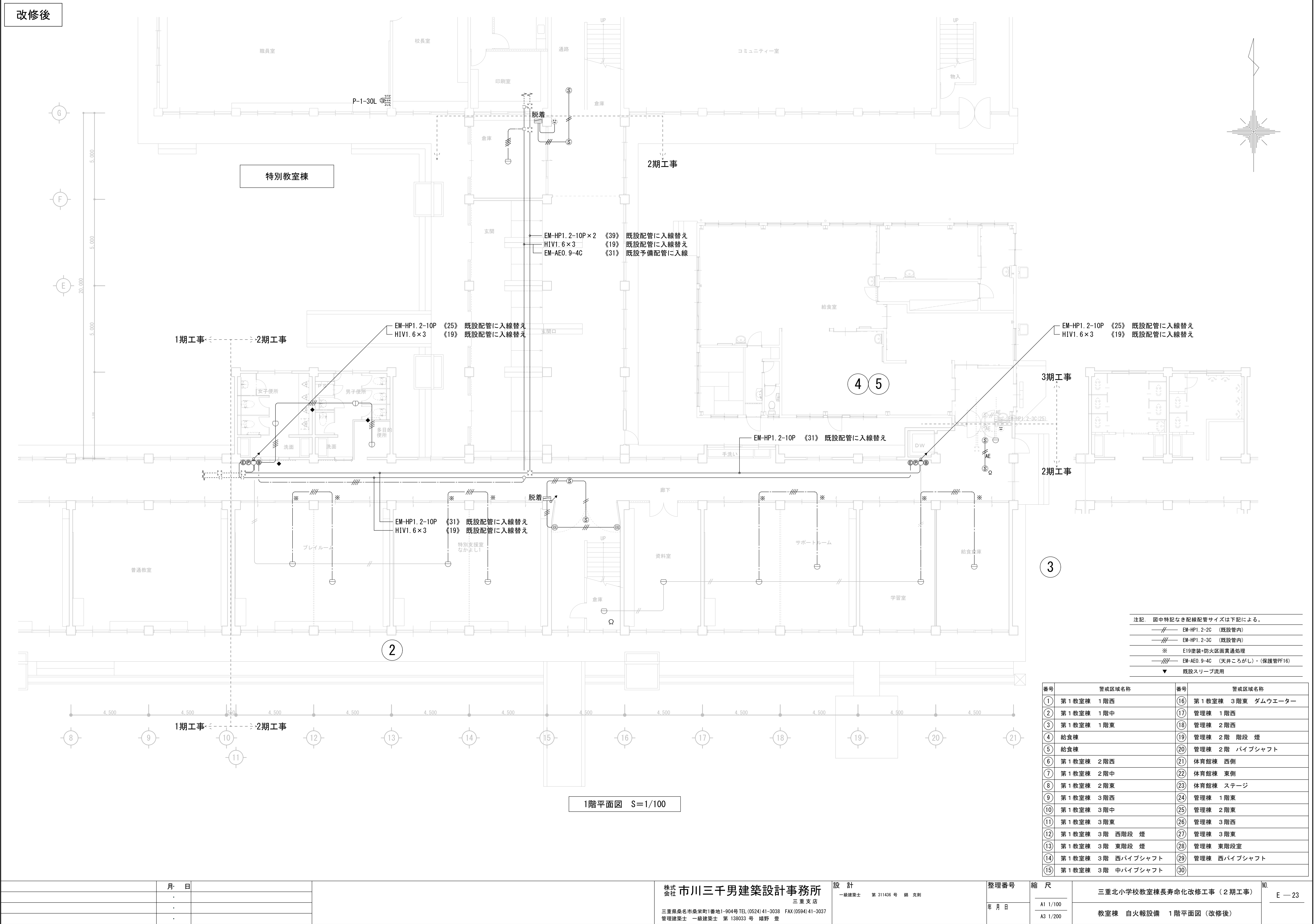
設 計
一級建築士 第 311436 号 綿 克則

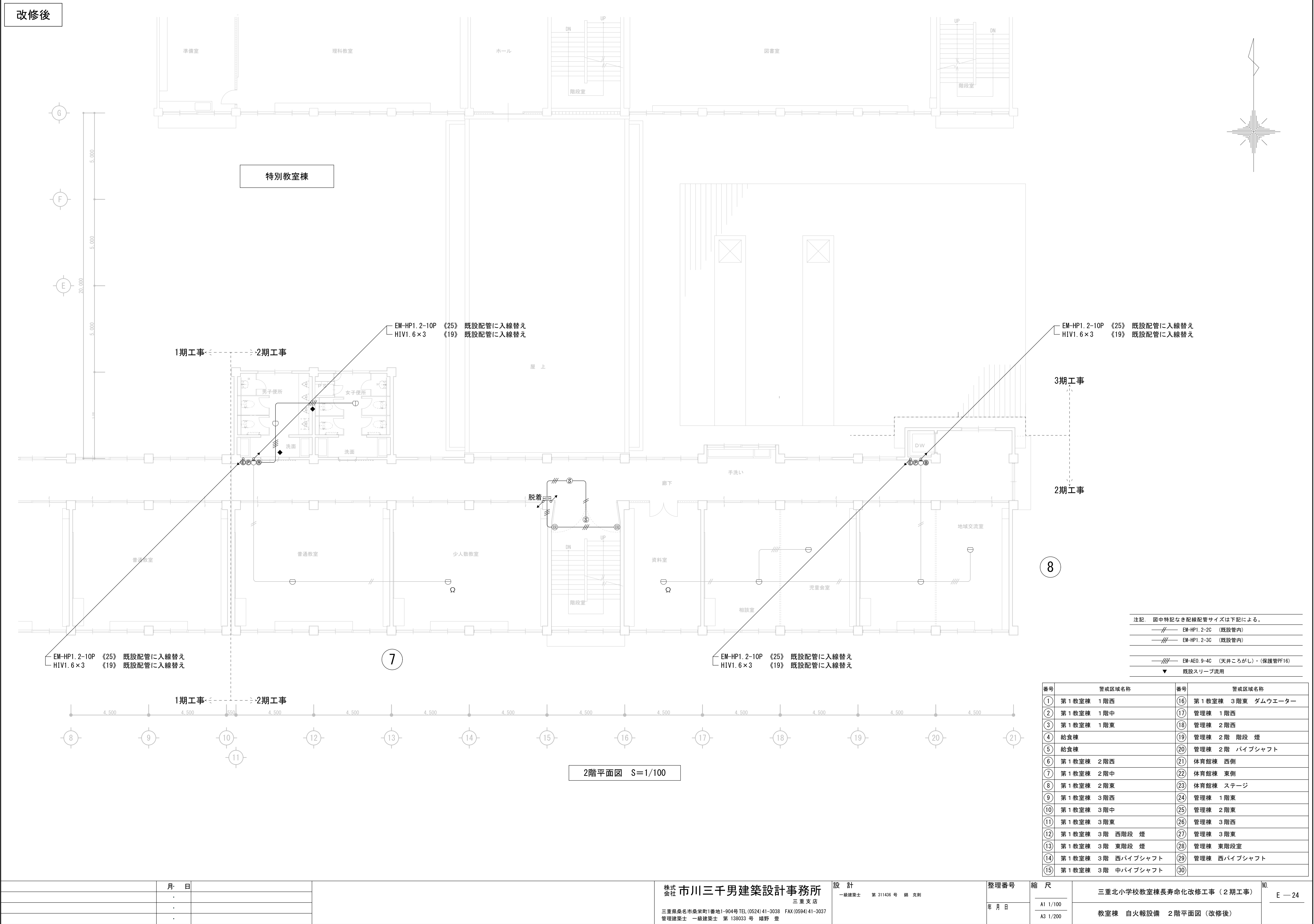
整理番号
年 月 日

縮 尺
A1 1/100
A3 1/200

三重北小学校教室棟長寿命化改修工事 (2期工事)
教室棟 自火報設備 3階平面図 (改修前)

NO.
E — 22





改修後

3階平面図 S=1/100

注記

図中特記なき配線配管サイズは下記による。

EM-HP1. 2-2C (既設管内)

EM-HP1. 2-3C (既設管内)

EM-AEO. 9-4C (天井ころがし)・(保護管PF16)

既設スリーブ流用

番号	警戒区域名称	番号	警戒区域名称
①	第1教室棟 1階西	⑩	第1教室棟 3階中
②	第1教室棟 1階中	⑪	第1教室棟 3階東
③	第1教室棟 1階東	⑫	第1教室棟 3階西階段 煙
④	給食棟	⑬	給食棟
⑤	給食棟	⑭	給食棟
⑥	第1教室棟 2階西	⑮	第1教室棟 3階 中パイプシャフト
⑦	第1教室棟 2階中	⑯	第1教室棟 3階 西パイプシャフト
⑧	第1教室棟 2階東	⑰	第1教室棟 3階 東階段 煙
⑨	第1教室棟 3階西	⑱	第1教室棟 3階 西パイプシャフト
⑩	第1教室棟 3階中	⑲	第1教室棟 3階 東階段室
⑪	第1教室棟 3階東	⑳	第1教室棟 3階 西パイプシャフト
⑫	第1教室棟 3階 西階段 煙	㉑	第1教室棟 3階 中パイプシャフト
⑬	第1教室棟 3階 東階段 煙		
⑭	第1教室棟 3階 西パイプシャフト		
⑮	第1教室棟 3階 中パイプシャフト		

株式会社 市川三千男建築設計事務所

三重支店

三重県桑名市桑栄町1番地1-904号TEL (0524) 41-3038 FAX (0594) 41-3037

管理建築士 一級建築士 第 138033 号 雄野 豊

設計

一級建築士 第 311436 号 錦 克剛

整理番号

縮尺

三重北小学校教室棟長寿命化改修工事 (2期工事)

教室棟 自火報設備 3階平面図 (改修後)

NO. E — 25

▼ 既設スリーブ流用

尺	三重北小学校教室棟長寿命化改修工事（2期工事）	NO.
A1 1/100	教室棟 自火報設備 3階平面図（改修後）	E — 25
A3 1/200		